

富士見市健康に関するアンケート調査 調査結果報告書

令和8年3月

富士見市

目次

第1章 調査の概要.....	1
第1章 調査の概要.....	3
1 調査の目的.....	3
2 調査対象.....	3
3 調査期間.....	3
4 調査方法.....	3
5 回収状況.....	3
6 調査結果の表示方法.....	4
第2章 調査結果.....	5
第2章 調査結果.....	7
I 成人調査.....	7
1 健康状態や健康への考え方について.....	7
2 健康管理について.....	16
3 普段の食生活について.....	43
4 食育について.....	61
5 歯と口の健康について.....	73
6 運動の様子について.....	83
7 休養やこころの健康について.....	96
8 たばことアルコールについて.....	115
9 地域での活動への取組について.....	124
10 回答者属性.....	131
II 小学生調査.....	135
1 健康状態や健康への考え方について.....	135
2 普段の食生活について.....	141
3 食育について.....	152
4 歯と口の健康について.....	158
5 運動の様子について.....	159
6 休養やこころの健康について.....	162
7 たばことお酒について.....	170
8 回答者属性.....	174

Ⅲ 中学生調査.....	175
1 あなたの健康状態や健康への考え方について.....	175
2 普段の食生活について.....	180
3 食育について.....	191
4 歯と口の健康について.....	198
5 運動の様子について.....	200
6 休養やこころの健康について.....	204
7 たばことアルコールについて.....	210
8 回答者属性.....	214
Ⅳ 高校生（相当）調査.....	216
1 健康状態や健康への考え方について.....	216
2 普段の食生活について.....	221
3 食育について.....	230
4 歯と口の健康について.....	236
5 運動の様子について.....	238
6 休養やこころの健康について.....	242
7 たばことアルコールについて.....	247
8 回答者属性.....	251
Ⅴ 幼児保護者調査.....	253
1 お子さんの食生活について.....	253
2 食育について.....	267
3 お子さんの日常生活について.....	272
4 妊娠中の生活や現在のこころの様子について.....	278
5 保護者の方やお子さんについて.....	281
Ⅵ 総括.....	286
第3章 調査票.....	287
第3章 調査票.....	289
1 成人調査.....	289
2 小学生調査.....	298
3 中学生調査.....	303
4 高校生（相当）調査.....	308
5 幼児保護者調査.....	314

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1 調査の目的

「いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ」（富士見市健康増進計画・食育推進計画、富士見市歯科口腔保健推進計画）を策定し、市民の皆様の健康づくりを支援してきました。

このたび、現行計画に自殺対策の内容を含めるなどの見直しを行うための基礎資料とするため、アンケート調査を実施しました。

2 調査対象

小学生調査：富士見市内の小学5年生を対象

中学生調査：富士見市内の中学2年生を対象

高校生（相当）調査：16～17歳の方を対象に無作為抽出

保護者調査：5歳児の保護者を対象に無作為抽出

成人調査：市内在住の18歳以上の方を対象に無作為抽出

3 調査期間

令和7年4月21日～令和7年5月30日

4 調査方法

小学生調査：担任を通じて配布・回収

中学生調査：担任を通じて配布・回収

高校生（相当）調査：郵送による配布・回収及びWEBによる回答

保護者調査：郵送による配布・回収及びWEBによる回答

成人調査：郵送による配布・回収及びWEBによる回答

5 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率
小学生調査	302件	288件	95.4%
中学生調査	214件	192件	89.7%
高校生（相当）調査	200通	62件	31.0%
保護者調査	399通	241件	60.4%
成人調査	1,597通	708件	44.3%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・クロス集計については、5%以内の差であれば「大きな差はみられません」と表記しています。なお、5%とは本調査における信頼区間を95%とした場合の誤差範囲を示しています。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

・本報告書において、各計画書の数値目標となっている設問には、本調査の対象年齢に合わせた集計結果を記載しました。また、特定の年代等が数値目標となっている設問についても、その目標に掲げられている対象に合わせた集計結果を記載すると共に、下のマークを記載し、各計画の数値目標であることを示しました。

★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ

●：第2期富士見市自殺対策計画

（参考）◆：第6次基本構想・第1期基本計画

第2章 調査結果

第2章 調査結果

I 成人調査

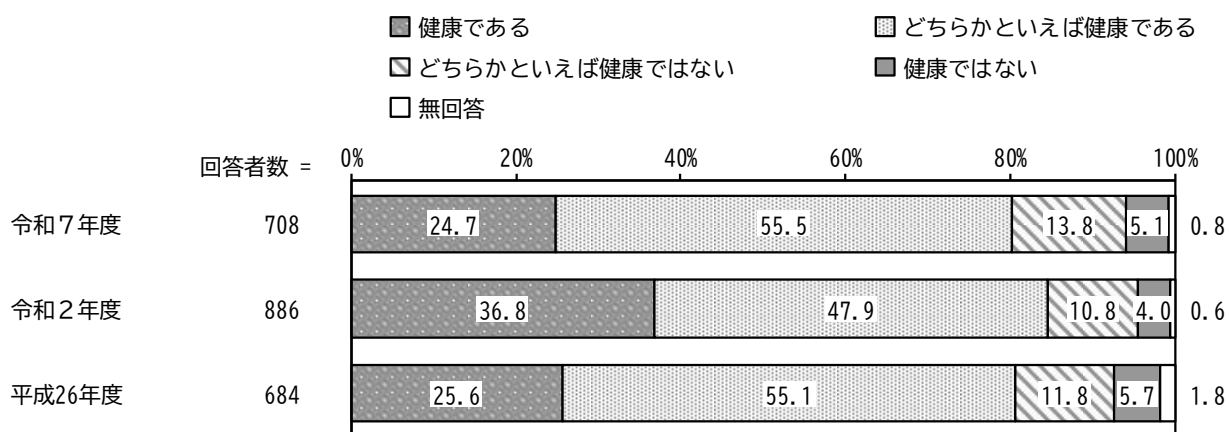
1 健康状態や健康への考え方について

(1) 普段の健康状態 ◆

問1 あなたは、自分の普段の健康状態についてどう思いますか。(○は1つだけ)

「健康である」「どちらかといえば健康である」を合わせた“健康である”の割合が80.2%、「どちらかといえば健康ではない」「健康ではない」を合わせた“健康ではない”の割合が18.9%となっています。

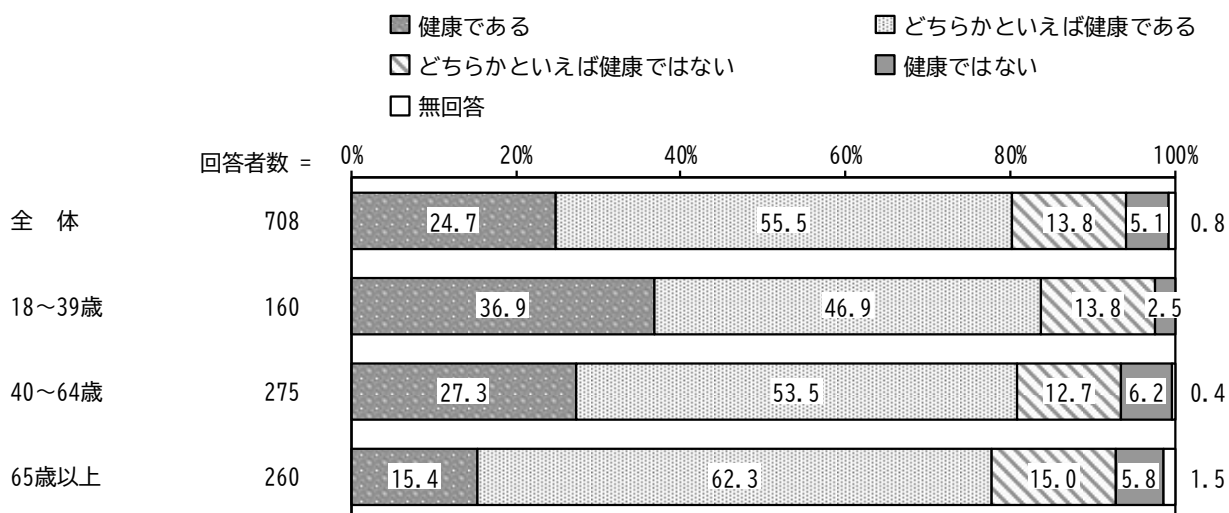
令和2年度と比較すると、「どちらかといえば健康である」の割合が増加しています。一方、「健康である」の割合が減少しています。



◆：第6次基本構想・第1期基本計画の数値目標に合わせた集計

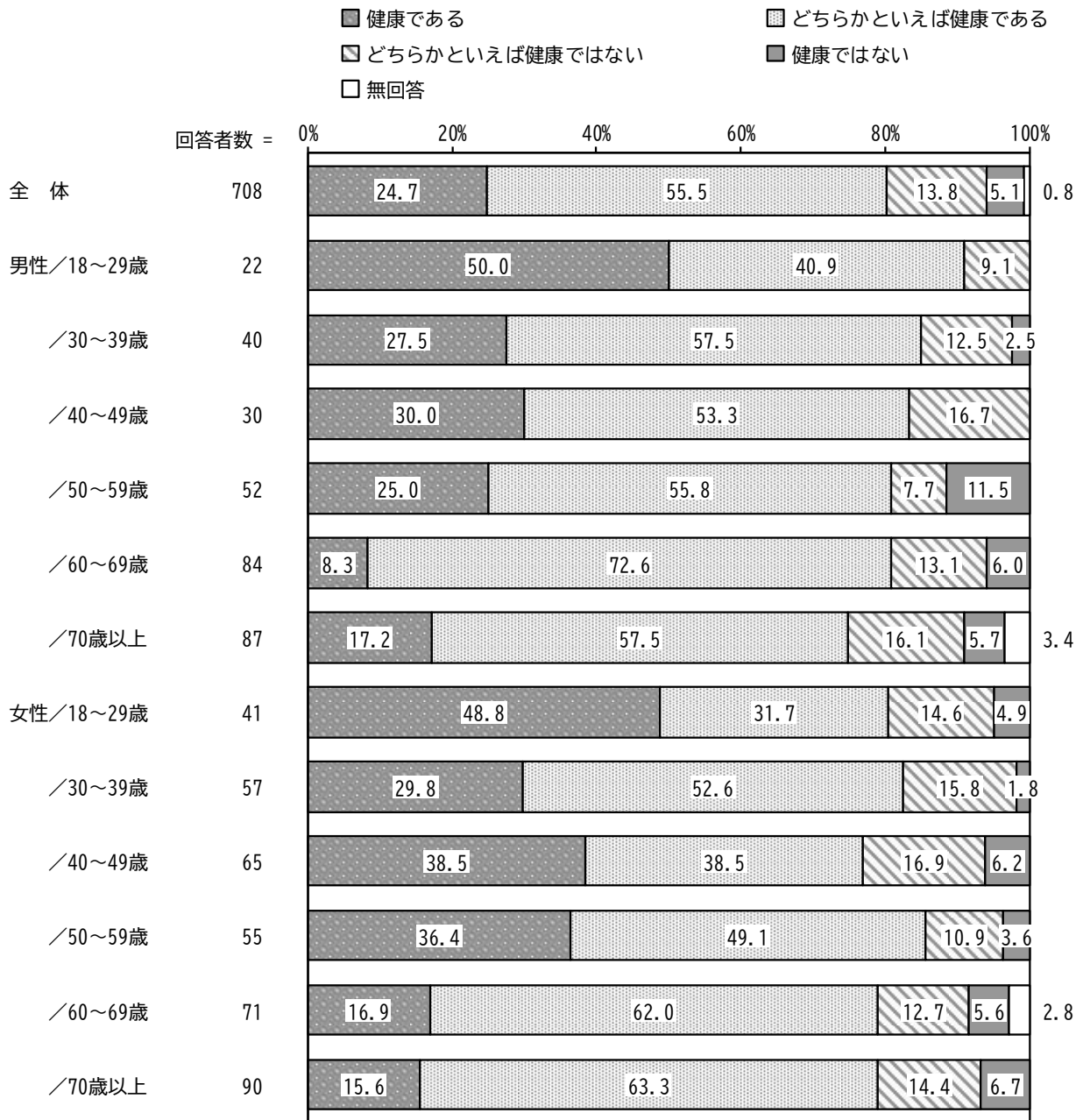
【年齢別】

年齢別にみると、“健康である”の割合が年齢が低いほど高くなる傾向にあります。



【性年齢別】

性年齢別にみると、“健康である”の割合が男性 70 歳以上で低く、“健康ではない”の割合が男性 18～29 歳で低くなっています。

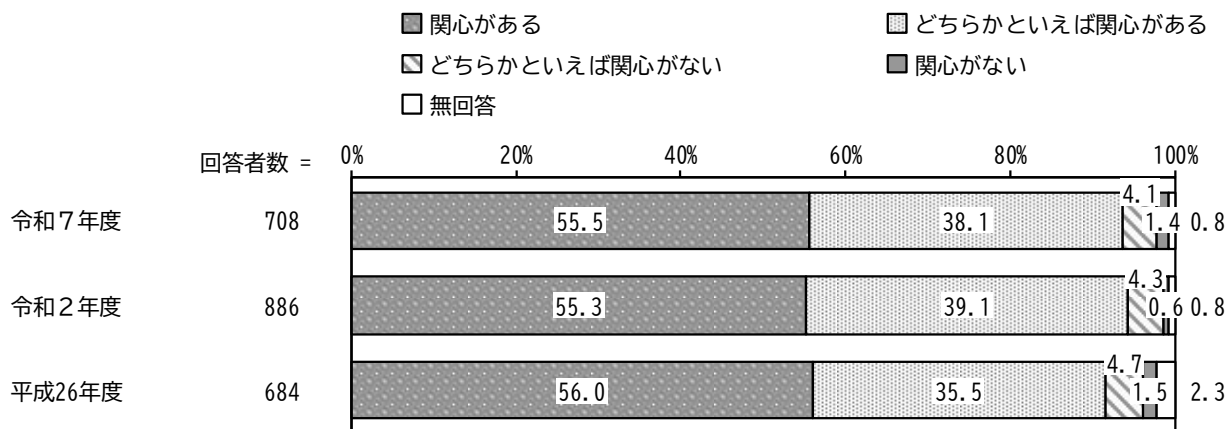


(2) 自分の健康への関心度

問2 あなたは、自分の健康に関心がありますか。(○は1つだけ)

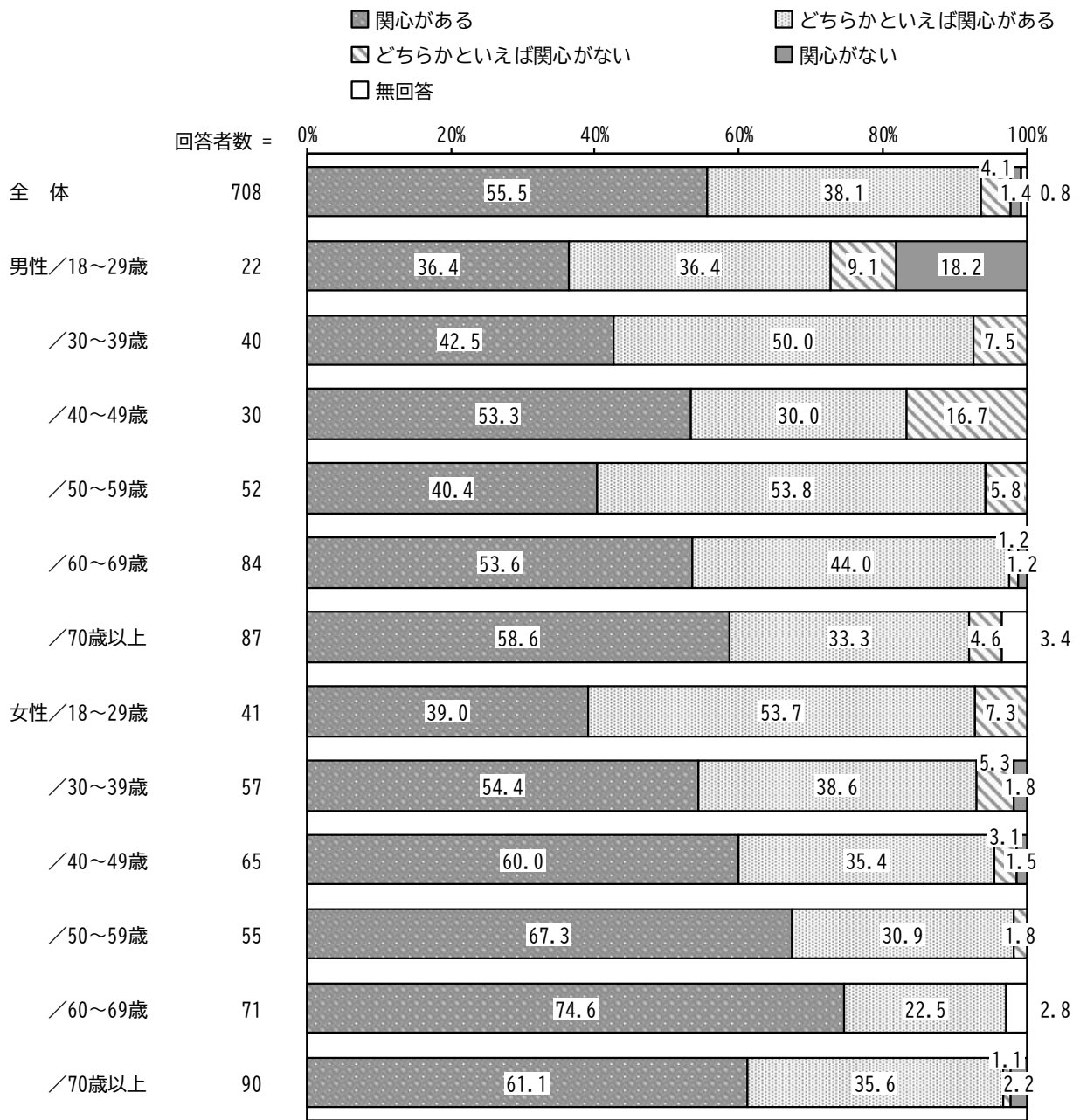
「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた“関心がある”の割合が93.6%、「どちらかといえば関心がない」「関心がない」を合わせた“関心がない”の割合が5.5%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【性年齢別】

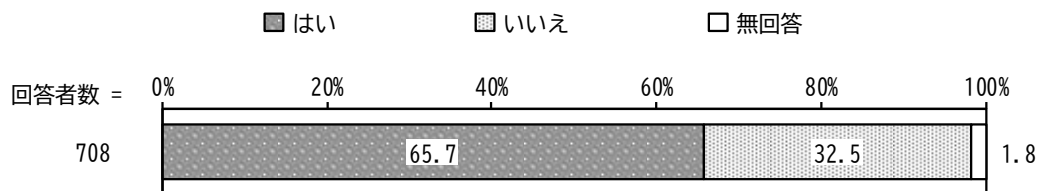
性年齢別にみると、“関心がない”の割合が男性18～29歳で高くなっています。



(3) 健康づくりへの取り組みの有無

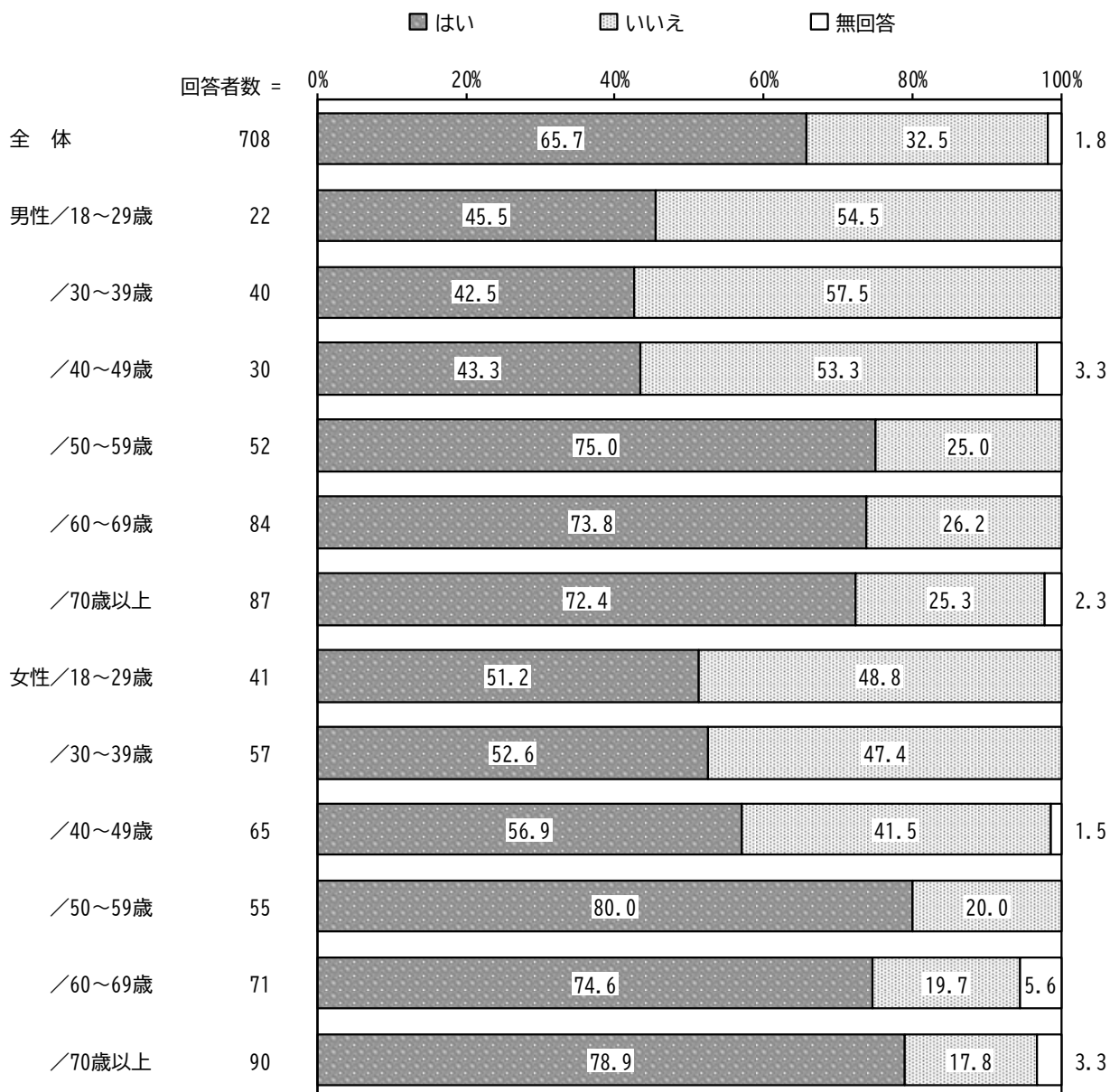
問3 あなたは、日頃から健康づくり（健診・食事・運動など）に取り組んでいますか。
 (○は1つだけ)

「はい」の割合が65.7%、「いいえ」の割合が32.5%となっています。



【性年齢別】

性年齢別にみると、「いいえ」の割合が男性18～29歳、男性30～39歳、男性40～49歳で高くなっています。



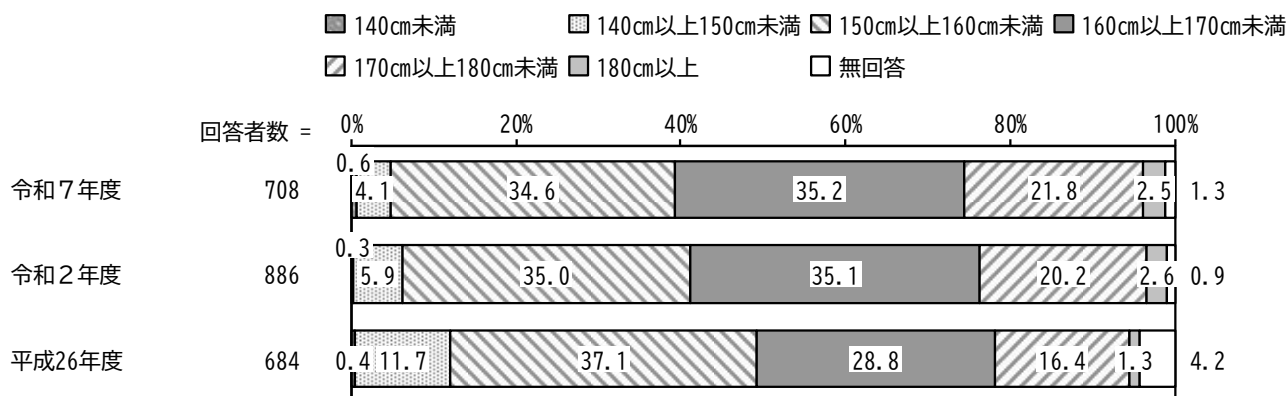
(4) 身長・体重等 ★

問4 あなたの身長と体重を教えてください。(整数でお答えください)

■身長

「160cm 以上 170cm 未満」の割合が 35.2%と最も高く、次いで「150cm 以上 160cm 未満」の割合が 34.6%、「170cm 以上 180cm 未満」の割合が 21.8%となっています。

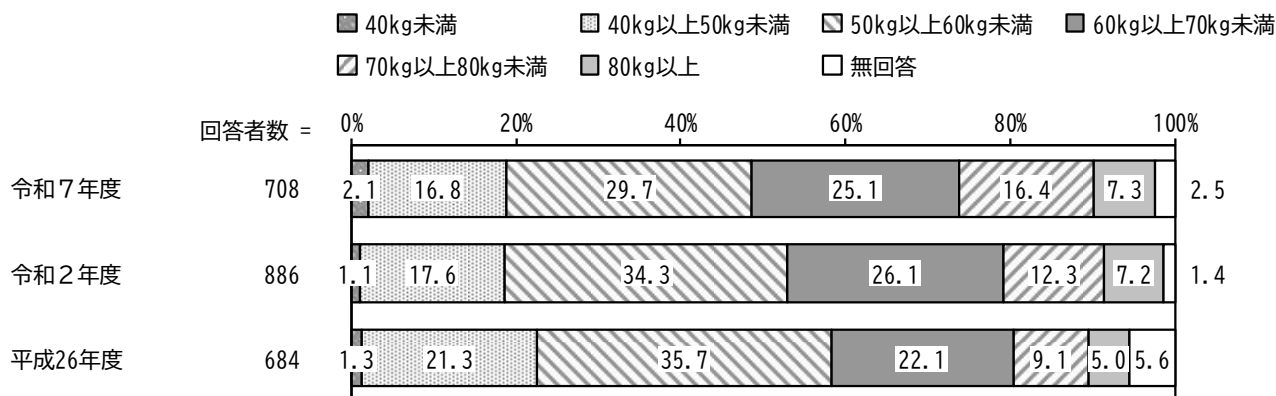
経年でみると、平成 26 年度以降「160cm 以上 170cm 未満」の割合が増加しています。一方、「140cm 以上 150cm 未満」の割合が減少しています。



■体重

「50kg 以上 60kg 未満」の割合が 29.7%と最も高く、次いで「60kg 以上 70kg 未満」の割合が 25.1%、「40kg 以上 50kg 未満」の割合が 16.8%となっています。

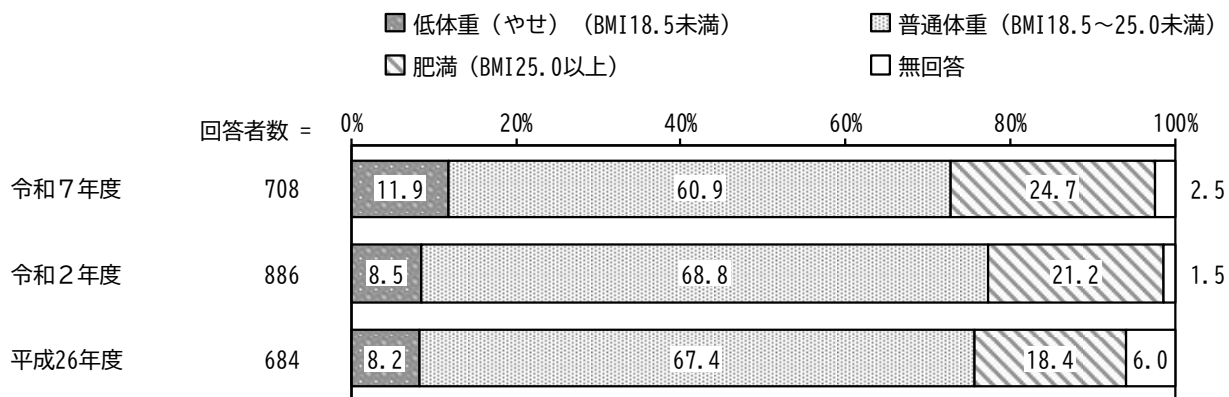
経年でみると、平成 26 年度以降「70kg 以上 80kg 未満」の割合が増加しています。



■BMI

「低体重（やせ）（BMI18.5未満）」の割合が 11.9%、「普通体重（BMI18.5～25.0未満）」の割合が 60.9%、「肥満（BMI25.0以上）」の割合が 24.7%となっています。

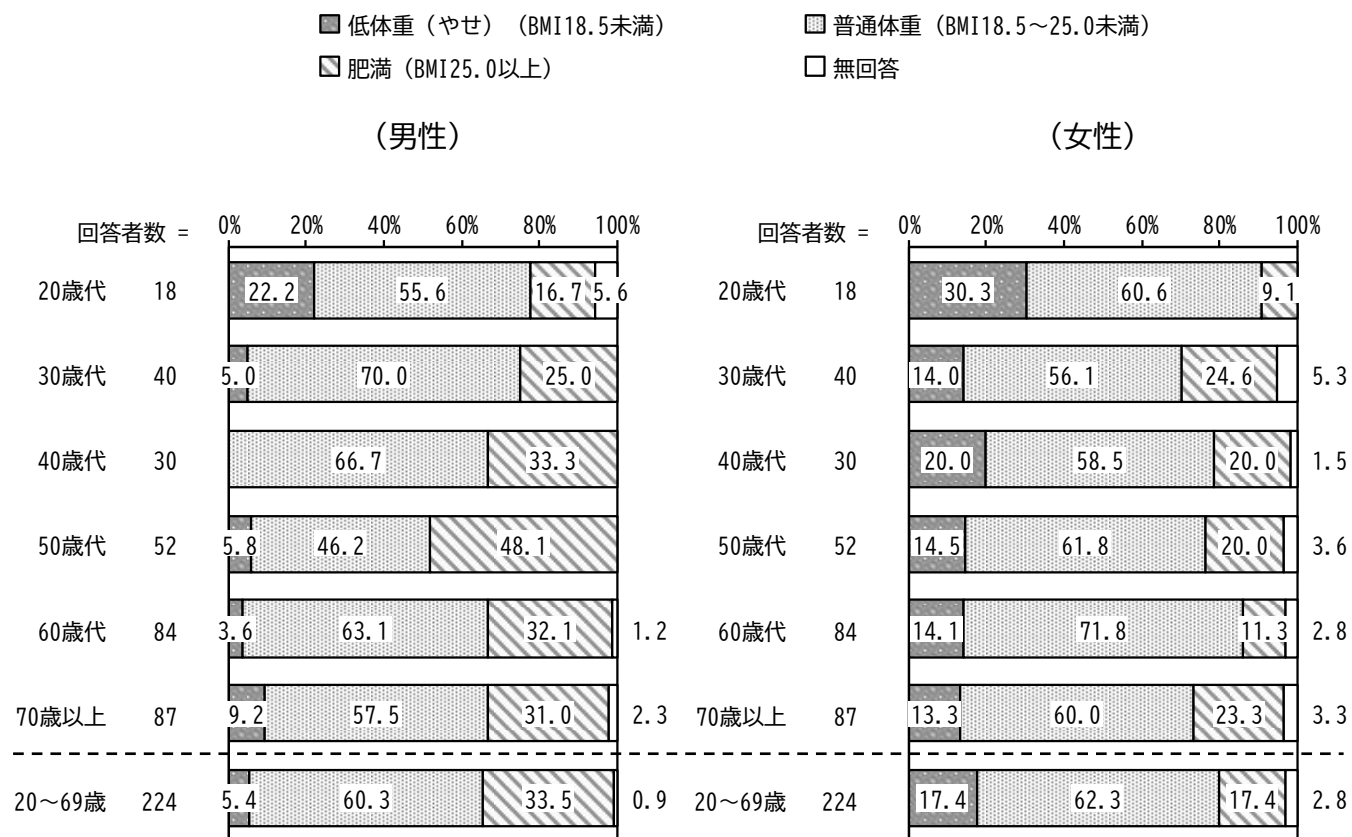
経年でみると、平成 26 年度以降「肥満（BMI25.0 以上）」の割合が増加しています。一方、「普通体重（BMI18.5～25.0未満）」の割合に減少傾向がみられます。



■適正体重

【性年齢別】

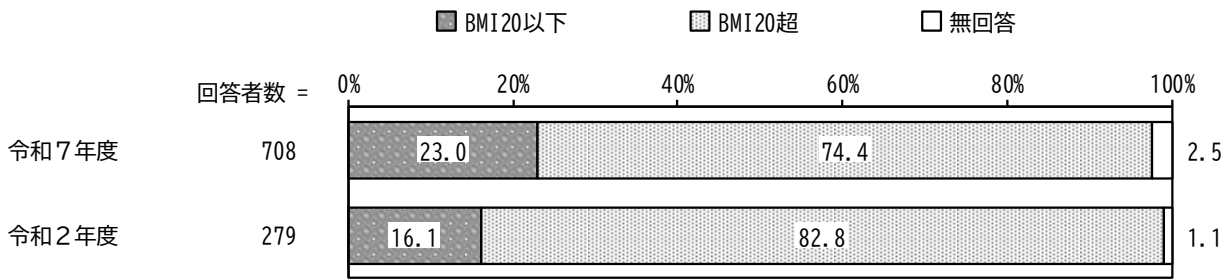
性年齢別にみると、「肥満（BMI25.0 以上）」の割合が男性 50 歳代で高く、「低体重（やせ）（BMI18.5 未満）」の割合が女性 20 歳代で高くなっています。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

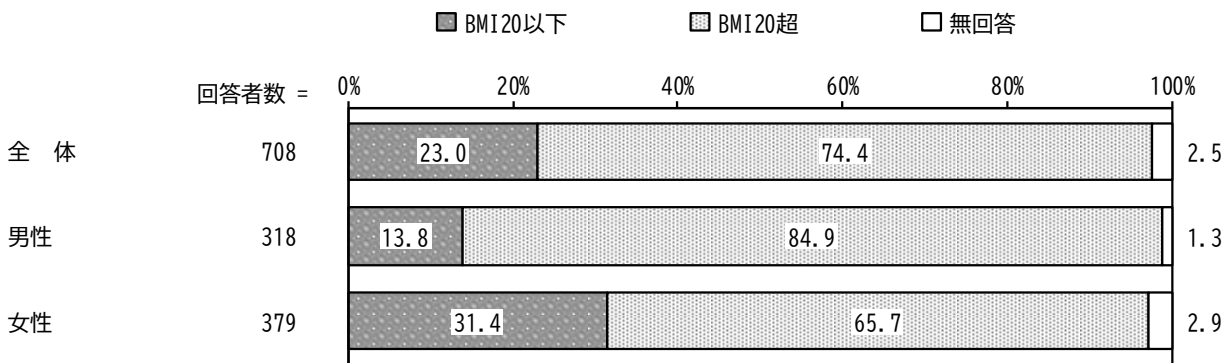
BMI（65歳以上）

「BMI20以下」の割合が23.0%、「BMI20超」の割合が74.4%となっています。
令和2年度と比較すると、「BMI20超」の割合が減少しています。



【性別】

性別にみると、「BMI20超」の割合が男性で高く、「BMI20以下」の割合が女性で高くなっています。



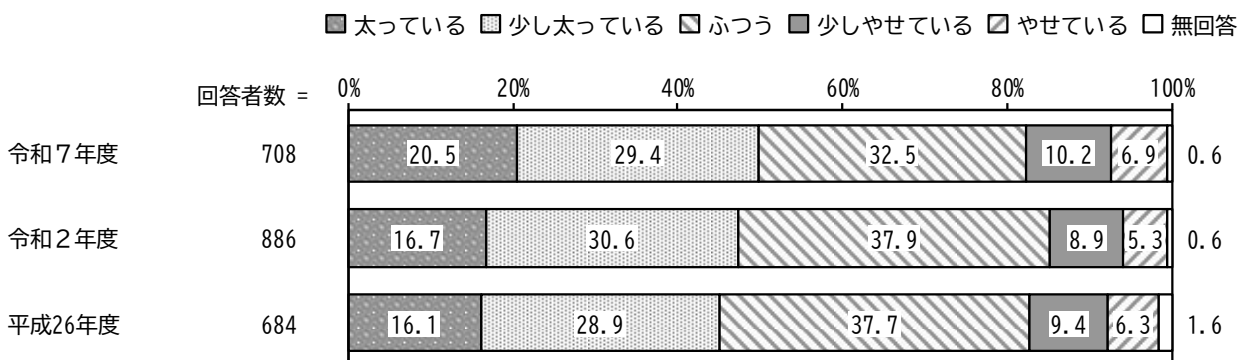
★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

(5) 自分の体型についての認識

問5 あなたは、自分の体型についてどう思われますか。(○は1つだけ)

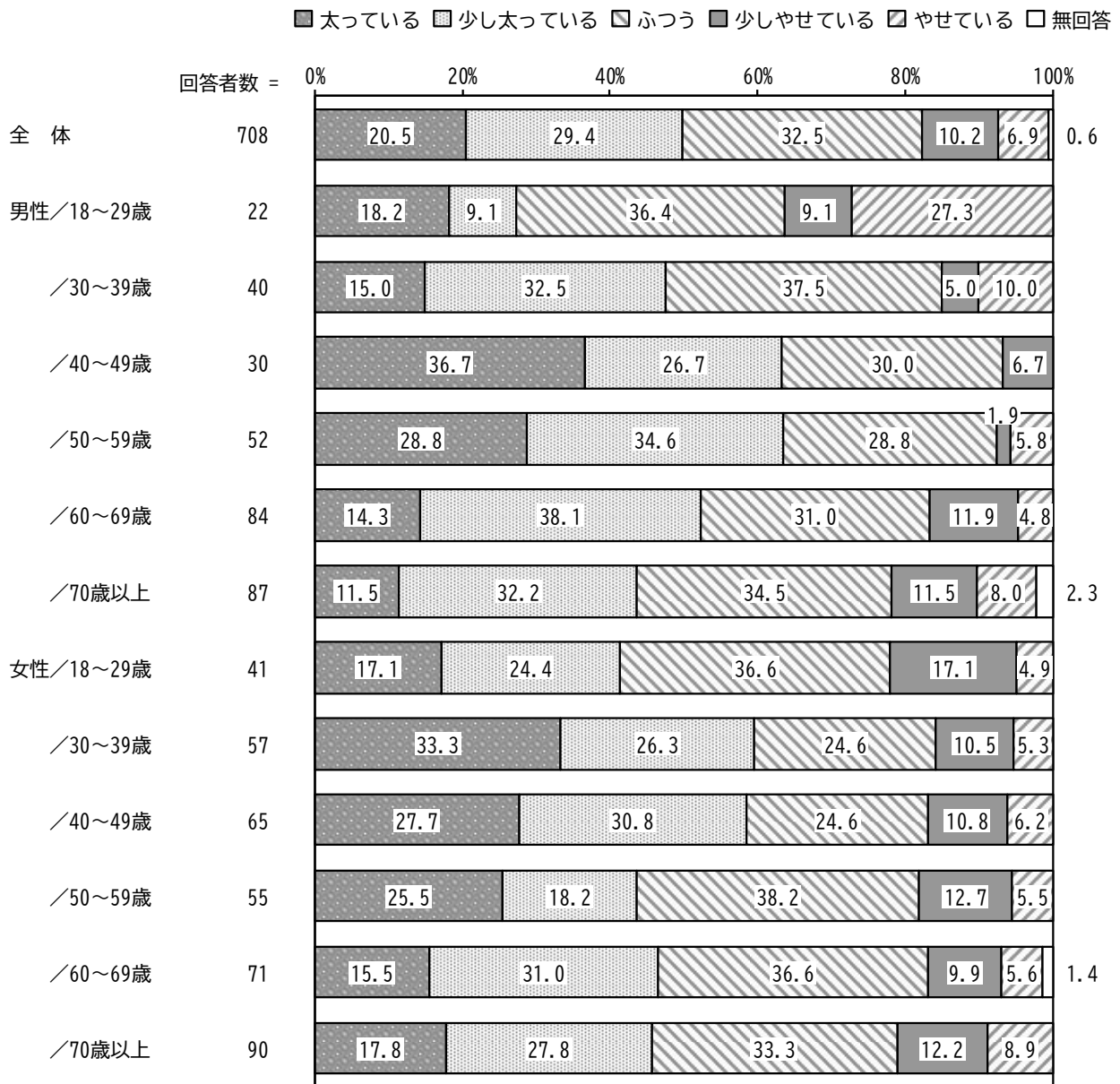
「太っている」「少し太っている」を合わせた“太っている”の割合が49.9%、「少しやせている」「やせている」を合わせた“やせている”の割合が17.1%となっています。

令和2年度と比較すると、「ふつう」の割合が減少しています。



【性年齢別】

性年齢別にみると、“太っている”の割合が男性40～49歳、男性50～59歳で高く、“やせている”の割合が男性18～29歳で高くなっています。



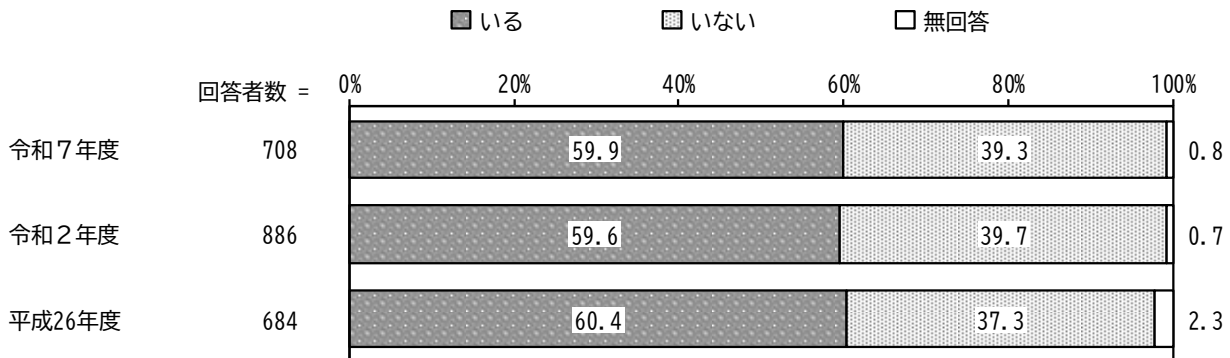
2 健康管理について

(1) かかりつけ医や歯科医の有無 ★

問6 現在、あなたには、かかりつけの医師や歯科医師がいますか。
(ア) (イ) それぞれに1つずつ○)

(ア) かかりつけの医師 ◆

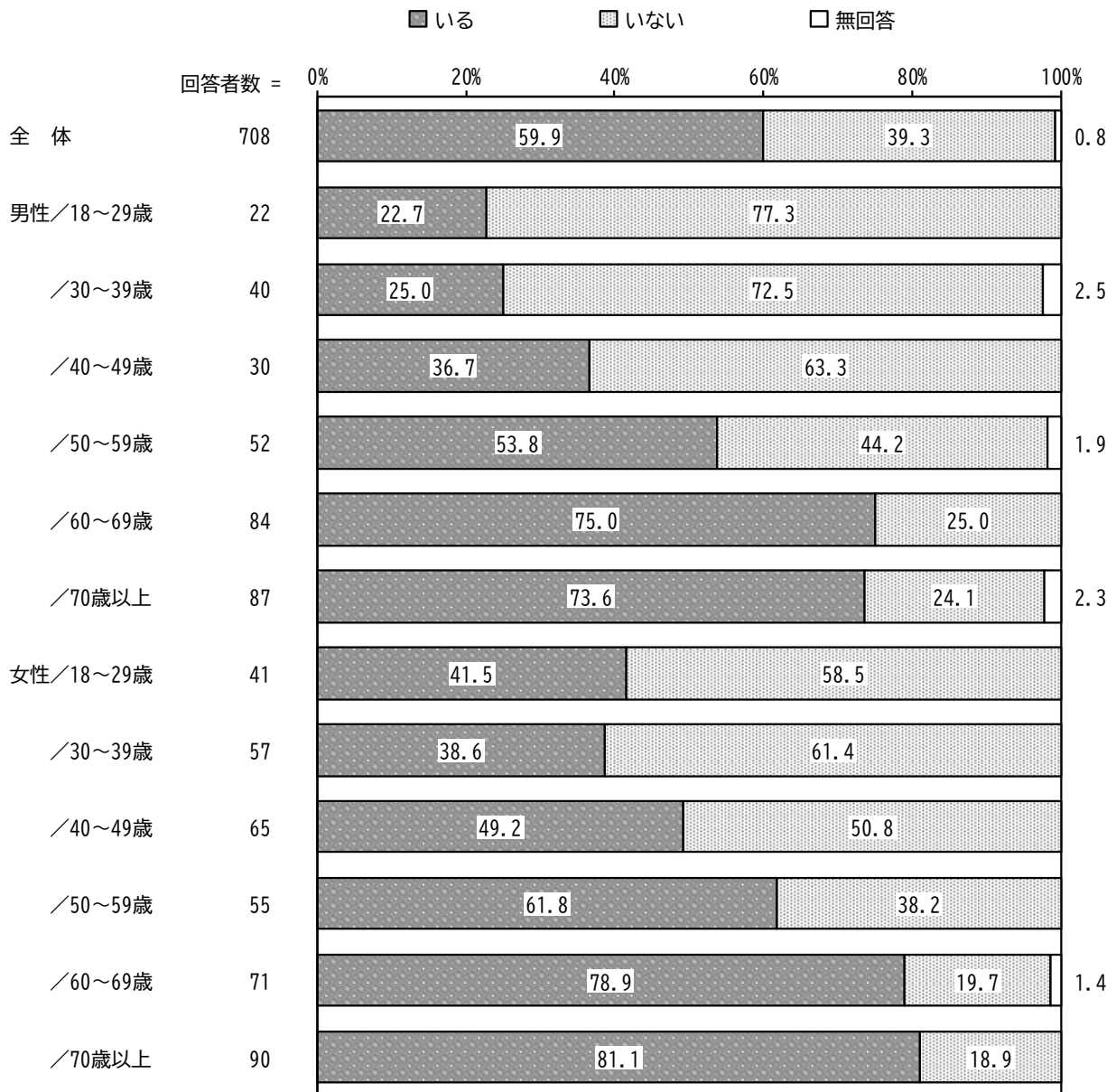
「いる」の割合が59.9%、「いない」の割合が39.3%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計
◆：第6次基本構想・第1期基本計画の数値目標に合わせた集計

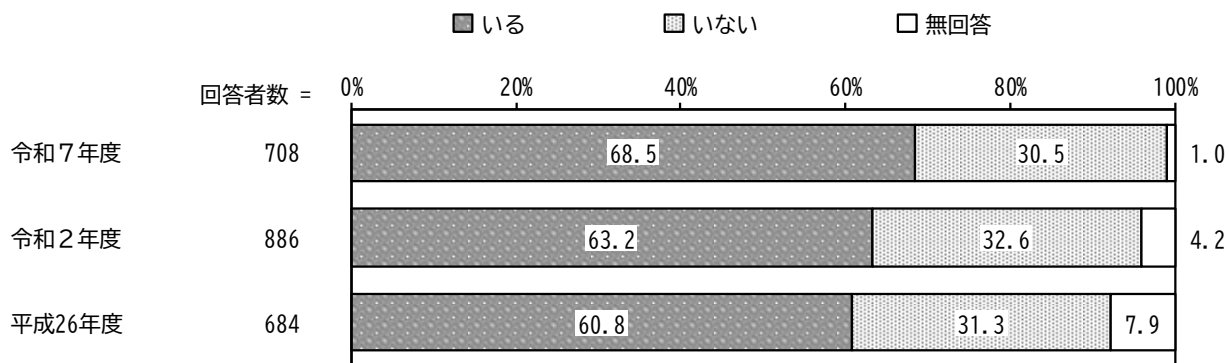
【性年齢別】

性年齢別にみると、「いない」の割合が男性18～29歳で高くなっています。



(イ) かかりつけの歯科医師

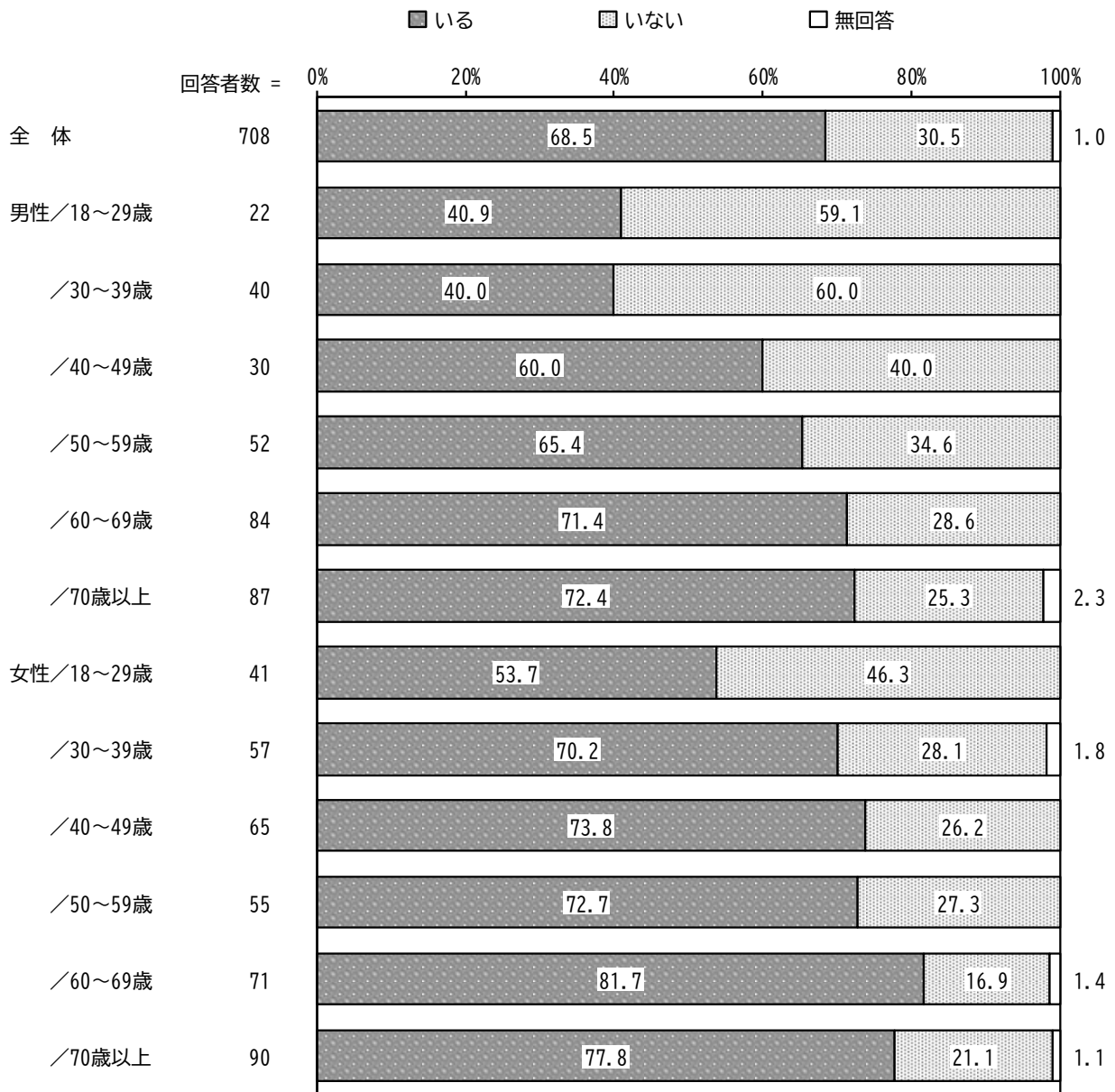
「いる」の割合が68.5%、「いない」の割合が30.5%となっています。
経年でみると、平成26年度以降「いる」の割合が増加しています。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

【性年齢別】

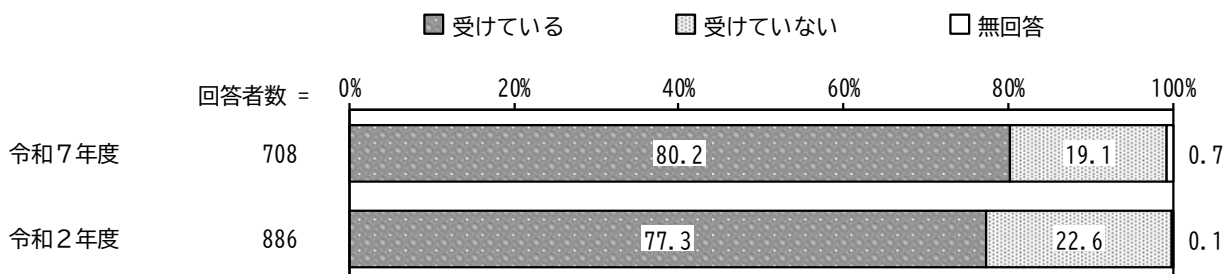
性年齢別にみると、「いない」の割合が男性 18～29 歳、男性 30～39 歳で高くなっています。



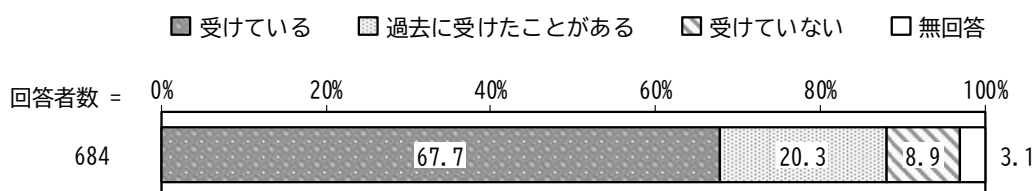
(2) 昨年度のがん検診以外の健康診断の受診の有無

問7 あなたは、昨年度（令和6年4月～令和7年3月）、がん検診以外の健康診断（血液検査・尿検査・血圧測定・身体計測など）を受けていますか。（○は1つだけ）

「受けている」の割合が80.2%、「受けていない」の割合が19.1%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

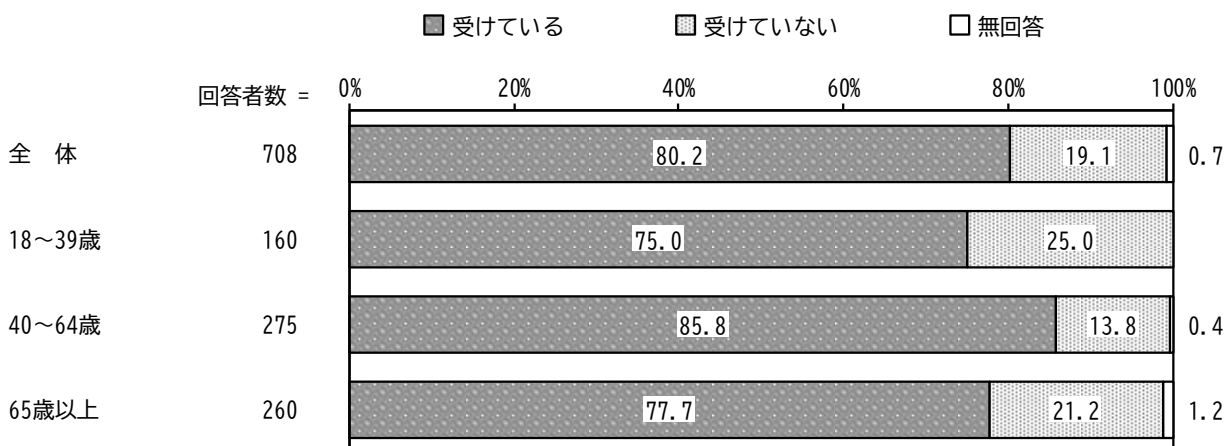


【参考 平成26年度】



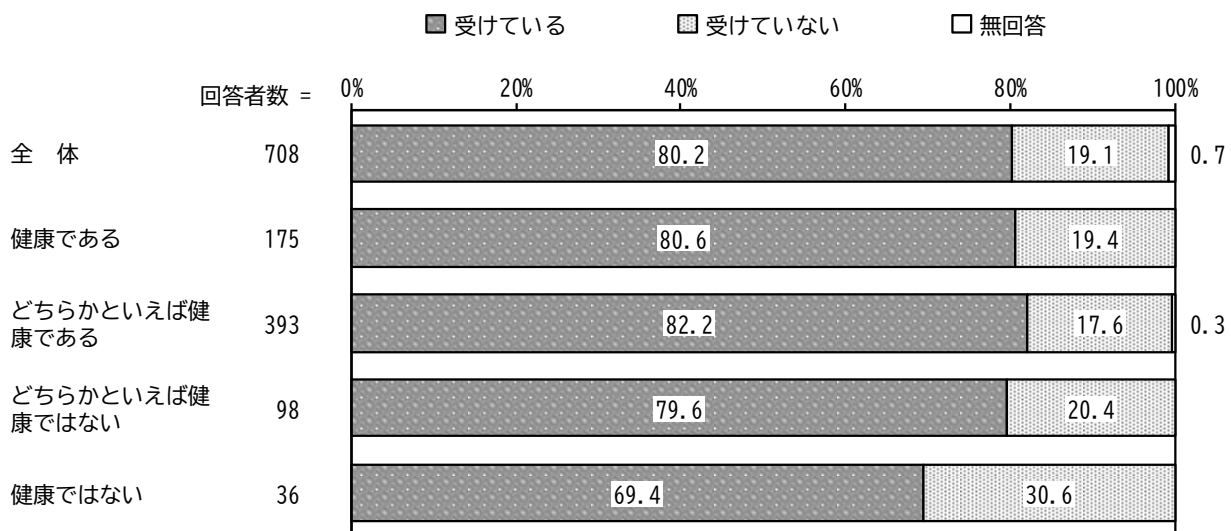
【年齢別】

年齢別にみると、「受けていない」の割合が18～39歳で高くなっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、「受けていない」の割合が『健康ではない』で高くなっています。



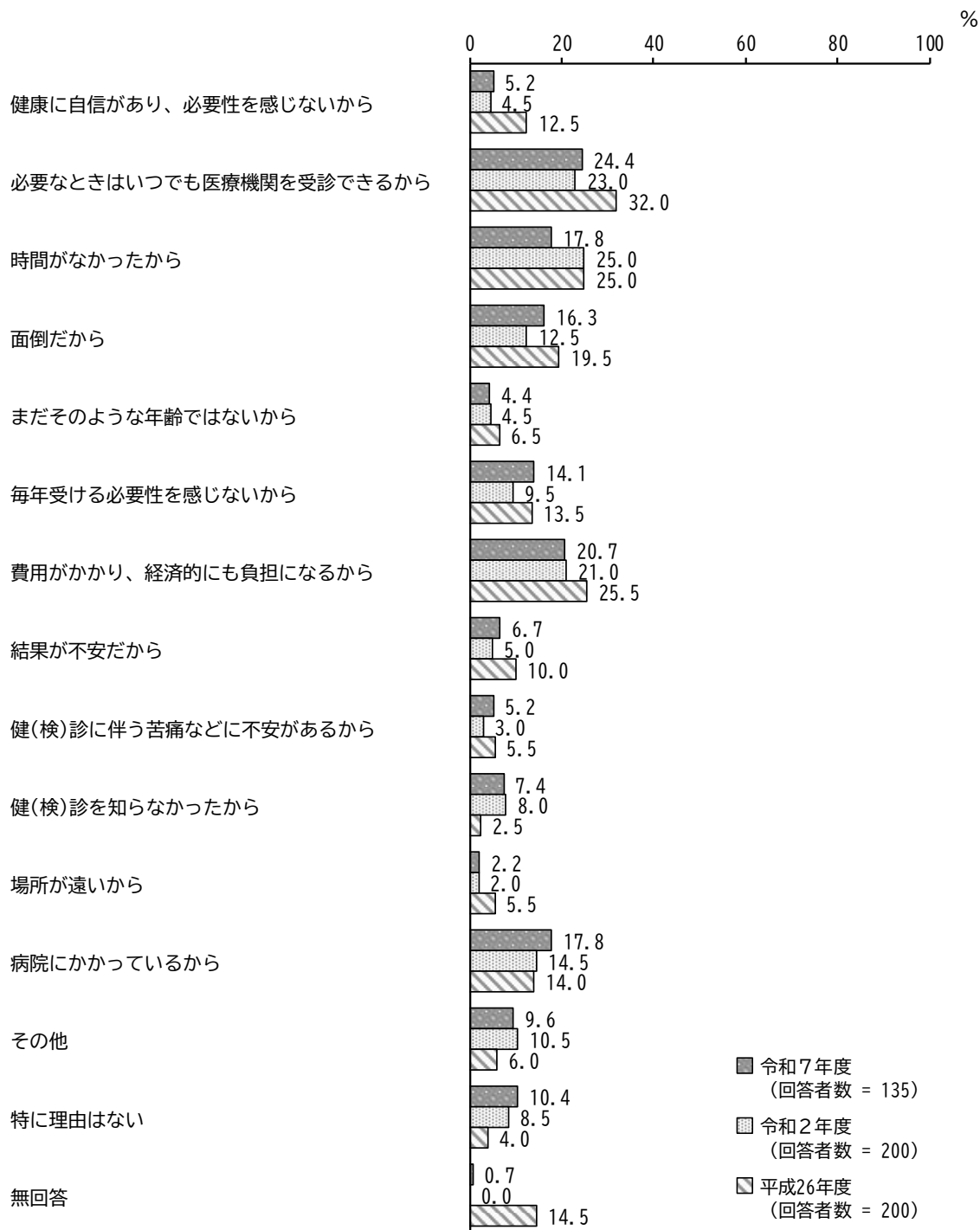
(3) 健康診断を受けていない理由

問7で「2. 受けていない」と答えた方にうかがいます。

問7-1 受けていない理由をお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

「必要なときはいつでも医療機関を受診できるから」の割合が24.4%と最も高く、次いで「費用がかかり、経済的にも負担になるから」の割合が20.7%、「時間がなかったから」、「病院にかかっているから」の割合が17.8%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「健康に自信があり、必要性を感じないから」の割合に減少傾向がみられます。

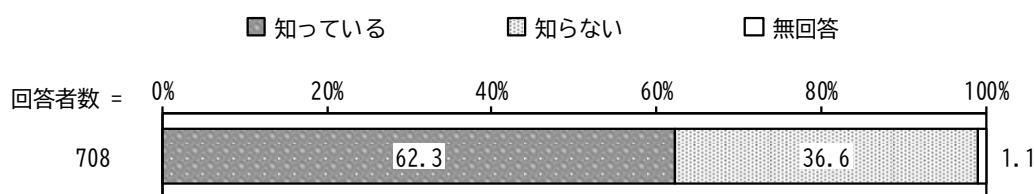


※令和2年度、平成26年度では、「まだそのような年齢ではないから」が「まだそういう年齢ではないから」となっていました。

(4) 自分の適正体重の認知状況

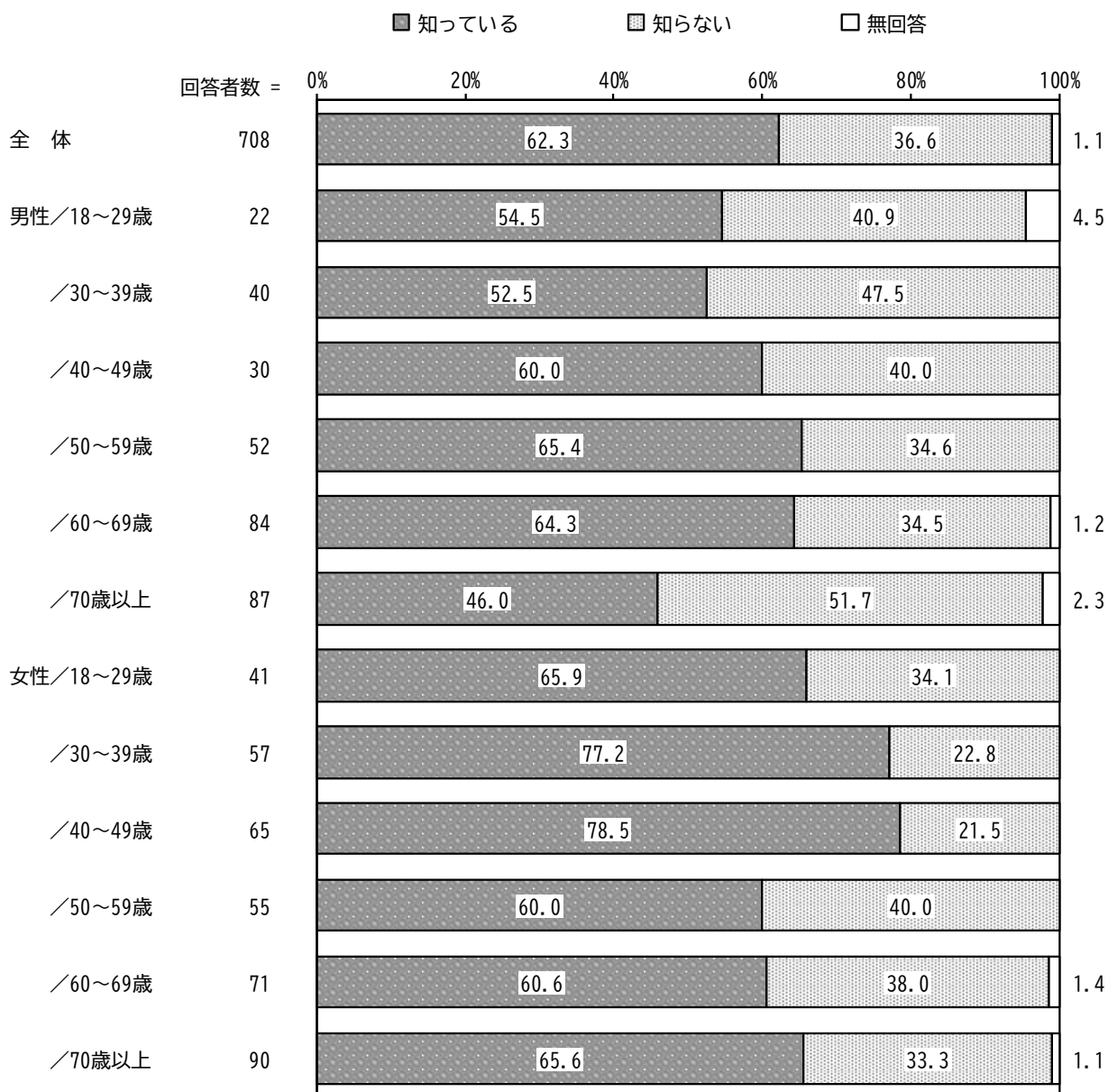
問8 あなたは、自身の適正体重を知っていますか。(○は1つだけ)

「知っている」の割合が62.3%、「知らない」の割合が36.6%となっています。



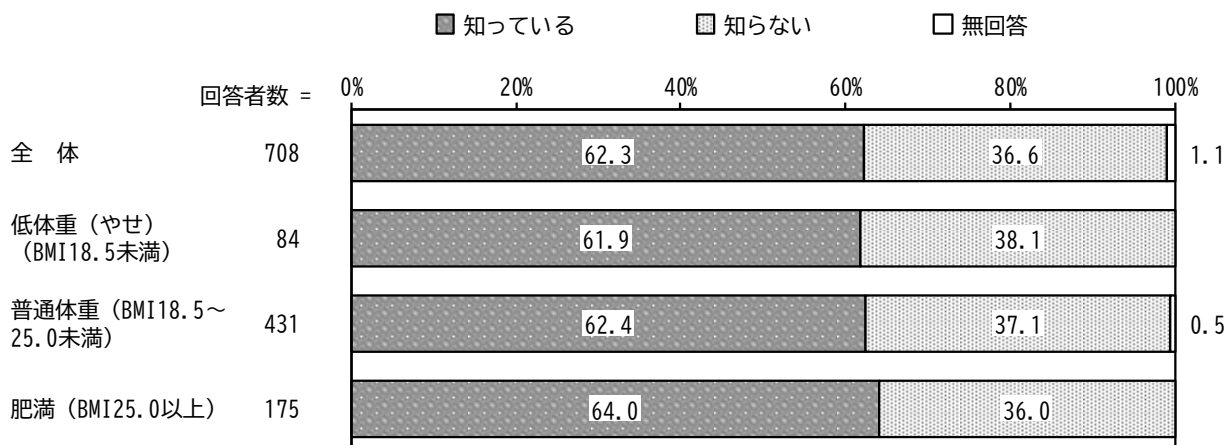
【性年齢別】

性年齢別にみると、「知っている」の割合が女性30～39歳、女性40～49歳で高くなっています。



【BMI別】

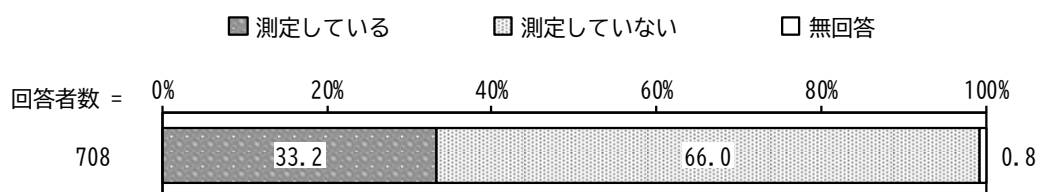
BMI別にみると、大きな差はみられません。



(5) 定期的な家庭血圧の測定の有無

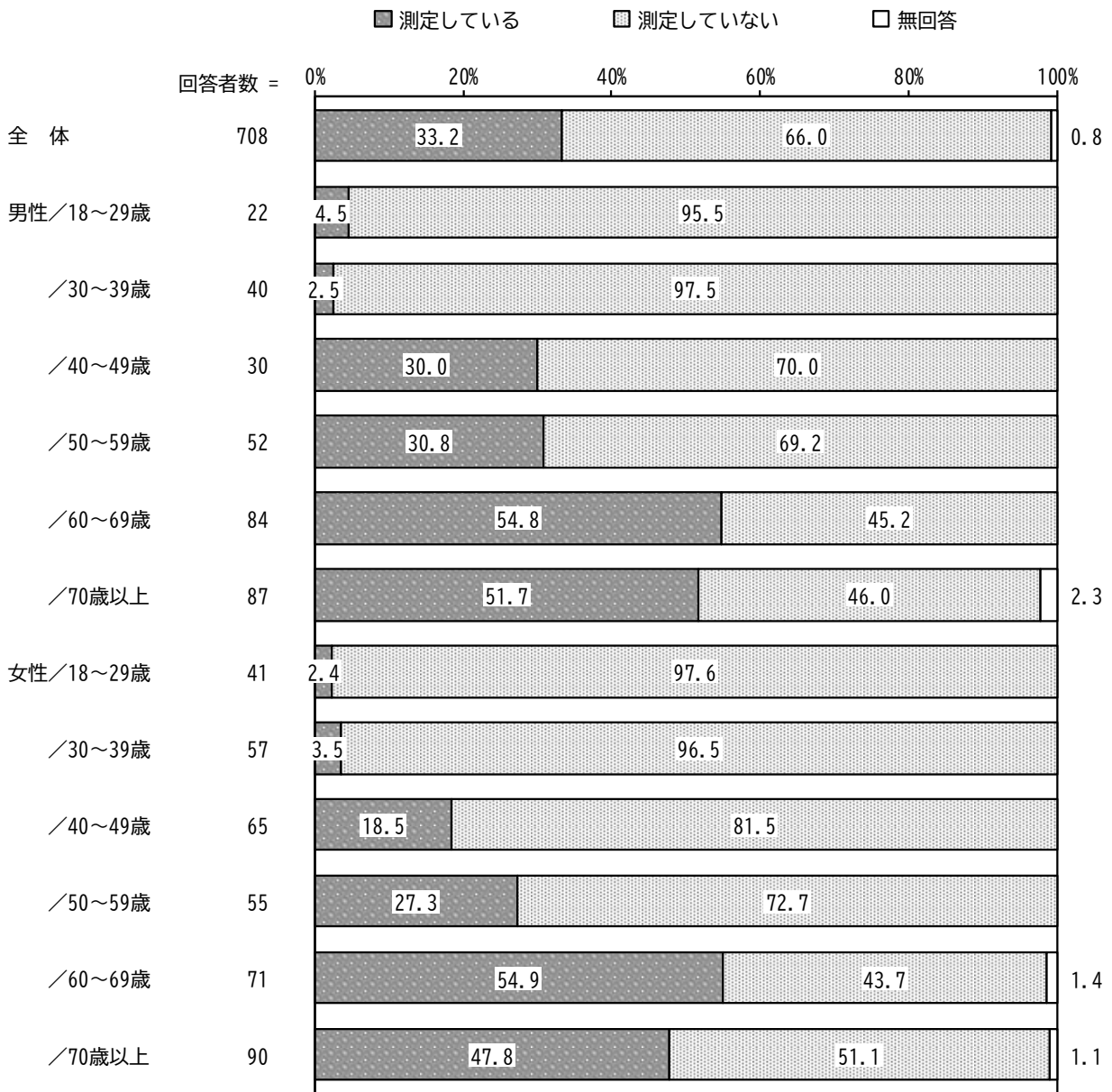
問9 あなたは、定期的に家庭血圧を測定していますか。(○は1つだけ)

「測定している」の割合が33.2%、「測定していない」の割合が66.0%となっています。



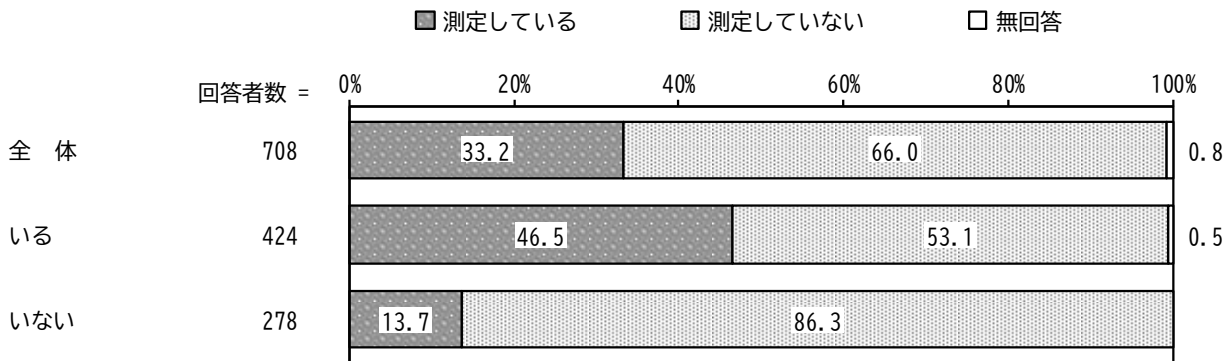
【性年齢別】

性年齢別にみると、「測定していない」の割合が男性 18～29 歳、男性 30～39 歳、女性 18～29 歳、女性 30～39 歳で高くなっています。



【かかりつけ医師の有無別】

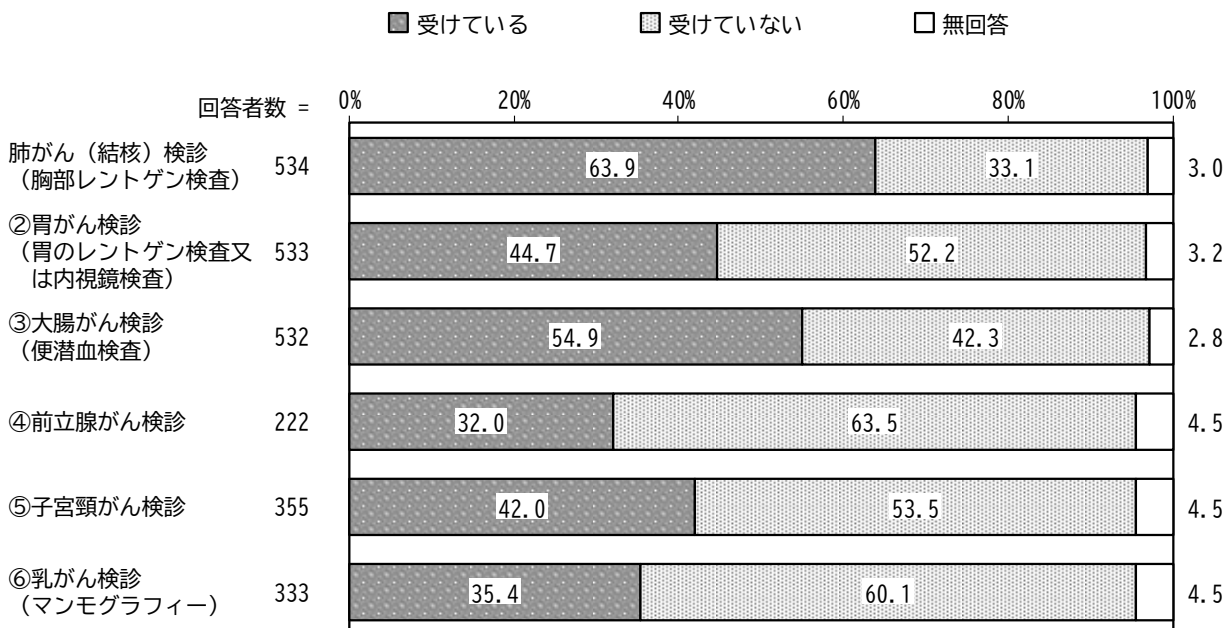
かかりつけ医師の有無別にみると、「測定している」の割合が『いる』で高く、「測定していない」の割合が『いない』で高くなっています。



(6) 各がん検診の期間内の受診状況

問 10 次の検診について、過去2年間の（令和5年4月1日から令和7年3月31日まで）受診状況をお聞かせください。（それぞれの項目について1つに○）

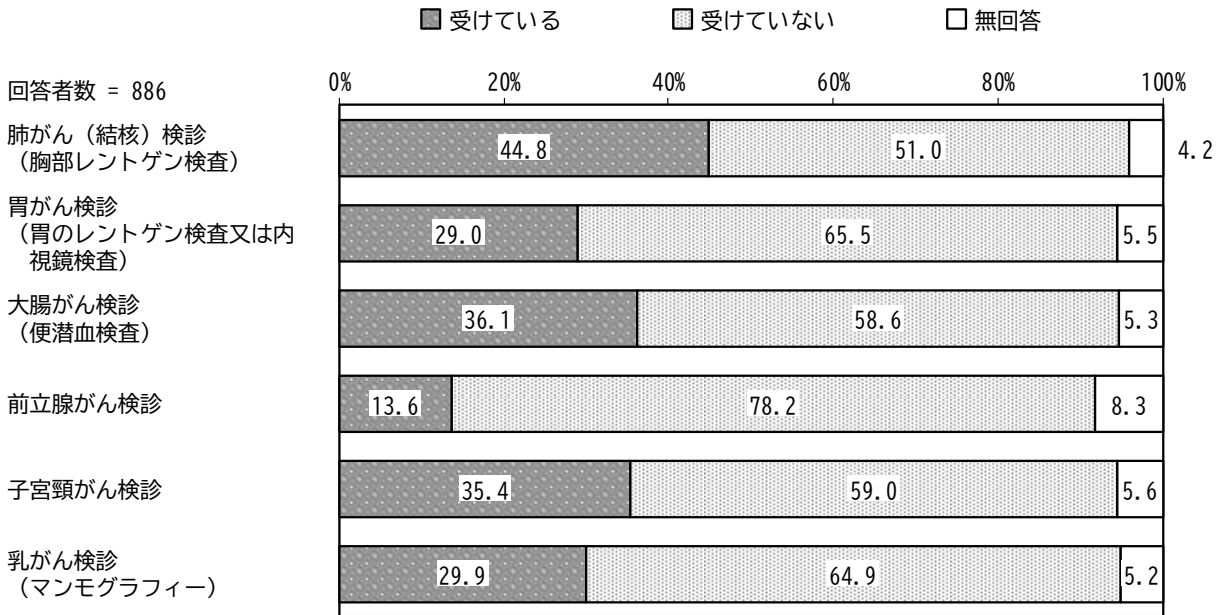
『肺がん（結核）検診（胸部レントゲン検査）』で「受けている」が高くなっています。一方、『前立腺がん検診』と『乳がん検診（マンモグラフィー）』で「受けていない」が高くなっています。



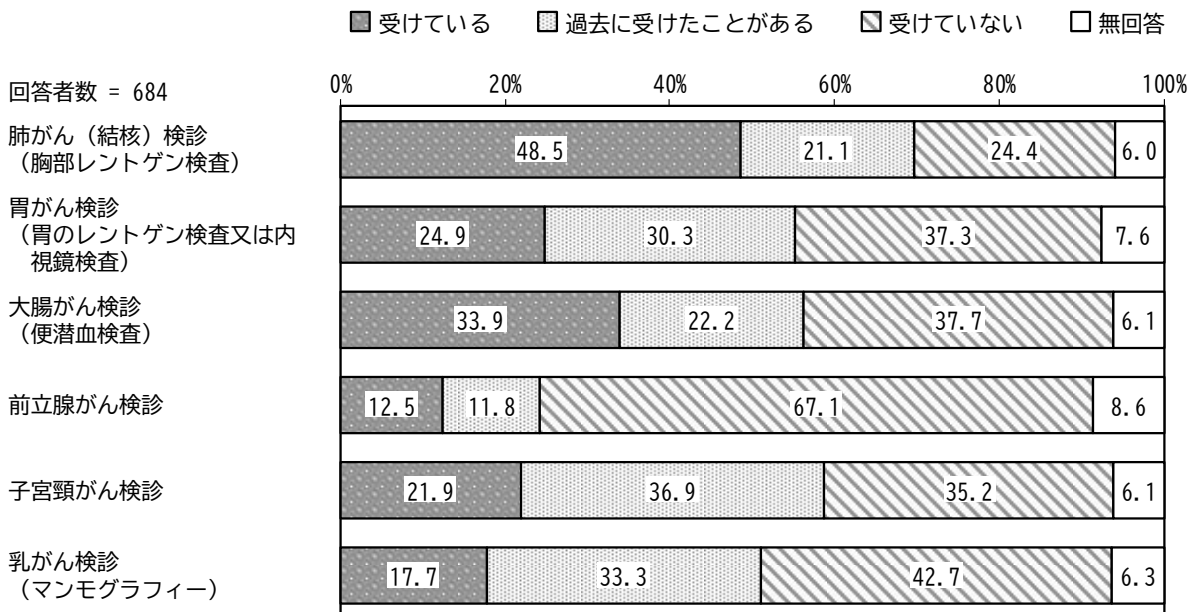
※問 10 では各がん検診の性別・年齢が対象である方だけの回答者数で集計しています。

- 肺がん（結核）検診（胸部レントゲン検査）・・・40歳以上対象（昭和60年3月31日以前に生まれた方）
- 胃がん検診（胃のレントゲン検査又は内視鏡検査）・・・40歳以上対象（昭和60年3月31日以前に生まれた方）
- 大腸がん検診（便潜血検査）・・・40歳以上対象（昭和60年3月31日以前に生まれた方）
- 前立腺がん検診・・・50歳以上の男性対象（昭和50年3月31日以前に生まれた方）
- 子宮頸がん検診・・・20歳以上の女性対象（平成17年3月31日以前に生まれた方）
- 乳がん検診（マンモグラフィー）・・・30歳以上の女性対象（平成7年3月31日以前に生まれた方）

【参考 令和2年度】



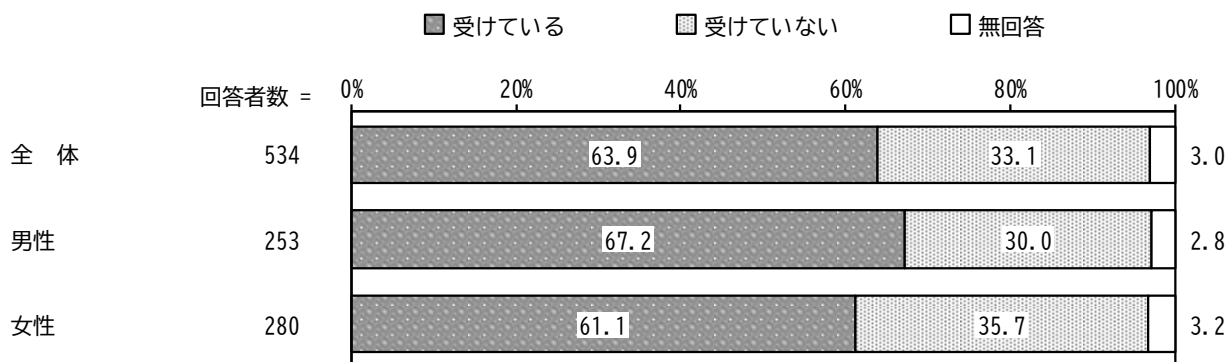
【参考 平成26年度】



①肺がん（結核）検診（胸部レントゲン検査）

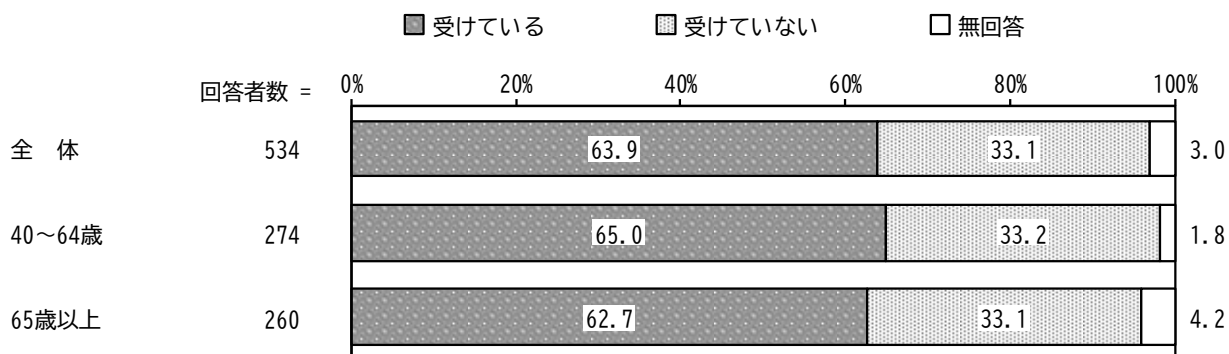
【性別】

性別にみると、「受けている」の割合が男性で高くなっています。



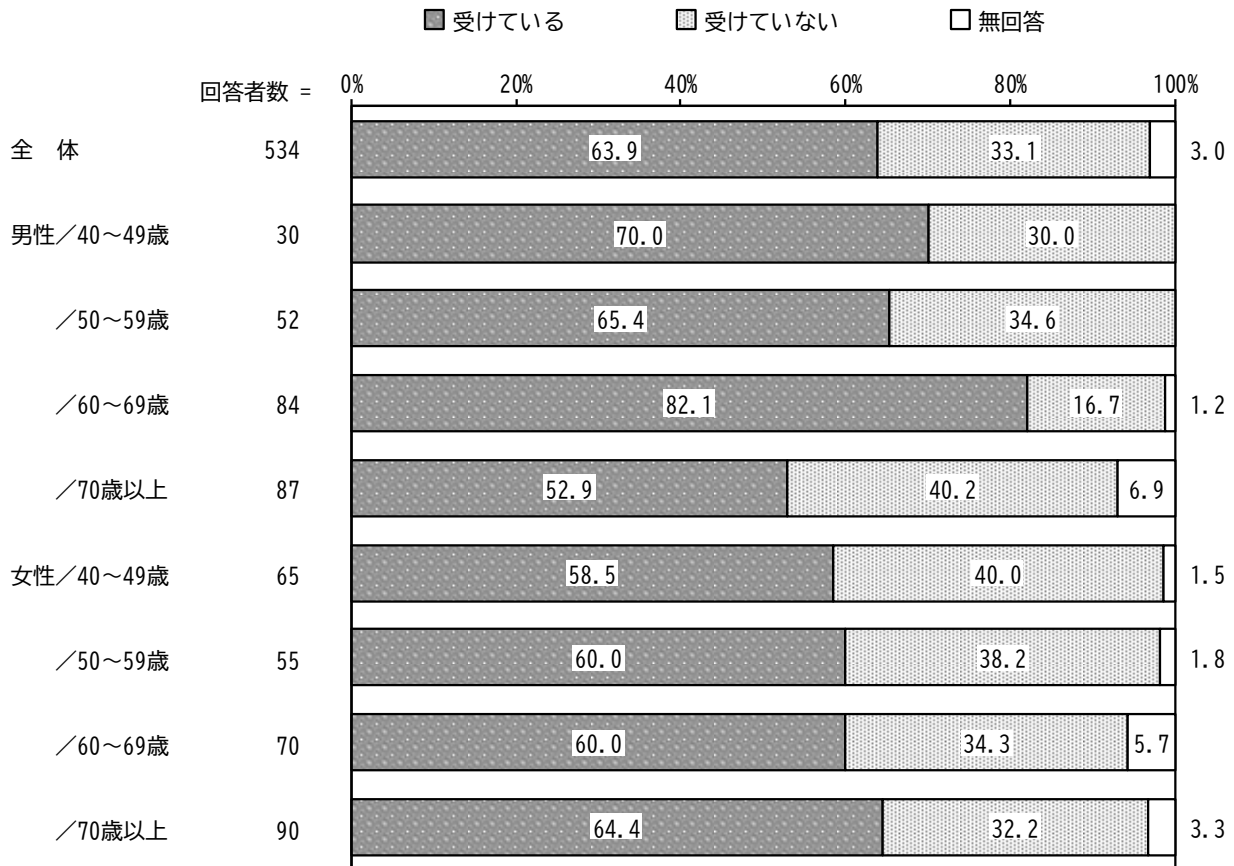
【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。



【性年齢別】

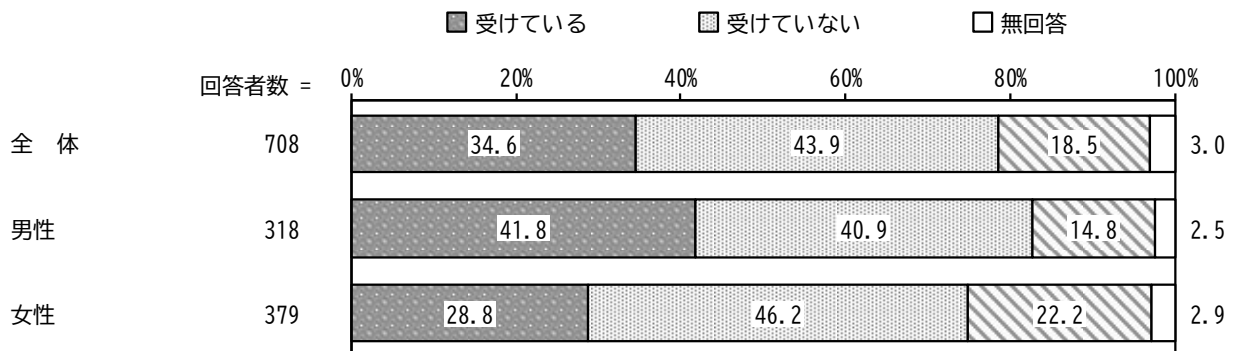
性年齢別にみると、「受けている」の割合が女性では年齢が上がるほど高くなる傾向にあります。一方、男性では60～69歳で高くなっています。



②胃がん検診（胃のレントゲン検査又は内視鏡検査）

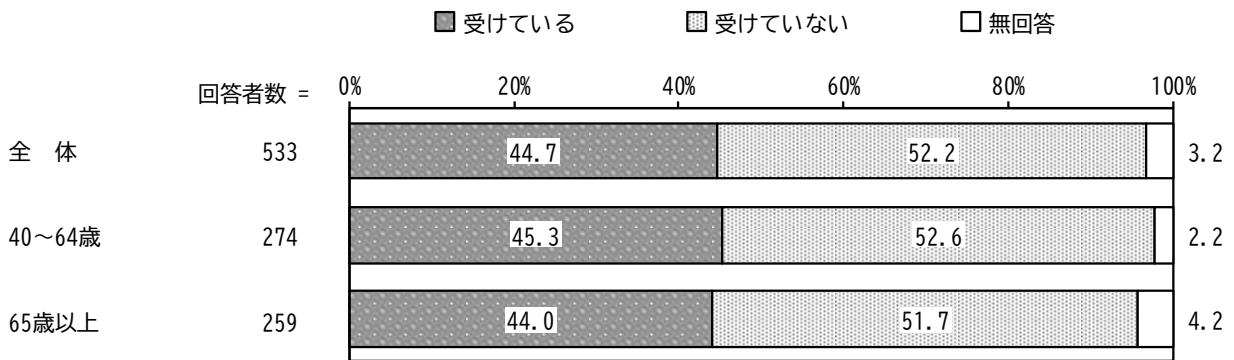
【性別】

性別にみると、「受けている」の割合が男性で高くなっています。



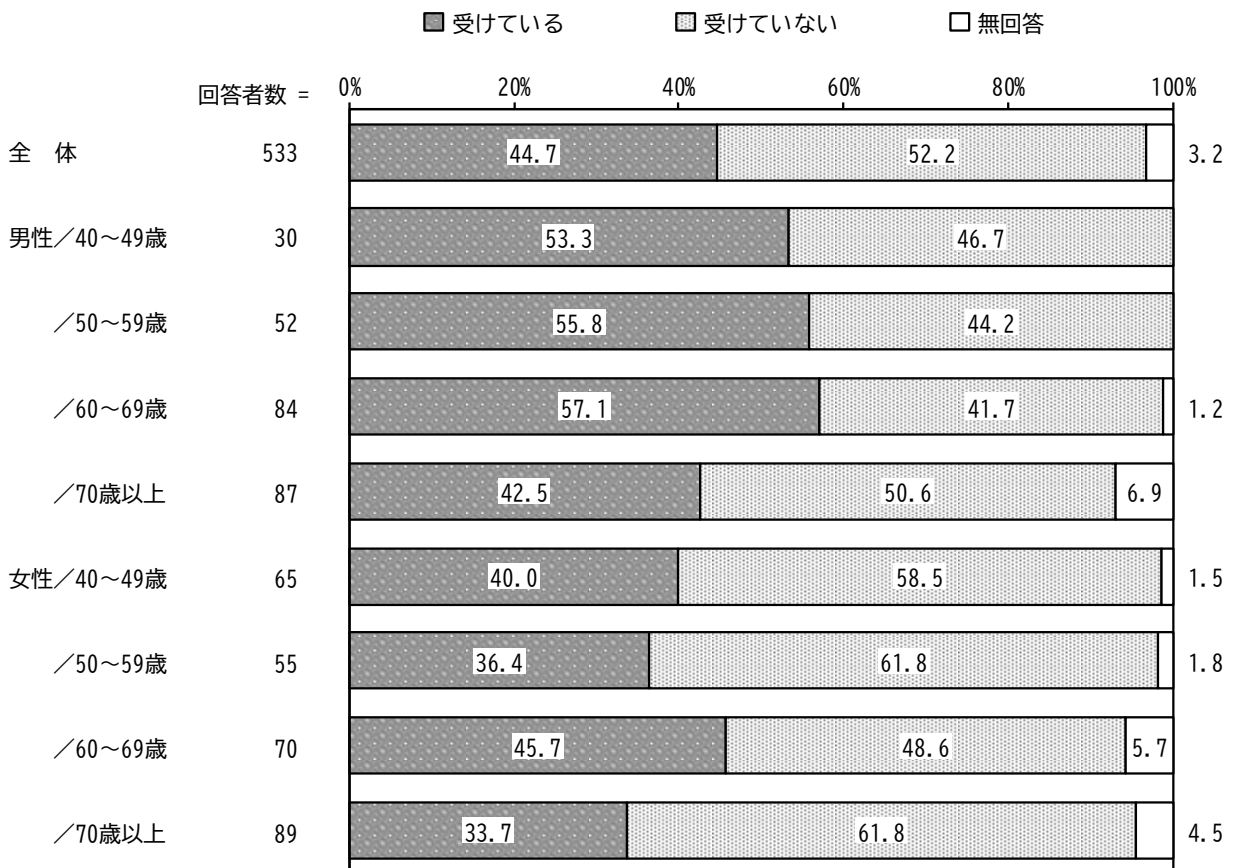
【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。



【性年齢別】

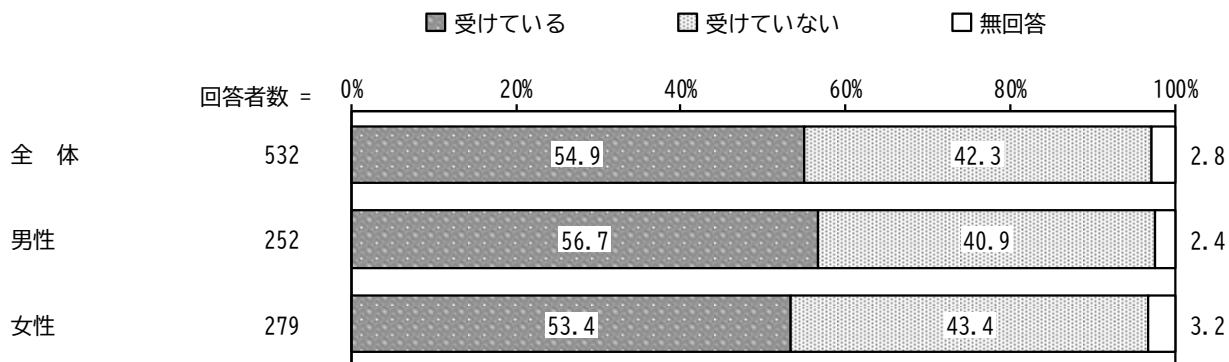
性年齢別にみると、「受けている」の割合が女性 70 歳以上で低くなっています。



③大腸がん検診（便潜血検査）

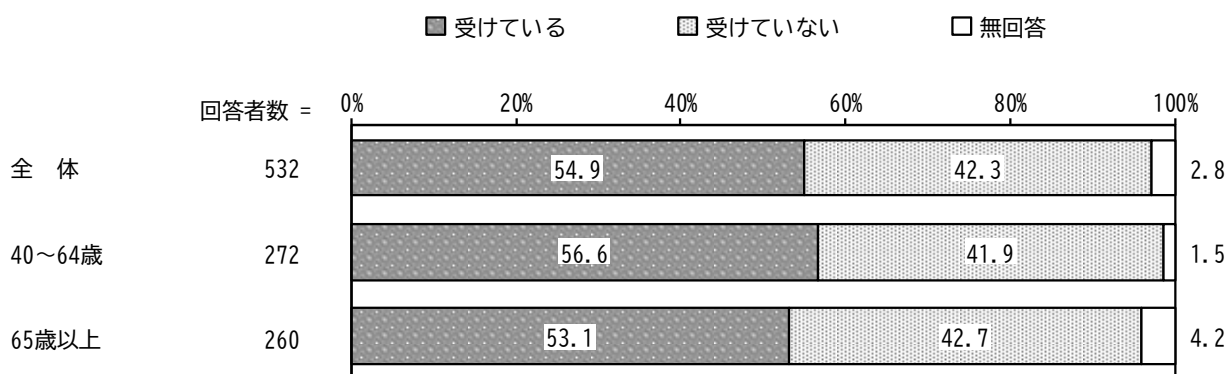
【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。



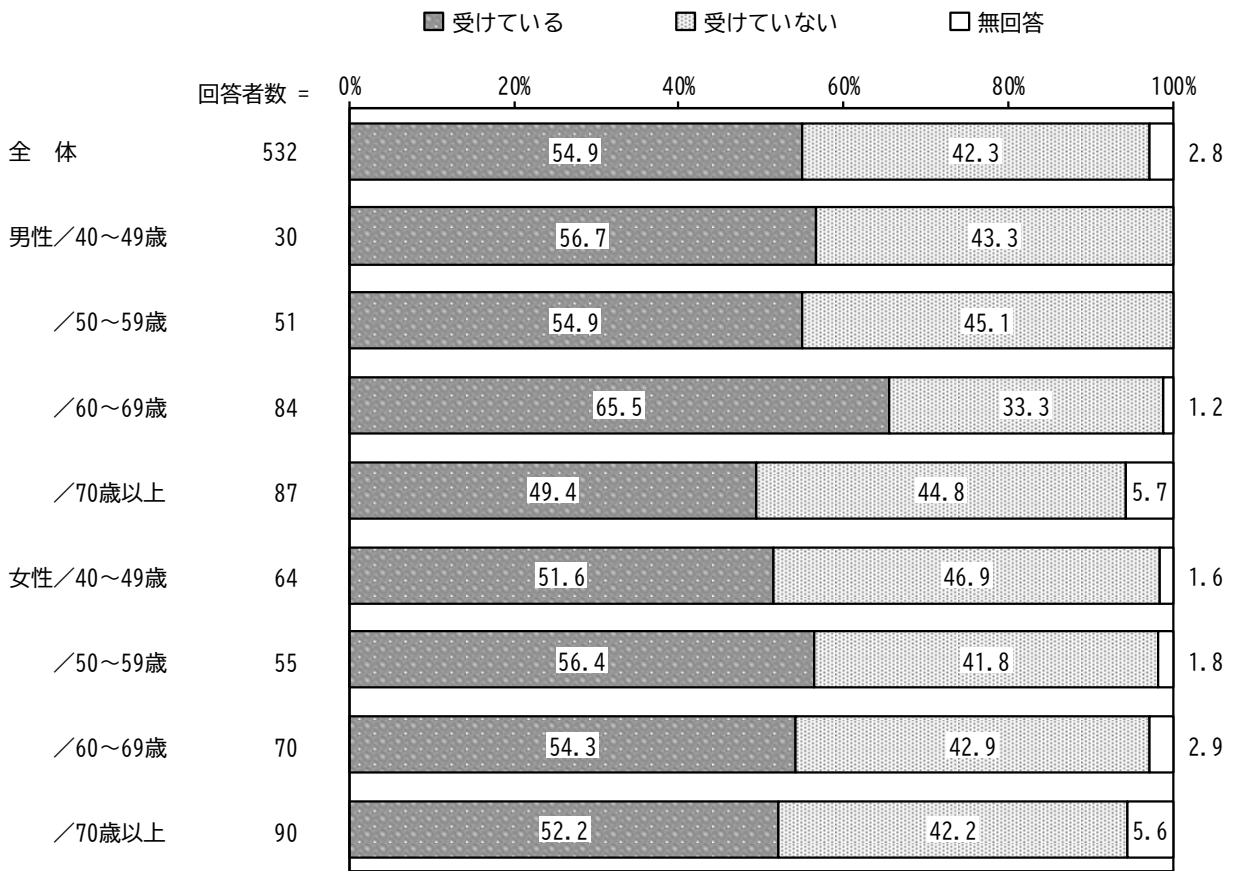
【年齢別】

年齢別にみると、大きな差はみられません。



【性年齢別】

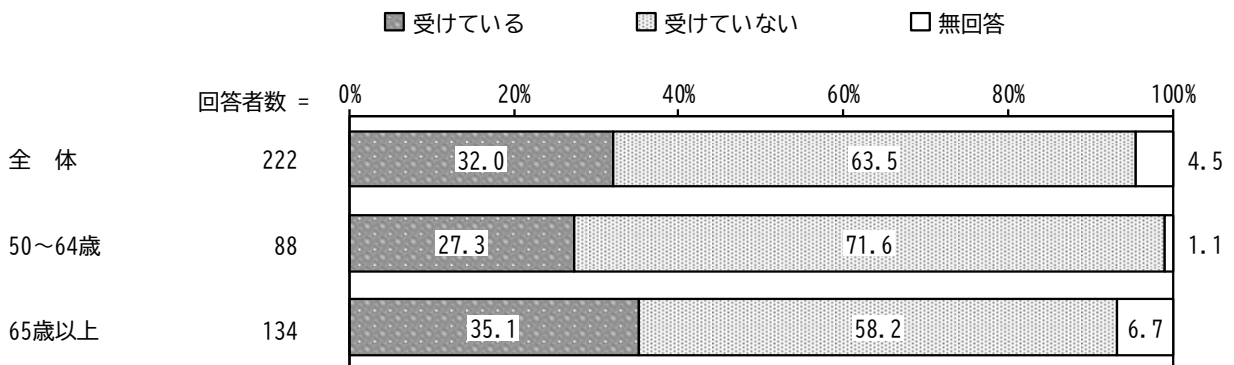
性年齢別にみると、「受けている」の割合が男性 60～69 歳で高くなっています。



④前立腺がん検診

【年齢別】

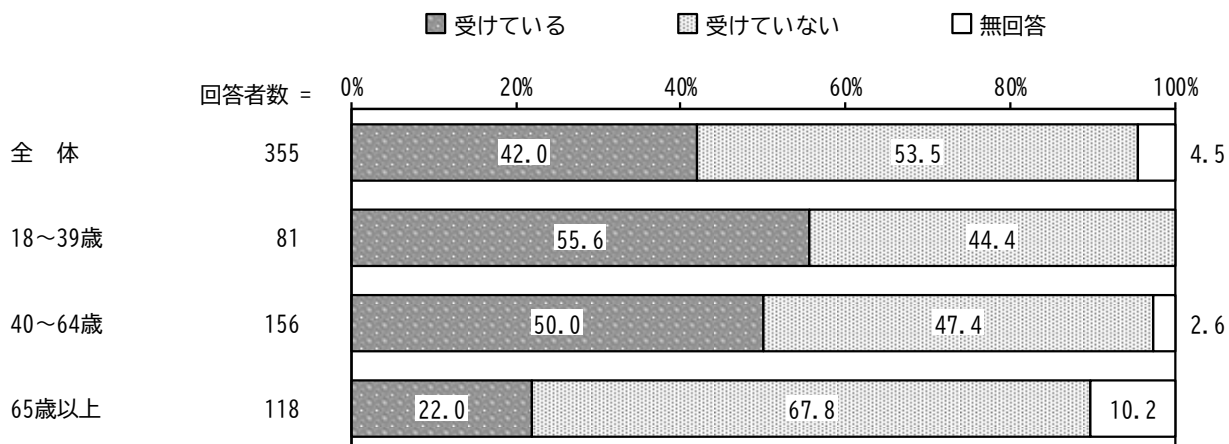
年齢別にみると、大きな差はみられません。



⑤子宮頸がん検診

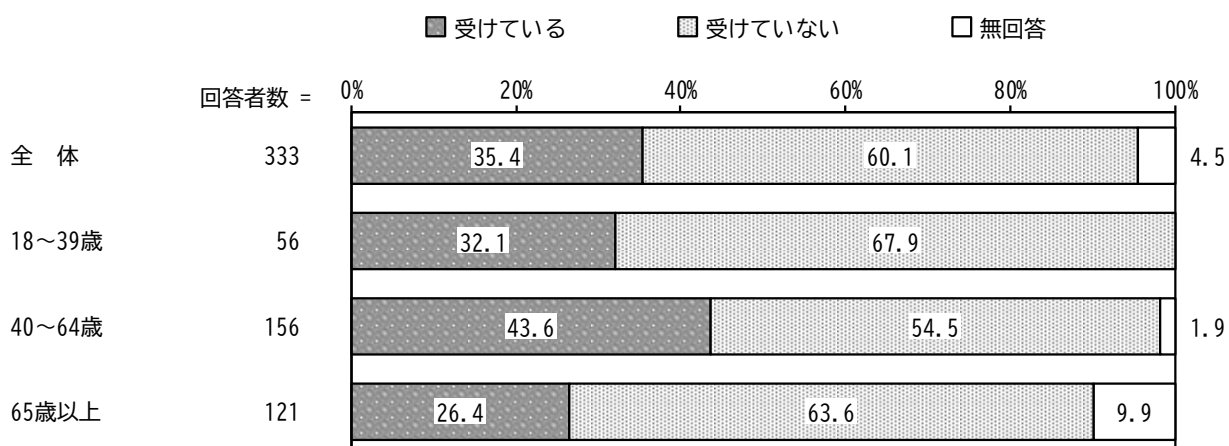
【年齢別】

年齢別にみると、「受けている」の割合は年齢が低いほど高くなる傾向にあります。



⑥乳がん検診（マンモグラフィー）

年齢別にみると、「受けている」の割合が65歳以上で低くなっています。



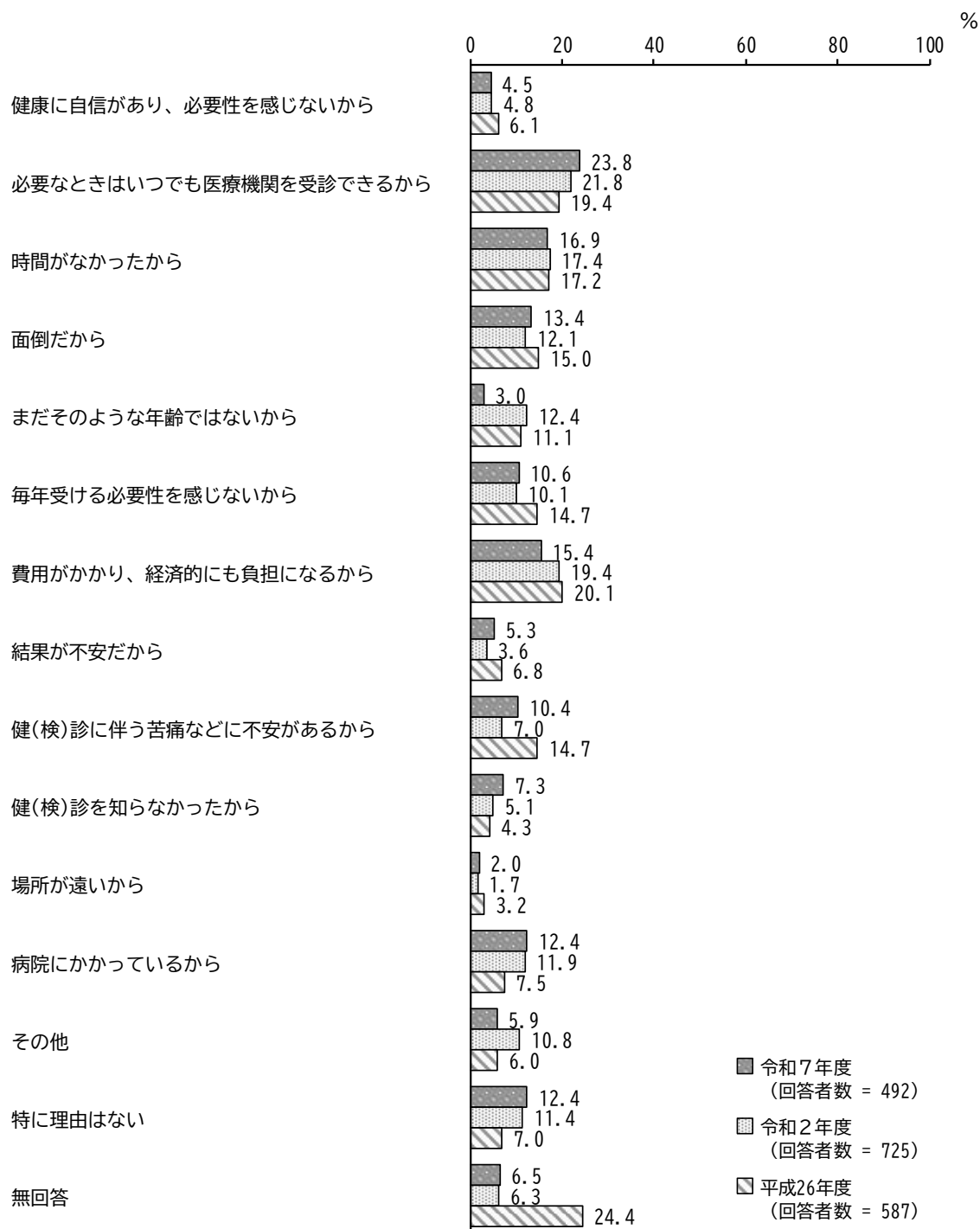
(7) がん検診を受けていない理由

問 10 で1つでも「を受けていない」と答えた方にうかがいます。

問 10-1 を受けていない理由をお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

「必要なときはいつでも医療機関を受診できるから」の割合が 23.8%と最も高く、次いで「時間がなかったから」の割合が 16.9%、「費用がかかり、経済的にも負担になるから」の割合が 15.4%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「まだそのような年齢ではないから」の割合に減少傾向がみられます。



※令和2年度、平成26年度では、「まだそのような年齢ではないから」が「まだそういう年齢ではないから」となっていました。

【性別】

性別にみると、「時間がなかったから」、「健（検）診に伴う苦痛などに不安があるから」の割合が女性で高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	健康に自信があり、必要性を感じないから	必要なときはいつでも医療機関を受診できるから	時間がなかったから	面倒だから	まだそのような年齢ではないから	毎年受ける必要性を感じないから	費用がかかり、経済的にも負担になるから
全体	492	4.5	23.8	16.9	13.4	3.0	10.6	15.4
男性	199	4.5	25.6	12.6	13.6	5.0	9.5	15.6
女性	284	4.6	22.2	20.1	13.0	1.8	11.3	15.5

区分	結果が不安だから	健（検）診に伴う苦痛などに不安があるから	健（検）診を知らなかったから	場所が遠いから	病院にかかっているから	その他	特に理由はない	無回答
全体	5.3	10.4	7.3	2.0	12.4	5.9	12.4	6.5
男性	6.0	7.0	7.0	1.5	12.1	4.0	14.1	8.0
女性	4.9	12.3	7.7	2.5	12.7	7.4	10.9	5.3

【年齢別】

年齢別にみると、「必要なときはいつでも医療機関を受診できるから」の割合が年齢が高いほど高くなる傾向にあります。

単位：％

区分	回答者数（件）	健康に自信があり、必要性を感じないから	必要なときはいつでも医療機関を受診できるから	時間がなかったから	面倒だから	まだそのような年齢ではないから	毎年受ける必要性を感じないから	費用がかかり、経済的にも負担になるから
全体	492	4.5	23.8	16.9	13.4	3.0	10.6	15.4
18～39歳	81	6.2	8.6	17.3	16.0	18.5	4.9	16.0
40～64歳	209	3.8	18.2	25.8	11.5	0.0	11.5	19.1
65歳以上	193	4.7	35.8	7.3	14.0	0.0	11.9	11.4

区分	結果が不安だから	健（検）診に伴う苦痛などに不安があるから	健（検）診を知らなかったから	場所が遠いから	病院にかかっているから	その他	特に理由はない	無回答
全体	5.3	10.4	7.3	2.0	12.4	5.9	12.4	6.5
18～39歳	2.5	3.7	21.0	2.5	4.9	11.1	8.6	4.9
40～64歳	4.3	12.0	7.7	1.0	7.2	6.2	13.9	6.7
65歳以上	7.8	10.9	1.6	3.1	21.2	3.6	11.4	7.3

【性年齢別】

性年齢別にみると、「必要なときはいつでも医療機関を受診できるから」の割合が女性 70 歳以上で高く、「時間がなかったから」の割合が男性 40～49 歳で高く、「面倒だから」の割合が女性 18～29 歳で高く、「費用がかかり、経済的にも負担になるから」の割合が男性 50～59 歳で高く、「結果が不安だから」の割合が男性 30～39 歳、女性 60～69 歳で高く、「病院にかかっているから」の割合が男性 70 歳以上で高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	健康に自信があり、必要性を感じないから	必要なときはいつでも医療機関を受診できるから	時間がなかったから	面倒だから	まだそのような年齢ではないから	毎年受ける必要性を感じないから	費用がかかり、経済的にも負担になるから
全体	492	4.5	23.8	16.9	13.4	3.0	10.6	15.4
男性／18～29歳	6	16.7	16.7	0.0	16.7	66.7	16.7	16.7
／30～39歳	11	9.1	9.1	0.0	9.1	54.5	0.0	0.0
／40～49歳	18	0.0	22.2	44.4	5.6	0.0	5.6	22.2
／50～59歳	42	2.4	14.3	19.0	11.9	0.0	7.1	26.2
／60～69歳	61	3.3	27.9	9.8	13.1	0.0	13.1	18.0
／70歳以上	60	6.7	36.7	5.0	18.3	0.0	10.0	6.7
女性／18～29歳	21	9.5	9.5	23.8	23.8	9.5	0.0	19.0
／30～39歳	43	2.3	7.0	20.9	14.0	7.0	7.0	18.6
／40～49歳	52	1.9	7.7	28.8	17.3	0.0	9.6	17.3
／50～59歳	42	2.4	26.2	40.5	9.5	0.0	14.3	16.7
／60～69歳	55	7.3	23.6	12.7	10.9	0.0	12.7	12.7
／70歳以上	71	5.6	42.3	5.6	9.9	0.0	15.5	12.7

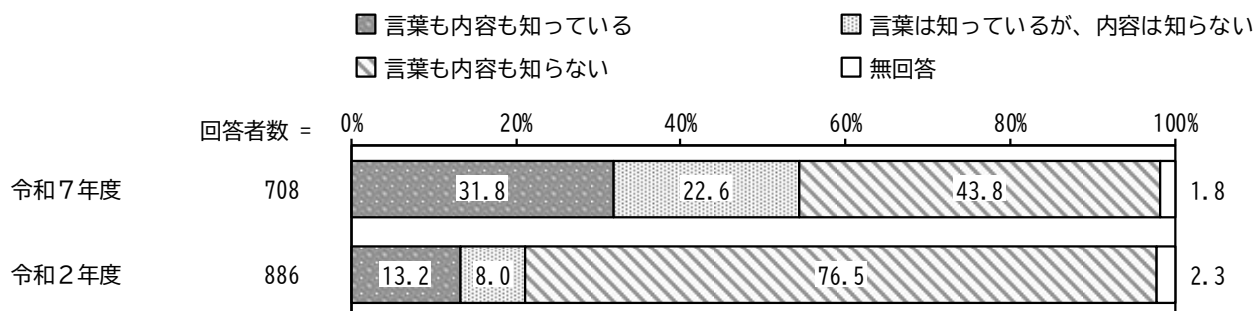
区分	結果が不安だから	健(検)診に伴う苦痛などに不安があるから	健(検)診を知らなかったから	場所が遠いから	病院にかかっているから	その他	特に理由はない	無回答
全体	5.3	10.4	7.3	2.0	12.4	5.9	12.4	6.5
男性／18～29歳	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
／30～39歳	18.2	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	18.2	9.1
／40～49歳	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	5.6	5.6	11.1
／50～59歳	7.1	9.5	9.5	0.0	4.8	4.8	14.3	11.9
／60～69歳	3.3	8.2	6.6	1.6	11.5	4.9	16.4	6.6
／70歳以上	8.3	6.7	1.7	1.7	25.0	3.3	13.3	6.7
女性／18～29歳	0.0	9.5	14.3	0.0	9.5	4.8	4.8	4.8
／30～39歳	0.0	0.0	23.3	2.3	4.7	18.6	9.3	4.7
／40～49歳	3.8	15.4	9.6	0.0	7.7	3.8	9.6	3.8
／50～59歳	2.4	21.4	7.1	0.0	4.8	7.1	11.9	2.4
／60～69歳	12.7	10.9	1.8	7.3	16.4	9.1	9.1	10.9
／70歳以上	5.6	14.1	0.0	2.8	23.9	2.8	15.5	4.2

(8) 「フレイル」の認知状況 ★◆

問11 あなたは、「フレイル」を知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も内容も知っている」の割合が 31.8%、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が 22.6%、「言葉も内容も知らない」の割合が 43.8%となっています。

令和2年度と比較すると、「言葉も内容も知っている」「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が増加しています。一方、「言葉も内容も知らない」の割合が減少しています。

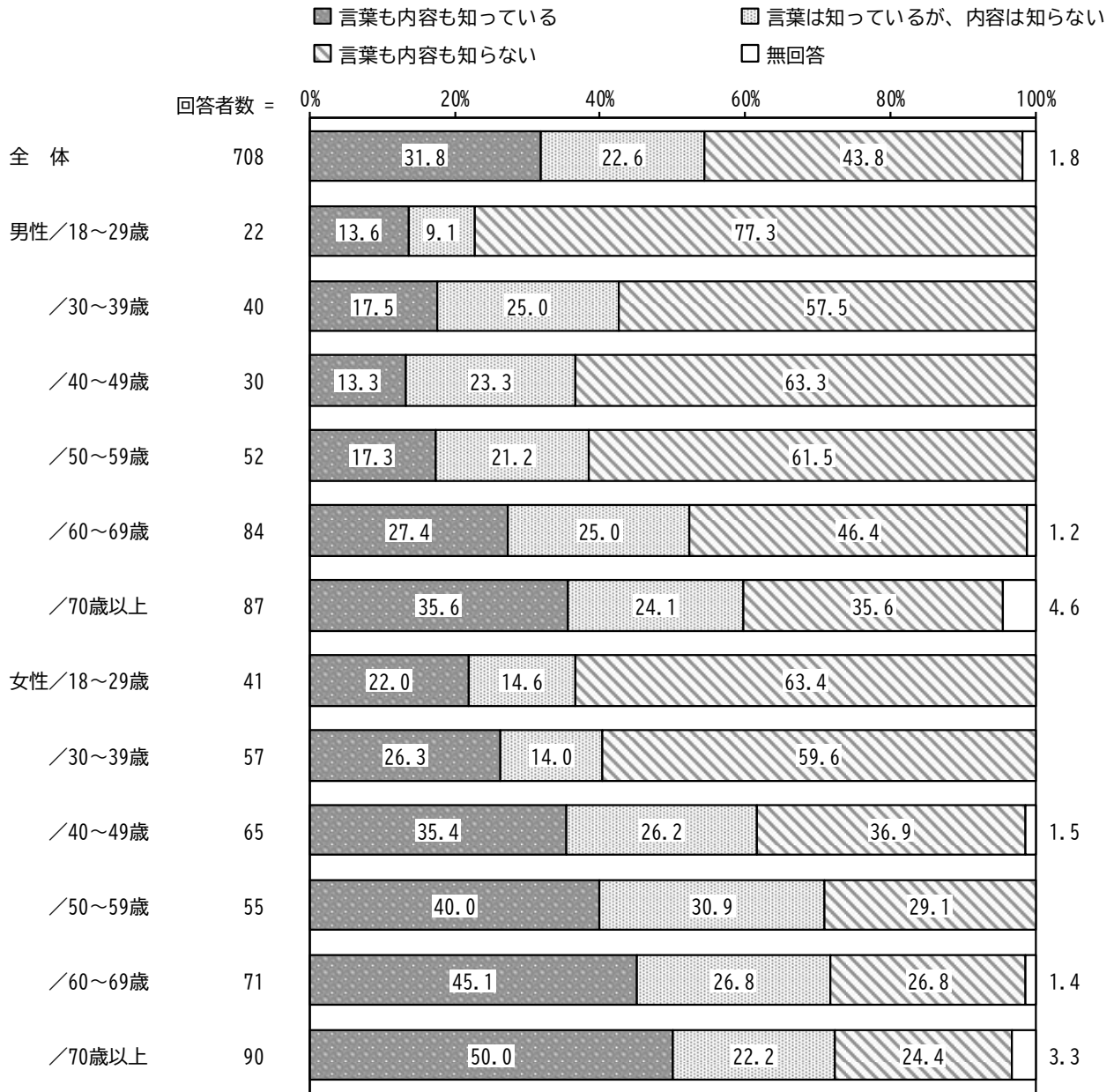


※令和2年度では、「言葉も内容も知っている」が「言葉も内容も知っていた」、「言葉は知っているが、内容は知らない」が「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」、「言葉も内容も知らない」が「言葉も内容も知らなかった」となっていました。

- ★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計
- ◆：第6次基本構想・第1期基本計画の数値目標に合わせた集計

【性年齢別】

性年齢別にみると、「言葉も内容も知っている」の割合が女性では年齢が上がるほど高くなっています。

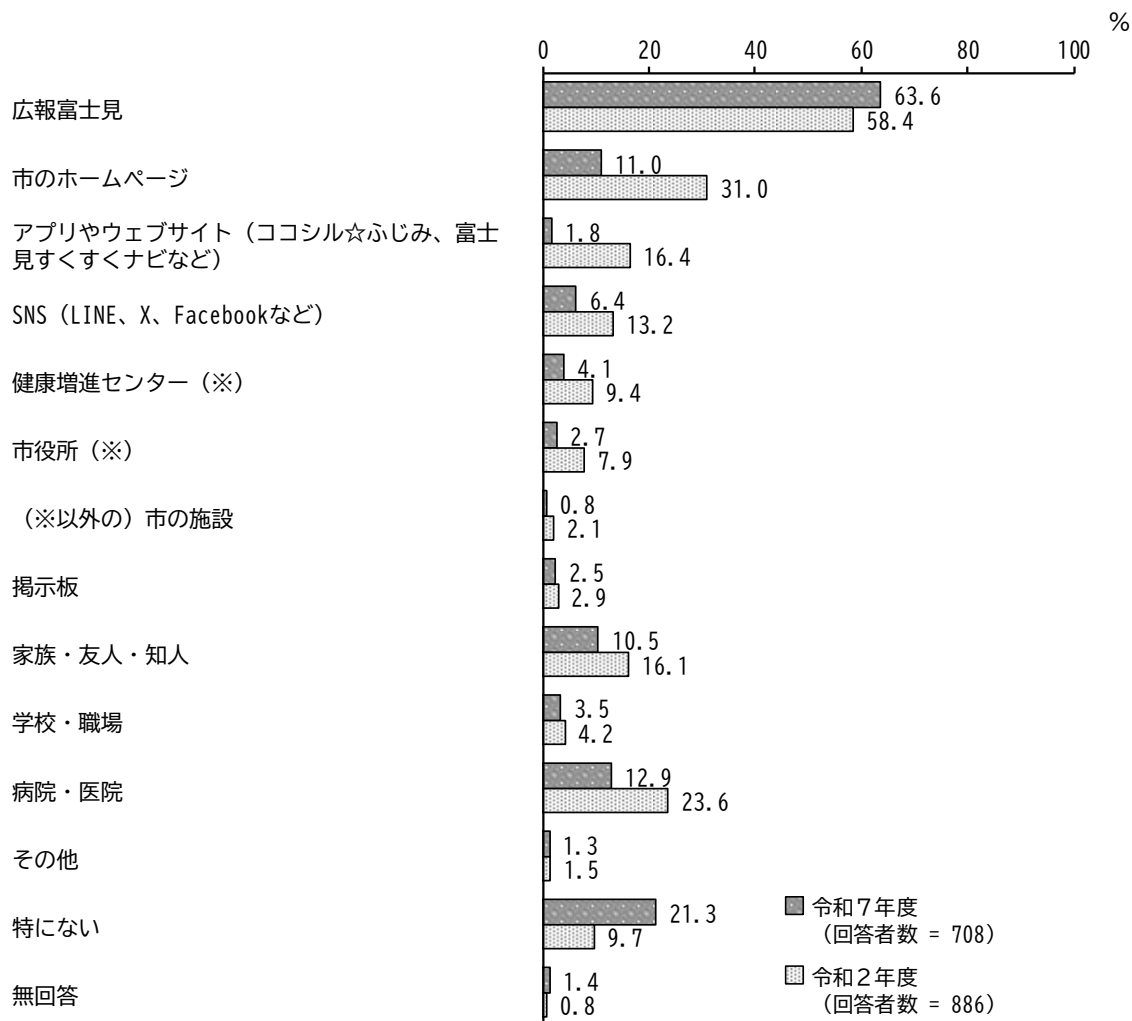


(9) 市からの健康に関する情報の希望入手先

問12 あなたは、市からの健康に関する情報をどこから得ていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「広報富士見」の割合が63.6%と最も高く、次いで「特にない」の割合が21.3%、「病院・医院」の割合が12.9%となっています。

令和2年度と比較すると、「広報富士見」「特にない」の割合が増加しています。一方、「市のホームページ」「アプリやウェブサイト（ココシル☆ふじみ、富士見すくすくナビなど）」「SNS（LINE、X、Facebookなど）」「健康増進センター（※）」「市役所（※）」「家族・友人・知人」「病院・医院」の割合が減少しています。



※令和2年度では、「アプリやウェブサイト（ココシル☆ふじみ、富士見すくすくナビなど）」が「スマートフォンのアプリやサイト（ココシル☆ふじみ、スマイルナビなど）」となっていました。

【性年齢別】

性年齢別にみると、「市のホームページ」の割合が女性 40～49 歳で高く、「家族・友人・知人」の割合が女性 18～29 歳で高く、「病院・医院」の割合が女性 70 歳以上で高くなっています。

単位：％

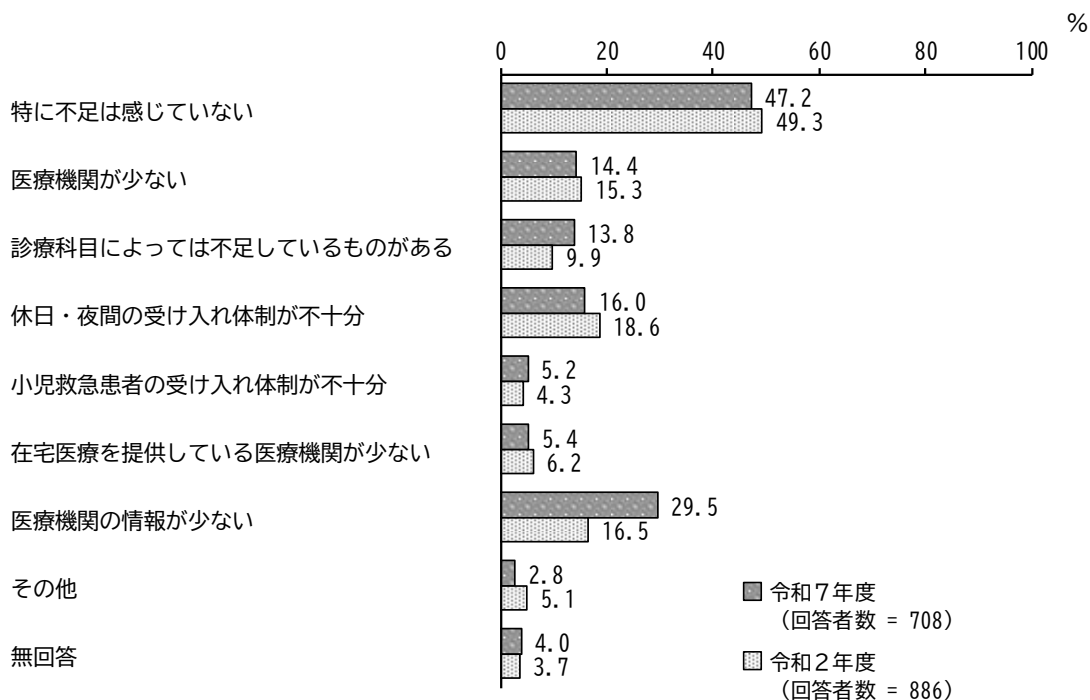
区分	回答者数(件)	広報富士見	市のホームページ	アプリやウェブサイトを (コシル☆ふじみ、富士見 すくすくナビなど)	SMS (LINE、Facebook など)	健康増進センター(※)	市役所(※)	(※以外の)市の施設
全体	708	63.6	11.0	1.8	6.4	4.1	2.7	0.8
男性／18～29歳	22	22.7	9.1	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0
／30～39歳	40	40.0	10.0	2.5	7.5	7.5	0.0	0.0
／40～49歳	30	53.3	13.3	3.3	13.3	3.3	0.0	0.0
／50～59歳	52	63.5	7.7	0.0	5.8	1.9	0.0	0.0
／60～69歳	84	60.7	8.3	1.2	6.0	2.4	6.0	1.2
／70歳以上	87	63.2	13.8	3.4	3.4	10.3	3.4	1.1
女性／18～29歳	41	26.8	12.2	2.4	4.9	0.0	2.4	2.4
／30～39歳	57	59.6	12.3	3.5	8.8	3.5	1.8	0.0
／40～49歳	65	72.3	21.5	0.0	9.2	1.5	1.5	0.0
／50～59歳	55	85.5	16.4	3.6	5.5	0.0	1.8	0.0
／60～69歳	71	80.3	4.2	1.4	4.2	5.6	4.2	2.8
／70歳以上	90	81.1	6.7	1.1	4.4	6.7	4.4	1.1

区分	掲示板	家族・友人・知人	学校・職場	病院・医院	その他	特にない	無回答
全体	2.5	10.5	3.5	12.9	1.3	21.3	1.4
男性／18～29歳	0.0	9.1	4.5	4.5	0.0	54.5	0.0
／30～39歳	2.5	10.0	2.5	0.0	5.0	37.5	0.0
／40～49歳	0.0	6.7	3.3	3.3	0.0	20.0	3.3
／50～59歳	0.0	3.8	3.8	3.8	1.9	25.0	0.0
／60～69歳	1.2	7.1	0.0	11.9	0.0	23.8	0.0
／70歳以上	2.3	11.5	3.4	21.8	0.0	16.1	3.4
女性／18～29歳	12.2	26.8	4.9	14.6	0.0	39.0	0.0
／30～39歳	0.0	7.0	3.5	10.5	1.8	29.8	0.0
／40～49歳	6.2	10.8	6.2	13.8	0.0	16.9	1.5
／50～59歳	3.6	10.9	3.6	5.5	1.8	9.1	0.0
／60～69歳	0.0	9.9	5.6	15.5	4.2	12.7	2.8
／70歳以上	3.3	14.4	3.3	24.4	1.1	7.8	1.1

(10) 市の医療機関で不足していると感じるもの ◆

問 13 富士見市の医療機関の状況について不足していると感じるものはどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

「特に不足は感じていない」の割合が 47.2%と最も高く、次いで「医療機関の情報が少ない」の割合が 29.5%、「休日・夜間の受け入れ体制が不十分」の割合が 16.0%となっています。
令和2年度と比較すると、「医療機関の情報が少ない」の割合が増加しています。



◆：第6次基本構想・第1期基本計画の数値目標に合わせた集計

【性年齢別】

性年齢別にみると、「特に不足は感じていない」の割合が男性 30～39 歳で高く、「医療機関が少ない」の割合が女性 50～59 歳で高く、「診療科目によっては不足しているものがある」の割合が女性 40～49 歳で高く、「休日・夜間の受け入れ体制が不十分」の割合が男性 40～49 歳で高く、「小児救急患者の受け入れ体制が不十分」の割合が女性 30～39 歳で高く、「在宅医療を提供している医療機関が少ない」の割合が女性 60～69 歳で高く、「医療機関の情報が少ない」の割合が女性 60～69 歳、女性 70 歳以上で高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	特に不足は感じていない	医療機関が少ない	診療科目によっては不足しているものがある	休日・夜間の受け入れ体制が不十分	小児救急患者の受け入れ体制が不十分	在宅医療を提供している医療機関が少ない	医療機関の情報が少ない	その他	無回答
全体	708	47.2	14.4	13.8	16.0	5.2	5.4	29.5	2.8	4.0
男性／18～29歳	22	59.1	18.2	0.0	13.6	0.0	0.0	22.7	13.6	0.0
／30～39歳	40	62.5	12.5	5.0	10.0	7.5	2.5	25.0	0.0	0.0
／40～49歳	30	46.7	16.7	0.0	30.0	13.3	6.7	20.0	0.0	3.3
／50～59歳	52	42.3	9.6	13.5	19.2	5.8	7.7	23.1	7.7	0.0
／60～69歳	84	54.8	13.1	8.3	14.3	4.8	4.8	29.8	4.8	2.4
／70歳以上	87	56.3	11.5	4.6	16.1	2.3	6.9	32.2	1.1	8.0
女性／18～29歳	41	51.2	12.2	12.2	12.2	2.4	2.4	22.0	4.9	0.0
／30～39歳	57	33.3	21.1	28.1	24.6	14.0	3.5	22.8	1.8	1.8
／40～49歳	65	30.8	13.8	33.8	23.1	10.8	1.5	21.5	3.1	3.1
／50～59歳	55	41.8	21.8	21.8	14.5	3.6	1.8	25.5	1.8	1.8
／60～69歳	71	43.7	19.7	15.5	15.5	2.8	11.3	40.8	0.0	4.2
／70歳以上	90	51.1	8.9	11.1	7.8	0.0	8.9	46.7	1.1	8.9

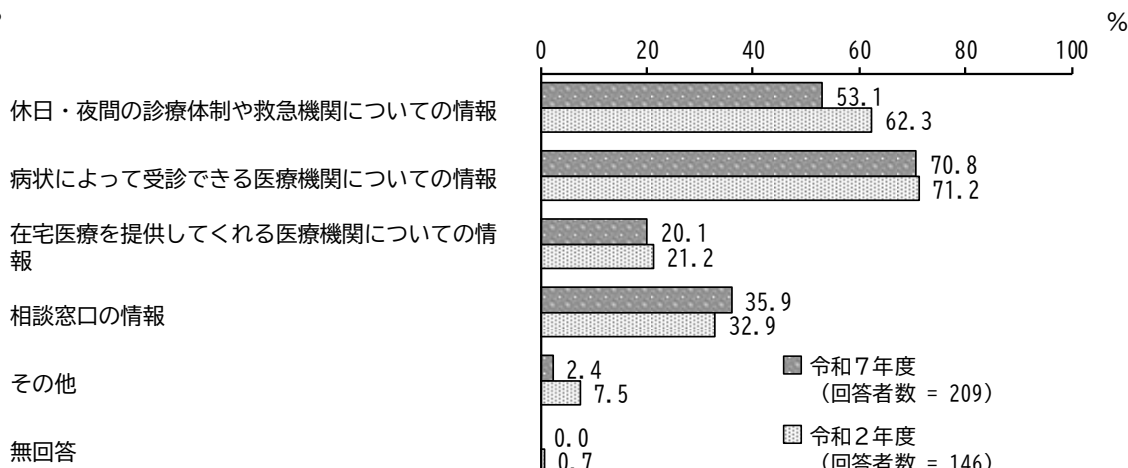
(11) 充実してほしいと思う医療機関の情報

問 13 で「7. 医療機関の情報が少ない」と答えた方にうかがいます。

問 13-1 充実してほしいと思う医療機関の情報は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「病状によって受診できる医療機関についての情報」の割合が 70.8%と最も高く、次いで「休日・夜間の診療体制や救急機関についての情報」の割合が 53.1%、「相談窓口の情報」の割合が 35.9%となっています。

令和2年度と比較すると、「休日・夜間の診療体制や救急機関についての情報」の割合が減少しています。

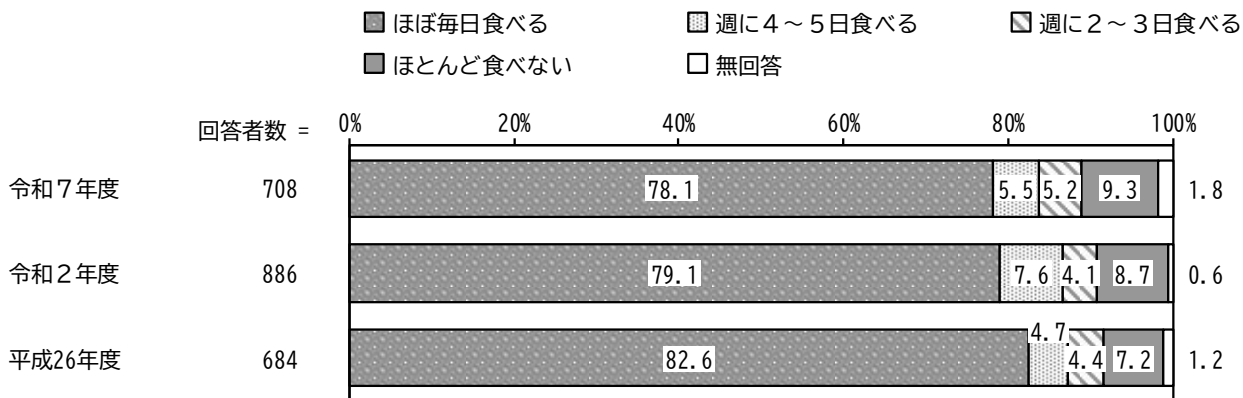


3 普段の食生活について

(1) 朝食の摂取状況 ★

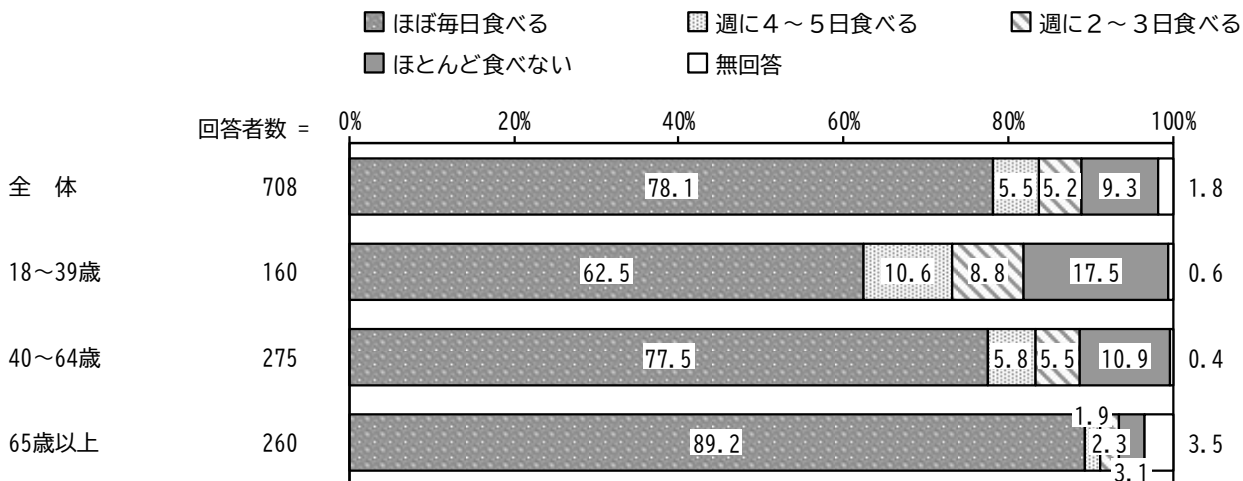
問 14 あなたは、普段、朝食を食べていますか。(○は1つだけ)

「ほぼ毎日食べる」の割合が78.1%と最も高くなっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

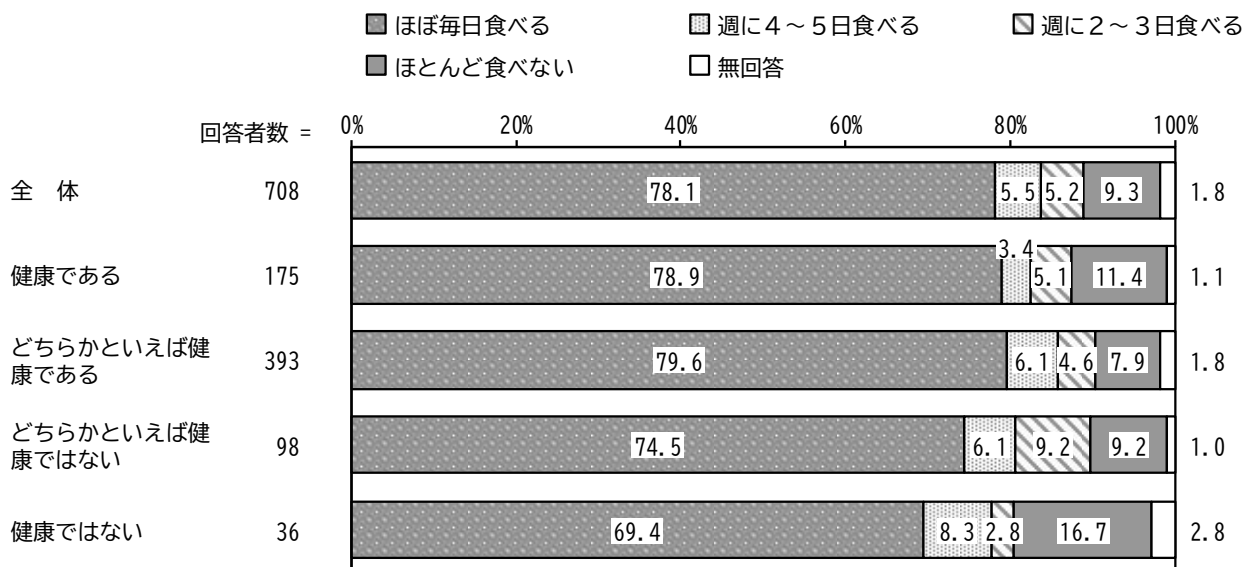
年齢別にみると、「ほぼ毎日食べる」の割合が年齢が高いほど高くなる傾向にあります。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

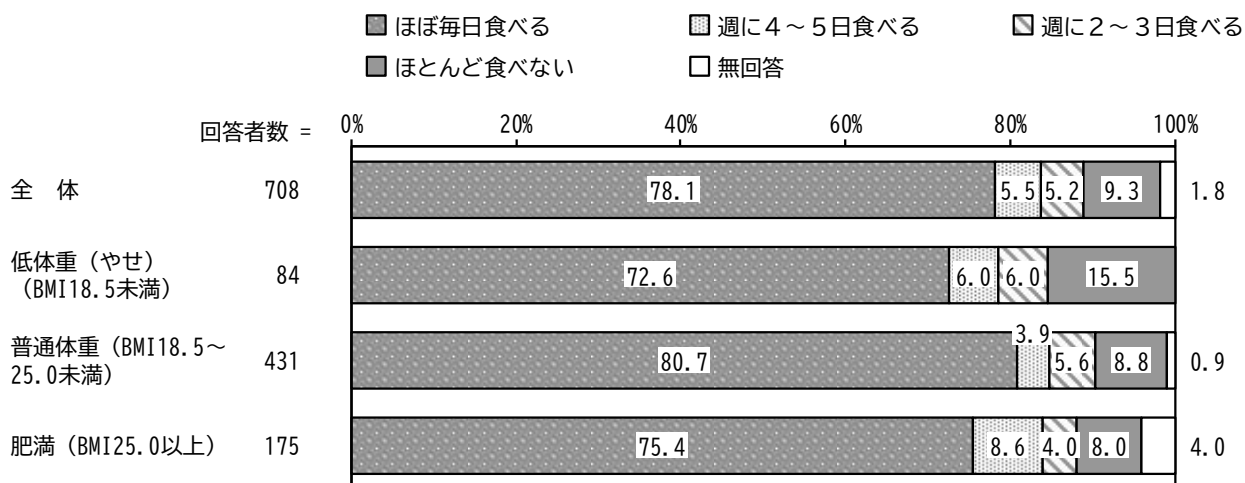
【健康状態別】

健康状態別にみると、「ほぼ毎日食べる」の割合が『健康ではない』で低くなっています。



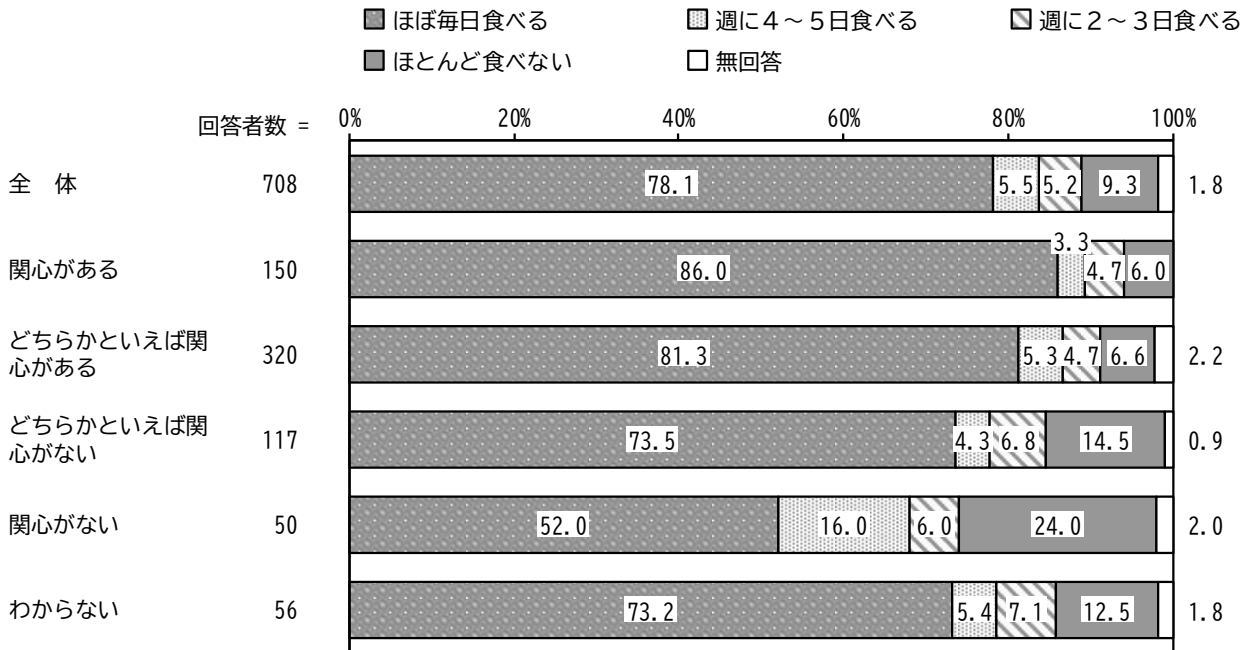
【BMI別】

BMI別にみると、「ほとんど食べない」の割合がBMIが低いほど高くなる傾向にあります。



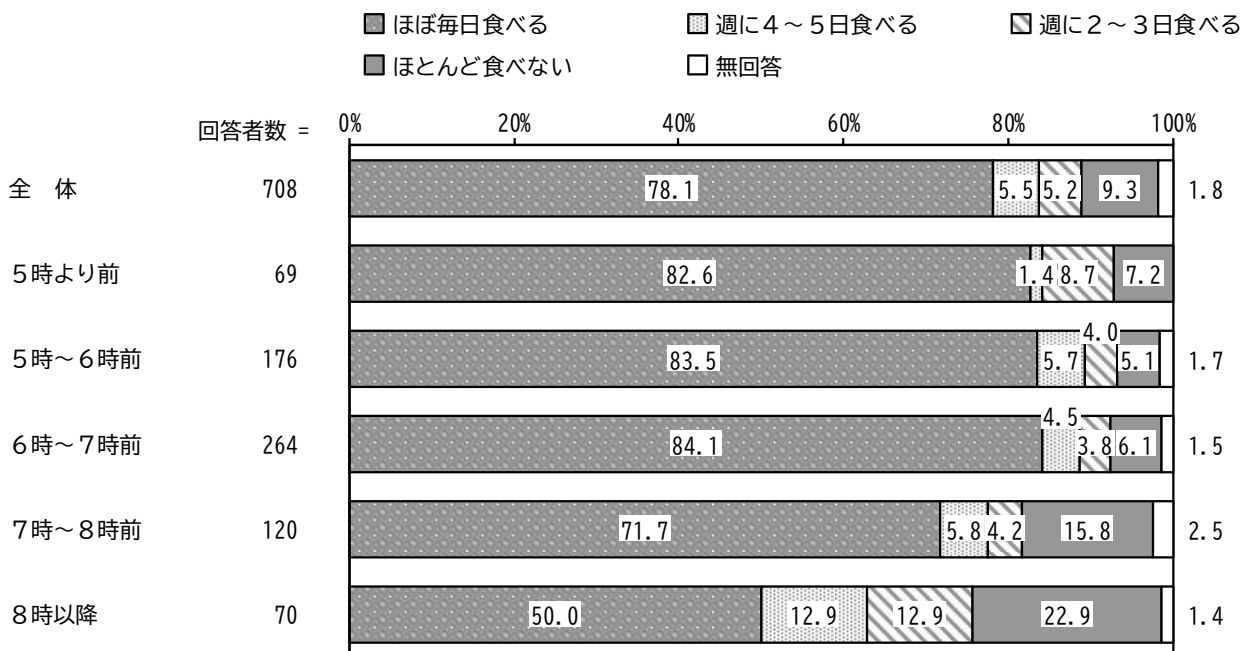
【食育関心別】

食育関心別にみると、関心度が高いほど「ほぼ毎日食べる」の割合が高くなっています。



【起床時間別】

起床時間別にみると、「ほぼ毎日食べる」の割合は7時前で高くなっています。



(2) 朝食を食べない理由

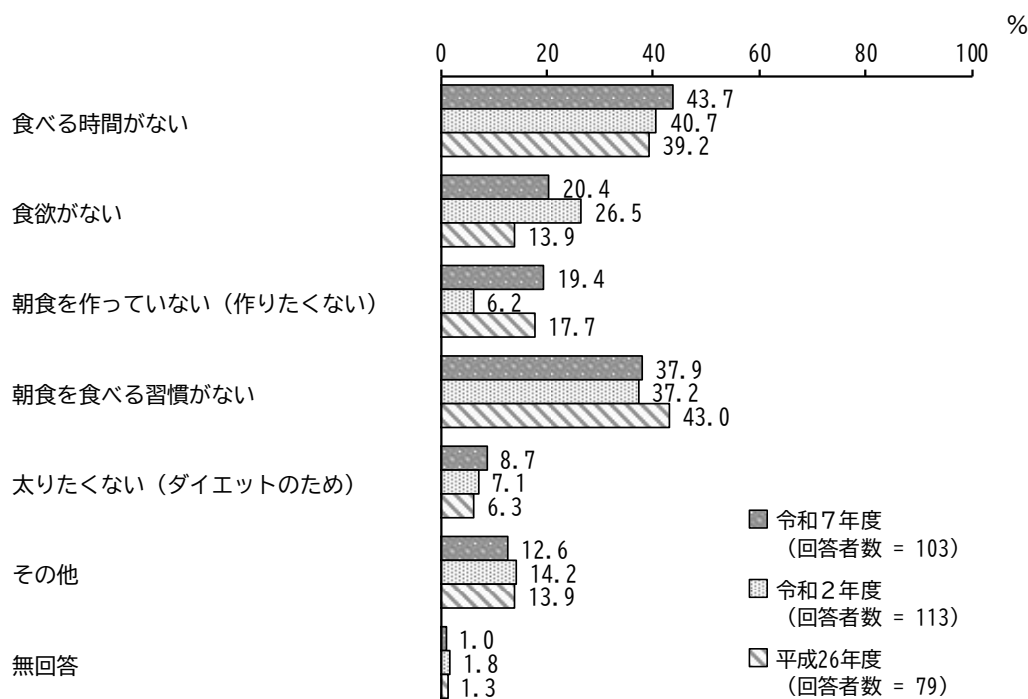
問 14 で「3. 週に2～3日食べる」または「4. ほとんど食べない」と答えた方にうかがいます。

問 14-1 朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「食べる時間がない」の割合が 43.7%と最も高く、次いで「朝食を食べる習慣がない」の割合が 37.9%、「食欲がない」の割合が 20.4%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「食べる時間がない」の割合に増加傾向がみられます。

また、令和 2 年度と比較すると、「朝食を作っていない（作りたくない）」の割合が増加しています。



【食育関心別】

食育関心別にみると、「食べる時間がない」の割合が『関心がある』で高く、「食欲がない」の割合が『どちらかといえば関心がある』で高く、「朝食を作っていない（作りたくない）」の割合が『わからない』で低く、「朝食を食べる習慣がない」の割合が『どちらかといえば関心がない』で高くなっています。

単位：%

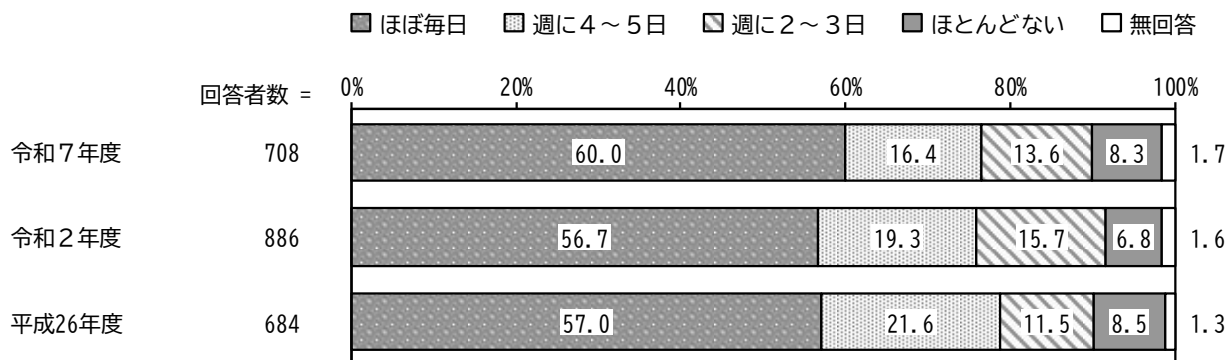
区分	回答者数 (件)	食べる時間がない	食欲がない	朝食を作っていない (作りたくない)	朝食を食べる習慣がない	太りたくない (ダイエットのため)	その他	無回答
全体	103	43.7	20.4	19.4	37.9	8.7	12.6	1.0
関心がある	16	62.5	12.5	12.5	25.0	6.3	31.3	0.0
どちらかといえば関心がある	36	50.0	27.8	19.4	33.3	11.1	5.6	0.0
どちらかといえば関心がない	25	32.0	20.0	28.0	56.0	8.0	12.0	0.0
関心がない	15	40.0	13.3	20.0	40.0	6.7	0.0	0.0
わからない	11	27.3	18.2	9.1	27.3	9.1	27.3	9.1

(3) バランスの良い食事の頻度 ★◆

問 15 あなたは、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べる日が、週に何日ありますか。(○は1つだけ)

「ほぼ毎日」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「週に4～5日」の割合が 16.4%、「週に2～3日」の割合が 13.6%となっています。

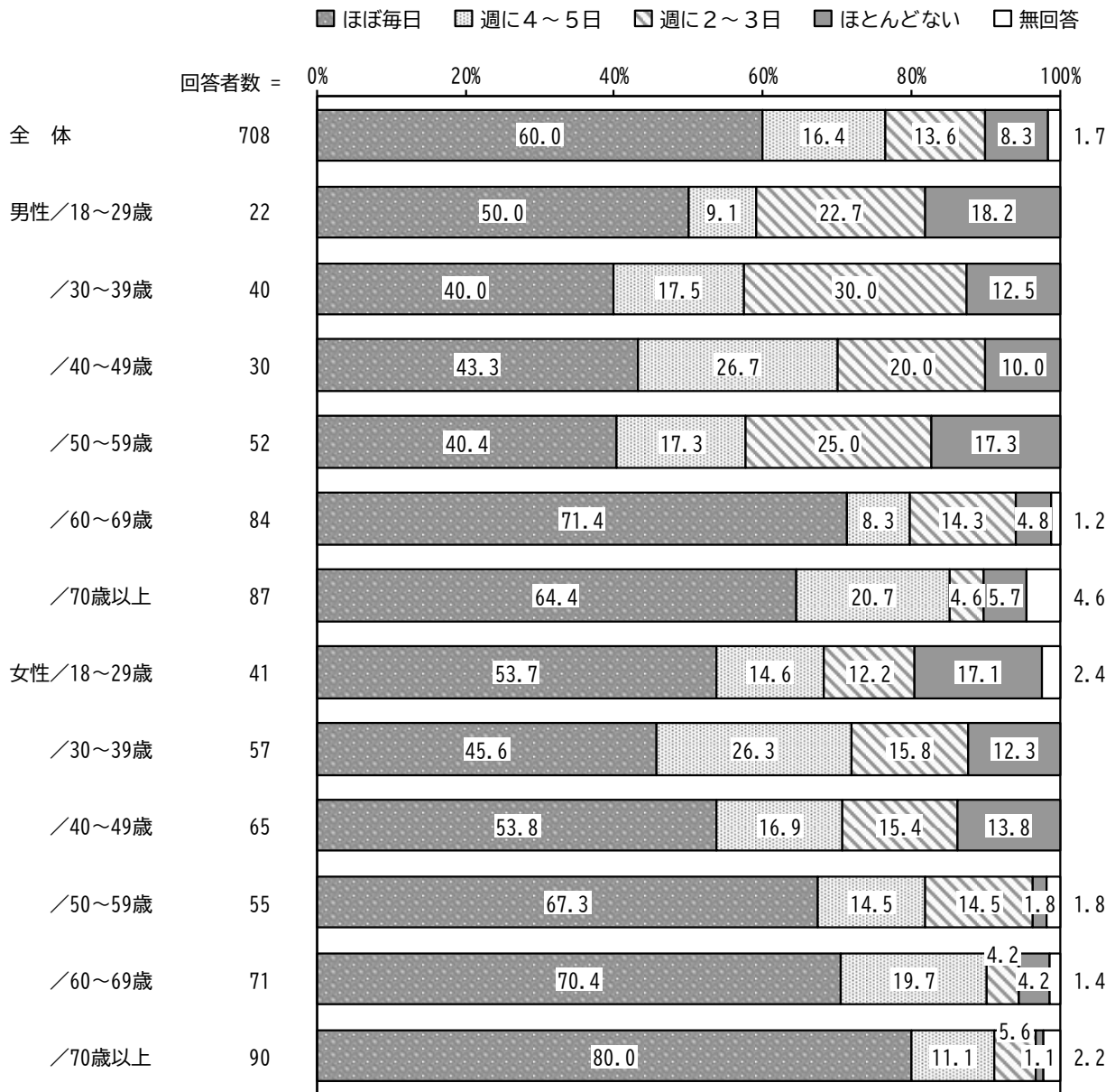
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計
◆：第6次基本構想・第1期基本計画の数値目標に合わせた集計

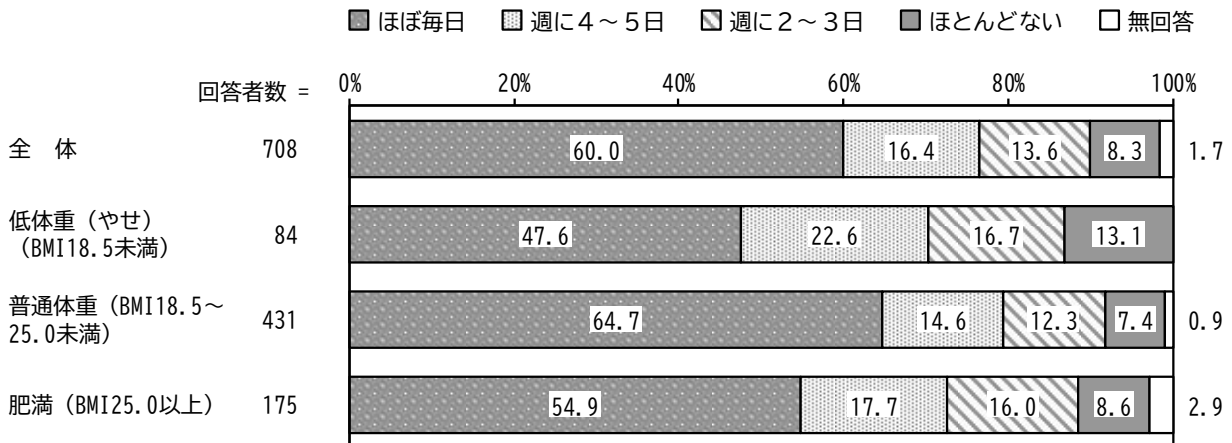
【性年齢別】

性年齢別にみると、「ほぼ毎日」の割合が女性では30～39歳から年齢が高くなるほど高く、「ほとんどない」の割合が男性18～29歳、男性50～59歳、女性18～29歳で高くなっています。



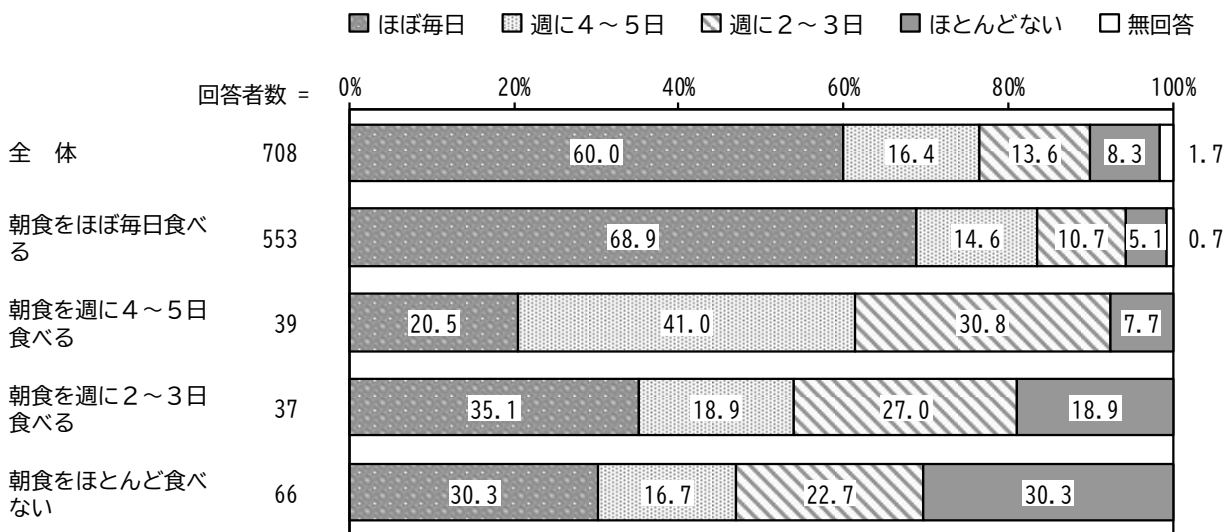
【BMI別】

BMI別にみると、「ほぼ毎日」の割合が低体重（やせ）（BMI18.5未満）で低くなっています。



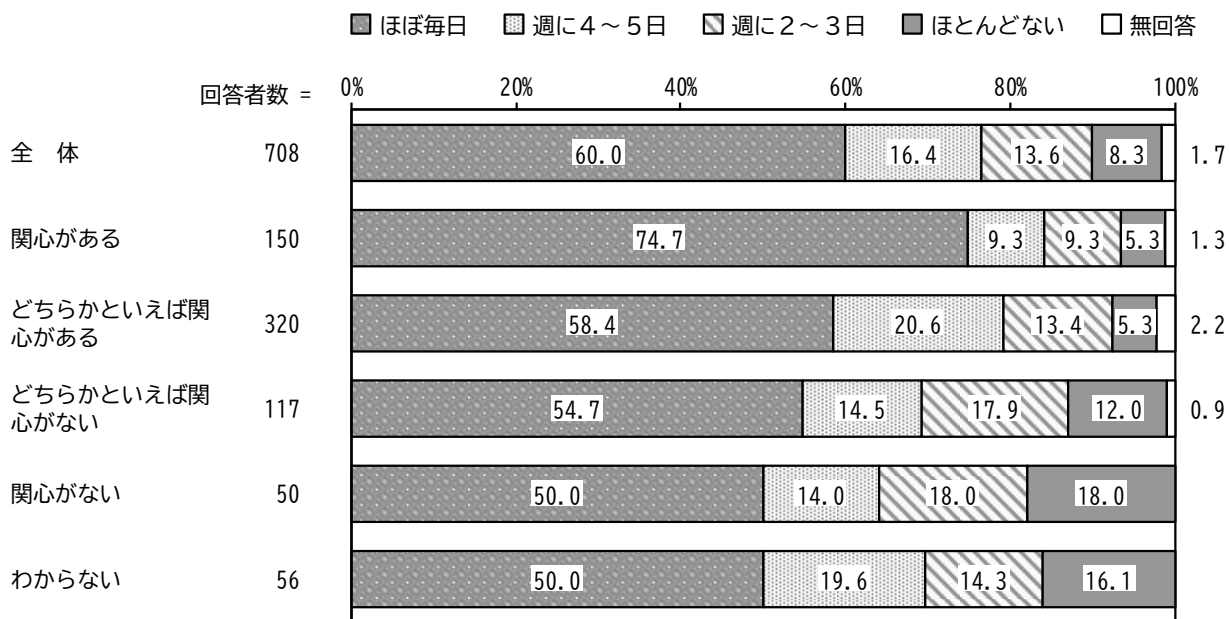
【朝食を食べているか別】

朝食を食べているか別にみると、バランスの良い食事が「ほぼ毎日」の割合が『朝食をほぼ毎日食べる』で、「週に4～5日」の割合が『朝食を週に4～5日食べる』で、「ほとんどない」の割合が『朝食をほとんど食べない』でそれぞれ高くなっています。



【食育関心別】

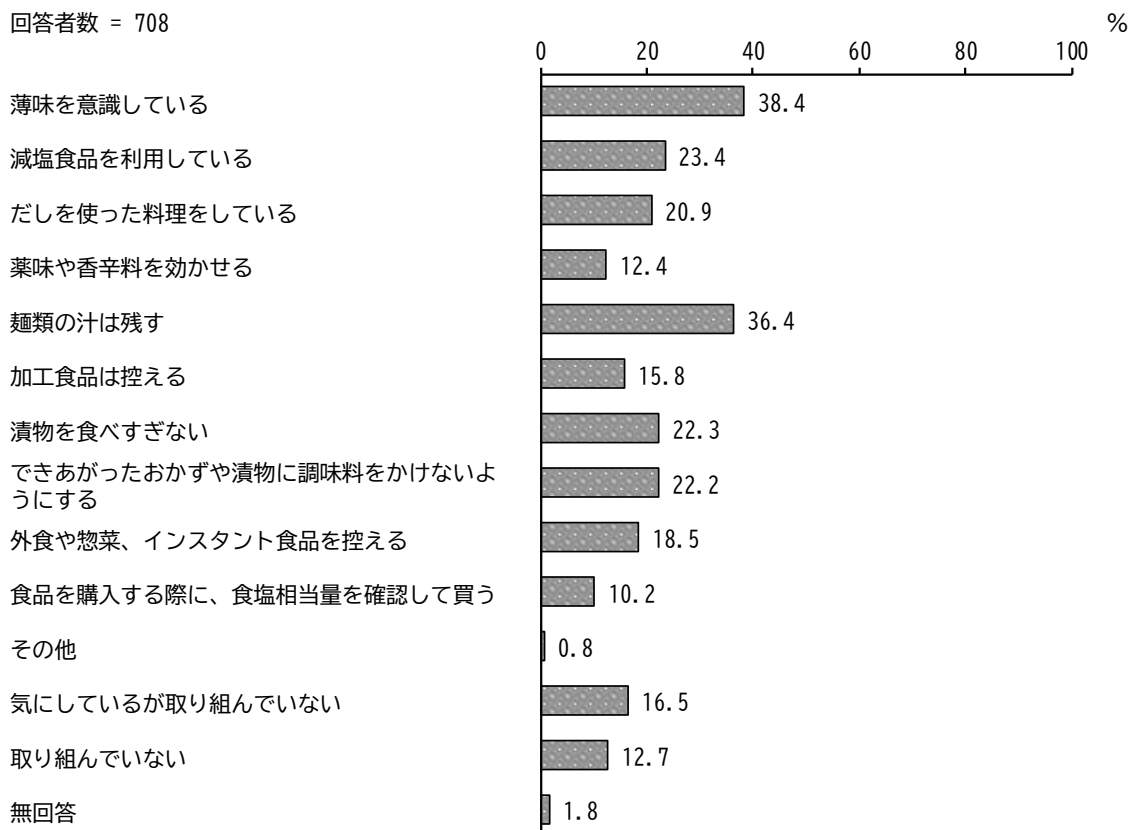
食育関心別にみると、関心度が高いほど「ほぼ毎日」の割合が高くなっています。



(4) 塩分をとりすぎないための取り組み

問16 あなたは、塩分をとりすぎないために取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

「薄味を意識している」の割合が 38.4%と最も高く、次いで「麺類の汁は残す」の割合が 36.4%、「減塩食品を利用している」の割合が 23.4%となっています。



【地域別】

地域別にみると、「薄味を意識している」の割合が鶴瀬で高く、「だしを使った料理をしている」の割合が勝瀬で高く、「薬味や香辛料を効かせる」の割合が水谷、諏訪で高く、「漬物を食べすぎない」の割合が水谷東で低く、「外食や惣菜、インスタント食品を控える」の割合が針ヶ谷で高く、「気にしているが取り組んでいない」の割合が南畑で高く、「取り組んでいない」の割合が針ヶ谷、つるせ台で高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	薄味を意識している	減塩食品を利用している	だしを使った料理をしている	薬味や香辛料を効かせる	麺類の汁は残す	加工食品は控える	漬物を食べすぎない	調味料をかけたおかずや漬物に	外食や惣菜、インスタント食品を控える	食品を購入する際に、食塩相当量を確認して買う	その他	気にしているが取り組んでいない	取り組んでいない	無回答
全体	708	38.4	23.4	20.9	12.4	36.4	15.8	22.3	22.2	18.5	10.2	0.8	16.5	12.7	1.8
鶴瀬	100	45.0	26.0	18.0	12.0	40.0	19.0	28.0	24.0	19.0	9.0	2.0	13.0	9.0	3.0
水谷	65	35.4	20.0	23.1	18.5	43.1	10.8	24.6	24.6	12.3	13.8	1.5	20.0	7.7	1.5
南畑	26	38.5	15.4	15.4	7.7	26.9	7.7	19.2	23.1	15.4	0.0	0.0	30.8	7.7	3.8
関沢	71	43.7	29.6	19.7	12.7	38.0	18.3	26.8	25.4	22.5	11.3	1.4	16.9	11.3	0.0
勝瀬	56	35.7	19.6	30.4	12.5	39.3	12.5	23.2	12.5	19.6	7.1	0.0	21.4	16.1	0.0
水谷東	35	42.9	22.9	22.9	14.3	31.4	14.3	8.6	20.0	11.4	8.6	2.9	17.1	17.1	0.0
諏訪	56	42.9	32.1	23.2	19.6	33.9	14.3	26.8	26.8	19.6	10.7	0.0	16.1	8.9	0.0
みずほ台	91	39.6	20.9	17.6	14.3	40.7	19.8	27.5	25.3	17.6	14.3	0.0	12.1	15.4	2.2
針ヶ谷	43	32.6	18.6	18.6	9.3	37.2	23.3	16.3	23.3	32.6	9.3	2.3	4.7	18.6	2.3
ふじみ野	84	32.1	21.4	21.4	7.1	32.1	15.5	15.5	22.6	17.9	7.1	0.0	22.6	9.5	1.2
つるせ台	70	35.7	27.1	21.4	8.6	32.9	14.3	20.0	17.1	18.6	14.3	0.0	15.7	18.6	2.9

【家庭血圧の測定状況別】

家庭血圧の測定状況別にみると、減塩対策すべての割合が『測定している』で高く、「気にしているが取り組んでいない」、「取り組んでいない」の割合が『測定していない』で高くなっています。

単位：％

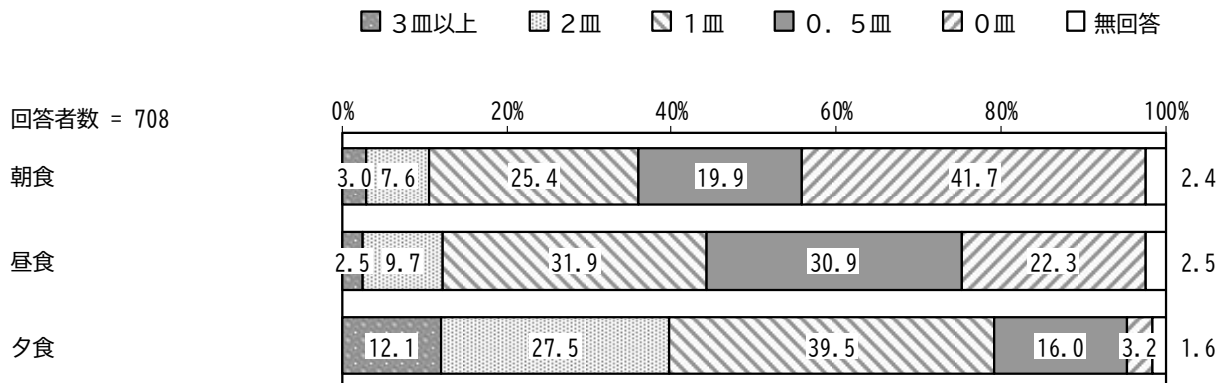
区分	回答者数(件)	薄味を意識している	減塩食品を利用している	だしを使った料理をしている	薬味や香辛料を効かせる	麺類の汁は残す	加工食品は控える	漬物を食べすぎない	調味料をかけたおかずや漬物に	外食や惣菜、インスタント食品を控える	食品を購入する際に、食塩相当量を確認して買う	その他	気にしているが取り組んでいない	取り組んでいない	無回答
全体	708	38.4	23.4	20.9	12.4	36.4	15.8	22.3	22.2	18.5	10.2	0.8	16.5	12.7	1.8
測定している	235	55.7	33.6	27.7	17.9	49.4	18.3	33.2	27.7	22.1	19.1	0.4	11.1	5.5	0.9
測定していない	467	30.0	18.6	17.8	9.9	29.8	14.8	16.9	19.5	16.7	5.8	1.1	19.5	16.5	1.7

(5) 野菜料理の1日の平均摂取皿数 ★

問17 あなたは、野菜料理を平均で1日何皿くらい食べていますか。

『夕食』で「3皿以上」「2皿」「1皿」が、『昼食』で「0.5皿」が、『朝食』で「0皿」が高くなっています。

野菜摂取量の平均値は2.8皿となっており、令和2年度の2.5皿より増加しています。

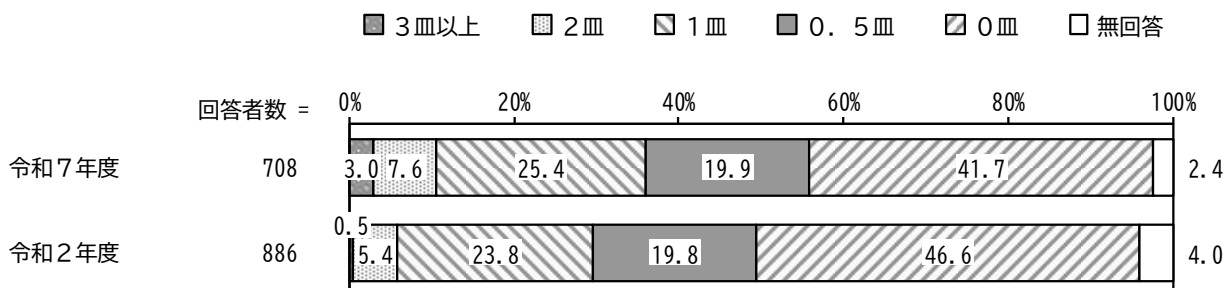


★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

■朝食

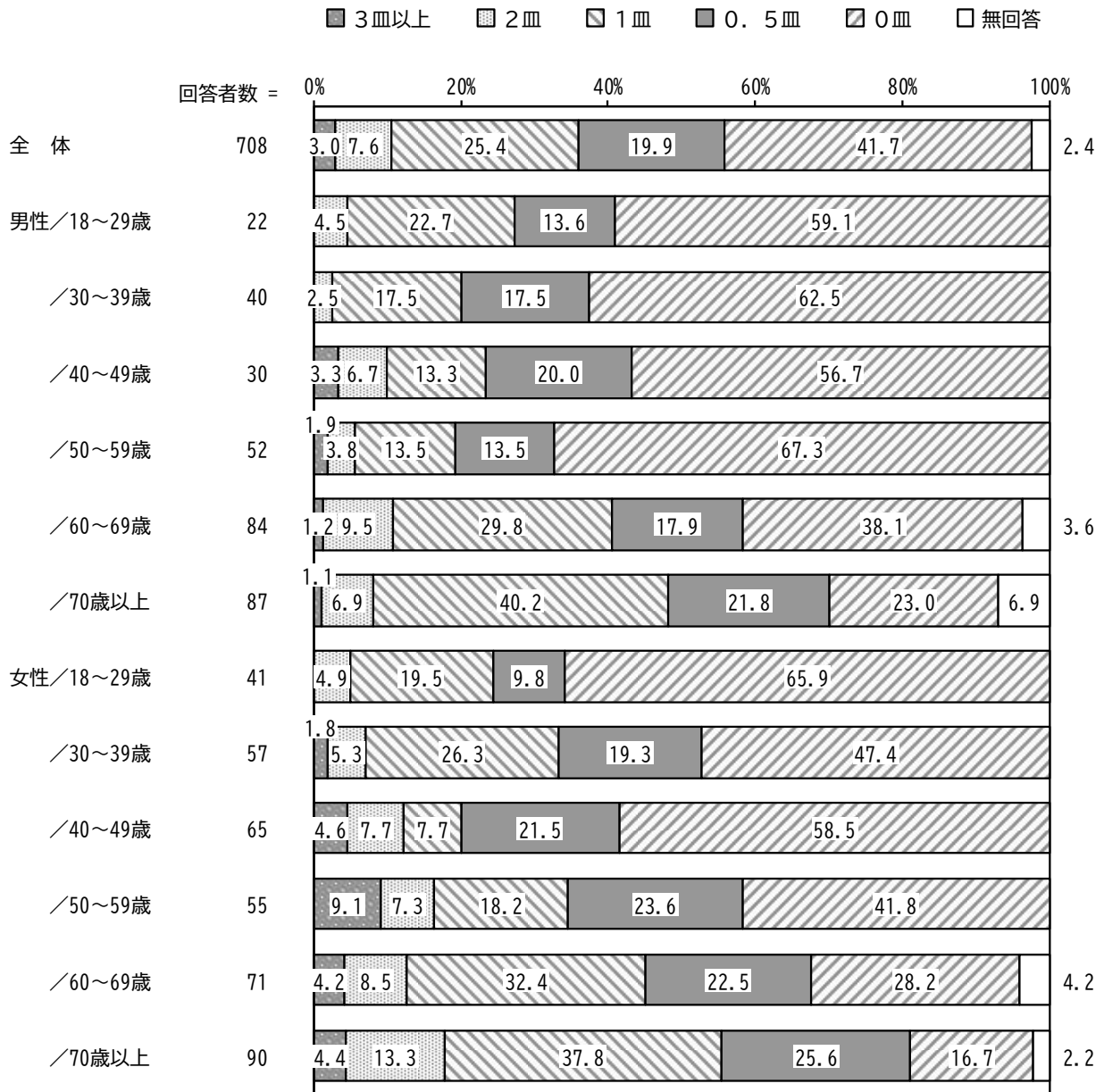
「0皿」の割合が41.7%と最も高く、次いで「1皿」の割合が25.4%、「0.5皿」の割合が19.9%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



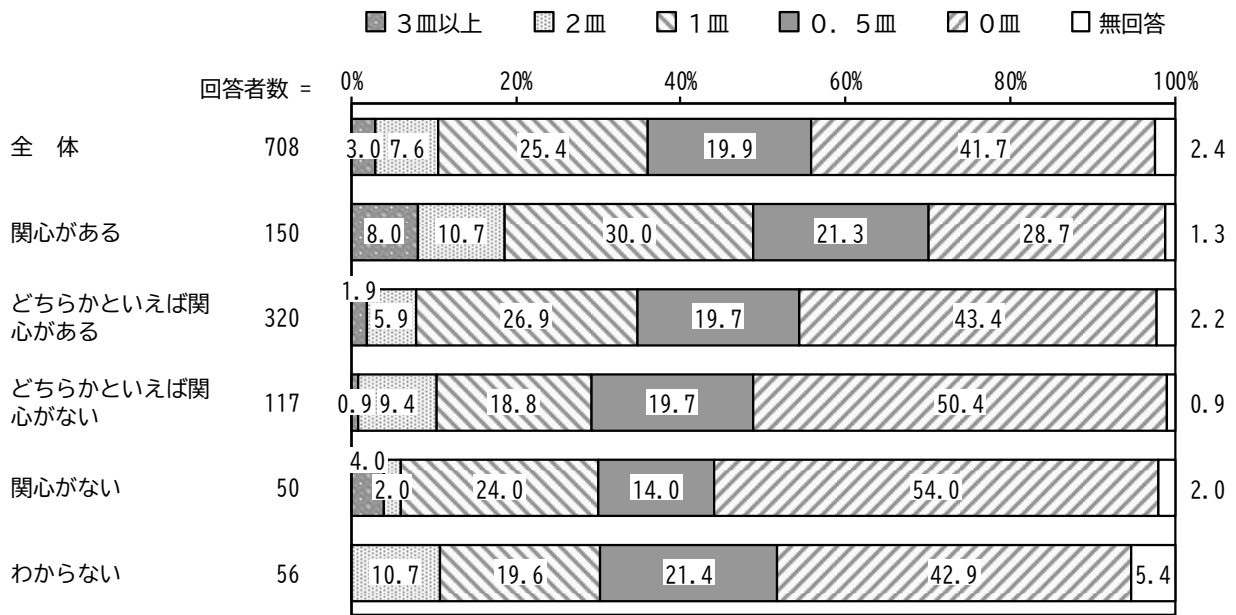
【性年齢別】

性年齢別にみると、「0皿」は男性 50～59 歳が 67.3%、女性 18～29 歳が 65.9%、男性 30～39 歳が 62.5%となっています。



【食育関心別】

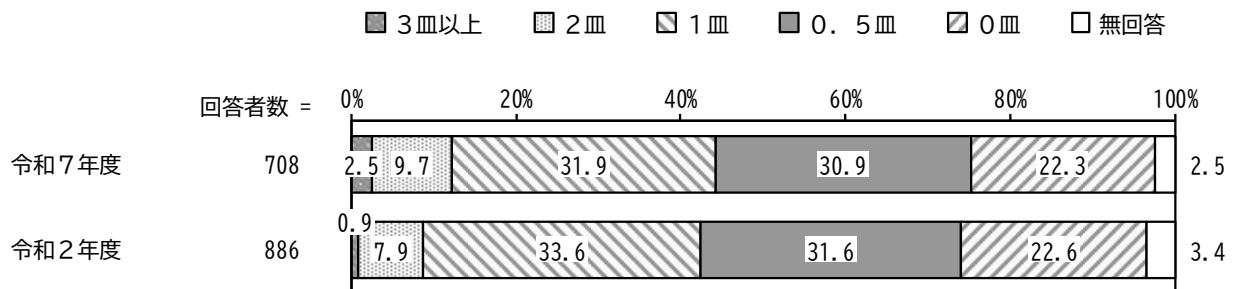
食育関心別にみると、関心度が低いほど「0皿」の割合が高くなっています。



■昼食

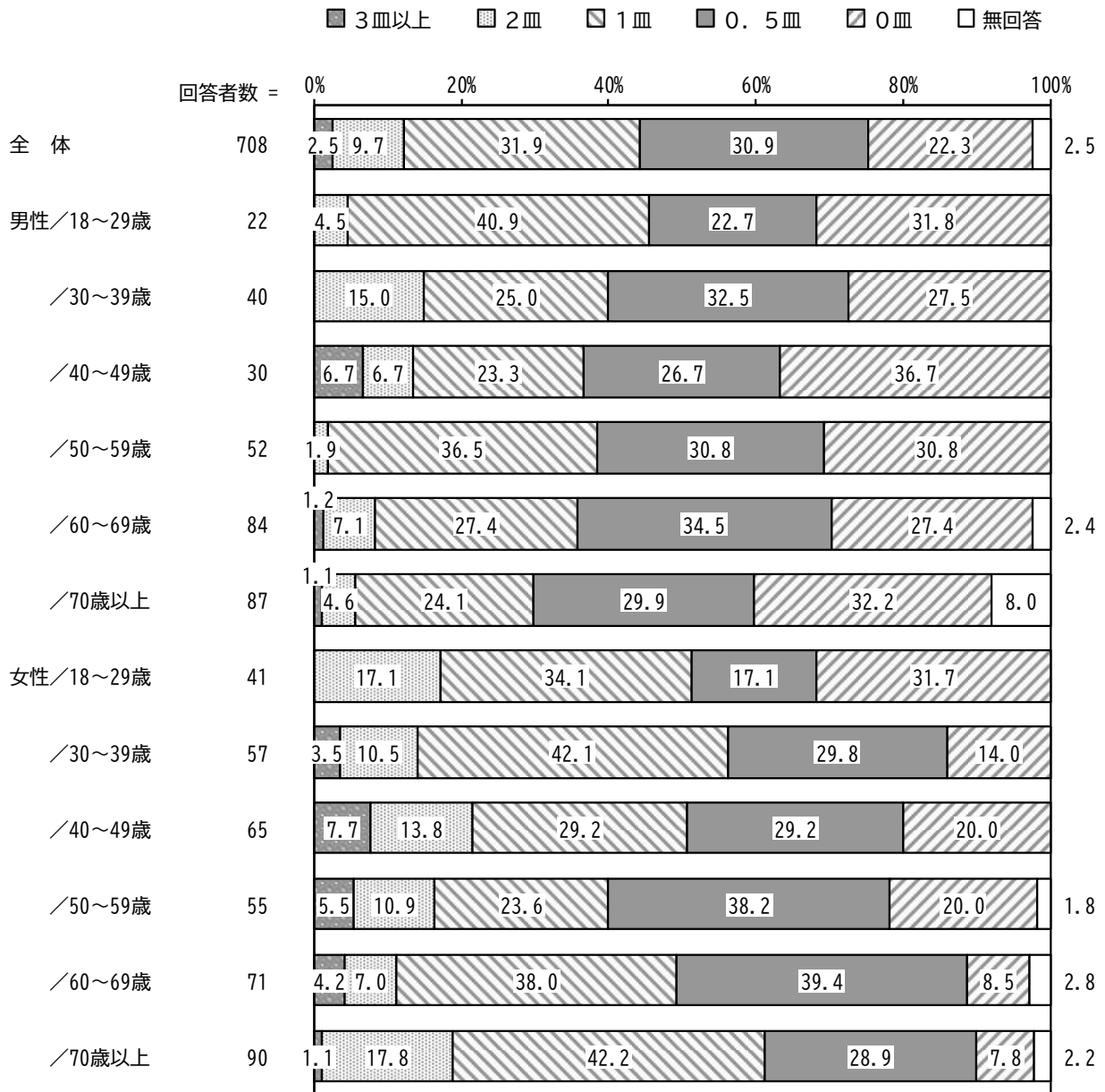
「1皿」の割合が31.9%と最も高く、次いで「0.5皿」の割合が30.9%、「0皿」の割合が22.3%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



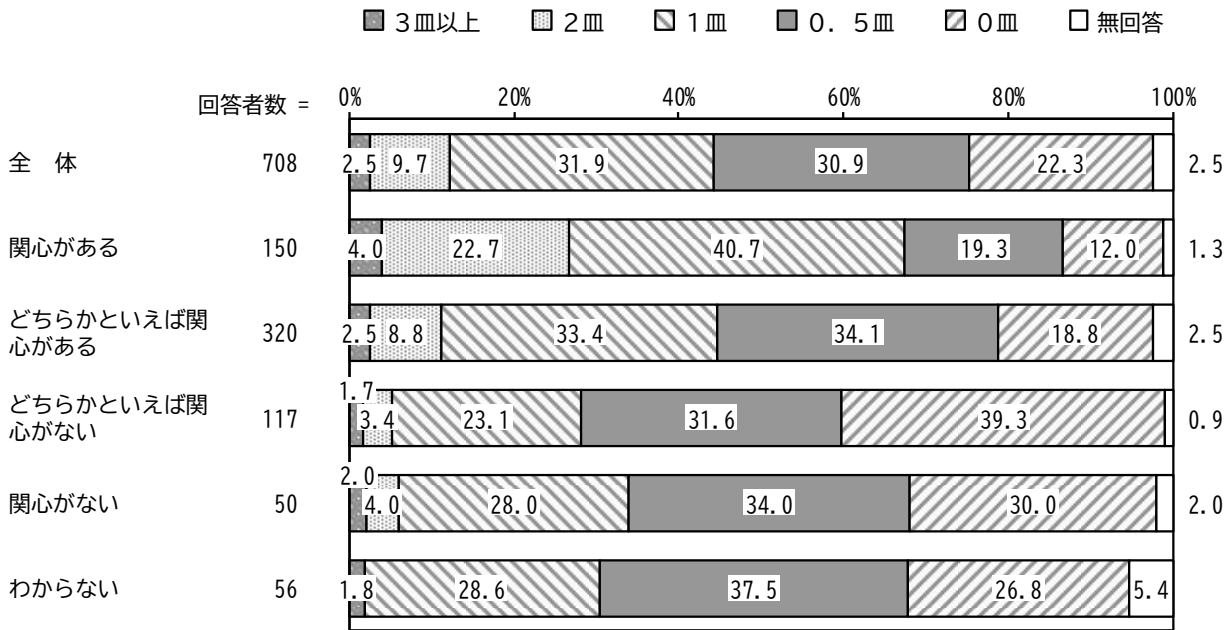
【性年齢別】

性年齢別にみると、「0.5皿」以上の割合（「0.5皿」から「3皿以上」の合計）は女性70歳以上で高く、男性70歳以上で低くなっています。



【食育関心別】

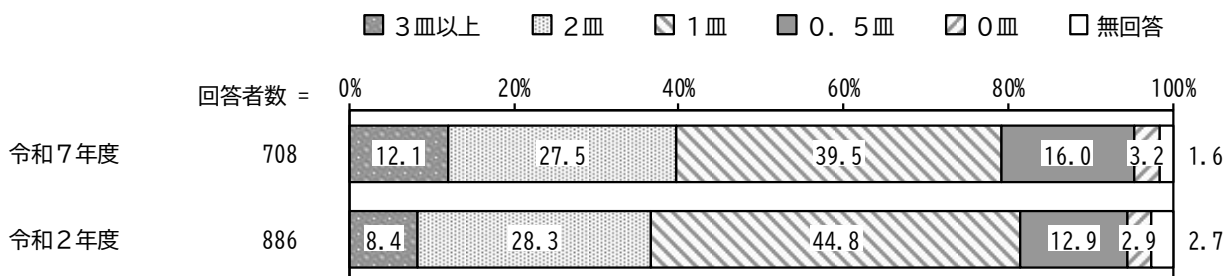
食育関心別にみると、「0皿」の割合が『どちらかといえば関心がない』で高くなっています。



■夕食

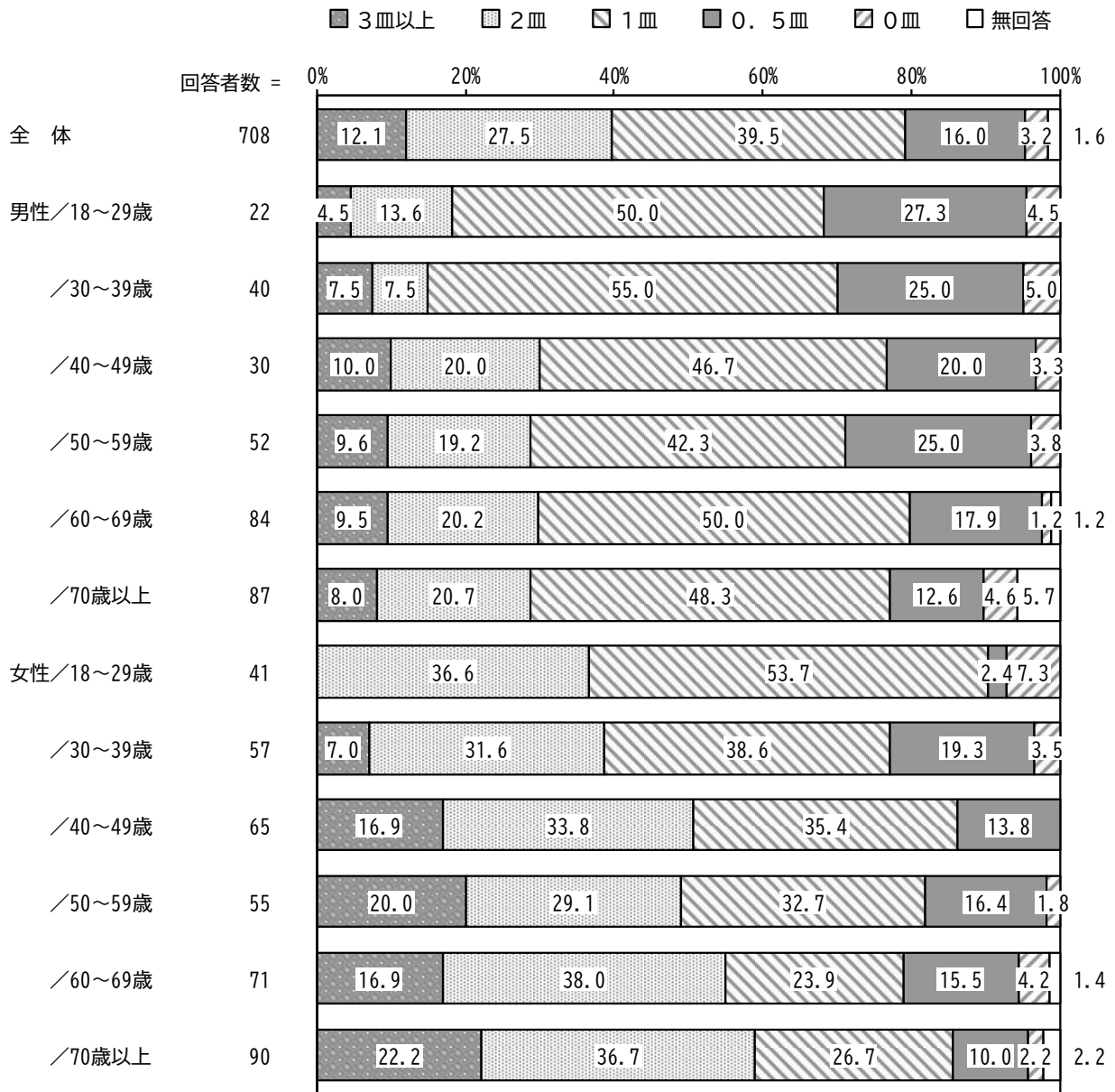
「1皿」の割合が39.5%と最も高く、次いで「2皿以上」の割合が27.5%、「0.5皿」の割合が16.0%となっています。

令和2年度と比較すると、「1皿」の割合が減少しています。



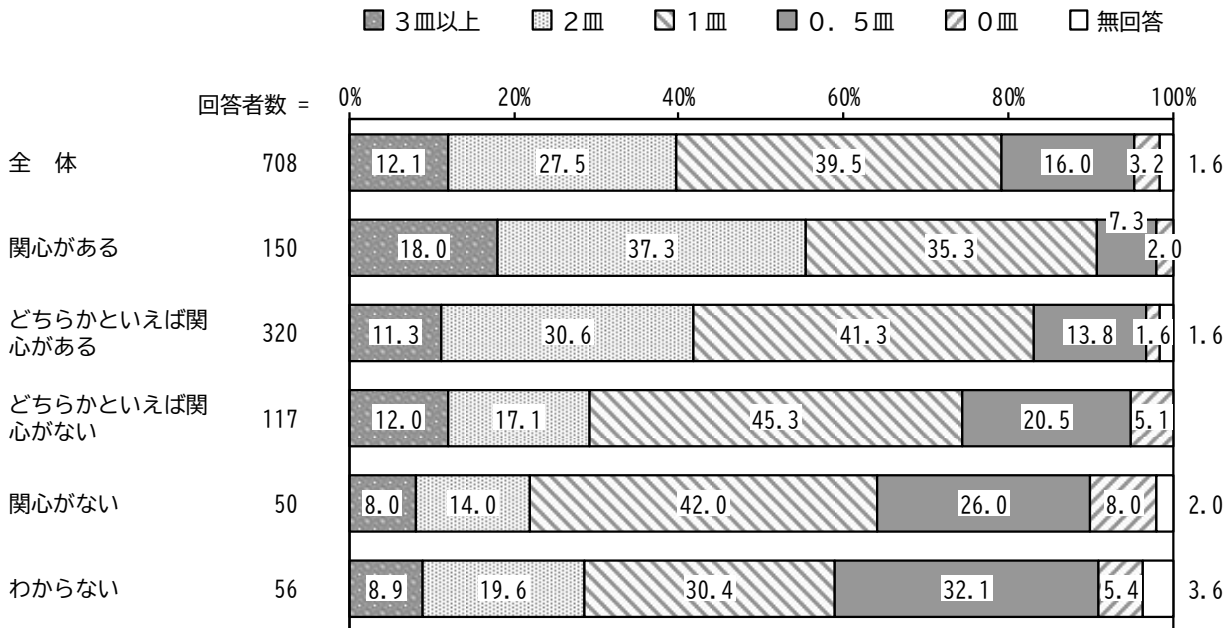
【性年齢別】

性年齢別にみると、「3皿以上」と「2皿」の合計は、女性では年齢が高くなるほど高くなる傾向にあります。



【食育関心別】

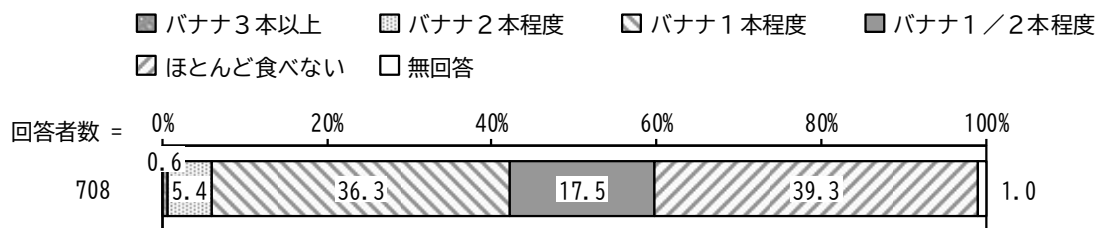
食育関心別にみると、関心度が下がるほど「3皿以上」「2皿」「1皿」の合計の割合が低くなり、「0.5皿」「0皿」の割合が高くなっています。



(6) 果物の摂取量

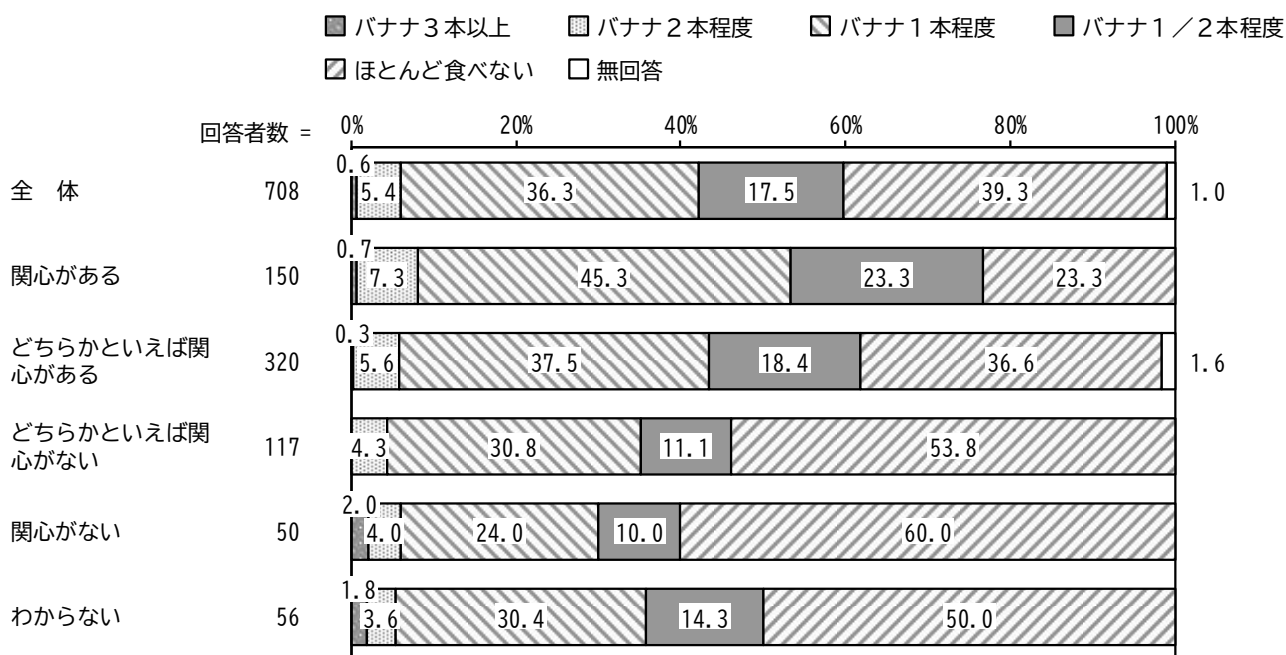
問18 あなたは普段、果物を1日にどの程度食べていますか。(○は1つだけ)

「ほとんど食べない」の割合が39.3%と最も高く、次いで「バナナ1本程度」の割合が36.3%、「バナナ1/2本程度」の割合が17.5%となっています。



【食育関心別】

食育関心別にみると、関心度が下がるほど「ほとんど食べない」の割合が高くなっています。

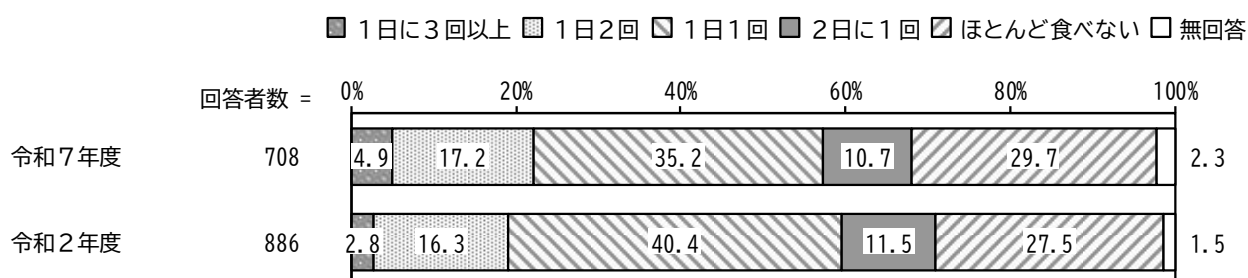


(7) 間食の頻度

問19 あなたは、間食を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

「1日1回」の割合が35.2%と最も高く、次いで「ほとんど食べない」の割合が29.7%、「1日2回」の割合が17.2%となっています。

令和2年度と比較すると、「1日1回」の割合が減少しています。



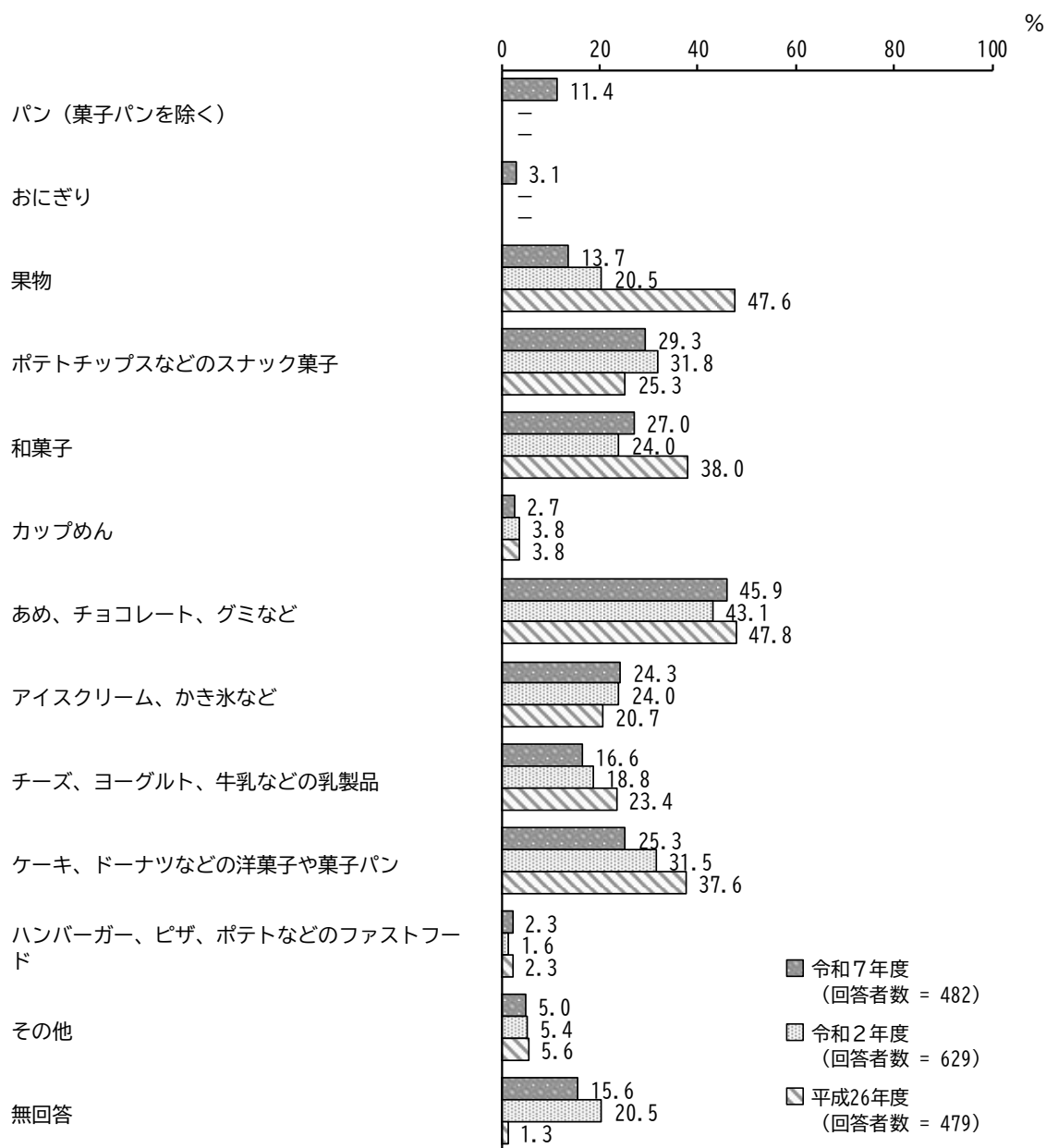
(8) 間食時によく食べるもの

問19で「1. 1日に3回以上」～「4. 2日に1回」と答えた方にうかがいます。

問19-1 間食をとる時、どのようなものをよく食べますか。(あてはまるものすべてに○)

「あめ、チョコレート、グミなど」の割合が45.9%と最も高く、次いで「ポテトチップスなどのスナック菓子」の割合が29.3%、「和菓子」の割合が27.0%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「果物」「チーズ、ヨーグルト、牛乳などの乳製品」「ケーキ、ドーナツなどの洋菓子や菓子パン」の割合が減少しています。



※令和2年度では、「パン (菓子パンを除く)」と「おにぎり」が「パン (菓子パンを除く)・おにぎり」、「あめ、チョコレート、グミなど」が「あめ、チョコレート、ガムなど」となっていました。

平成26年度では、「パン (菓子パンを除く)」が「パン (菓子パンを除く)・おにぎり」、「おにぎり」が「パン (菓子パンを除く)・おにぎり」、「あめ、チョコレート、グミなど」が「あめ、チョコレート、ガムなど」となっていました。

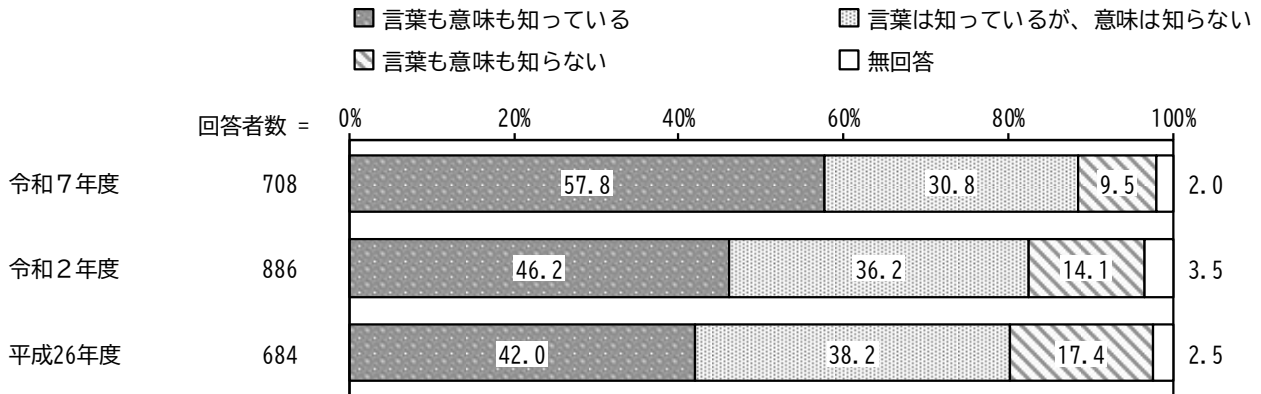
4 食育について

(1) 「食育」の認知状況

問 20 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も意味も知っている」の割合が 57.8%、「言葉は知っているが、意味は知らない」の割合が 30.8%、「言葉も意味も知らない」の割合が 9.5%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「言葉も意味も知っている」の割合が増加しています。一方、「言葉は知っているが、意味は知らない」「言葉も意味も知らない」の割合が減少しています。



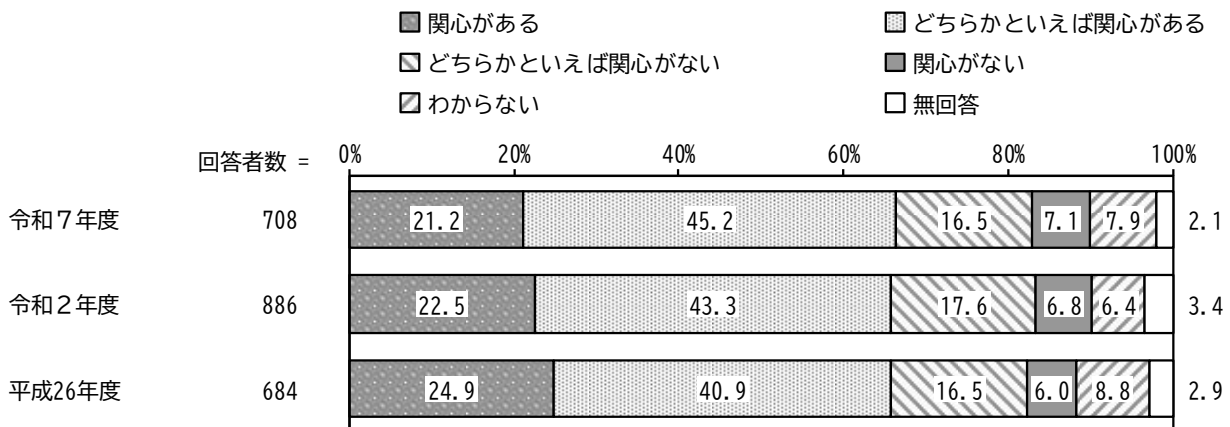
※令和2年度、平成26年度では、「言葉も意味も知っている」が「言葉も内容も知っていた」、「言葉は知っているが、意味は知らない」が「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」、「言葉も意味も知らない」が「言葉も内容も知らなかった」となっていました。

(2) 「食育」への関心度 ★

問 21 あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた「関心がある」の割合が 66.4%、「どちらかといえば関心がない」「関心がない」を合わせた「関心がない」の割合が 23.6%となっています。

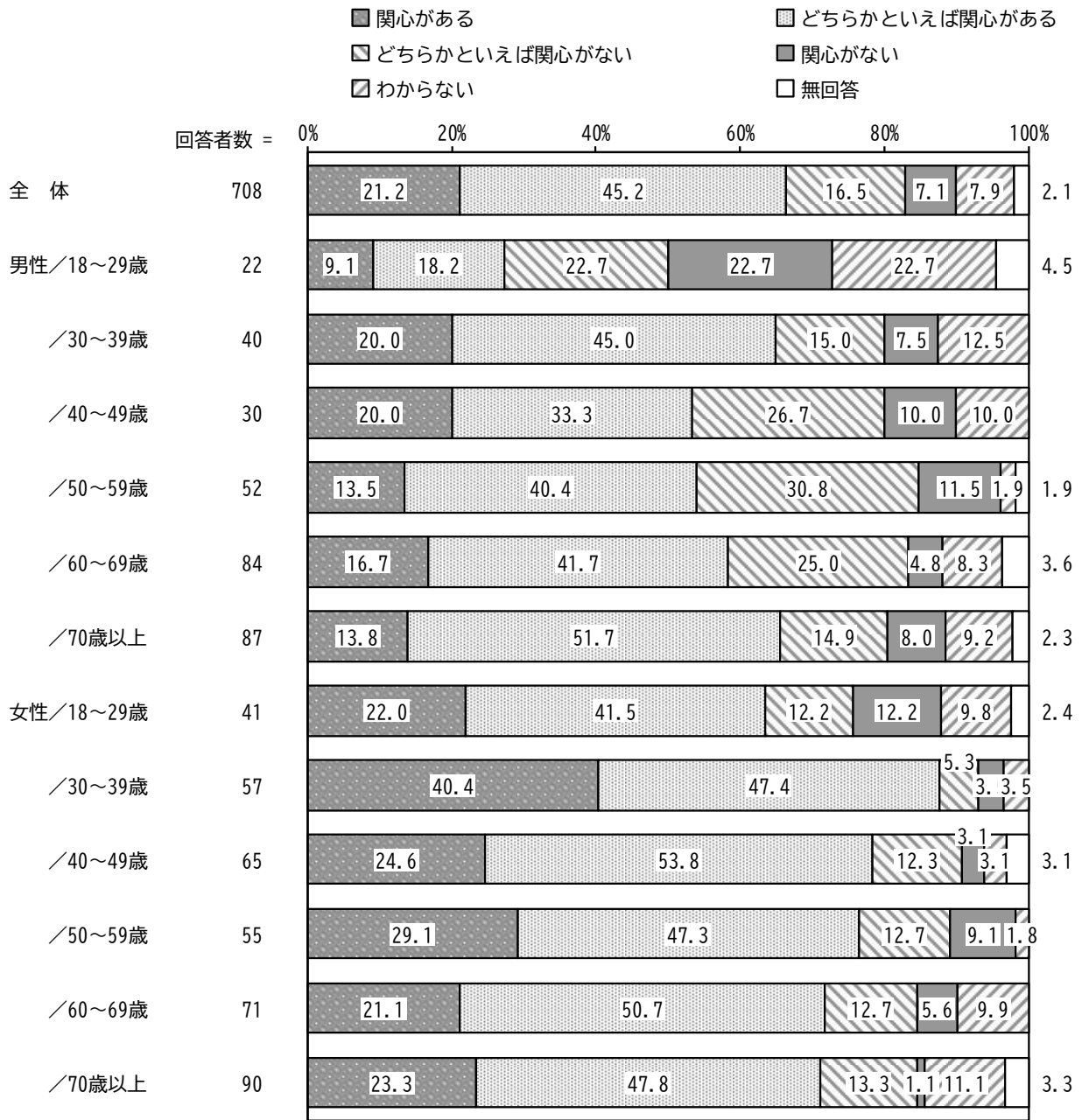
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

【性年齢別】

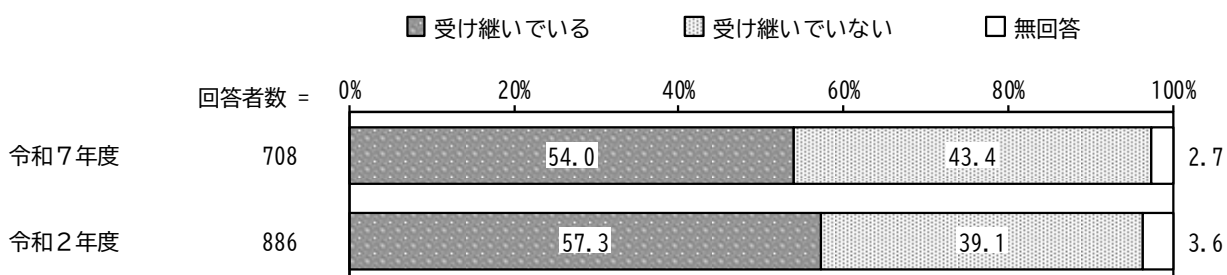
性年齢別にみると、“関心がある”の割合が女性 30～39 歳で高くなっています。



(3) 郷土料理などで受け継がれてきた料理や味や作法等を受け継いでいるか

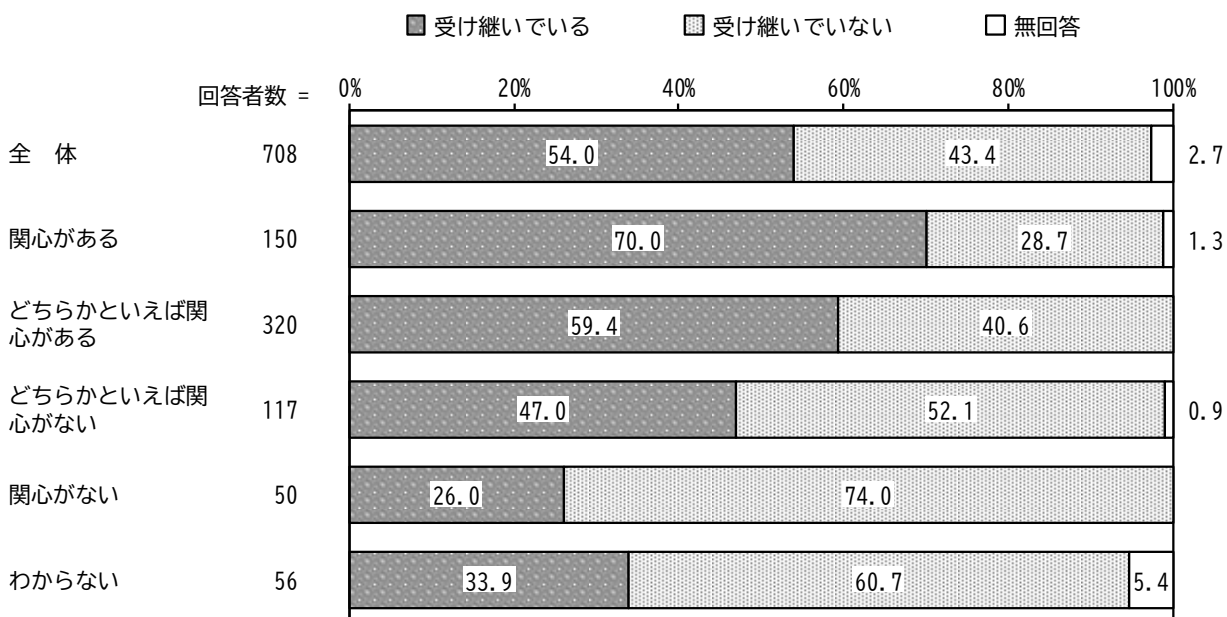
問 22 「郷土料理や伝統料理」など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの「食べ方・作法」を受け継いでいますか。(○は1つだけ)

「受け継いでいる」の割合が54.0%、「受け継いでいない」の割合が43.4%となっています。令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【食育関心別】

食育関心別にみると、「受け継いでいる」の割合が関心度が下がるほど低くなっています。

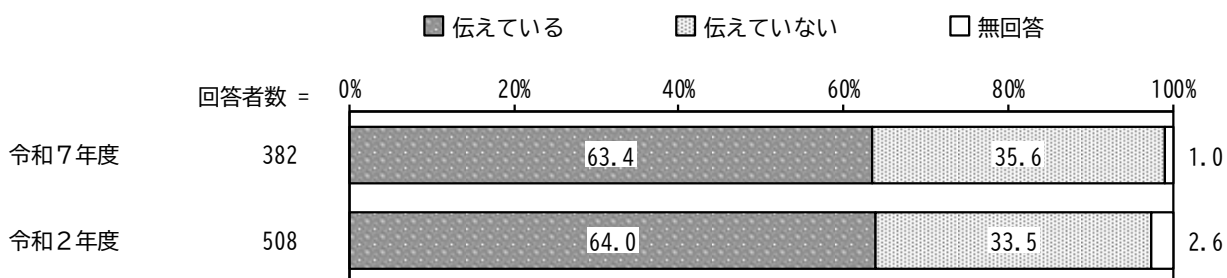


(4) 郷土料理などで受け継いできた料理や味や作法を次世代に伝えているか

問 22 で「1. 受け継いでいる」と答えた方にうかがいます。

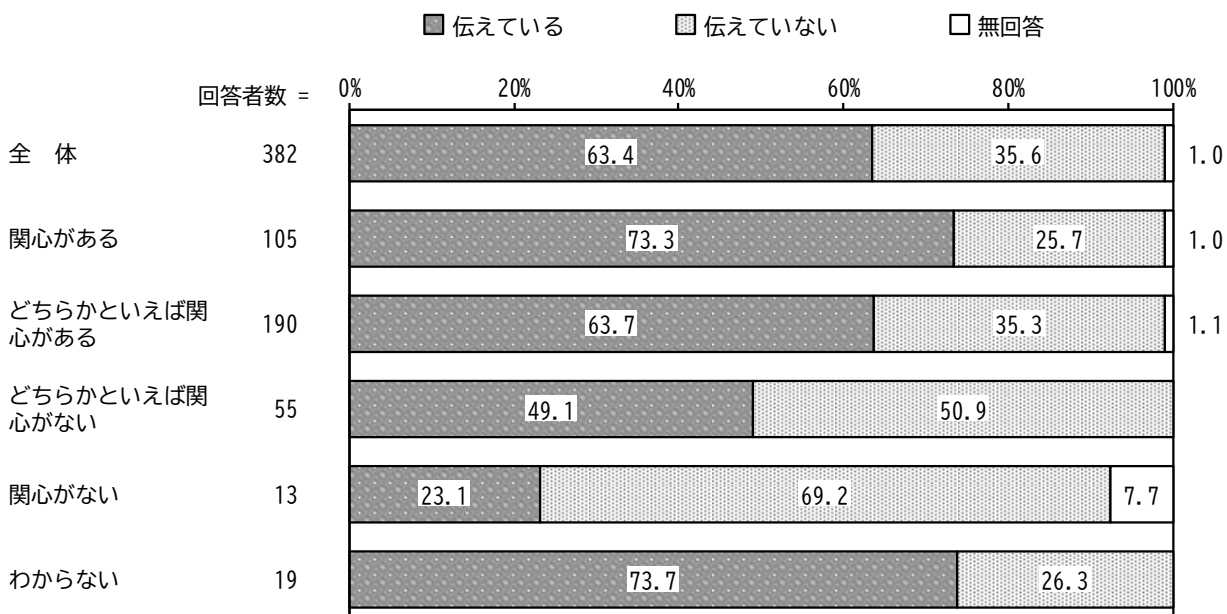
問 22-1 「郷土料理や伝統料理」など、地域や家庭において受け継いできた料理や味、箸づかいなどの「食べ方・作法」を地域や次世代（子どもやお孫さんを含む）に対し、伝えていますか。（○は1つだけ）

「伝えている」の割合が 63.4%、「伝えていない」の割合が 35.6%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【食育関心別】

食育関心別にみると、「伝えている」の割合が関心度が下がるほど低くなっています。

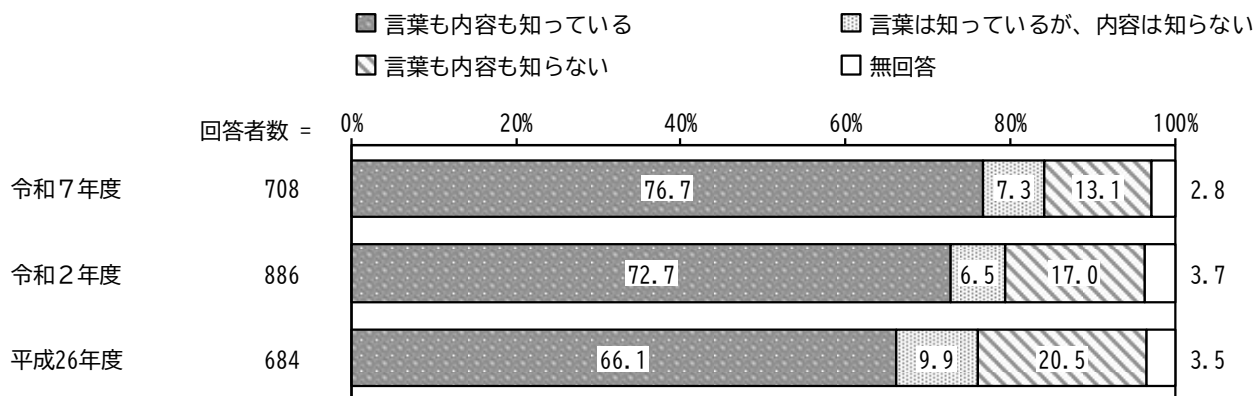


(5) 「地産地消」の認知状況

問 23 あなたは、「地産地消」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も内容も知っている」の割合が 76.7%、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が 7.3%、「言葉も内容も知らない」の割合が 13.1%となっています。

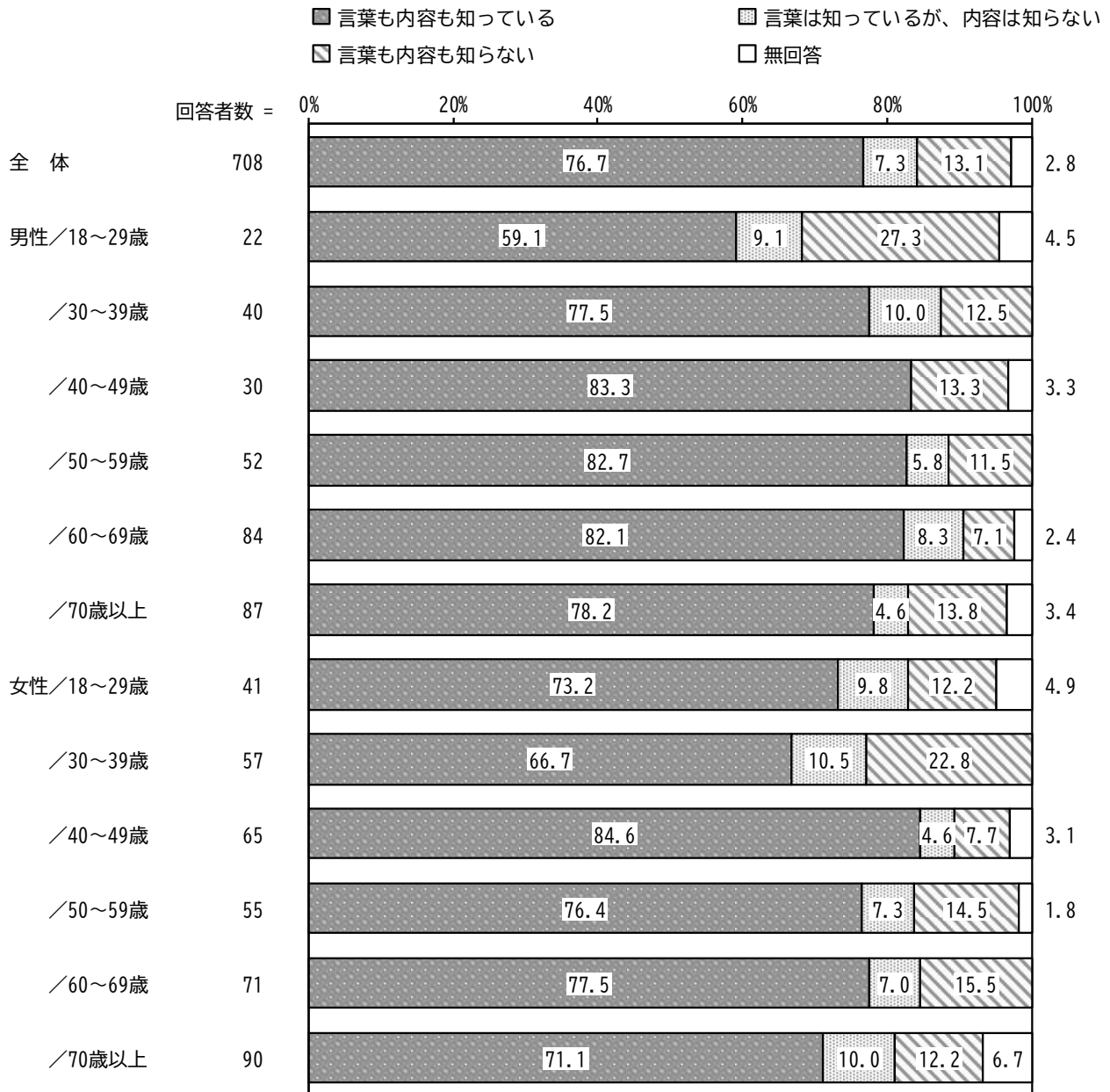
経年でみると、平成 26 年度以降「言葉も内容も知っている」の割合が増加しています。一方、「言葉も内容も知らない」の割合が減少しています。



※令和2年度、平成26年度では、「言葉も内容も知っている」が「言葉も内容も知っていた」、「言葉は知っているが、内容は知らない」が「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」、「言葉も内容も知らない」が「言葉も内容も知らなかった」となっていました。

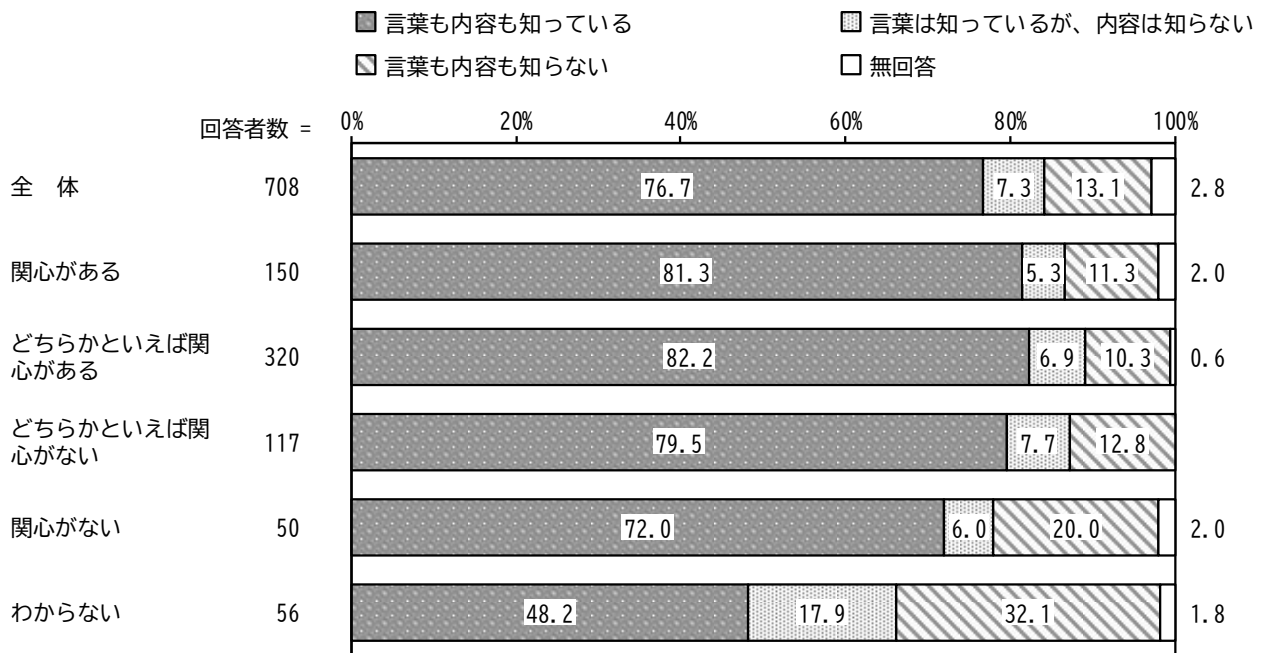
【性年齢別】

性年齢別にみると、「言葉も内容も知らない」の割合が男性 18～29 歳、女性 30～39 歳で高くなっています。



【食育関心別】

食育関心別にみると、「言葉も内容も知らない」の割合が『わからない』で高くなっています。



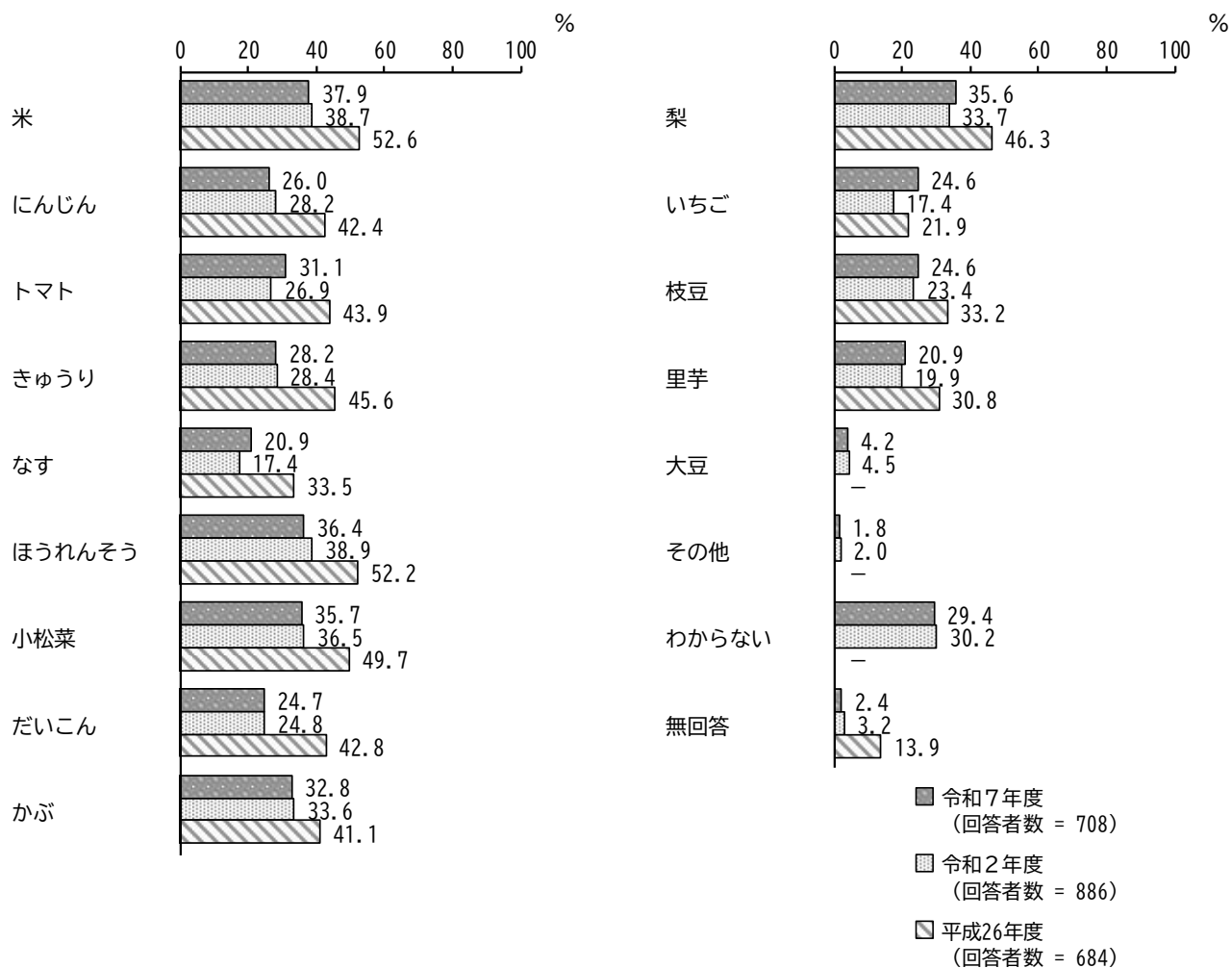
(6) 知っている市内主要農産物等

問 24 あなたが知っている富士見市の主な農産物を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

「米」の割合が 37.9%と最も高く、次いで「ほうれんそう」の割合が 36.4%、「小松菜」の割合が 35.7%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「米」「にんじん」「きゅうり」「ほうれんそう」「小松菜」「だいこん」「かぶ」の割合が減少しています。

また、令和 2 年度と比較すると、「トマト」「なす」「いちご」の割合が増加しています。



※平成 26 年度では、「大豆」、「その他」、「わからない」がありませんでした。

【食育関心別】

食育関心別にみると、どの農産物も関心度が上がるほど「その他」「わからない」以外すべての割合が高く、「わからない」の割合が『関心がない』で高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	米	にんじん	トマト	きゅうり	なす	ほうれんそう	小松菜	だいこん
全 体	708	37.9	26.0	31.1	28.2	20.9	36.4	35.7	24.7
関心がある	150	46.0	35.3	38.0	35.3	25.3	43.3	46.0	30.7
どちらかといえば関心がある	320	40.0	26.9	34.7	30.3	22.2	39.7	39.1	26.6
どちらかといえば関心がない	117	33.3	15.4	23.9	19.7	14.5	30.8	29.1	19.7
関心がない	50	16.0	16.0	8.0	14.0	10.0	14.0	14.0	10.0
わからない	56	37.5	33.9	33.9	33.9	28.6	39.3	32.1	28.6

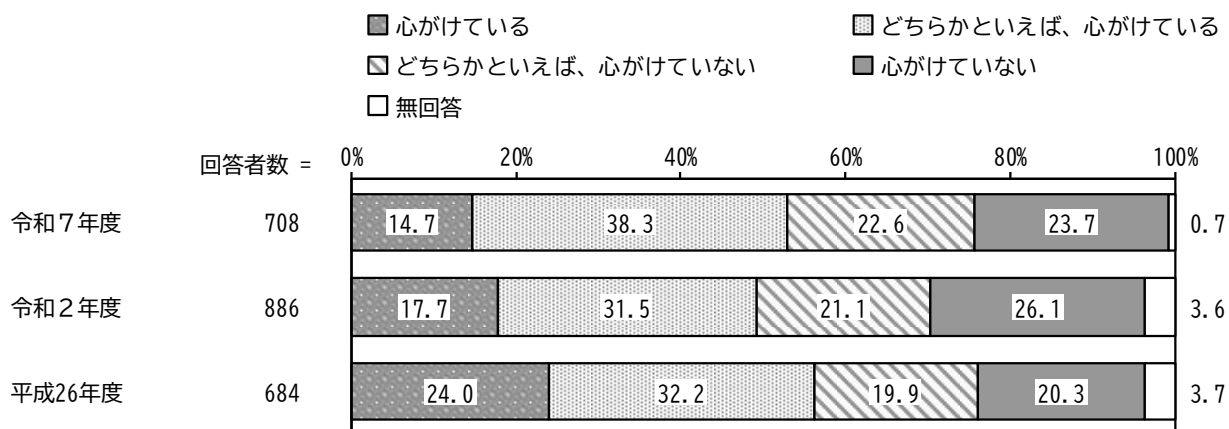
区分	かぶ	梨	いちご	枝豆	里芋	大豆	その他	わからない	無回答
全 体	32.8	35.6	24.6	24.6	20.9	4.2	1.8	29.4	2.4
関心がある	39.3	42.7	29.3	30.7	28.0	5.3	1.3	20.7	2.0
どちらかといえば関心がある	36.6	41.3	27.8	25.9	21.9	5.3	1.6	26.9	0.3
どちらかといえば関心がない	20.5	24.8	18.8	20.5	18.8	0.9	3.4	37.6	0.9
関心がない	20.0	24.0	12.0	10.0	8.0	4.0	2.0	54.0	0.0
わからない	35.7	26.8	21.4	28.6	17.9	3.6	1.8	35.7	0.0

(7) 地場産の食材の利用意向 ★

問 25 あなたは、地元産の食材を利用するよう心がけていますか。(○は1つだけ)

「心がけている」「どちらかといえば、心がけている」を合わせた“心がけている”の割合が53.0%、「どちらかといえば、心がけていない」「心がけていない」を合わせた“心がけていない”の割合が46.3%となっています。

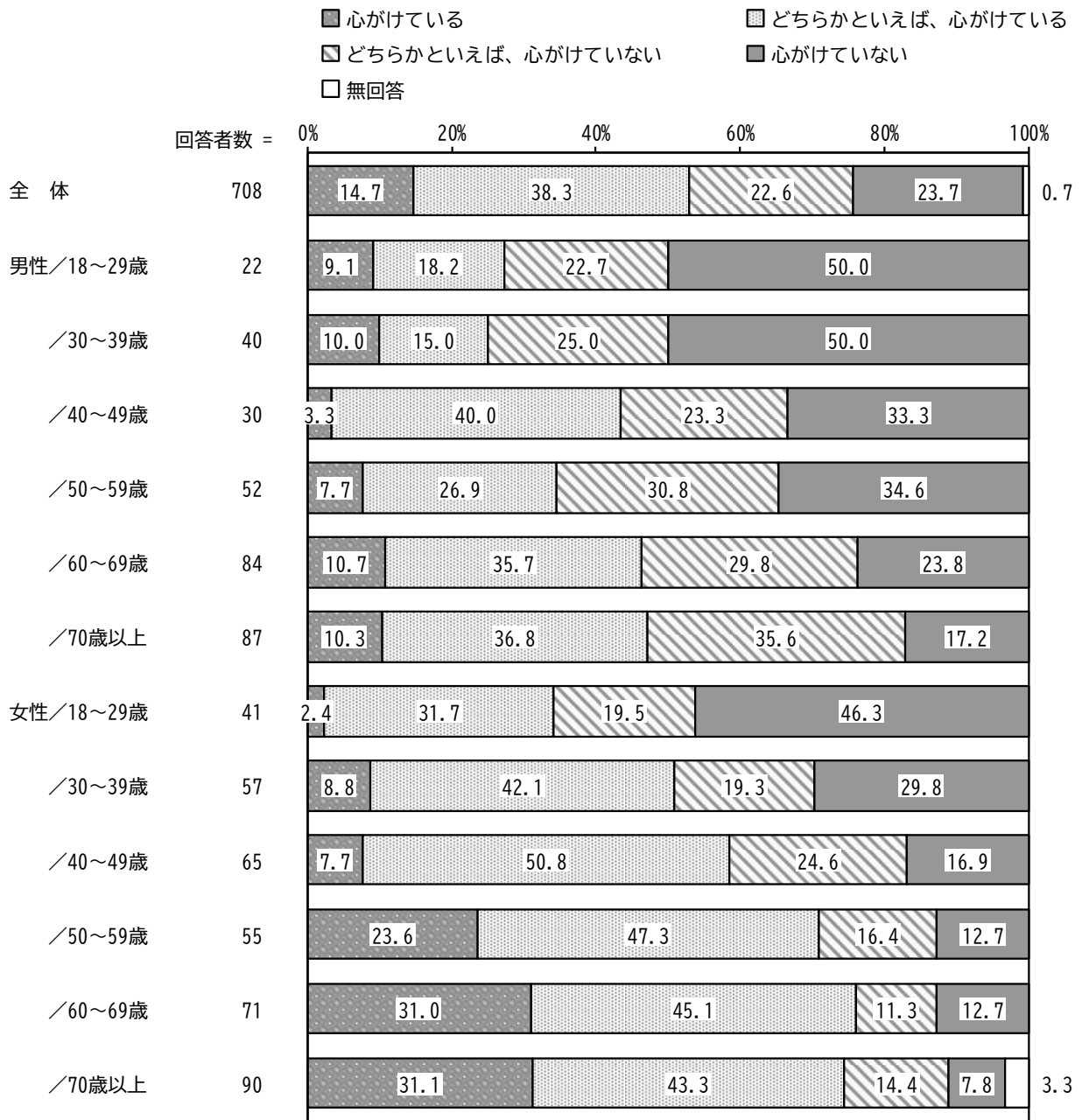
経年でみると、平成26年度以降「心がけている」が減少しています。一方、「どちらかといえば、心がけていない」が増加しています。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

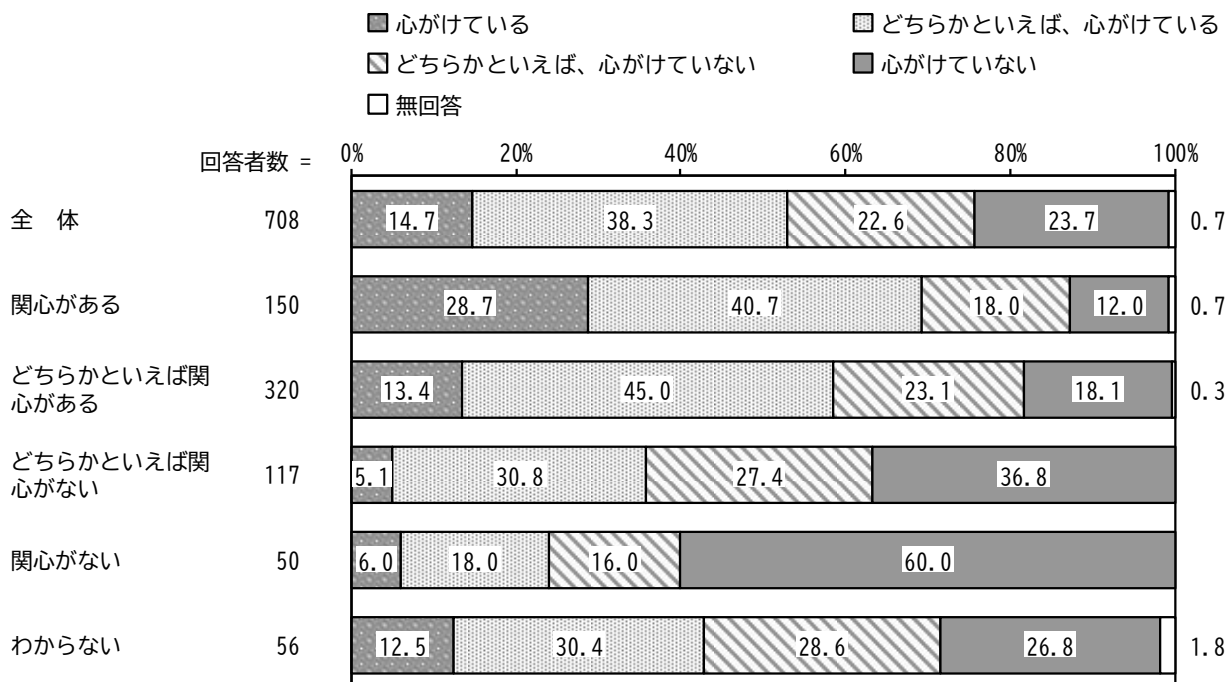
【性年齢別】

性年齢別にみると、“心がけている”の割合は女性では年齢が高くなるほど高くなる傾向にあります。



【食育関心別】

食育関心別にみると、関心度が下がるほど“心がけている”の割合が低くなっています。



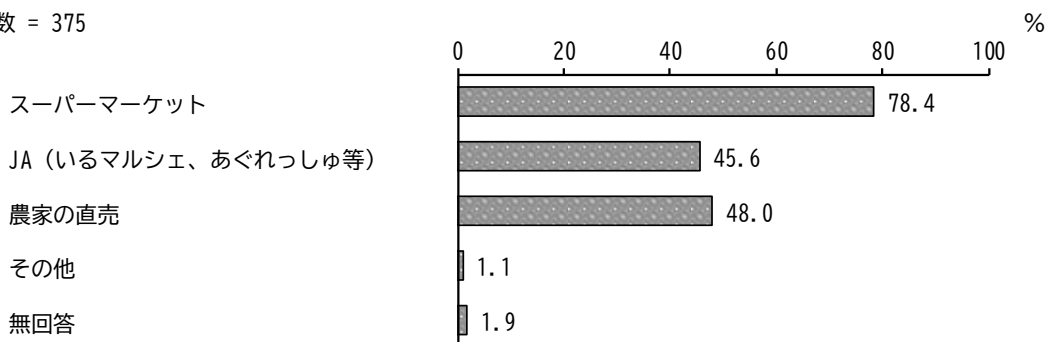
(8) 地場産の食材の購入場所

問 25 で「1. 心がけている」または「2. どちらかといえば、心がけている」と答えた方にうかがいます。

問 25-1 あなたは、地元産の食材をどこで購入していますか。
(あてはまるものすべてに○)

「スーパーマーケット」の割合が 78.4%、「JA (いるマルシェ、あぐれっしゅ等)」の割合が 45.6%、「農家の直売」の割合が 48.0%となっています。

回答者数 = 375



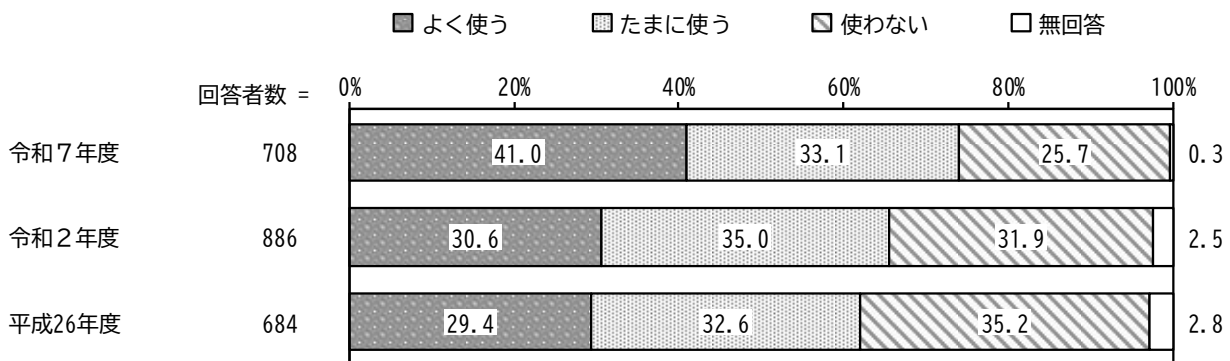
5 歯と口の健康について

(1) 歯間清掃補助用具の使用頻度

問 26 あなたは、歯と歯の間を清掃するための補助用具（デンタルフロス、歯間ブラシなど）を使っていますか。（○は1つだけ）

「よく使う」の割合が41.0%、「たまに使う」の割合が33.1%、「使わない」の割合が25.7%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「よく使う」の割合が増加しています。一方、「使わない」の割合が減少しています。

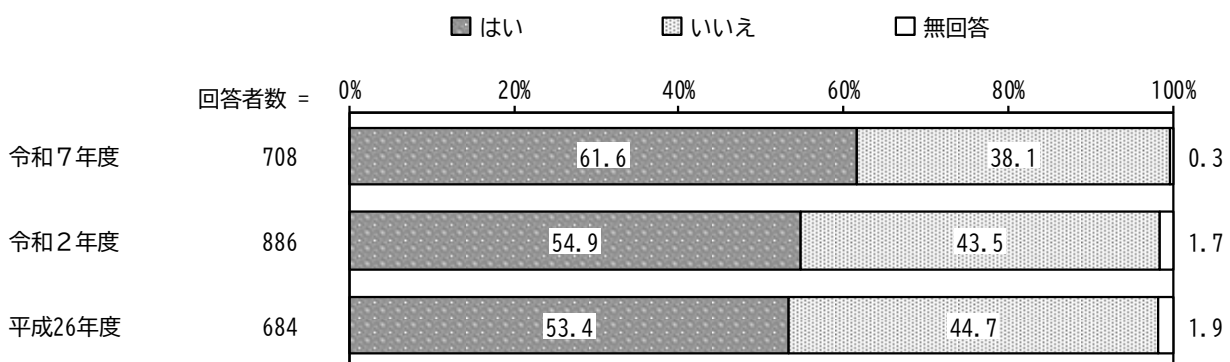


(2) 過去1年間の歯科検診の受診状況

問 27 あなたは、過去1年間に歯科健診（歯の治療を除く）を受けたことがありますか。（○は1つだけ）

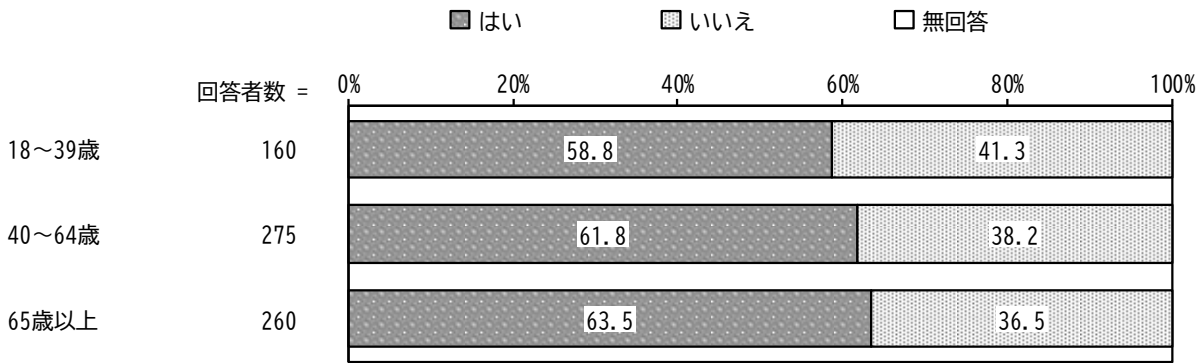
「はい」の割合が61.6%、「いいえ」の割合が38.1%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「はい」の割合が増加しています。



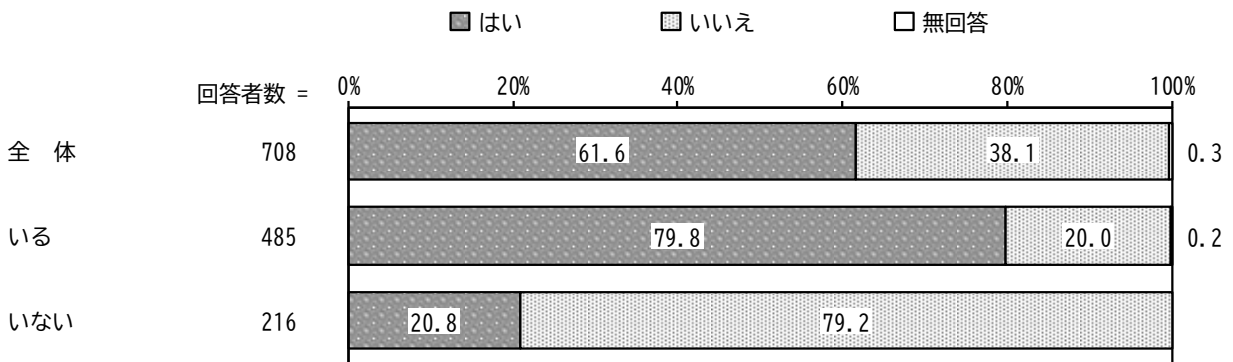
【年齢別】

年齢別にみると 65 歳以上が 63.5%と高くなっています。



【かかりつけ歯科医師の有無別】

かかりつけ歯科医師の有無別にみると、「はい」の割合が『いる』で高く、「いいえ」の割合が『いない』で高くなっています。

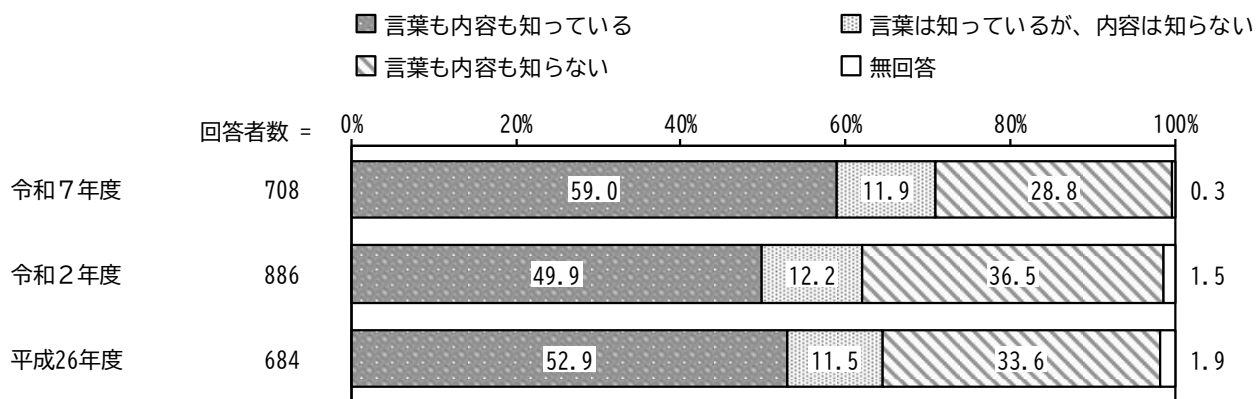


(3) 「8020 (ハチマル・ニイマル) 運動」の認知状況 ★

問 28 あなたは、「8020運動」(80歳になっても20本以上の歯を保とうという運動)について知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も内容も知っている」の割合が59.0%、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が11.9%、「言葉も内容も知らない」の割合が28.8%となっています。

経年でみると、令和2年度と比較して「言葉も内容も知っている」の割合が増加しています。

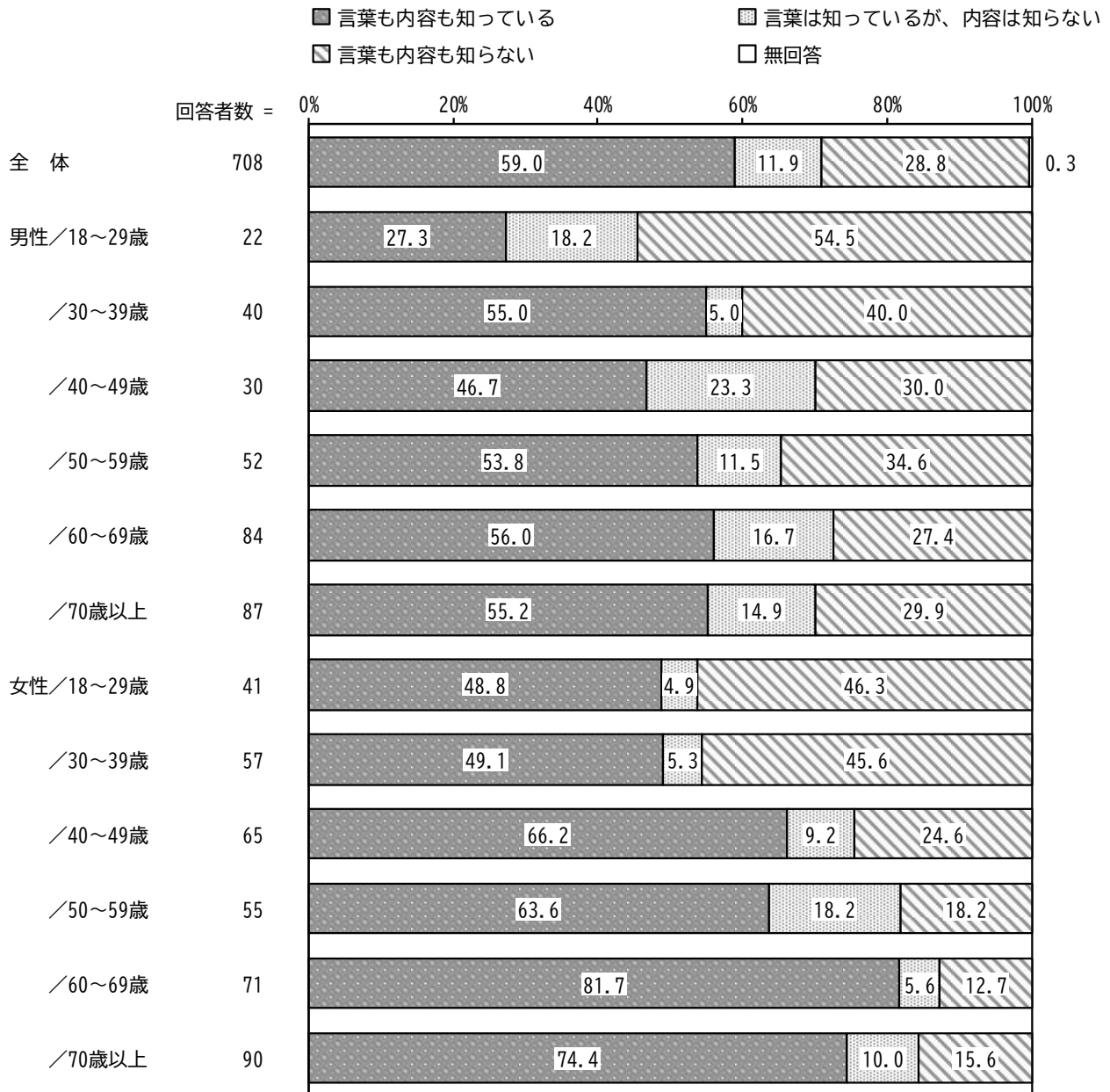


※令和2年度、平成26年度では、「言葉も内容も知っている」が「言葉も内容も知っていた」、「言葉は知っているが、内容は知らない」が「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」、「言葉も内容も知らない」が「言葉も内容も知らなかった」となっていました。

★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

【性年齢別】

性年齢別にみると、「言葉も内容も知っている」の割合が女性 60～69 歳で高く、男性 18～29 歳で低くなっています。

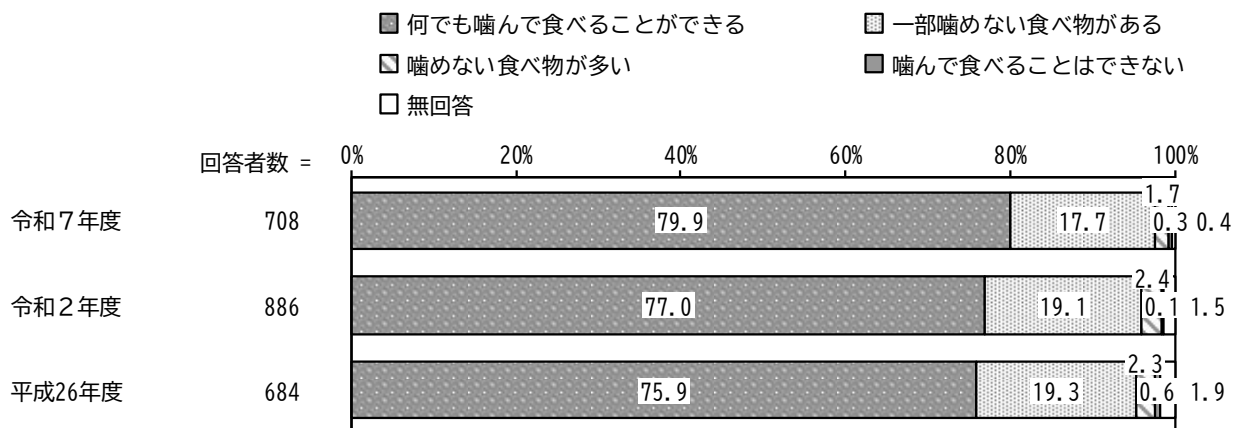


(4) 咀嚼時の歯の状態 ◆

問 29 あなたが、噛んで食べるときの歯の状態についてあてはまるものはどれですか。
(○は1つだけ)

「何でも噛んで食べることができる」の割合が 79.9%と最も高く、次いで「一部噛めない食べ物がある」の割合が 17.7%となっています。

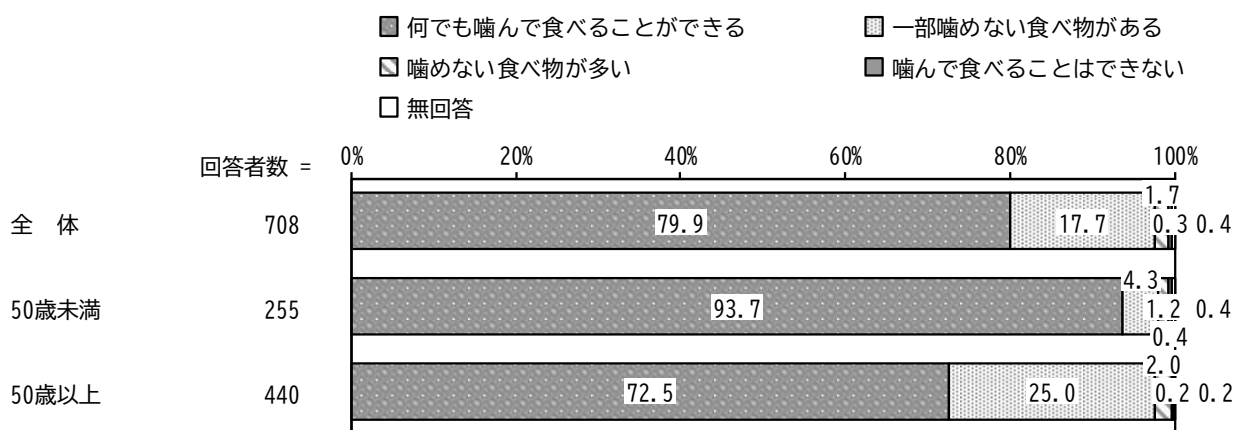
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



◆：第6次基本構想・第1期基本計画の数値目標に合わせた集計

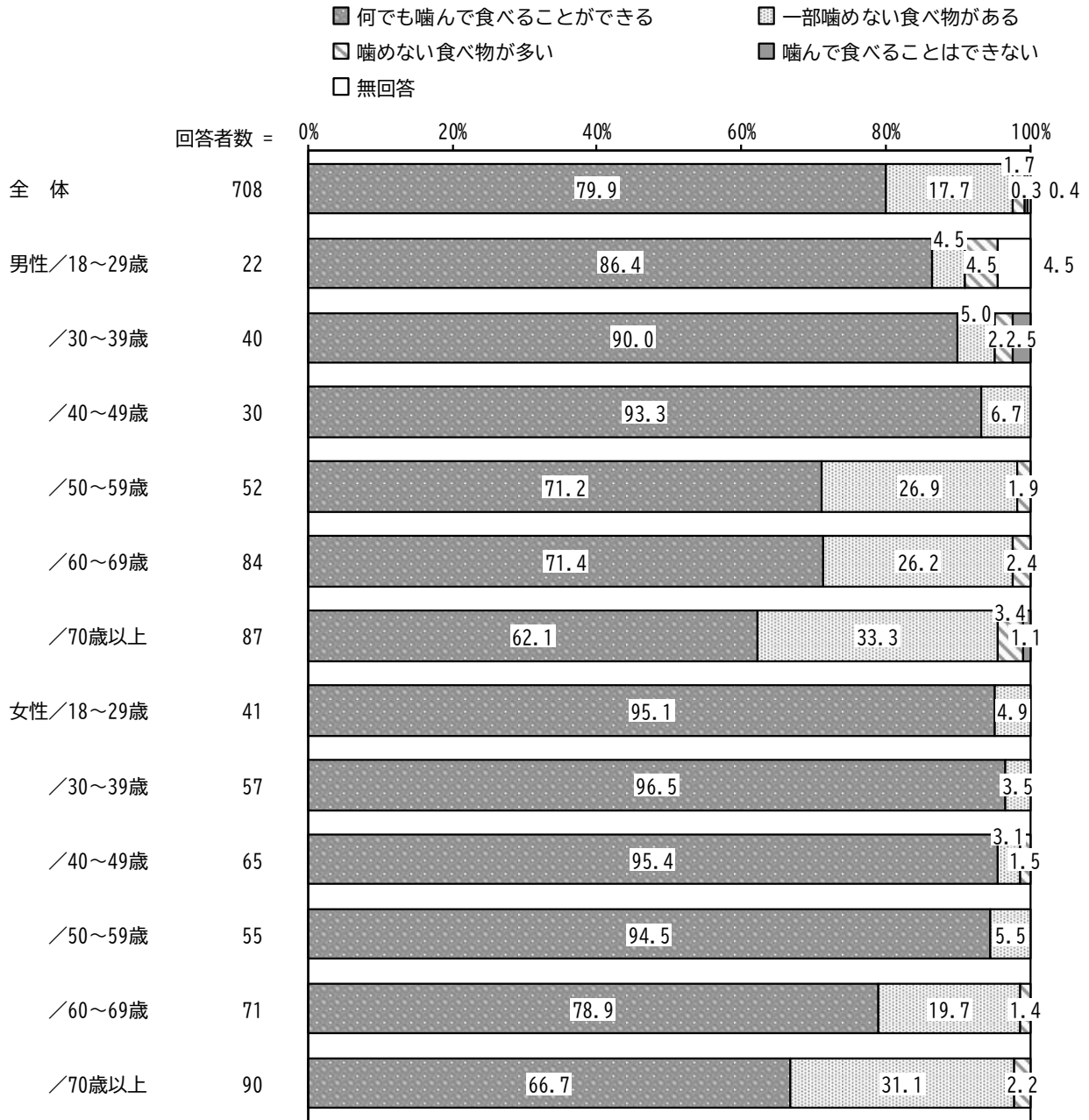
【年齢別】

年齢別にみると、「何でも噛んで食べることができる」の割合が 50歳未満で高く、「一部噛めない食べ物がある」の割合が 50歳以上で高くなっています。



【性年齢別】

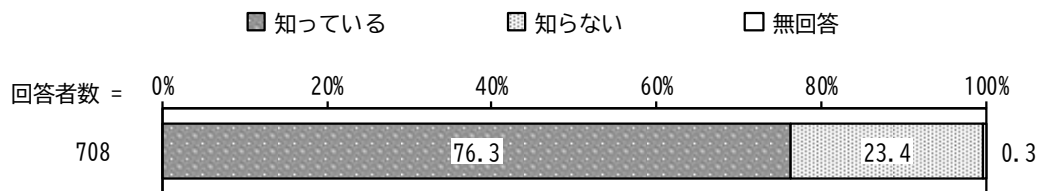
性年齢別にみると、男性では50歳以上、女性では60歳以上で「一部噛めない食べ物がある」方の割合が高くなっています。



(5) 歯周病が全身の病気へ関係することの認知状況

問 30 歯周病が全身の病気（糖尿病など）に関係することを知っていますか。
 (○は1つだけ)

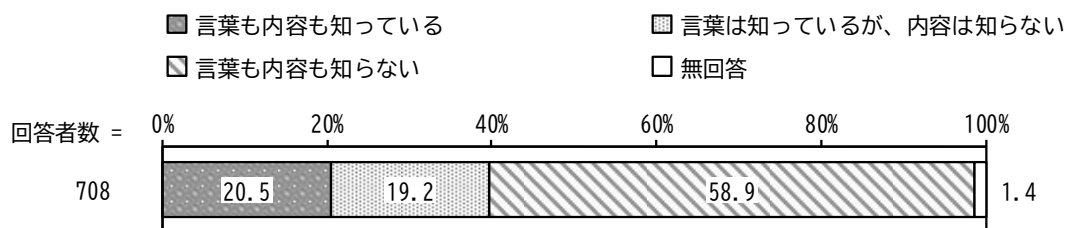
「知っている」の割合が76.3%、「知らない」の割合が23.4%となっています。



(6) 「オーラルフレイル」の認知状況

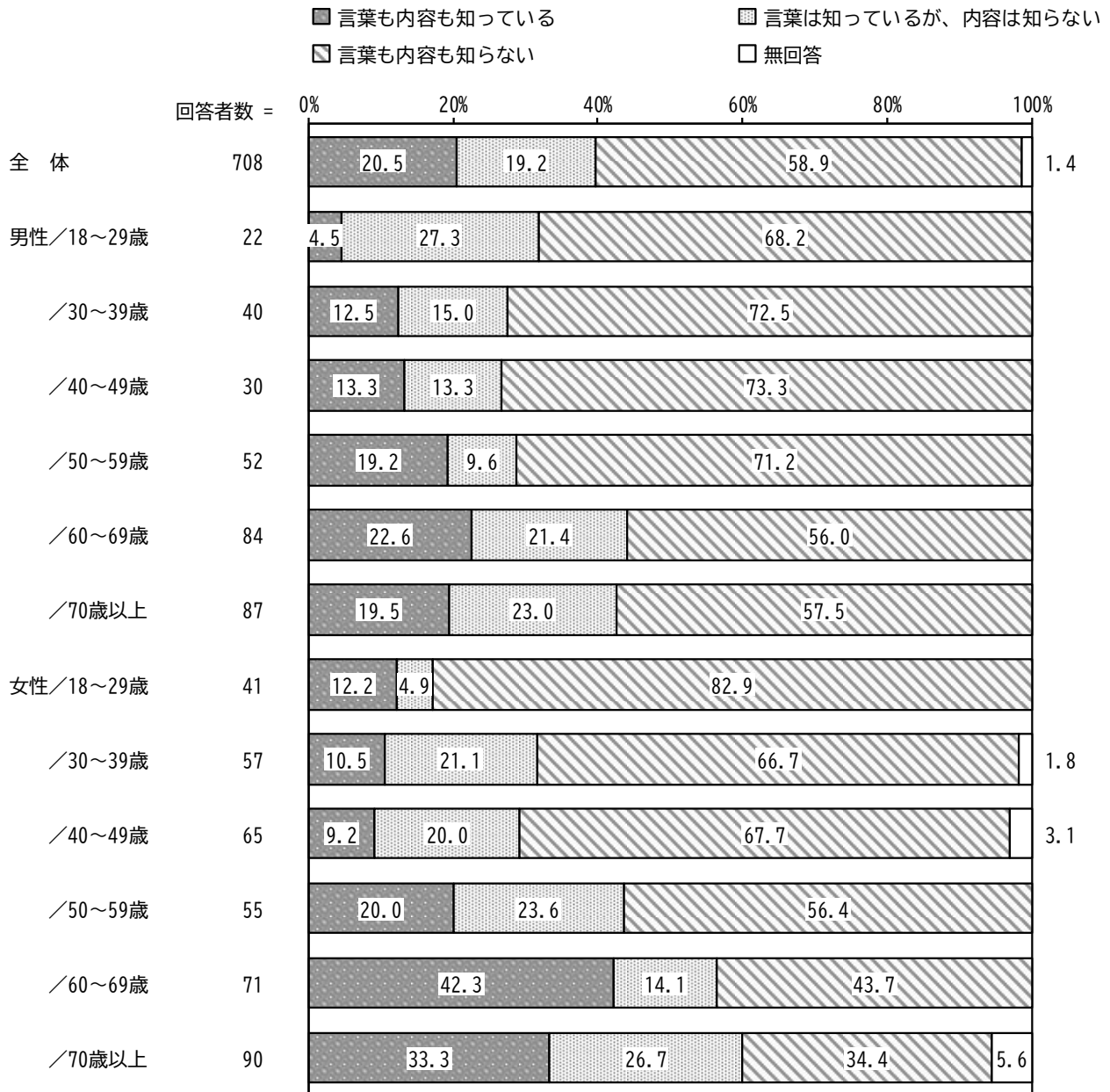
問 31 あなたは、オーラルフレイルという言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も内容も知っている」の割合が20.5%、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が19.2%、「言葉も内容も知らない」の割合が58.9%となっています。



【性年齢別】

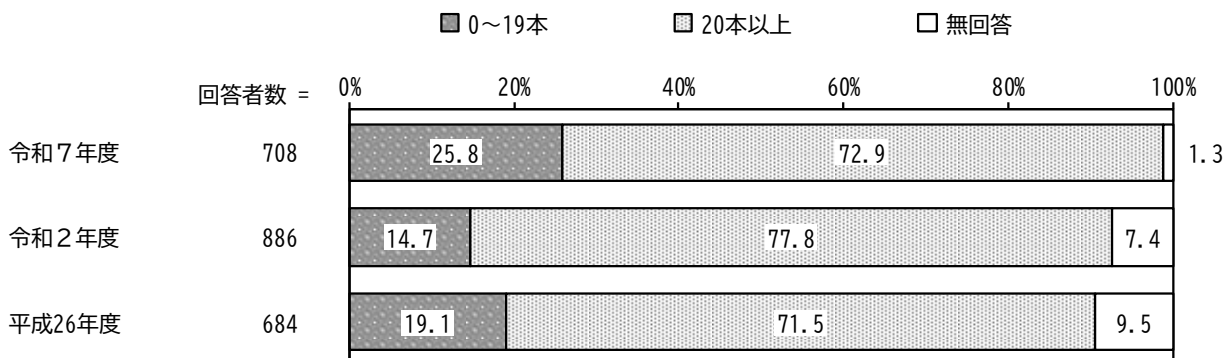
性年齢別にみると、「言葉も内容も知っている」の割合が女性 60～69 歳で高く、男性 18～29 歳で低くなっています。



(7) 自分の歯の本数

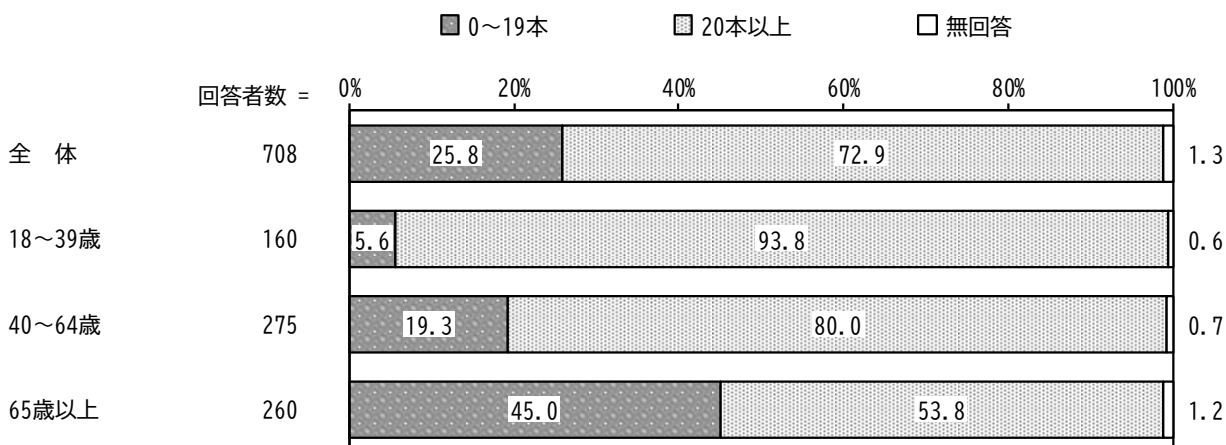
問 32 自身の歯は何本ありますか。(○は1つだけ)

「0～19本」の割合が25.8%、「20本以上」の割合が72.9%となっています。
 経年でみると、平成26年度以降「0～19本」の割合に増加傾向がみられます。



【年齢別】

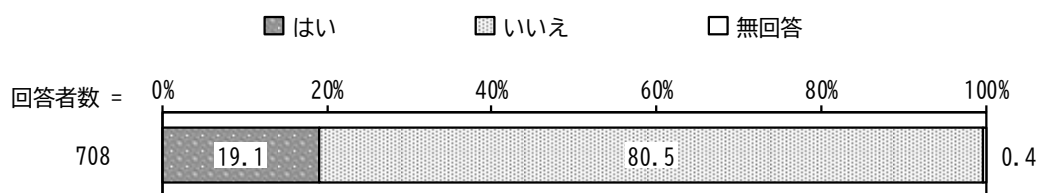
年齢別にみると、「20本以上」の割合は18～39歳が93.8%、60歳以上が53.8%となっています。



(8) 硬いものが食べにくくなったか

問 33 あなたは、半年前と比べて、硬いもの（さきいかやたくあんなど）が食べにくくなりましたか。(○は1つだけ)

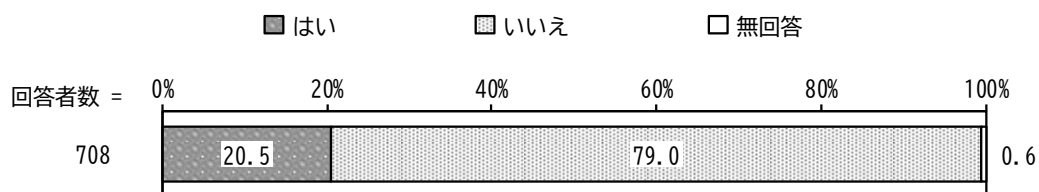
「はい」の割合が19.1%、「いいえ」の割合が80.5%となっています。



(9) お茶や汁物でむせることの有無

問 34 あなたは、お茶や汁物でむせることがありますか。(○は1つだけ)

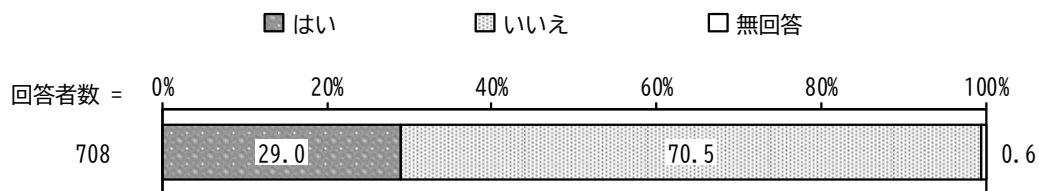
「はい」の割合が20.5%、「いいえ」の割合が79.0%となっています。



(10) 口の渇きが気になるか

問 35 あなたは、口の渇きが気になりますか。(○は1つだけ)

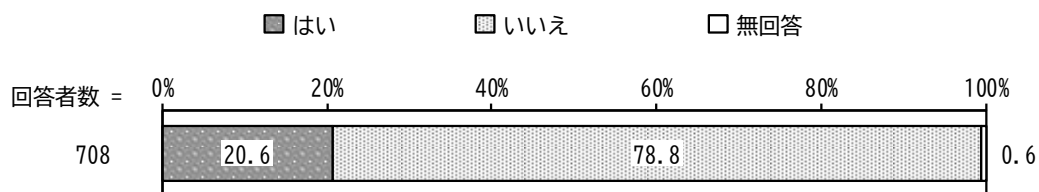
「はい」の割合が29.0%、「いいえ」の割合が70.5%となっています。



(11) 普段の会話で言葉をはっきりと発音できないことの有無

問 36 あなたは、普段の会話で言葉をはっきりと発音できないことがありますか。(○は1つだけ)

「はい」の割合が20.6%、「いいえ」の割合が78.8%となっています。



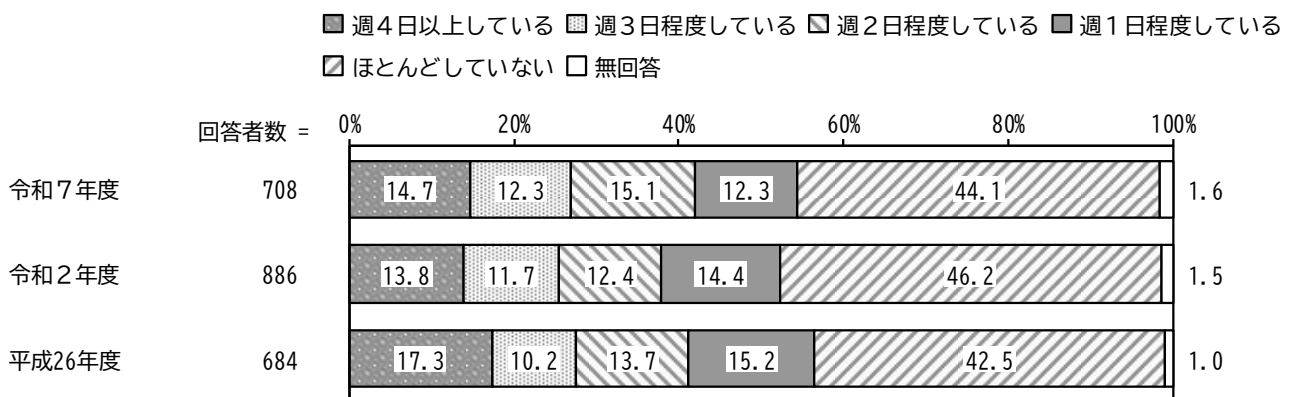
6 運動の様子について

(1) 30分以上の運動の状況

問37 あなたは、「少し汗ばむ程度」の30分以上の運動（連続）を、どれくらいしていますか。（○は1つだけ）

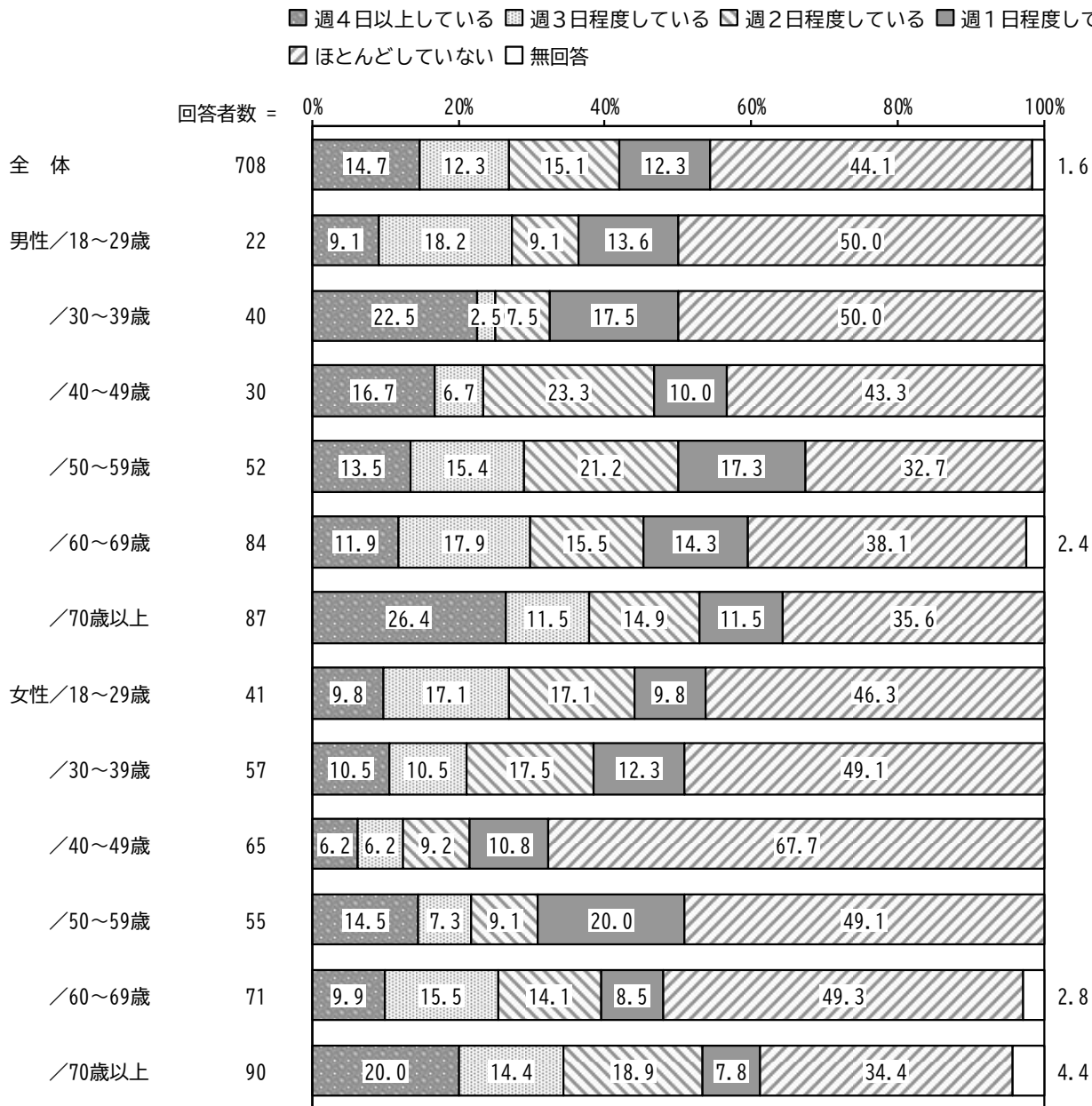
「ほとんどしていない」の割合が44.1%と最も高く、次いで「週2日程度している」の割合が15.1%、「週4日以上している」の割合が14.7%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



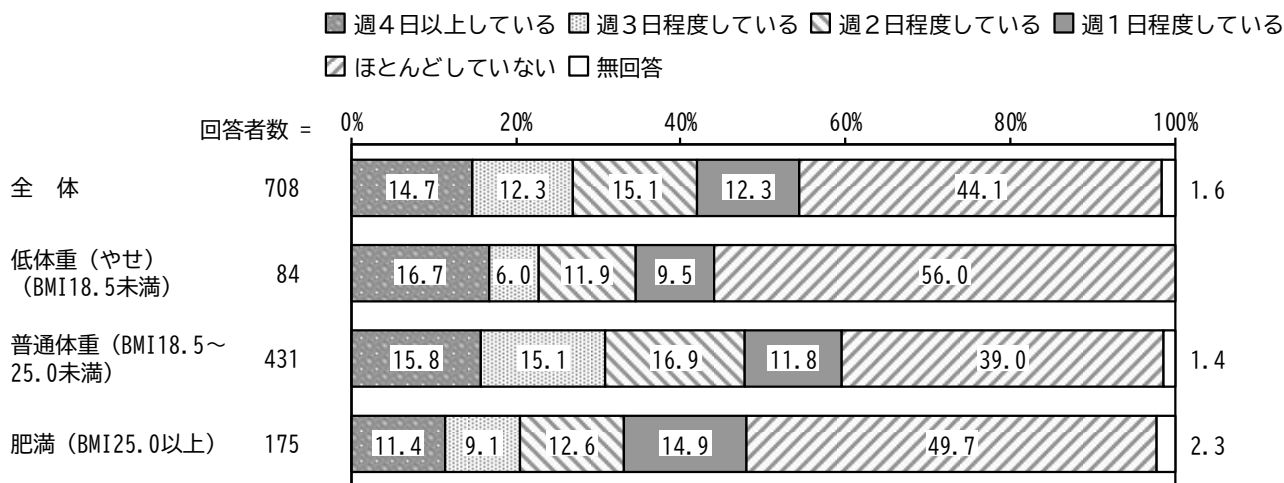
【性年齢別】

性年齢別にみると、「週4日以上している」の割合が男性70歳以上で、「週3日程度している」の割合が男性18～29歳で、「週2日程度している」の割合が男性40～49歳で高く、「週1日程度している」の割合が女性50～59歳で、「ほとんどしていない」の割合が女性40～49歳でそれぞれ高くなっています。



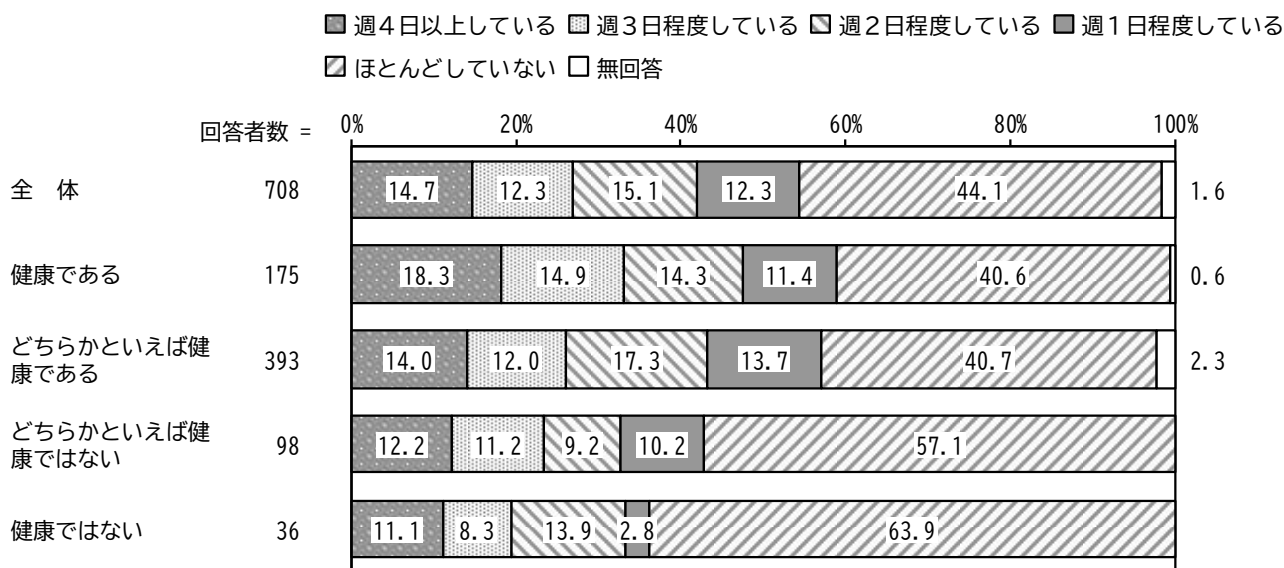
【BMI別】

BMI別にみると、「ほとんどしていない」の割合が低体重（やせ）（BMI18.5未満）で高くなっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、「ほとんどしていない」の割合が健康でなくなるほど高くなっています。



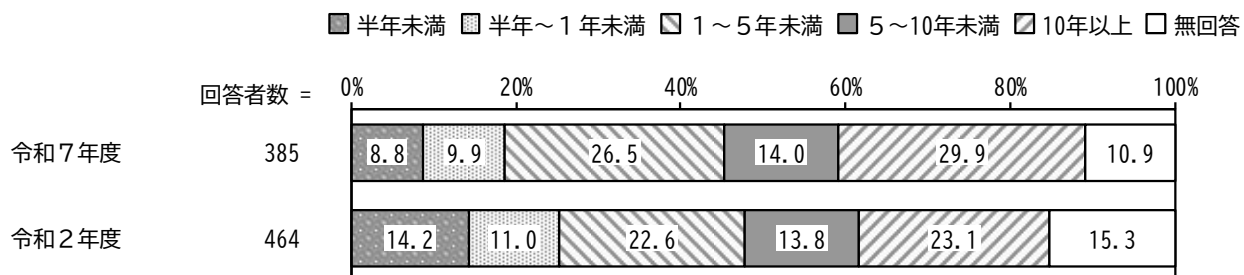
(2) 運動の継続期間

問 37で「1. 週4日以上している」～「4. 週1日程度している」と答えた方にうかがいます。

問 37-1 どのくらいの期間続けていますか。(○は1つだけ)

「10年以上」の割合が29.9%と最も高く、次いで「1～5年未満」の割合が26.5%、「5～10年未満」の割合が14.0%となっています。

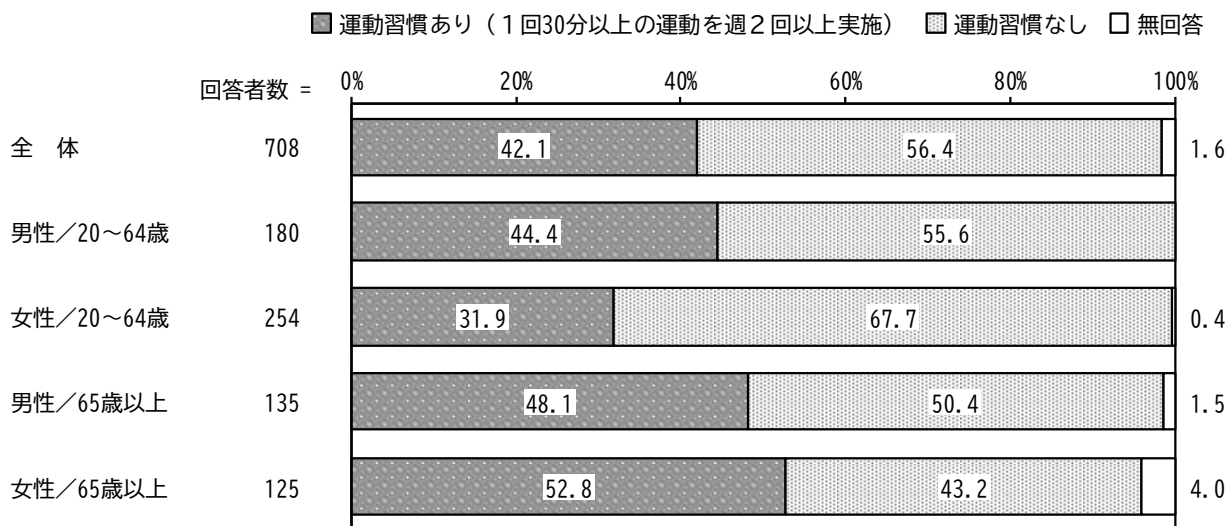
令和2年度と比較すると、「10年以上」の割合が増加しています。一方、「半年未満」の割合が減少しています。



(3) 運動習慣の分析 ★◆

■目標値との比較

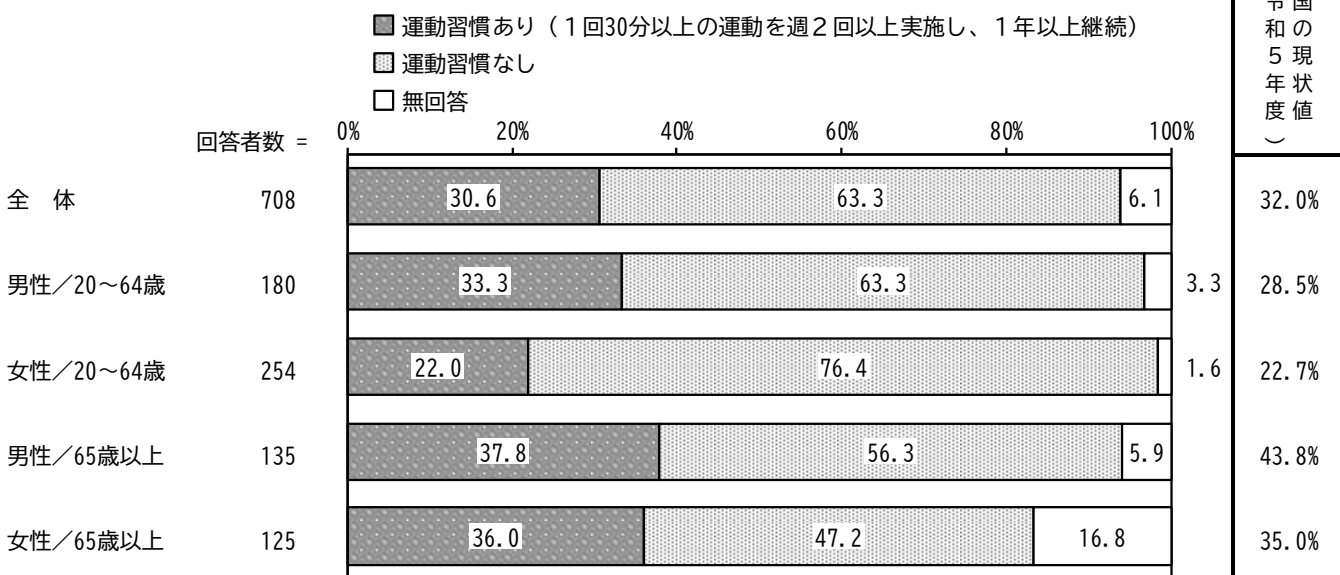
計画で設定した目標値に対して、「20～64歳」では男性が目標値には達していましたが、女性は前回調査に比べると数値は上がっているものの、目標値には達していませんでした。「65歳以上」では女性が前回調査に比べると数値は上がっているものの、男女ともに目標値には達していませんでした。



	実績値		目標値	
	前回 (令和2年度)	今回 (令和7年度)	計画の中間 (令和2年度)	計画の最終 (令和7年度)
男性/20～64歳	36.3%	44.4%	38%	43%
女性/20～64歳	30.8%	31.9%	33%	38%
男性/65歳以上	49.3%	48.1%	62%	67%
女性/65歳以上	42.7%	52.8%	66%	71%

■国（「1回30分以上」+「週2回以上」+「1年以上継続」）の現状値との比較

国の現状値（令和5年度）と比較すると、「運動習慣あり」は国より1.4ポイント低くなっています。性・年齢層別でみると、女性では大きな違いはないですが、男性では「20～64歳」が4.8ポイント上回り、「65歳以上」が6.0ポイント下回っています。



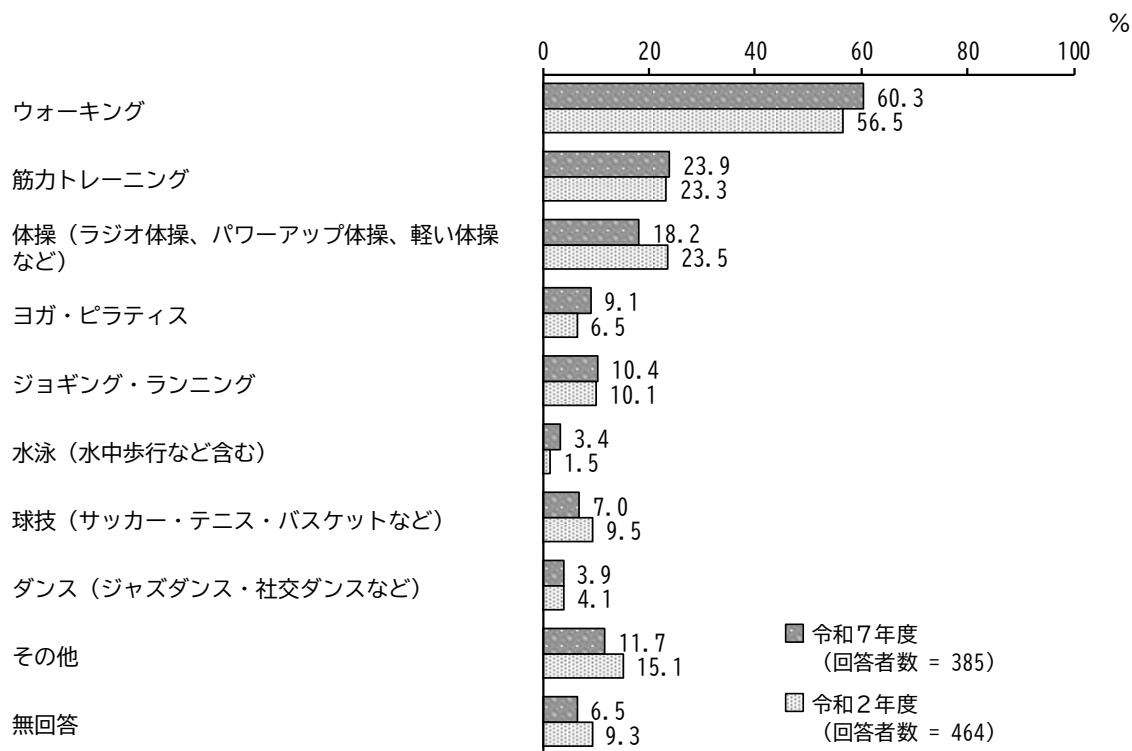
★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計
◆：第6次基本構想・第1期基本計画の数値目標に合わせた集計

(4) 運動の種類

問 37-2 どのような運動を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

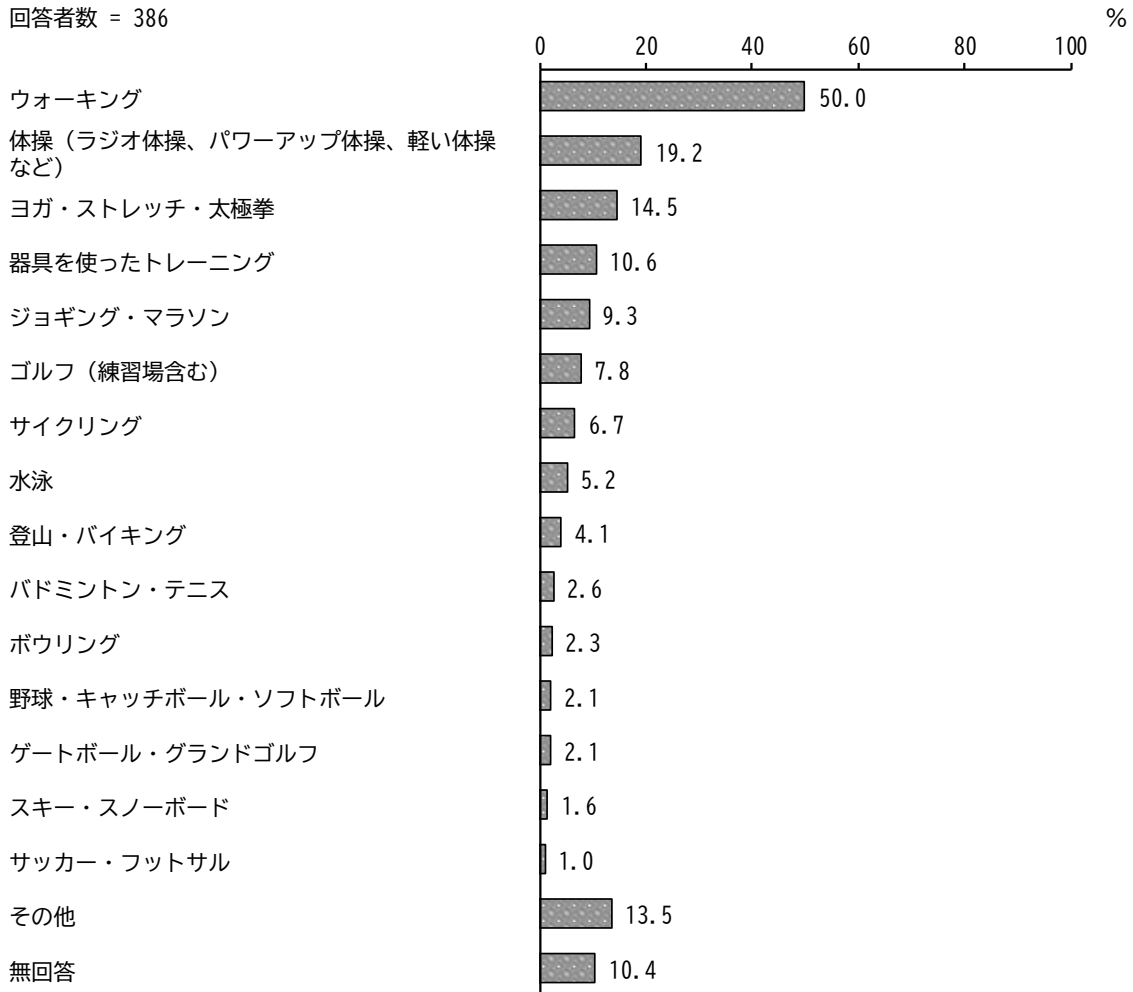
「ウォーキング」の割合が60.3%と最も高く、次いで「筋力トレーニング」の割合が23.9%、「体操（ラジオ体操、パワーアップ体操、軽い体操など）」の割合が18.2%となっています。

令和2年度と比較すると、「体操（ラジオ体操、パワーアップ体操、軽い体操など）」の割合が減少しています。



【参考 平成 26 年度】

回答者数 = 386



【BMI 別】

BMI 別にみると、「ヨガ・ピラティス」の割合が BMI が低いほど高くなる傾向にあります。

単位：%

区分	回答者数 (件)	ウォーキング	筋力トレーニング	体操 (ラジオ体操、パワーアップ体操、軽い体操など)	ヨガ・ピラティス	ジョギング・ランニング	水泳 (水中歩行など含む)	球技 (サッカー・テニス・バスケットなど)	ダンス (ジャズダンス・社交ダンスなど)	その他	無回答
全体	385	60.3	23.9	18.2	9.1	10.4	3.4	7.0	3.9	11.7	6.5
低体重 (やせ) (BMI18.5未満)	37	56.8	24.3	24.3	29.7	5.4	0.0	2.7	13.5	5.4	2.7
普通体重 (BMI18.5~25.0未満)	257	58.0	25.7	17.9	8.2	13.6	3.1	8.9	3.5	13.6	7.4
肥満 (BMI25.0以上)	84	70.2	20.2	14.3	2.4	3.6	4.8	3.6	1.2	9.5	4.8

(5) 運動をほとんどしていない理由

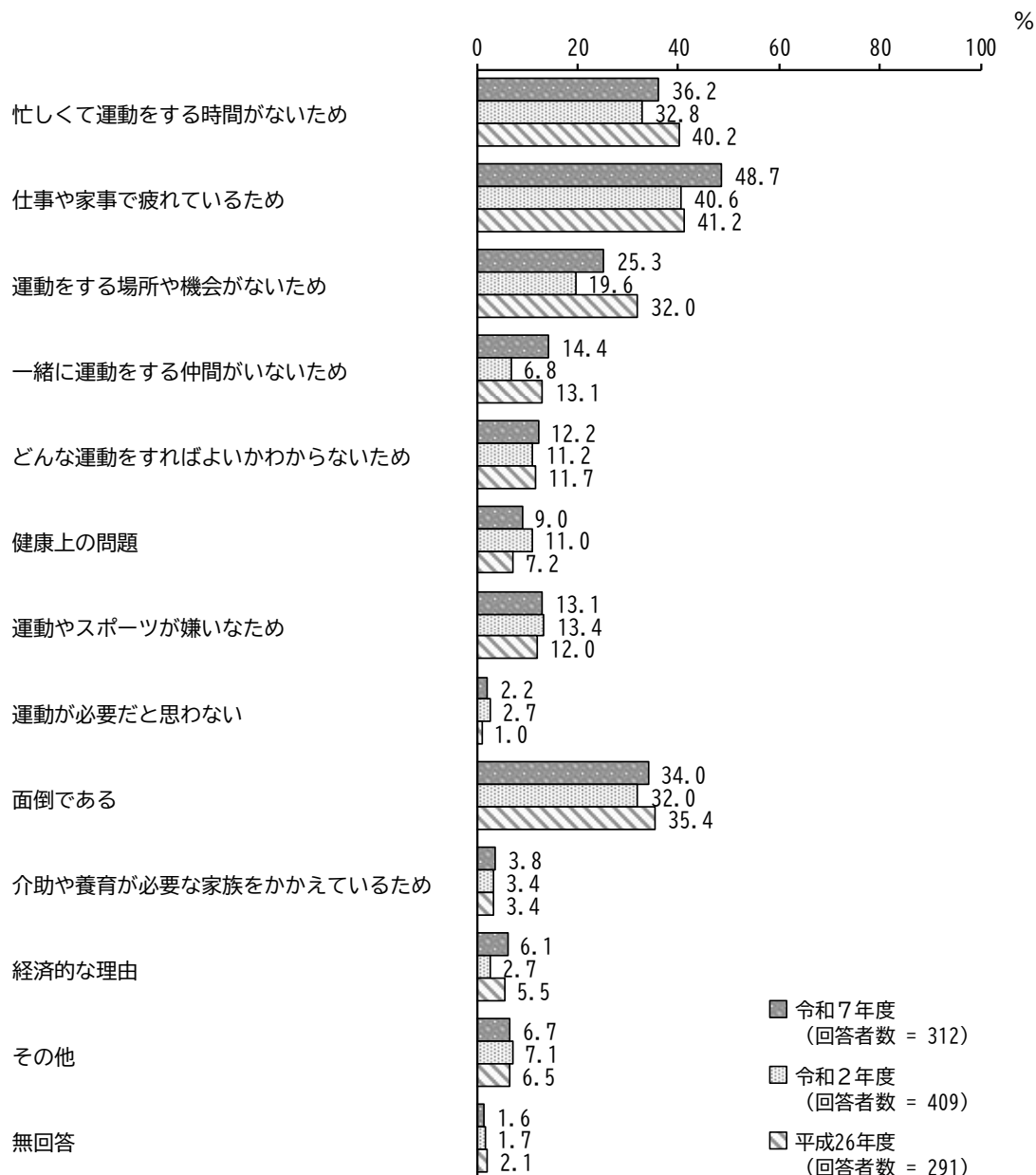
問37で「5. ほとんどしていない」と答えた方にうかがいます。

問37-3 運動をしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「仕事や家事で疲れているため」の割合が48.7%と最も高く、次いで「忙しくて運動をする時間がないため」の割合が36.2%、「面倒である」の割合が34.0%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「仕事や家事で疲れているため」の割合に増加傾向がみられます。一方、「運動をする場所や機会がないため」の割合に減少傾向がみられます。

また、令和2年度と比較すると、「一緒に運動をする仲間がないため」の割合が増加しています。



【性別】

性別にみると、「面倒である」の割合が男性で高く、「忙しくて運動をする時間がないため」、「仕事や家事で疲れているため」、「運動をする場所や機会がないため」の割合が女性で高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	忙しくて運動をする時間がないため	仕事や家事で疲れているため	運動をする場所や機会がないため	一緒に運動をする仲間がいないため	どんな運動をすればよいかわからないため	健康上の問題	運動やスポーツが嫌いなため	運動が必要だと思わない	面倒である	介助や養育が必要な家族をかかえているため	経済的な理由	その他	無回答
全体	312	36.2	48.7	25.3	14.4	12.2	9.0	13.1	2.2	34.0	3.8	6.1	6.7	1.6
男性	124	32.3	41.1	21.8	12.1	11.3	11.3	10.5	4.0	42.7	2.4	4.0	3.2	0.0
女性	184	39.1	53.8	27.7	15.8	13.0	7.6	15.2	1.1	28.3	4.9	7.6	8.7	2.7

【年齢別】

年齢別にみると、「仕事や家事で疲れているため」の割合が年齢が低いほど高くなる傾向にあります。

単位：％

区分	回答者数（件）	忙しくて運動をする時間がないため	仕事や家事で疲れているため	運動をする場所や機会がないため	一緒に運動をする仲間がいないため	どんな運動をすればよいかわからないため	健康上の問題	運動やスポーツが嫌いなため	運動が必要だと思わない	面倒である	介助や養育が必要な家族をかかえているため	経済的な理由	その他	無回答
全体	312	36.2	48.7	25.3	14.4	12.2	9.0	13.1	2.2	34.0	3.8	6.1	6.7	1.6
18～39歳	78	48.7	66.7	32.1	16.7	14.1	2.6	9.0	0.0	33.3	7.7	7.7	5.1	0.0
40～64歳	139	38.8	54.7	24.5	14.4	12.9	8.6	18.7	2.9	34.5	4.3	7.2	7.9	0.7
65歳以上	92	21.7	23.9	20.7	12.0	9.8	15.2	8.7	3.3	33.7	0.0	3.3	6.5	4.3

【BMI別】

BMI別にみると、「面倒である」の割合がBMIが高いほど高くなる傾向にあります。

単位：％

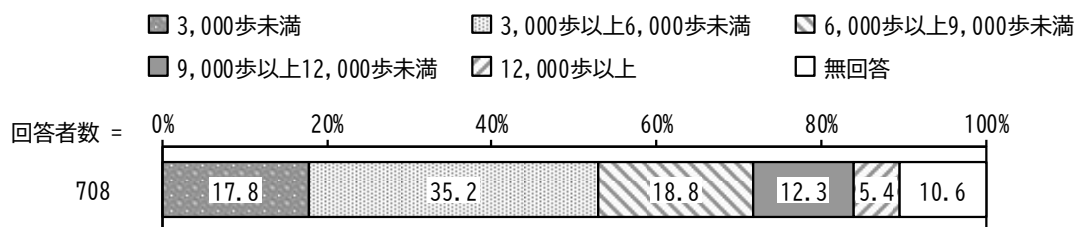
区分	回答者数（件）	忙しくて運動をする時間がないため	仕事や家事で疲れているため	運動をする場所や機会がないため	一緒に運動をする仲間がいないため	どんな運動をすればよいかわからないため	健康上の問題	運動やスポーツが嫌いなため	運動が必要だと思わない	面倒である	介助や養育が必要な家族をかかえているため	経済的な理由	その他	無回答
全体	312	36.2	48.7	25.3	14.4	12.2	9.0	13.1	2.2	34.0	3.8	6.1	6.7	1.6
低体重（やせ） （BMI18.5未満）	47	42.6	53.2	36.2	12.8	12.8	8.5	10.6	2.1	21.3	6.4	2.1	10.6	0.0
普通体重（BMI18.5～ 25.0未満）	168	37.5	50.0	23.8	14.9	10.7	8.3	12.5	3.0	31.5	3.0	5.4	6.5	2.4
肥満（BMI25.0以上）	87	31.0	47.1	21.8	14.9	16.1	9.2	16.1	1.1	47.1	4.6	10.3	4.6	1.1

(6) 最近1か月の1日あたりの平均歩数

問38 最近1か月の1日あたりの平均歩数はどのくらいですか。

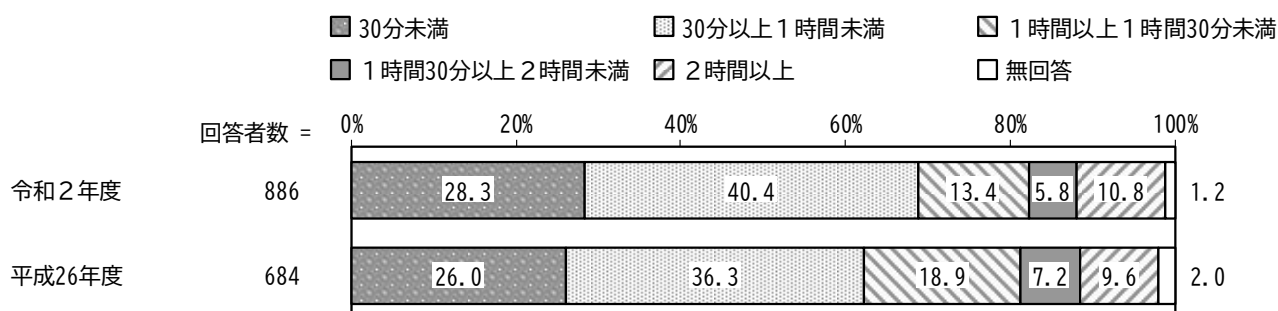
※目安は10分で約1000歩です。

「3,000歩以上6,000歩未満」の割合が35.2%と最も高く、次いで「6,000歩以上9,000歩未満」の割合が18.8%、「3,000歩未満」の割合が17.8%となっています。



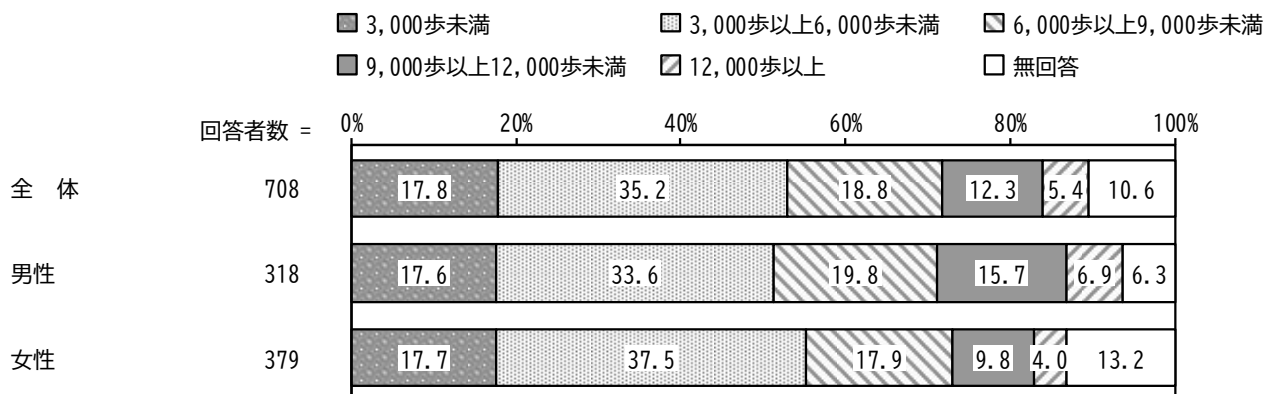
【参考 経年比較】

(前回設問：あなたは、1日に、合計してどのくらい歩きますか。)



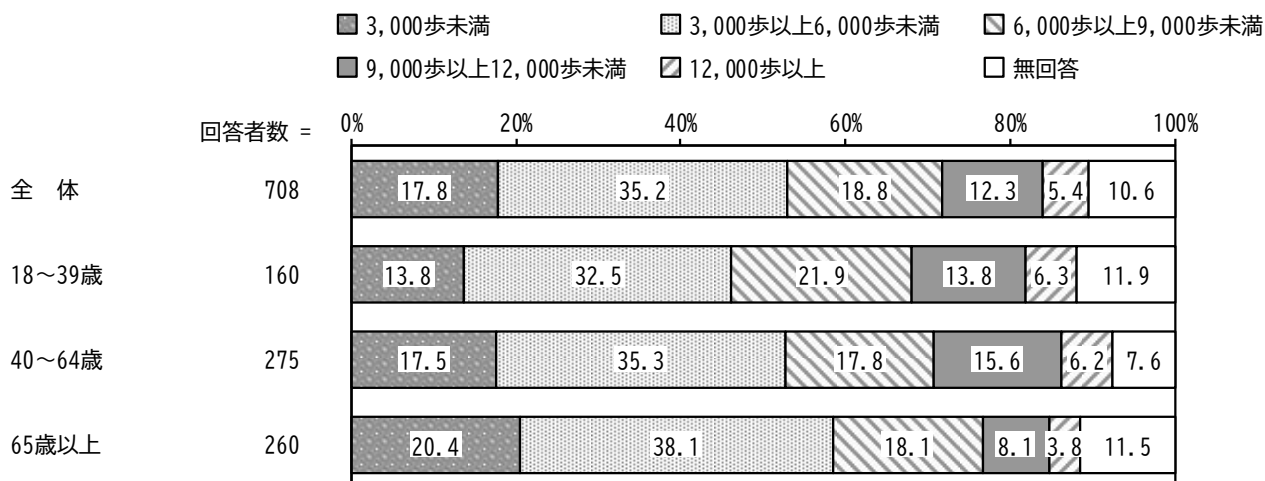
【性別】

性別にみると、「9,000歩以上12,000歩未満」の割合が男性で高くなっています。



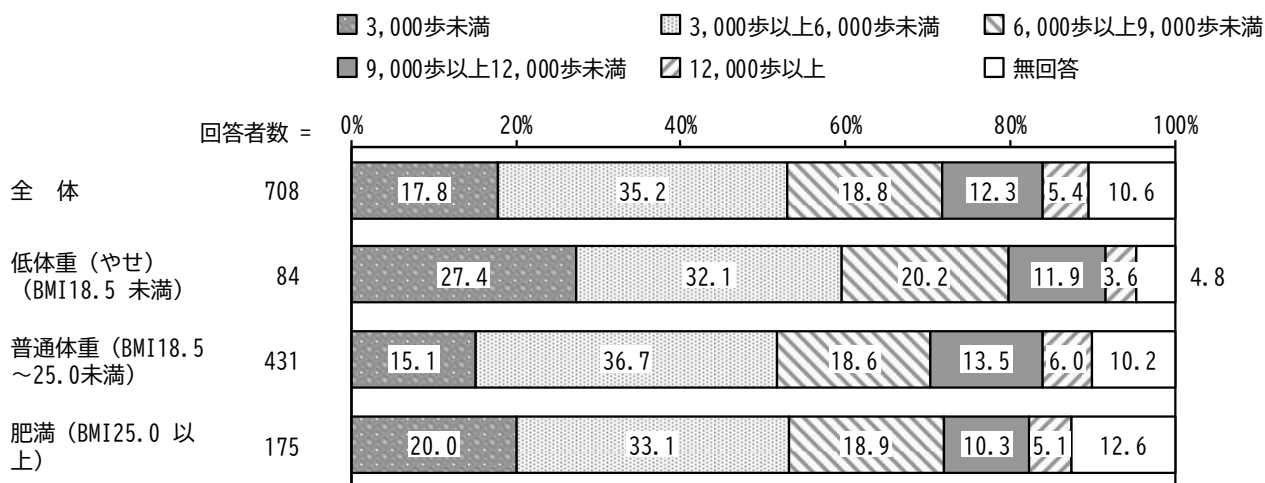
【年齢別】

年齢別にみると、「3,000歩未満」の割合が年齢が高いほど高くなる傾向にあります。



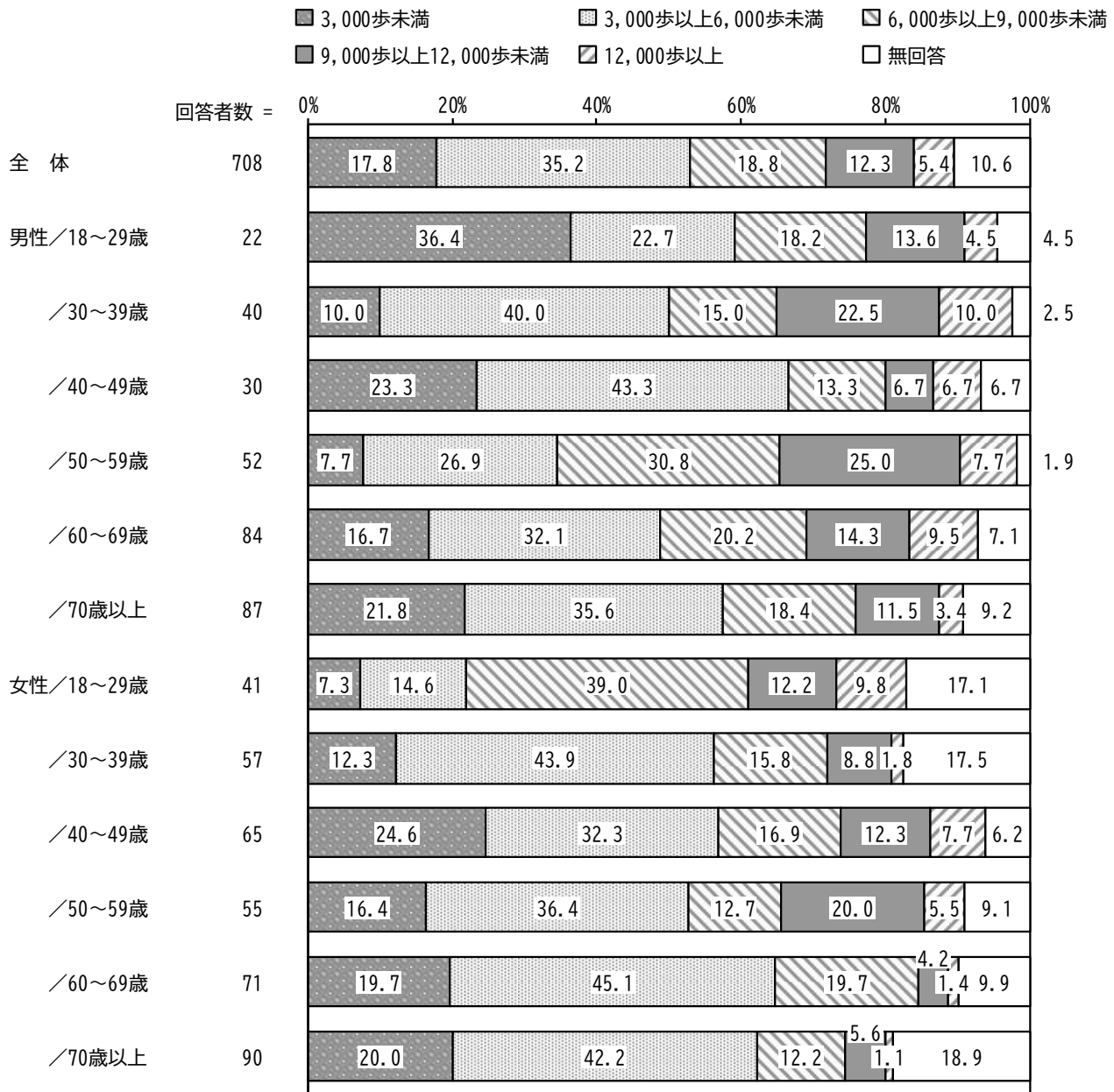
【BMI別】

BMI別にみると、「3,000歩未満」の割合が低体重（やせ）（BMI18.5未満）で高くなっています。



【性年齢別】

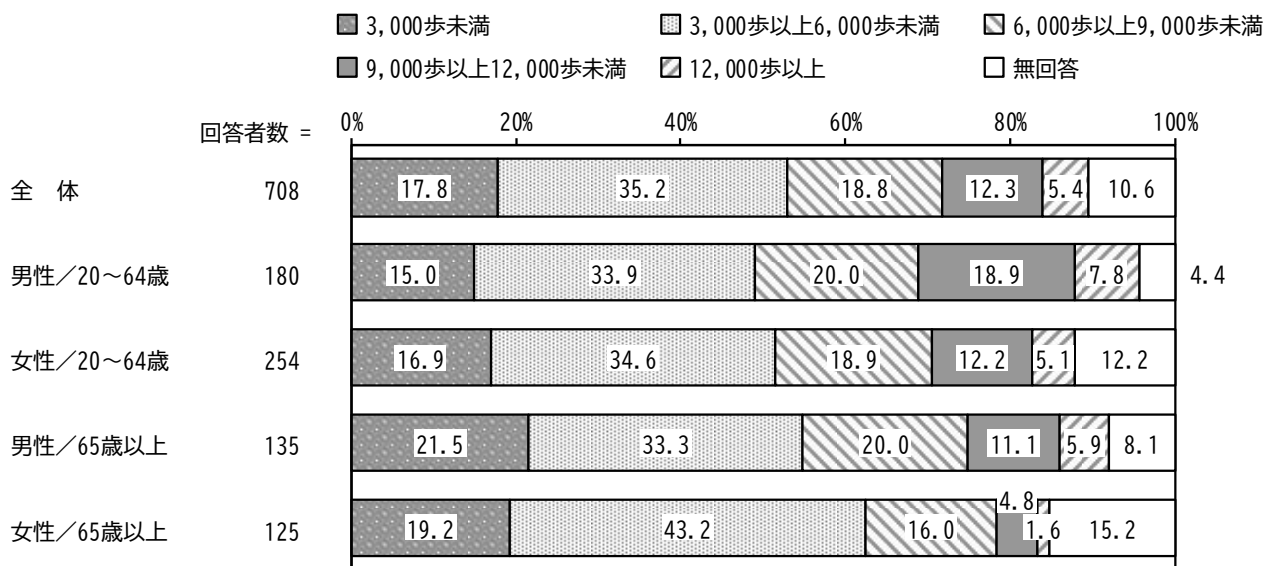
性年齢別にみると、「3,000歩未満」の割合が男性18～29歳で高く、「6,000歩以上9,000歩未満」の割合が女性18～29歳で高く、「9,000歩以上12,000歩未満」の割合が男性30～39歳、男性50～59歳で高くなっています。



【性年齢層別】

性年齢層別で見ると、「3,000歩以上6,000歩未満」の割合が高くなっています。

また、1日の平均歩数は、男性20～64歳 6,563.2歩、女性20～64歳 6,929.4歩、男性65歳以上 6,569.5歩、女性65歳以上 4,631.1歩となっています。



7 休養やこころの健康について

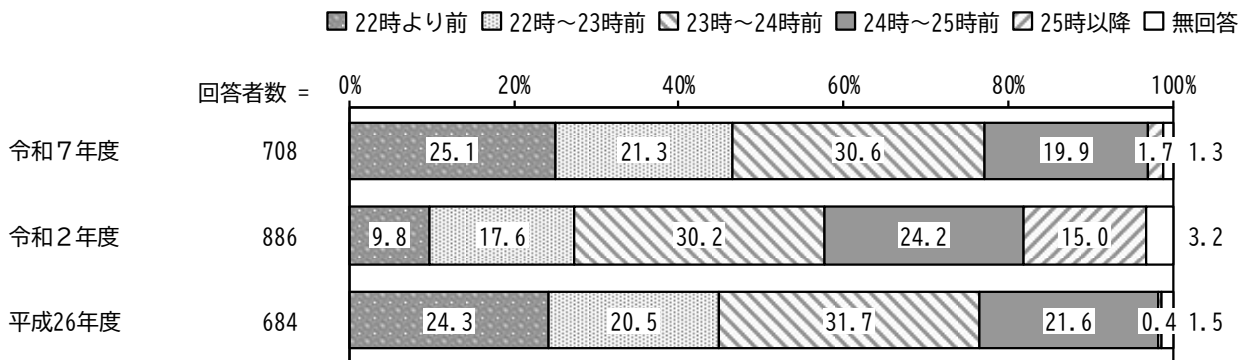
(1) 平日の就寝時間・起床時間

問 39 あなたの平日の「寝る時間」と「起きる時間」を教えてください。

■就寝時間

「23時～24時前」の割合が30.6%と最も高く、次いで「22時より前」の割合が25.1%、「22時～23時前」の割合が21.3%となっています。

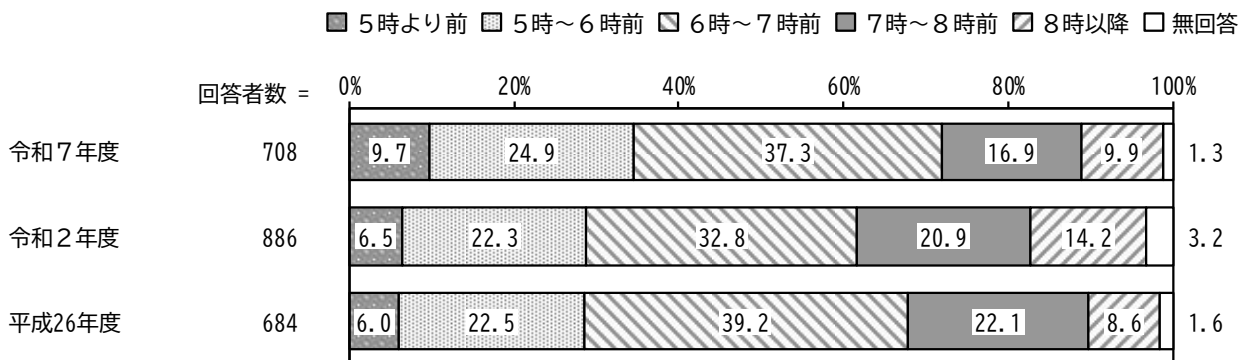
令和2年度と比較すると、「22時より前」の割合が増加しています。一方、「25時以降」の割合が減少しています。



■起床時間

「6時～7時前」の割合が37.3%と最も高く、次いで「5時～6時前」の割合が24.9%、「7時～8時前」の割合が16.9%となっています。

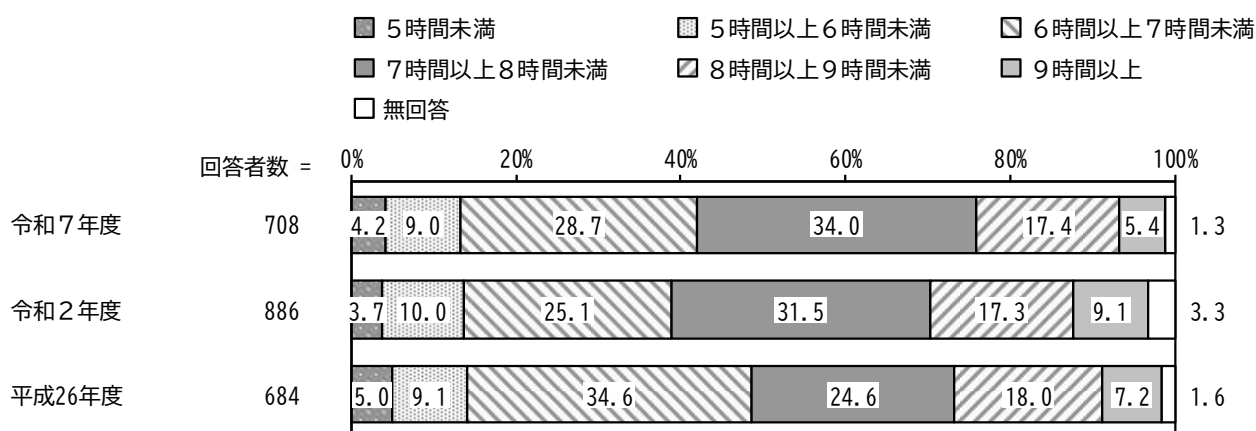
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



■睡眠時間

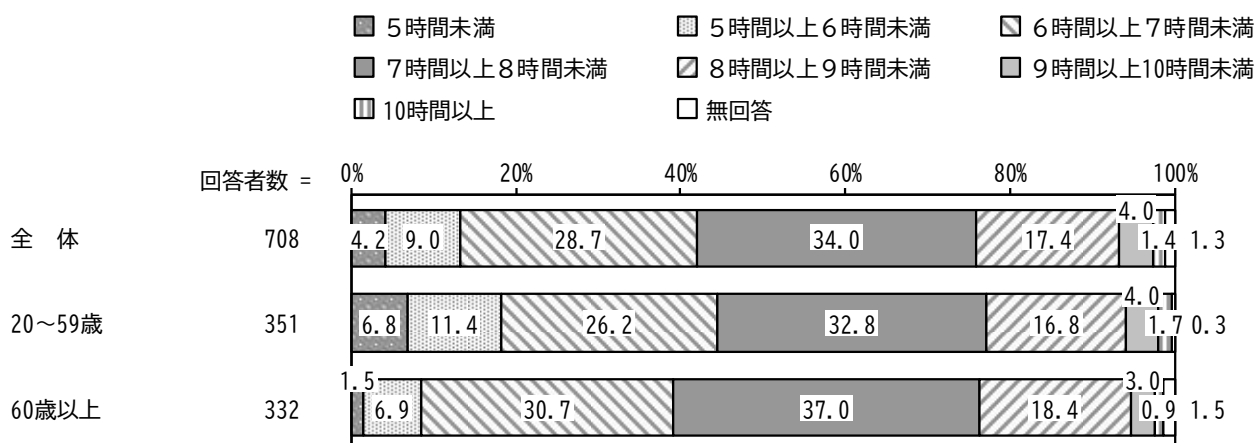
「7時間以上8時間未満」の割合が34.0%と最も高く、次いで「6時間以上7時間未満」の割合が28.7%、「8時間以上9時間未満」の割合が17.4%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「7時間以上8時間未満」の割合が増加しています。



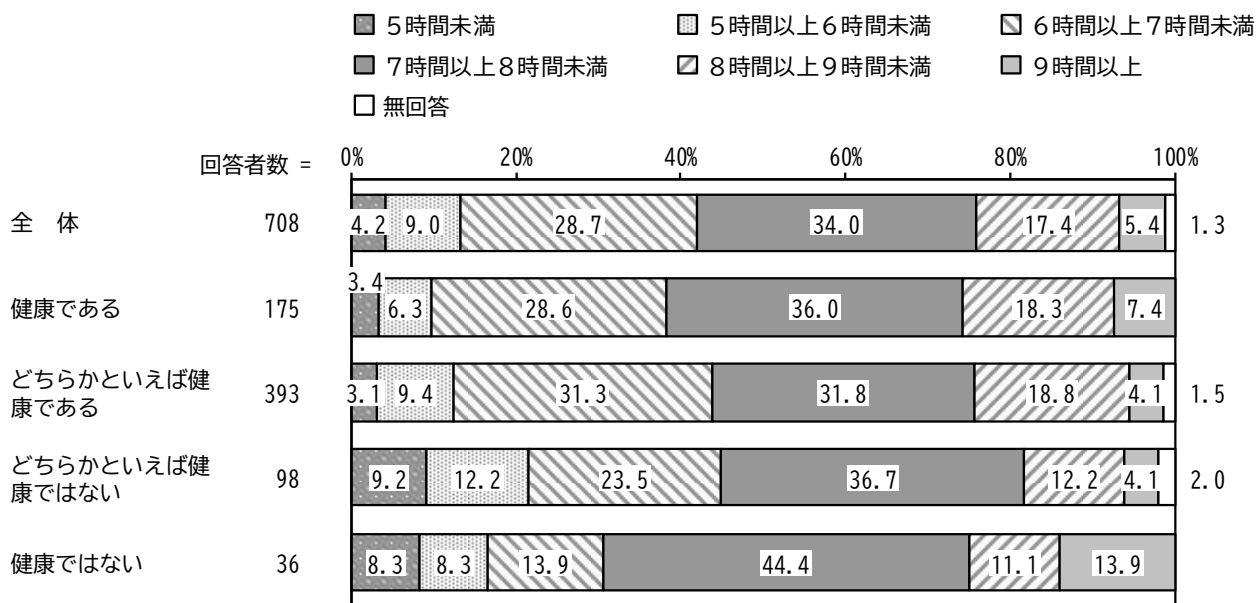
【年齢別】

年齢別にみると、「7時間以上8時間未満」の割合がいずれの年齢でも高くなっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、「7時間以上8時間未満」の割合が『健康ではない』で高くなっています。

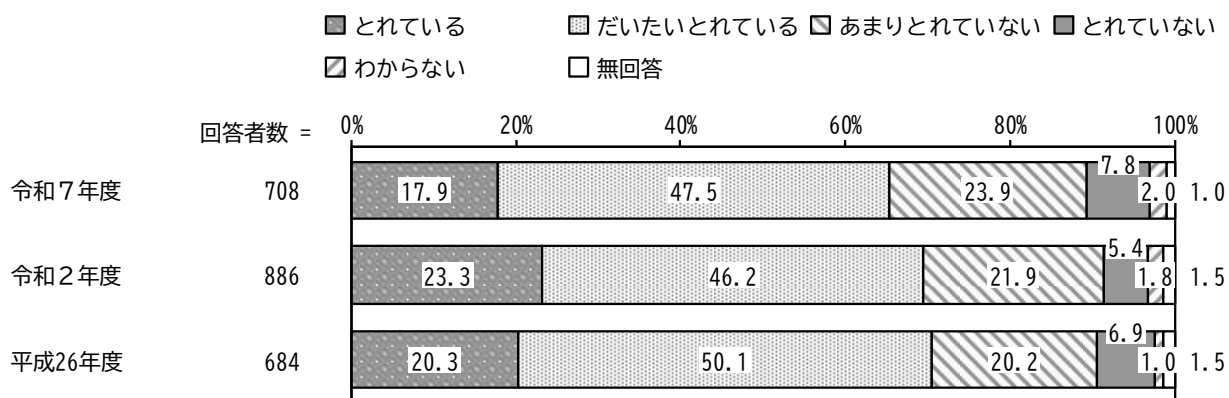


(2) 睡眠による休養 ★●

問40 あなたは、睡眠により休養が十分にとれていますか。(○は1つだけ)

「とれている」「だいたいとれている」を合わせた“とれている”の割合が65.4%、「あまりとれていない」「とれていない」を合わせた“とれていない”の割合が31.7%となっています。

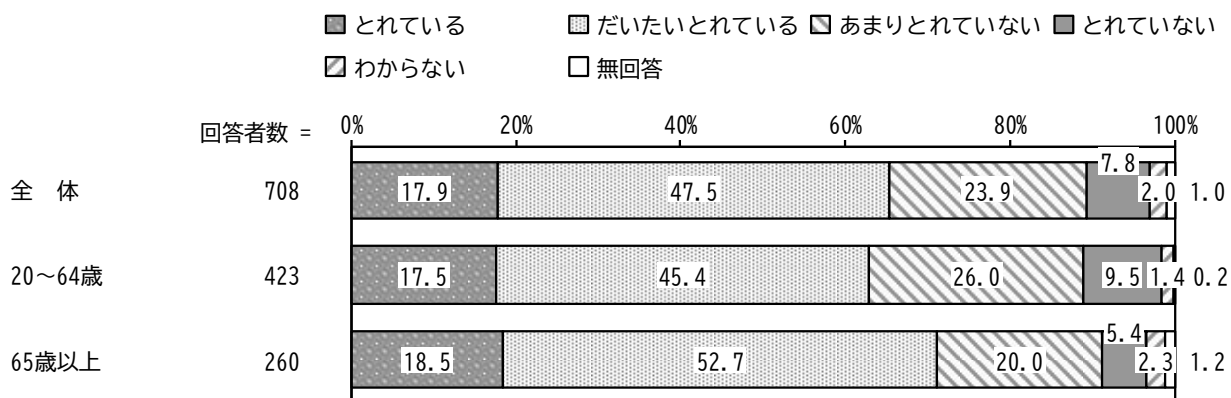
令和2年度と比較すると、「とれている」の割合が減少しています。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計
●：第2期富士見市自殺対策計画の数値目標に合わせた集計

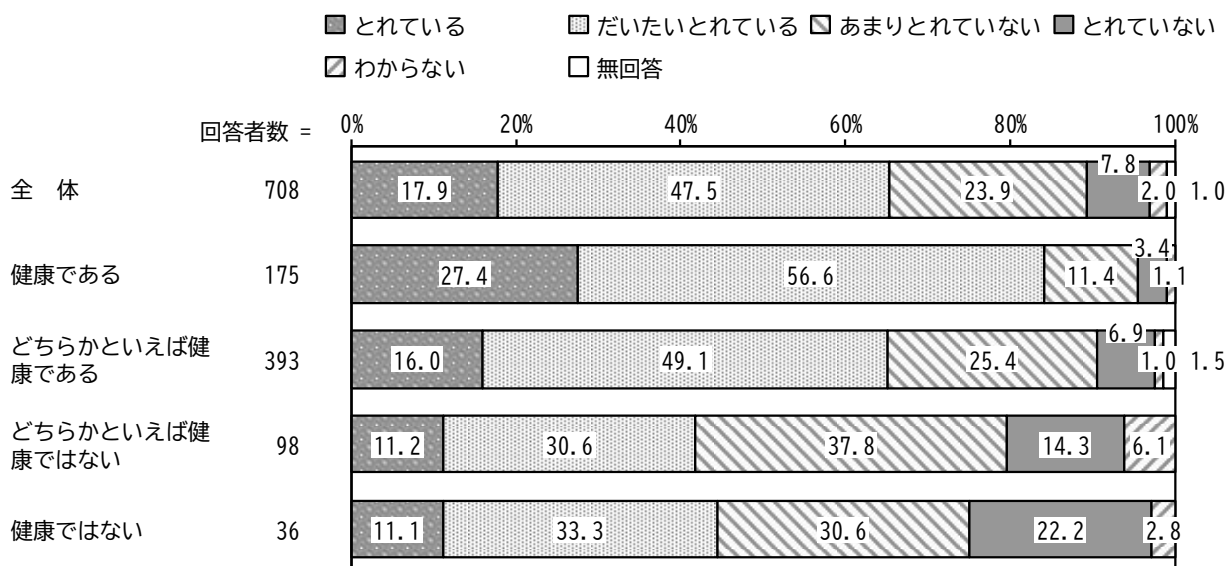
【年齢別】

年齢別にみると、“とれている”の割合が60歳以上で高くなっています。



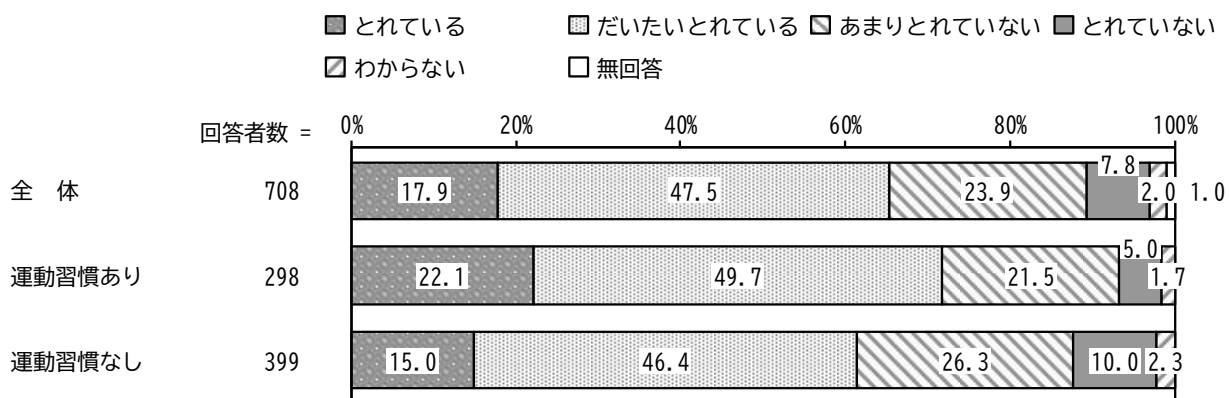
【健康状態別】

健康状態別にみると、“とれている”の割合が『健康である』で高く、“とれていない”の割合が『どちらかといえば健康ではない』、『健康ではない』で高くなっています。



【運動習慣者別】

運動習慣者別にみると、“とれている”の割合が運動習慣ありで高くなっています。

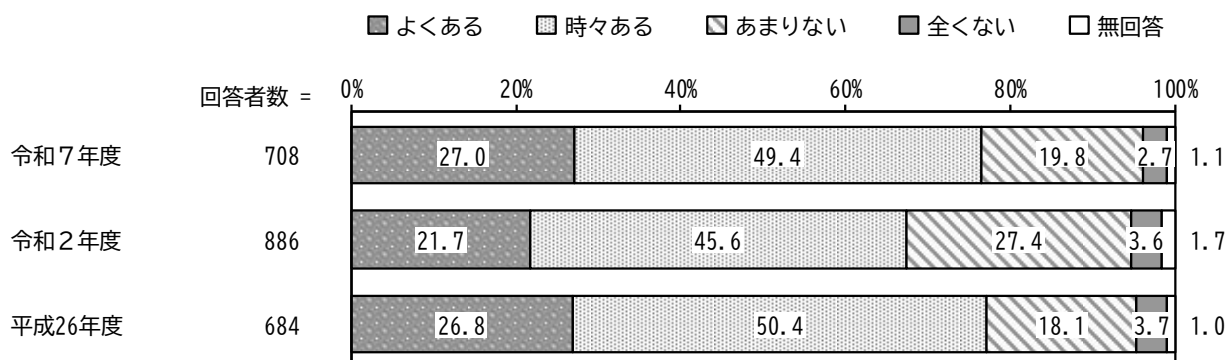


(3) 日常生活でのストレスの有無

問 41 あなたは、日常生活の中でストレスを感じることがありますか。(○は1つだけ)

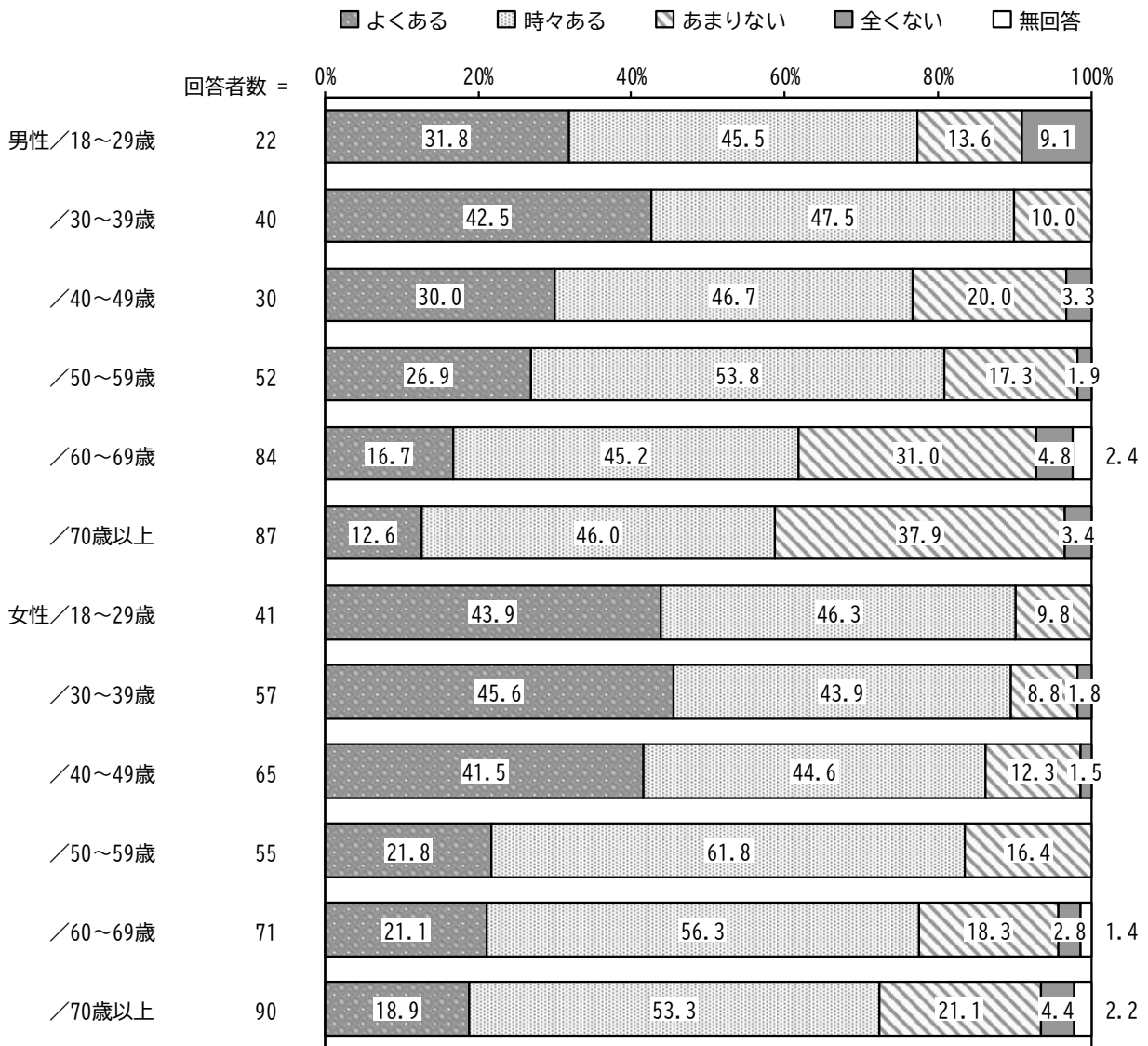
「よくある」「時々ある」を合わせた“ある”の割合が76.4%、「あまりない」「全くない」を合わせた“ない”の割合が22.5%となっています。

令和2年度と比較すると、“ある”の割合が増加しています。



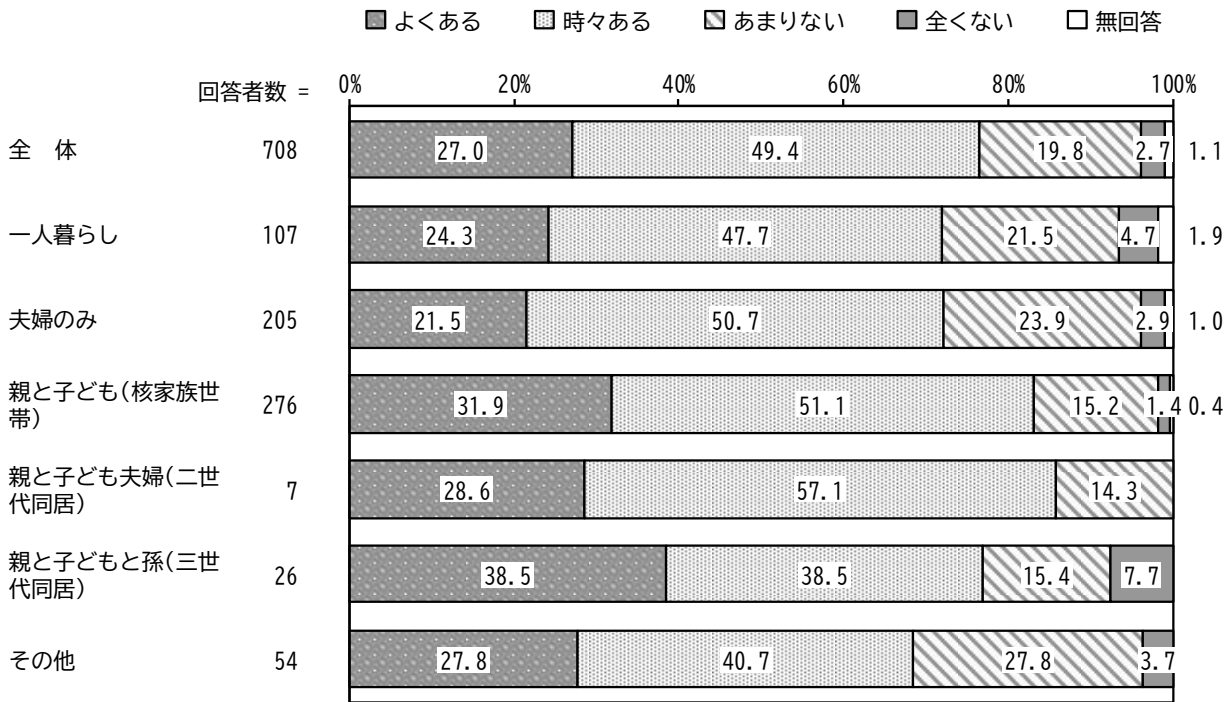
【性年齢別】

性年齢別で見ると、男性の30～39歳、女性の18～29歳で“ある”割合が90%以上と高くなっています。



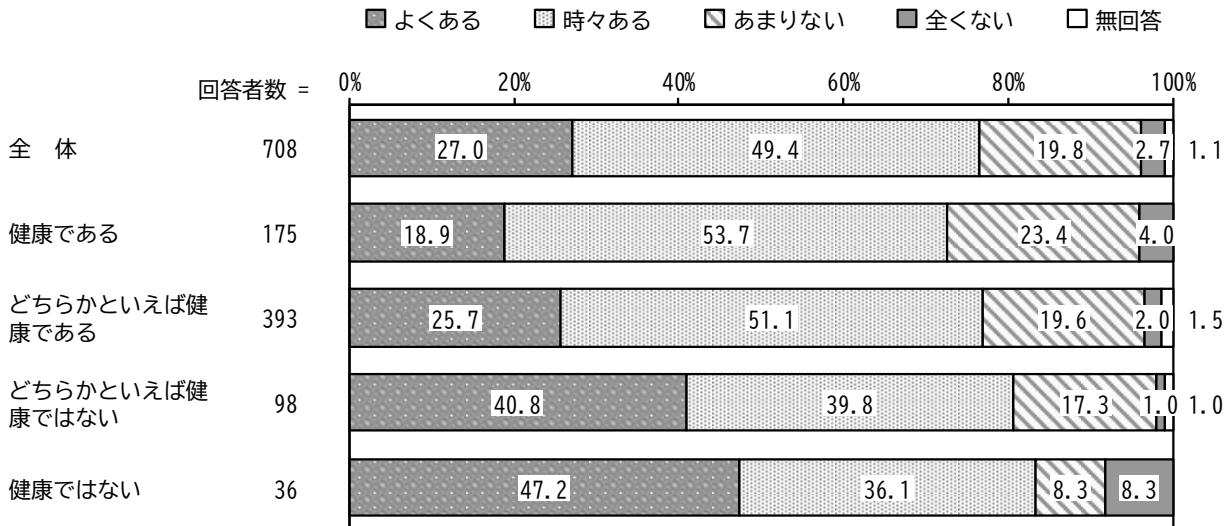
【家族構成別】

家族構成別にみると、「よくある」の割合が親と子どもと孫（三世代同居）で高くなっています。



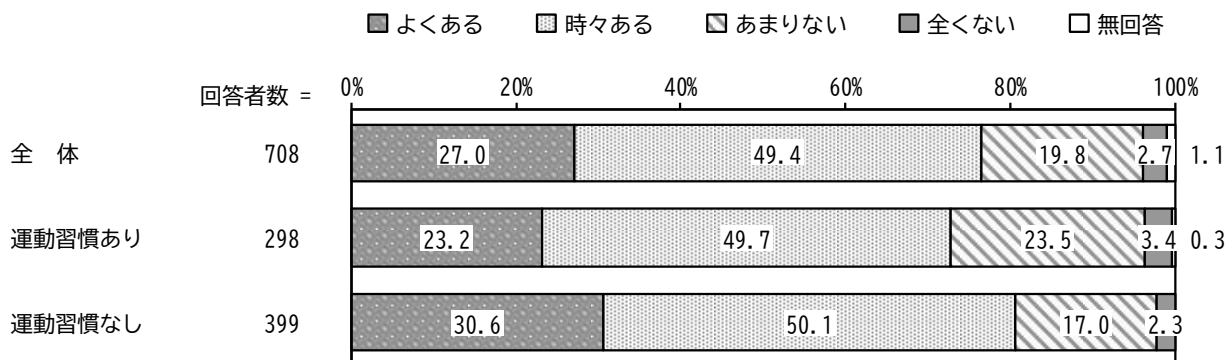
【健康状態別】

健康状態別にみると、“ない”の割合が健康なほど高くなる傾向にあります。



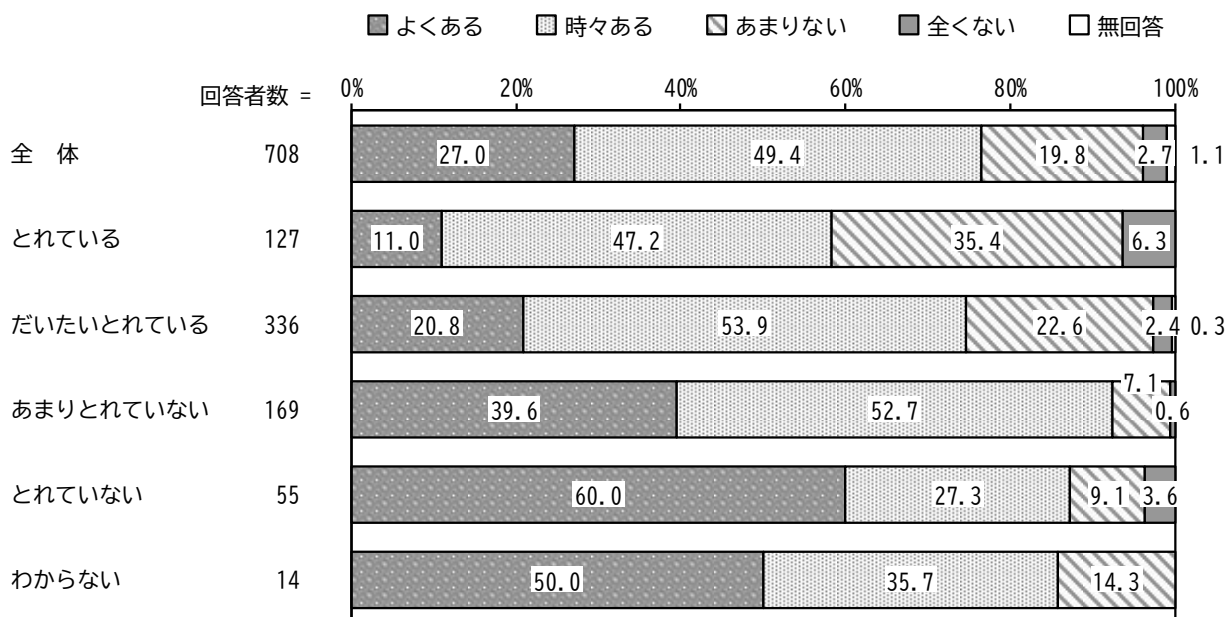
【運動習慣者別】

運動習慣者別にみると、“ある”の割合が運動習慣なしで高くなっています。



【睡眠による疲労の解消度別】

睡眠による疲労の解消度別にみると、“ある”の割合が『あまりとれていない』で高く、“ない”の割合が『とれている』で高くなっています。



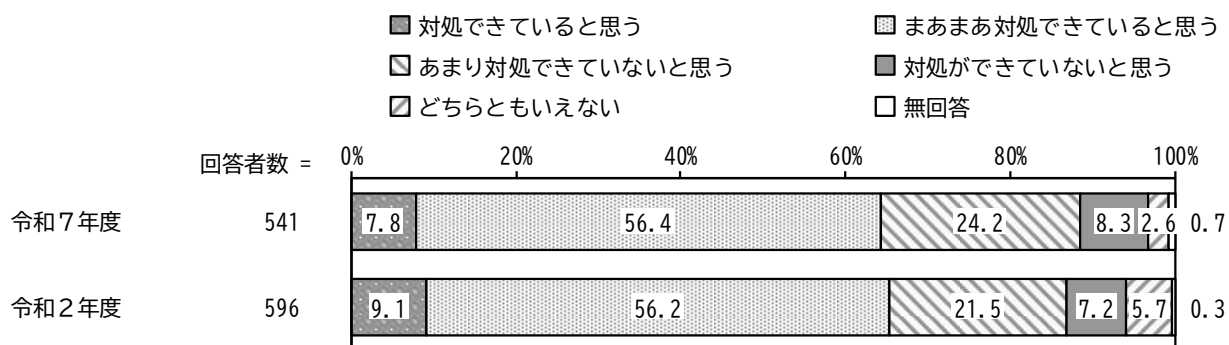
(4) ストレスへの対処

問41で「1. よくある」または「2. 時々ある」と答えた方にうかがいます。

問41-1 あなたは、ストレスに、うまく対処できていますか。(○は1つだけ)

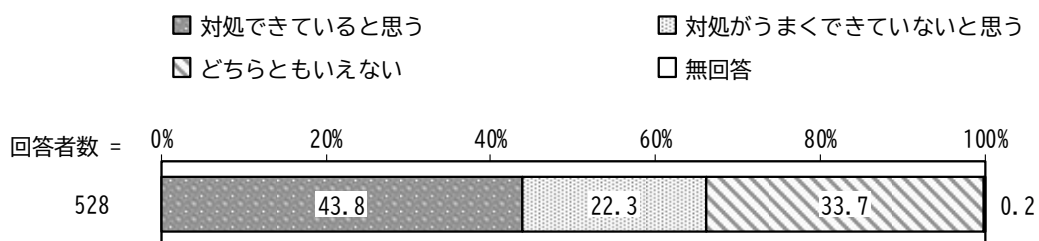
「対処できていると思う」「まあまあ対処できていると思う」を合わせた“対処できている”の割合が64.2%、「あまり対処できていないと思う」「対処ができていないと思う」を合わせた“対処できていない”の割合が32.5%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



※令和2年度では、「まあまあ対処できていると思う」が「そこそこ対処できていると思う」となっていました。

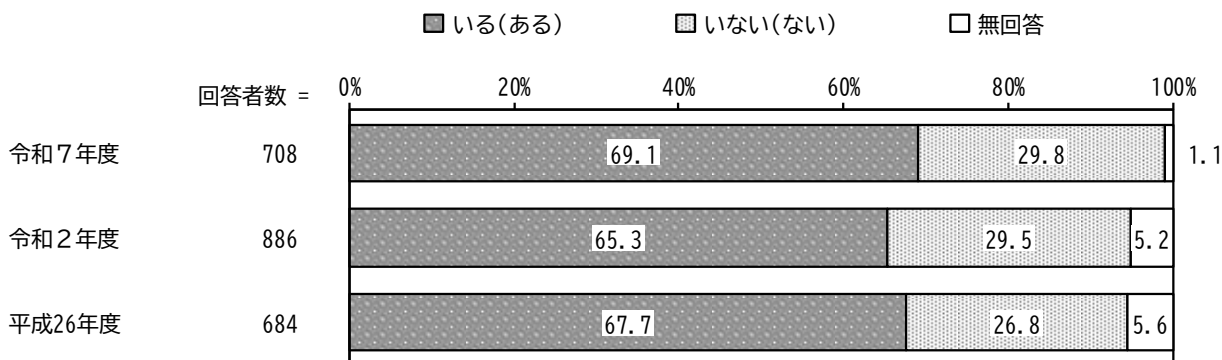
【参考 平成26年度】



(5) ストレス等について相談できる先の有無 ★●◆

問 42 あなたは、心の悩みや仕事・家事・育児などのストレスについて、相談できる人や場所がありますか。(○は1つだけ)

「いる(ある)」の割合が69.1%、「いない(ない)」の割合が29.8%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

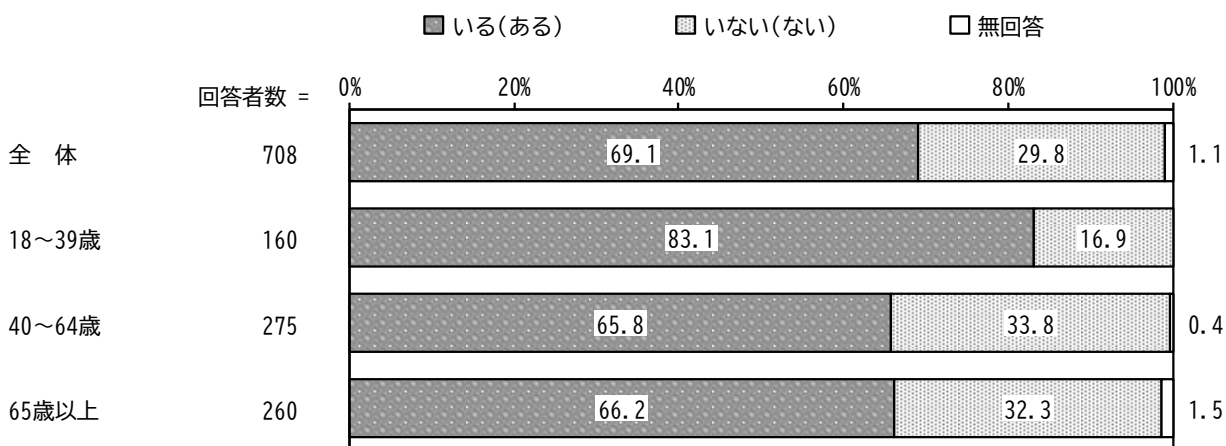


※令和2年度、平成26年度では、「いる(ある)」が「ある」、「いない(ない)」が「ない」となっていました。

- ★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計
- ：第2期富士見市自殺対策計画の数値目標に合わせた集計
- ◆：第6次基本構想・第1期基本計画の数値目標に合わせた集計

【年齢別】

年齢別にみると、「いる(ある)」の割合が18~39歳で高くなっています。

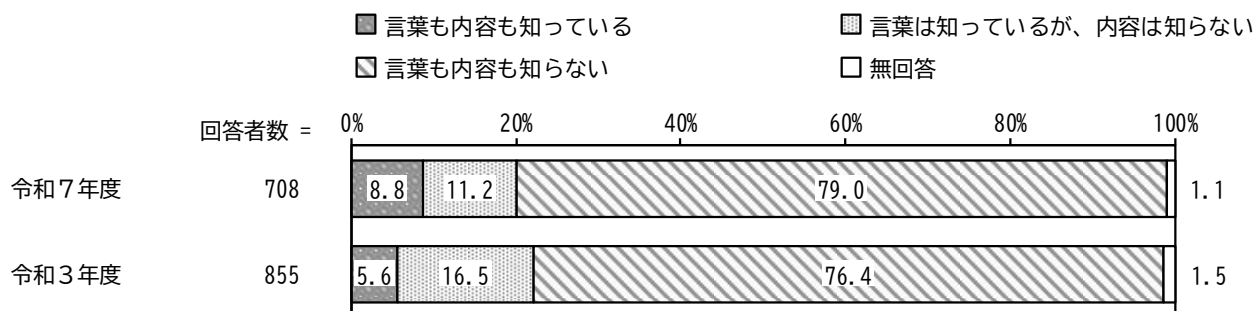


(6) ゲートキーパーの認知状況

問 43 あなたは、ゲートキーパーについて知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も内容も知っている」の割合が 8.8%、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が 11.2%、「言葉も内容も知らない」の割合が 79.0%となっています。

令和3年度と比較すると、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が減少しています。

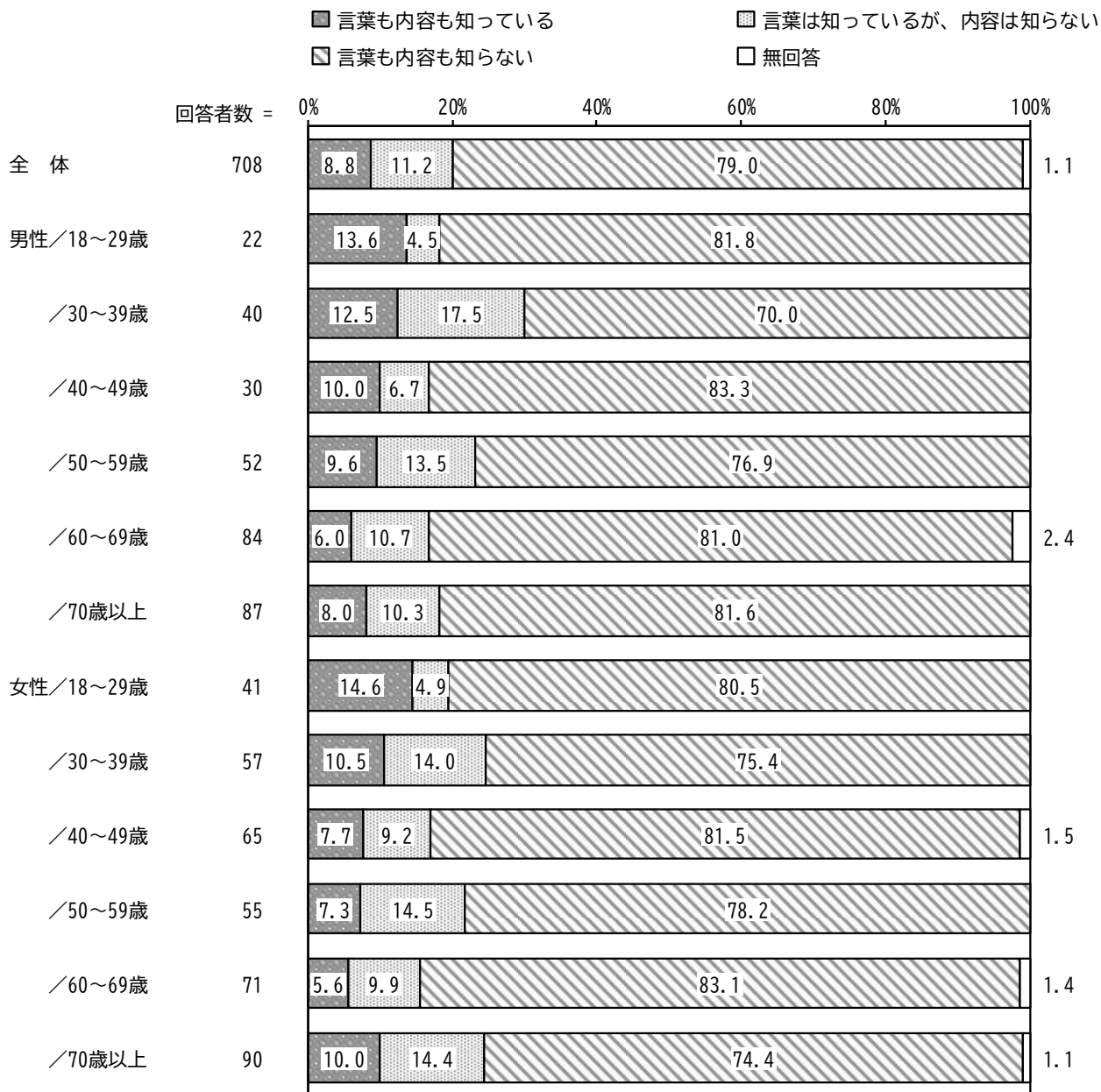


※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より

※令和3年度では、「言葉も内容も知っている」が「内容まで知っている」、「言葉は知っているが、内容は知らない」が「内容は知らないが、名前は聞いたことがある」、「言葉も内容も知らない」が「知らない」となっていました。

【性年齢別】

性年齢別にみると、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が男性 18～29 歳、女性 18～29 歳で低く、「言葉も内容も知らない」の割合が男性 30～39 歳で低くなっています。

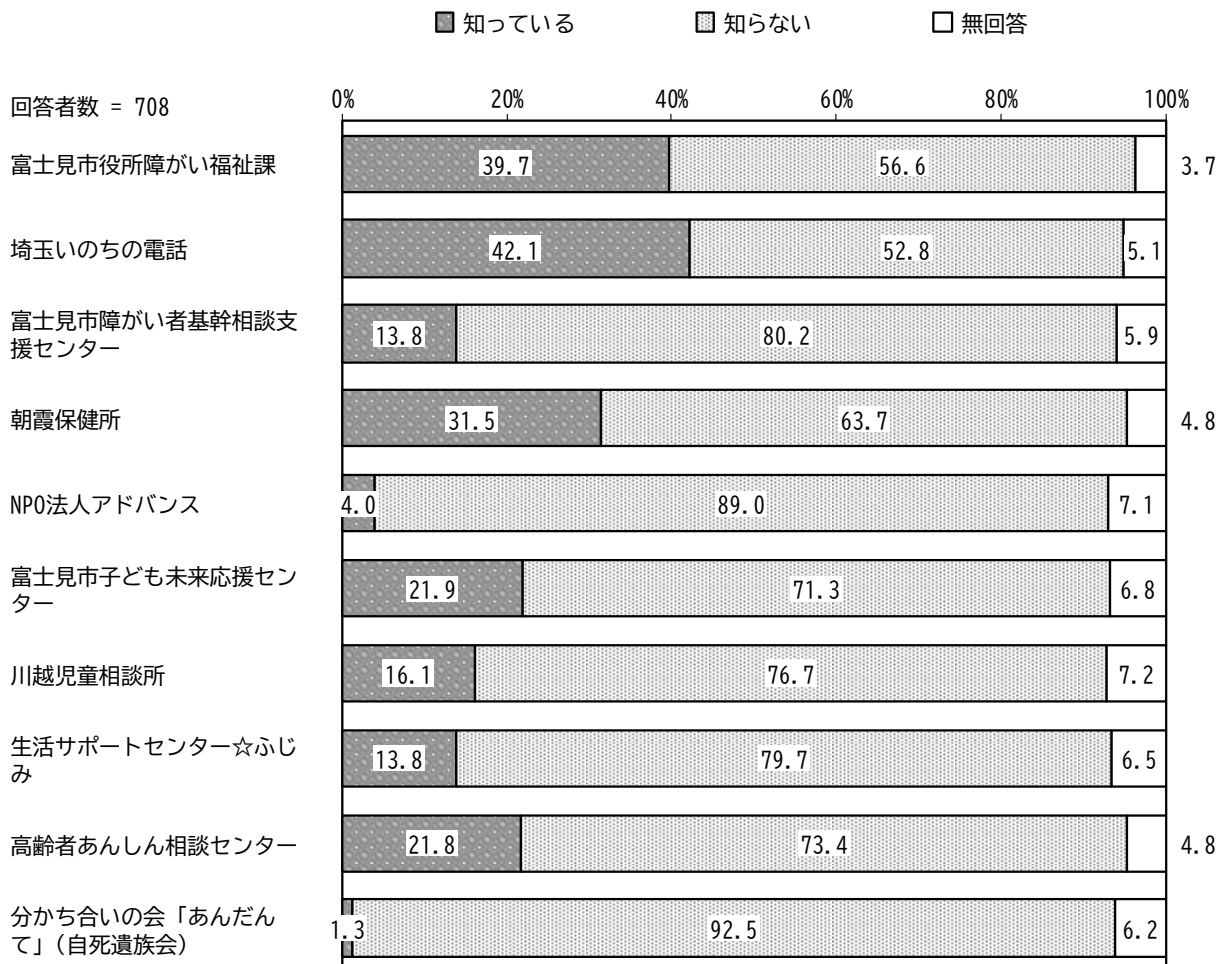


(7) 相談機関の認知状況 ●

問 44 あなたは、下記の相談機関を知っていますか。(○はそれぞれ1つ)

『富士見市役所障がい福祉課』、『埼玉いのちの電話』で「知っている」が、『NPO法人アドバンス』、『分かち合いの会「あんだんて」(自死遺族会)』で「知らない」が高くなっています。

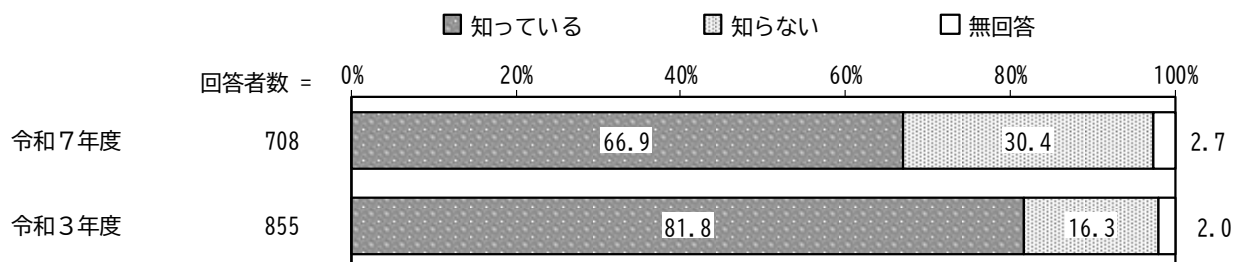
相談機関を知っている人の割合(1つでも「知っている」と答えた割合)は66.9%となっており、第2期富士見市自殺対策計画の現状値(令和3年度:81.8%)より減少しています。



●: 第2期富士見市自殺対策計画の数値目標に合わせた集計

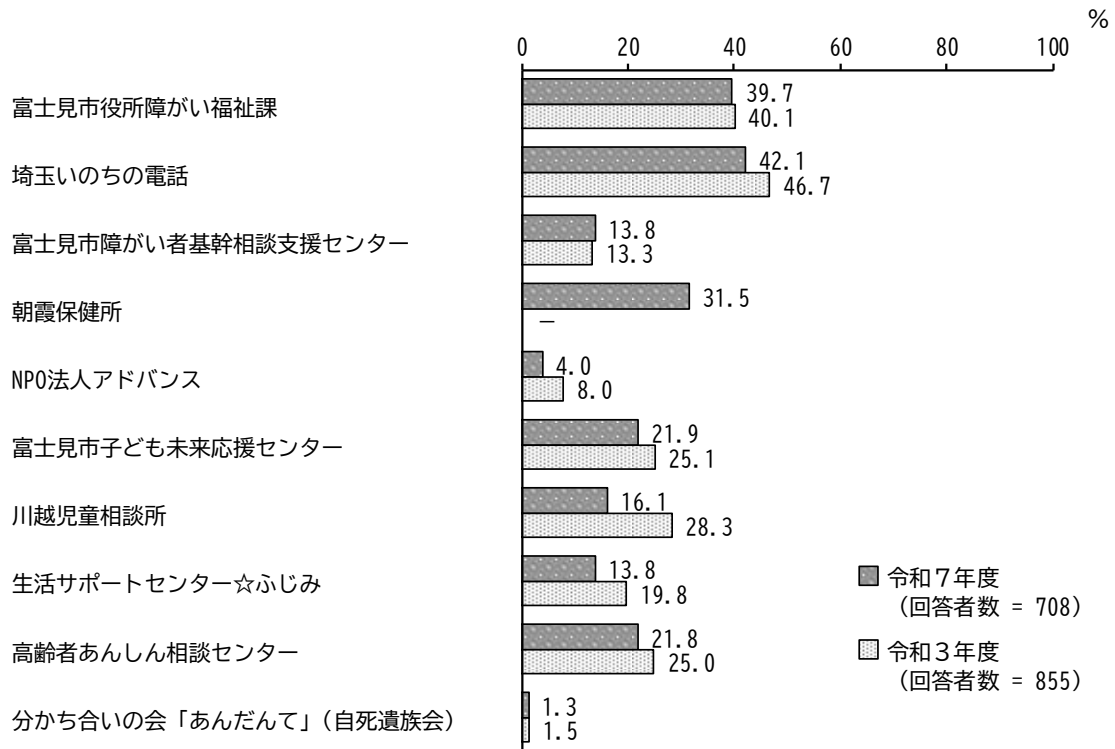
【経年比較】

相談機関を知っている人の割合(1つでも「知っている」と答えた割合)



【経年比較】

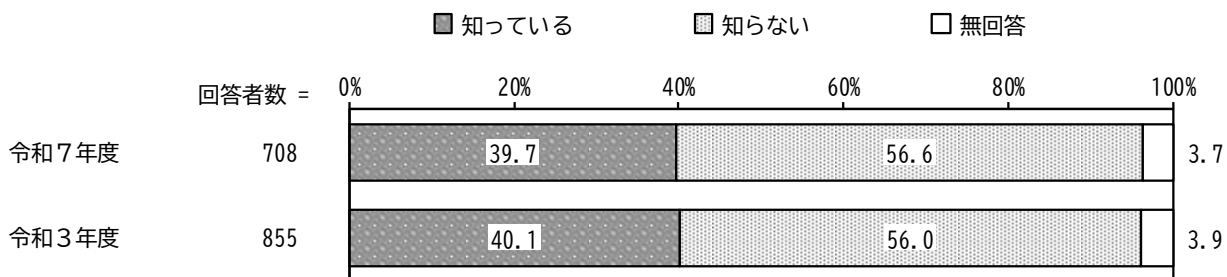
令和3年度と比較すると、「川越児童相談所」「生活サポートセンター☆ふじみ」の割合が減少しています。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より
 ※令和3年度では、「朝霞保健所」がありませんでした。

富士見市役所障がい福祉課（こころの相談）

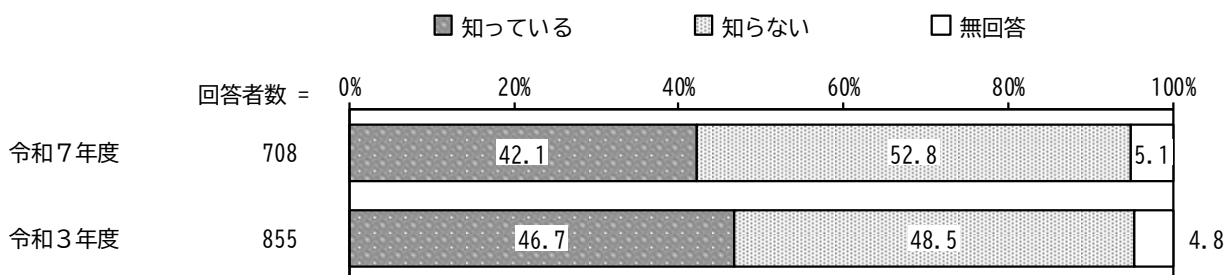
「知っている」の割合が39.7%、「知らない」の割合が56.6%となっています。
令和3年度と比較すると、大きな変化はみられません。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より
※令和3年度では、「知っている」が「知っていた」となっていました。

埼玉いのちの電話（こころの相談）

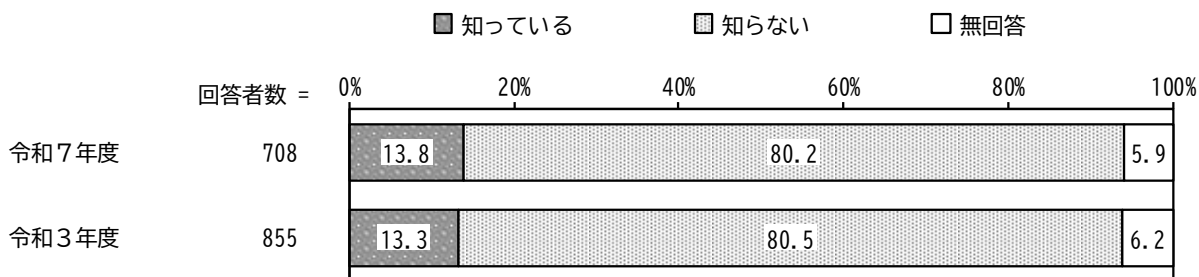
「知っている」の割合が42.1%、「知らない」の割合が52.8%となっています。
令和3年度と比較すると、大きな変化はみられません。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より
※令和3年度では、「知っている」が「知っていた」となっていました。

富士見市障がい者基幹相談支援センター（こころの相談）

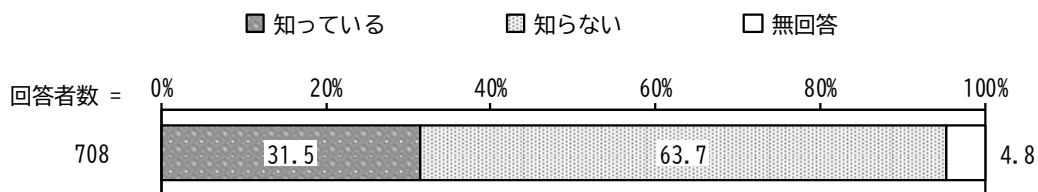
「知っている」の割合が13.8%、「知らない」の割合が80.2%となっています。
 令和3年度と比較すると、大きな変化はみられません。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より
 ※令和3年度では、「知っている」が「知っていた」となっていました。

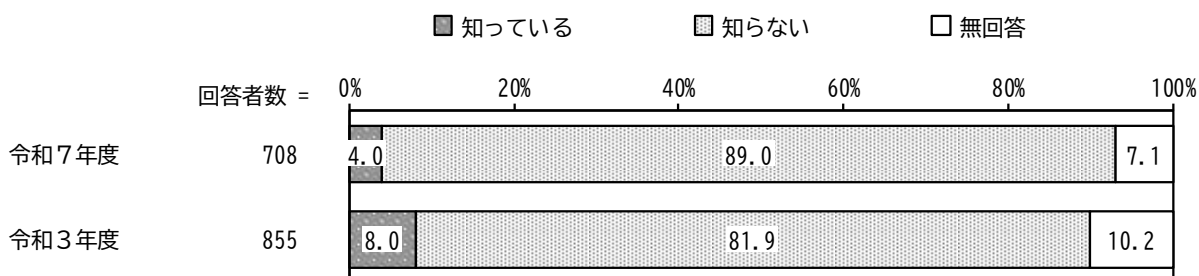
朝霞保健所（こころの相談）

「知っている」の割合が31.5%、「知らない」の割合が63.7%となっています。



NPO 法人アドバンス（こころの相談）

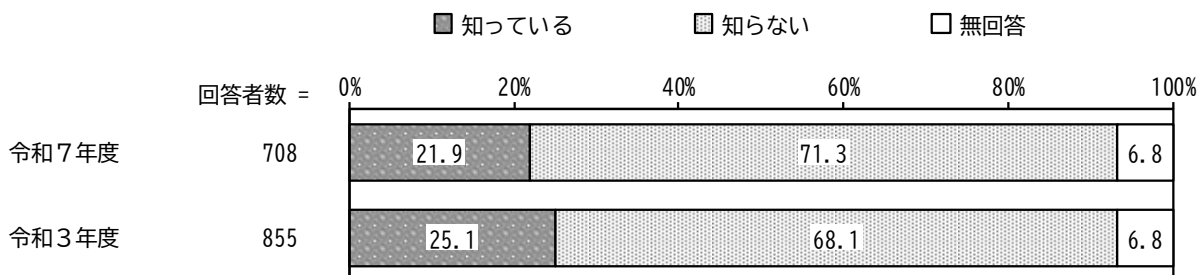
「知っている」の割合が4.0%、「知らない」の割合が89.0%となっています。
 令和3年度と比較すると、「知らない」の割合が増加しています。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より
 ※令和3年度では、「知っている」が「知っていた」となっていました。

富士見市子ども未来応援センター（育児に関する相談）

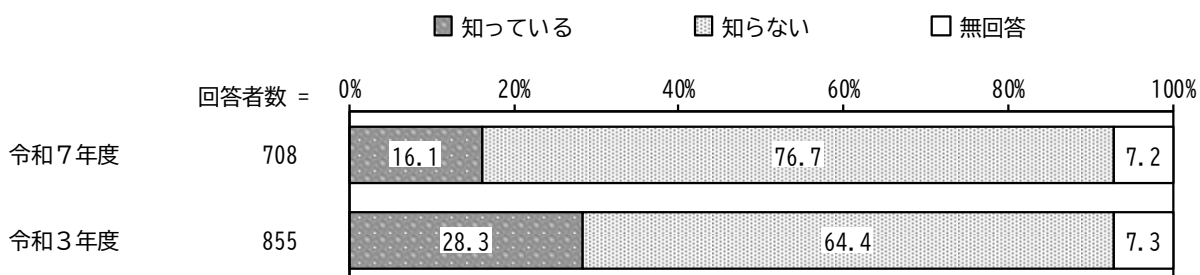
「知っている」の割合が21.9%、「知らない」の割合が71.3%となっています。
令和3年度と比較すると、大きな変化はみられません。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より
※令和3年度では、「知っている」が「知っていた」となっていました。

川越児童相談所（育児に関する相談）

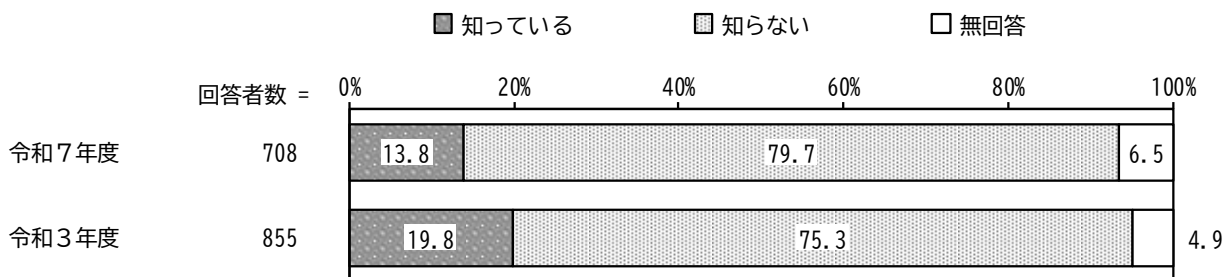
「知っている」の割合が16.1%、「知らない」の割合が76.7%となっています。
令和3年度と比較すると、「知らない」の割合が増加しています。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より
※令和3年度では、「知っている」が「知っていた」となっていました。

生活サポートセンター☆ふじみ（多重債務・経済・生活）

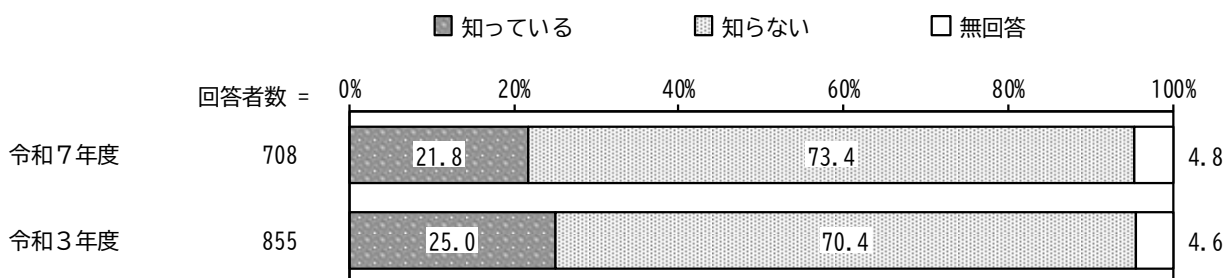
「知っている」の割合が13.8%、「知らない」の割合が79.7%となっています。
 令和3年度と比較すると、「知っている」の割合が減少しています。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より
 ※令和3年度では、「知っている」が「知っていた」となっていました。

高齢者あんしん相談センター（高齢者の相談）

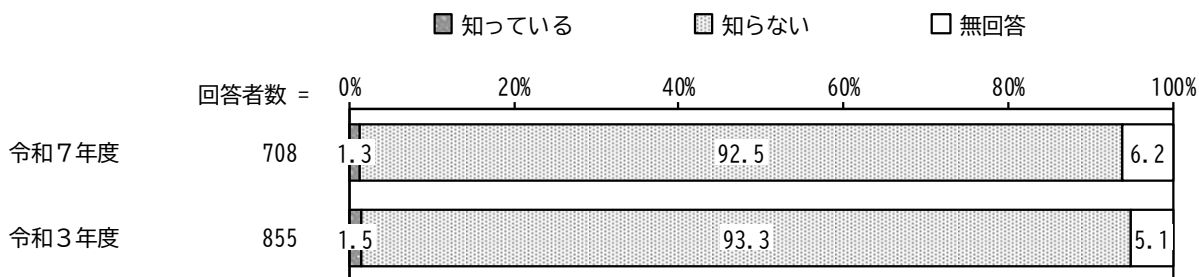
「知っている」の割合が21.8%、「知らない」の割合が73.4%となっています。
 令和3年度と比較すると、大きな変化はみられません。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より
 ※令和3年度では、「知っている」が「知っていた」となっていました。

分かち合いの会「あんだんて」（自死遺族会）（自死遺族サポート）

「知っている」の割合が1.3%、「知らない」の割合が92.5%となっています。
令和3年度と比較すると、大きな変化はみられません。

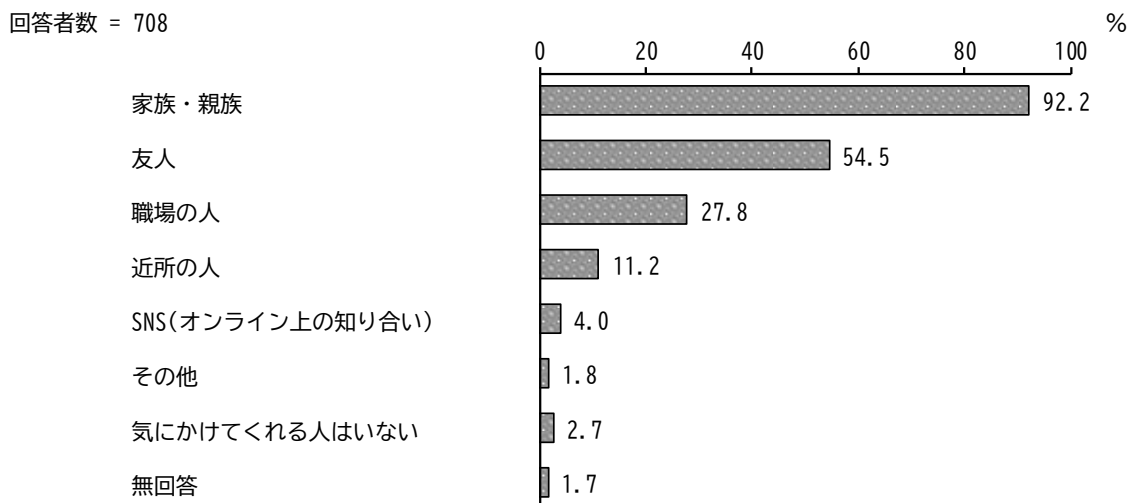


※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より
※令和3年度では、「知っている」が「知っていた」となっていました。

（8）気にかけてくれる人の有無

問45 あなたのことを気にかけてくれる人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

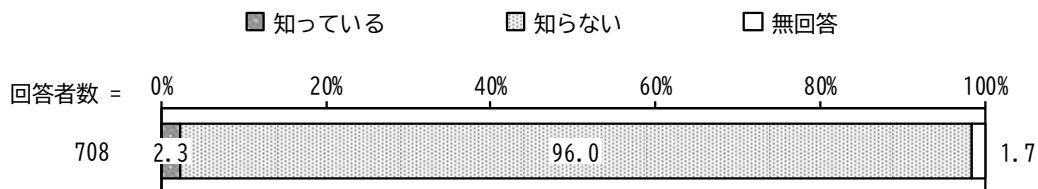
「家族・親族」の割合が92.2%と最も高く、次いで「友人」の割合が54.5%、「職場の人」の割合が27.8%となっています。



（9）「こころの体温計」の認知状況

問46 富士見市では、「こころの体温計」のサービスを実施しています。こころの体温計のことを知っていますか。（○は1つだけ）

「知っている」の割合が2.3%、「知らない」の割合が96.0%となっています。



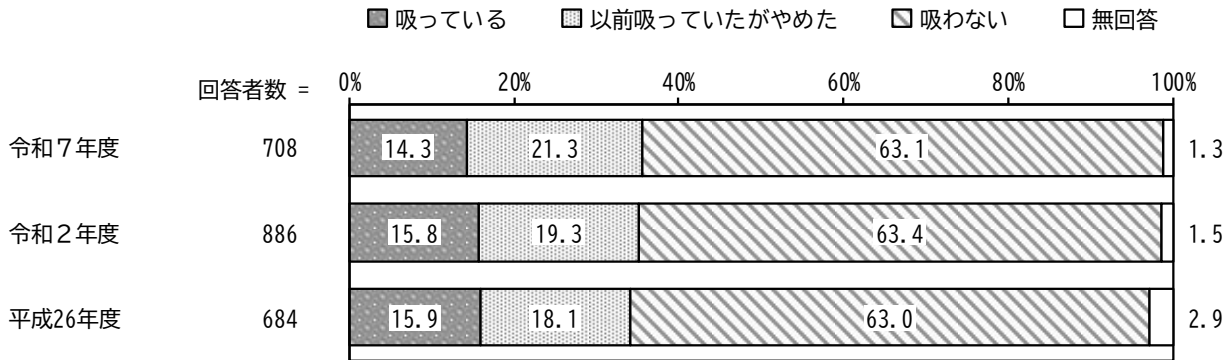
8 たばことアルコールについて

(1) 喫煙の状況 ★

問 47 あなたは、普段、たばこを吸いますか。(○は1つだけ)

「吸っている」の割合が14.3%、「以前吸っていたがやめた」の割合が21.3%、「吸わない」の割合が63.1%となっています。

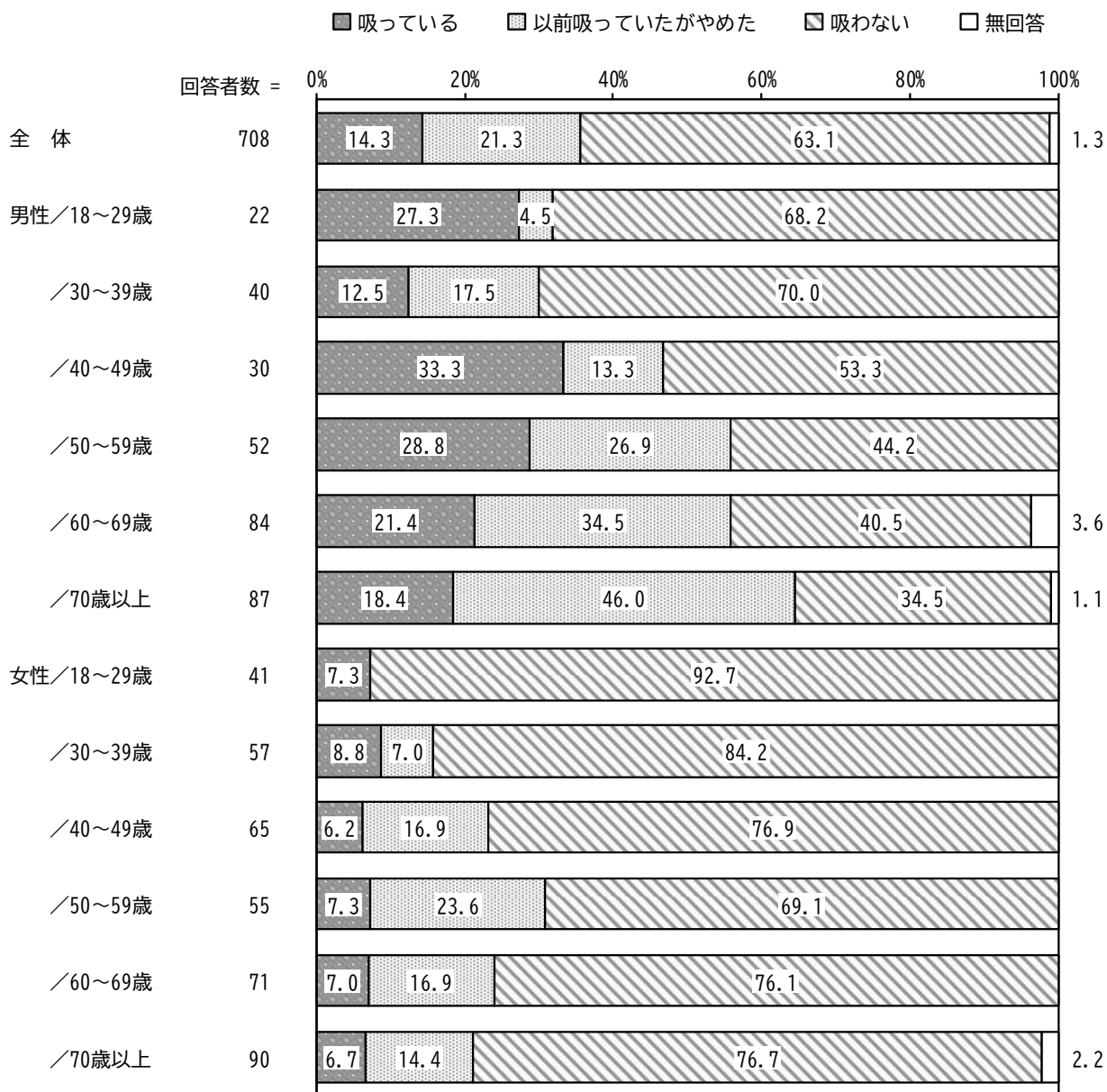
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

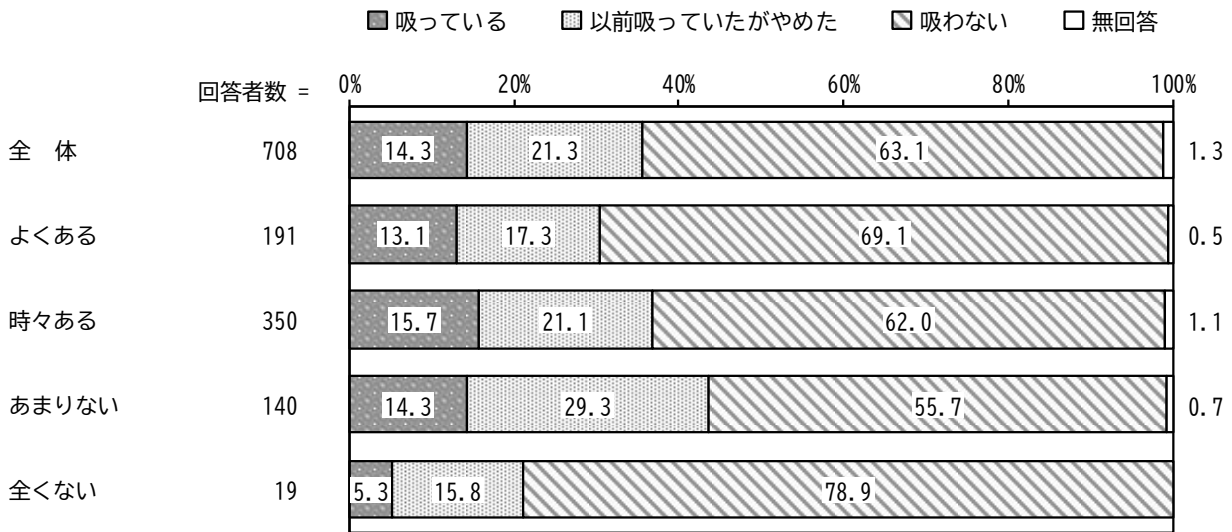
【性年齢別】

性年齢別にみると、「吸っている」の割合が男性 18～29 歳、男性 40～49 歳、男性 50～59 歳で高く、「以前吸っていたがやめた」の割合が男性 70 歳以上で高く、「吸わない」の割合が女性 18～29 歳で高くなっています。



【ストレスの有無別】

ストレスの有無別にみると、「吸っている」の割合が『全くない』で低く、「以前吸っていたがやめた」の割合が『あまりない』で高くなっています。

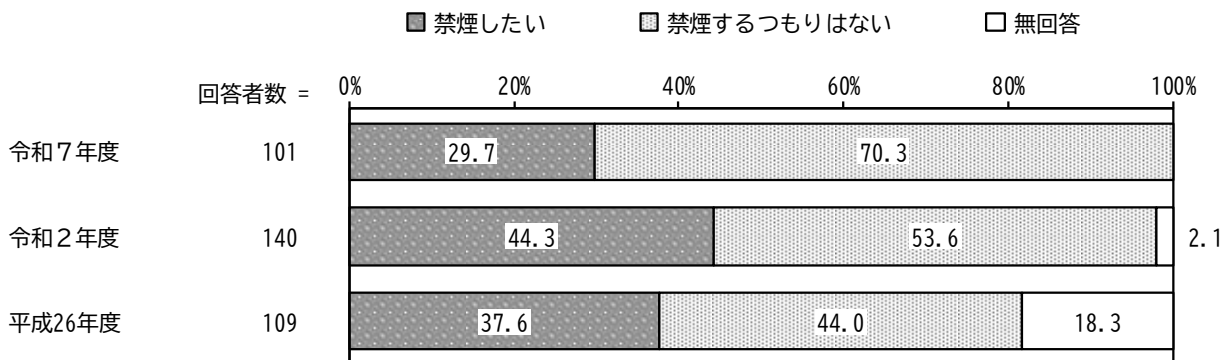


(2) 禁煙の意向

問47で「1. 吸っている」と答えた方にうかがいます。

問47-1 あなたは、禁煙したいと思いますか。(○は1つだけ)

「禁煙したい」の割合が29.7%、「禁煙するつもりはない」の割合が70.3%となっています。経年でみると、平成26年度以降「禁煙するつもりはない」の割合が増加しています。



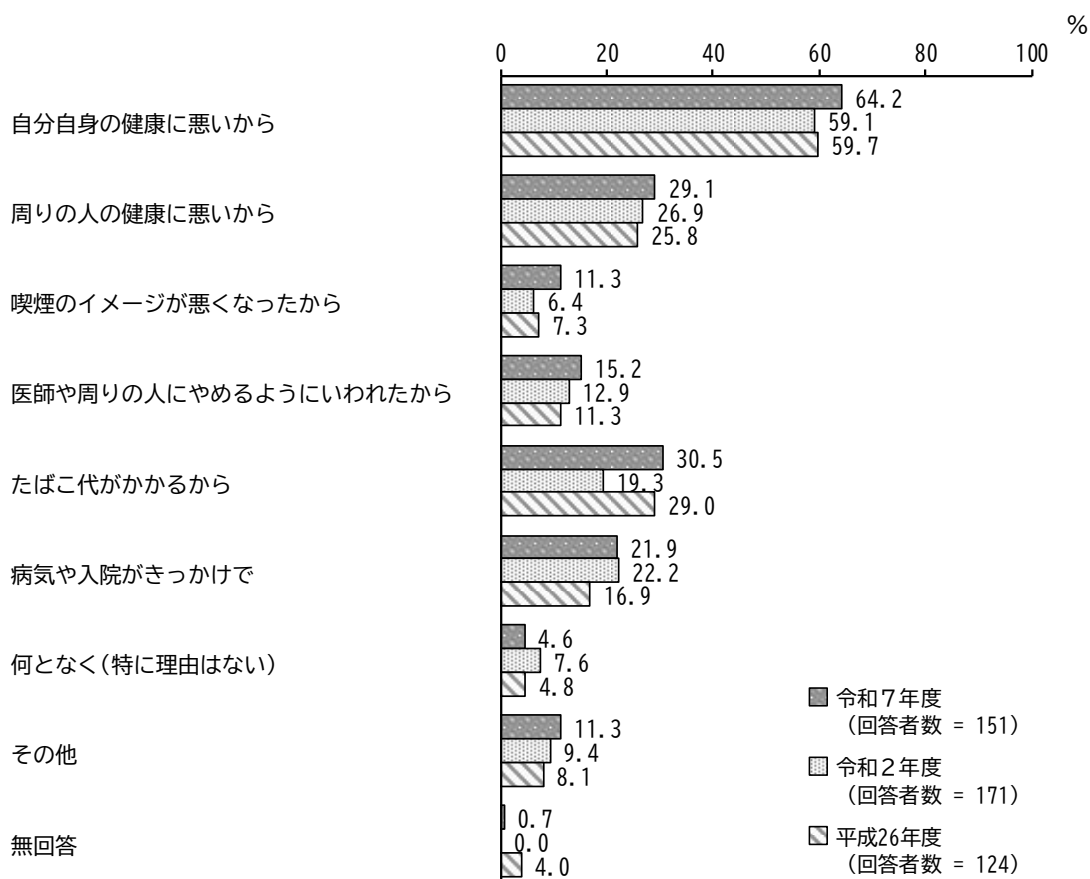
(3) 禁煙した理由

問 47 で「2. 以前吸っていたがやめた」と答えた方にかがいます。

問 47-2 たばこをやめた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「自分自身の健康に悪いから」の割合が 64.2%と最も高く、次いで「たばこ代がかかるから」の割合が 30.5%、「周りの人の健康に悪いから」の割合が 29.1%となっています。

令和2年度と比較すると、「自分自身の健康に悪いから」「たばこ代がかかるから」の割合が増加しています。

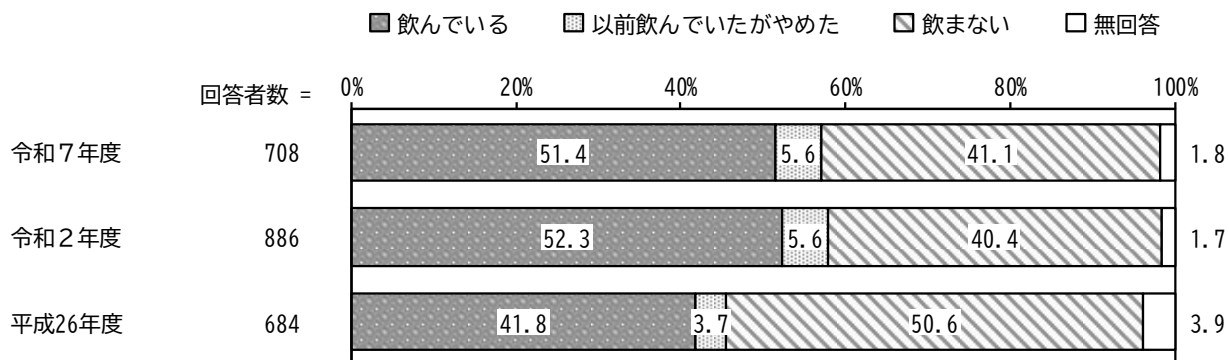


(4) 飲酒の状況

問 48 あなたは、普段、アルコール類（ビール、日本酒、ウイスキー、ワインなどの酒類）を飲みますか。（○は1つだけ）

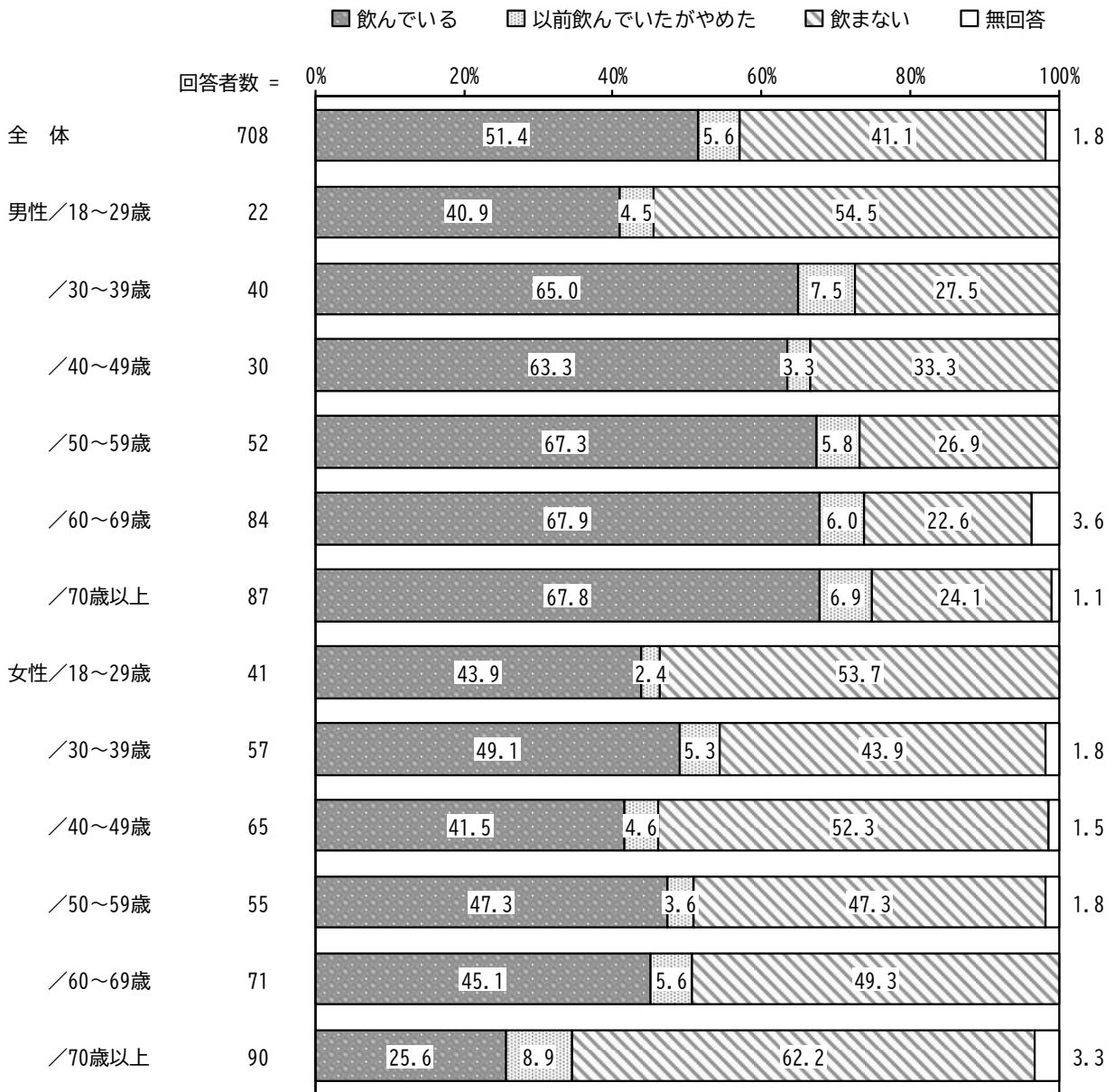
「飲んでいる」の割合が51.4%、「以前飲んでいたがやめた」の割合が5.6%、「飲まない」の割合が41.1%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



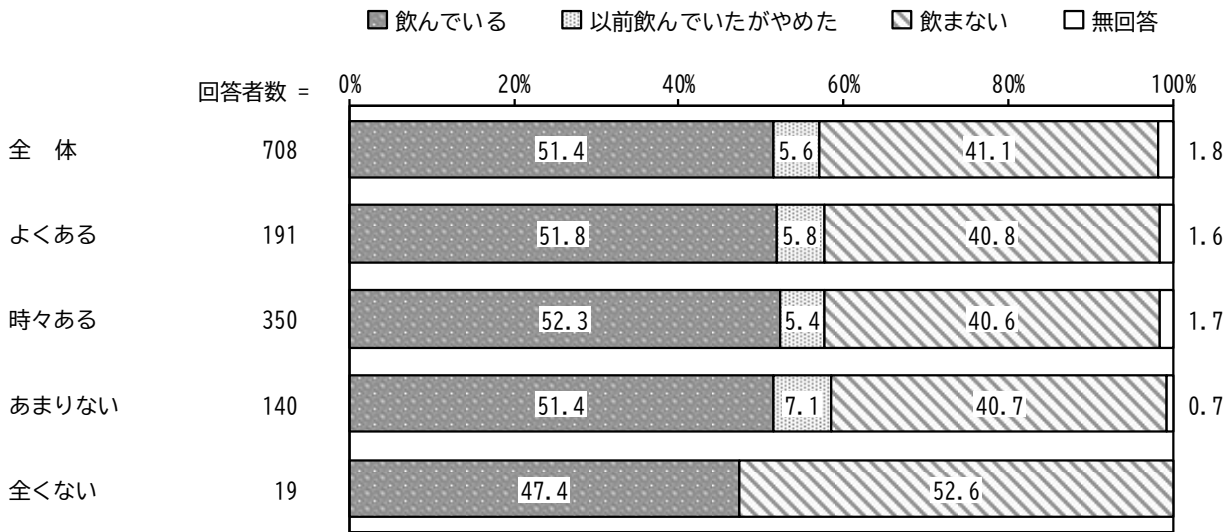
【性年齢別】

性年齢別にみると、「飲んでいる」の割合が女性 70 歳以上で低く、「飲まない」の割合が男性 60～69 歳、男性 70 歳以上で低くなっています。



【ストレスの有無別】

ストレスの有無別にみると、「飲まない」の割合が『全くない』で高くなっています。



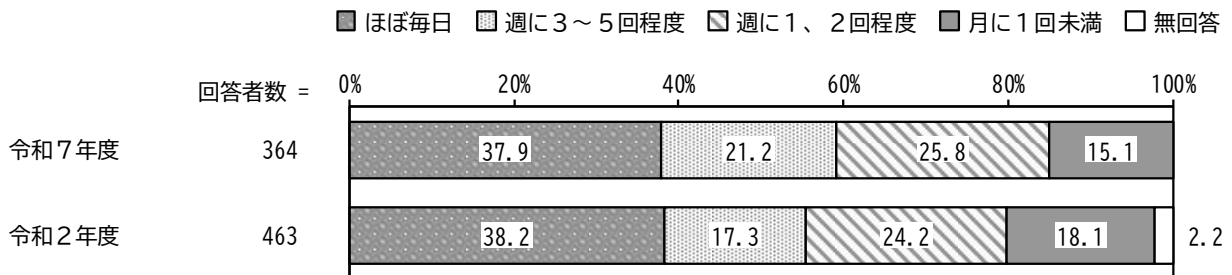
(5) 飲酒の頻度

問48で「1. 飲んでいる」と答えた方にうかがいます。

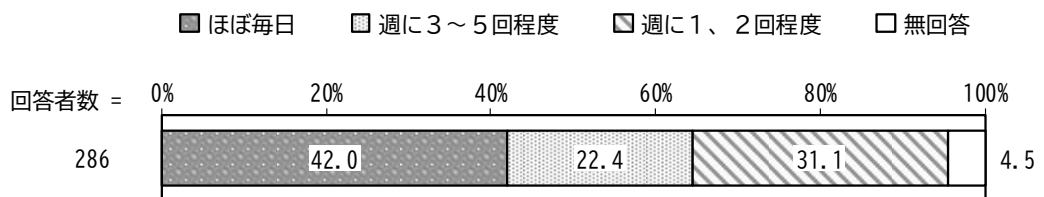
問48-1 あなたが、アルコール類を飲む回数は、どの程度ですか。(○は1つだけ)

「ほぼ毎日」の割合が37.9%と最も高く、次いで「週に1、2回程度」の割合が25.8%、「週に3～5回程度」の割合が21.2%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

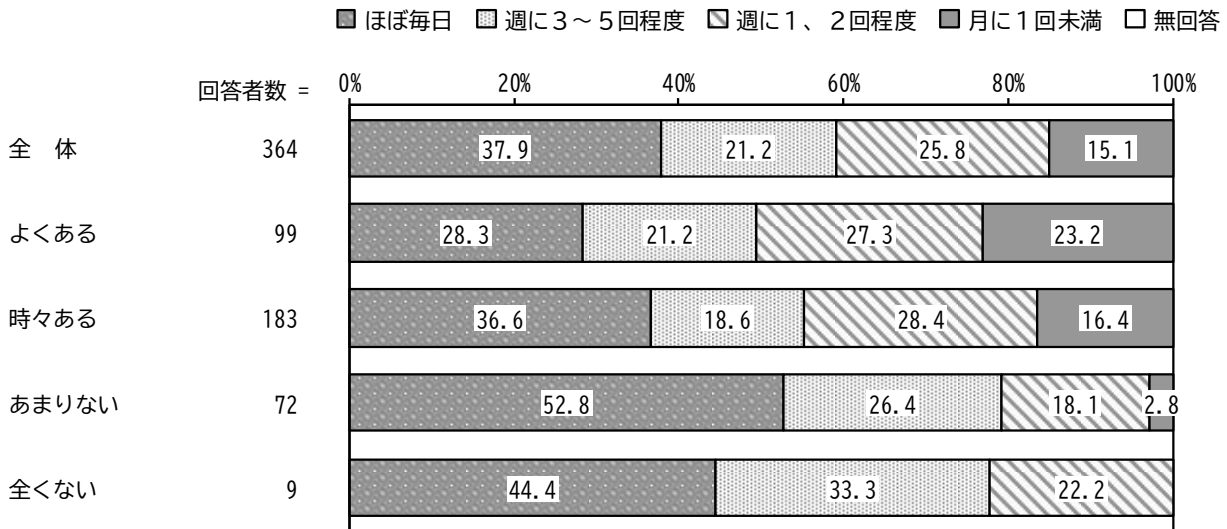


【参考 平成26年度】



【ストレスの有無別】

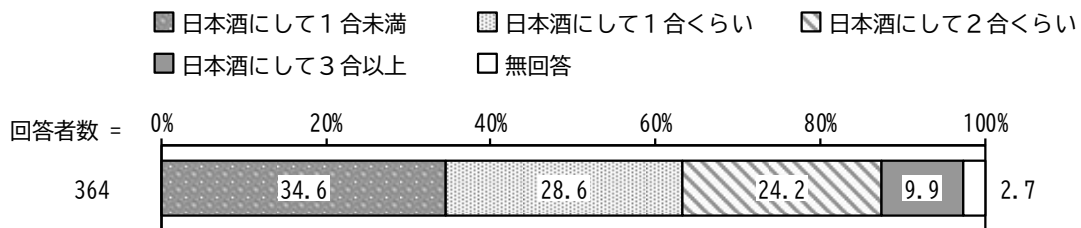
ストレスの有無別にみると、「ほぼ毎日」の割合がストレスがないほど高い傾向にあります。



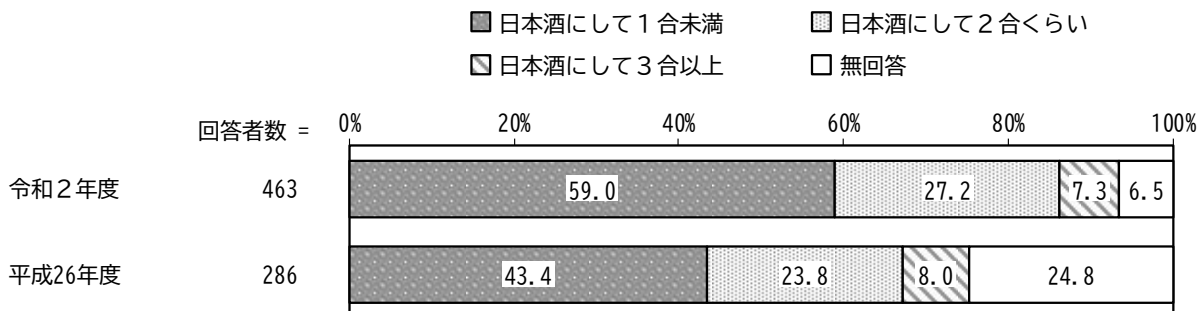
(6) 1日(1回)の飲酒量

問48-2 1日(1回)につきどれくらいのお酒を飲みますか。あてはまる量を選んでください。(○は1つだけ)

「日本酒にして1合未満」の割合が34.6%と最も高く、次いで「日本酒にして1合くらい」の割合が28.6%、「日本酒にして2合くらい」の割合が24.2%となっています。

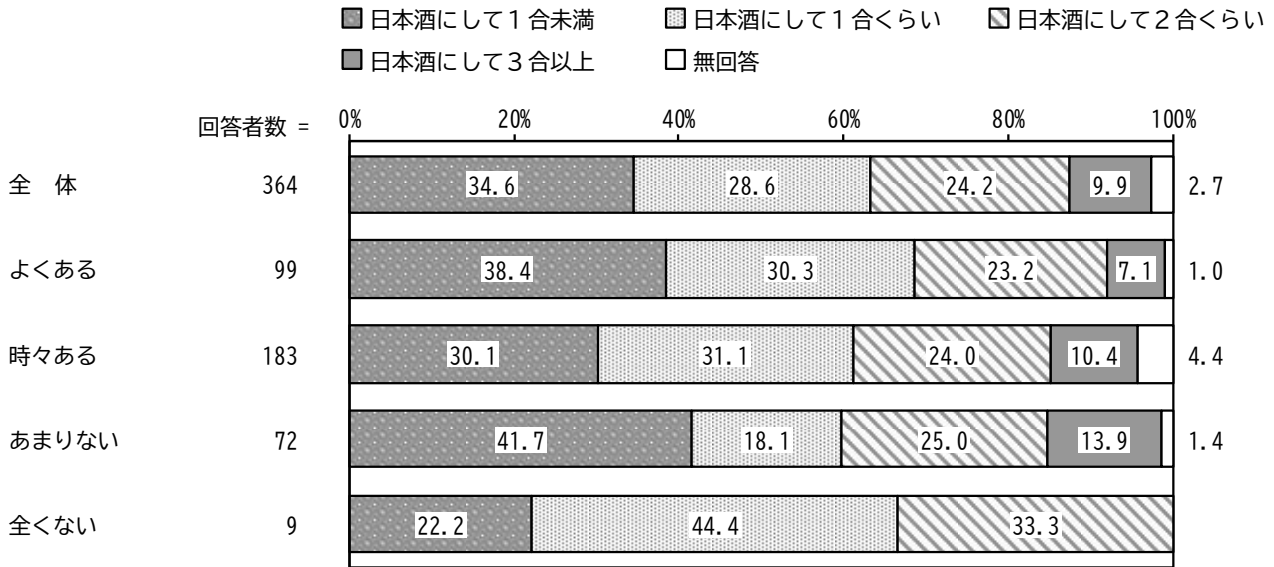


【参考 経年比較】



【ストレスの有無別】

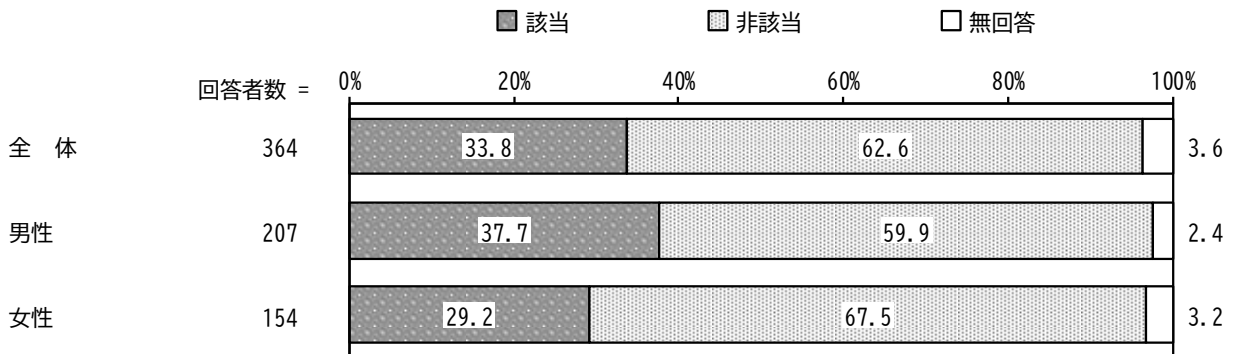
ストレスの有無別にみると、「日本酒にして1合くらい」の割合が『あまりない』で低くなっています。



【生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者】

全体では、「該当」の割合が33.8%、「非該当」の割合が62.6%となっています。

性別にみると、男性で「該当」の割合が高くなっています。



※生活習慣病のリスクを高める量：1日当たりの純アルコール量 男性 40g 以上 日本酒約2合以上
女性 20g 以上 日本酒約1合以上

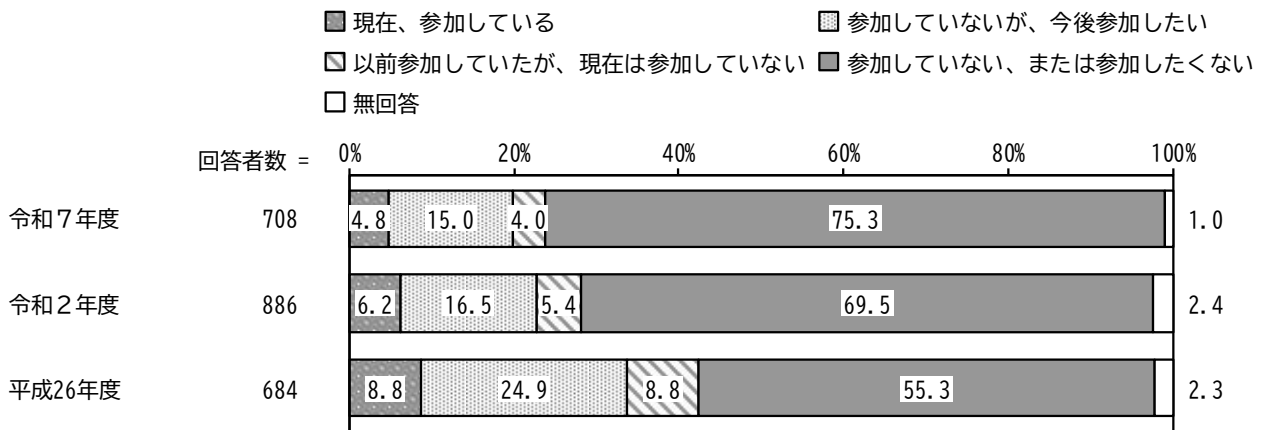
9 地域での活動への取組について

(1) 地域での「健康づくりのための自主グループ活動やサークル活動」への参加状況

問 49 あなたは、住民の方々が地域で行っている「健康づくりのための自主グループ活動やサークル活動」に参加していますか。(○は1つだけ)

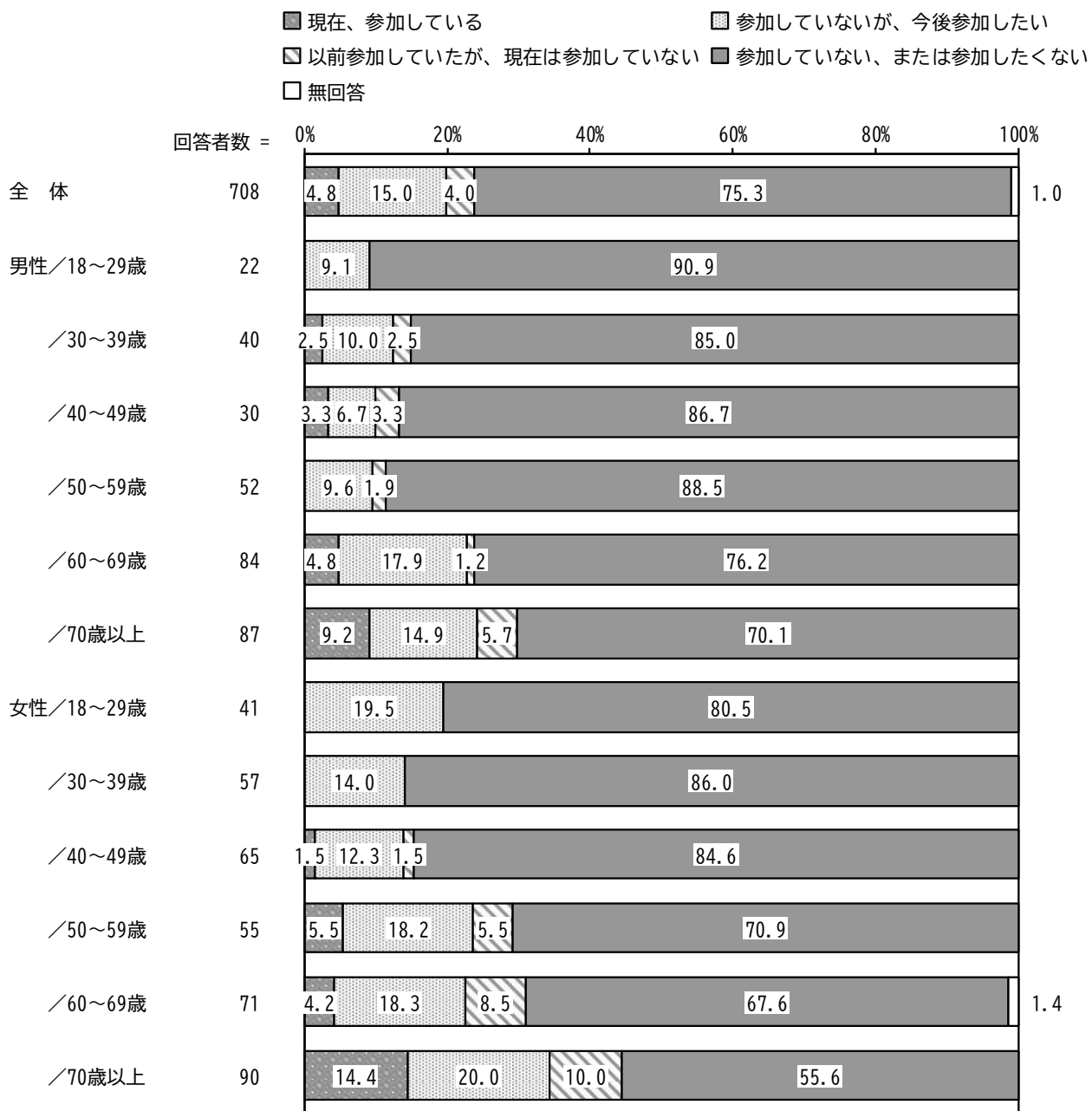
「参加していない、または参加したくない」の割合が 75.3%と最も高く、次いで「参加していないが、今後参加したい」の割合が 15.0%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「参加していない、または参加したくない」の割合が増加しています。一方、「現在、参加している」「参加していないが、今後参加したい」「以前参加していたが、現在は参加していない」の割合が減少しています。



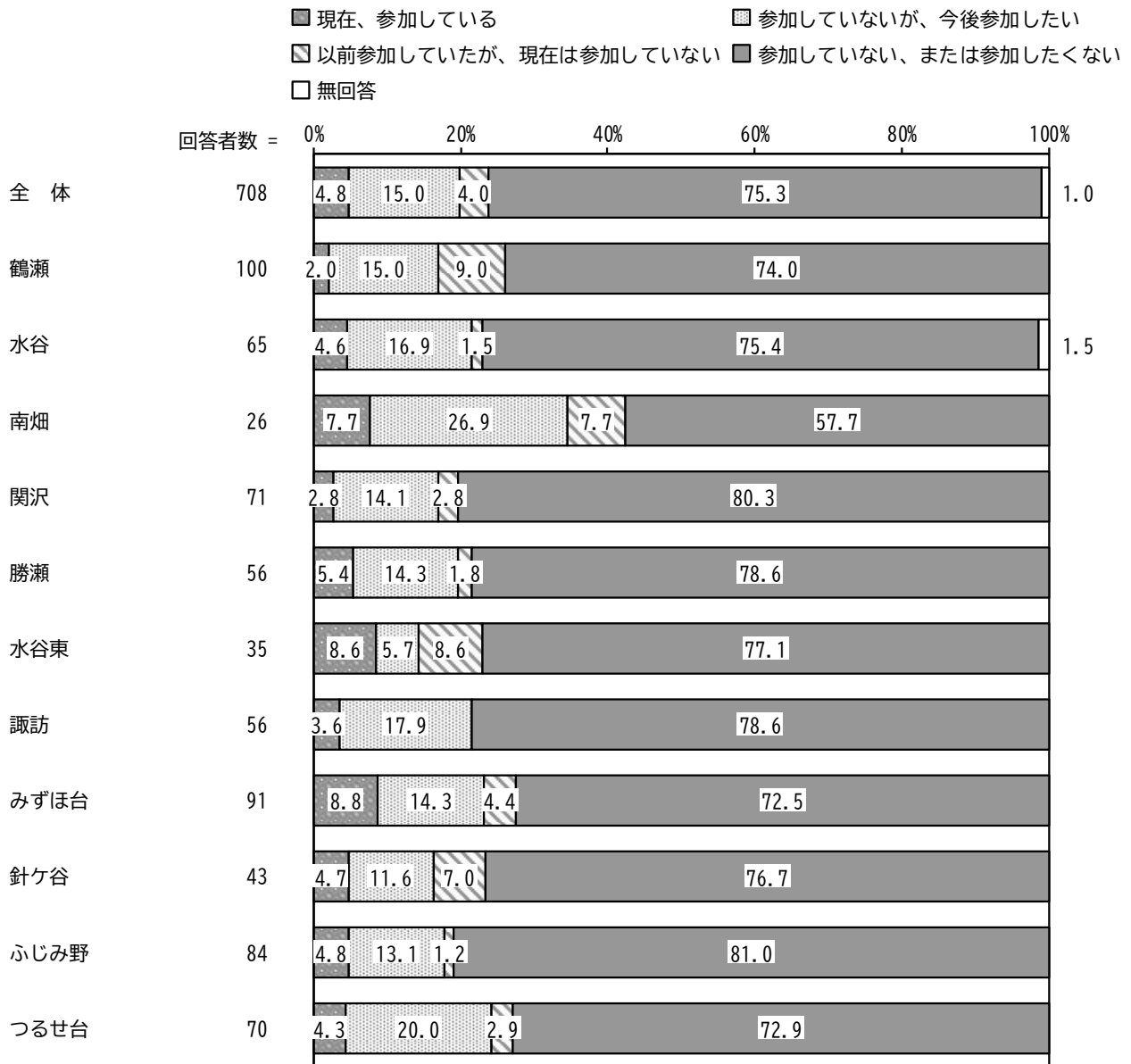
【性年齢別】

性年齢別にみると、「現在、参加している」の割合が女性70歳以上で高く、「参加していないが、今後参加したい」の割合が男性40～49歳で低く、「参加していない、または参加したくない」の割合が男性18～29歳で高くなっています。



【地域別】

地域別にみると、「参加していないが、今後参加したい」の割合が水谷東で低く、「参加していない、または参加したくない」の割合が南畑で低くなっています。



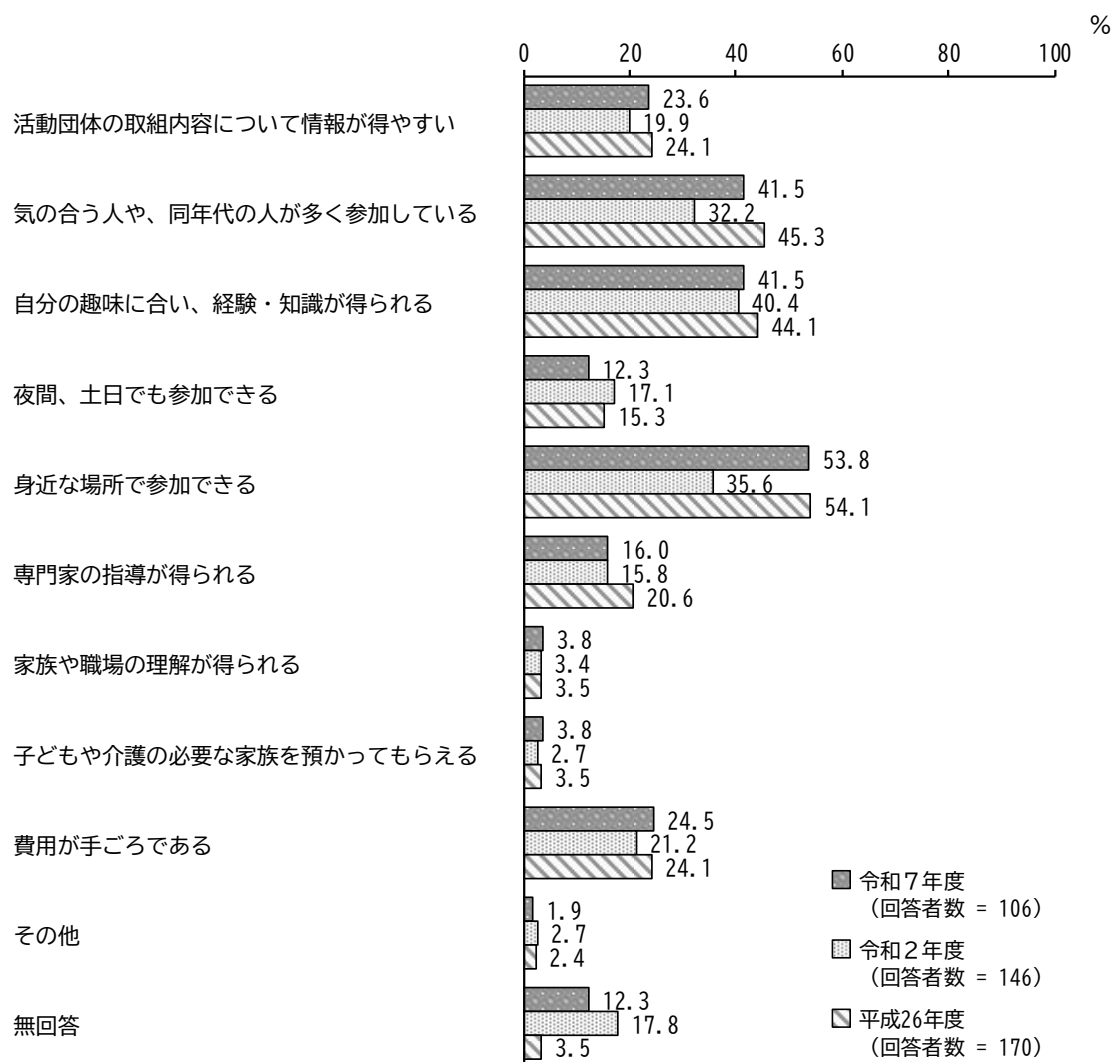
(2) グループ活動への参加に必要なと思う条件

問 49 で「2. 参加していないが、今後参加したい」と答えた方にかがいます。

問 49-1 あなたが、グループ活動に参加するには、どのような条件が必要ですか。
(○は3つまで)

「身近な場所で参加できる」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「気の合う人や、同年代の人が多く参加している」、「自分の趣味に合い、経験・知識が得られる」の割合が 41.5%となっています。

令和2年度と比較すると、「気の合う人や、同年代の人が多く参加している」「身近な場所で参加できる」の割合が増加しています。

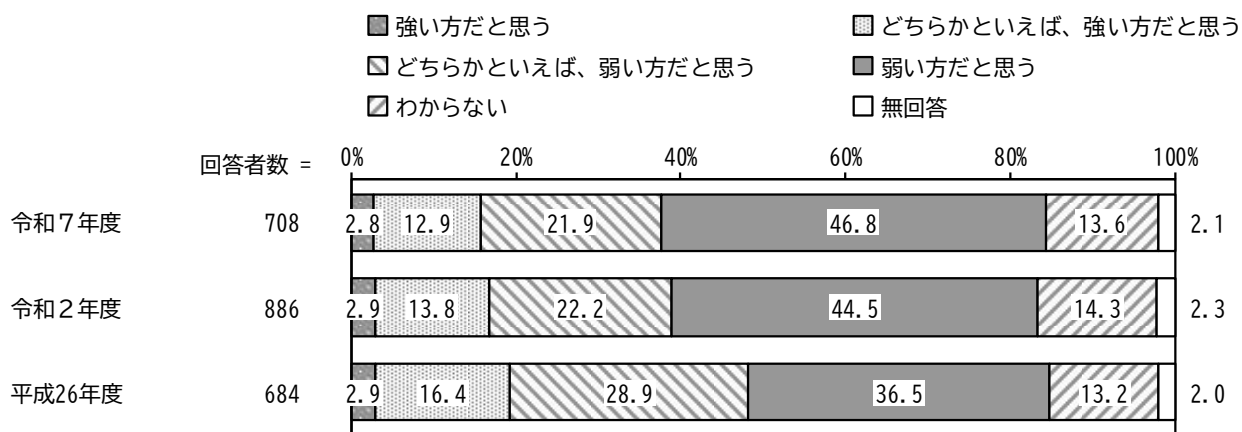


(3) 地域の人たちとのつながり

問 50 あなたと地域の人たちとのつながりは、どれに当てはまりますか。(○は1つだけ)

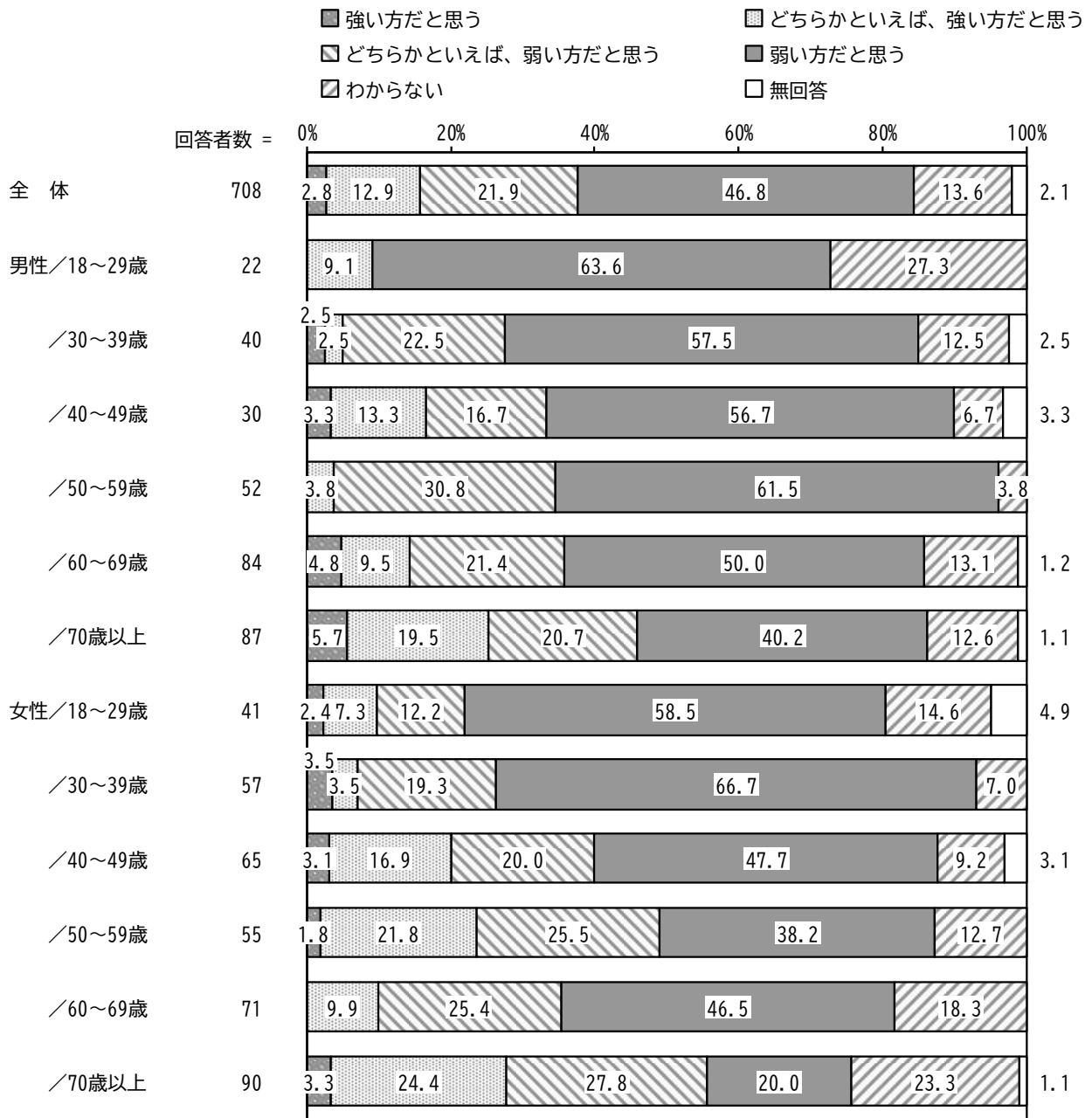
「強い方だと思う」「どちらかといえば、強い方だと思う」を合わせた“強い方”の割合が15.7%、「どちらかといえば、弱い方だと思う」「弱い方だと思う」を合わせた“弱い方”の割合が68.7%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「弱い方だと思う」の割合が増加しています。一方、「どちらかといえば、弱い方だと思う」の割合が減少しています。



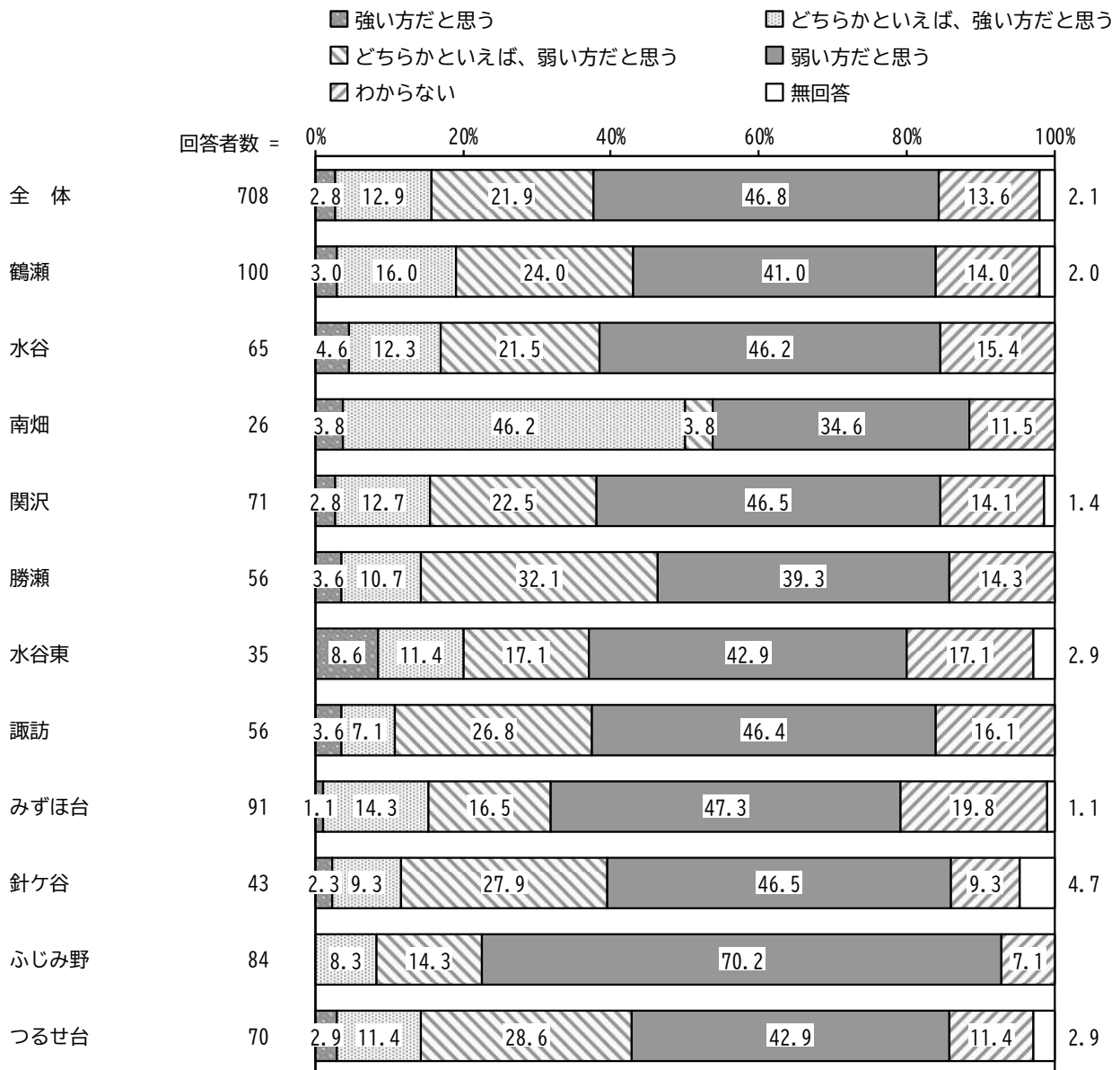
【性年齢別】

性年齢別にみると、“弱い方”の割合が男性 50～59 歳、女性 30～39 歳で高くなっています。



【地域別】

地域別にみると、“強い方”の割合が南畑で高く、“弱い方”の割合がふじみ野で高くなっています。

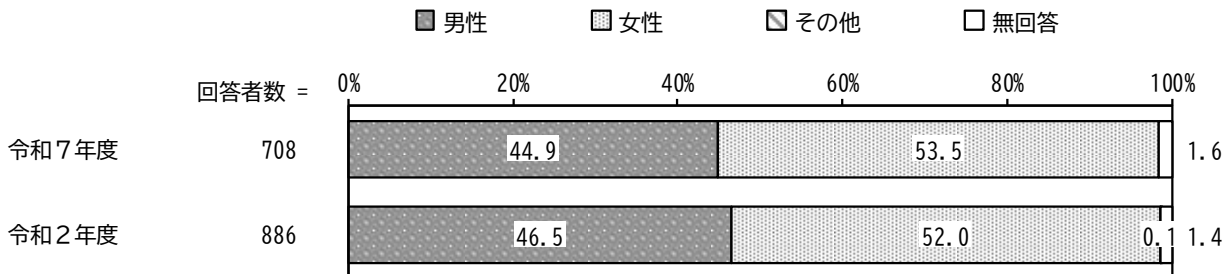


10 回答者属性

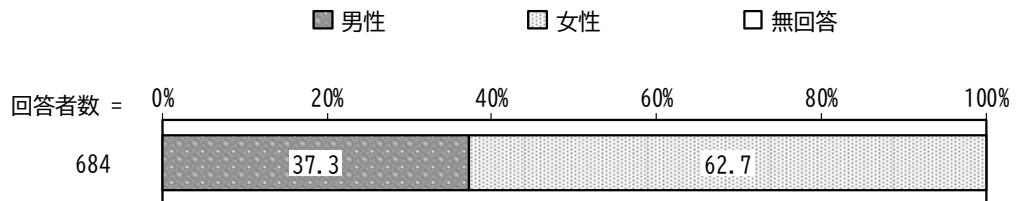
(1) 性別

問 51 あなたの性別はどちらですか。(○は1つだけ)

「男性」の割合が44.9%、「女性」の割合が53.5%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【参考 平成26年度】

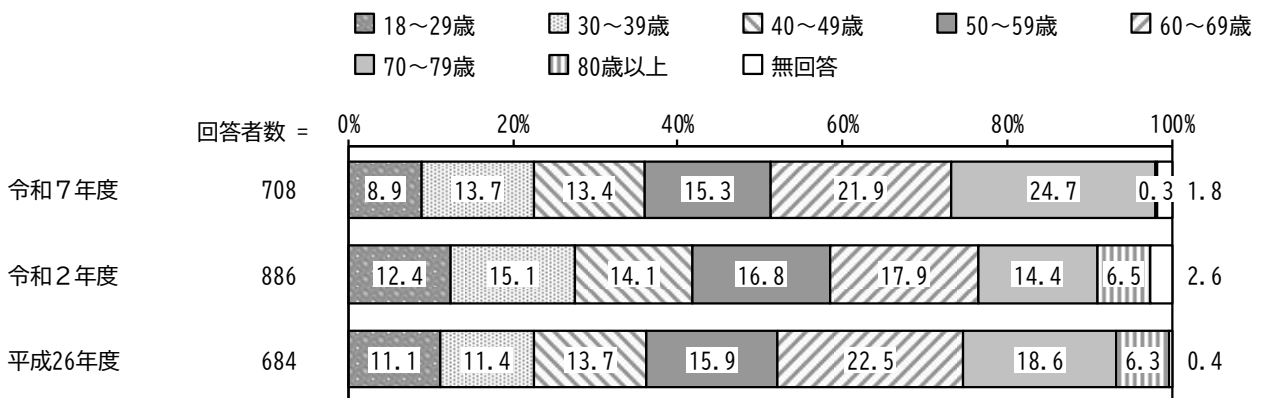


(2) 年齢

問 52 あなたの年齢を教えてください。(令和7年4月1日現在)

「70～79歳」の割合が24.7%と最も高く、次いで「60～69歳」の割合が21.9%、「50～59歳」の割合が15.3%となっています。

令和2年度と比較すると、「70～79歳」の割合が増加しています。一方、「80歳以上」の割合が減少しています。



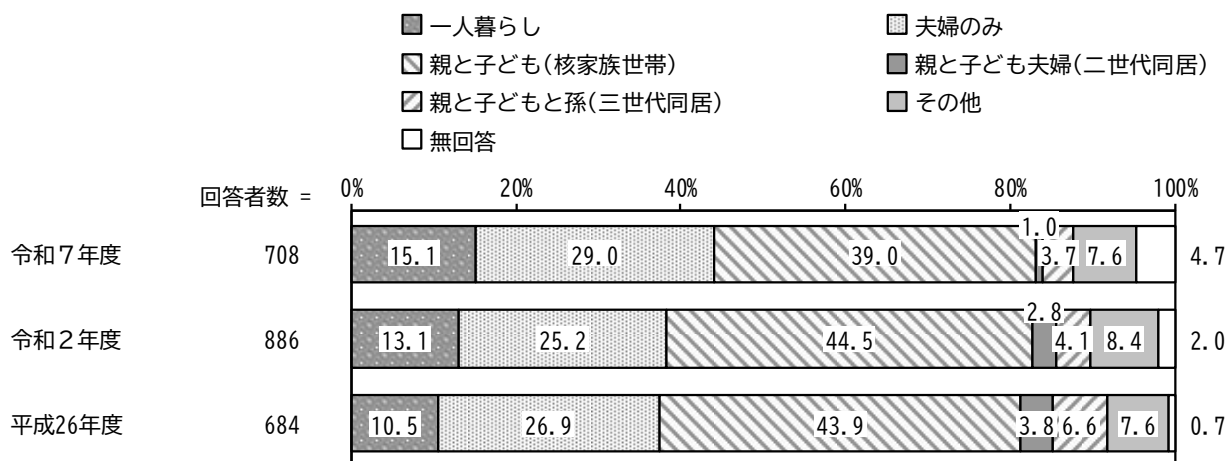
(3) 家族構成

問 53 あなたを含め、現在、同居している家族の構成はどのようになっていますか。
(○は1つだけ)

「親と子ども(核家族世帯)」の割合が39.0%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が29.0%、「一人暮らし」の割合が15.1%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「一人暮らし」の割合が増加しています。

また、令和2年度と比較すると、「親と子ども(核家族世帯)」の割合が減少しています。



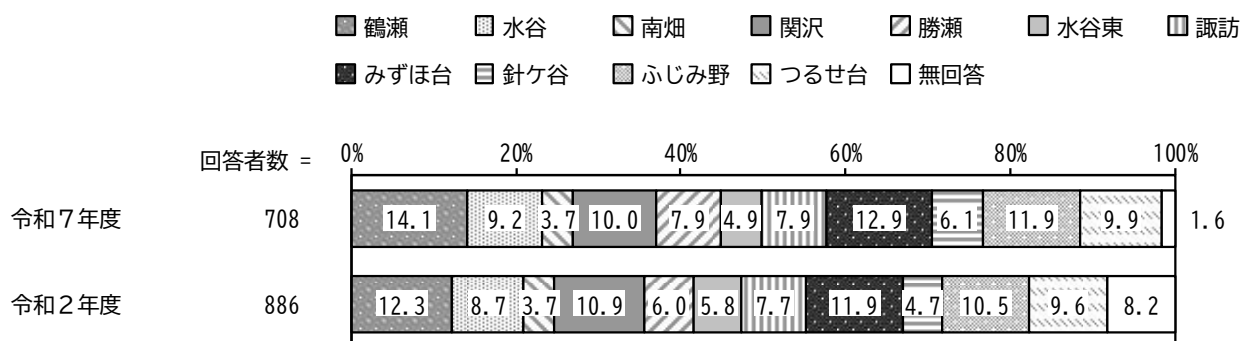
※令和2年度では、「その他」が「その他の世帯」となっていました。

(4) 居住地

問 54 あなたは、市内のどの地域にお住まいですか。あてはまる番号に○をしてください。
(○は1つだけ)

「鶴瀬」の割合が14.1%と最も高く、次いで「みずほ台」の割合が12.9%、「ふじみ野」の割合が11.9%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

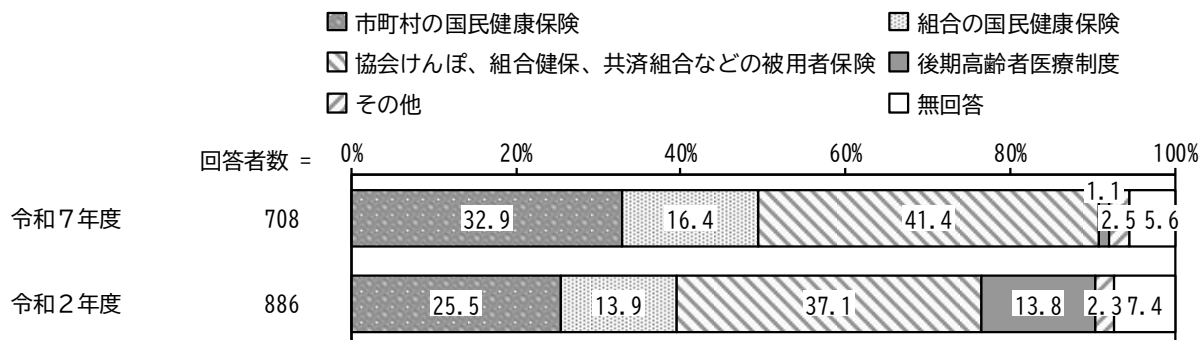


(5) 加入健康保険

問 55 あなたが、加入している健康保険は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

「協会けんぽ、組合健保、共済組合などの被用者保険」の割合が 41.4%と最も高く、次いで「市町村の国民健康保険」の割合が 32.9%、「組合の国民健康保険」の割合が 16.4%となっています。

令和2年度と比較すると、「市町村の国民健康保険」の割合が増加しています。一方、「後期高齢者医療制度」の割合が減少しています。



(6) 自由意見

問 56 最後に健康づくり・食育・自殺対策事業へのご意見・ご提案などがございましたら、自由にご記入ください。

ご意見を自由に記入していただいたところ、118 件の貴重な意見をいただきました。

意見や要望を分類した結果、「健康管理について」が 15 件で最も多くなっています。次いで、「施設の活用、充実について」(14 件)、「市の施策について」(9 件)、「休養やこころの健康について」(8 件) などとなっています。

カテゴリ名		件数
1	健康管理について	15
2	施設の活用、充実について	14
3	市の施策について	9
4	休養やこころの健康について	8
5	情報提供・啓発について	7
6	イベント・講座について	7
7	医療施設の充実について	6
8	運動について	5
9	食生活について	3
10	食育について	3
11	健診について	3
12	地域での活動の取組について	2
13	アンケートについて	2
14	わからない、特にない	21
15	その他	13
計		118

Ⅱ 小学生調査

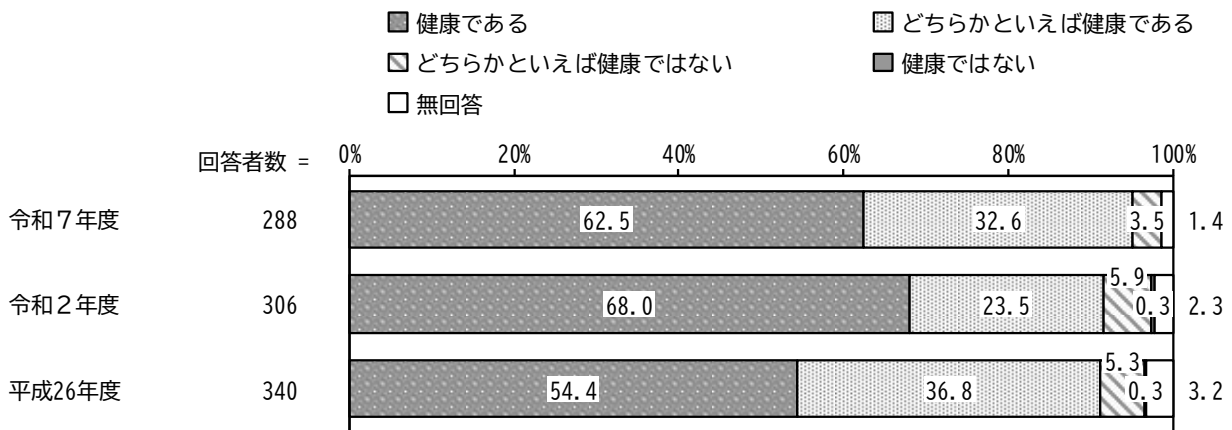
1 健康状態や健康への考え方について

(1) 普段の健康状態

問1 あなたは、自分のふだんの健康状態についてどう思いますか。(○は1つだけ)

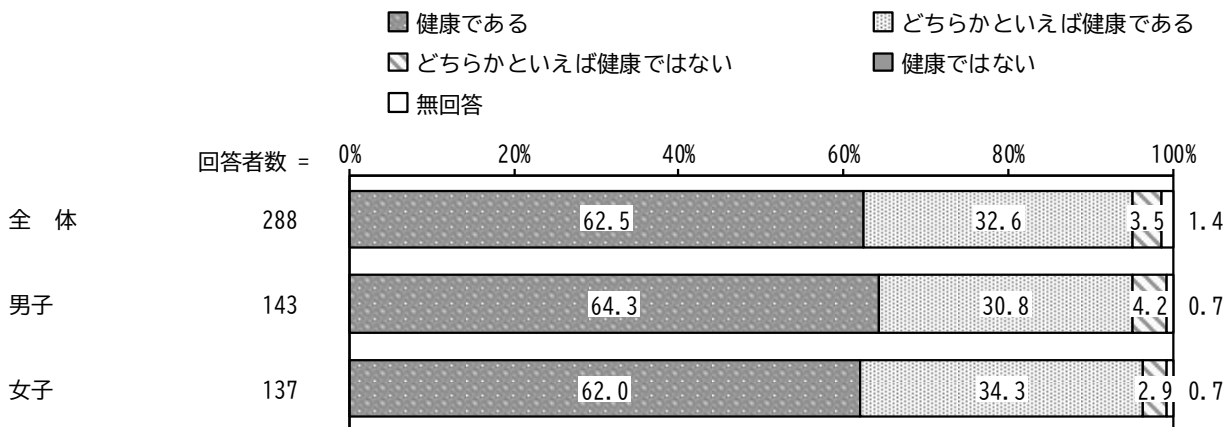
「健康である」「どちらかといえば健康である」を合わせた“健康である”の割合が95.1%、「どちらかといえば健康ではない」「健康ではない」を合わせた“健康ではない”の割合が3.5%となっています。

令和2年度と比較すると、「どちらかといえば健康である」の割合が増加しています。一方、「健康である」の割合が減少しています。



【性別】

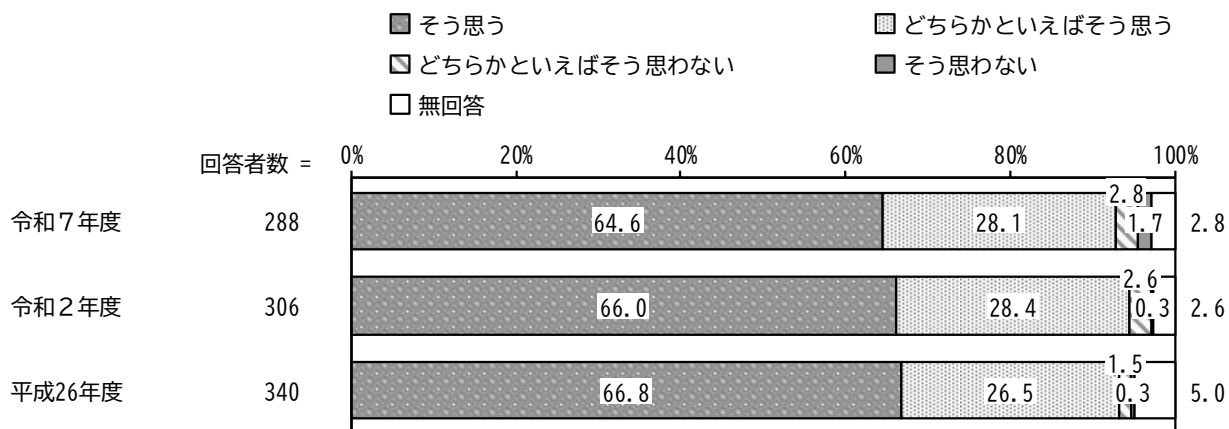
性別にみると、大きな差はみられません。



(2) 「自分の健康は自分で守るものだ」と思うか

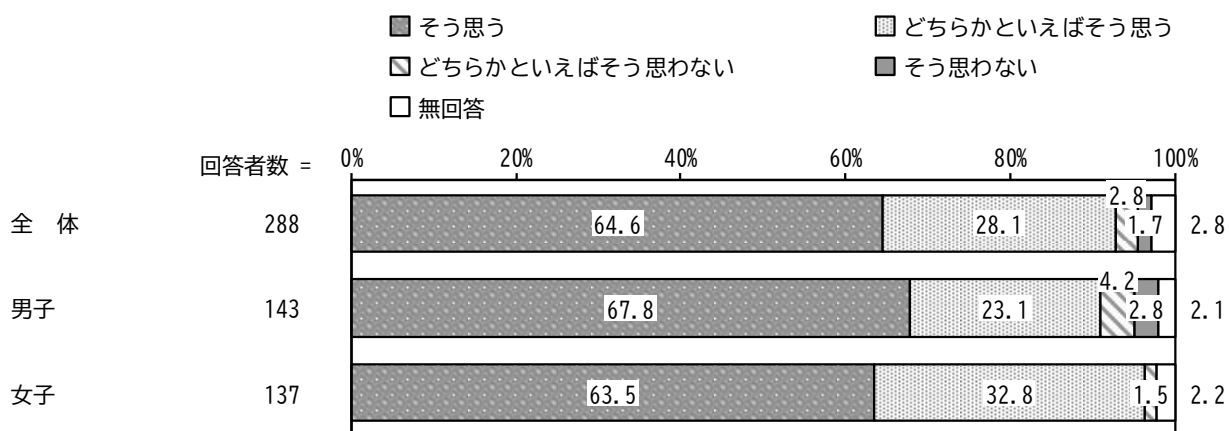
問2 あなたは、「自分の健康は自分で守るものだ」と思いますか。(○は1つだけ)

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が92.7%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が4.5%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【性別】

性別にみると、“そう思う”の割合が女子で高くなっています。



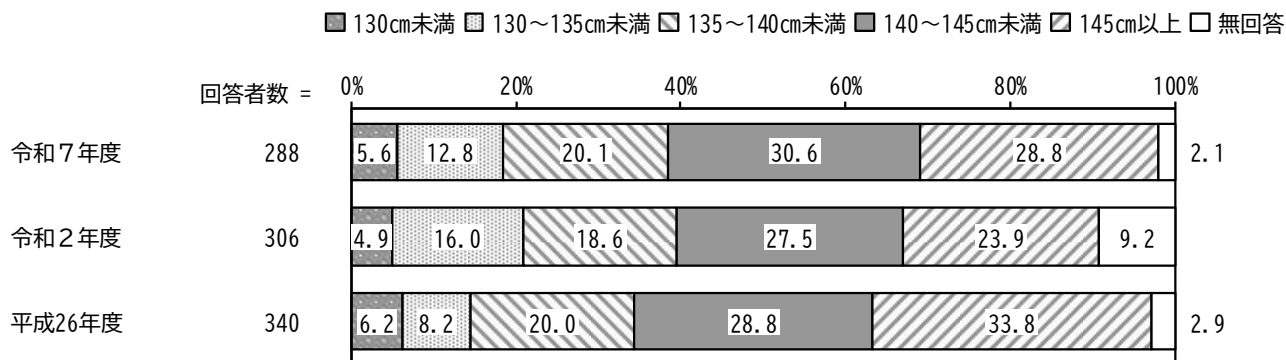
(3) 身長・体重等

問3 あなたの身長と体重を教えてください。(整数で教えてください)

■身長

「140～145 cm未満」の割合が30.6%と最も高く、次いで「145 cm以上」の割合が28.8%、「135～140 cm未満」の割合が20.1%となっています。

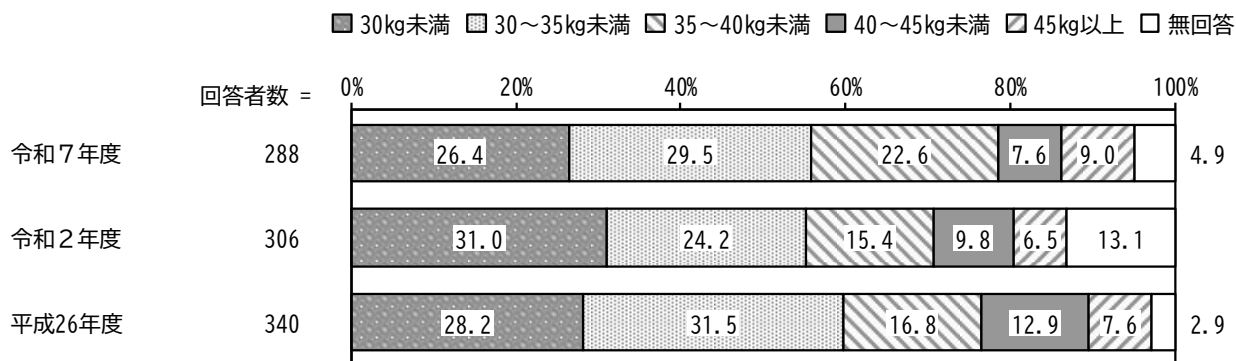
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



■体重

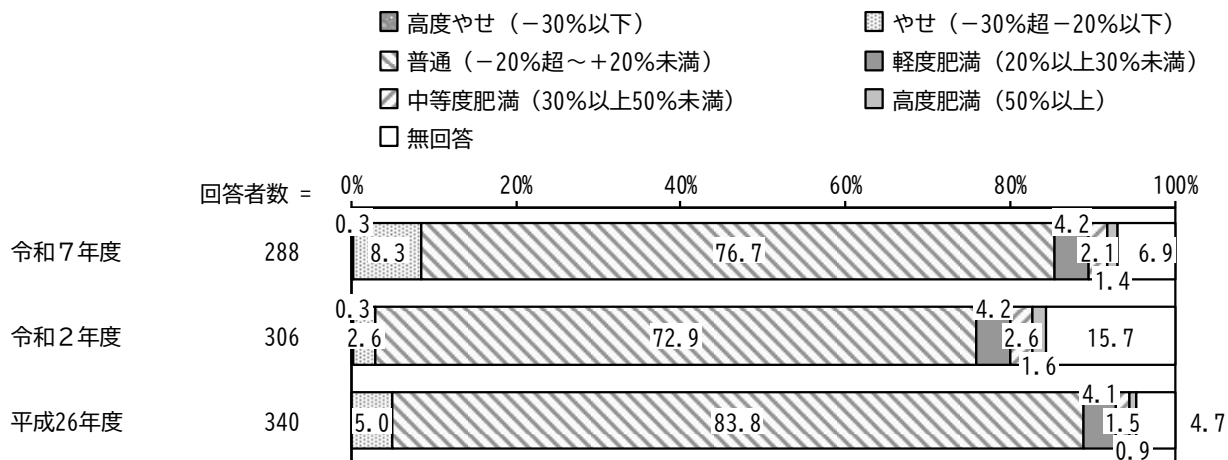
「30～35 kg未満」の割合が29.5%と最も高く、次いで「30 kg未満」の割合が26.4%、「35～40 kg未満」の割合が22.6%となっています。

令和2年度と比較すると、「30～35 kg未満」「35～40 kg未満」の割合が増加しています。



■肥満度

「普通（-20%超～+20%未満）」の割合が76.7%と最も高くなっています。
 令和2年度と比較すると、「やせ（-30%超-20%以下）」の割合が増加しています。



※「児童生徒等の健康診断マニュアル」（平成27年度改定 公益財団法人日本学校保健会（文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課 監修）の係数を利用して算出しています。

なお、小学校5年生を対象としていることから、調査時点での年齢は10～11歳が混在すると考えられます。ここでは、便宜上10歳の係数を利用して算出しています。

（参考）「児童生徒等の健康診断マニュアル（改訂版）」における肥満度の算定方法

$$\text{肥満度（過体重度）（\%）} = (\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}) / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100$$

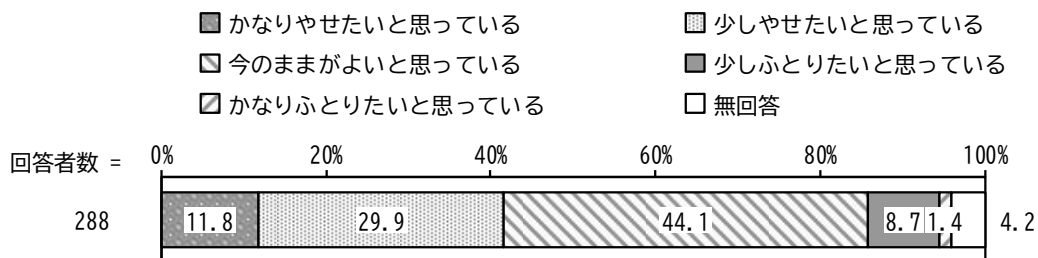
- 肥満度が、20%以上であれば「肥満」傾向とし、20%以上30%未満を「軽度」、30%以上50%未満を「中等度」、50%以上を「高度」の肥満と判定します。
- 身長別標準体重を求める計算式：身長別標準体重(kg) = a × 実測身長(cm) - b

年齢（歳）	男子の係数		年齢（歳）	女子の係数	
	a	b		a	b
5	0.386	23.699	5	0.377	22.750
6	0.461	32.382	6	0.458	32.079
7	0.513	38.878	7	0.508	38.367
8	0.592	48.804	8	0.561	45.006
9	0.687	61.390	9	0.652	56.992
10	0.752	70.461	10	0.730	68.091
11	0.782	75.106	11	0.803	78.846
12	0.783	75.642	12	0.796	76.934
13	0.815	81.348	13	0.655	54.234
14	0.832	83.695	14	0.594	43.264
15	0.766	70.989	15	0.560	37.002
16	0.656	51.822	16	0.578	39.057
17	0.672	53.642	17	0.598	42.339

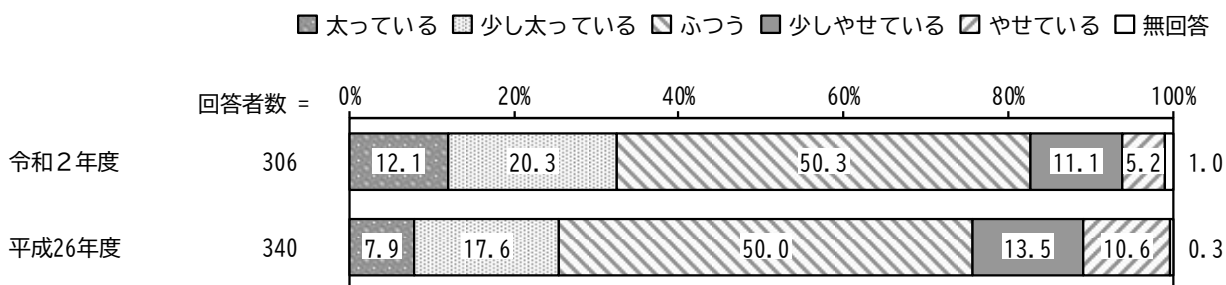
(4) 自分の体型についての認識

問4 自分自身の体型をどのように感じていますか。(○は1つだけ)

「かなりやせたいと思っている」「少しやせたいと思っている」を合わせた“やせたい”の割合が41.7%、「今のままがよいと思っている」の割合が44.1%、「少しふとりたいと思っている」「かなりふとりたいと思っている」を合わせた“ふとりたい”の割合が10.1%となっています。

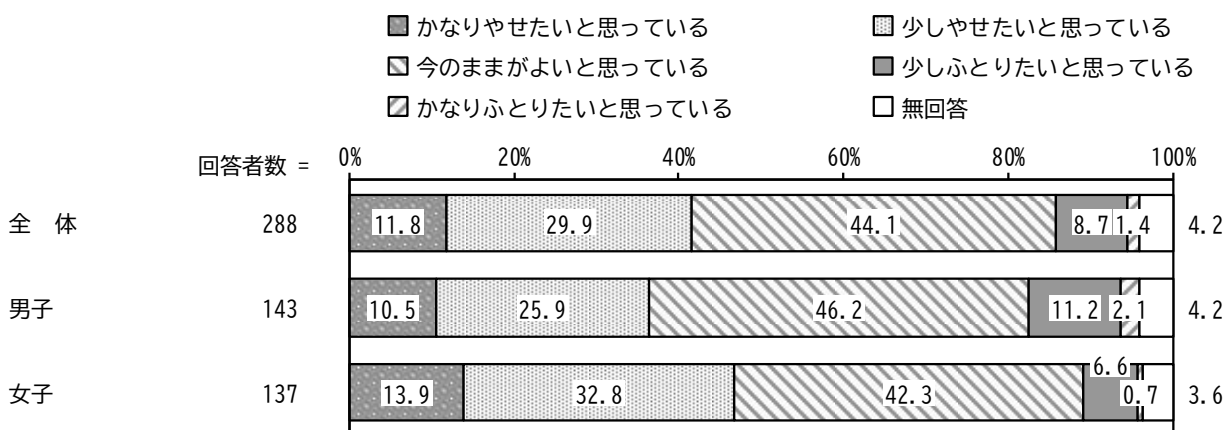


【参考 経年比較】



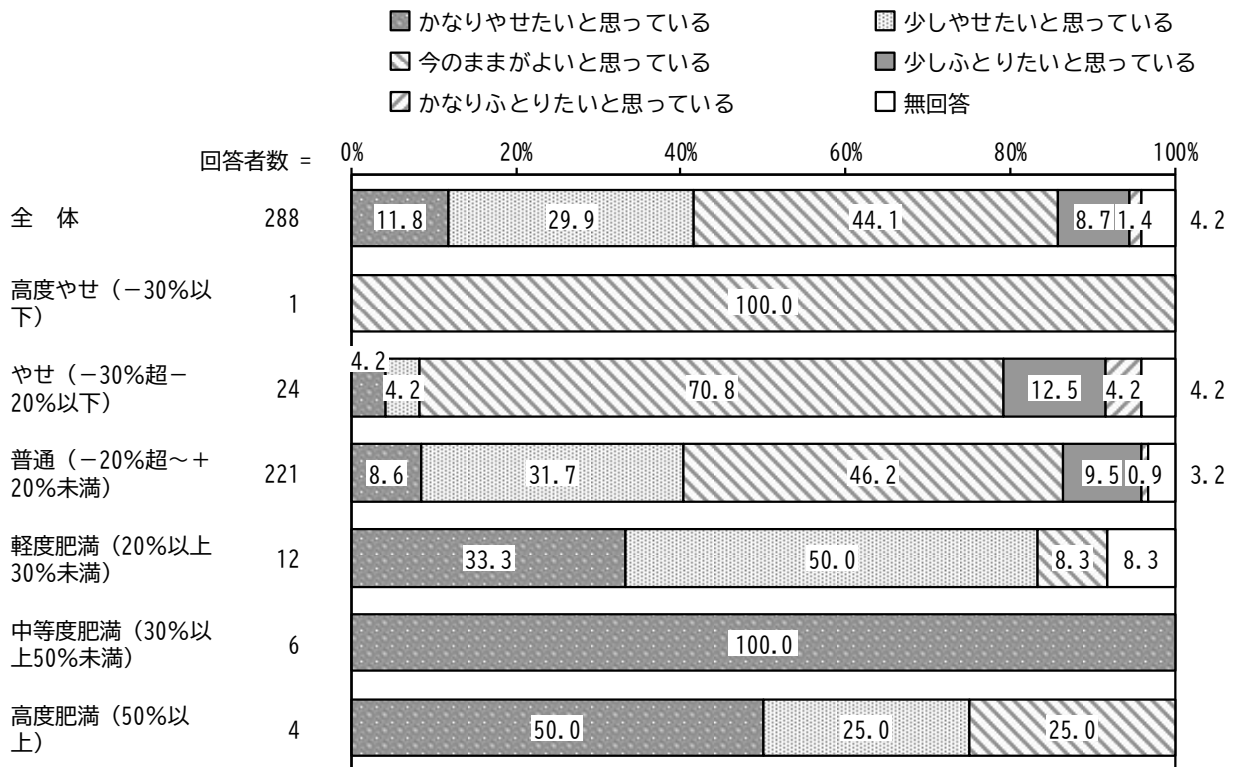
【性別】

性別にみると、“ふとりたい”の割合が男子で高く、“やせたい”の割合が女子で高くなっています。



【肥満度別】

肥満度別にみると、「今のままがよいと思っている」の割合がやせ（やせ（-30%超-20%以下））で高くなっています。

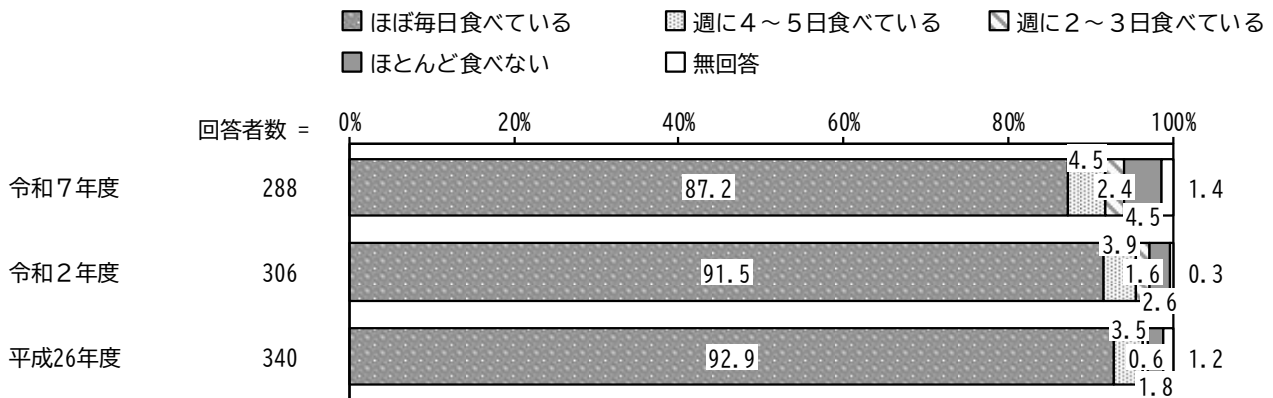


2 普段の食生活について

(1) 朝食の摂取状況 ★

問5 あなたは、ふだん、朝食を食べていますか。(○は1つだけ)

「ほぼ毎日食べている」の割合が87.2%と最も高くなっています。
 経年でみると、平成26年度以降「ほぼ毎日食べている」の割合が減少しています。

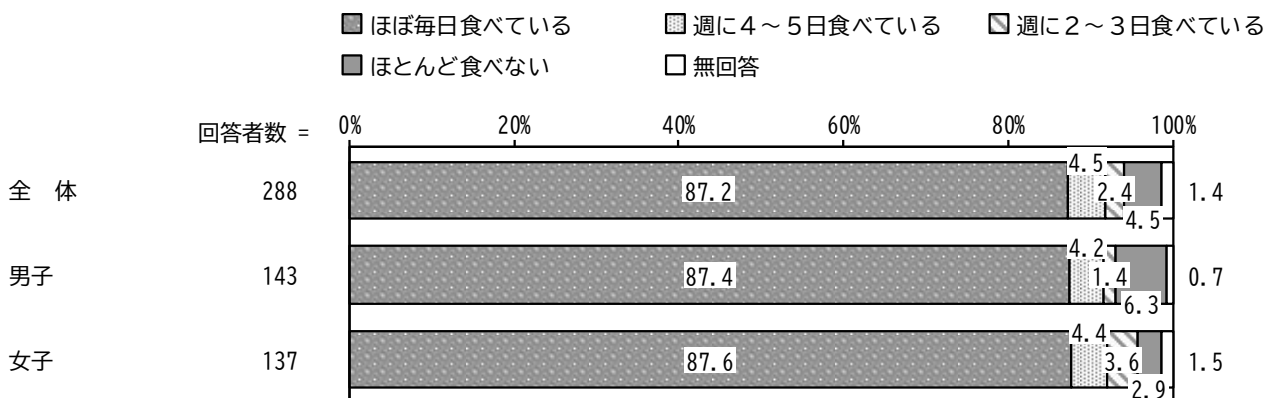


※令和2年度、平成26年度では、「ほぼ毎日食べている」が「だいたい毎日食べている」となっていました。

★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

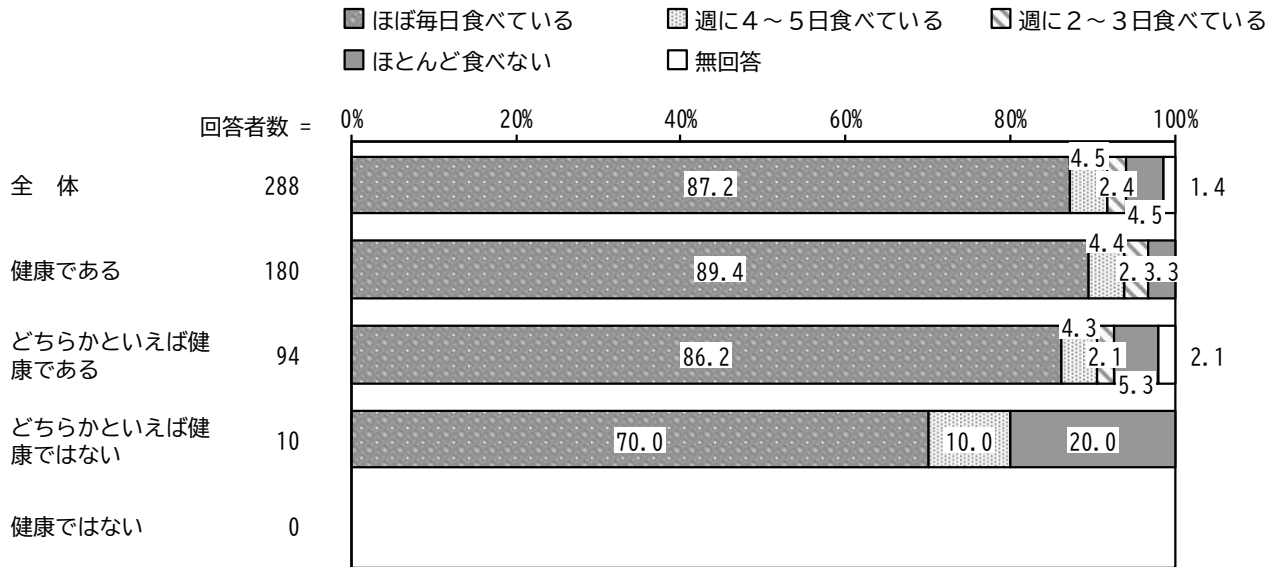
【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。



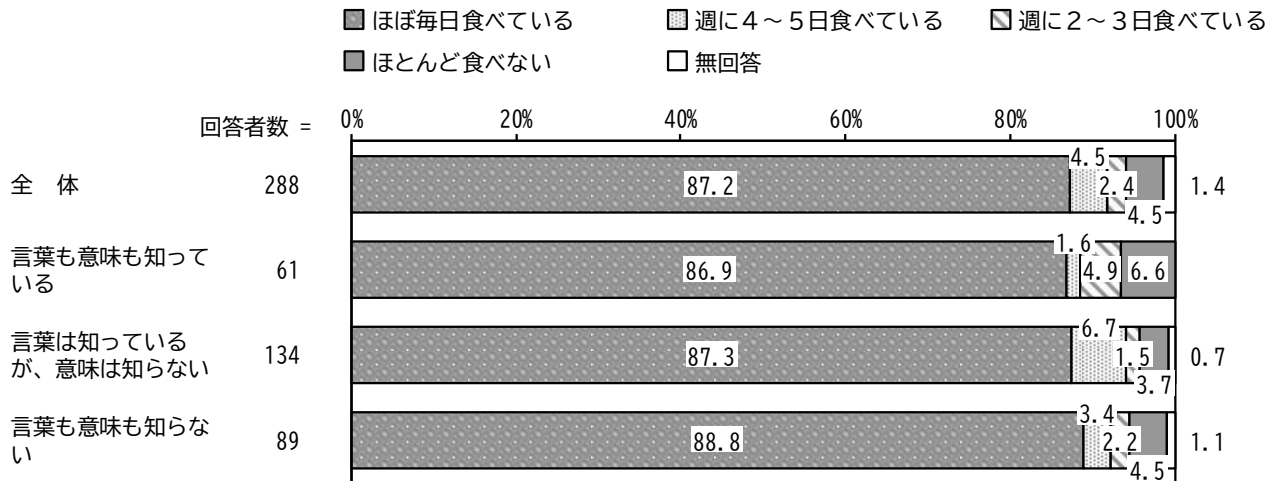
【健康状態別】

健康状態別にみると、「ほとんど食べない」の割合が『どちらかといえば健康ではない』で高くなっています。



【食育の認知度別】

食育の認知度別にみると、大きな差はみられません。



(2) 朝食を食べない理由

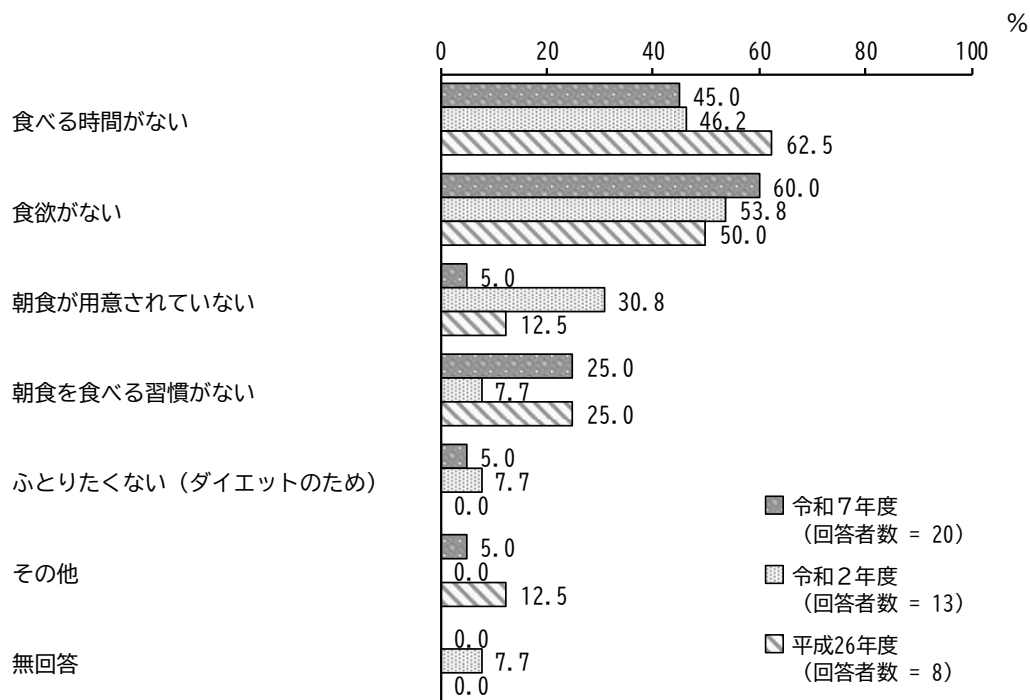
問5で「3. 週に2～3日食べている」または「4. ほとんど食べない」と答えた方にうかがいます。

問5-1 朝食を食べないのは、どうしてですか。(あてはまるものすべてに○)

「食欲がない」の割合が60.0%と最も高く、次いで「食べる時間がない」の割合が45.0%、「朝食を食べる習慣がない」の割合が25.0%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「食欲がない」の割合が増加しています。一方、「食べる時間がない」「朝食が用意されていない」の割合に減少傾向がみられます。

また、令和2年度と比較すると、「朝食を食べる習慣がない」の割合が増加しています。

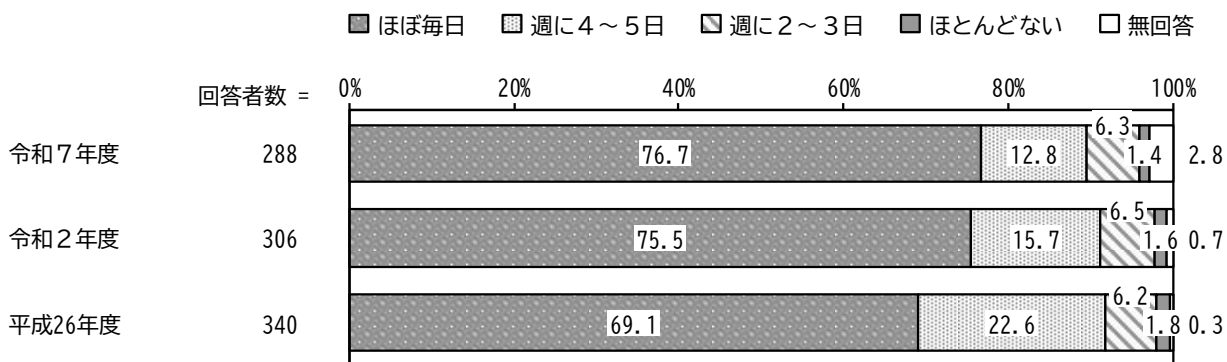


※令和2年度、平成26年度では、「食欲がない」が「おなかがすいていない」となっていました。

(3) バランスの良い食事の頻度

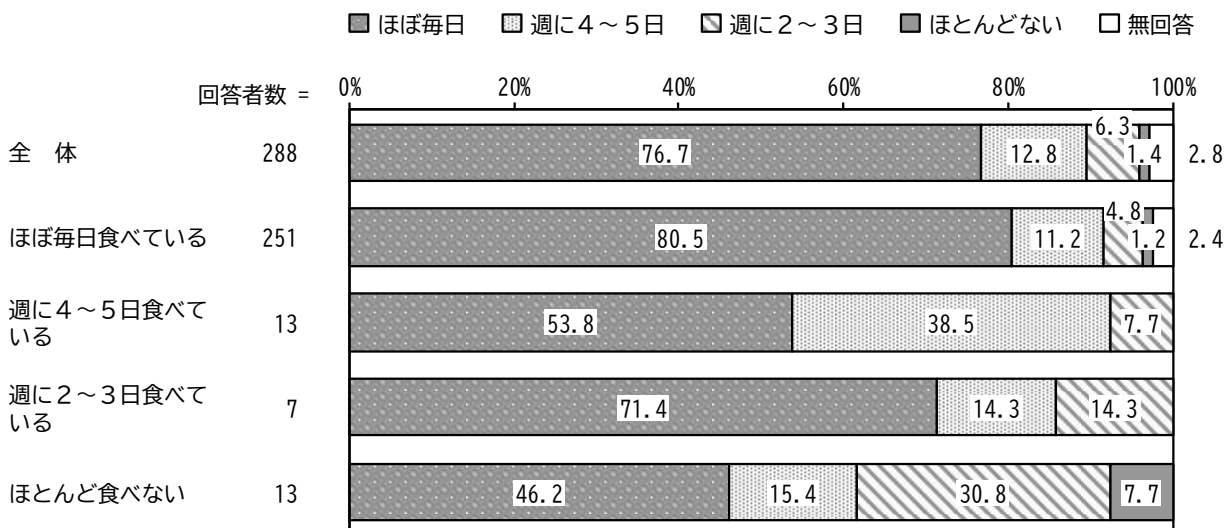
問6 あなたは、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事（給食を含む）を1日2回以上食べる日が、週に何日ありますか。（○は1つだけ）

「ほぼ毎日」の割合が76.7%と最も高く、次いで「週に4～5日」の割合が12.8%となっています。経年でみると、平成26年度以降「ほぼ毎日」の割合が増加しています。一方、「週に4～5日」の割合が減少しています。



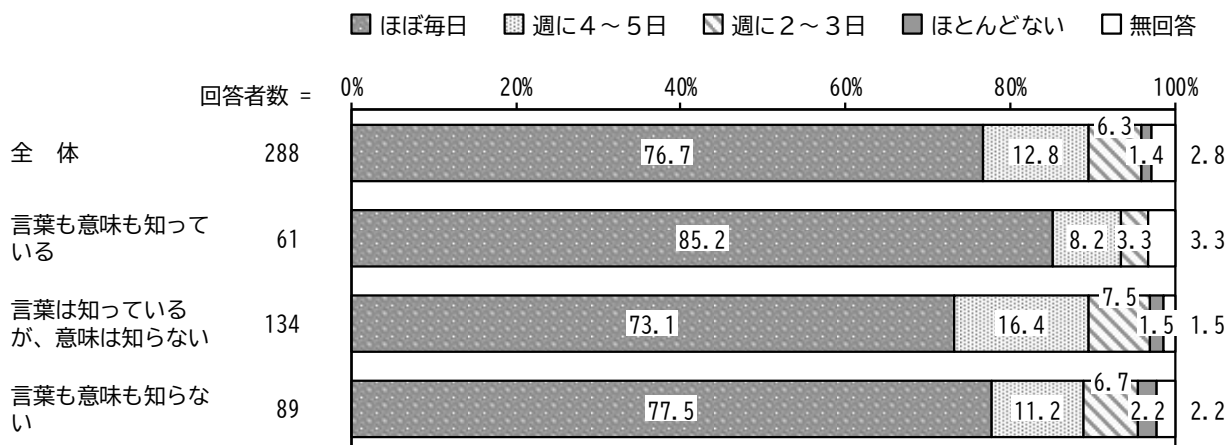
【朝食の摂取状況別】

朝食の摂取状況別にみると、「バランスの良い食事を週に4～5日食べている」の割合が『朝食を週に4～5日食べている』で高く、「バランスの良い食事を週に2～3日」の割合が『朝食をほとんど食べない』で高くなっています。



【食育の認知度別】

食育の認知度別にみると、「ほぼ毎日」の割合が『言葉も意味も知っている』で高くなっています。

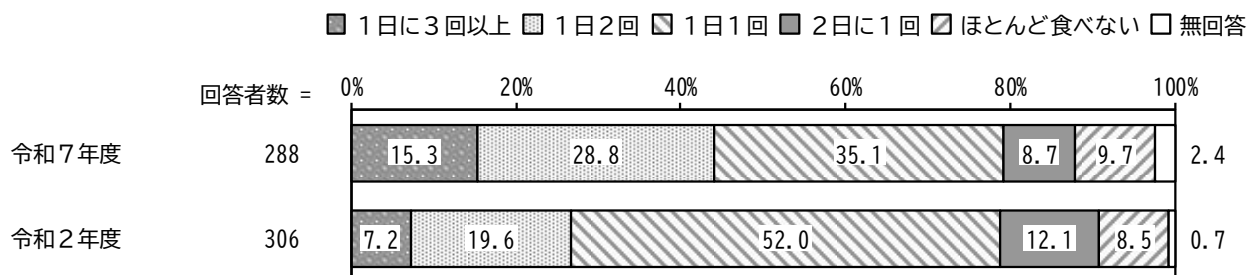


(4) 間食の頻度

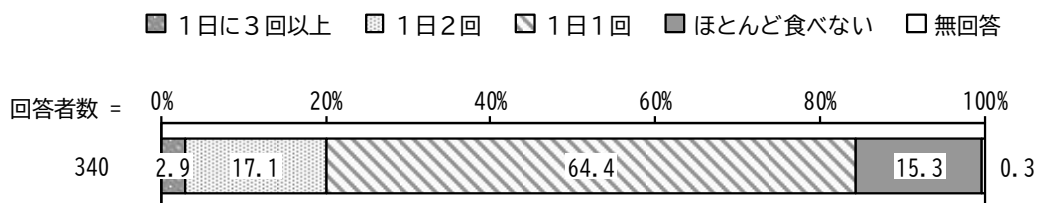
問7 あなたは、間食（おやつ）を1日に何回くらい食べていますか。（○は1つだけ）

「1日1回」の割合が35.1%と最も高く、次いで「1日2回」の割合が28.8%、「1日に3回以上」の割合が15.3%となっています。

令和2年度と比較すると、「1日に3回以上」「1日2回」の割合が増加しています。一方、「1日1回」の割合が減少しています。



【参考 平成26年度】



(5) 間食時によく食べるもの

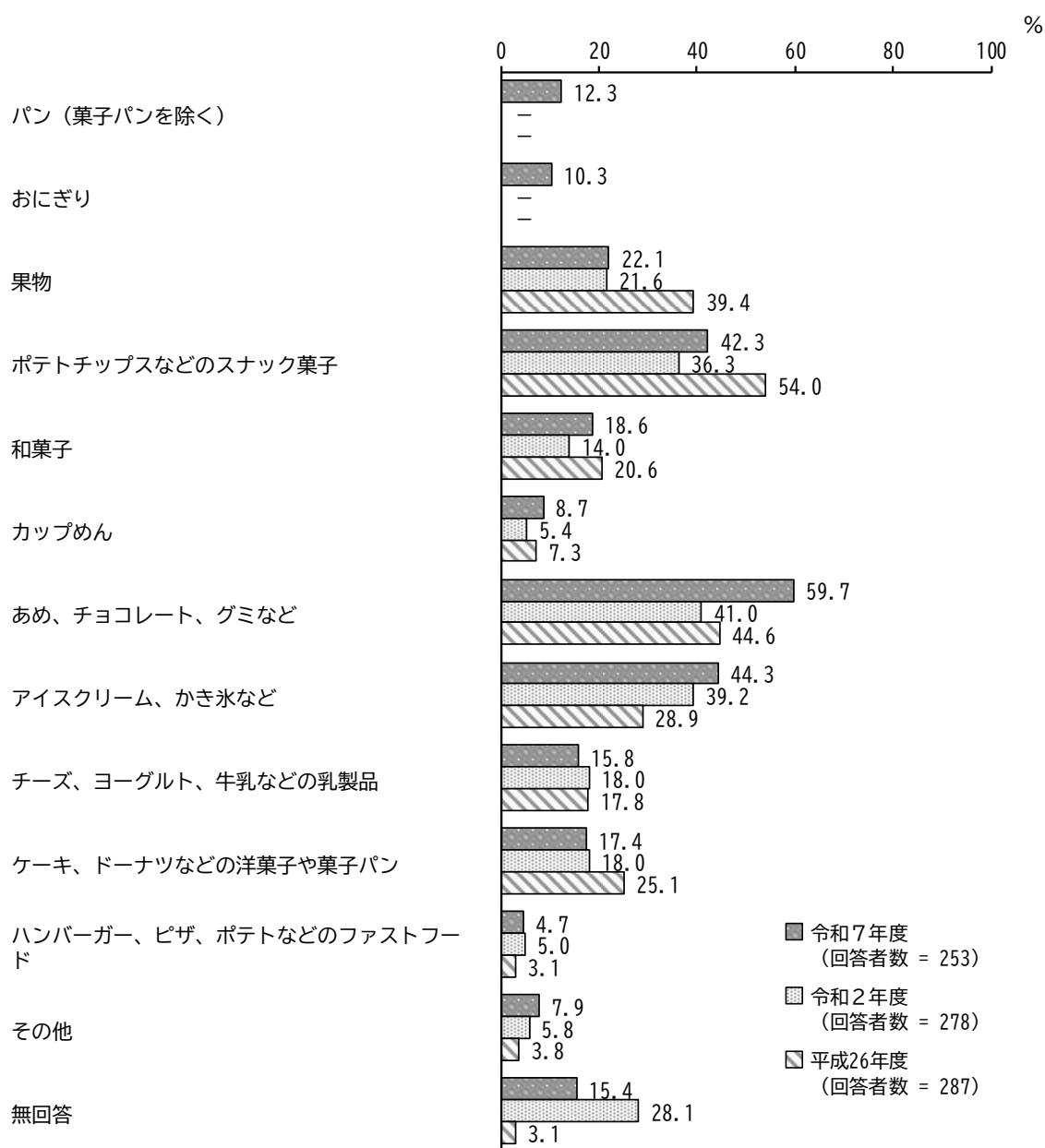
問7で「1. 1日に3回以上」～「4. 2日に1回」と答えた方にうかがいます。

問7-1 あなたは、間食（おやつ）をとる時、どのようなものをよく食べますか。
（あてはまるものすべてに○）

「あめ、チョコレート、グミなど」の割合が 59.7%と最も高く、次いで「アイスクリーム、かき氷など」の割合が 44.3%、「ポテトチップスなどのスナック菓子」の割合が 42.3%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「アイスクリーム、かき氷など」の割合が増加しています。一方、「ケーキ、ドーナツなどの洋菓子や菓子パン」の割合に減少傾向がみられます。

また、令和2年度と比較すると、「ポテトチップスなどのスナック菓子」「あめ、チョコレート、グミなど」の割合が増加しています。



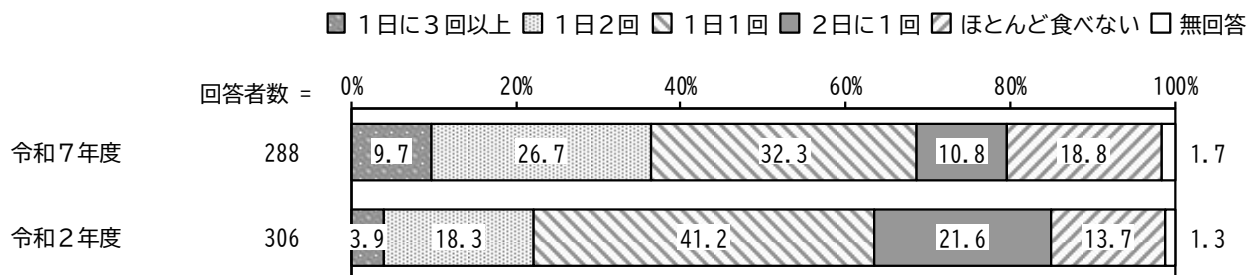
※令和2年度では、「パン（菓子パンを除く）」と「おにぎり」が「パン（菓子パンを除く）・おにぎり」、「あめ、チョコレート、グミなど」が「あめ、チョコレート、ガムなど」となっていました。
平成26年度では、「パン（菓子パンを除く）」が「パン（菓子パンを除く）・おにぎり」、「おにぎり」が「パン（菓子パンを除く）・おにぎり」、「あめ、チョコレート、グミなど」が「あめ、チョコレート、ガムなど」となっていました。

(6) 甘いお菓子を1日に食べる回数

問8 あなたは、甘いお菓子を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

「1日1回」の割合が32.3%と最も高く、次いで「1日2回」の割合が26.7%、「ほとんど食べない」の割合が18.8%となっています。

令和2年度と比較すると、「1日に3回以上」「1日2回」「ほとんど食べない」の割合が増加しています。一方、「1日1回」「2日に1回」の割合が減少しています。

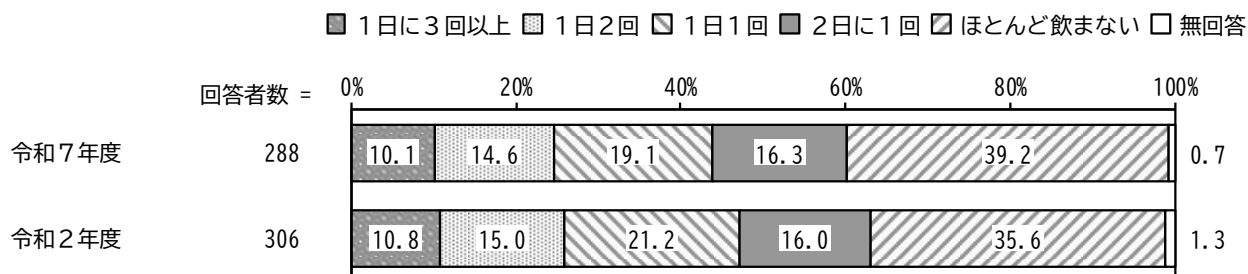


(7) 甘い飲み物を1日に飲む回数

問9 あなたは、甘い飲み物を1日に何回くらい飲んでいきますか。(○は1つだけ)

「ほとんど飲まない」の割合が39.2%と最も高く、次いで「1日1回」の割合が19.1%、「2日に1回」の割合が16.3%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

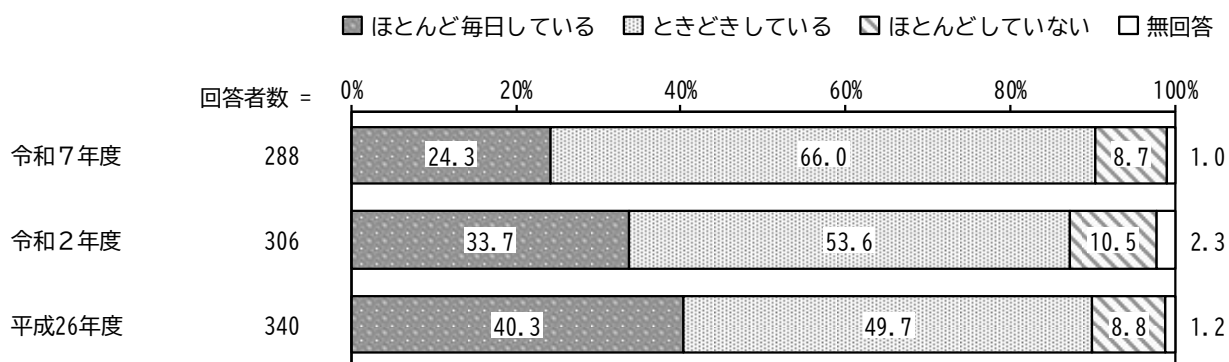


(8) 食事づくりの手伝いをしている頻度

問10 あなたは、食事づくりの手伝い（買い物、食器を運ぶ、片づける、材料を切るなどの簡単な調理）をしていますか。（○は1つだけ）

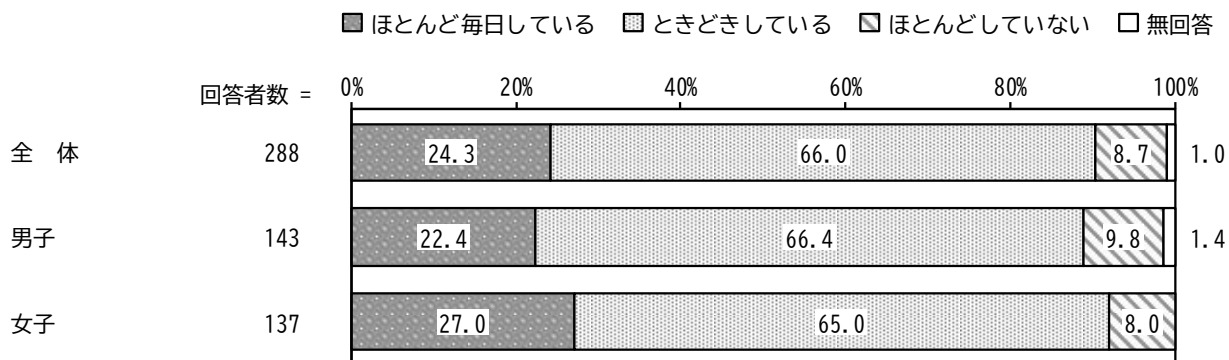
「ほとんど毎日している」の割合が24.3%、「ときどきしている」の割合が66.0%、「ほとんどしていない」の割合が8.7%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「ときどきしている」の割合が増加しています。一方、「ほとんど毎日している」の割合が減少しています。



【性別】

性別にみると、大きな差はみられません。



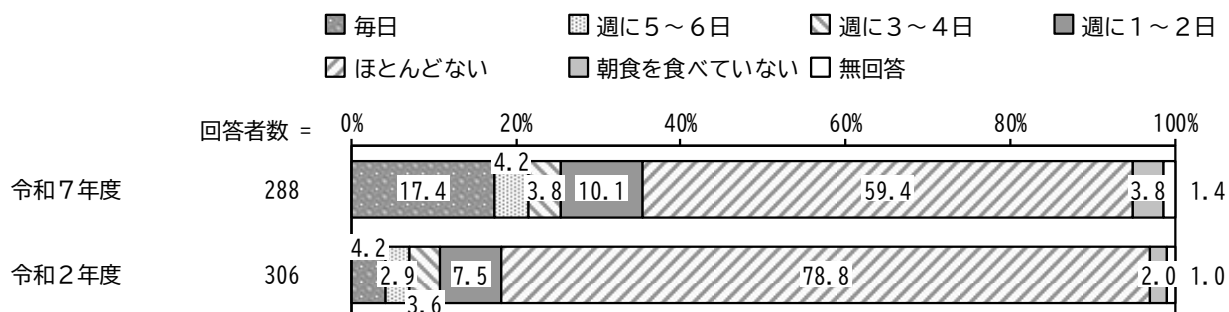
(9) 孤食の頻度 ★

問11 あなたは、ひとりで食事をする日は、1週間のうちどのくらいありますか。
(○は1つだけ)

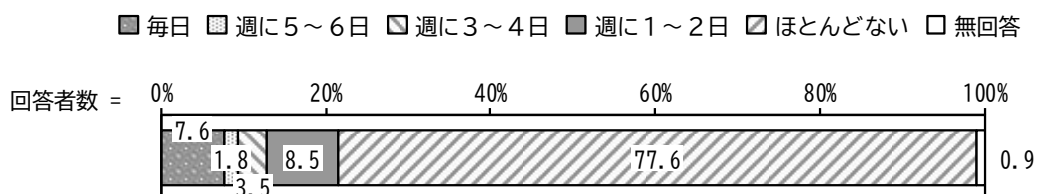
■朝食

「ほとんどない」の割合が59.4%と最も高く、次いで「毎日」の割合が17.4%、「週に1～2日」の割合が10.1%となっています。

令和2年度と比較すると、「毎日」の割合が増加しています。一方、「ほとんどない」の割合が減少しています。



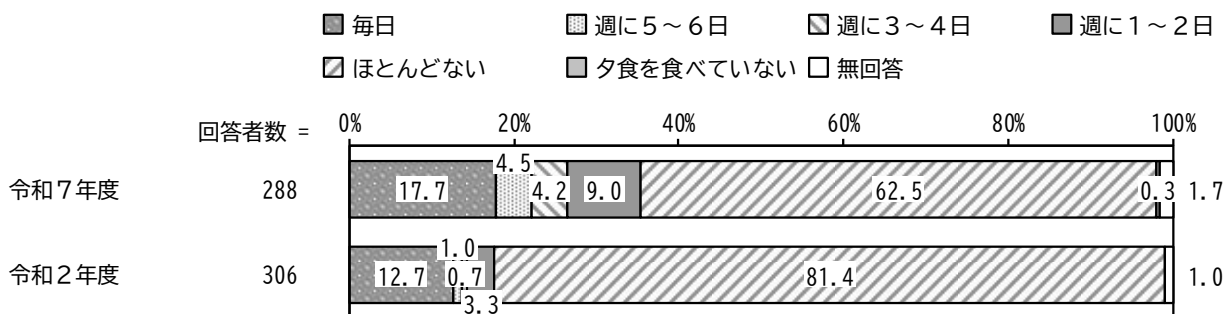
【参考 平成26年度】



■夕食

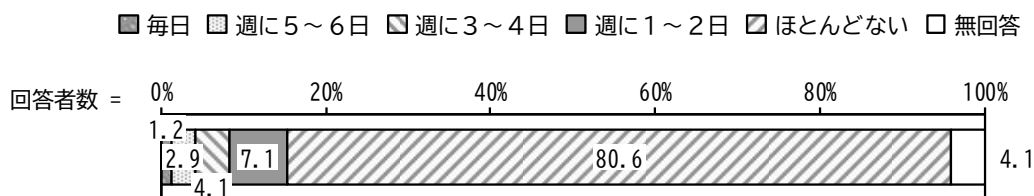
「ほとんどない」の割合が62.5%と最も高く、次いで「毎日」の割合が17.7%となっています。

令和2年度と比較すると、「週に1～2日」の割合が増加しています。一方、「ほとんどない」の割合が減少しています。



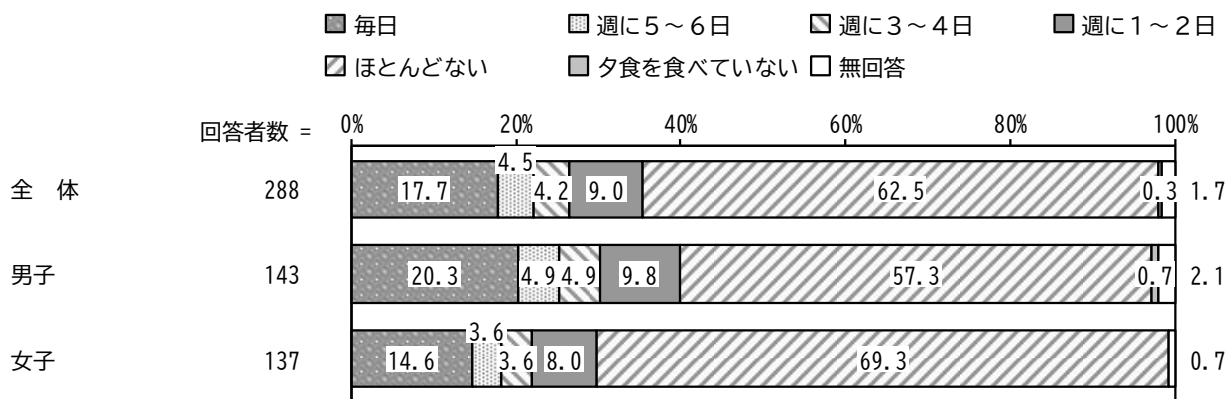
★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

【参考 平成26年度】



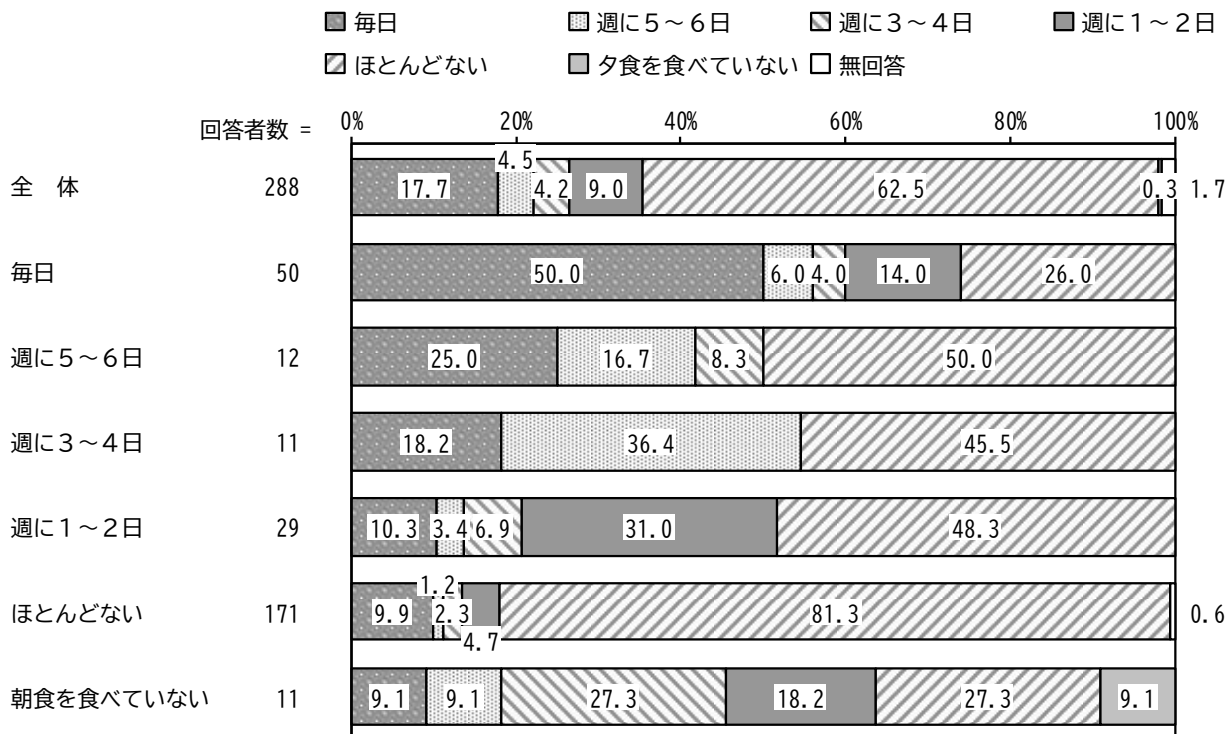
【性別】

性別にみると、「毎日」の割合が男子で高く、「ほとんどない」の割合が女子で高くなっています。



【朝食の孤食頻度別】

朝食の孤食頻度別にみると、「夕食を毎日ひとりで食べている」の割合が朝食の孤食頻度が多いほど高く、「夕食を週に5~6日ひとりで食べている」の割合が『朝食を週に3~4日ひとりで食べている』で高く、「夕食を週に3~4日ひとりで食べている」の割合が『朝食を食べていない』で高く、「夕食を週に1~2日ひとりで食べている」の割合が『朝食を週に1~2日ひとりで食べている』で高くなっています。



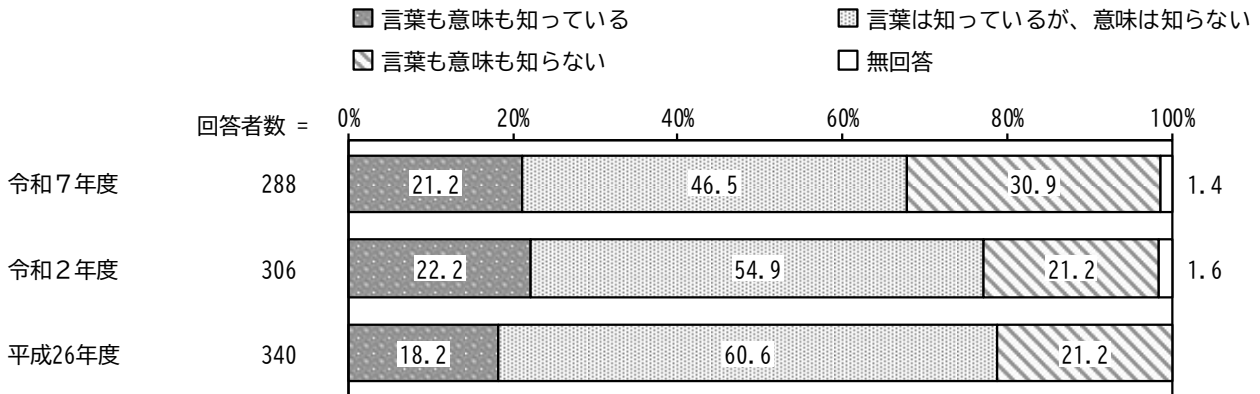
3 食育について

(1) 「食育」の認知状況

問 12 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も意味も知っている」の割合が 21.2%、「言葉は知っているが、意味は知らない」の割合が 46.5%、「言葉も意味も知らない」の割合が 30.9%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「言葉は知っているが、意味は知らない」の割合が減少しています。また、令和 2 年度と比較すると、「言葉も意味も知らない」の割合が増加しています。



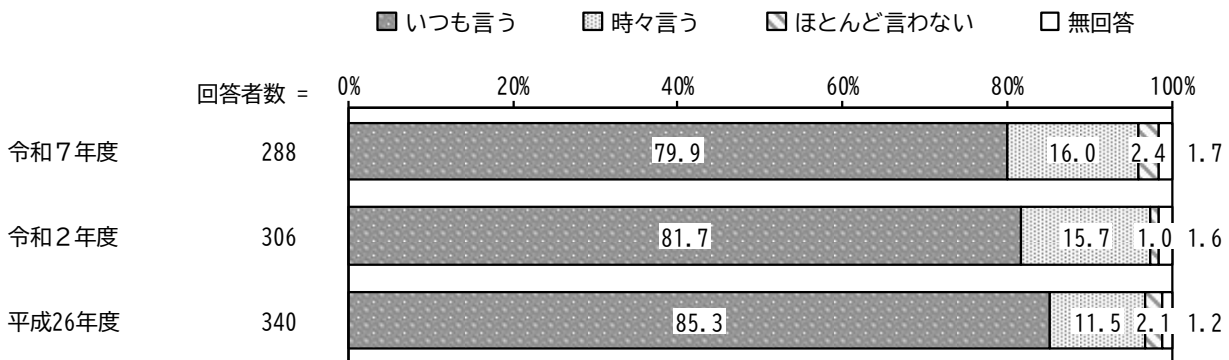
※令和 2 年度、平成 26 年度では、「言葉も意味も知っている」が「言葉も内容も知っていた」、「言葉は知っているが、意味は知らない」が「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」、「言葉も意味も知らない」が「言葉も内容も知らなかった」となっていました。

(2) 食事の前後にあいさつの言葉を言うか

問 13 あなたは、食事の前後で「いただきます」・「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。(○は1つだけ)

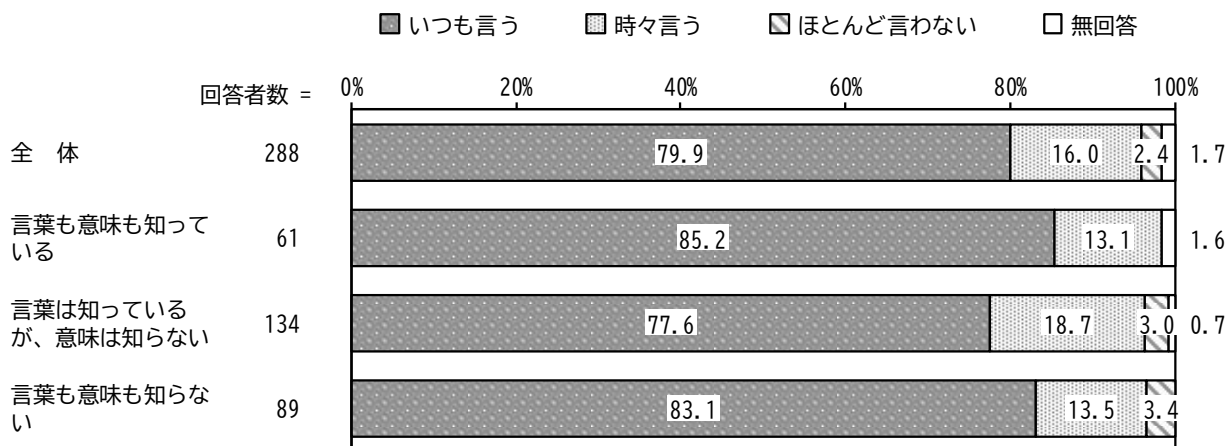
「いつも言う」の割合が 79.9%、「時々言う」の割合が 16.0%、「ほとんど言わない」の割合が 2.4%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「時々言う」の割合に増加傾向がみられます。一方、「いつも言う」の割合が減少しています。



【食育の認知度別】

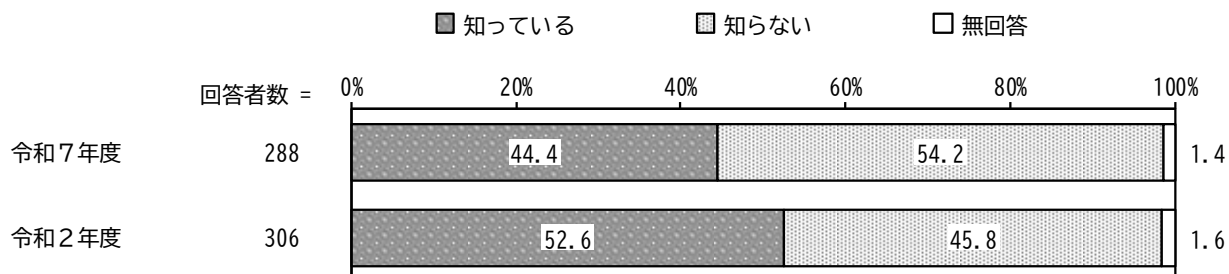
食育の認知度別にみると、「時々言う」の割合が『言葉は知っているが、内容は知らない』で高くなっています。



(3) 郷土料理など地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っているか

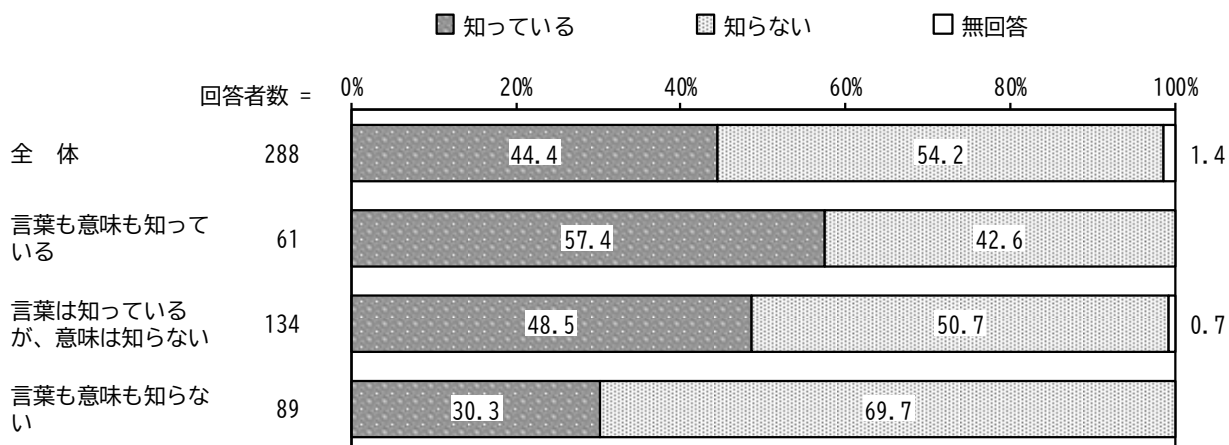
問14 あなたは、「郷土料理」や「伝統料理」など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っていますか。(○は1つだけ)

「知っている」の割合が44.4%、「知らない」の割合が54.2%となっています。令和2年度と比較すると、「知らない」の割合が増加しています。



【食育の認知度別】

食育の認知度別にみると、「知らない」の割合が『言葉も意味も知らない』で高くなっています。

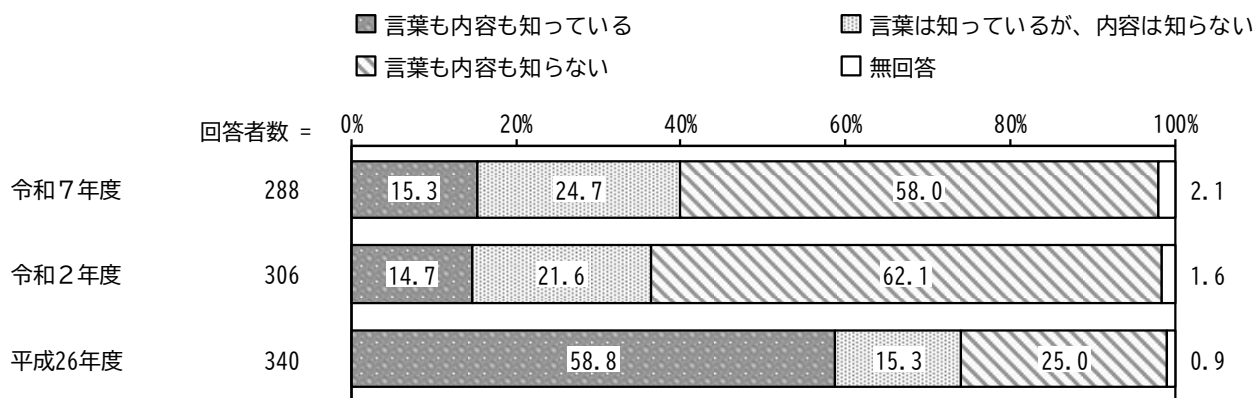


(4) 「地産地消」の認知状況

問 15 あなたは、「地産地消」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も内容も知っている」の割合が 15.3%、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が 24.7%、「言葉も内容も知らない」の割合が 58.0%となっています。

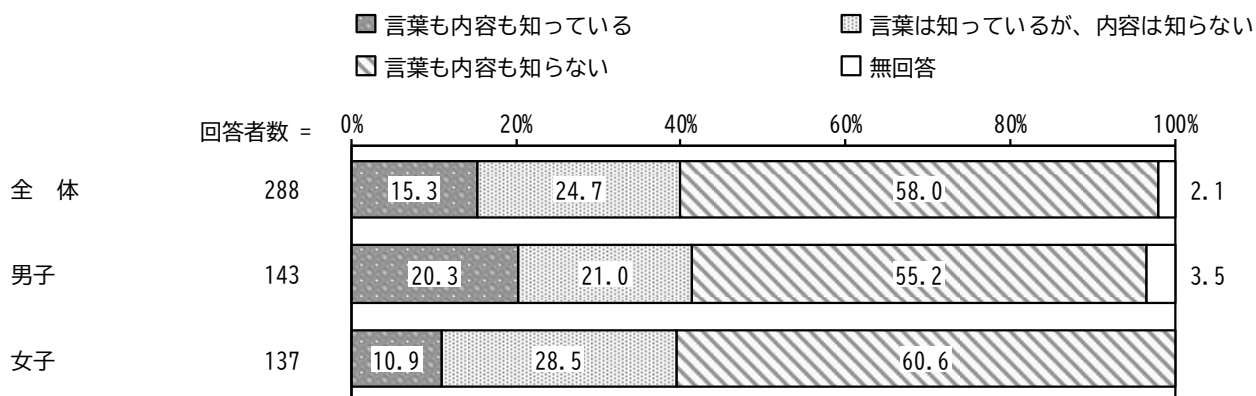
経年でみると、平成 26 年度以降「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が増加しています。



※令和2年度、平成26年度では、「言葉も内容も知っている」が「言葉も内容も知っていた」、「言葉は知っているが、内容は知らない」が「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」、「言葉も内容も知らない」が「言葉も内容も知らなかった」となっていました。

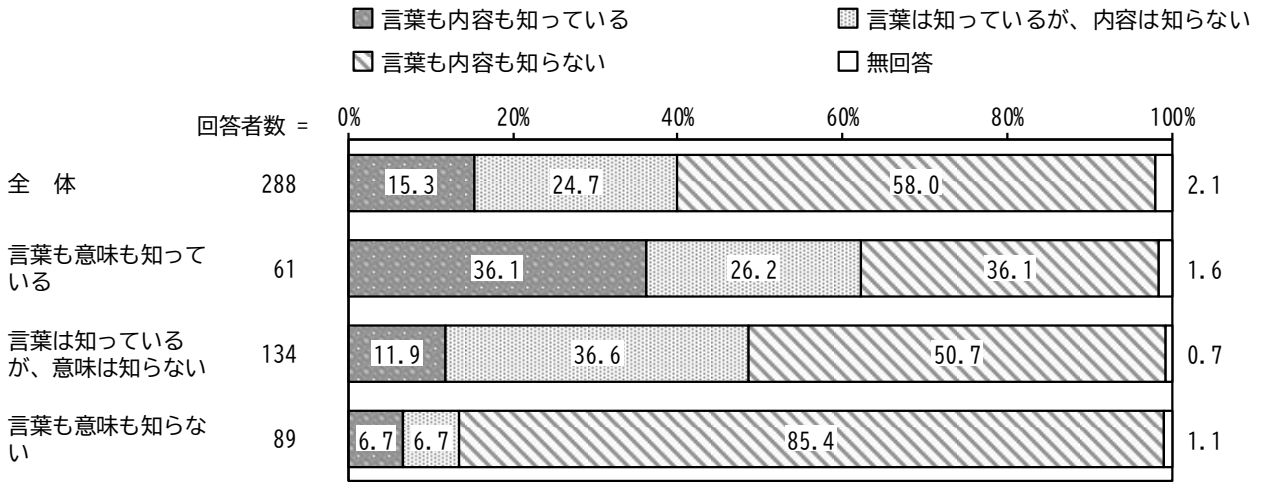
【性別】

性別にみると、「言葉も内容も知っている」の割合が男子で高く、「言葉は知っているが、内容は知らない」、「言葉も内容も知らない」の割合が女子で高くなっています。



【食育の認知度別】

食育の認知度別にみると、「言葉も内容も知っている」の割合が『言葉も意味も知っている』で高く、「言葉も内容も知らない」の割合が『言葉も意味も知らない』で低くなっています。



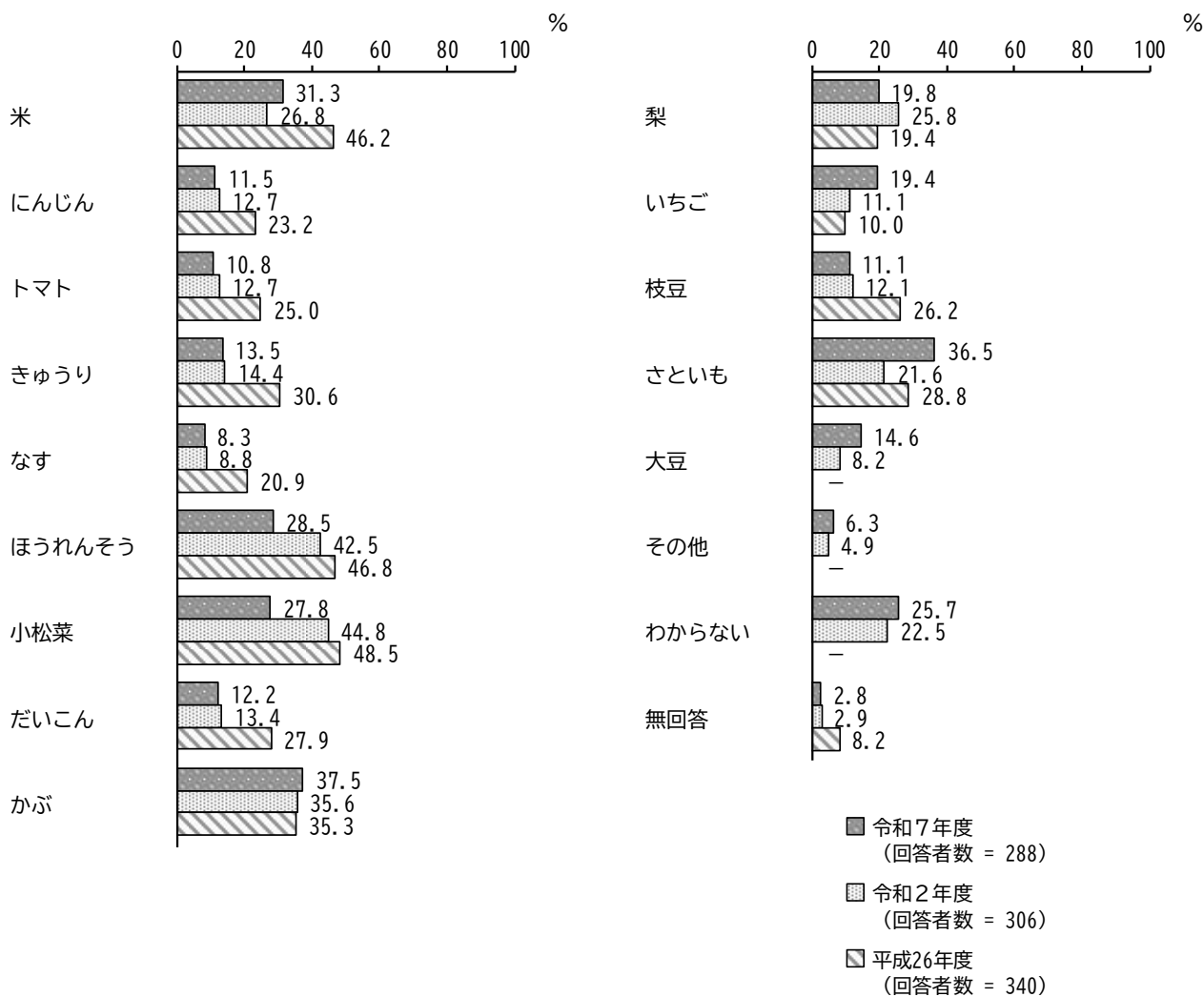
(5) 知っている市内主要農産物等

問 16 あなたが知っている富士見市の主な農産物を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

「かぶ」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「さといも」の割合が 36.5%、「米」の割合が 31.3%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「いちご」の割合が増加しています。一方、「にんじん」「トマト」「きゅうり」「なす」「ほうれんそう」「小松菜」「だいこん」「枝豆」の割合が減少しています。

また、令和 2 年度と比較すると、「梨」の割合が減少しています。



※平成 26 年度では、「大豆」、「その他」、「わからない」がありませんでした。

【食育の認知度別】

食育の認知度別にみると、「かぶ」の割合が『言葉も意味も知っている』で高く、「わからない」の割合が『言葉も意味も知らない』で高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	米	にんじん	トマト	きゅうり	なす	ほうれんそう	小松菜	だいこん
全 体	288	31.3	11.5	10.8	13.5	8.3	28.5	27.8	12.2
言葉も意味も知っている	61	29.5	9.8	13.1	11.5	4.9	31.1	31.1	16.4
言葉は知っているが、意味は知らない	134	29.1	11.2	10.4	12.7	8.2	28.4	27.6	9.0
言葉も意味も知らない	89	36.0	12.4	9.0	15.7	10.1	27.0	25.8	13.5

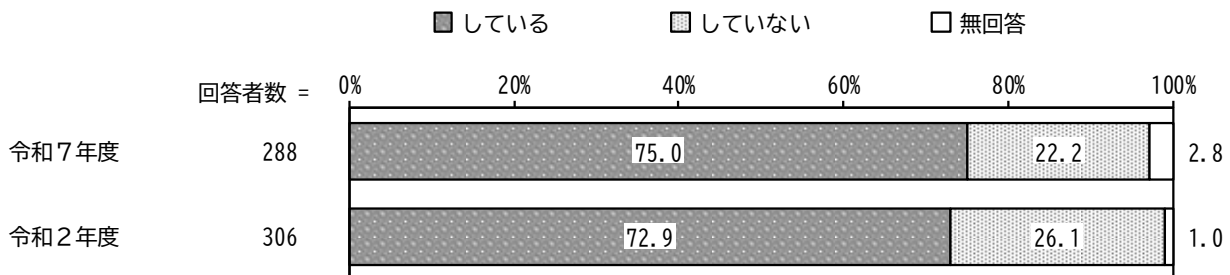
区分	かぶ	梨	いちじく	枝豆	さといも	大豆	その他	わからない	無回答
全 体	37.5	19.8	19.4	11.1	36.5	14.6	6.3	25.7	2.8
言葉も意味も知っている	49.2	19.7	26.2	9.8	45.9	16.4	8.2	21.3	3.3
言葉は知っているが、意味は知らない	35.1	20.9	19.4	11.2	31.3	11.2	5.2	23.9	0.7
言葉も意味も知らない	33.7	18.0	14.6	11.2	38.2	18.0	6.7	32.6	2.2

4 歯と口の健康について

(1) 歯科医院でフッ化物（フッ素）を塗っているか

問 17 あなたは、むし歯予防のため、歯科医院で、フッ化物（フッ素）をぬってもらっていますか。（○は1つだけ）

「している」の割合が75.0%、「していない」の割合が22.2%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

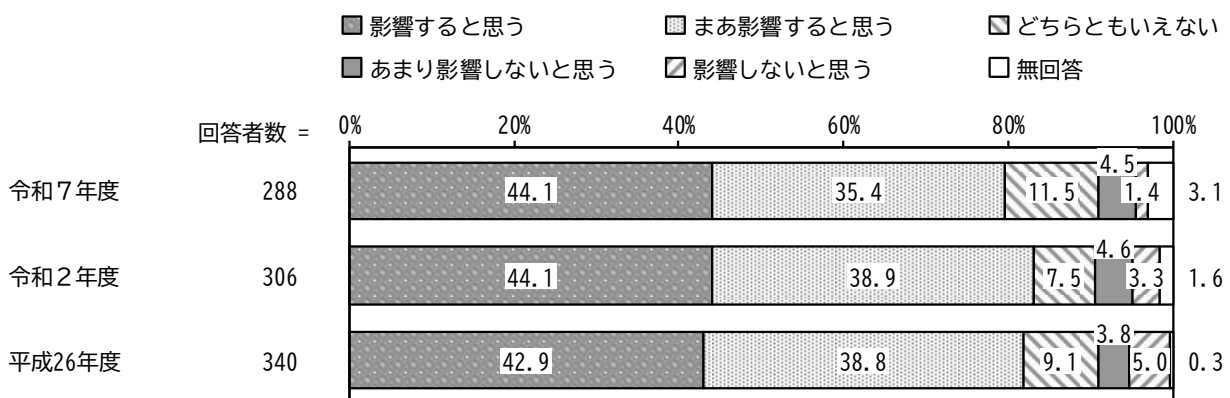


(2) 歯や歯ぐきの健康がからだ全体の健康に影響を与えるかの考え

問 18 あなたは、歯や歯ぐきの健康が、からだ全体の健康にも影響すると思いますか。（○は1つだけ）

「影響すると思う」「まあ影響すると思う」を合わせた“影響すると思う”の割合が79.5%、「あまり影響しないと思う」「影響しないと思う」を合わせた“影響しないと思う”の割合が5.9%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



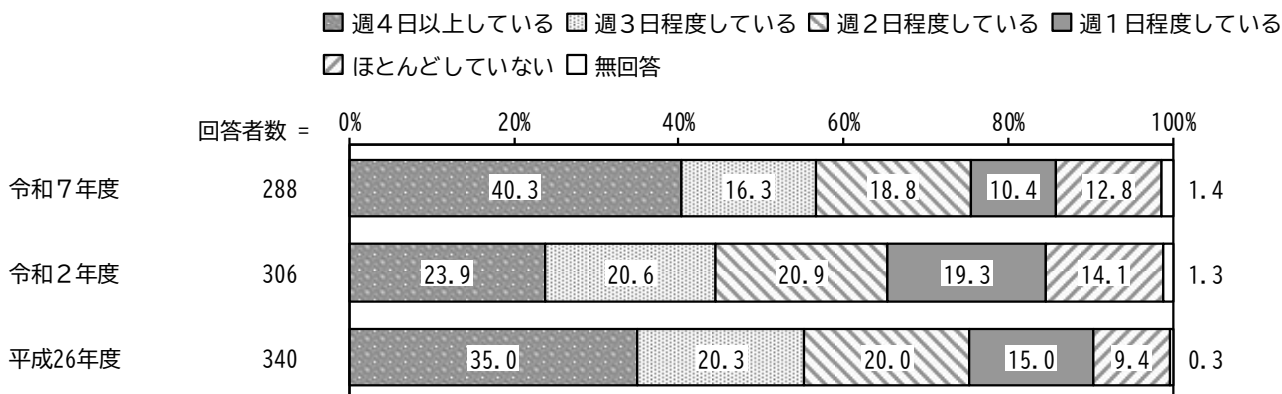
5 運動の様子について

(1) 体育の授業以外に30分以上の運動をする日数 ★

問19 あなたは、体育の授業以外に、30分以上の運動をする日が、週に何日ありますか。
(○は1つだけ)

「週4日以上している」の割合が40.3%と最も高く、次いで「週2日程度している」の割合が18.8%、「週3日程度している」の割合が16.3%となっています。

令和2年度と比較すると、「週4日以上している」の割合が増加しています。一方、「週1日程度している」の割合が減少しています。

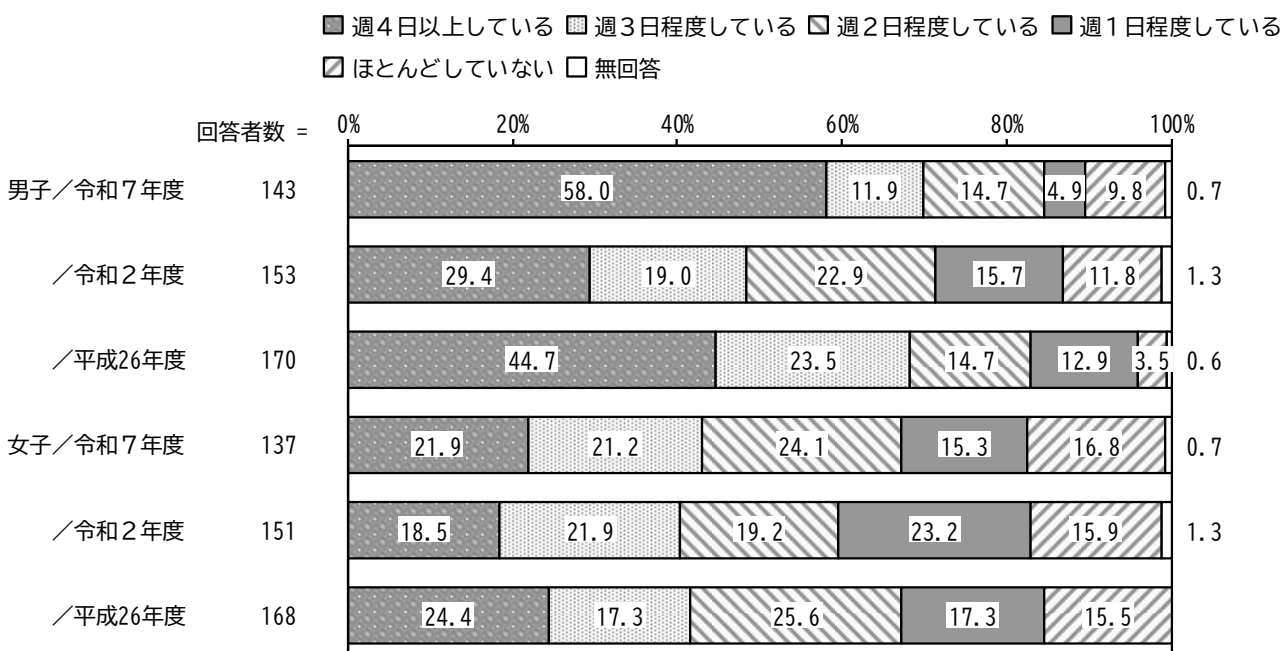


【性別】

性別にみると、「週4日以上している」の割合が男子で高くなっています。一方、「ほとんどしていない」の割合が女子で高くなっています。

令和2年度と比較すると、男子では「週4日以上している」の割合が増加しています。

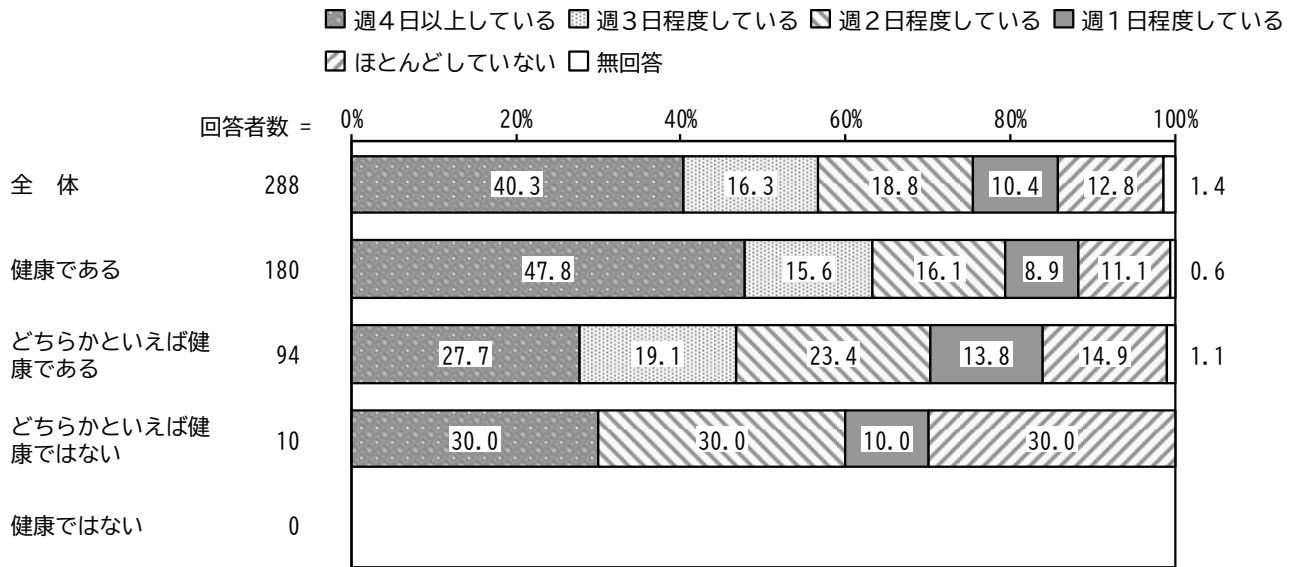
また、男女ともに「ほとんどしていない」に大きな変化はみられません。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

【健康状態別】

健康状態別にみると、「ほとんどしていない」の割合が『どちらかといえば健康ではない』で高くなっています。



(2) 運動をほとんどしていない理由

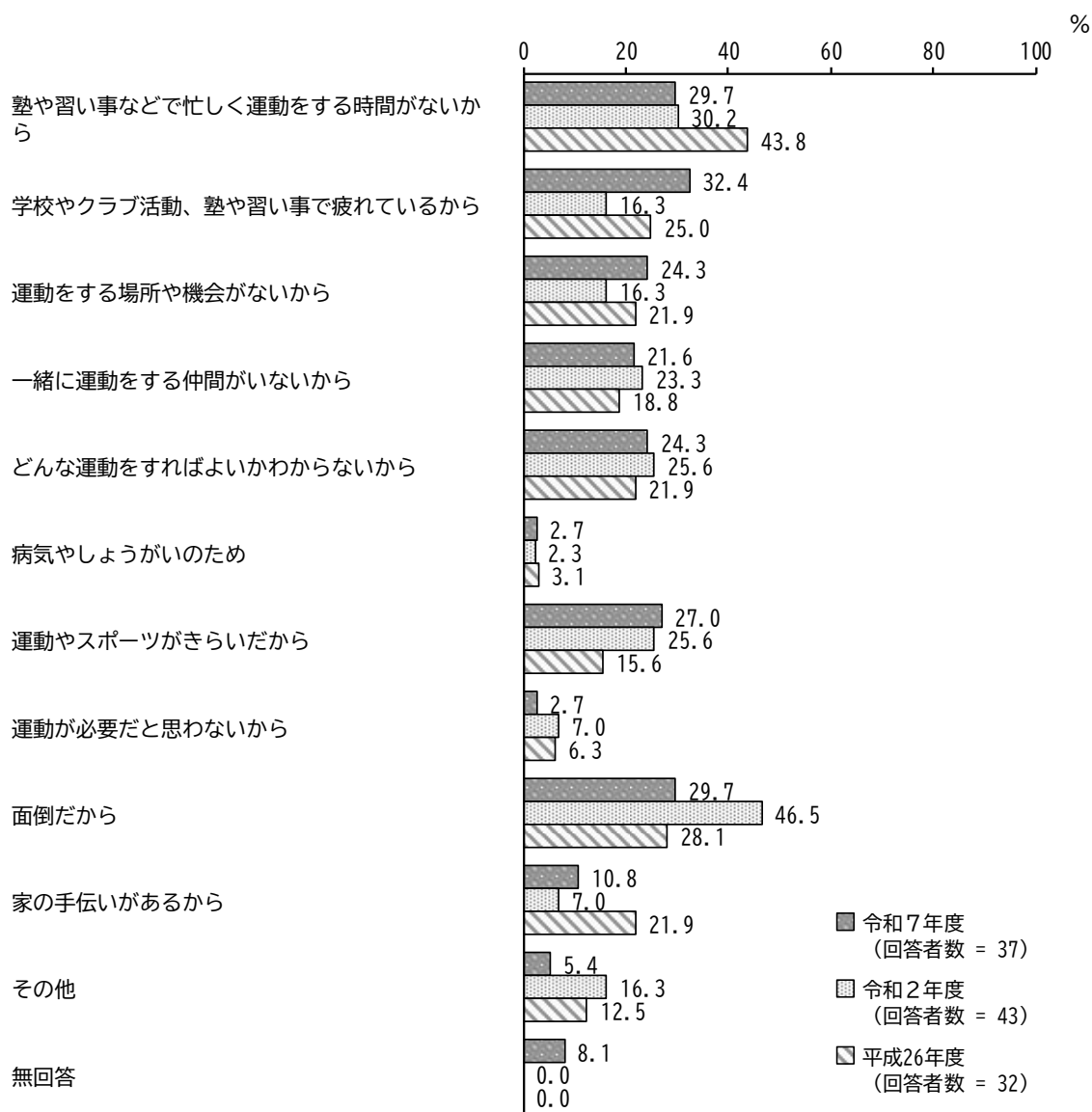
問 19 で「5. ほとんどしてない」と答えた方にかがいます。

問 19-1 運動をほとんどしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「学校やクラブ活動、塾や習い事で疲れているから」の割合が 32.4%と最も高く、次いで「塾や習い事などで忙しく運動をする時間がないから」、「面倒だから」の割合が 29.7%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「運動やスポーツがきらいだから」の割合に増加傾向がみられます。一方、「塾や習い事などで忙しく運動をする時間がないから」の割合に減少傾向がみられます。

また、令和 2 年度と比較すると、「学校やクラブ活動、塾や習い事で疲れているから」「運動をする場所や機会がないから」の割合が増加しています。一方、「面倒だから」の割合が減少しています。

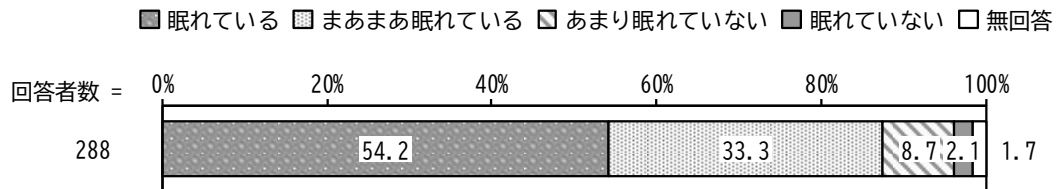


6 休養やこころの健康について

(1) 毎日よく眠れているか

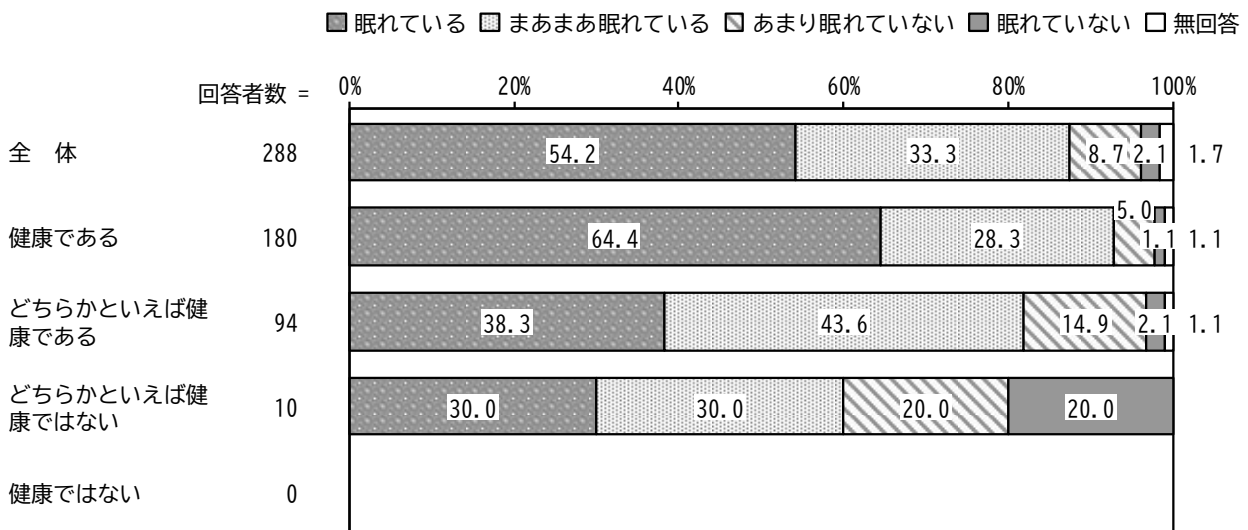
問 20 あなたは、毎日よく眠れていますか。(○は1つだけ)

「眠れている」「まあまあ眠れている」を合わせた“眠れている”の割合が87.5%、「あまり眠れていない」「眠れていない」を合わせた“眠れていない”の割合が10.8%となっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、“眠れていない”の割合が健康ではないほど高くなっています。

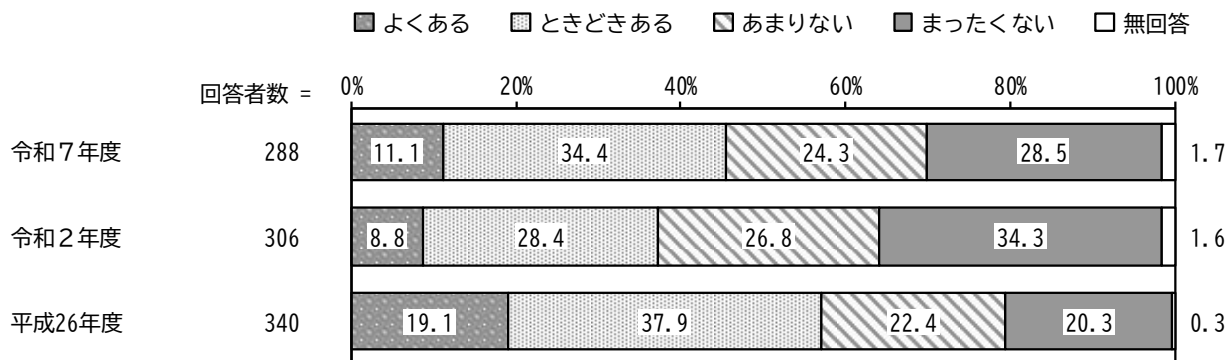


(2) 悩み事や心配事の有無

問21 あなたは、ふだんの生活で、いやなことや悩みや心配なことがありますか。
(○は1つだけ)

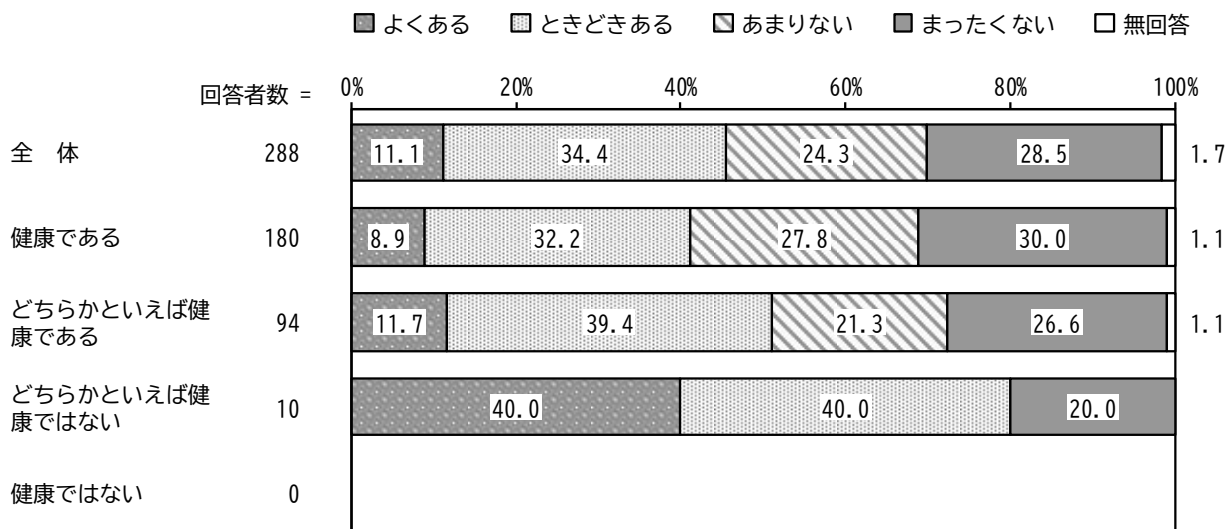
「よくある」「ときどきある」を合わせた“ある”の割合が45.5%、「あまりない」「まったくない」を合わせた“ない”の割合が52.8%となっています。

令和2年度と比較すると、“ある”の割合が増加しています。



【健康状態別】

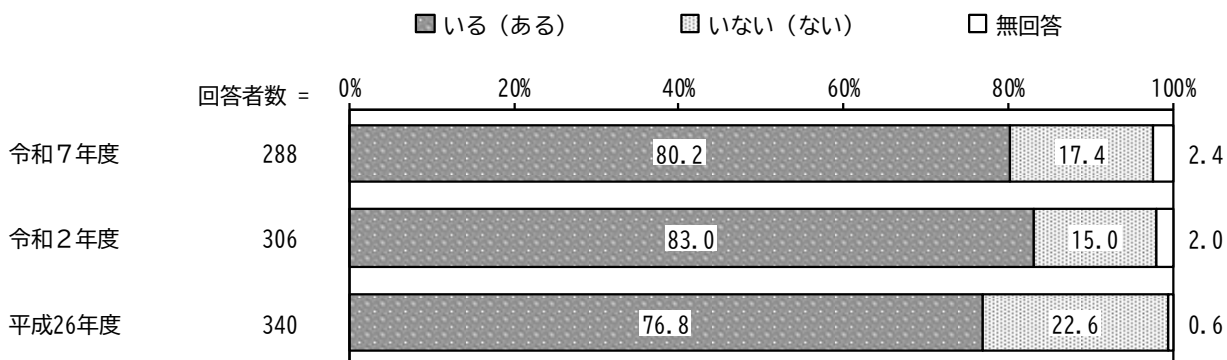
健康状態別にみると、“ある”の割合が健康ではないほど高くなっています。



(3) 悩み事や心配事を相談できる人や場所の有無 ★●◆

問 22 あなたは、いやなことや悩みや心配なことについて、相談できる人や相談できる場所がありますか。(○は1つだけ)

「いる(ある)」の割合が80.2%、「いない(ない)」の割合が17.4%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

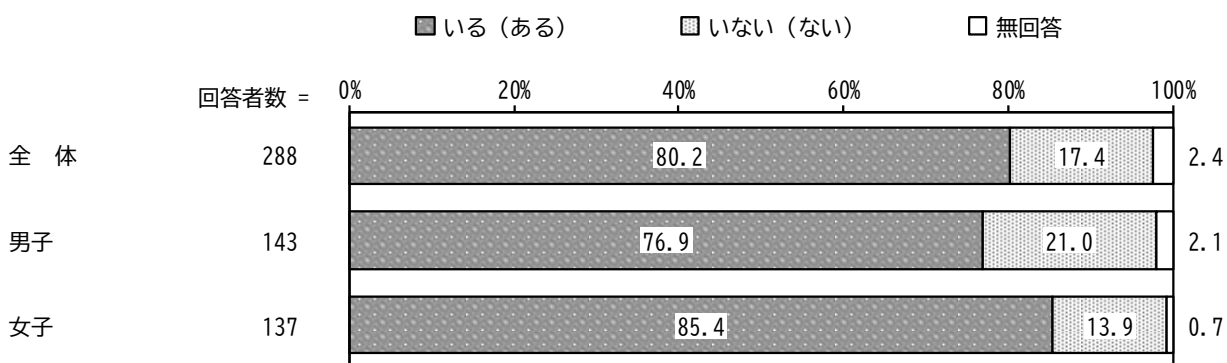


※令和2年度、平成26年度では、「いる(ある)」が「ある」、「いない(ない)」が「ない」となっていました。

- ★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計
- ：第2期富士見市自殺対策計画の数値目標に合わせた集計
- ◆：第6次基本構想・第1期基本計画の数値目標に合わせた集計

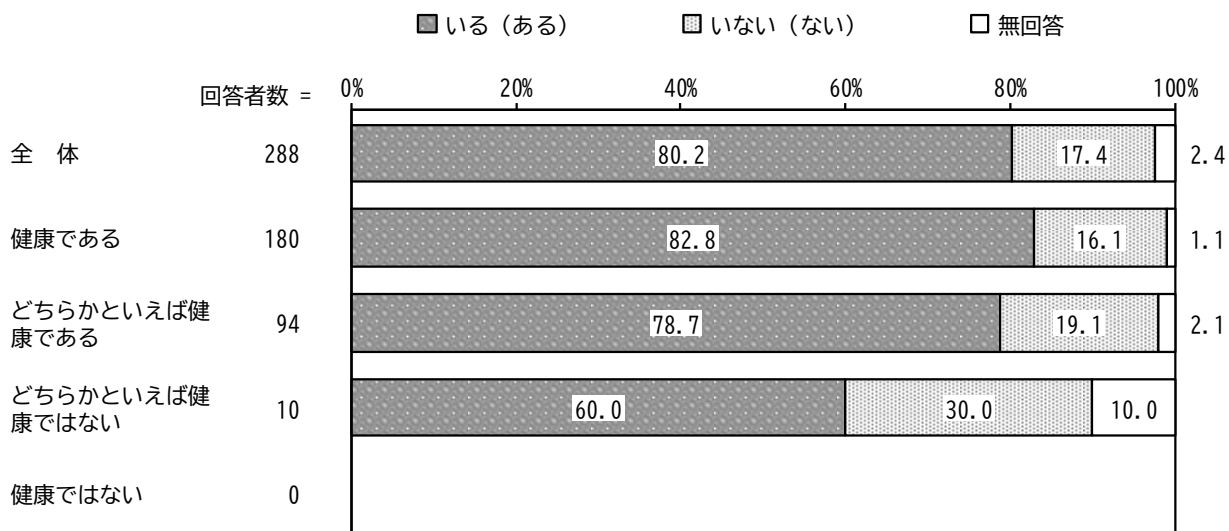
【性別】

性別にみると、「いる(ある)」の割合が女子で高くなっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、「いる（ある）」の割合が健康なほど高くなっています。

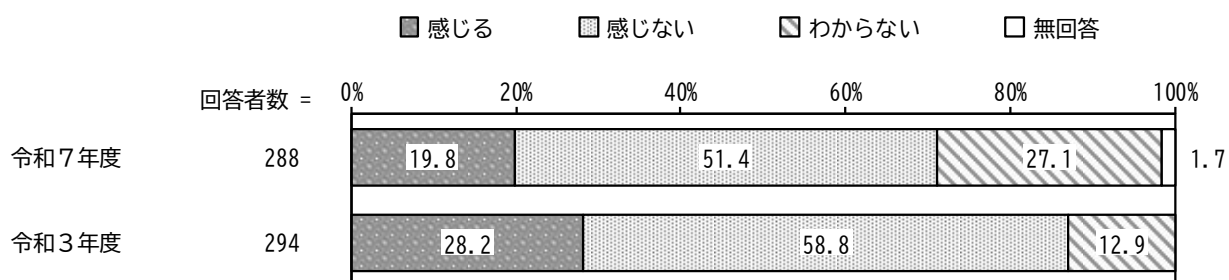


(4) 普段の生活でさみしいと感じることの有無

問23 あなたは、普段の生活でさみしいと感じることがありますか。(○は1つだけ)

「感じる」の割合が19.8%、「感じない」の割合が51.4%、「わからない」の割合が27.1%となっています。

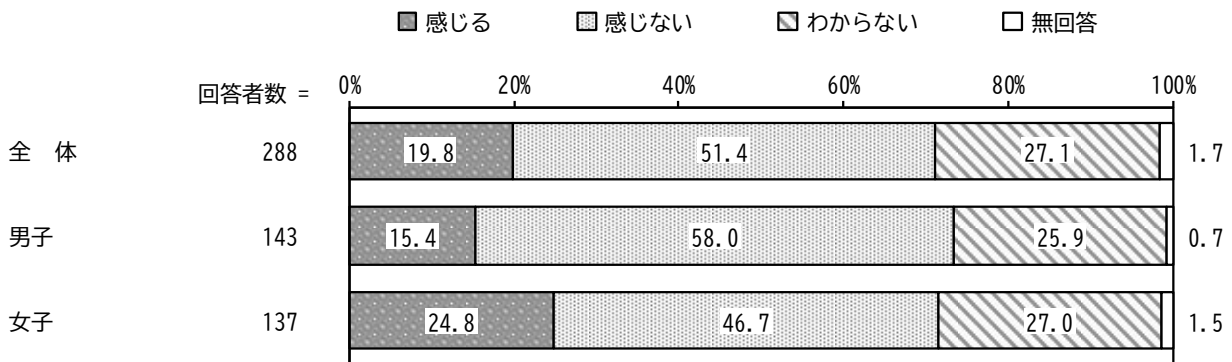
令和3年度と比較すると、「わからない」の割合が増加しています。一方、「感じる」「感じない」の割合が減少しています。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より

【性別】

性別にみると、「感じない」の割合が男子で高く、「感じる」の割合が女子で高くなっています。

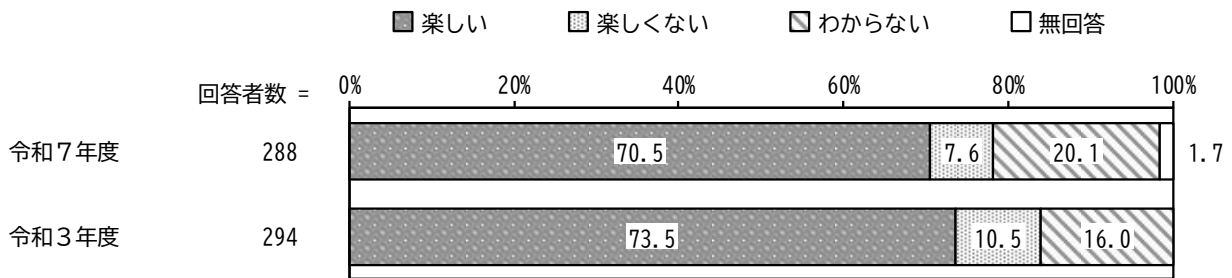


(5) 学校が楽しいか

問 24 あなたは、学校が楽しいですか。(○は1つだけ)

「楽しい」の割合が 70.5%、「楽しくない」の割合が 7.6%、「わからない」の割合が 20.1%となっています。

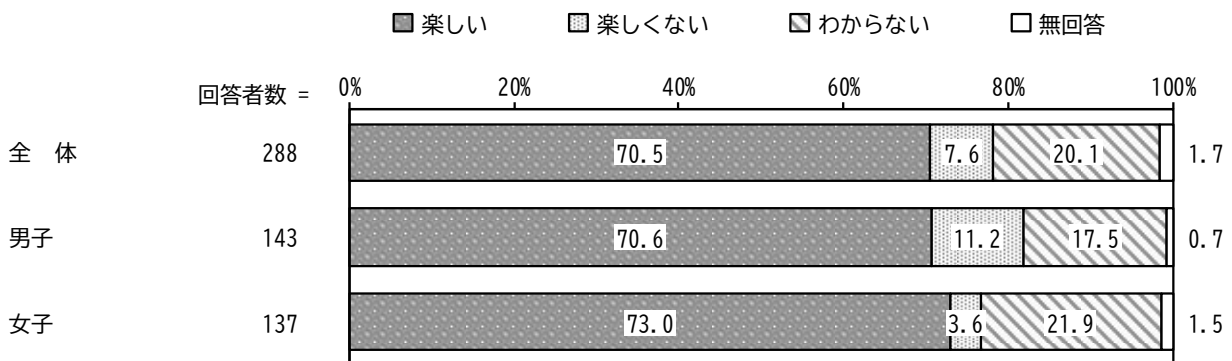
令和3年度と比較すると、大きな変化はみられません。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より

【性別】

性別にみると、「楽しくない」の割合が男子で高くなっています。

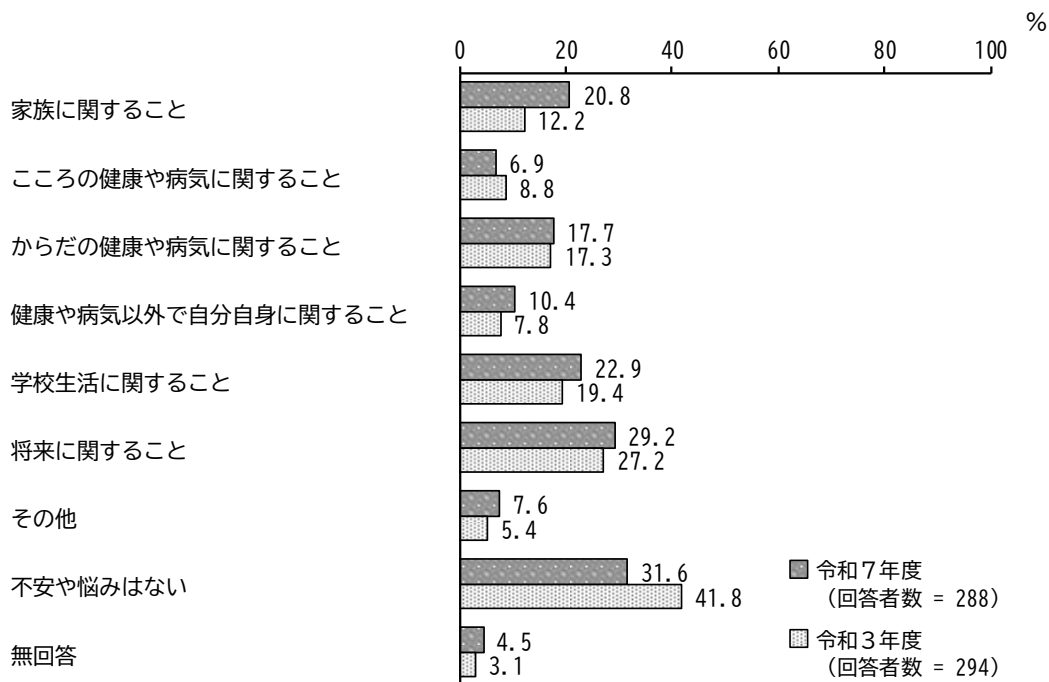


(6) 不安や悩みを感じる内容

問 25 あなたは、どのようなことに不安や悩みを感じますか。(〇は3つまで)

「不安や悩みはない」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「将来に関すること」の割合が 29.2%、「学校生活に関すること」の割合が 22.9%となっています。

令和3年度と比較すると、「家族に関すること」の割合が増加しています。一方、「不安や悩みはない」の割合が減少しています。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より

【性別】

性別にみると、「家族に関すること」、「不安や悩みはない」の割合が男子で高く、「学校生活に関すること」の割合が女子で高くなっています。

単位：%

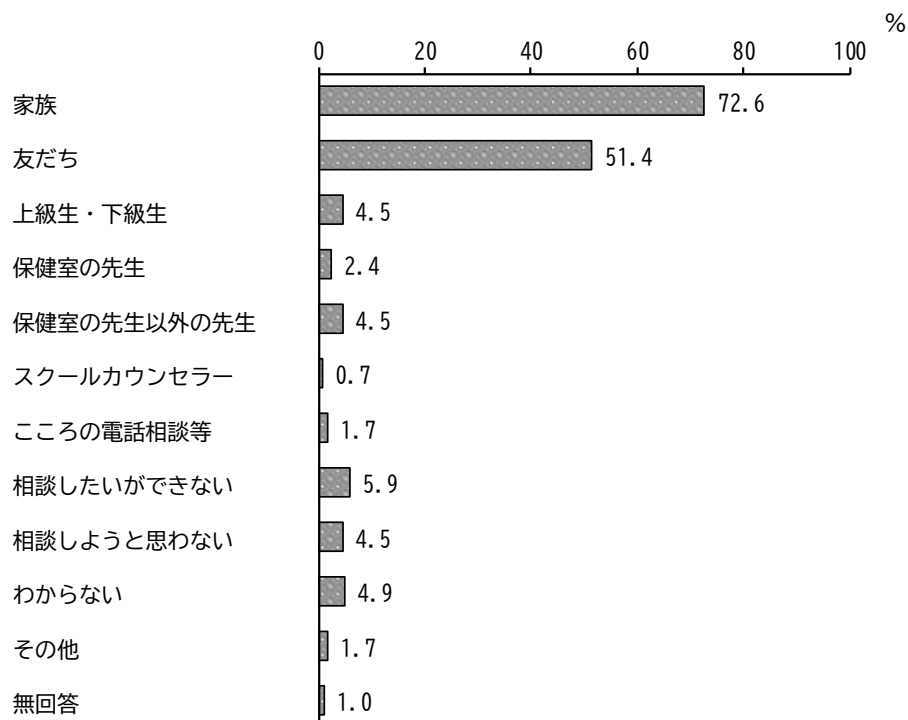
区分	回答者数 (件)	家族に関すること	こころの健康や病気に関すること	からだの健康や病気に関すること	健康や病気以外で自分自身に関すること	学校生活に関すること	将来に関すること	その他	不安や悩みはない	無回答
全体	288	20.8	6.9	17.7	10.4	22.9	29.2	7.6	31.6	4.5
男子	143	23.8	7.0	17.5	11.9	18.2	30.1	8.4	35.0	1.4
女子	137	18.2	6.6	17.5	8.8	28.5	29.9	7.3	29.2	5.1

(7) 不安や悩み、辛い気持ちがあるときの相談先

問 26 あなたは、不安や悩み、辛い気持ちがあるとき、誰に相談しますか。
(あてはまるものすべてに○)

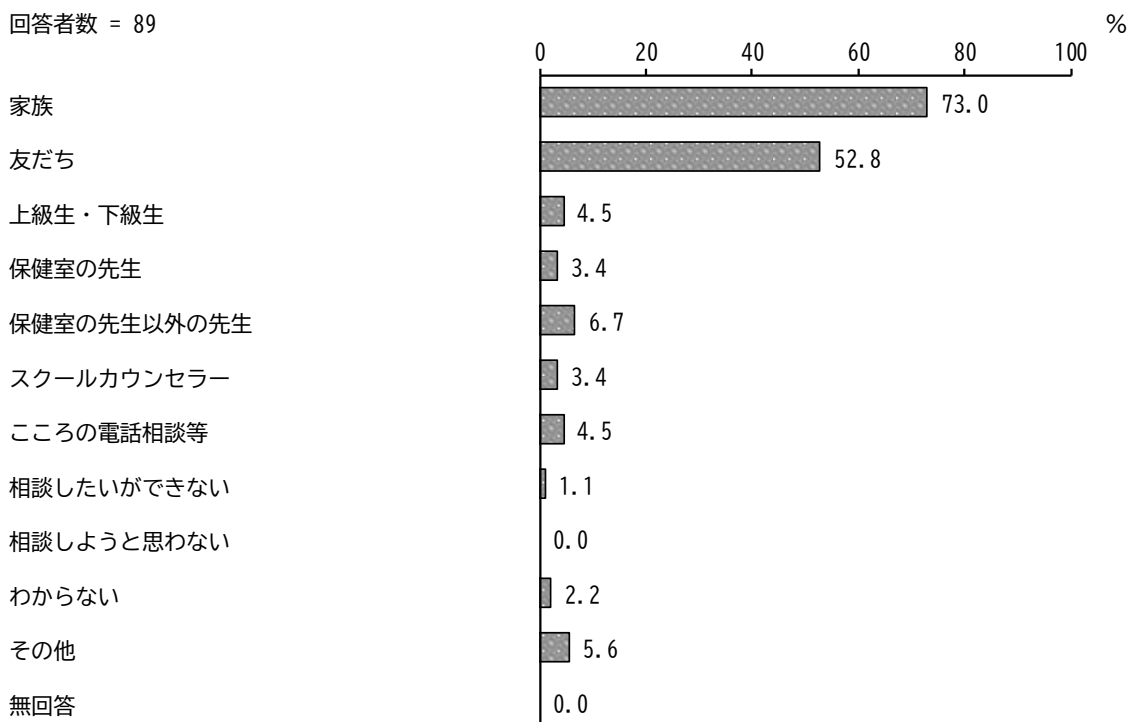
「家族」の割合が 72.6%と最も高く、次いで「友だち」の割合が 51.4%となっています。

回答者数 = 288



【参考 令和3年度】

回答者数 = 89



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より

※令和3年度調査では、「不安や悩み、辛い気持ちがあるとき、誰かに相談したり、助けを求めたりすることができる」と答え
た人のみの回答だったため、参考として掲載しています。

【性別】

性別にみると、「上級生・下級生」の割合が男子で高く、「友だち」の割合が女子で高くなっています。

単位：%

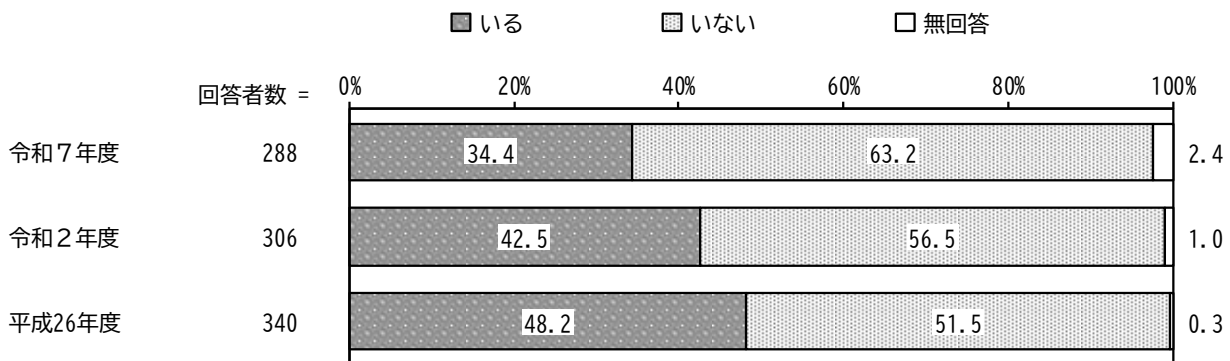
区分	回答者数 (件)	家族	友だち	上級生・ 下級生	保健室の先生	保健室の先生以外の 先生	スクールカウンセラ	こころの電話相談等	い相談したいができな	い相談しようと思わな	わからない	その他	無回答
全 体	288	72.6	51.4	4.5	2.4	4.5	0.7	1.7	5.9	4.5	4.9	1.7	1.0
男子	143	72.0	49.0	7.7	2.1	7.0	0.0	1.4	6.3	7.0	4.9	1.4	0.7
女子	137	73.7	56.2	1.5	2.9	2.2	1.5	2.2	5.8	2.2	3.6	2.2	0.7

7 たばことお酒について

(1) 家庭内の喫煙者の有無

問 27 あなたの家族の中に、たばこをすっている人はいますか。(○は1つだけ)

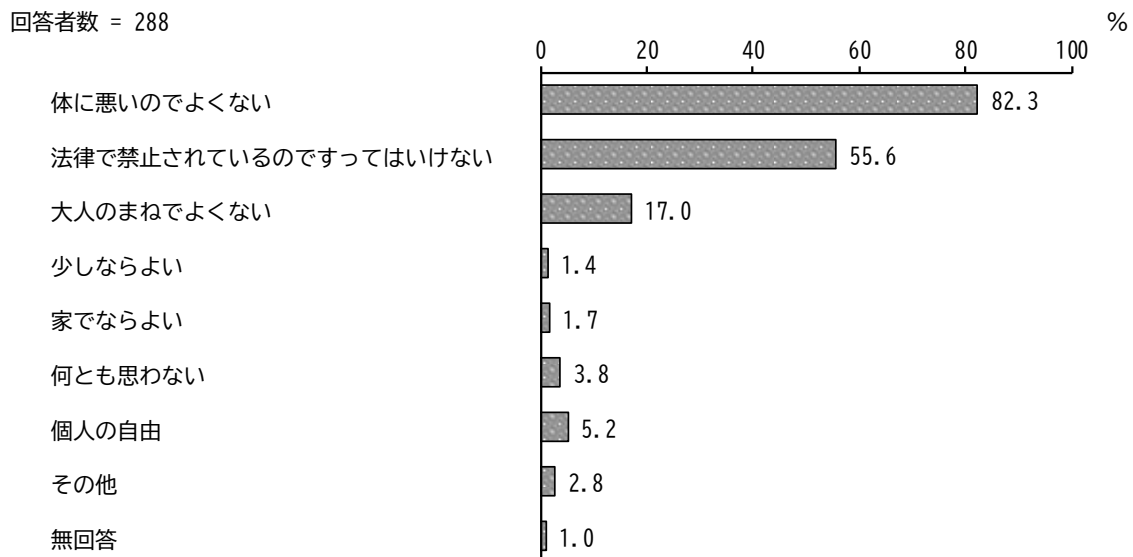
「いる」の割合が34.4%、「いない」の割合が63.2%となっています。
 経年でみると、平成26年度以降「いる」の割合が減少しています。



(2) 20歳になるまでにたばこを吸うことについての考え

問 28 あなたは、20歳になるまでにたばこをすうことについてどう思いますか。
 (あてはまるものすべてに○)

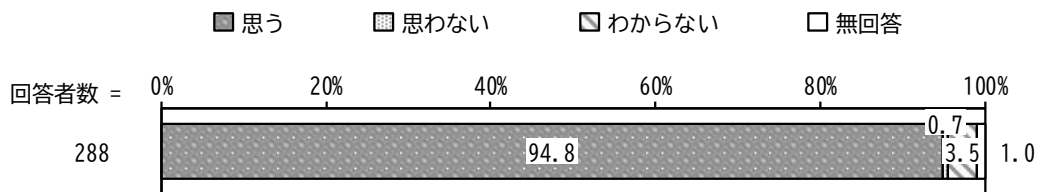
「体に悪いのでよくない」の割合が82.3%と最も高く、次いで「法律で禁止されているのですってはいけない」の割合が55.6%、「大人のまねでよくない」の割合が17.0%となっています。



(3) たばこが体に悪いと思うか

問 29 あなたは、たばこが体に悪いと思いますか。(○は1つだけ)

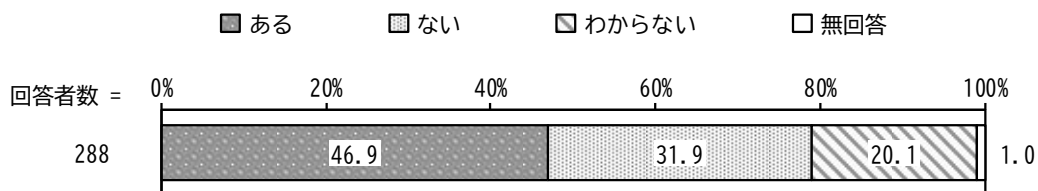
「思う」の割合が 94.8%、「思わない」の割合が 0.7%、「わからない」の割合が 3.5%となっています。



(4) 他の人が吸っているたばこの煙を吸ってしまうことの有無

問 30 あなたは、他の人が吸っているたばこの煙を吸ってしまうことがありますか。(○は1つだけ)

「ある」の割合が 46.9%、「ない」の割合が 31.9%、「わからない」の割合が 20.1%となっています。

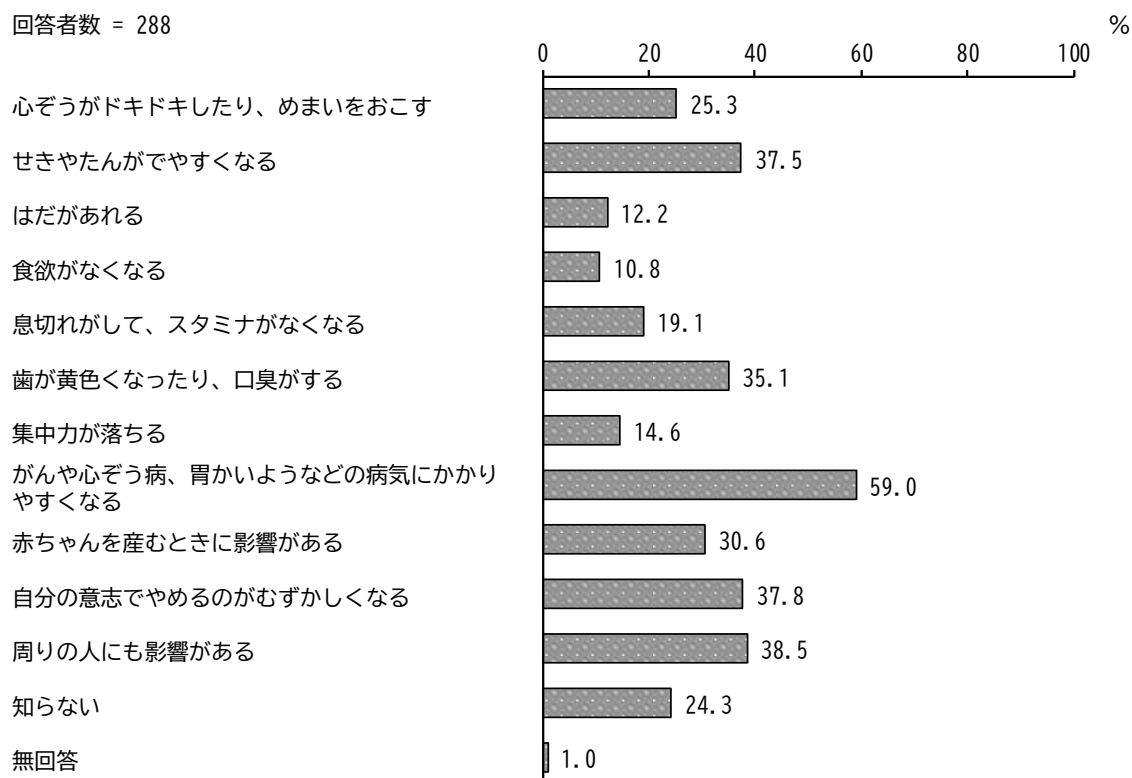


(5) たばこを吸うことは未成年の体にどのような害があるか

問 31 たばこをすうことは未成年の体にどのような害があるか知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「がんや心ぞう病、胃かいようなどの病気にかかりやすくなる」の割合が 59.0%と最も高く、次いで「周りの人にも影響がある」の割合が 38.5%、「自分の意志でやめるのがむずかしくなる」の割合が 37.8%となっています。

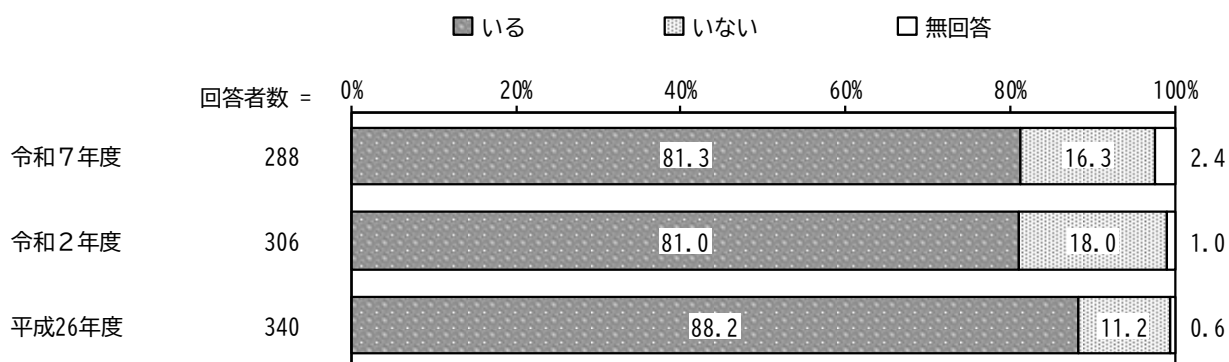
回答者数 = 288



(6) 家庭内のお酒を飲む人の有無

問 32 あなたの家族の中に、お酒を飲む人はいますか。(○は1つだけ)

「いる」の割合が 81.3%、「いない」の割合が 16.3%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

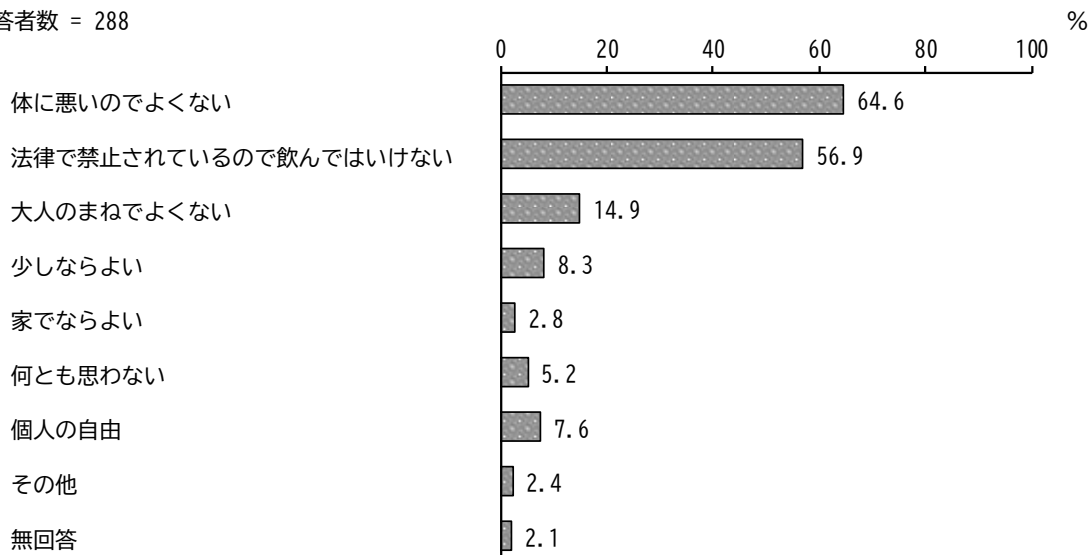


(7) 20歳になるまでにお酒を飲むことについての考え

問33 あなたは、20歳になるまでにお酒を飲むことについてどう思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「体に悪いのでよくない」の割合が64.6%と最も高く、次いで「法律で禁止されているので飲んではいけない」の割合が56.9%、「大人のまねでよくない」の割合が14.9%となっています。

回答者数 = 288

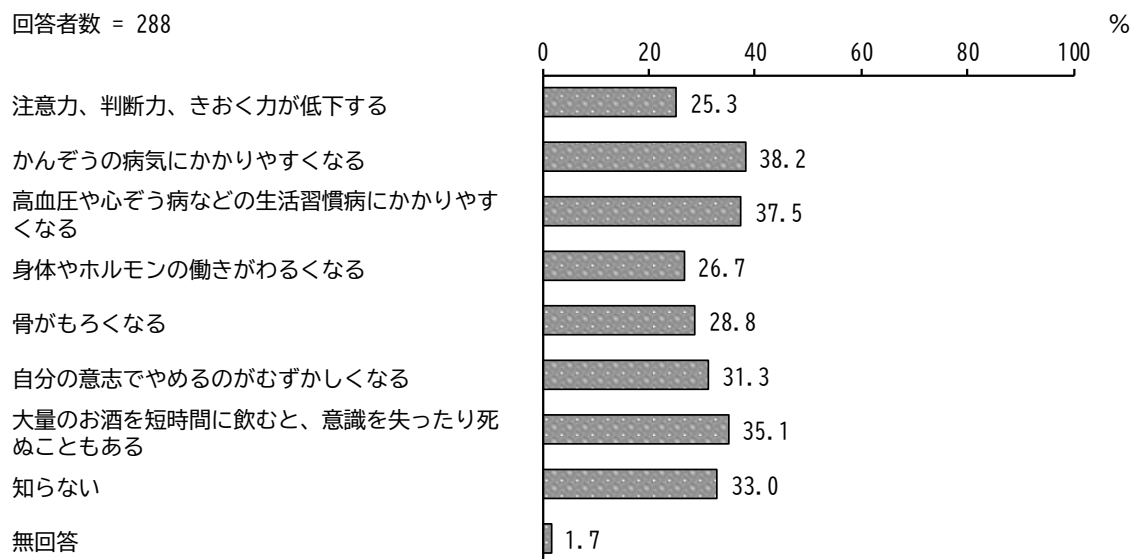


(8) お酒を飲むことは未成年の体にどのような害があるか

問34 お酒を飲むことは未成年の体にどのような害があるか知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「かんぞうの病気にかかりやすくなる」の割合が38.2%と最も高く、次いで「高血圧や心ぞう病などの生活習慣病にかかりやすくなる」の割合が37.5%、「大量のお酒を短時間に飲むと、意識を失ったり死ぬこともある」の割合が35.1%となっています。

回答者数 = 288

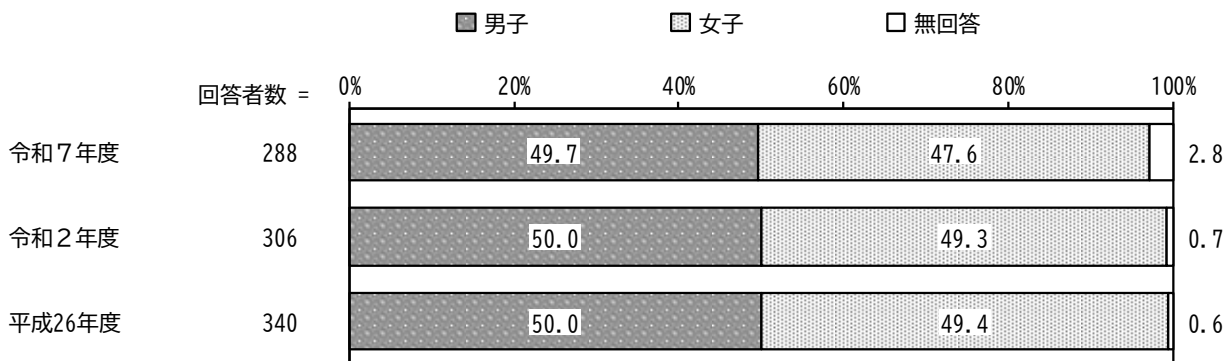


8 回答者属性

(1) 性別

問 35 あなたの性別はどちらですか。(○は1つだけ)

「男子」の割合が49.7%、「女子」の割合が47.6%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

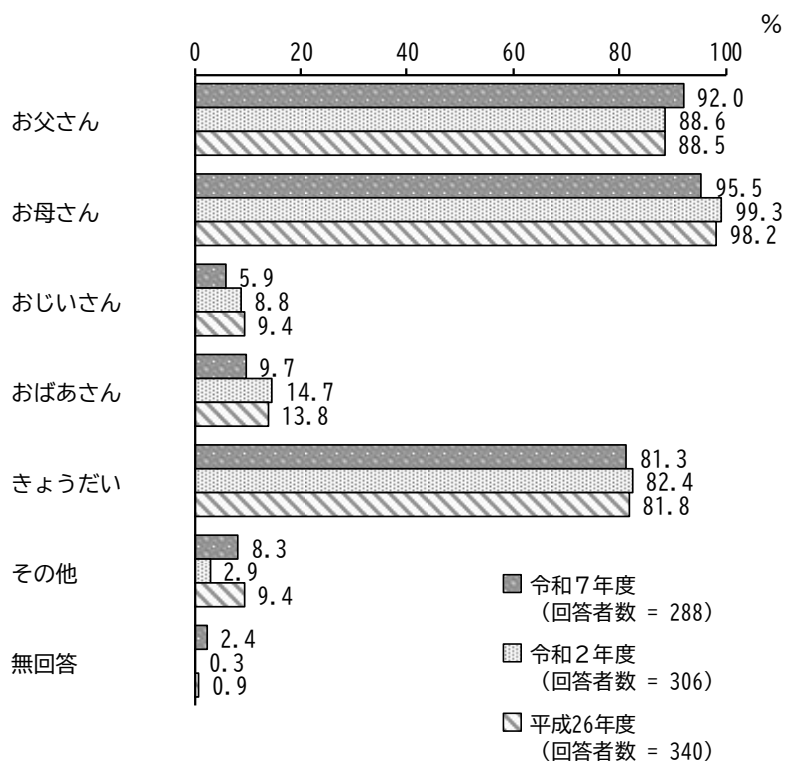


(2) 同居者

問 36 あなたが、現在いっしょに住んでいる人は誰がいますか。
(あてはまるものすべてに○)

「お母さん」の割合が95.5%と最も高く、次いで「お父さん」の割合が92.0%、「きょうだい」の割合が81.3%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



Ⅲ 中学生調査

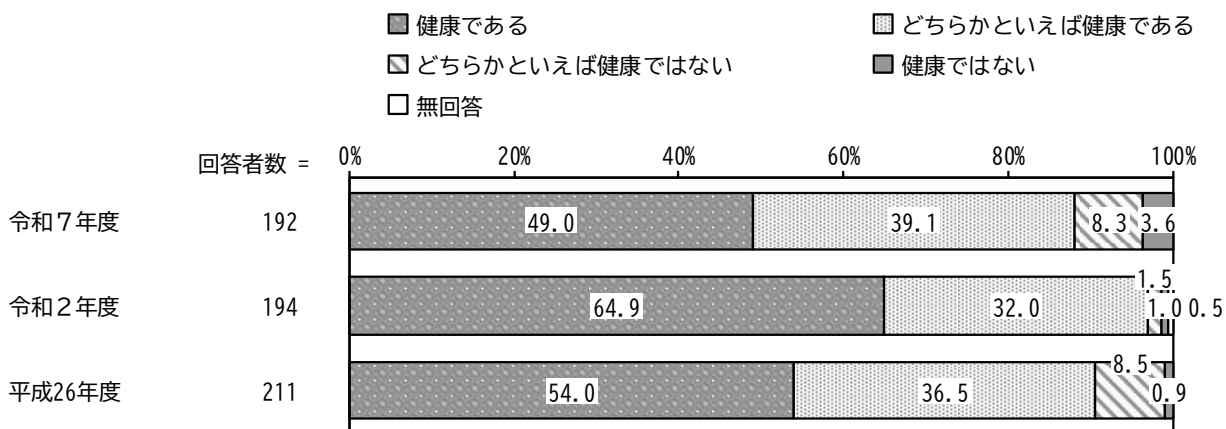
1 あなたの健康状態や健康への考え方について

(1) 普段の健康状態

問1 あなたは、自分のふだんの健康状態についてどう思いますか。(○は1つだけ)

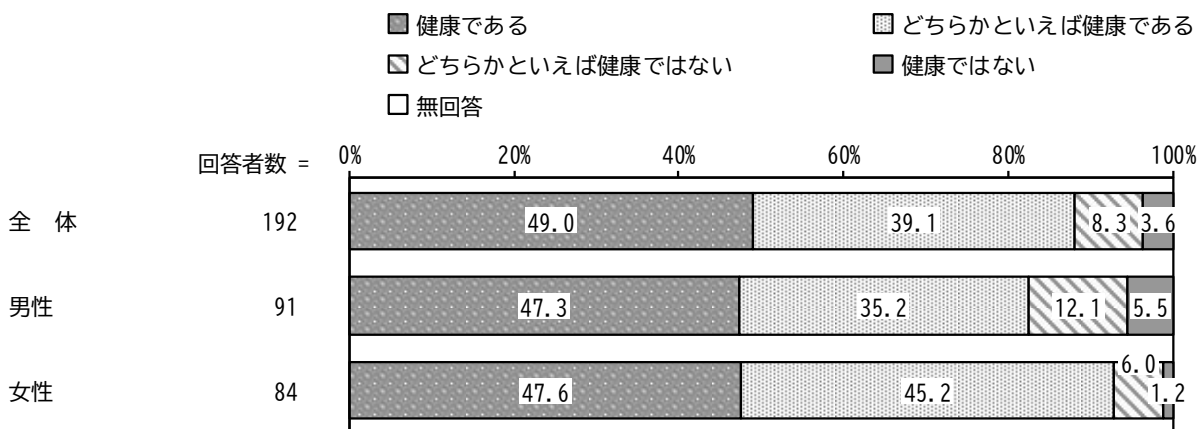
「健康である」「どちらかといえば健康である」を合わせた“健康である”の割合が88.1%、「どちらかといえば健康ではない」「健康ではない」を合わせた“健康ではない”の割合が11.9%となっています。

令和2年度と比較すると、“健康ではない”の割合が増加しています。



【性別】

性別にみると、“健康である”の割合が女性で高くなっています。

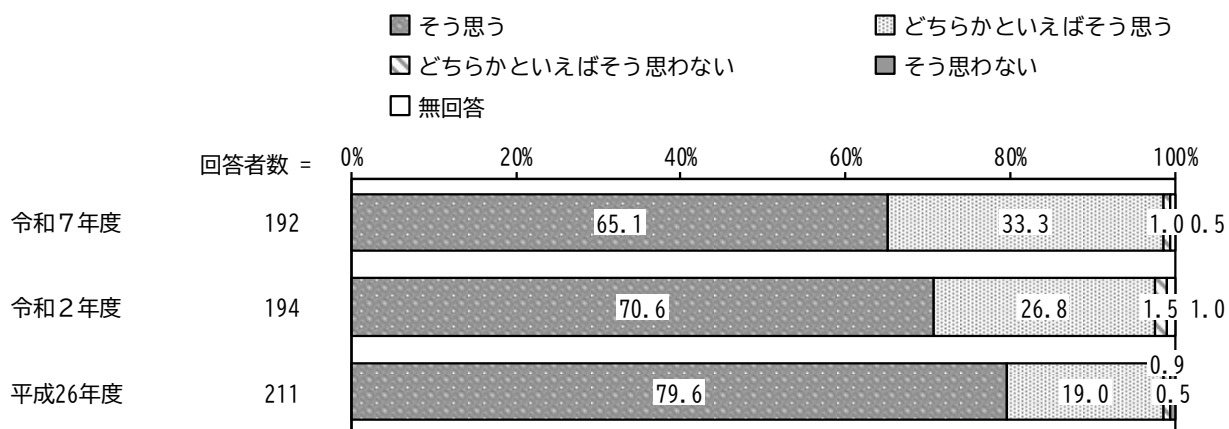


(2) 「自分の健康は自分で守るものだ」と思うか

問2 あなたは、「自分の健康は自分で守るものだ」と思いますか。(○は1つだけ)

「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が98.4%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が1.0%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「どちらかといえばそう思う」の割合が増加しています。一方、「そう思う」の割合が減少しています。

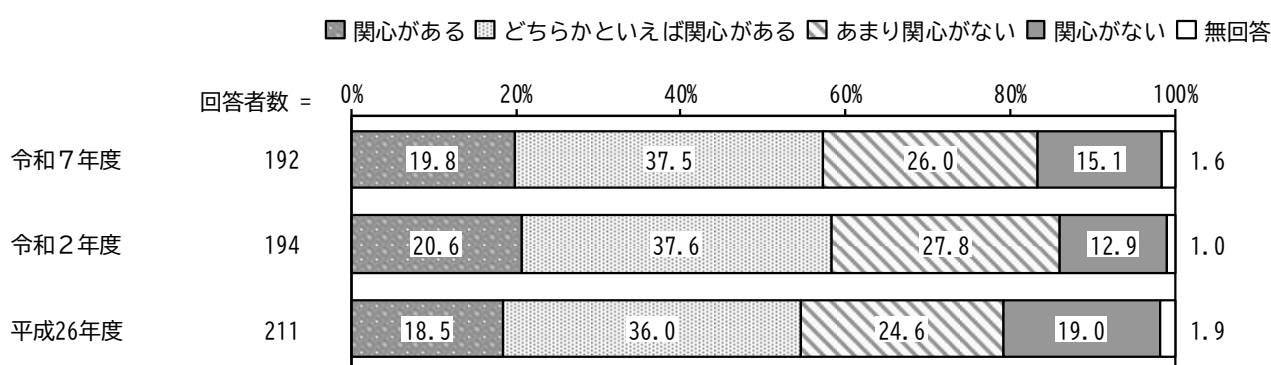


(3) 生活習慣病への関心度

問3 あなたは、生活習慣病について関心がありますか。(○は1つだけ)

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた“関心がある”の割合が57.3%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた“関心がない”の割合が41.1%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) 身長・体重等

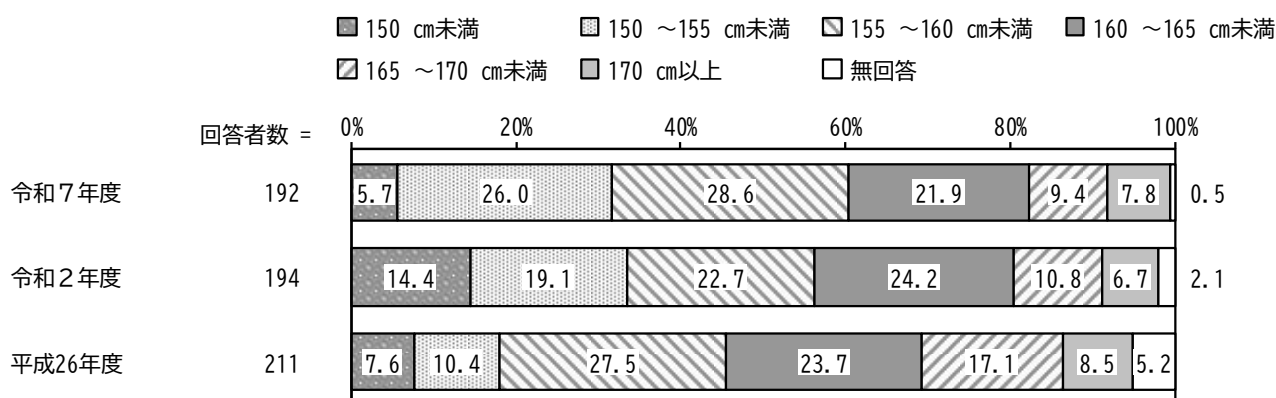
問4 あなたの身長と体重を教えてください。(整数で教えてください)

■身長

「155～160 cm未満」の割合が28.6%と最も高く、次いで「150～155 cm未満」の割合が26.0%、「160～165 cm未満」の割合が21.9%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「150～155 cm未満」の割合が増加しています。一方、「165～170 cm未満」の割合が減少しています。

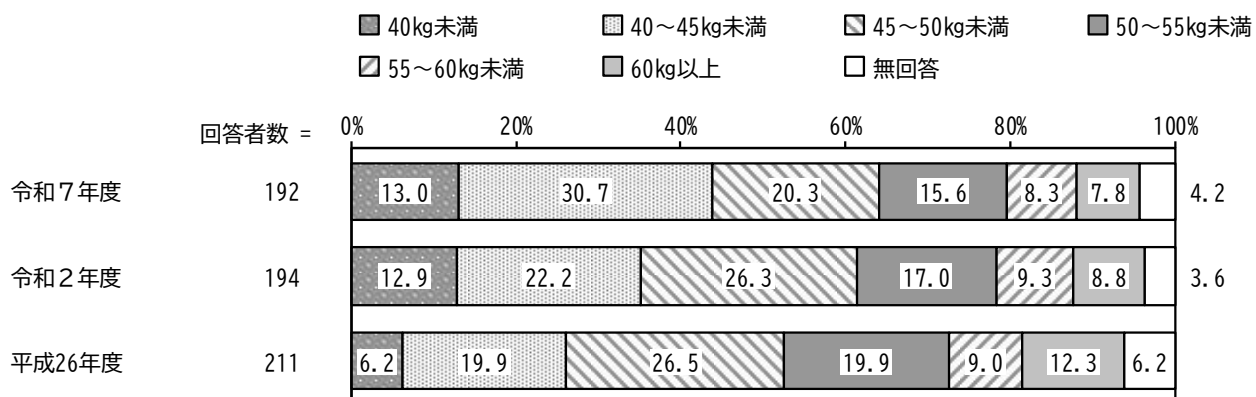
また、令和2年度と比較すると、「155～160 cm未満」の割合が増加しています。一方、「150 cm未満」の割合が減少しています。



■体重

「40～45 kg未満」の割合が30.7%と最も高く、次いで「45～50 kg未満」の割合が20.3%、「50～55 kg未満」の割合が15.6%となっています。

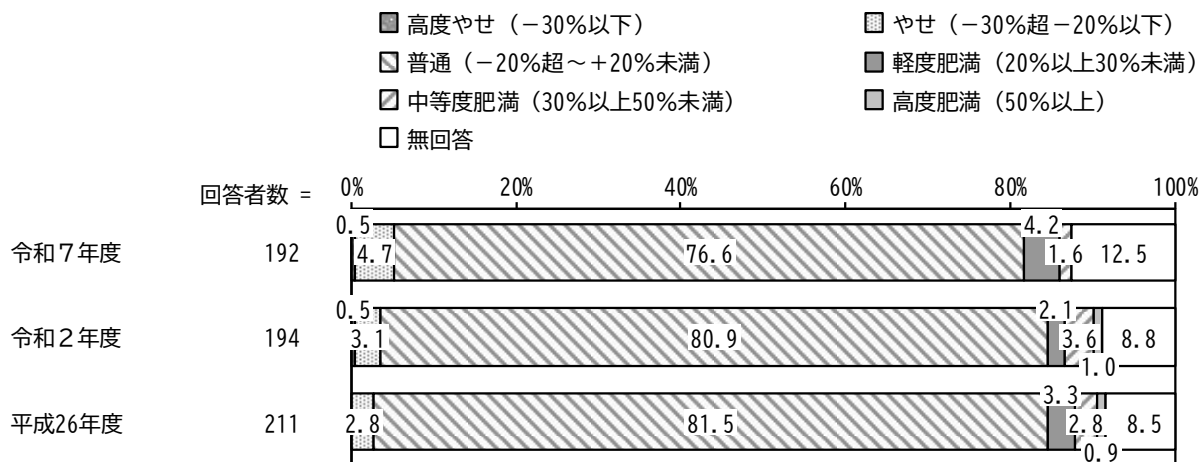
経年でみると、平成26年度以降「40 kg未満」「40～45 kg未満」の割合が増加しています。一方、「45～50 kg未満」「50～55 kg未満」の割合が減少しています。



■肥満度

「普通（-20%超～+20%未満）」の割合が76.6%と最も高くなっています。

経年でみると、平成26年度以降「普通（-20%超～+20%未満）」の割合に減少傾向がみられます。



※「児童生徒等の健康診断マニュアル」（平成27年度改定 公益財団法人日本学校保健会（文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課 監修）の係数を利用して算出しています。

なお、中学2年生を対象としていることから、調査時点での年齢は13～14歳が混在すると考えられます。ここでは、便宜上13歳の係数を利用して算出しています。

（参考）「児童生徒等の健康診断マニュアル（改訂版）」における肥満度の算定方法

$$\text{肥満度（過体重度）（\%）} = (\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}) / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100$$

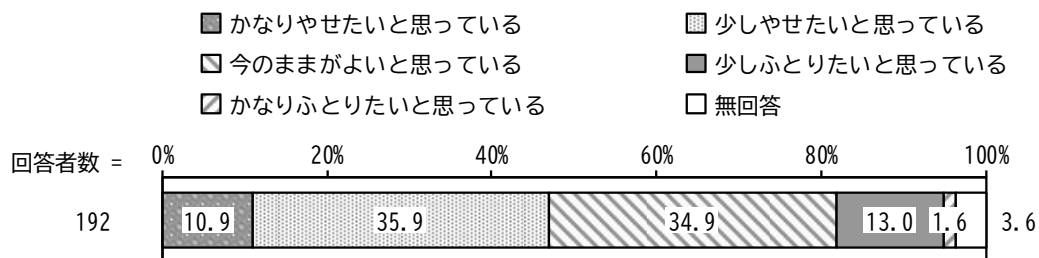
- 肥満度が、20%以上であれば「肥満」傾向とし、20%以上30%未満を「軽度」、30%以上50%未満を「中等度」、50%以上を「高度」の肥満と判定します。
- 身長別標準体重を求める計算式：身長別標準体重(kg) = a × 実測身長(cm) - b

年齢（歳）	男子の係数		年齢（歳）	女子の係数	
	a	b		a	b
5	0.386	23.699	5	0.377	22.750
6	0.461	32.382	6	0.458	32.079
7	0.513	38.878	7	0.508	38.367
8	0.592	48.804	8	0.561	45.006
9	0.687	61.390	9	0.652	56.992
10	0.752	70.461	10	0.730	68.091
11	0.782	75.106	11	0.803	78.846
12	0.783	75.642	12	0.796	76.934
13	0.815	81.348	13	0.655	54.234
14	0.832	83.695	14	0.594	43.264
15	0.766	70.989	15	0.560	37.002
16	0.656	51.822	16	0.578	39.057
17	0.672	53.642	17	0.598	42.339

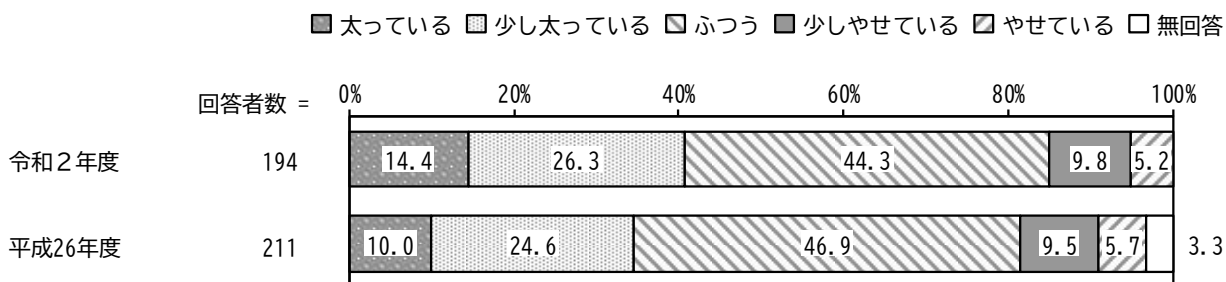
(5) 自分の体型についての認識

問5 あなたは、自分自身の体型をどのように感じていますか。(○は1つだけ)

「かなりやせたいと思っている」「少しやせたいと思っている」を合わせた“やせたい”の割合が46.8%、「今のままだよと思っている」の割合が34.9%、「少しふとりたいと思っている」「かなりふとりたいと思っている」を合わせた“ふとりたい”の割合が14.6%となっています。

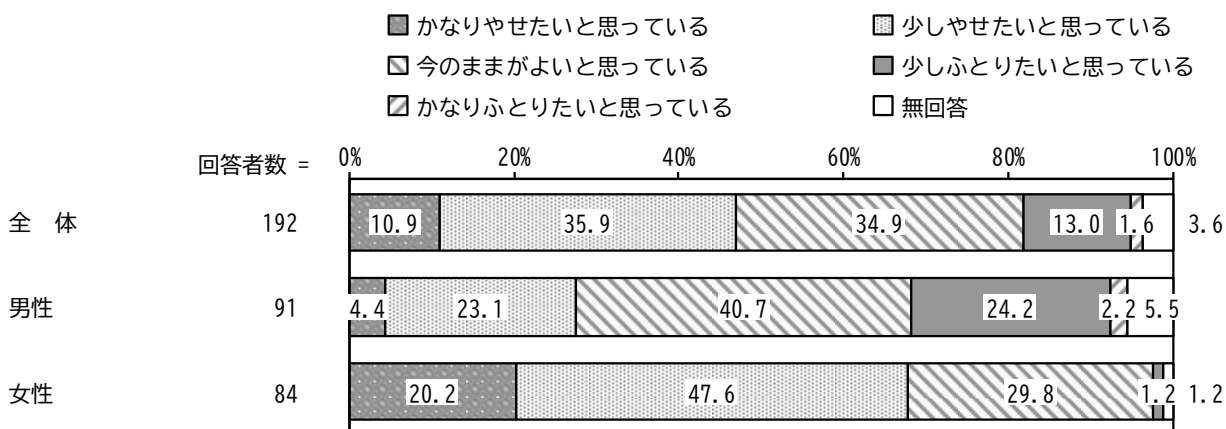


【参考 経年比較】



【性別】

性別にみると、「今のままだよと思っている」、「ふとりたい」の割合が男性で高く、「やせたい」の割合が女性で高くなっています。

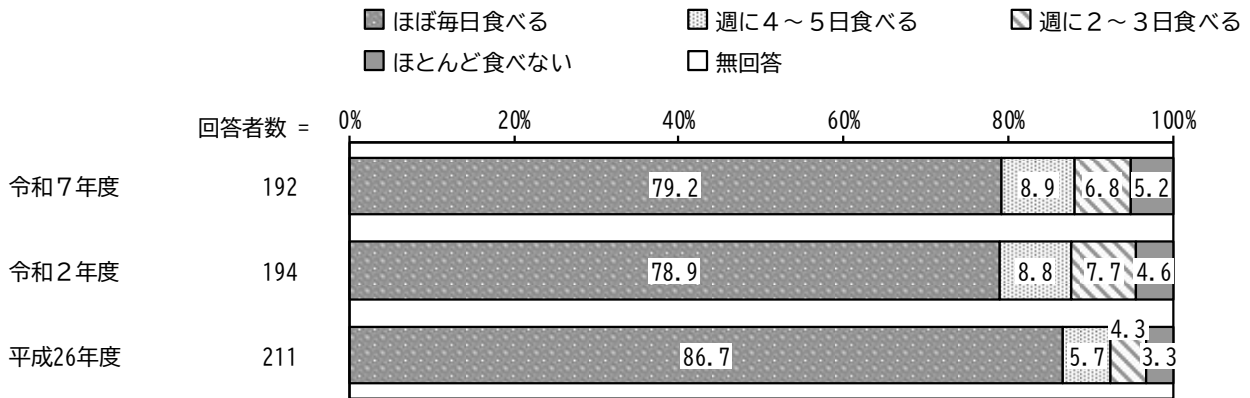


2 普段の食生活について

(1) 朝食の摂取状況 ★

問6 あなたは、ふだん、朝食を食べていますか。(○は1つだけ)

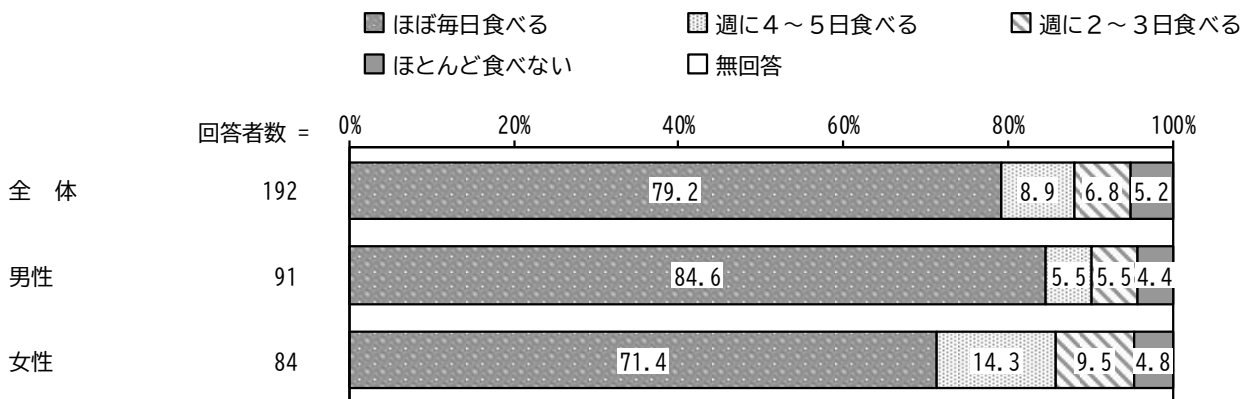
「ほぼ毎日食べる」の割合が79.2%と最も高くなっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

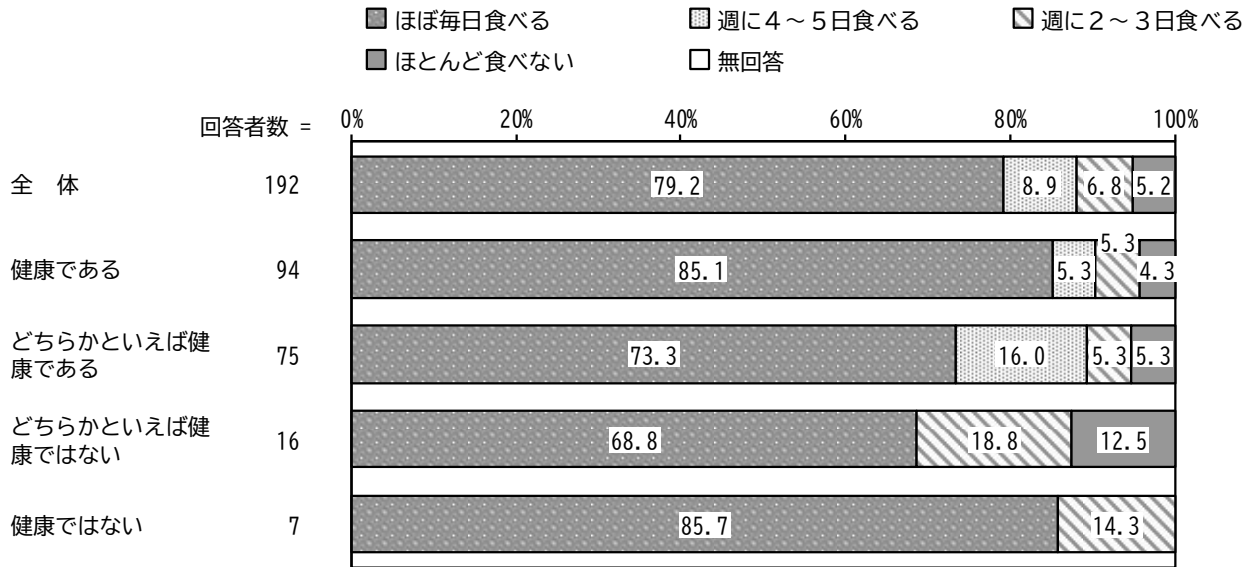
【性別】

性別にみると、「ほぼ毎日食べる」の割合が男性で高く、「週に4～5日食べる」の割合が女性で高くなっています。



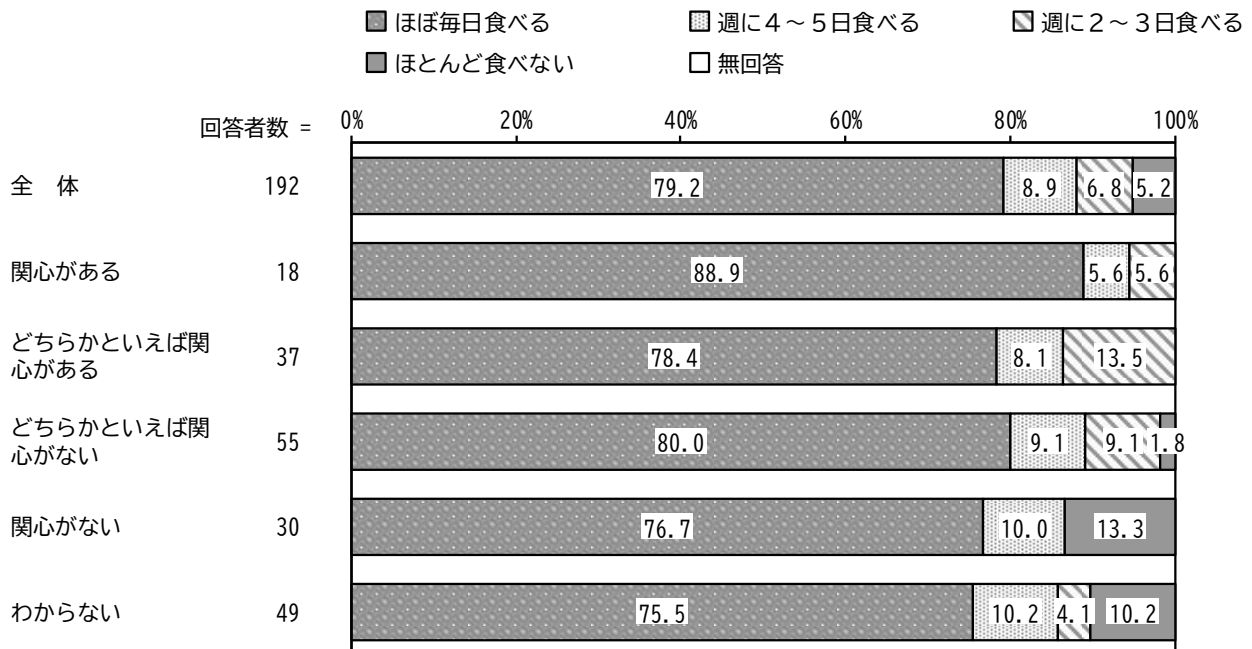
【健康状態別】

健康状態別にみると、「週に4～5日食べる」の割合が『どちらかといえば健康である』で高く、「週に2～3日食べる」の割合が『どちらかといえば健康ではない』で高くなっています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「ほぼ毎日食べる」の割合が『関心がある』で高く、「週に2～3日食べる」の割合が『どちらかといえば関心がある』で高く、「ほとんど食べない」の割合が『関心がない』で高くなっています。



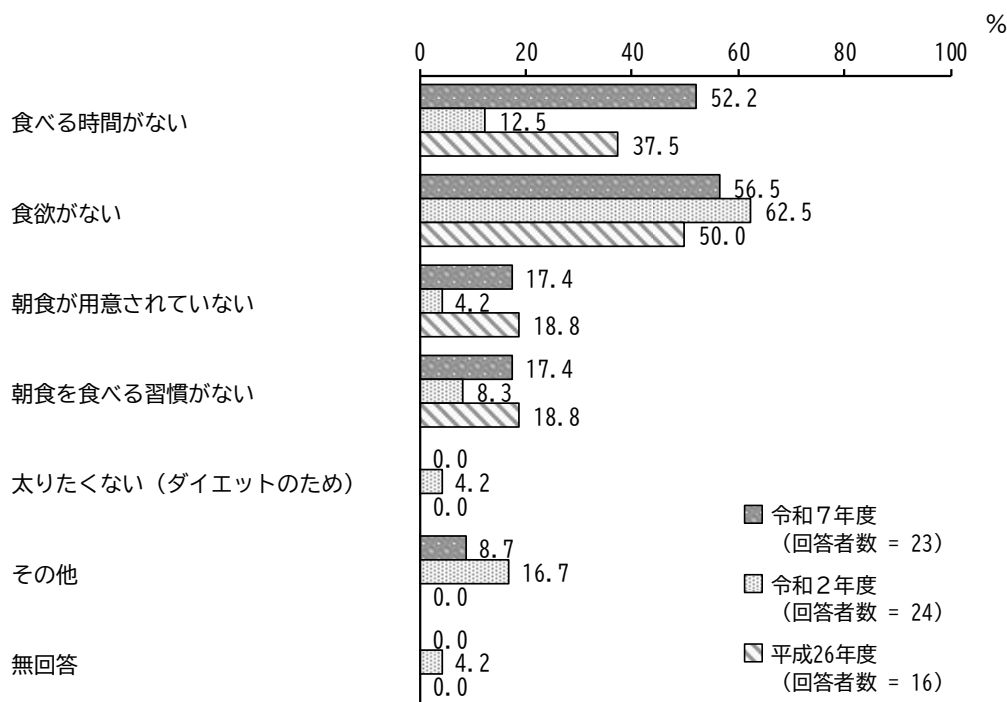
(2) 朝食を食べない理由

問6で「3. 週に2～3日食べる」または「4. ほとんど食べない」と答えた方にかがいます。

問6-1 朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「食欲がない」の割合が56.5%と最も高く、次いで「食べる時間がない」の割合が52.2%、「朝食が用意されていない」、「朝食を食べる習慣がない」の割合が17.4%となっています。

また、令和2年度と比較すると、「食べる時間がない」「朝食が用意されていない」「朝食を食べる習慣がない」の割合が増加しています。一方、「食欲がない」の割合が減少しています。

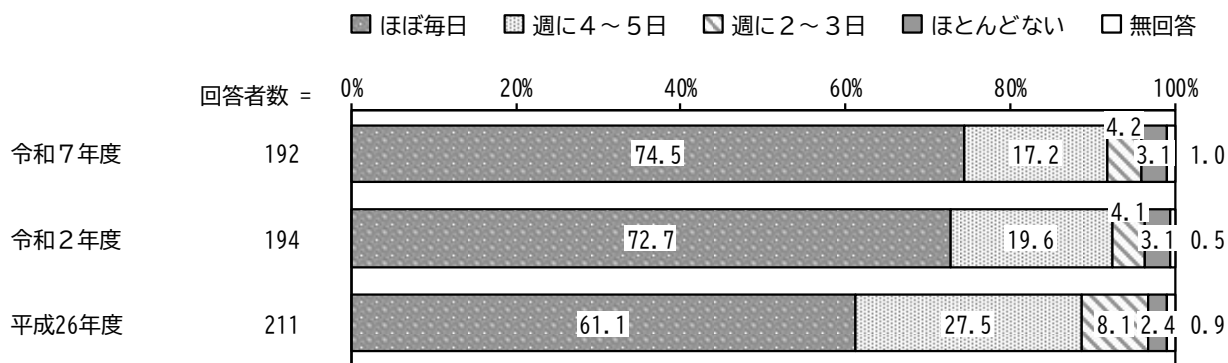


(3) バランスの良い食事の頻度

問7 あなたは、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事（給食を含む）を1日2回以上食べる日が、週に何日ありますか。(○は1つだけ)

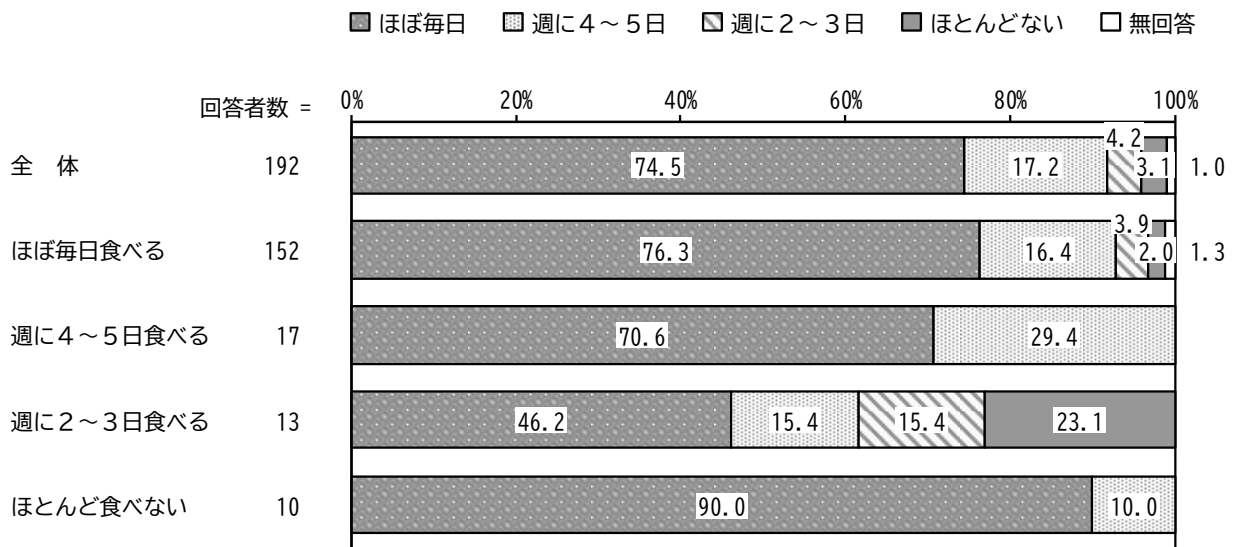
「ほぼ毎日」の割合が74.5%と最も高く、次いで「週に4～5日」の割合が17.2%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「ほぼ毎日」の割合が増加しています。一方、「週に4～5日」の割合が減少しています。



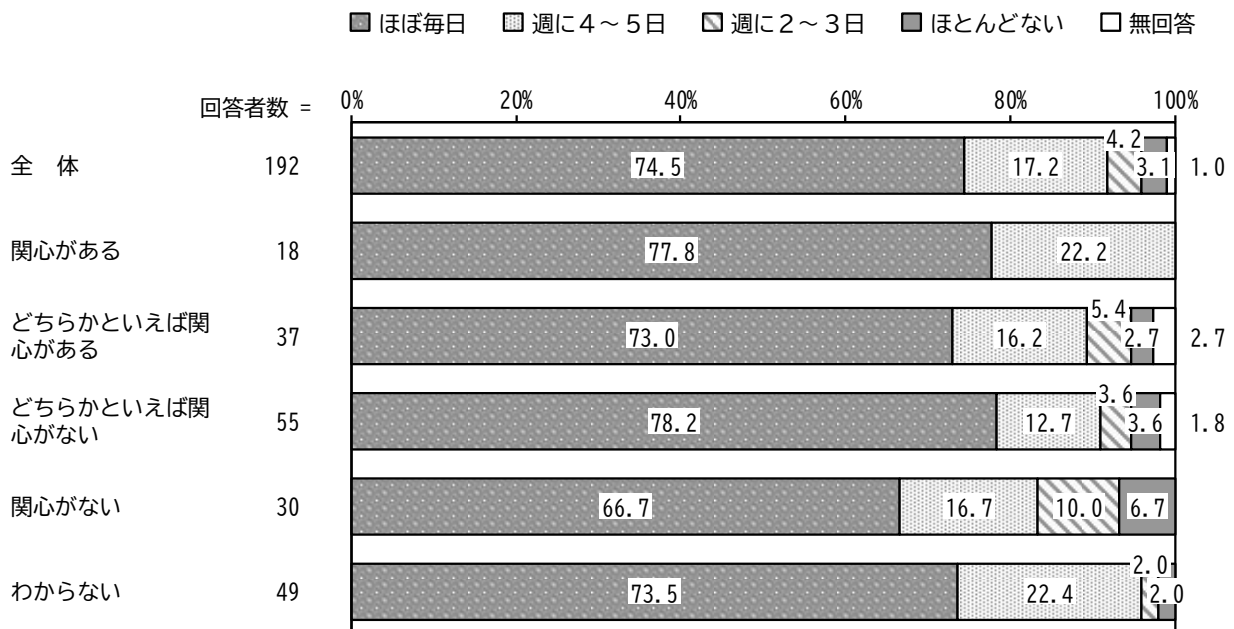
【朝食の摂取状況別】

朝食の摂取状況別にみると、「バランスの良い食事を週に2～3日食べている」「バランスの良い食事はほとんどない」の割合が『朝食を週に2～3日食べている』で高くなっています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「ほぼ毎日」の割合が『関心がない』で低くなっています。

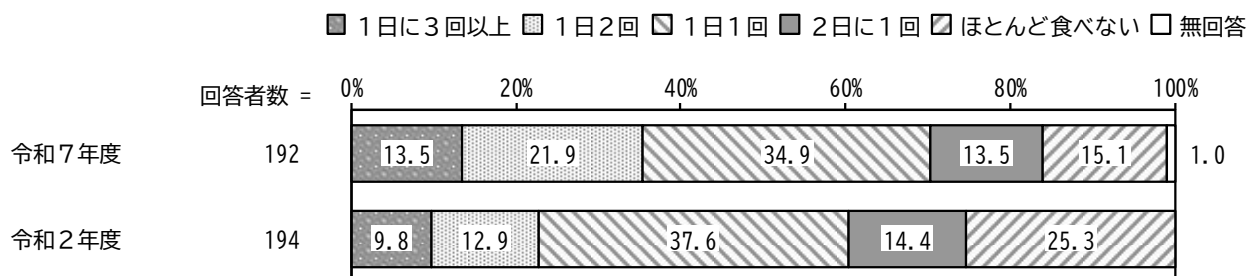


(4) 間食の頻度

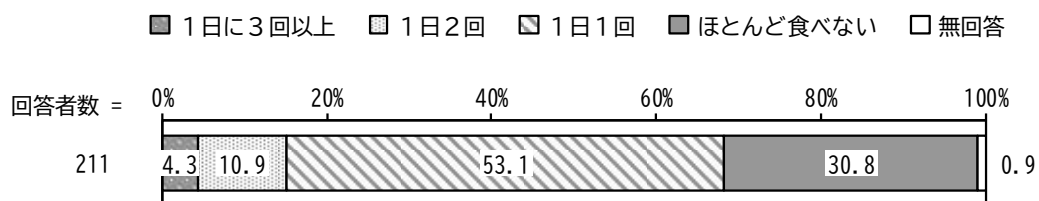
問8 あなたは、間食を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

「1日1回」の割合が34.9%と最も高く、次いで「1日2回」の割合が21.9%、「ほとんど食べない」の割合が15.1%となっています。

令和2年度と比較すると、「1日2回」の割合が増加しています。一方、「ほとんど食べない」の割合が減少しています。



【参考 平成26年度】



(5) 間食時によく食べるもの

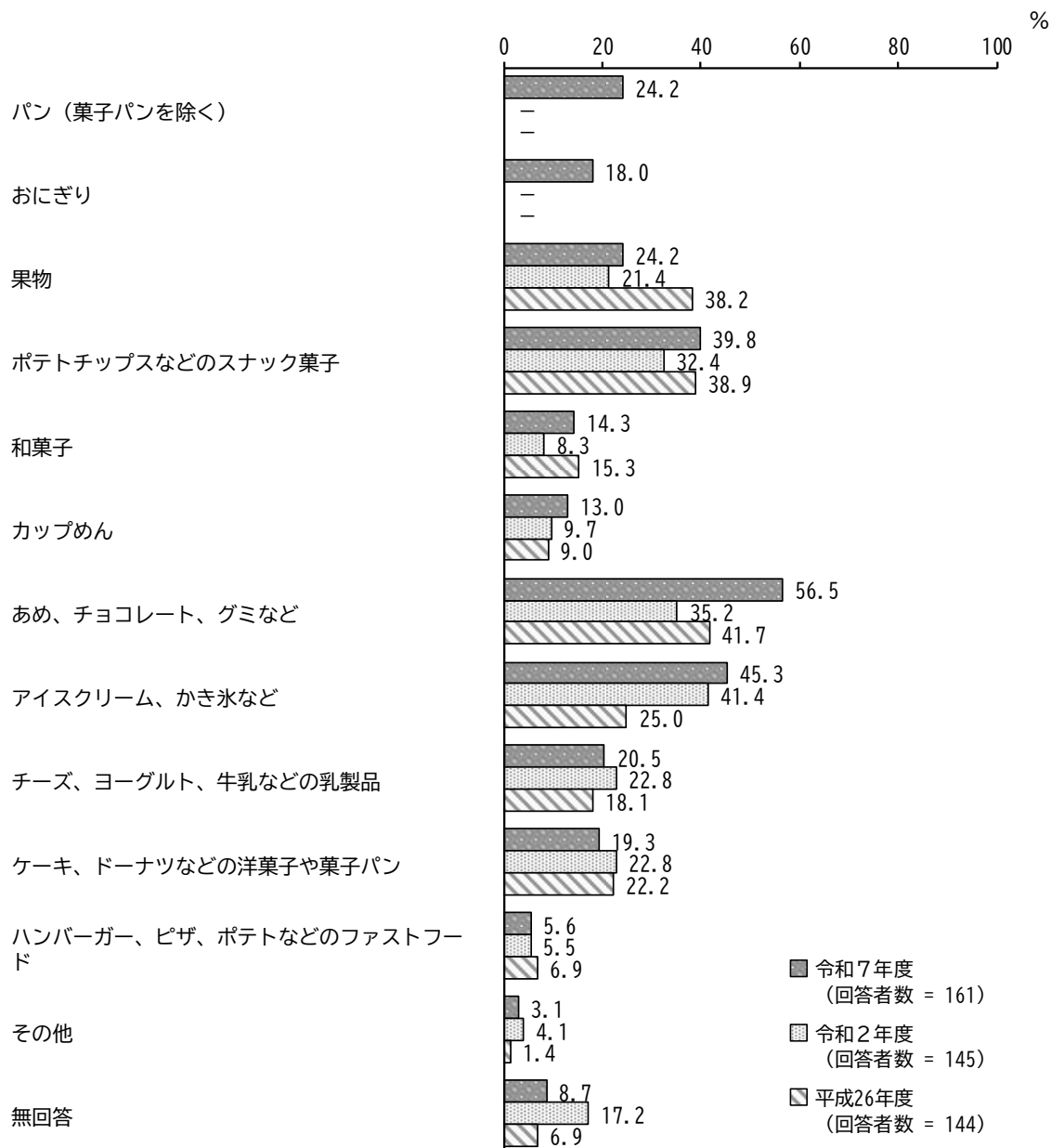
問8で「1. 1日に3回以上」～「4. 2日に1回」と答えた方にうかがいます。

問8-1 あなたは、間食をとる時、どのようなものをよく食べますか。
(あてはまるものすべてに○)

「あめ、チョコレート、グミなど」の割合が 56.5%と最も高く、次いで「アイスクリーム、かき氷など」の割合が 45.3%、「ポテトチップスなどのスナック菓子」の割合が 39.8%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「アイスクリーム、かき氷など」の割合に増加傾向がみられます。

また、令和2年度と比較すると、「ポテトチップスなどのスナック菓子」「和菓子」「あめ、チョコレート、グミなど」の割合が増加しています。



※令和2年度では、「パン (菓子パンを除く)」と「おにぎり」が「パン (菓子パンを除く)・おにぎり」、「あめ、チョコレート、グミなど」が「あめ、チョコレート、ガムなど」となっていました。

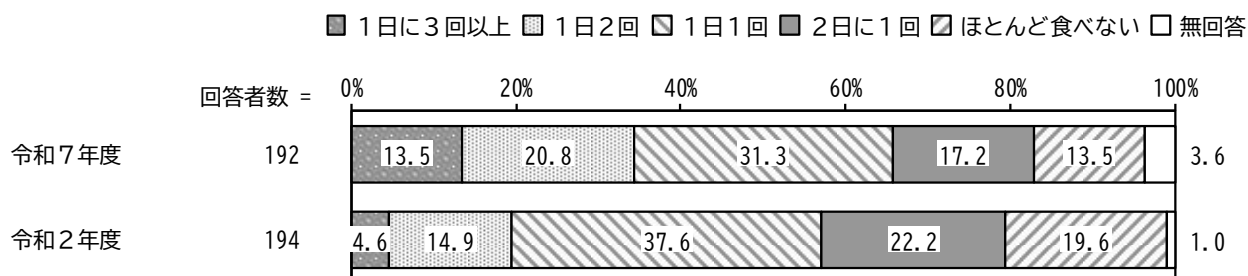
平成 26 年度では、「パン (菓子パンを除く)」が「パン (菓子パンを除く)・おにぎり」、「おにぎり」が「パン (菓子パンを除く)・おにぎり」、「あめ、チョコレート、グミなど」が「あめ、チョコレート、ガムなど」となっていました。

(6) 甘いお菓子を1日に食べる回数

問9 あなたは、甘いお菓子を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

「1日1回」の割合が31.3%と最も高く、次いで「1日2回」の割合が20.8%、「2日に1回」の割合が17.2%となっています。

令和2年度と比較すると、「1日に3回以上」「1日2回」の割合が増加しています。一方、「1日1回」「ほとんど食べない」の割合が減少しています。

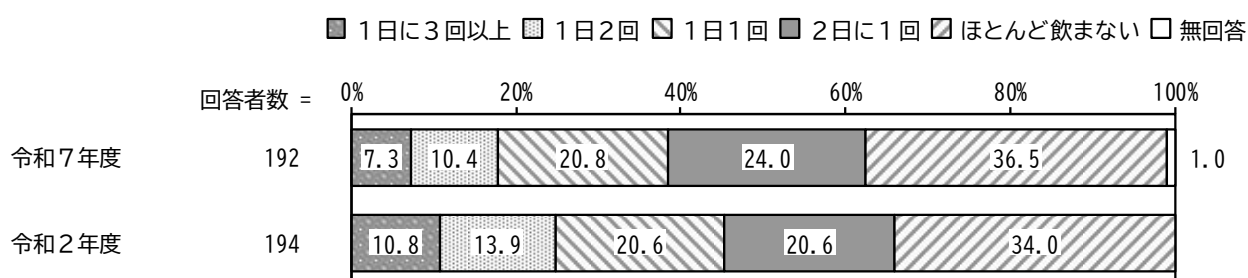


(7) 甘い飲み物を1日に飲む回数

問10 あなたは、甘い飲み物を1日に何回くらい飲んでいきますか。(○は1つだけ)

「ほとんど飲まない」の割合が36.5%と最も高く、次いで「2日に1回」の割合が24.0%、「1日1回」の割合が20.8%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



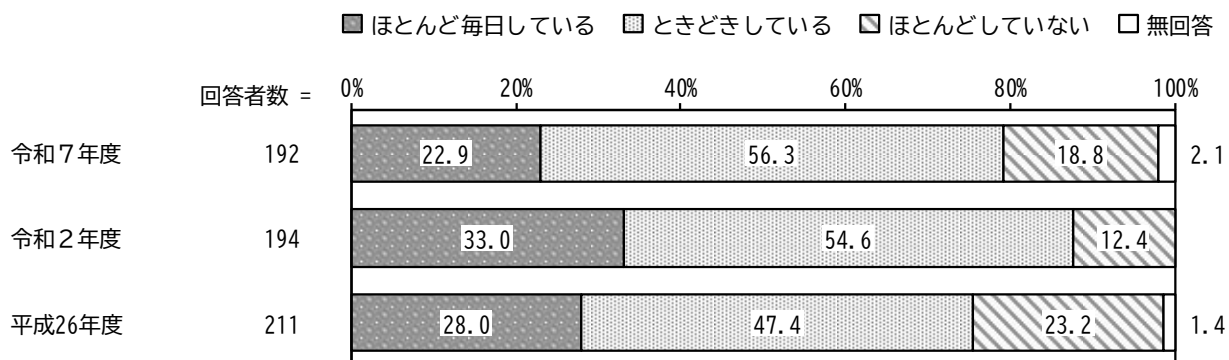
(8) 食事づくりの手伝いをしている頻度

問11 あなたは、食事づくりの手伝い（買い物、食器を運ぶ、片づける、材料を切るなどの簡単な調理）をしていますか。（○は1つだけ）

「ほとんど毎日している」の割合が22.9%、「ときどきしている」の割合が56.3%、「ほとんどしていない」の割合が18.8%となっています。

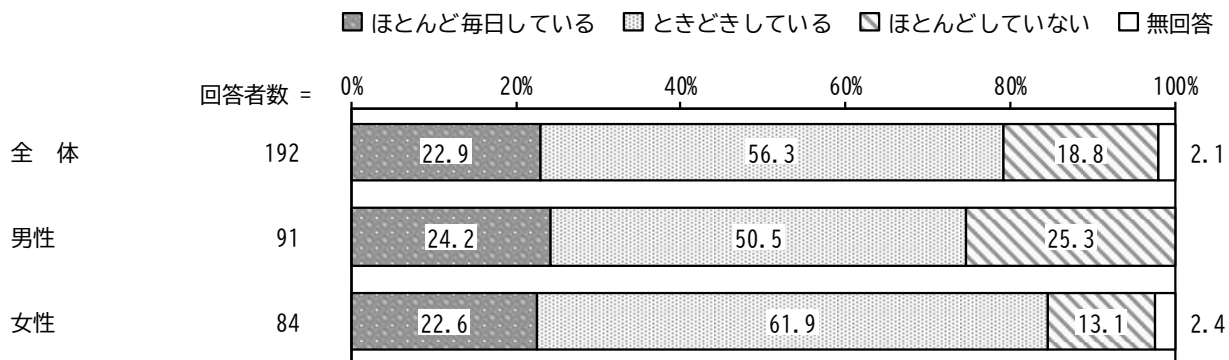
経年でみると、平成26年度以降「ときどきしている」の割合が増加しています。

また、令和2年度と比較すると、「ほとんどしていない」の割合が増加しています。一方、「ほとんど毎日している」の割合が減少しています。



【性別】

性別にみると、「ほとんどしていない」の割合が男性で高く、「ときどきしている」の割合が女性で高くなっています。



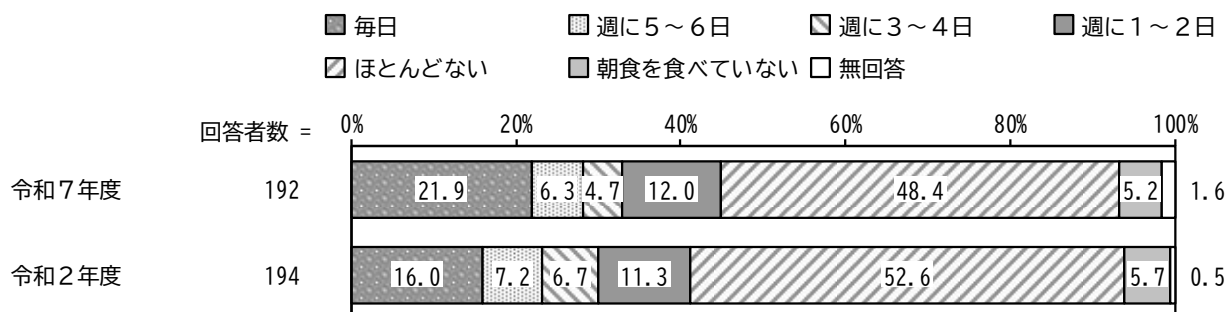
(9) 孤食の頻度 ★

問12 あなたは、一人で食事をする日は、1週間のうちのどのくらいありますか。
(○は1つだけ)

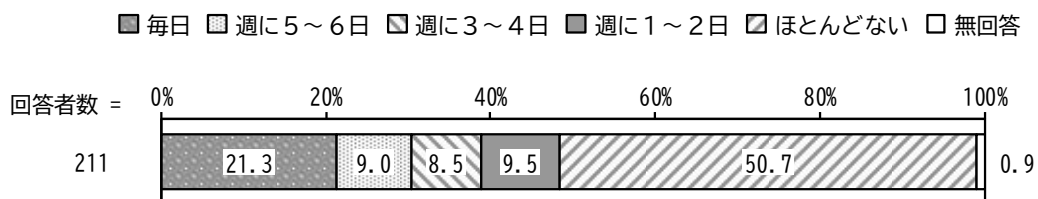
■朝食

「ほとんどない」の割合が48.4%と最も高く、次いで「毎日」の割合が21.9%、「週に1～2日」の割合が12.0%となっています。

令和2年度と比較すると、「毎日」の割合が増加しています。

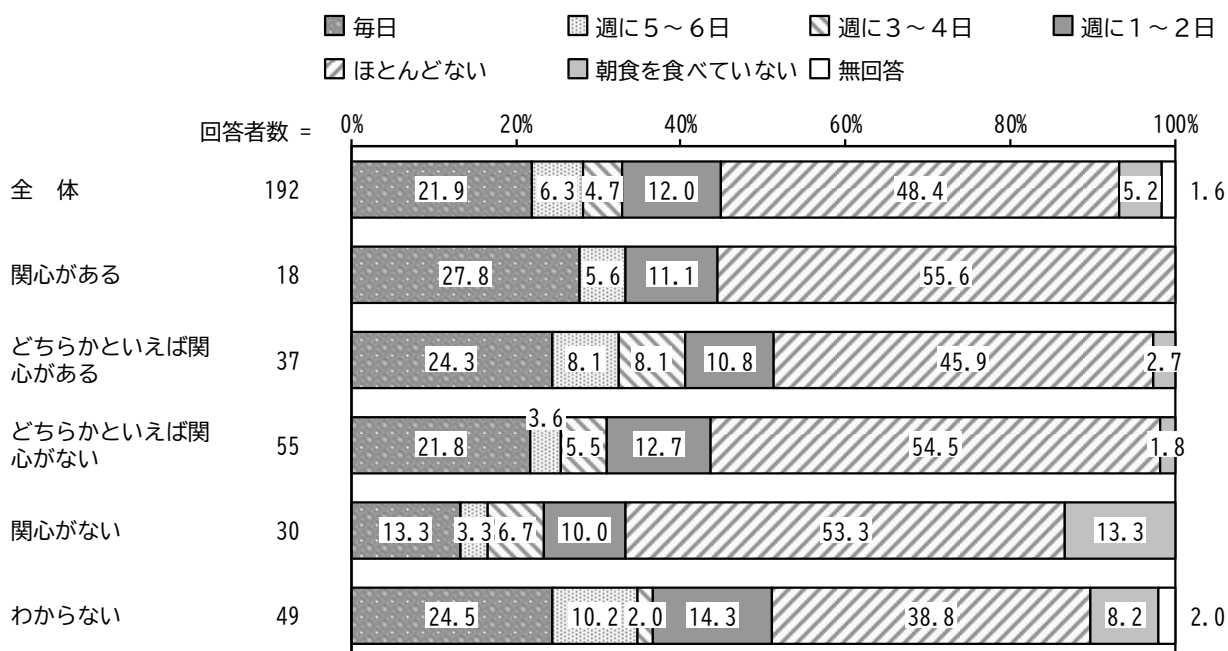


【参考 平成26年度】



【食育の関心別】

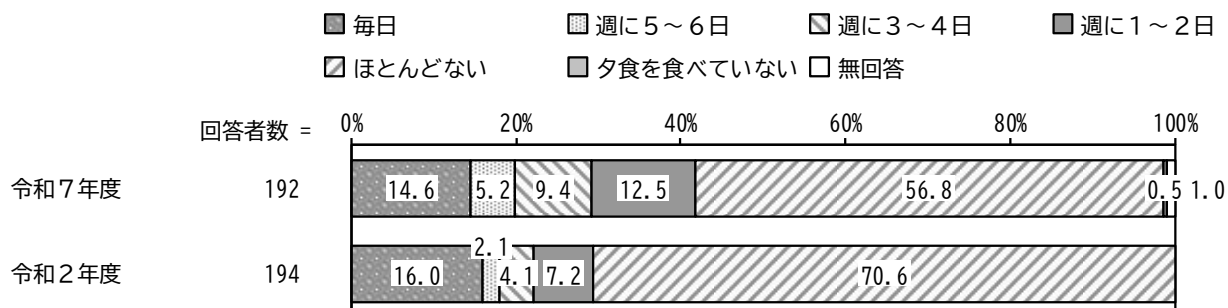
食育の関心別にみると、「毎日」の割合が関心があるほど高く、「ほとんどない」の割合が『どちらかといえば関心がある』で低くなっています。



■夕食

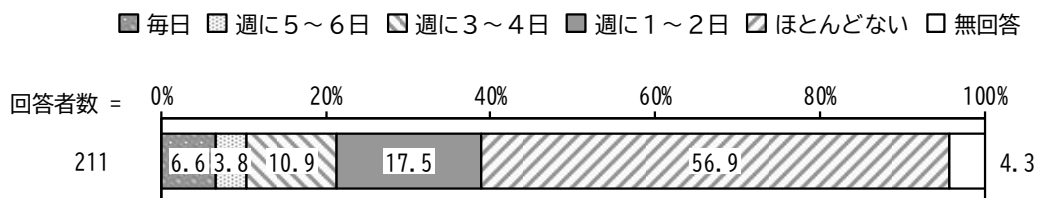
「ほとんどない」の割合が56.8%と最も高く、次いで「毎日」の割合が14.6%、「週に1～2日」の割合が12.5%となっています。

令和2年度と比較すると、「週に3～4日」「週に1～2日」の割合が増加しています。一方、「ほとんどない」の割合が減少しています。



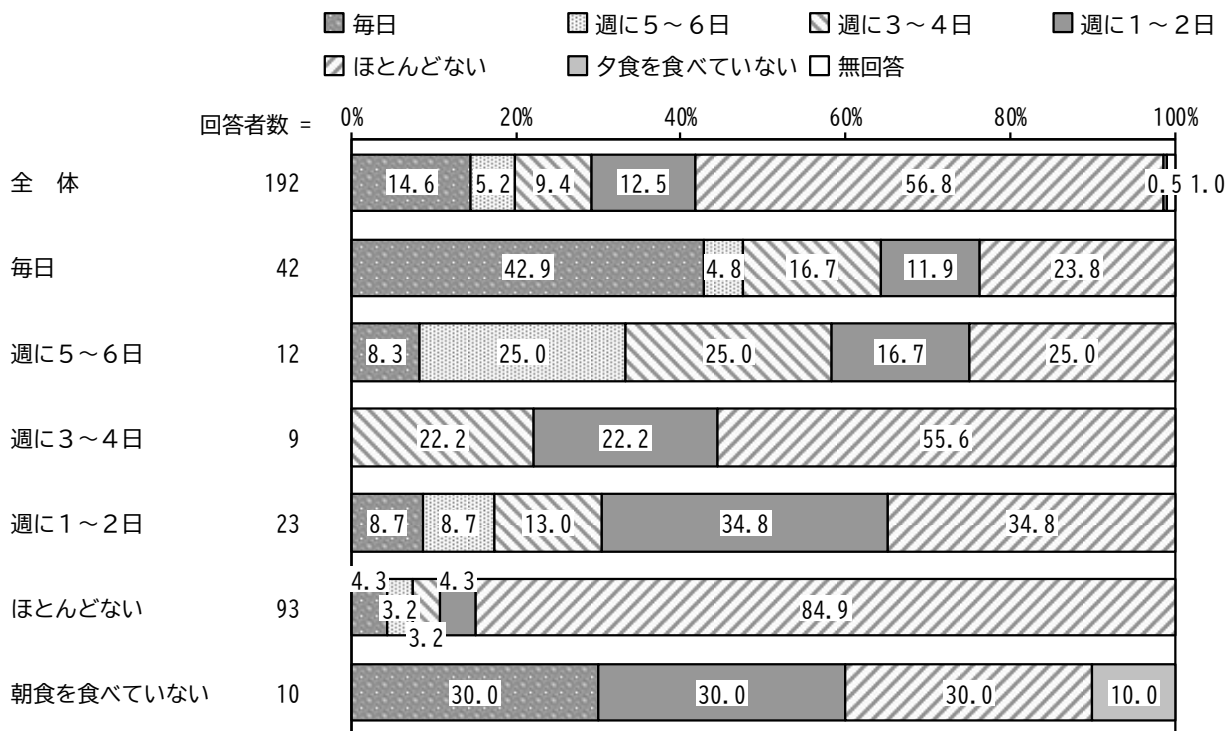
★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

【参考 平成26年度】



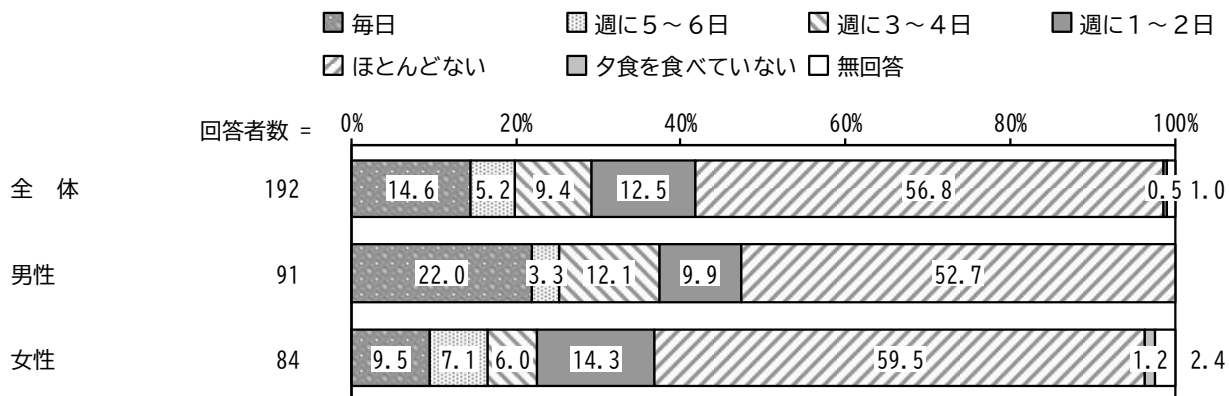
【朝食の孤食頻度別】

朝食の孤食頻度別にみると、「夕食を毎日一人で食べている」の割合が『朝食を毎日一人で食べている』で高く、朝食の孤食頻度と夕食の孤食頻度に大きな違いはありませんでした。



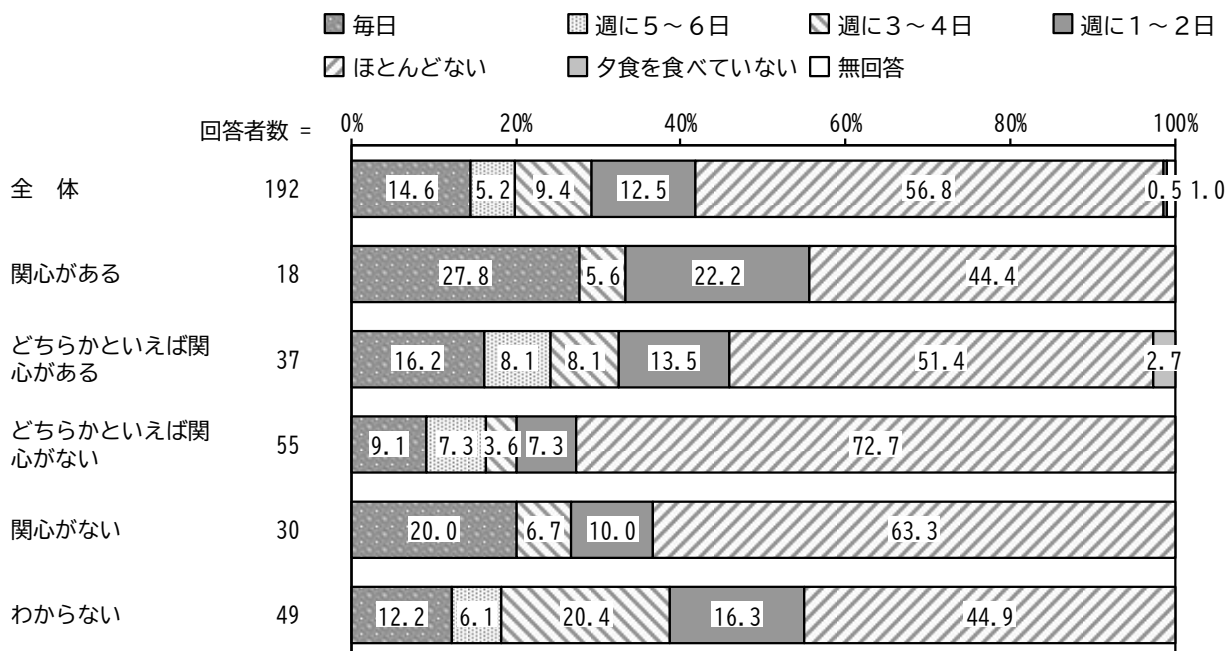
【性別】

性別にみると、「毎日」、「週に3～4日」の割合が男性で高く、「ほとんどない」の割合が女性で高くなっています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「毎日」の割合が『関心がある』で高く、「ほとんどない」の割合が『どちらかといえば関心がない』で高くなっています。



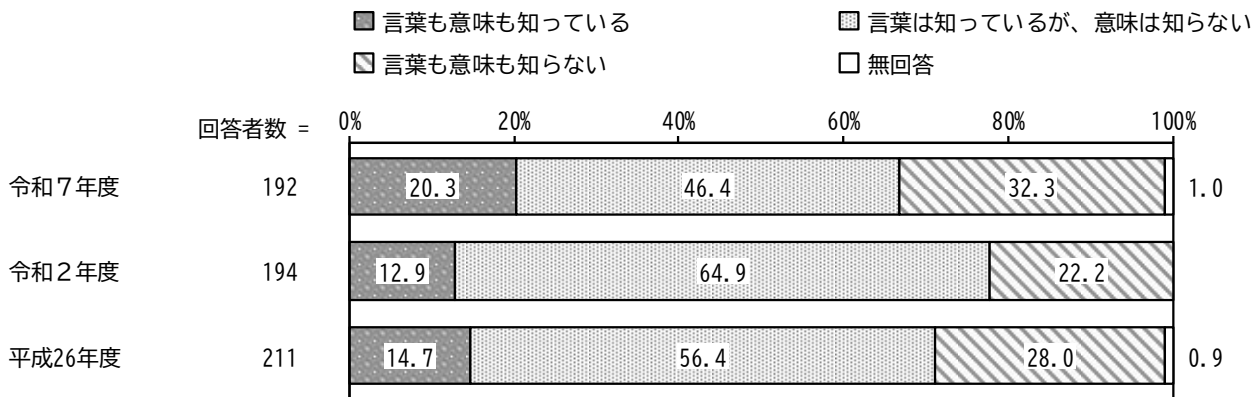
3 食育について

(1) 「食育」の認知状況

問 13 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も意味も知っている」の割合が 20.3%、「言葉は知っているが、意味は知らない」の割合が 46.4%、「言葉も意味も知らない」の割合が 32.3%となっています。

令和2年度と比較すると、「言葉も意味も知っている」「言葉も意味も知らない」の割合が増加しています。一方、「言葉は知っているが、意味は知らない」の割合が減少しています。



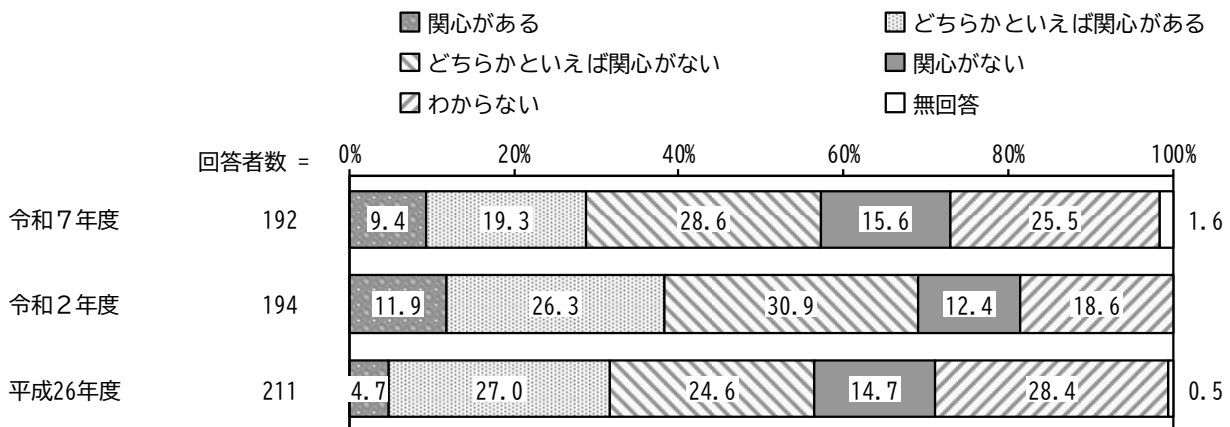
※令和2年度、平成26年度では、「言葉も意味も知っている」が「言葉も内容も知っていた」、「言葉は知っているが、意味は知らない」が「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」、「言葉も意味も知らない」が「言葉も内容も知らなかった」となっていました。

(2) 「食育」への関心度

問 14 あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた“関心がある”の割合が 28.7%、「どちらかといえば関心がない」「関心がない」を合わせた“関心がない”の割合が 44.2%となっています。

令和2年度と比較すると、“関心がある”の割合が減少しています。

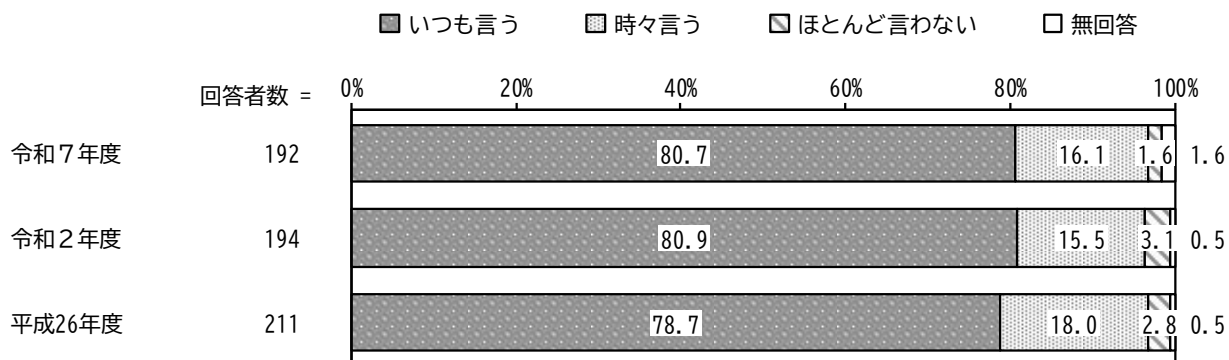


(3) 食事の前後にあいさつの言葉を言うか

問15 あなたは、食事の前後で「いただきます」・「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。(○は1つだけ)

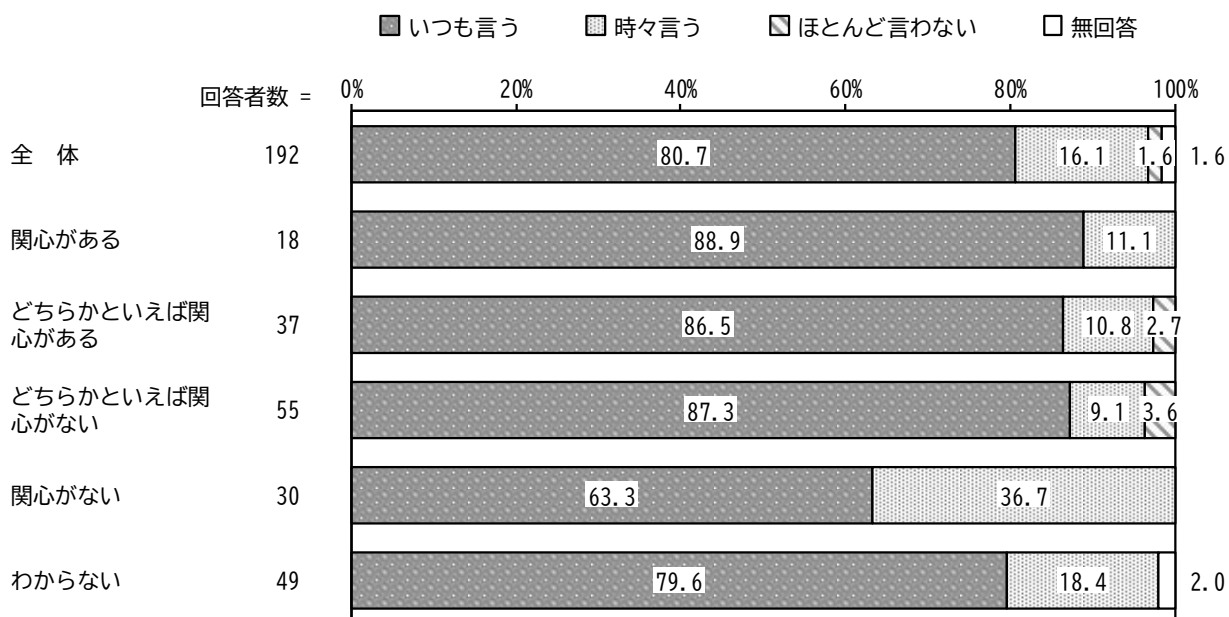
「いつも言う」の割合が80.7%、「時々言う」の割合が16.1%、「ほとんど言わない」の割合が1.6%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【食育の関心別】

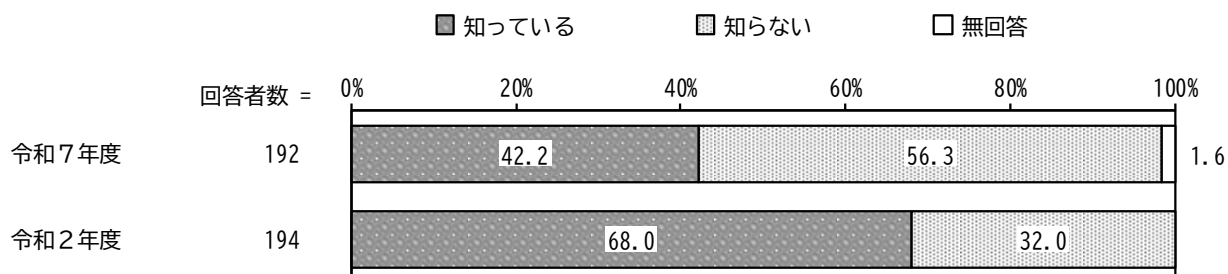
食育の関心別にみると、「時々言う」の割合が『関心がない』で高くなっています。



(4) 郷土料理など地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っているか

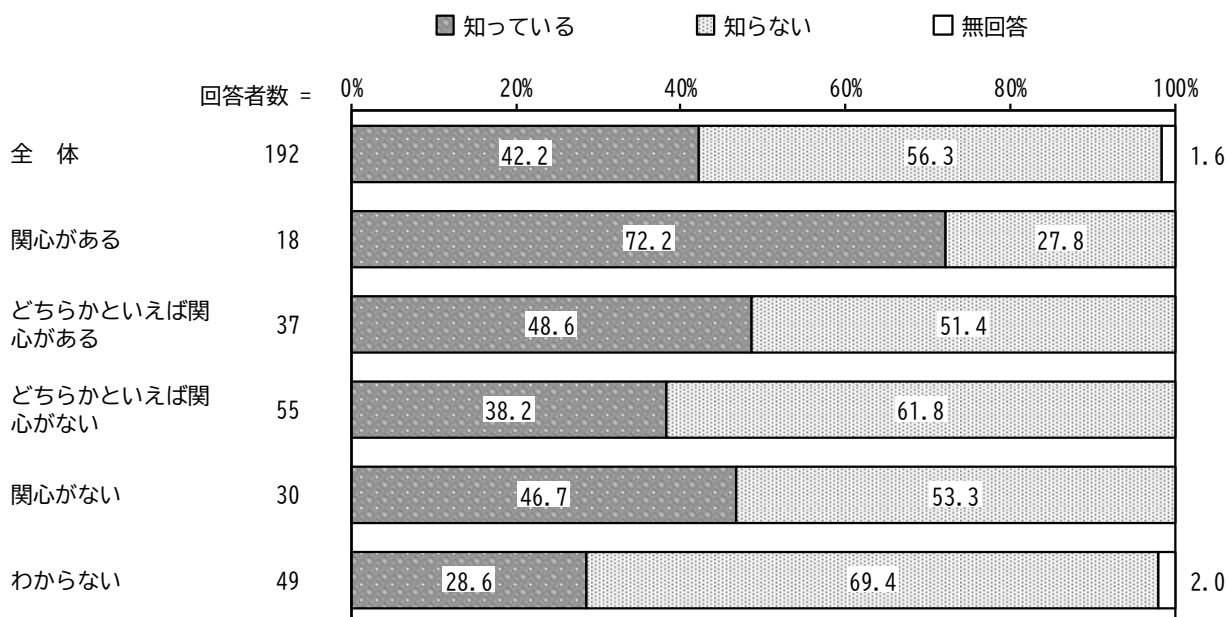
問 16 あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っていますか。(○は1つだけ)

「知っている」の割合が42.2%、「知らない」の割合が56.3%となっています。
令和2年度と比較すると、「知っている」の割合が減少しています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「知っている」の割合が『関心がある』で高くなっています。

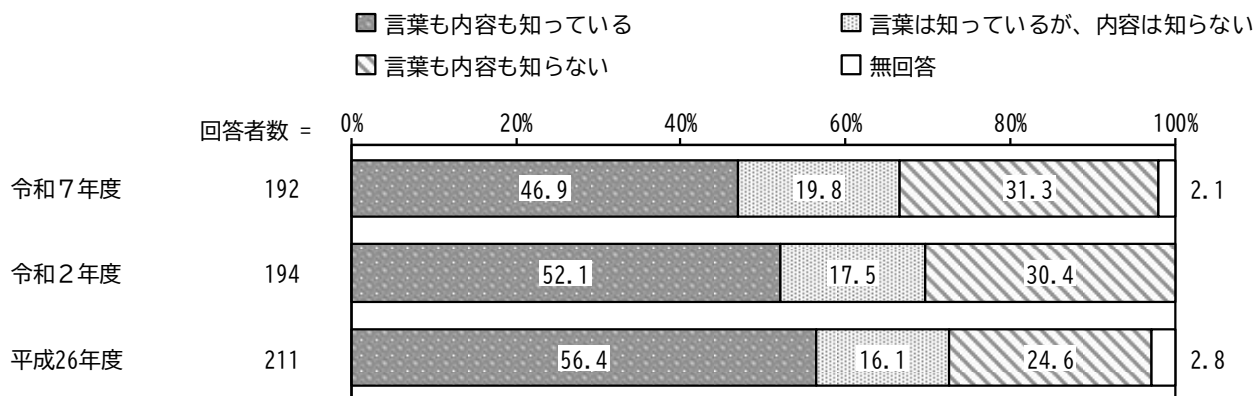


(5) 「地産地消」の認知状況

問 17 あなたは、「地産地消」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も内容も知っている」の割合が 46.9%、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が 19.8%、「言葉も内容も知らない」の割合が 31.3%となっています。

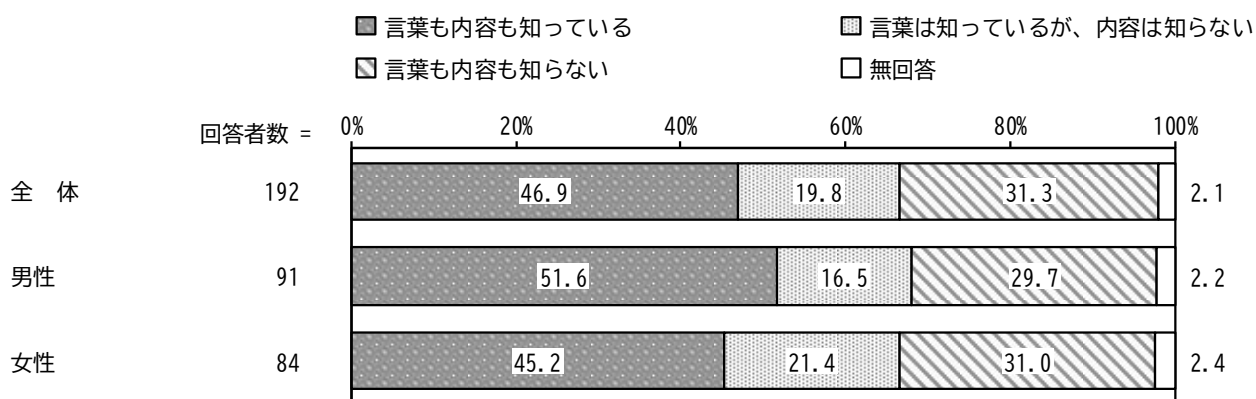
経年でみると、平成 26 年度以降「言葉も内容も知らない」の割合が増加しています。一方、「言葉も内容も知っている」の割合が減少しています。



※令和2年度、平成26年度では、「言葉も内容も知っている」が「言葉も内容も知っていた」、「言葉は知っているが、内容は知らない」が「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」、「言葉も内容も知らない」が「言葉も内容も知らなかった」となっていました。

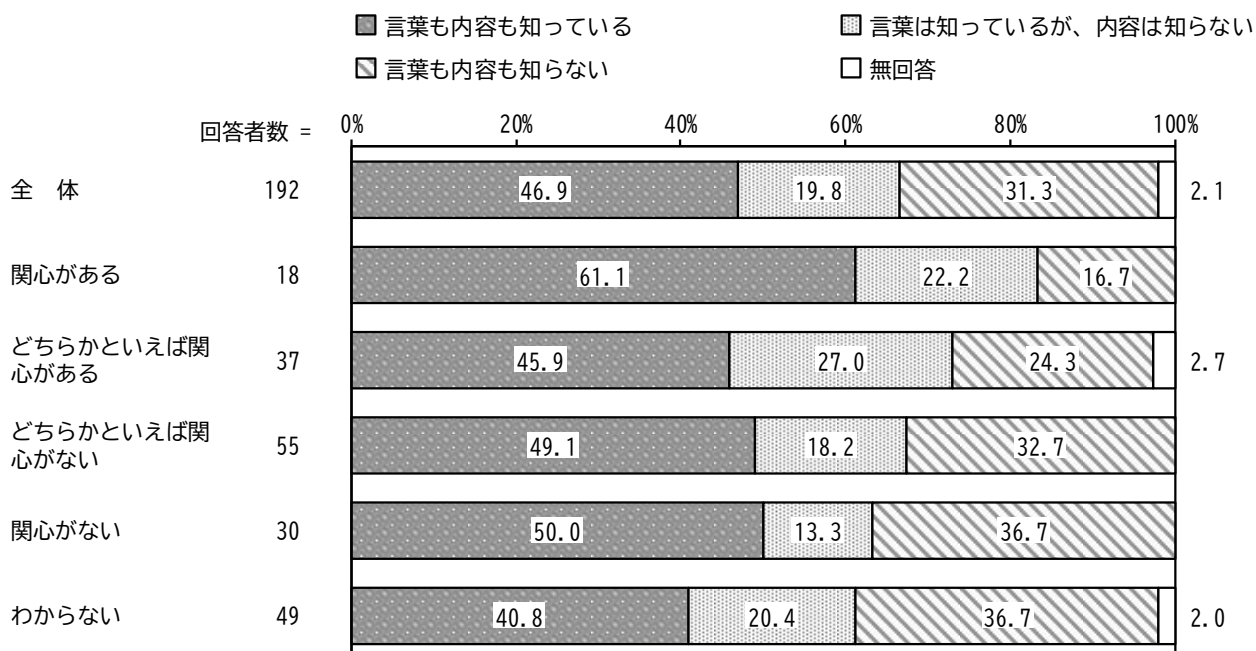
【性別】

性別にみると、「言葉も内容も知っている」の割合が男性で高くなっています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「言葉も内容も知っている」の割合が『関心がある』で高く、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が『どちらかといえば関心がある』で高くなっています。



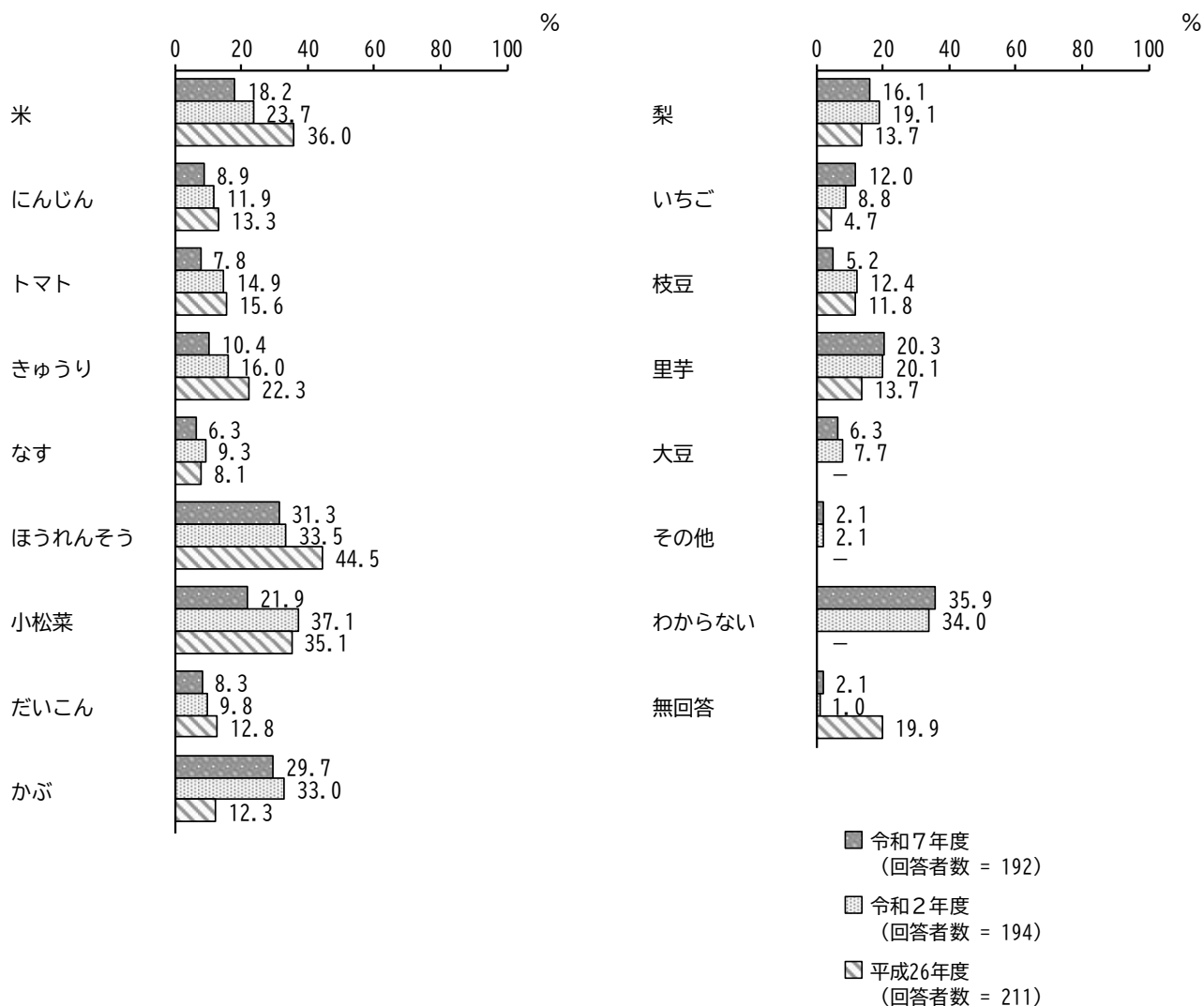
(6) 知っている市内主要農産物等

問 18 あなたが知っている富士見市の主な農産物を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

「わからない」の割合が 35.9%と最も高く、次いで「ほうれんそう」の割合が 31.3%、「かぶ」の割合が 29.7%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「いちご」の割合に増加傾向がみられます。一方、「米」「トマト」「きゅうり」「ほうれんそう」の割合に減少傾向がみられます。

また、令和 2 年度と比較すると、「小松菜」「枝豆」の割合が減少しています。



※平成 26 年度では、「大豆」、「その他」、「わからない」がありませんでした。

【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「米」の割合が『関心がある』で高く、「ほうれんそう」の割合が『どちらかといえば関心がある』で高く、「小松菜」の割合が『関心がある』で高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	米	にんじん	トマト	きゅうり	なす	ほうれんそう	小松菜	だいこん
全 体	192	18.2	8.9	7.8	10.4	6.3	31.3	21.9	8.3
関心がある	18	33.3	11.1	11.1	16.7	11.1	27.8	38.9	11.1
どちらかといえば関心がある	37	27.0	13.5	8.1	16.2	5.4	43.2	21.6	16.2
どちらかといえば関心がない	55	10.9	7.3	10.9	10.9	5.5	30.9	21.8	9.1
関心がない	30	20.0	13.3	10.0	10.0	13.3	30.0	23.3	10.0
わからない	49	14.3	4.1	2.0	4.1	2.0	26.5	16.3	0.0

区分	かぶ	梨	いちご	枝豆	里芋	大豆	その他	わからない	無回答
全 体	29.7	16.1	12.0	5.2	20.3	6.3	2.1	35.9	2.1
関心がある	38.9	22.2	16.7	11.1	33.3	11.1	5.6	38.9	0.0
どちらかといえば関心がある	27.0	18.9	10.8	5.4	24.3	5.4	2.7	27.0	0.0
どちらかといえば関心がない	38.2	14.5	12.7	5.5	12.7	5.5	1.8	36.4	1.8
関心がない	16.7	20.0	20.0	10.0	23.3	10.0	0.0	40.0	0.0
わからない	28.6	12.2	6.1	0.0	20.4	4.1	2.0	38.8	2.0

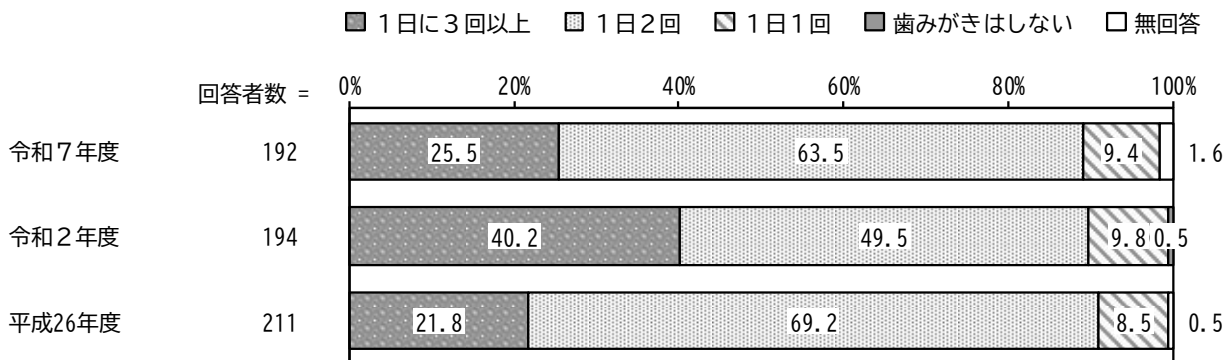
4 歯と口の健康について

(1) 1日の歯みがきの回数

問19 あなたは、1日に何回歯をみがきますか。(○は1つだけ)

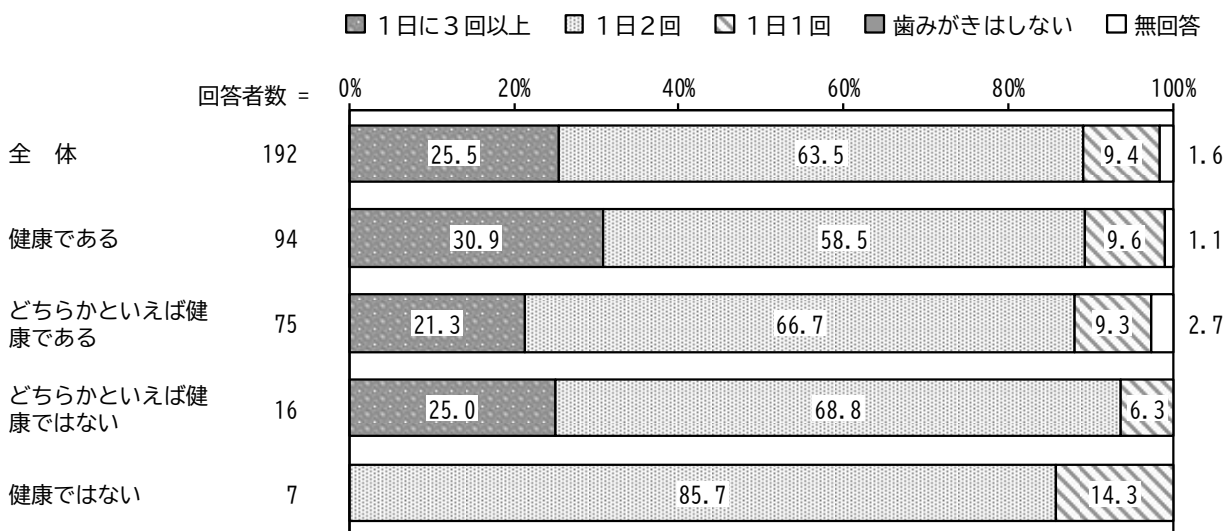
「1日2回」の割合が63.5%と最も高く、次いで「1日に3回以上」の割合が25.5%となっています。

令和2年度と比較すると、「1日2回」の割合が増加しています。一方、「1日に3回以上」の割合が減少しています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、「1日に3回以上」の割合が『健康である』で高くなっています。



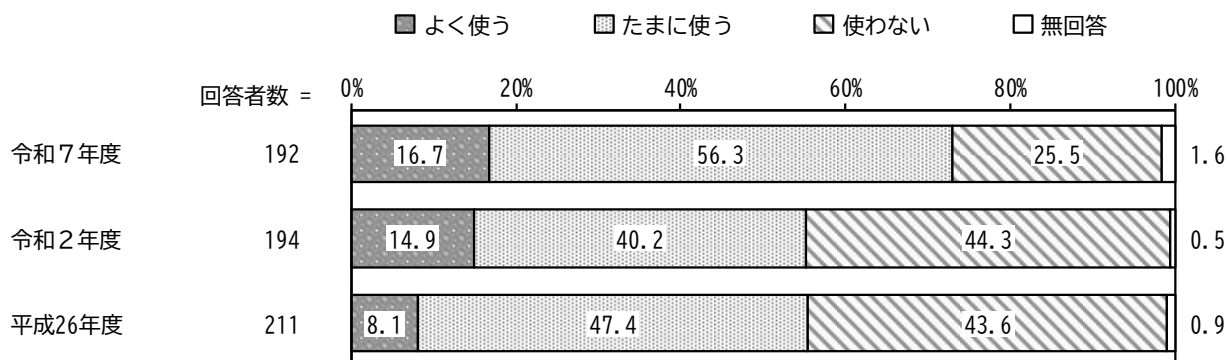
(2) 歯間清掃補助用具の使用頻度

問 20 あなたは、歯と歯の間を清掃するための歯ブラシ以外の用具（デンタルフロス、糸ようじなど）を使っていますか。（○は1つだけ）

「よく使う」の割合が16.7%、「たまに使う」の割合が56.3%、「使わない」の割合が25.5%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「よく使う」の割合が増加しています。

また、令和2年度と比較すると、「たまに使う」の割合が増加しています。一方、「使わない」の割合が減少しています。

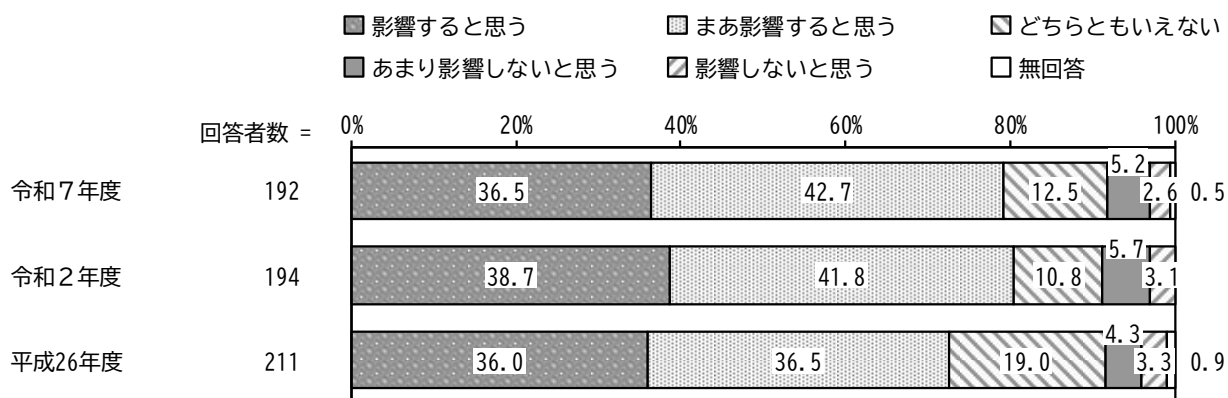


(3) 歯や歯ぐきの健康が体全体の健康に影響を与えるかの考え

問 21 あなたは、歯や歯ぐきの健康が、体全体の健康にも影響を与えますか。（○は1つだけ）

「影響すると思う」「まあ影響すると思う」を合わせた「影響すると思う」の割合が79.2%、「あまり影響しないと思う」「影響しないと思う」を合わせた「影響しないと思う」の割合が7.8%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



5 運動の様子について

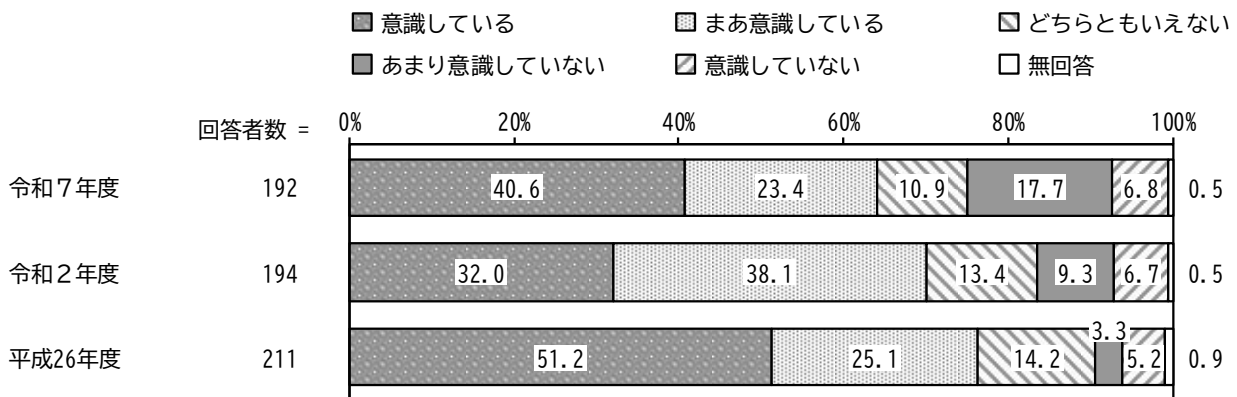
(1) 日常生活での運動の状況

問 22 あなたは、ふだん、意識して身体を動かすようにしていますか。(○は1つだけ)

「意識している」「まあ意識している」を合わせた“意識している”の割合が64.0%、「あまり意識していない」「意識していない」を合わせた“意識していない”の割合が24.5%となっています。

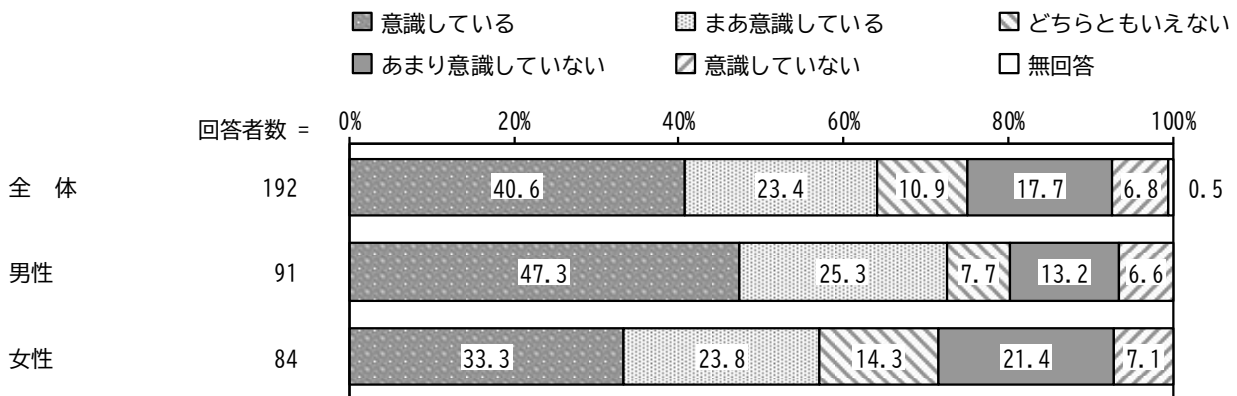
経年でみると、平成26年度以降“意識していない”の割合が増加しています。

また、令和2年度と比較すると、“意識している”の割合が減少しています。



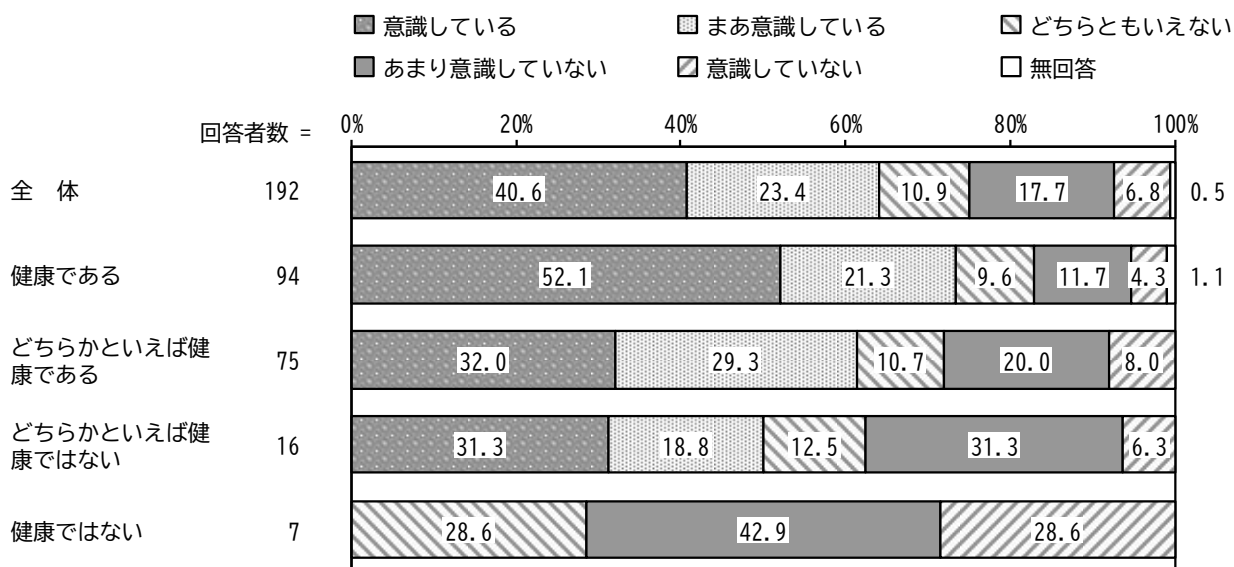
【性別】

性別にみると、“意識している”の割合が男性で高くなっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、「意識している」の割合が健康なほど高くなっています。



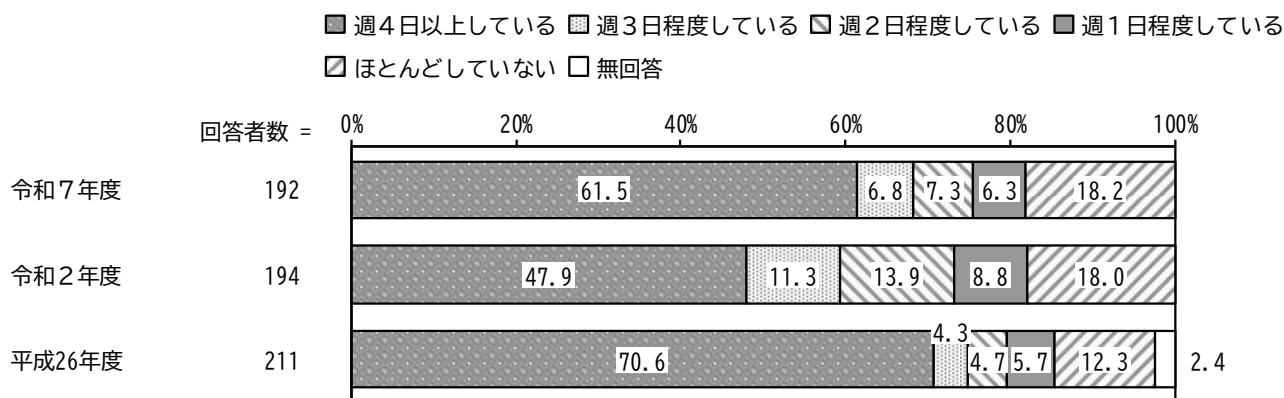
(2) 体育の授業以外に30分以上の運動をする日数

問23 あなたは、体育の授業以外に、30分以上の運動をする日が週に何日ありますか。(〇は1つだけ)

「週4日以上している」の割合が61.5%と最も高く、次いで「ほとんどしていない」の割合が18.2%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「ほとんどしていない」の割合に増加傾向がみられます。

また、令和2年度と比較すると、「週4日以上している」の割合が増加しています。一方、「週2日程度している」の割合が減少しています。

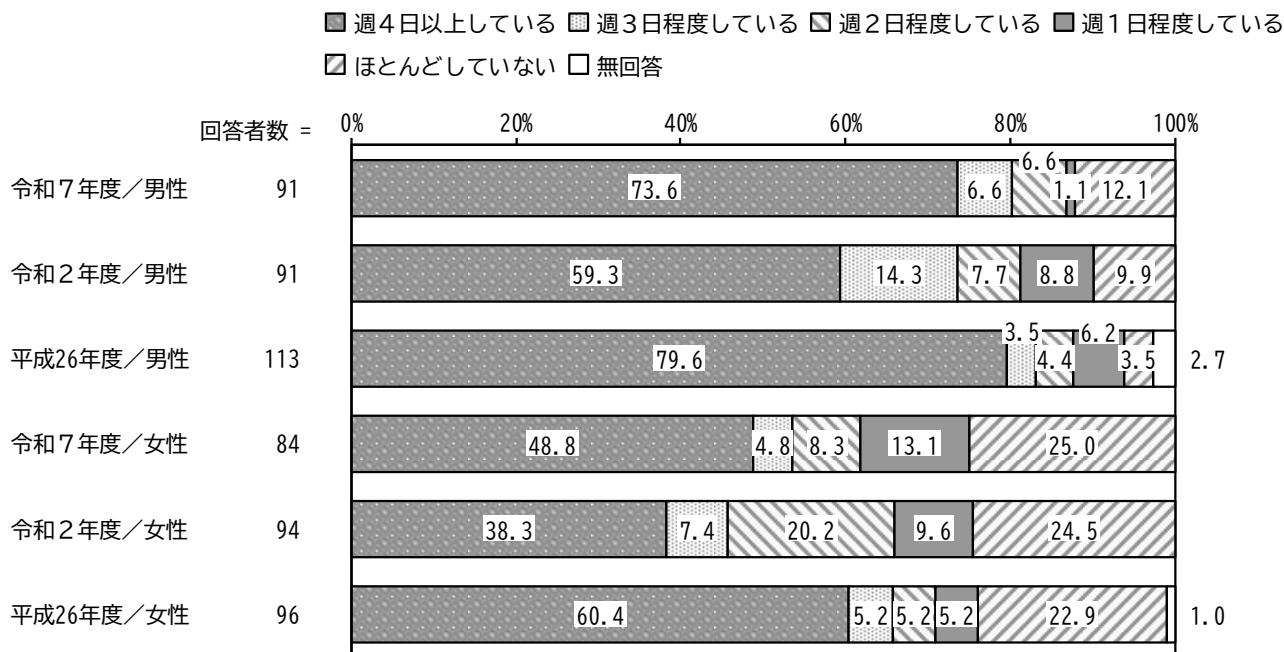


【性別】

性別にみると、「週4日以上している」の割合が男性で高くなっています。一方、「ほとんどしていない」の割合が女性で高くなっています。

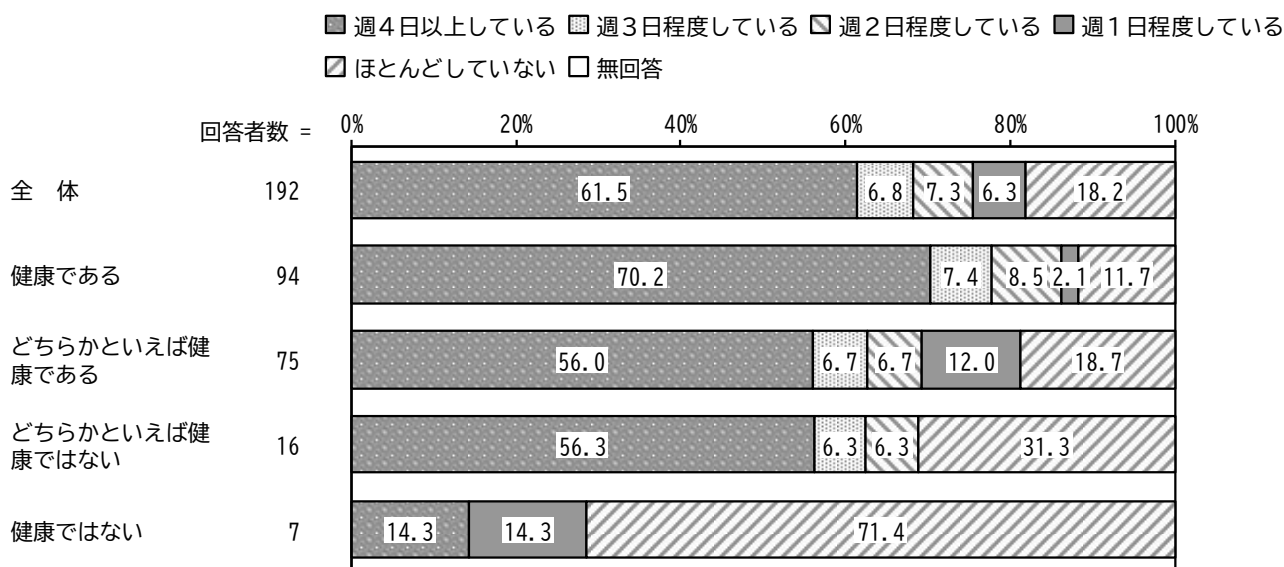
経年でみると、男性では平成26年度以降「ほとんどしていない」が増加しています。

また、令和2年度と比較すると、男女ともに「週4日以上している」の割合が増加しています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、「週4日以上している」の割合が『健康である』で高く、「ほとんどしていない」の割合が『どちらかといえば健康ではない』で高くなっています。



(3) 運動をほとんどしていない理由

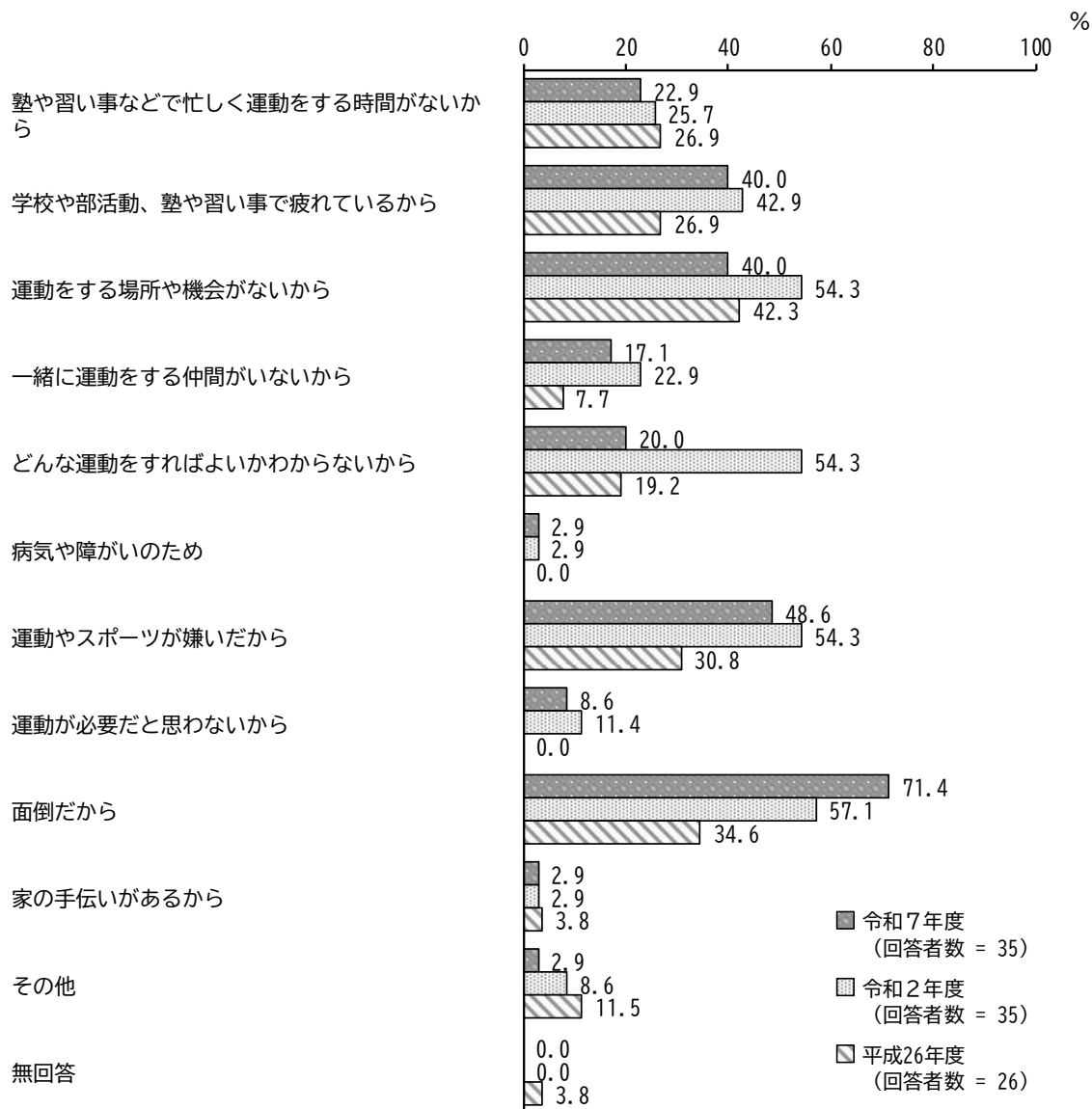
問 23 で「5. ほとんどしていない」と答えた方にうかがいます。

問 23-1 運動をほとんどしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「面倒だから」の割合が 71.4%と最も高く、次いで「運動やスポーツが嫌いだから」の割合が 48.6%、「学校や部活動、塾や習い事で疲れているから」、「運動をする場所や機会がないから」の割合が 40.0% となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「面倒だから」の割合が増加しています。

また、令和 2 年度と比較すると、「運動をする場所や機会がないから」「一緒に運動をする仲間がいないから」「どんな運動をすればよいかわからないから」「運動やスポーツが嫌いだから」の割合が減少しています。

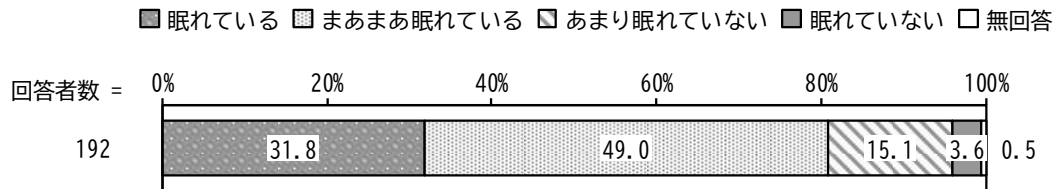


6 休養やこころの健康について

(1) 毎日よく眠れているか

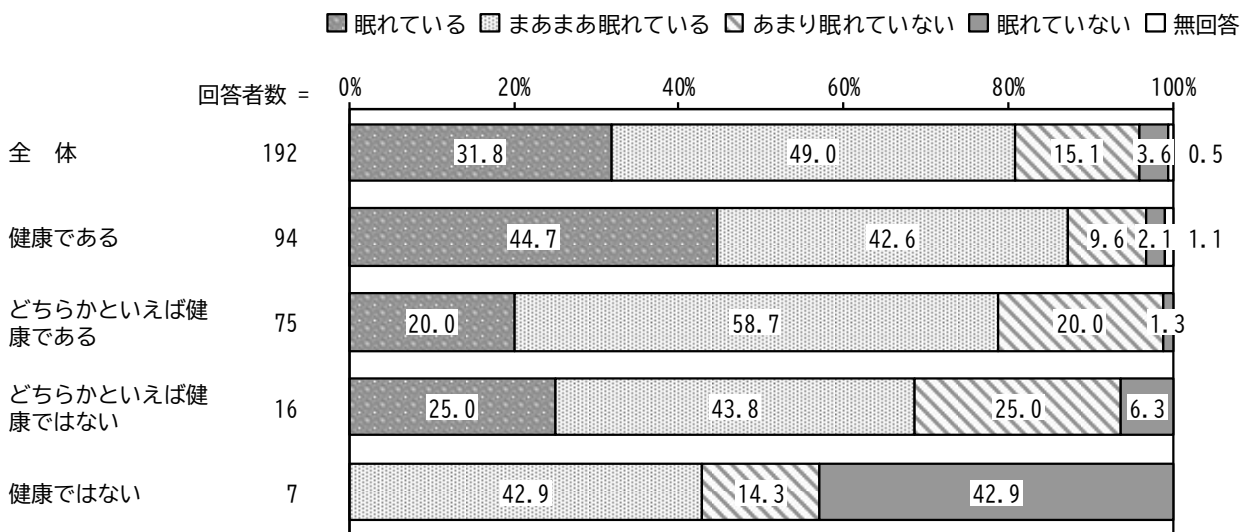
問 24 あなたは、毎日よく眠れていますか。(○は1つだけ)

「眠れている」「まあまあ眠れている」を合わせた“眠れている”の割合が80.8%、「あまり眠れていない」「眠れていない」を合わせた“眠れていない”の割合が18.7%となっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、“眠れている”の割合が健康であるほど高く、“眠れていない”の割合が健康ではないほど高くなっています。

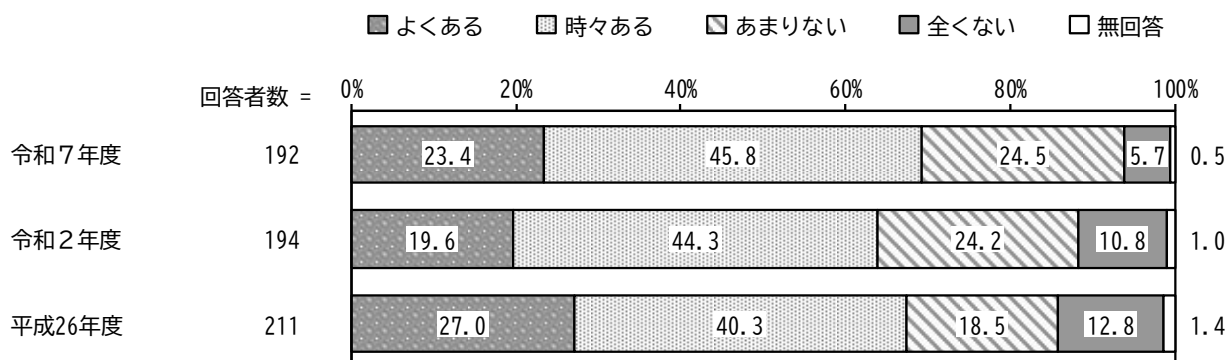


(2) 日常生活でのストレスの有無

問 25 あなたは、日常生活の中でストレスを感じることがありますか。(○は1つだけ)

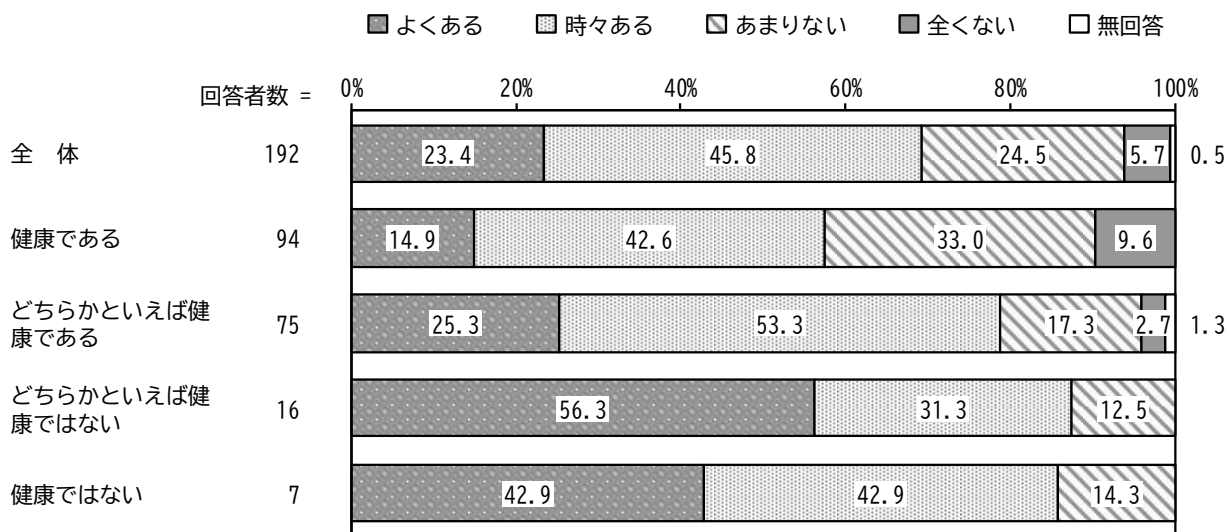
「よくある」「時々ある」を合わせた“ある”の割合が69.2%、「あまりない」「全くない」を合わせた“ない”の割合が30.2%となっています。

令和2年度と比較すると、“ある”の割合が増加しています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、“ある”の割合が『どちらかといえば健康ではない』で高くなっています。



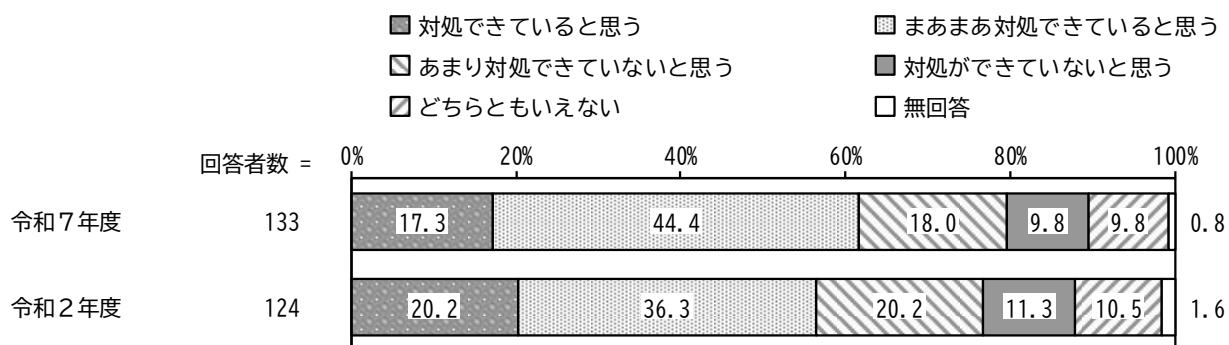
(3) ストレスへの対処

問 25 で「1. よくある」または「2. 時々ある」と答えた方にかがいます。

問 25-1 あなたは、ストレスに、うまく対処できていますか。(○は1つだけ)

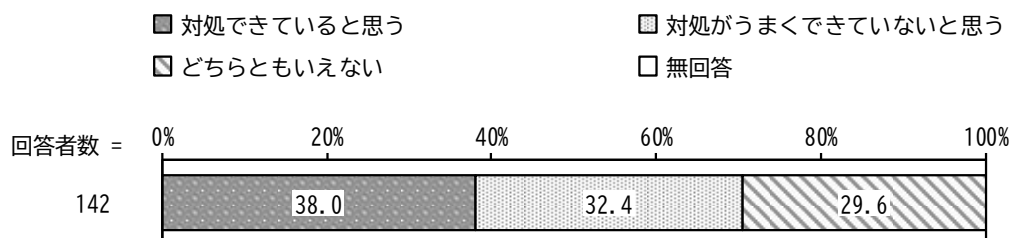
「対処できていると思う」「まあまあ対処できていると思う」を合わせた“対処できていると思う”の割合が 61.7%、「あまり対処できていないと思う」「対処ができていないと思う」を合わせた“対処ができていないと思う”の割合が 27.8%となっています。

令和2年度と比較すると、“対処できていると思う”の割合が増加しています。



※令和2年度では、「まあまあ対処できていると思う」が「そこそこ対処できていると思う」となっていました。

【参考 平成 26 年度】

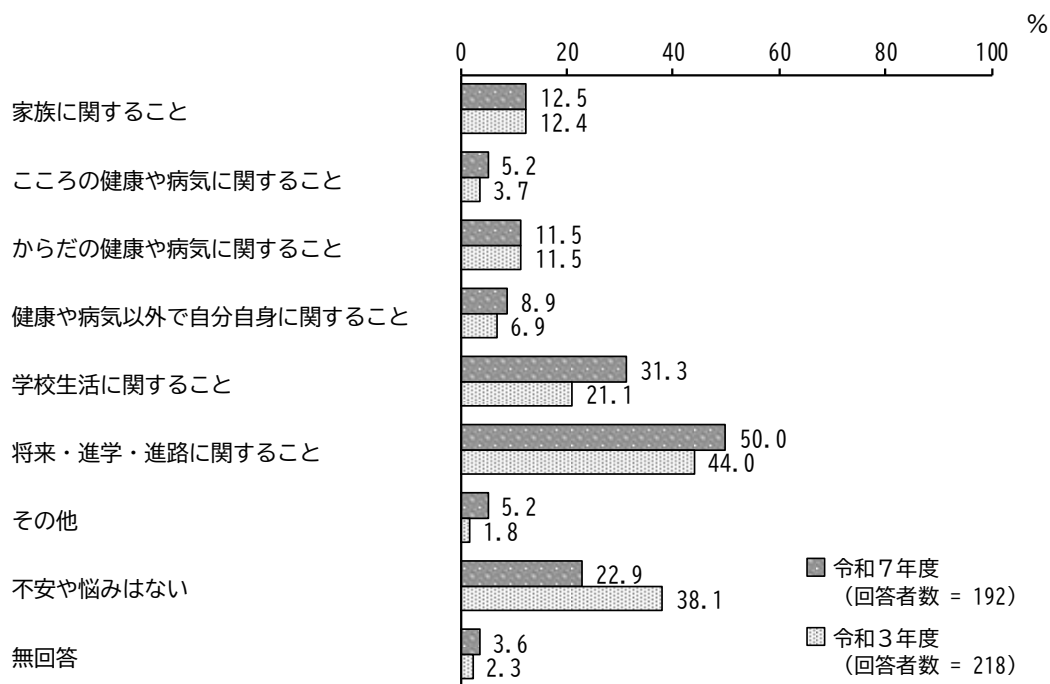


(4) 不安や悩みを感じる内容

問 26 あなたは、どのようなことに不安や悩みを感じますか。(○は3つまで)

「将来・進学・進路に関すること」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「学校生活に関すること」の割合が 31.3%、「不安や悩みはない」の割合が 22.9%となっています。

令和3年度と比較すると、「学校生活に関すること」「将来・進学・進路に関すること」の割合が増加しています。一方、「不安や悩みはない」の割合が減少しています。



※令和3年度は富士見市 自殺予防に対する意識調査より

【性別】

性別にみると、「からだの健康や病気に関すること」、「不安や悩みはない」の割合が男性で高く、「健康や病気以外で自分自身に関すること」、「学校生活に関すること」、「将来・進学・進路に関すること」の割合が女性で高くなっています。

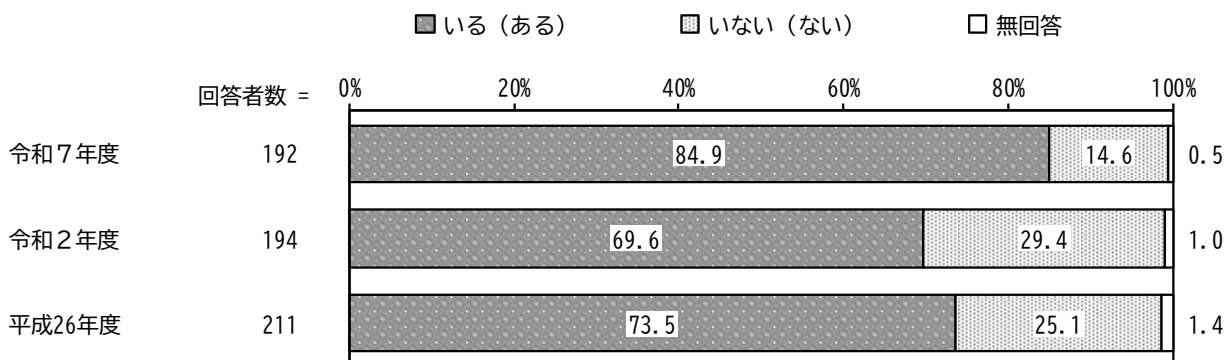
単位：%

区分	回答者数 (件)	家族に関すること	こころの健康や病気に関すること	からだの健康や病気に関すること	健康や病気以外で自分自身に関すること	学校生活に関すること	将来・進学・進路に関すること	その他	不安や悩みはない	無回答
全体	192	12.5	5.2	11.5	8.9	31.3	50.0	5.2	22.9	3.6
男性	91	12.1	5.5	15.4	2.2	22.0	48.4	1.1	29.7	3.3
女性	84	14.3	4.8	7.1	15.5	44.0	56.0	9.5	13.1	2.4

(5) ストレス等について相談できる先の有無 ★●◆

問 27 あなたは、心の悩みやストレスなどについて、相談できる人や相談できる場所がありますか。(○は1つだけ)

「いる(ある)」の割合が84.9%、「いない(ない)」の割合が14.6%となっています。
令和2年度と比較すると、「いる(ある)」の割合が増加しています。

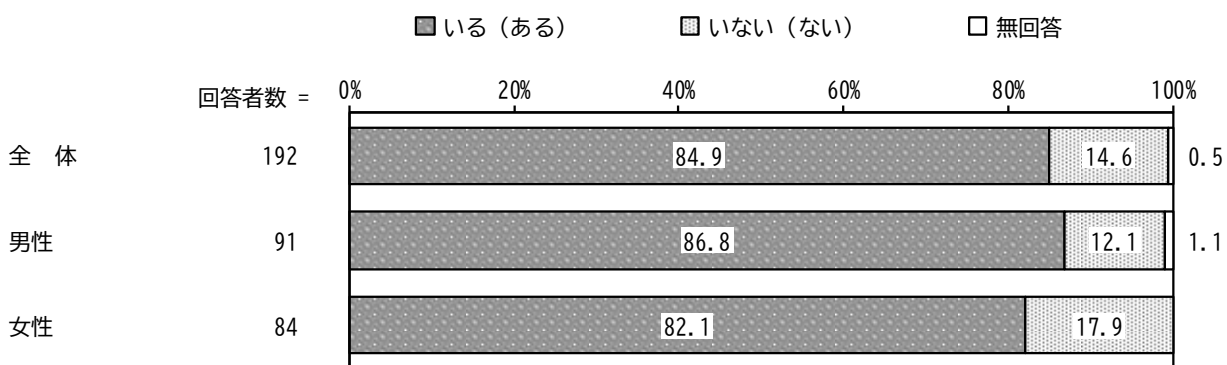


※令和2年度、平成26年度では、「いる(ある)」が「ある」、「いない(ない)」が「ない」となっていました。

- ★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計
- ：第2期富士見市自殺対策計画の数値目標に合わせた集計
- ◆：第6次基本構想・第1期基本計画の数値目標に合わせた集計

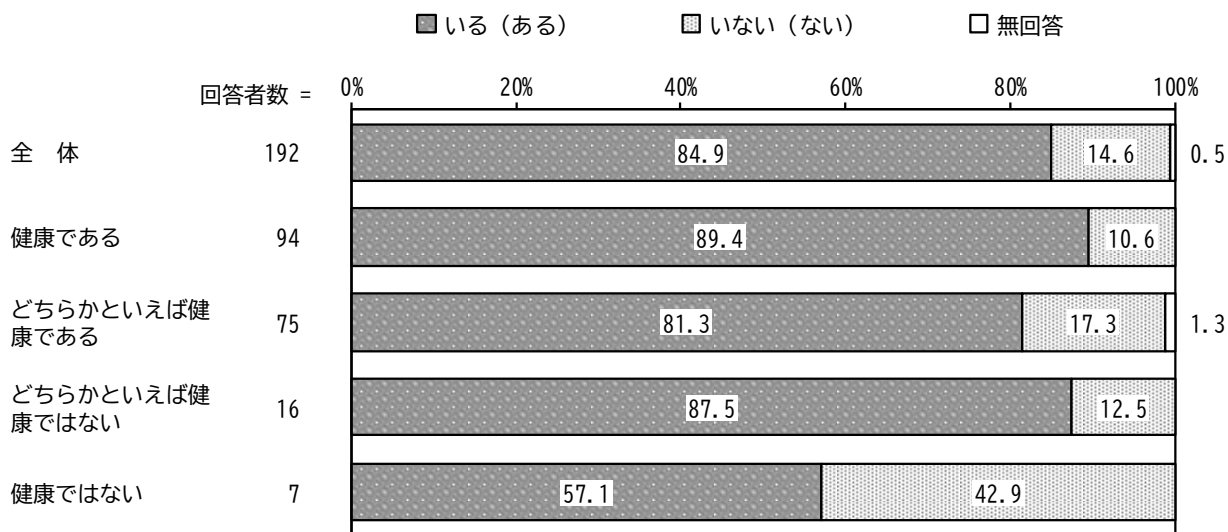
【性別】

性別にみると、「いない(ない)」の割合が女性で高くなっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、「いる（ある）」の割合が『どちらかといえば健康である』で低くなっています。

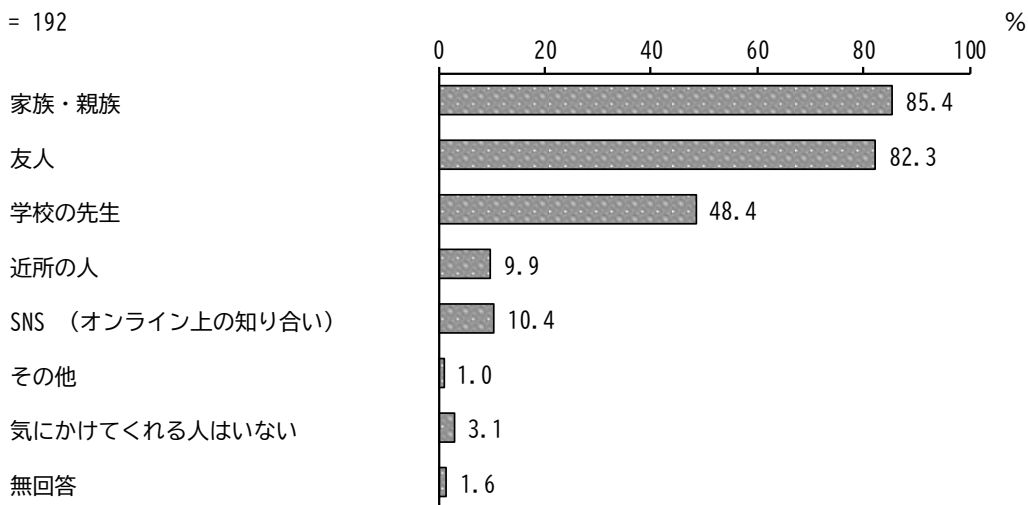


(6) 気にかけてくれる人はいるか

問 28 あなたのことを気にかけてくれる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

「家族・親族」の割合が 85.4%と最も高く、次いで「友人」の割合が 82.3%、「学校の先生」の割合が 48.4%となっています。

回答者数 = 192



【性別】

性別にみると、「学校の先生」の割合が男性で高くなっています。

単位：%

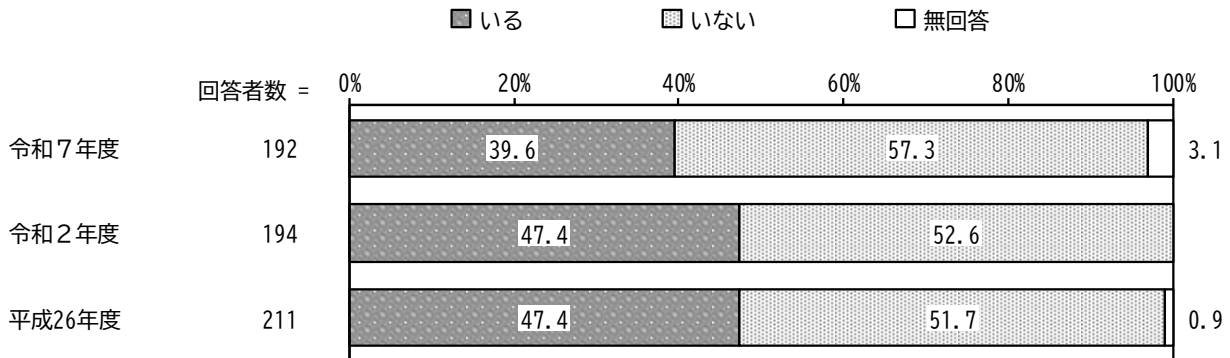
区分	回答者数 (件)	家族・親族	友人	学校の先生	近所の人	SNS(オンライン上の知り合い)	その他	気にかけてくれる人はいない	無回答
全体	192	85.4	82.3	48.4	9.9	10.4	1.0	3.1	1.6
男性	91	86.8	81.3	54.9	9.9	9.9	0.0	3.3	3.3
女性	84	83.3	85.7	41.7	8.3	10.7	1.2	2.4	0.0

7 たばことアルコールについて

(1) 家庭内の喫煙者の有無

問 29 あなたの家族の中に、たばこを吸っている人はいますか。(○は1つだけ)

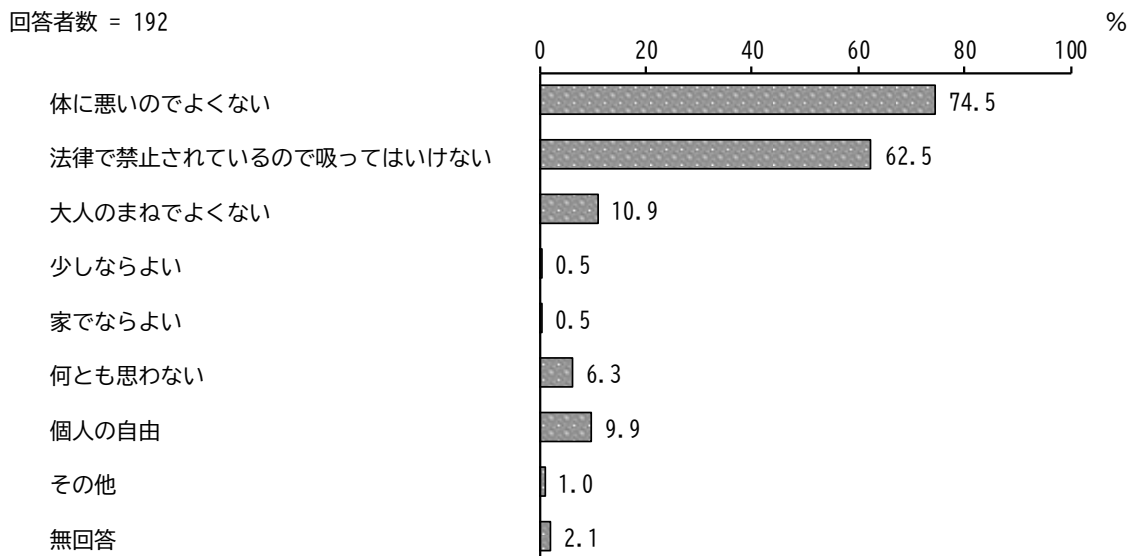
「いる」の割合が39.6%、「いない」の割合が57.3%となっています。
 経年でみると、平成26年度以降「いる」の割合に減少傾向がみられます。



(2) 20歳になるまでにたばこを吸うことについての考え

問 30 あなたは、20歳になるまでにたばこを吸うことについてどう思いますか。
 (あてはまるものすべてに○)

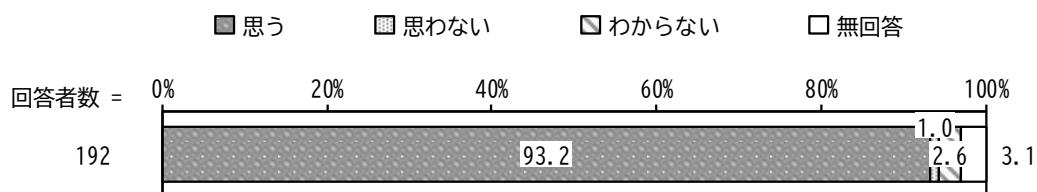
「体に悪いのでよくない」の割合が74.5%と最も高く、次いで「法律で禁止されているので吸ってはいけない」の割合が62.5%、「大人のまねでよくない」の割合が10.9%となっています。



(3) たばこが体に悪いと思うか

問 31 あなたは、たばこが体に悪いと思いますか。(○は1つだけ)

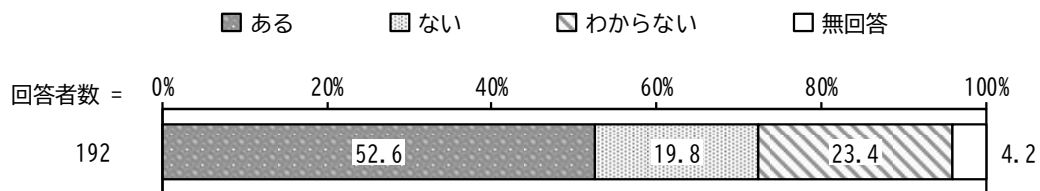
「思う」の割合が93.2%、「思わない」の割合が1.0%となっています。



(4) 他の人が吸っているたばこの煙を吸ってしまうことの有無

問 32 あなたは、他の人が吸っているたばこの煙を吸ってしまうことがありますか。(○は1つだけ)

「ある」の割合が52.6%、「ない」の割合が19.8%となっています。

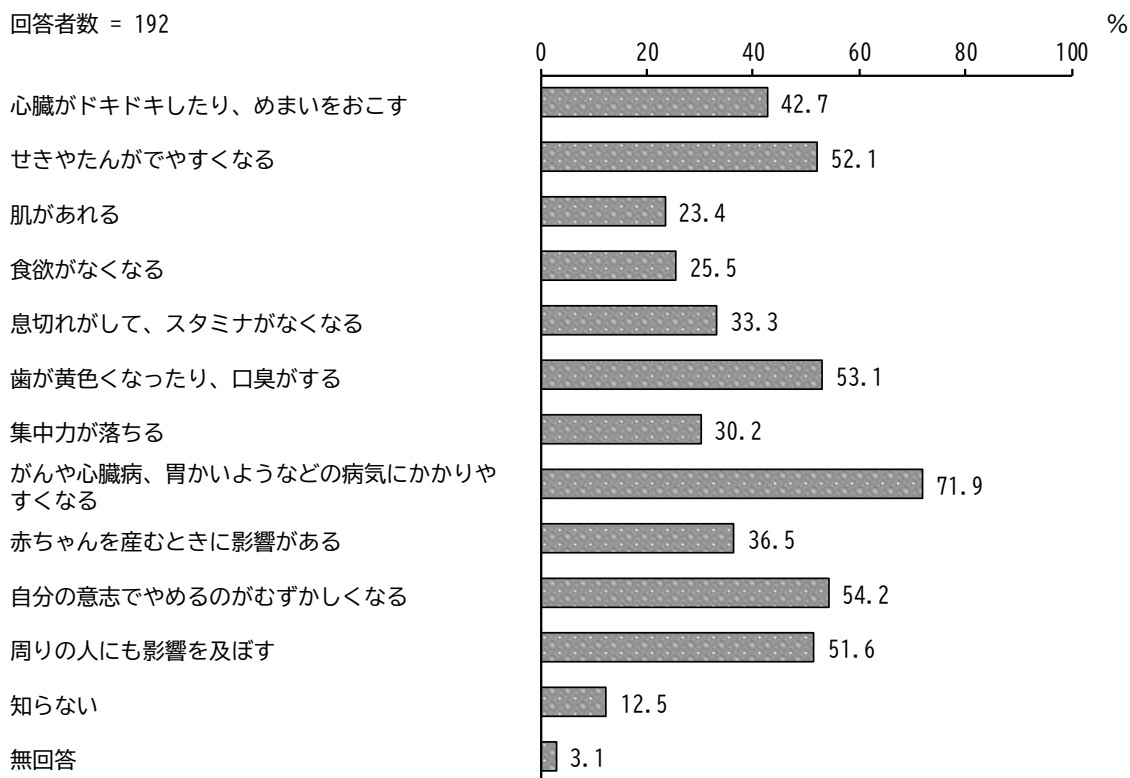


(5) たばこを吸うことは未成年の体にどのような害があるか

問 33 たばこを吸うことは未成年の体にどのような害があるか知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「がんや心臓病、胃かいようなどの病気にかかりやすくなる」の割合が 71.9%と最も高く、次いで「自分の意志でやめるのがむずかしくなる」の割合が 54.2%、「歯が黄色くなったり、口臭がする」の割合が 53.1%となっています。

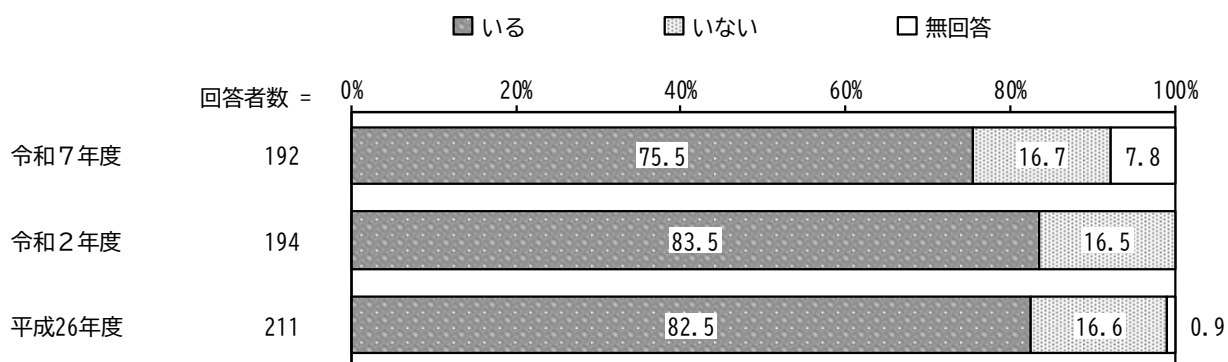
回答者数 = 192



(6) 家庭内のお酒を飲む人の有無

問 34 あなたの家族の中に、お酒を飲む人はいますか。(○は1つだけ)

「いる」の割合が 75.5%、「いない」の割合が 16.7%となっています。
令和2年度と比較すると、「いる」の割合が減少しています。

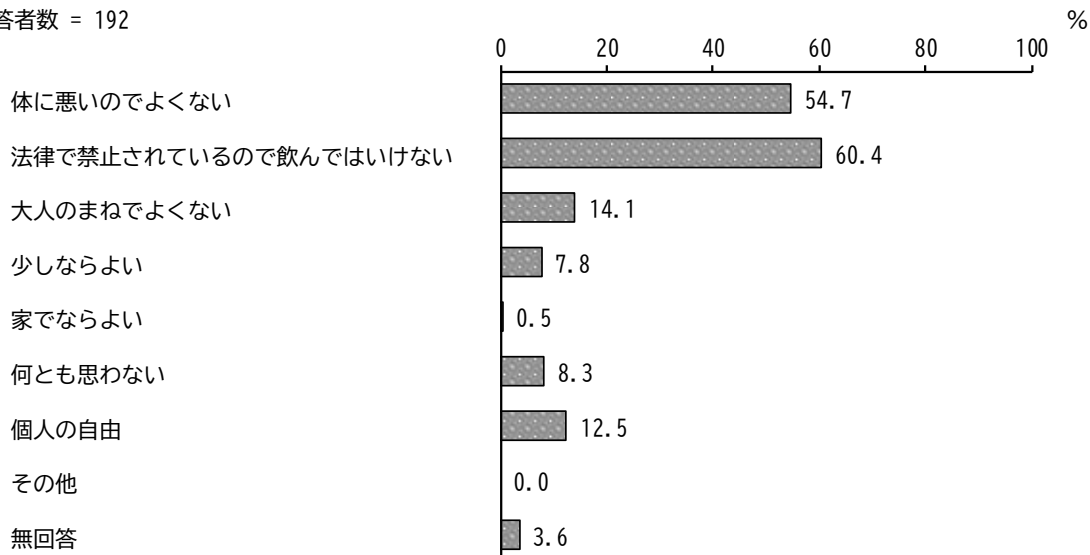


(7) 20歳になるまでにお酒を飲むことについての考え

問 35 あなたは、20歳になるまでにお酒を飲むことについてどう思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「法律で禁止されているので飲んではいけない」の割合が 60.4%と最も高く、次いで「体に悪いのでよくない」の割合が 54.7%、「大人のまねでよくない」の割合が 14.1%となっています。

回答者数 = 192

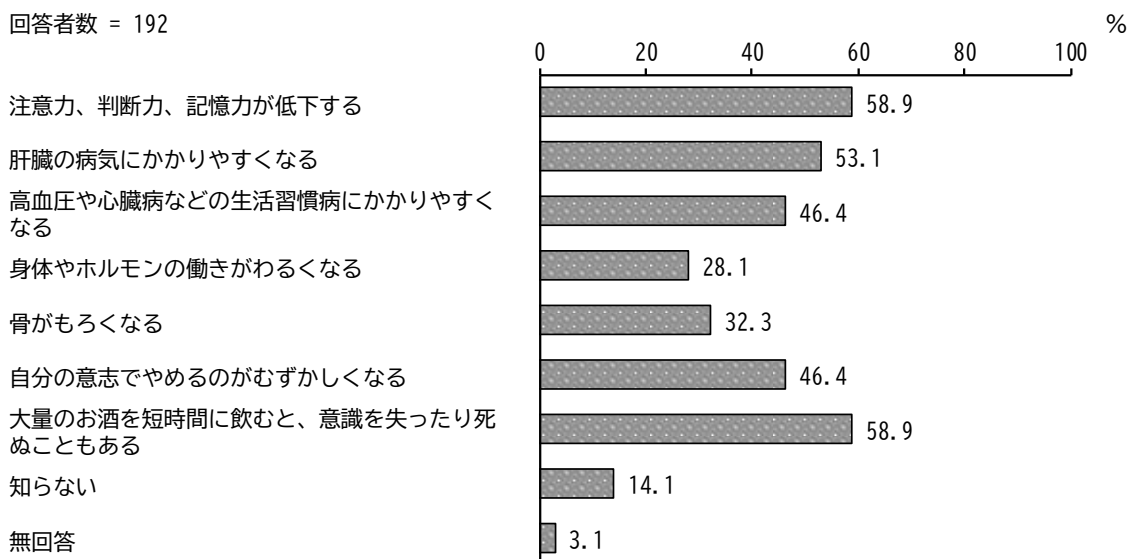


(8) お酒を飲むことは未成年の体にどのような害があるか

問 36 お酒を飲むことは未成年の体にどのような害があるか知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「注意力、判断力、記憶力が低下する」、「大量のお酒を短時間に飲むと、意識を失ったり死ぬこともある」の割合が 58.9%と最も高く、次いで「肝臓の病気にかかりやすくなる」の割合が 53.1%となっています。

回答者数 = 192

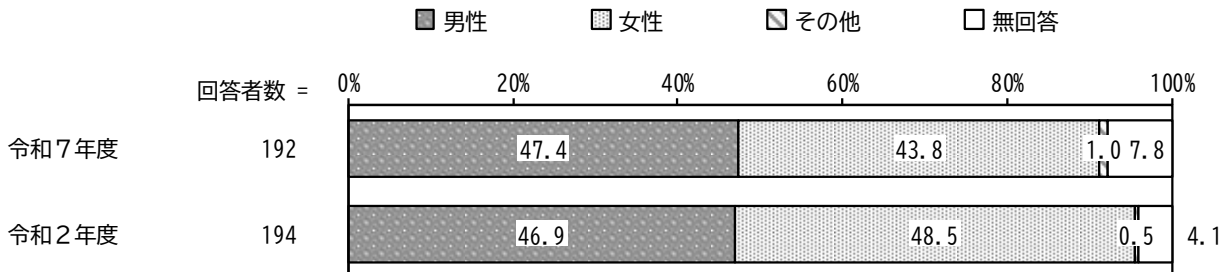


8 回答者属性

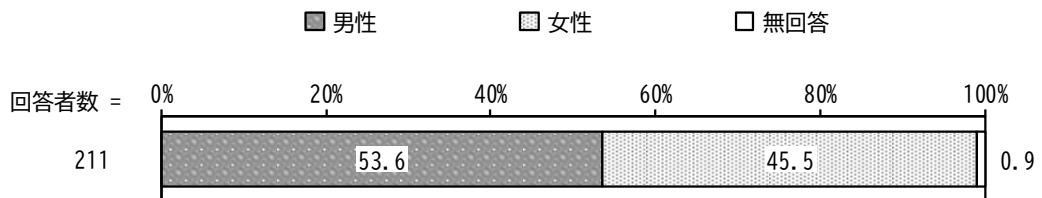
(1) 性別

問 37 あなたの性別はどちらですか。(○は1つだけ)

「男性」の割合が47.4%、「女性」の割合が43.8%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【参考 平成26年度】

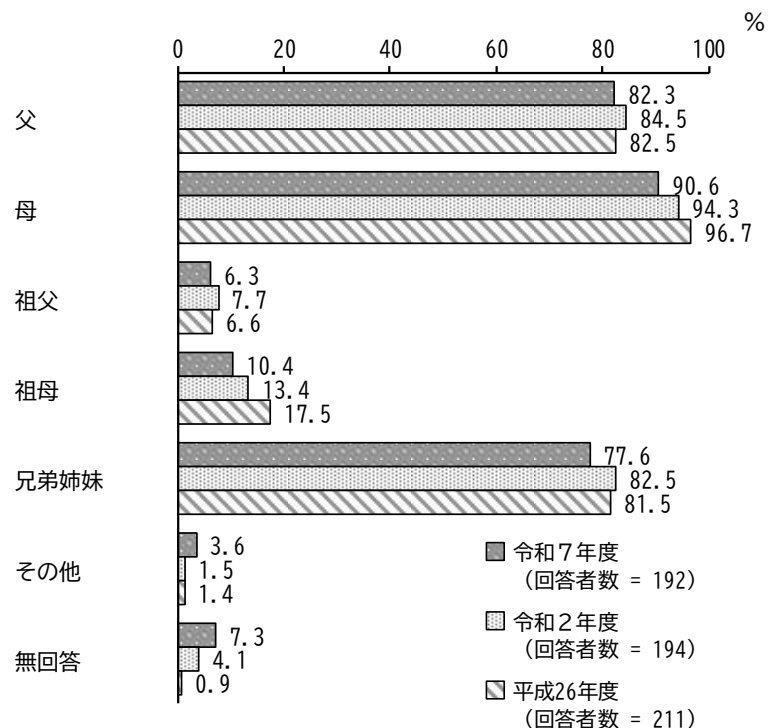


(2) 家族構成

問 38 あなたが、現在一緒に住んでいる人は誰がいますか。(あてはまるものすべてに○)

「母」の割合が90.6%と最も高く、次いで「父」の割合が82.3%、「兄弟姉妹」の割合が77.6%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「母」「祖母」の割合が減少しています。



(3) 自由意見

問 39 最後に、健康について意見があれば、どんなことでもかまいませんので、自由に書いてください。

ご意見を自由に記入していただいたところ、63件の貴重な意見をいただきました。

意見や要望を分類した結果、「健康管理について」が13件で最も多くなっています。次いで、「たばこやアルコールについて」(6件)、「食生活について」(2件)などとなっています。

カテゴリ名		件数
1	健康管理について	13
2	たばこやアルコールについて	6
3	食生活について	2
4	医療施設の充実について	1
5	運動について	1
6	わからない、特にない	40
計		63

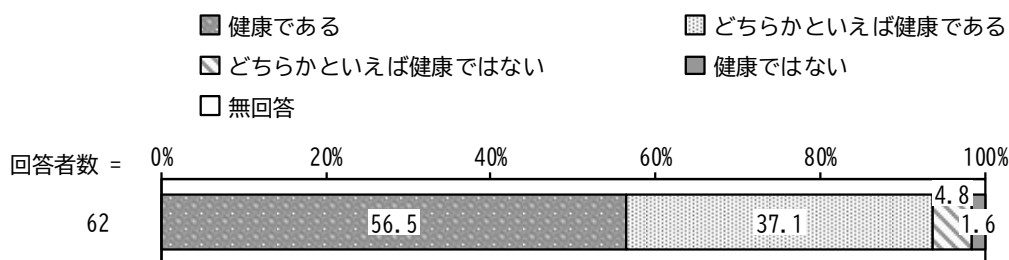
IV 高校生（相当）調査

1 健康状態や健康への考え方について

(1) 普段の健康状態

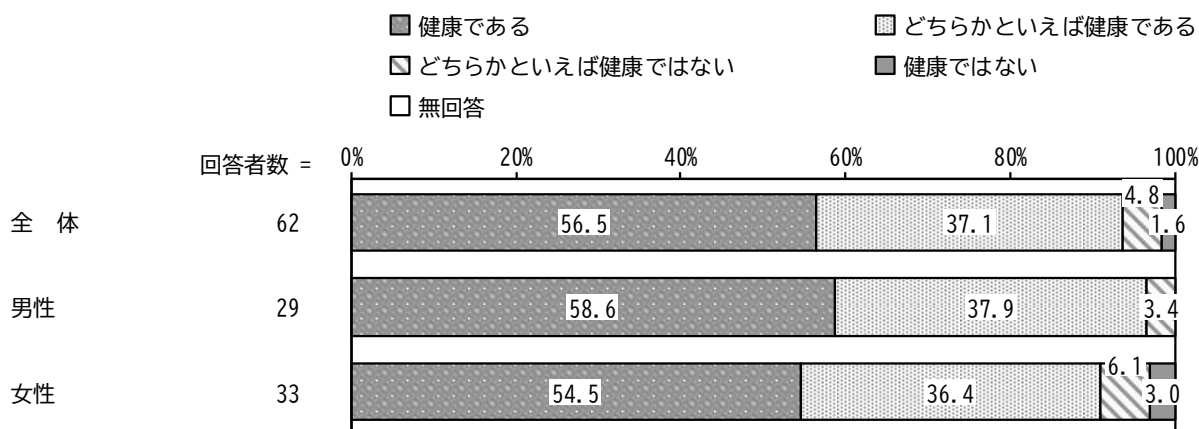
問1 あなたは、自分のふだんの健康状態についてどう思いますか。(○は1つだけ)

「健康である」「どちらかといえば健康である」を合わせた“健康である”の割合が93.6%、「どちらかといえば健康ではない」「健康ではない」を合わせた“健康ではない”の割合が6.4%となっています。



【性別】

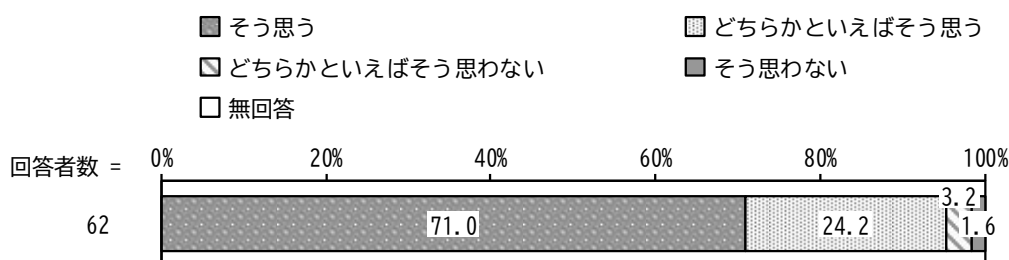
性別にみると、“健康である”の割合が男性で高くなっています。



(2) 「自分の健康は自分で守るものだ」と思うか

問2 あなたは、「自分の健康は自分で守るものだ」と思いますか。(○は1つだけ)

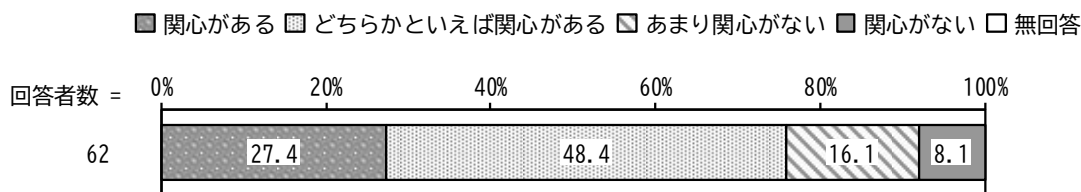
「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が95.2%、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた“そう思わない”の割合が4.8%となっています。



(3) 生活習慣病への関心度

問3 あなたは、生活習慣病について関心がありますか。(○は1つだけ)

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた“関心がある”の割合が75.8%、「あまり関心がない」「関心がない」を合わせた“関心がない”の割合が24.2%となっています。

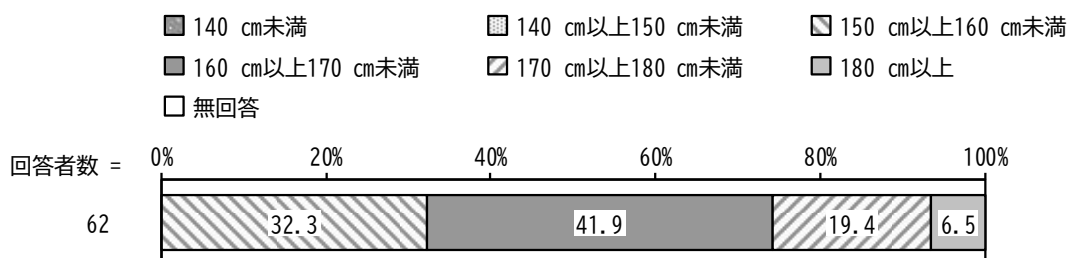


(4) 身長・体重等

問4 あなたの身長と体重を教えてください。(整数で教えてください)

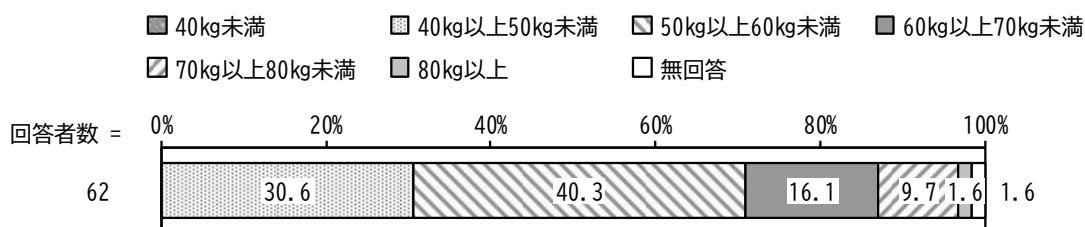
■身長

「160 cm以上 170 cm未満」の割合が41.9%と最も高く、次いで「150 cm以上 160 cm未満」の割合が32.3%、「170 cm以上 180 cm未満」の割合が19.4%となっています。



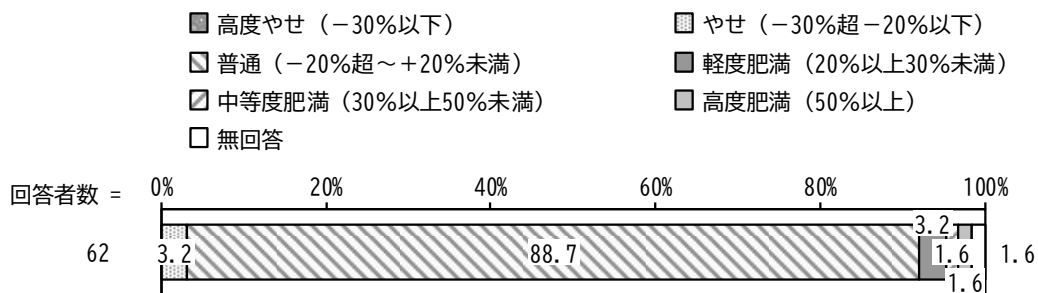
■体重

「50 kg以上 60 kg未満」の割合が40.3%と最も高く、次いで「40 kg以上 50 kg未満」の割合が30.6%、「60 kg以上 70 kg未満」の割合が16.1%となっています。



■肥満度

「普通（-20%超～+20%未満）」の割合が88.7%と最も高くなっています。



※「児童生徒等の健康診断マニュアル」（平成27年度改定 公益財団法人日本学校保健会（文部科学省スポーツ・青少年局学校健康教育課 監修）の係数を利用して算出しています。

なお、調査対象を16～17歳としていることから、調査時点での年齢は16～17歳が混在しています。ここでは、便宜上16歳の係数を利用して算出しています。

（参考）「児童生徒等の健康診断マニュアル（改訂版）」における肥満度の算定方法

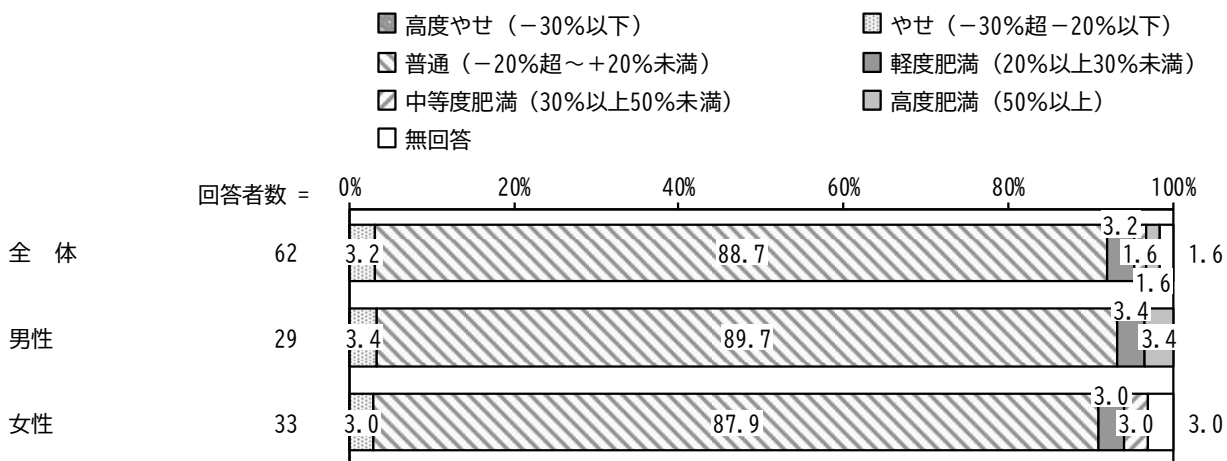
$$\text{肥満度（過体重度）（\%）} = (\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}) / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100$$

- 肥満度が、20%以上であれば「肥満」傾向とし、20%以上30%未満を「軽度」、30%以上50%未満を「中等度」、50%以上を「高度」の肥満と判定します。
- 身長別標準体重を求める計算式：身長別標準体重(kg) = a × 実測身長(cm) - b

年齢（歳）	男子の係数		年齢（歳）	女子の係数	
	a	b		a	b
5	0.386	23.699	5	0.377	22.750
6	0.461	32.382	6	0.458	32.079
7	0.513	38.878	7	0.508	38.367
8	0.592	48.804	8	0.561	45.006
9	0.687	61.390	9	0.652	56.992
10	0.752	70.461	10	0.730	68.091
11	0.782	75.106	11	0.803	78.846
12	0.783	75.642	12	0.796	76.934
13	0.815	81.348	13	0.655	54.234
14	0.832	83.695	14	0.594	43.264
15	0.766	70.989	15	0.560	37.002
16	0.656	51.822	16	0.578	39.057
17	0.672	53.642	17	0.598	42.339

【性別】

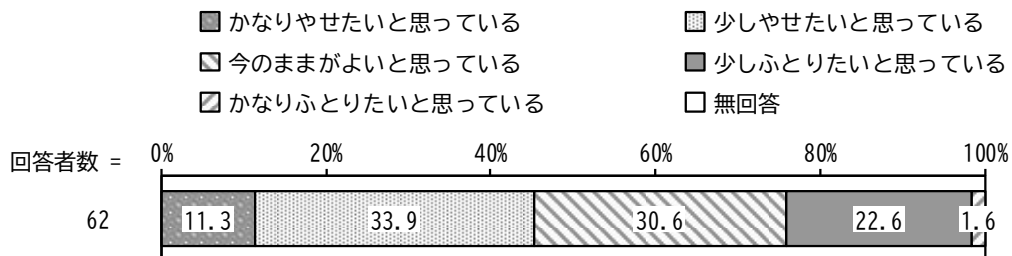
性別にみると、大きな差はみられません。



(5) 自分の体型についての認識

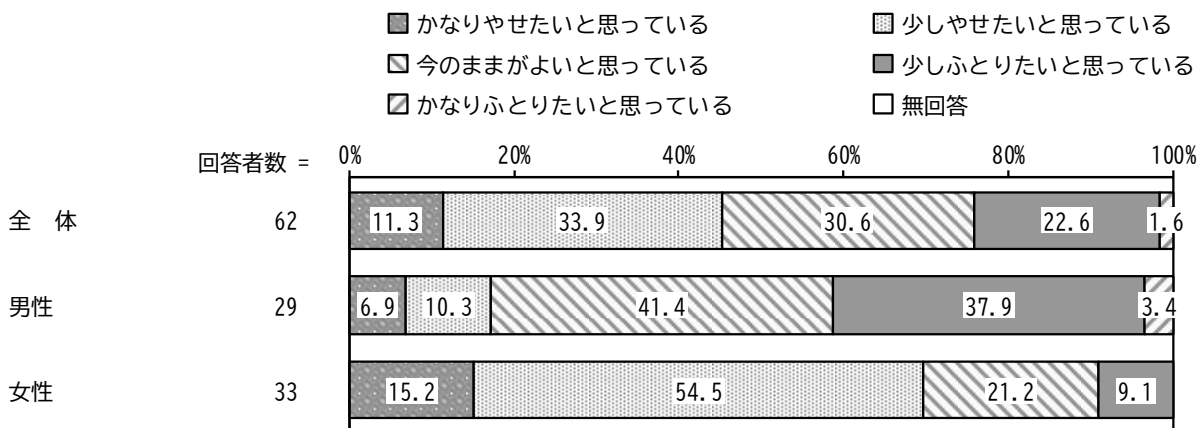
問5 あなたは、自分自身の体型をどのように感じていますか。(○は1つだけ)

「かなりやせたいと思っている」「少しやせたいと思っている」を合わせた“やせたい”の割合が45.2%、「今のままだよと思っている」の割合が30.6%、「少しふとりたいと思っている」「かなりふとりたいと思っている」を合わせた“ふとりたい”の割合が24.2%となっています。



【性別】

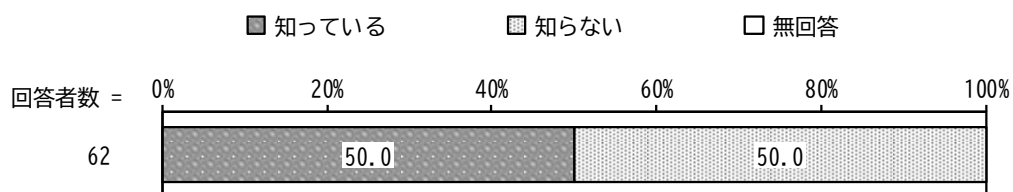
性別にみると、「今のままだよと思っている」「ふとりたい”の割合が男性で高く、“やせたい”の割合が女性で高くなっています。



(6) 自分の適正体重の認知状況

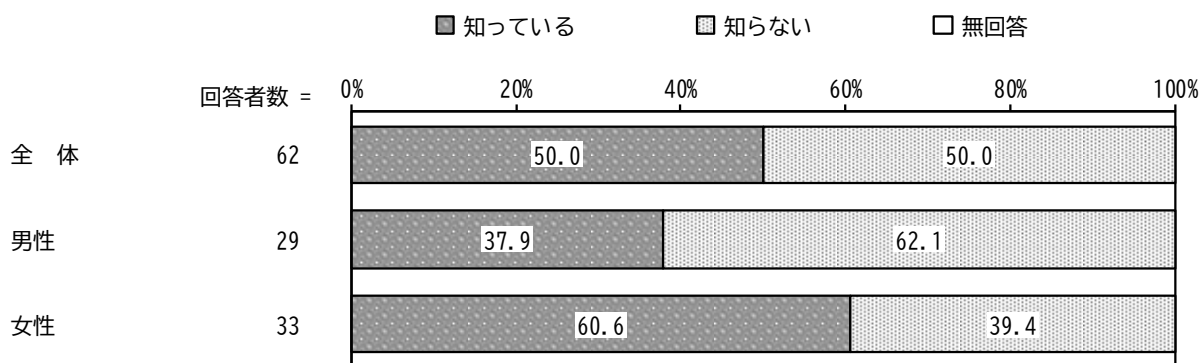
問6 あなたは、自身の適正体重を知っていますか。(○は1つだけ)

「知っている」、「知らない」の割合が50.0%となっています。



【性別】

性別にみると、「知らない」の割合が男性で高く、「知っている」の割合が女性で高くなっています。

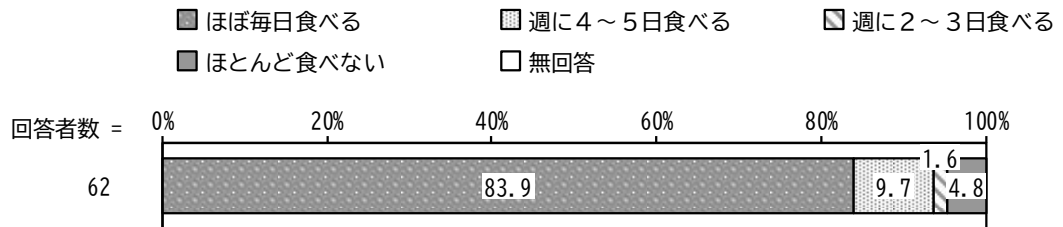


2 普段の食生活について

(1) 朝食の摂取状況

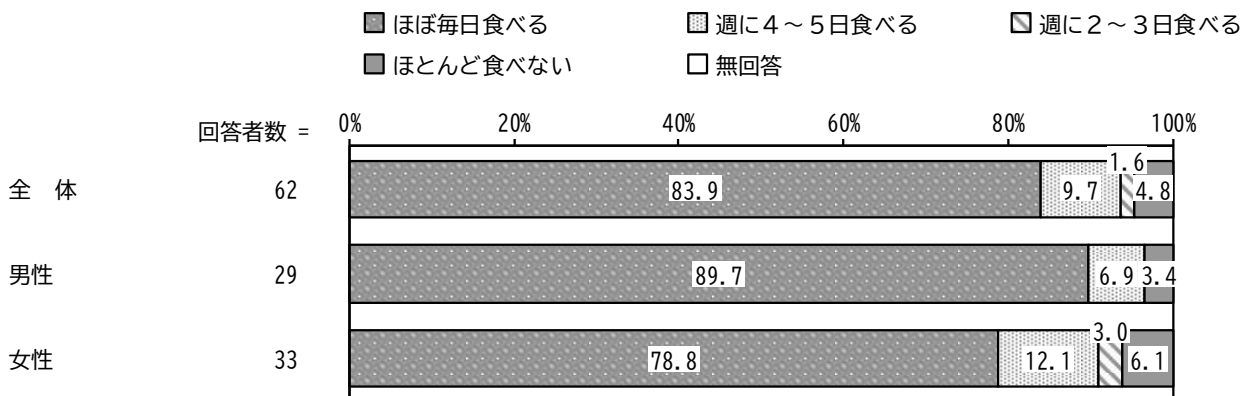
問7 あなたは、ふだん、朝食を食べていますか。(○は1つだけ)

「ほぼ毎日食べる」の割合が83.9%と最も高くなっています。



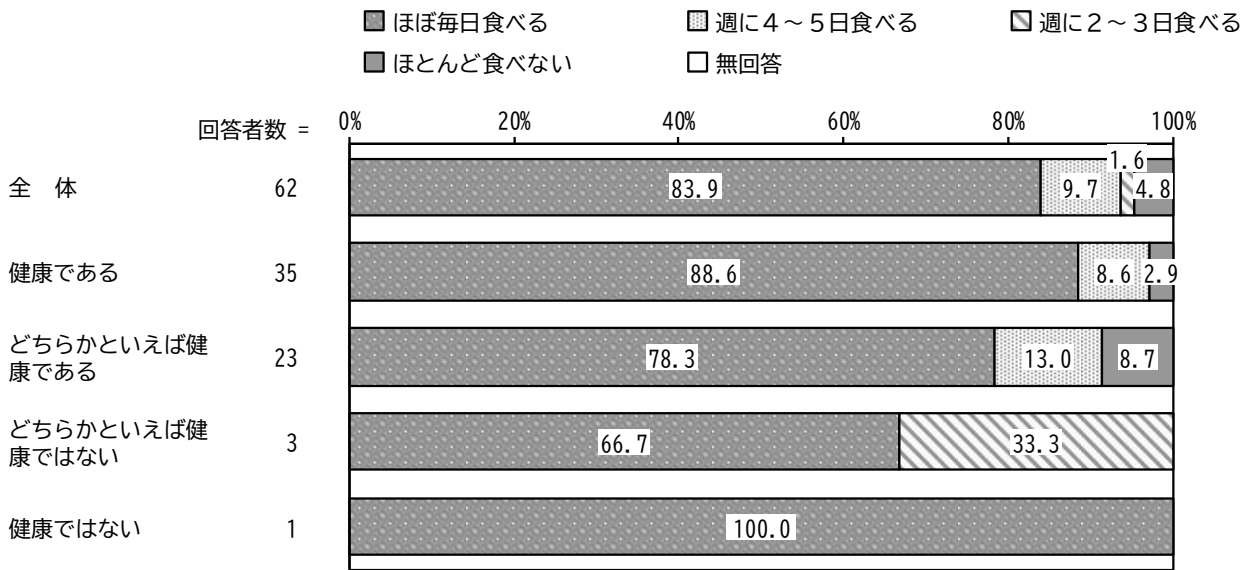
【性別】

性別にみると、「ほぼ毎日食べる」の割合が男性で高く、「週に4～5日食べる」の割合が女性で高くなっています。



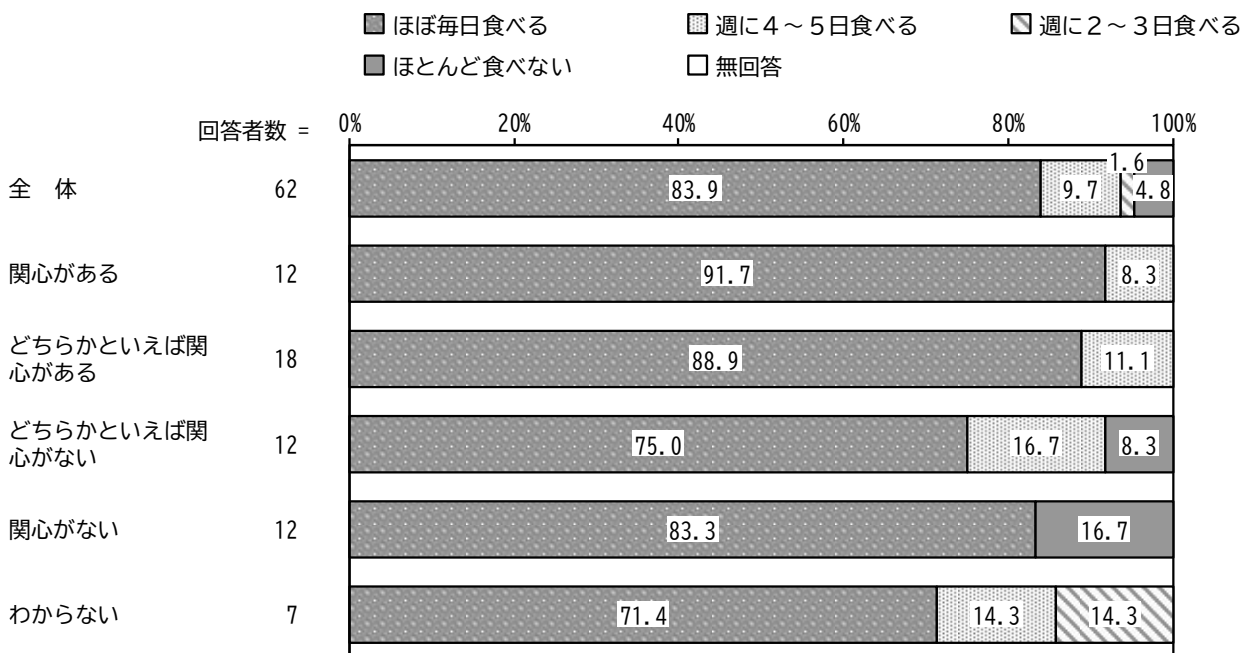
【健康状態別】

健康状態別にみると、「ほぼ毎日食べる」の割合が『健康である』で高くなっています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「ほとんど食べない」の割合が『関心がない』で高くなっています。



(2) 朝食を食べない理由

問7で「3. 週に2～3日食べる」または「4. ほとんど食べない」と答えた方にかがいます。

問7-1 朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「食べる時間がない」、「食欲がない」、「朝食を食べる習慣がない」が1件となっています。

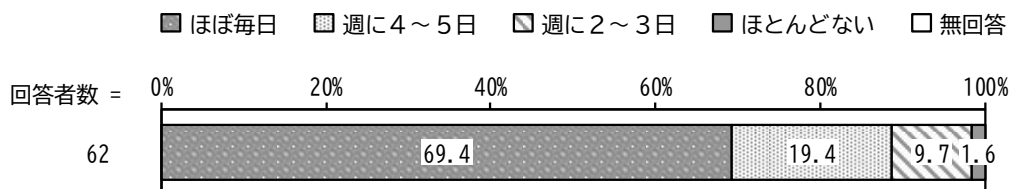
回答者数 = 4



(3) バランスの良い食事の頻度

問8 あなたは、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事（給食を含む）を1日2回以上食べる日が、週に何日ありますか。(○は1つだけ)

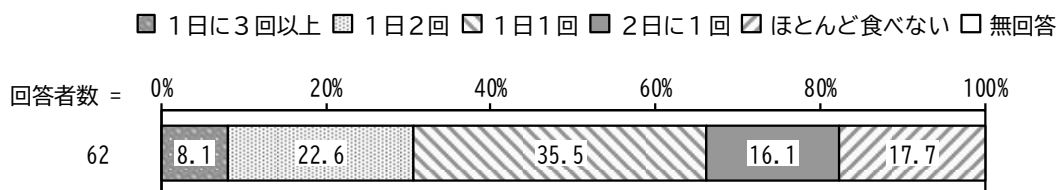
「ほぼ毎日」の割合が69.4%と最も高く、次いで「週に4～5日」の割合が19.4%となっています。



(4) 間食の頻度

問9 あなたは、間食を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

「1日1回」の割合が35.5%と最も高く、次いで「1日2回」の割合が22.6%、「ほとんど食べない」の割合が17.7%となっています。

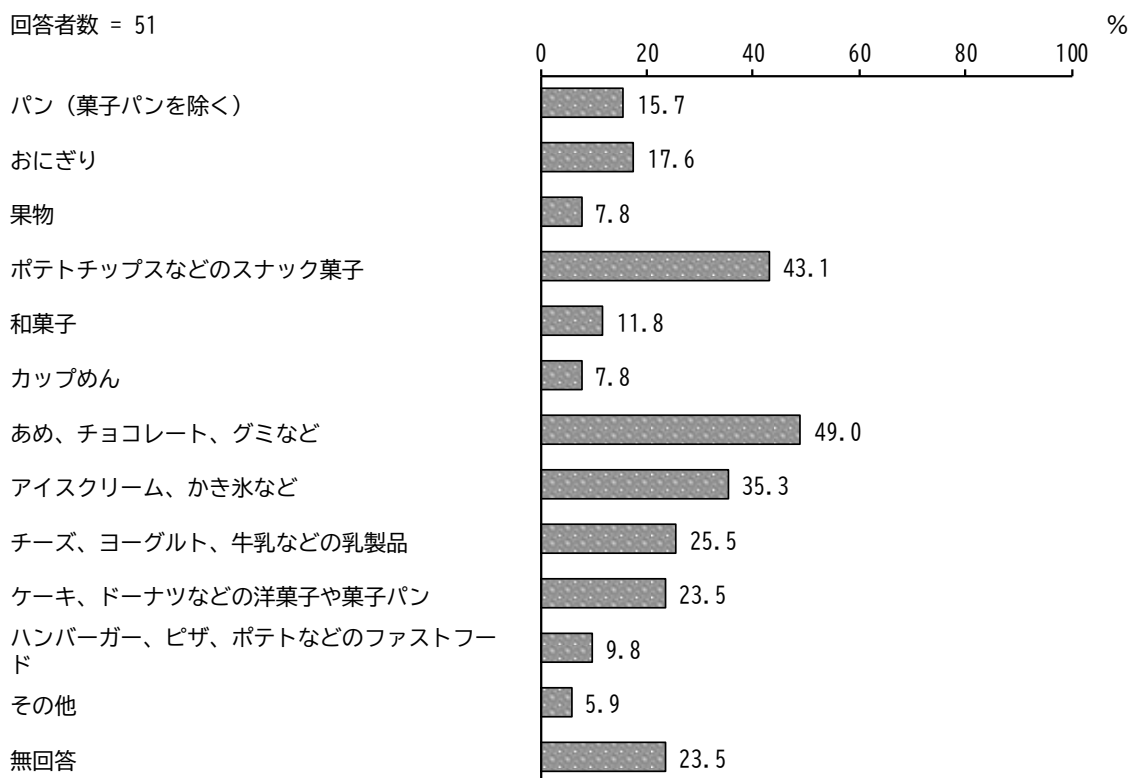


(5) 間食時によく食べるもの

問9で「1. 1日に3回以上」～「4. 2日に1回」と答えた方にうかがいます。

問9-1 あなたは、間食をとる時、どのようなものをよく食べますか。
(あてはまるものすべてに○)

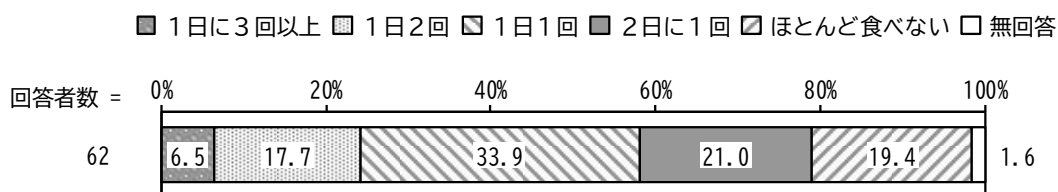
「あめ、チョコレート、グミなど」の割合が49.0%と最も高く、次いで「ポテトチップスなどのスナック菓子」の割合が43.1%、「アイスクリーム、かき氷など」の割合が35.3%となっています。



(6) 甘いお菓子を1日に食べる回数

問10 あなたは、甘いお菓子を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

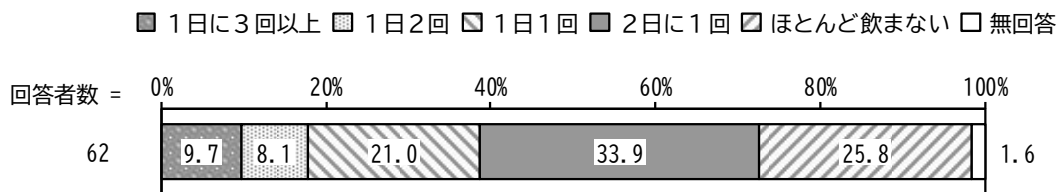
「1日1回」の割合が33.9%と最も高く、次いで「2日に1回」の割合が21.0%、「ほとんど食べない」の割合が19.4%となっています。



(7) 甘い飲み物を1日に飲む回数

問11 あなたは、甘い飲み物を1日に何回くらい飲んでいきますか。(○は1つだけ)

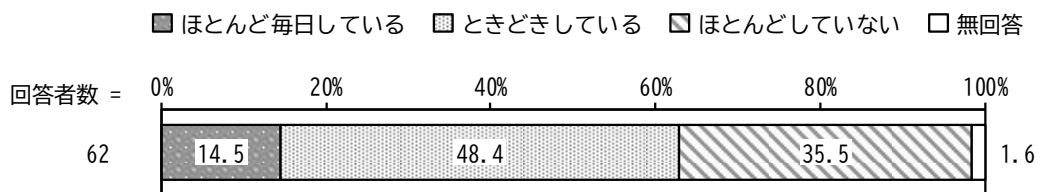
「2日に1回」の割合が33.9%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が25.8%、「1日1回」の割合が21.0%となっています。



(8) 食事づくりの手伝いをしている頻度

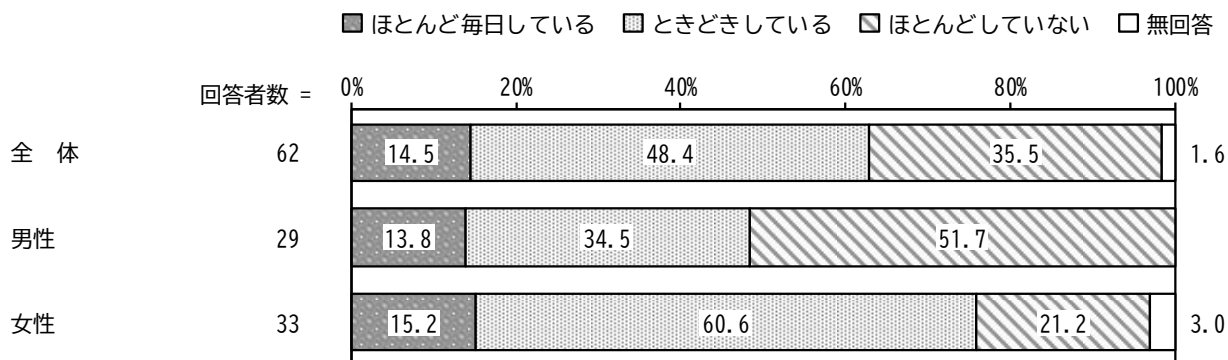
問12 あなたは、食事づくりの手伝い（買い物、食器を運ぶ、片づける、材料を切るなどの簡単な調理）をしていますか。(○は1つだけ)

「ほとんど毎日している」の割合が14.5%、「ときどきしている」の割合が48.4%、「ほとんどしていない」の割合が35.5%となっています。



【性別】

性別にみると、「ほとんどしていない」の割合が男性で高く、「ときどきしている」の割合が女性で高くなっています。

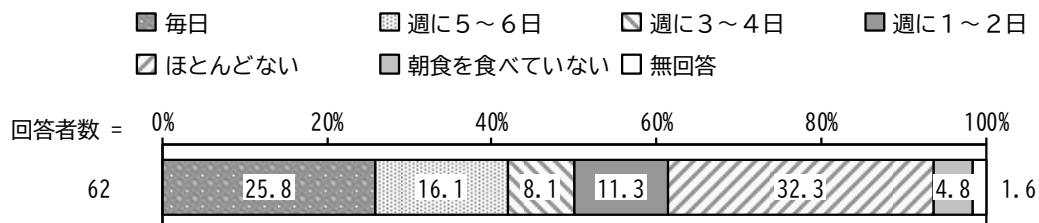


(9) 孤食の頻度

問13 あなたは、一人で食事をする日は、1週間のうちどのくらいありますか。
(○は1つだけ)

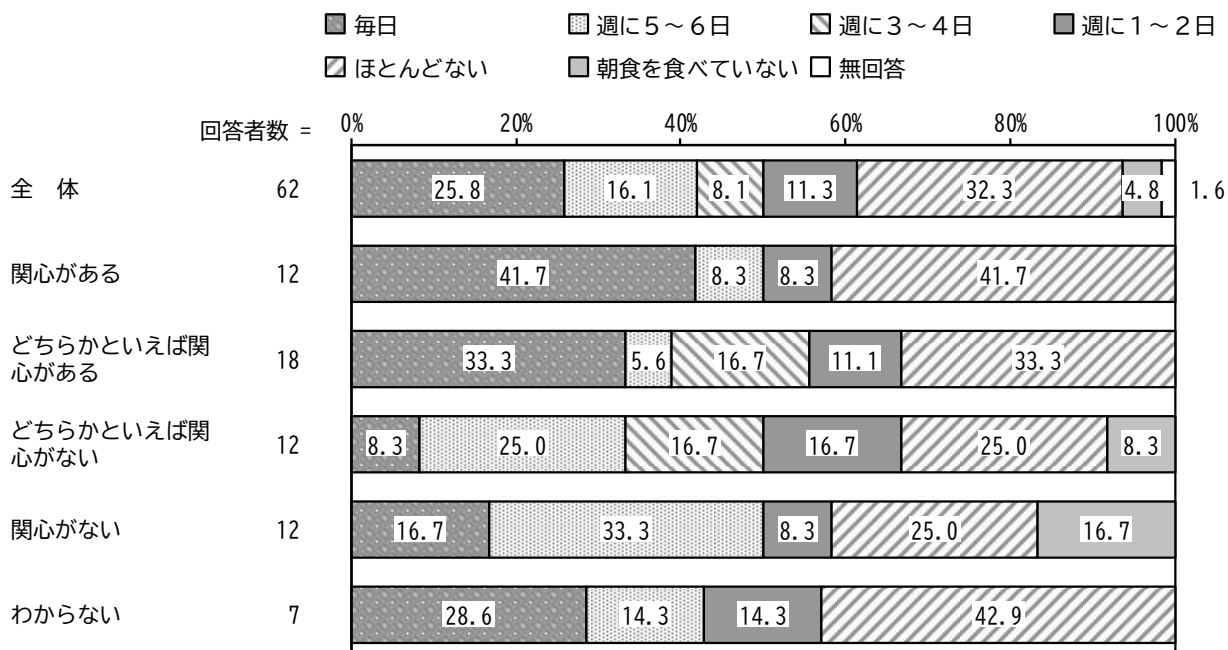
■朝食

「ほとんどない」の割合が32.3%と最も高く、次いで「毎日」の割合が25.8%、「週に5～6日」の割合が16.1%となっています。



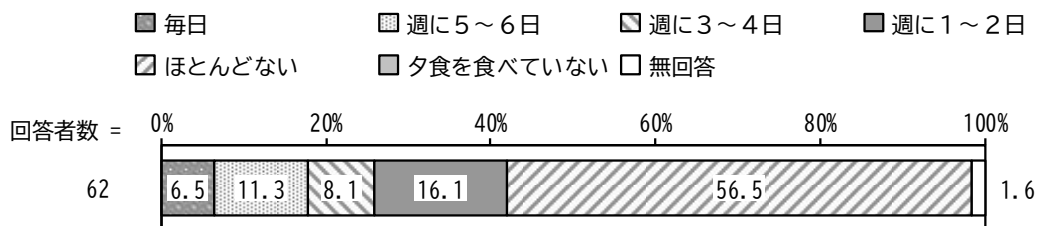
【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「毎日」の割合が『関心がある』で高く、「朝食を食べていない」の割合が『関心がない』で高くなっています。



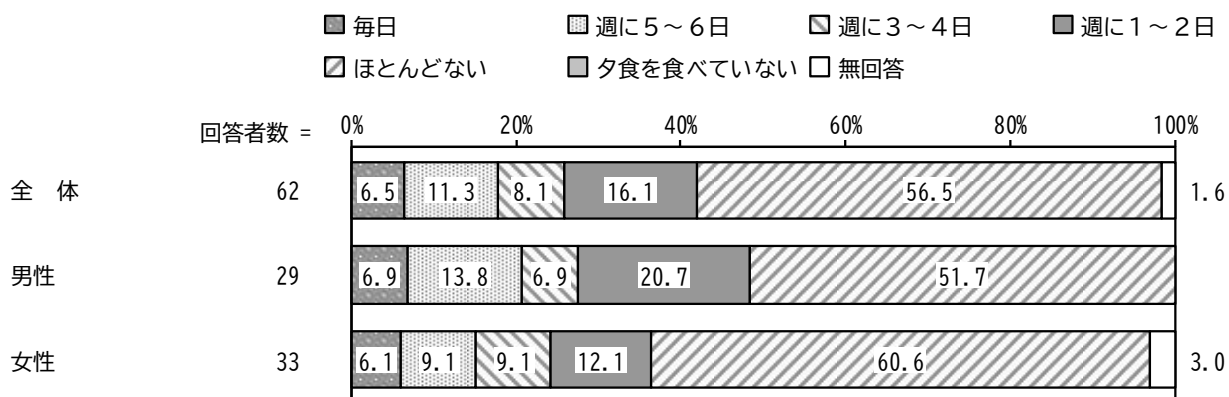
■夕食

「ほとんどない」の割合が56.5%と最も高く、次いで「週に1～2日」の割合が16.1%、「週に5～6日」の割合が11.3%、「週に3～4日」の割合が8.1%、「毎日」の割合が6.5%、「夕食を食べていない」の割合が1.6%、「無回答」の割合が0%となっています。



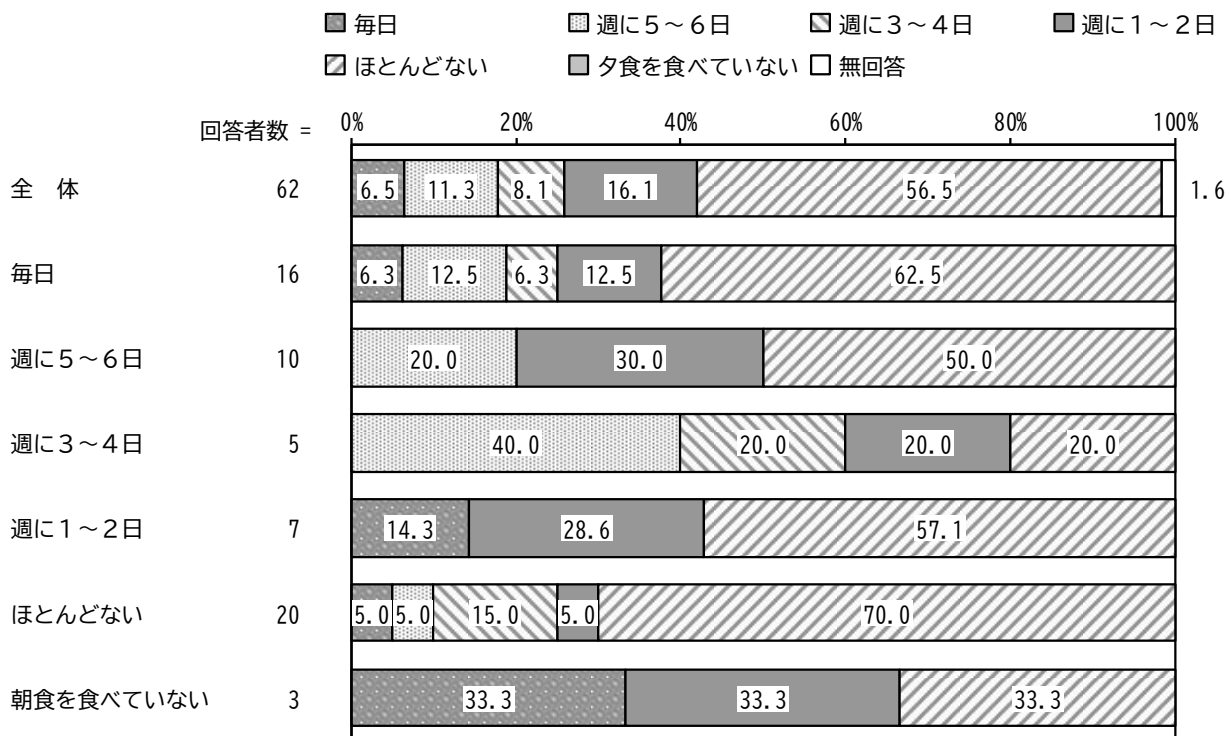
【性別】

性別にみると、「週に1～2日」の割合が男性で高く、「ほとんどない」の割合が女性で高くなっています。



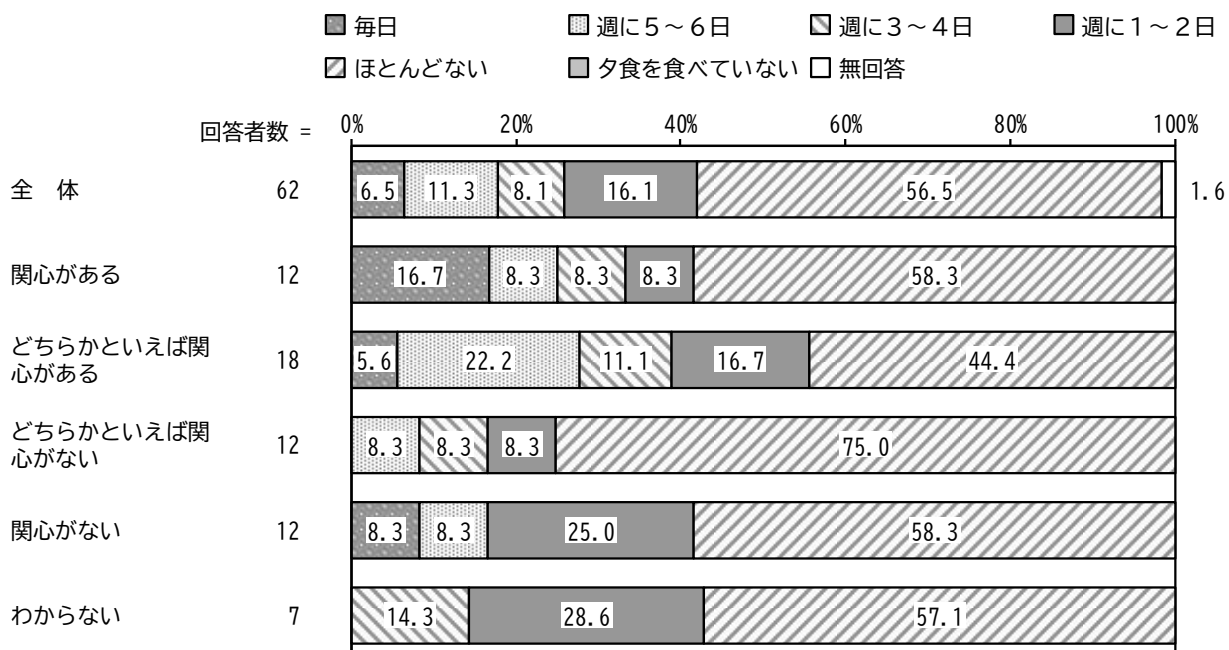
【朝食の孤食頻度別】

朝食の孤食頻度別にみると、「夕食を一人で食べることはほとんどない」の割合が『朝食を一人で食べることはほとんどない』で高くなっています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「毎日」の割合が『関心がある』で高く、「週に5～6日」の割合が『どちらかといえば関心がある』で高く、「ほとんどない」の割合が『どちらかといえば関心がない』で高くなっています。

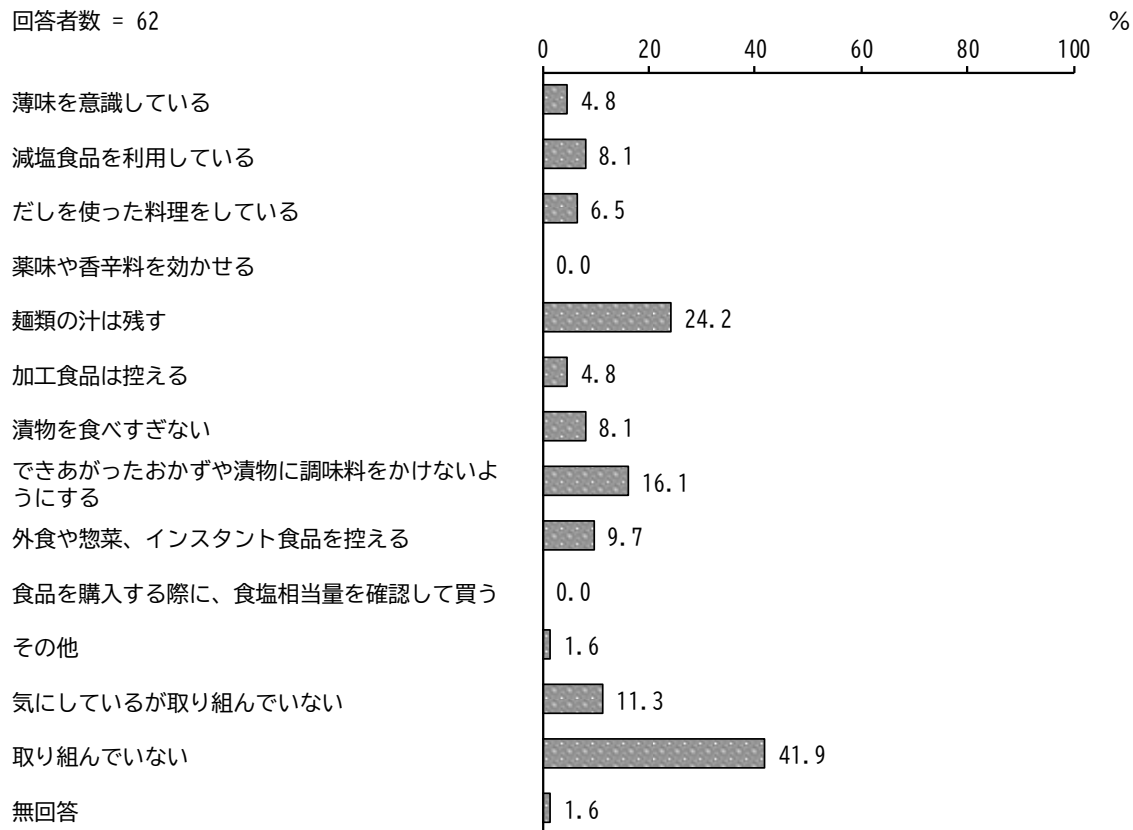


(10) 塩分をとりすぎないための取り組み

問 14 あなたは、塩分をとりすぎないために取り組んでいることはありますか。
(あてはまるものすべてに○)

「取り組んでいない」の割合が 41.9%と最も高く、次いで「麺類の汁は残す」の割合が 24.2%、「できあがったおかずや漬物に調味料をかけないようにする」の割合が 16.1%となっています。

回答者数 = 62

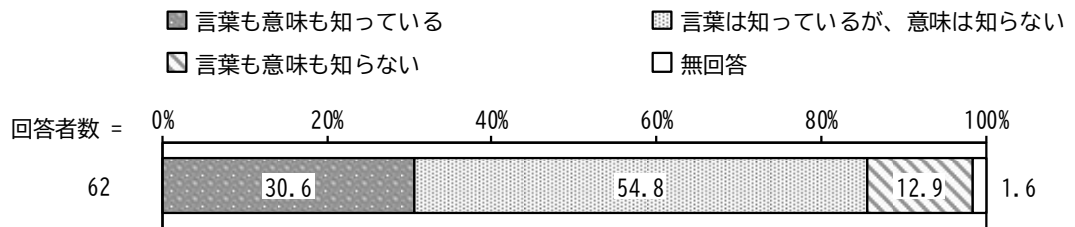


3 食育について

(1)「食育」の認知度

問 15 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。(○は1つだけ)

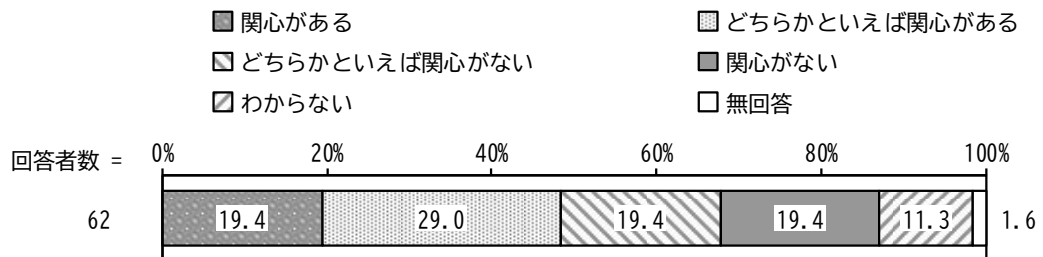
「言葉も意味も知っている」の割合が 30.6%、「言葉は知っているが、意味は知らない」の割合が 54.8%、「言葉も意味も知らない」の割合が 12.9%となっています。



(2)「食育」への関心度

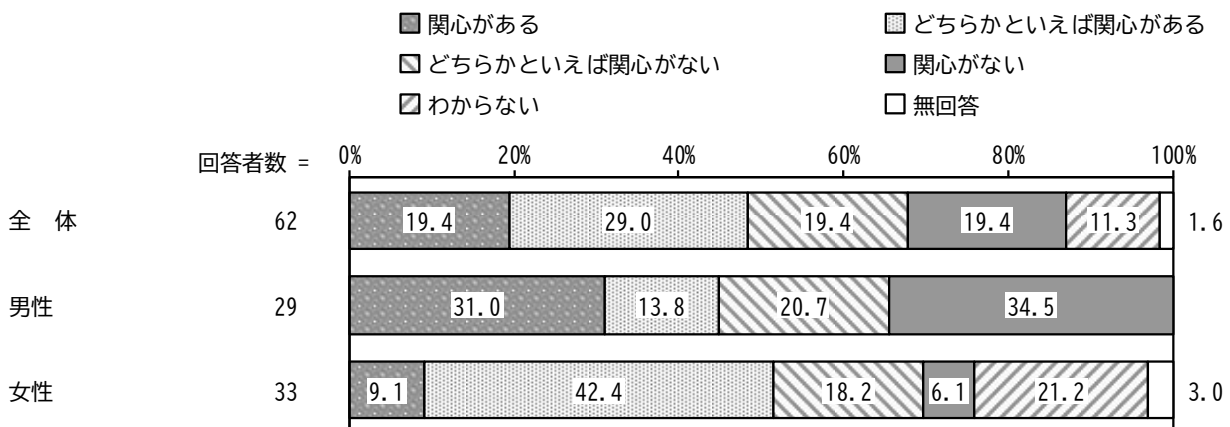
問 16 あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた“関心がある”の割合が 48.4%、「どちらかといえば関心がない」「関心がない」を合わせた“関心がない”の割合が 38.8%となっています。



【性別】

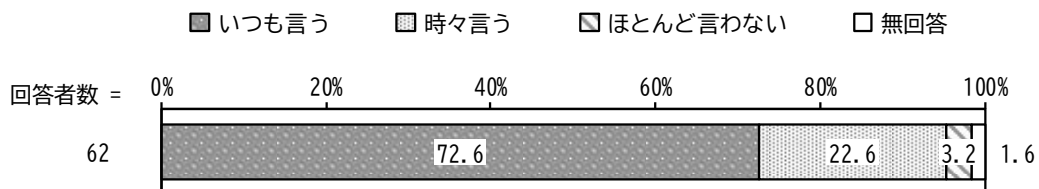
性別にみると、“関心がない”の割合が男性で高くなっています。



(3) 食事の前後にあいさつの言葉を使うか

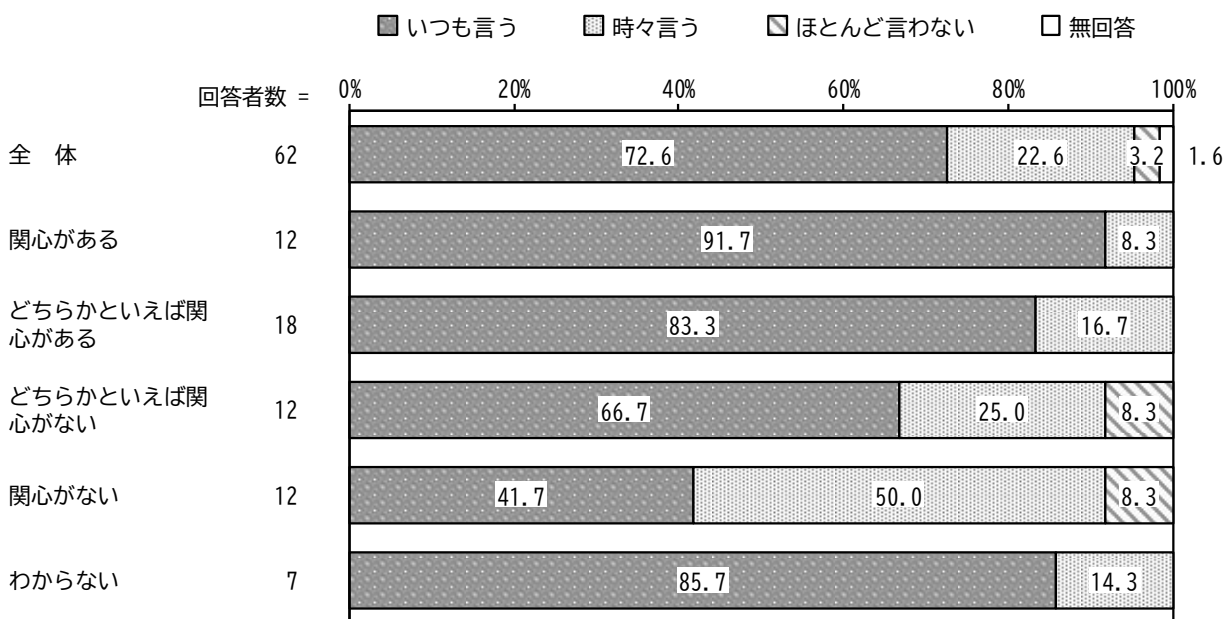
問17 あなたは、食事の前後で「いただきます」・「ごちそうさま」とあいさつをしていますか。(○は1つだけ)

「いつも言う」の割合が72.6%、「時々言う」の割合が22.6%、「ほとんど言わない」の割合が3.2%となっています。



【食育の関心別】

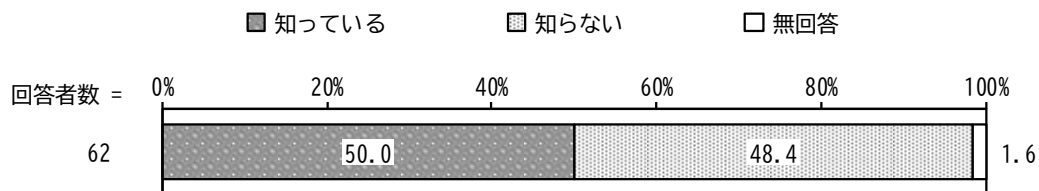
食育の関心別にみると、「いつも言う」の割合が関心があるほど高くなっています。



(4) 郷土料理など地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っているか

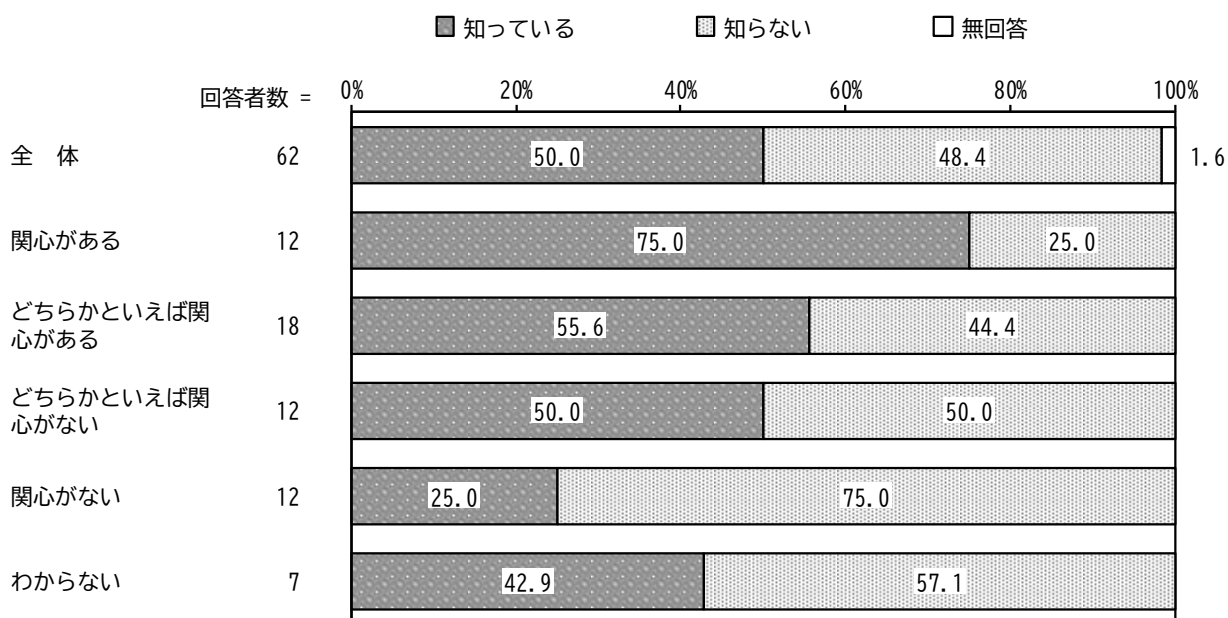
問 18 あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っていますか。(○は1つだけ)

「知っている」の割合が50.0%、「知らない」の割合が48.4%となっています。



【食育の関心別】

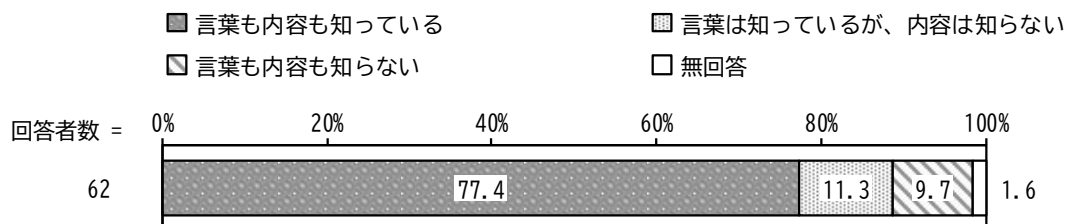
食育の関心別にみると、「知らない」の割合が関心がないほど高くなっています。



(5) 「地産地消」の認知状況

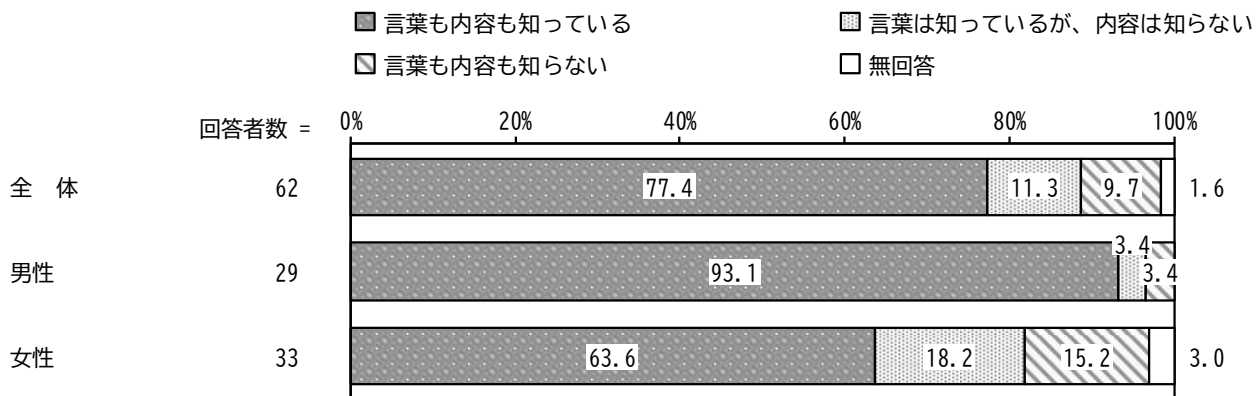
問 19 あなたは、「地産地消」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も内容も知っている」の割合が77.4%、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が11.3%、「言葉も内容も知らない」の割合が9.7%となっています。



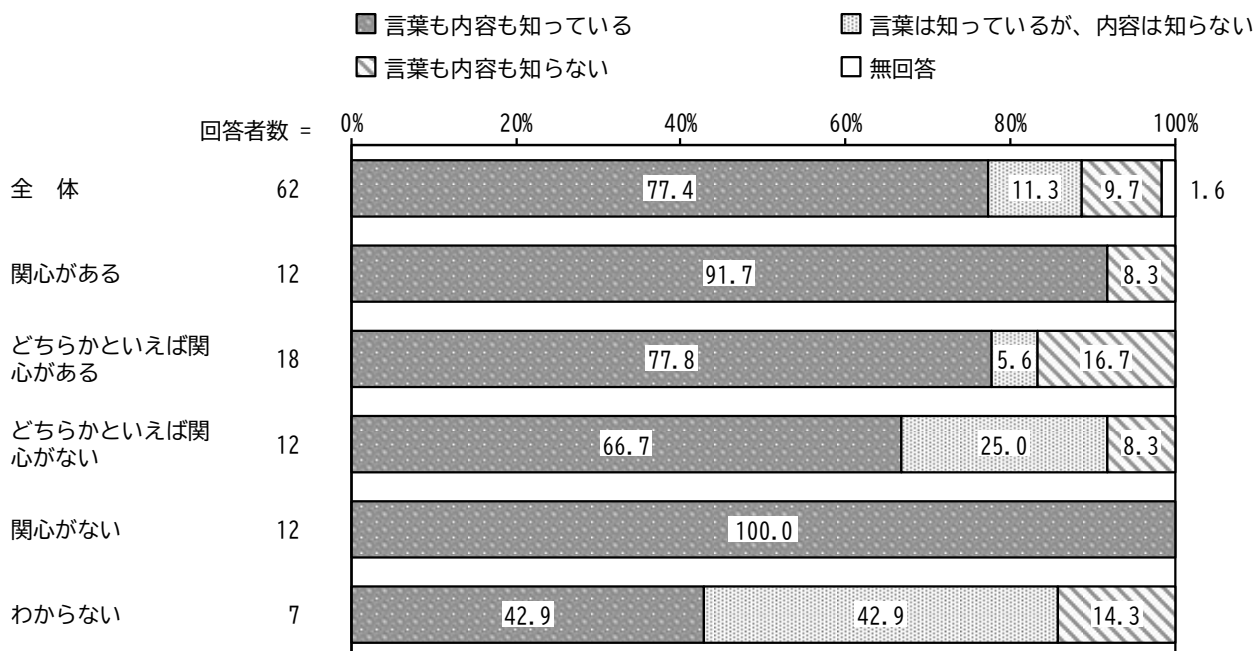
【性別】

性別にみると、「言葉も内容も知っている」の割合が男性で高く、「言葉は知っているが、内容は知らない」、「言葉も内容も知らない」の割合が女性で高くなっています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「言葉も内容も知っている」の割合が『関心がない』で高くなっています。

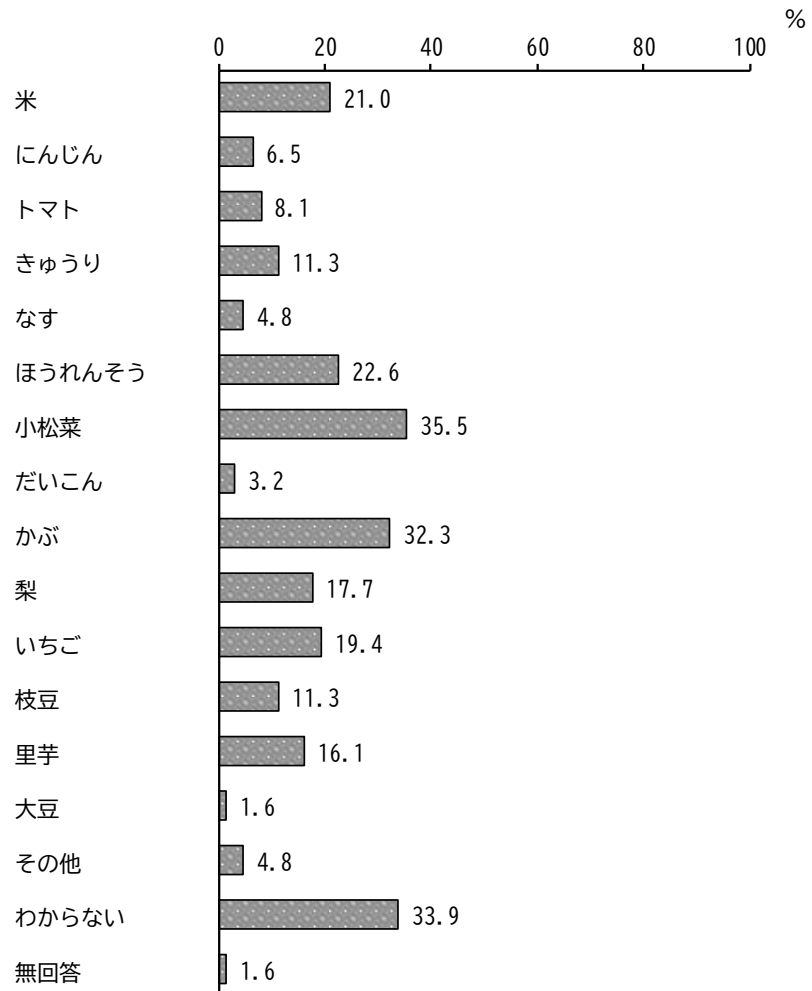


(6) 知っている市内主要農産物等

問 20 あなたが知っている富士見市の主な農産物を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

「小松菜」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が 33.9%、「かぶ」の割合が 32.3%となっています。

回答者数 = 62



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「だいこん」、「小松菜」、「里芋」の割合が『関心がある』で高く、「梨」、「いちご」の割合が『どちらかといえば関心がある』で高く、「わからない」の割合が『関心がない』で高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	米	にんじん	トマト	きゅうり	なす	ほうれんそう	小松菜	だいこん
全 体	62	21.0	6.5	8.1	11.3	4.8	22.6	35.5	3.2
関心がある	12	16.7	8.3	16.7	8.3	16.7	25.0	50.0	16.7
どちらかといえば関心がある	18	22.2	11.1	5.6	22.2	5.6	33.3	44.4	0.0
どちらかといえば関心がない	12	25.0	8.3	16.7	16.7	0.0	25.0	33.3	0.0
関心がない	12	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	16.7	0.0
わからない	7	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0

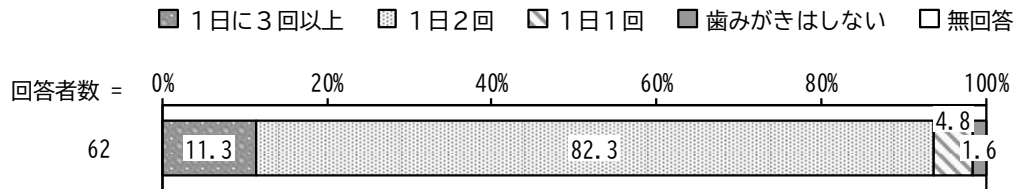
区分	かぶ	梨	いちご	枝豆	里芋	大豆	その他	わからない	無回答
全 体	32.3	17.7	19.4	11.3	16.1	1.6	4.8	33.9	1.6
関心がある	25.0	8.3	8.3	25.0	33.3	8.3	0.0	41.7	0.0
どちらかといえば関心がある	44.4	33.3	33.3	5.6	16.7	0.0	5.6	16.7	0.0
どちらかといえば関心がない	25.0	16.7	25.0	16.7	16.7	0.0	16.7	25.0	0.0
関心がない	16.7	8.3	16.7	8.3	0.0	0.0	0.0	58.3	0.0
わからない	57.1	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	42.9	0.0

4 歯と口の健康について

(1) 1日の歯みがきの回数

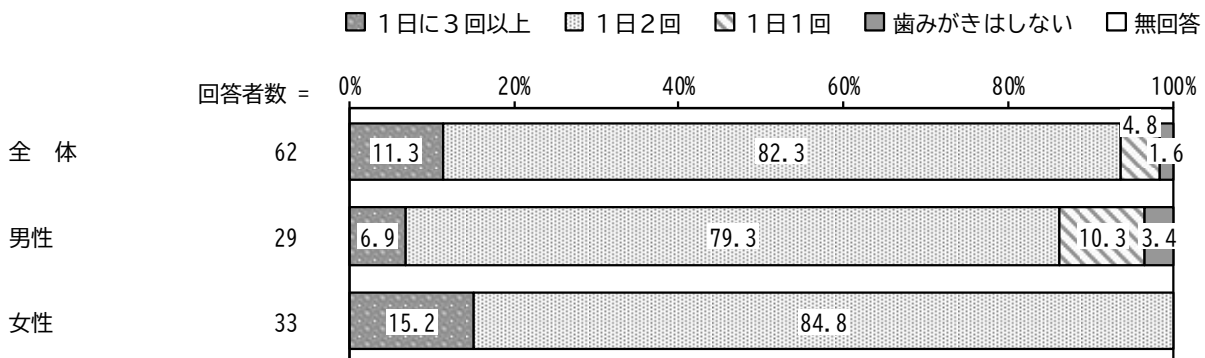
問 21 あなたは、1日に何回歯をみがきますか。(○は1つだけ)

「1日2回」の割合が82.3%と最も高く、次いで「1日に3回以上」の割合が11.3%となっています。



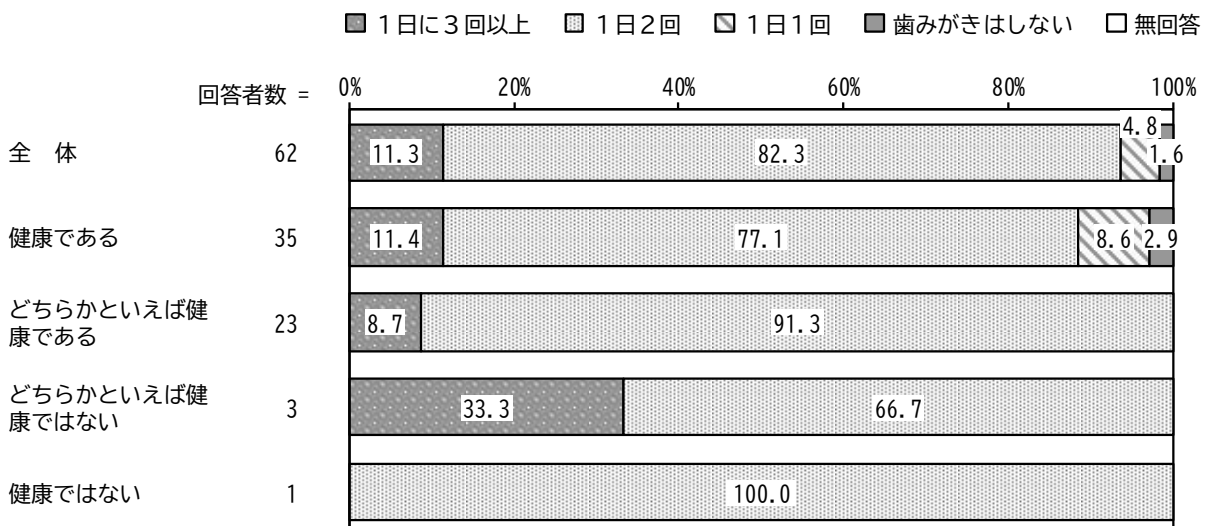
【性別】

性別にみると、「1日1回」の割合が男性で高く、「1日に3回以上」、「1日2回」の割合が女性で高くなっています。



【健康状態別】

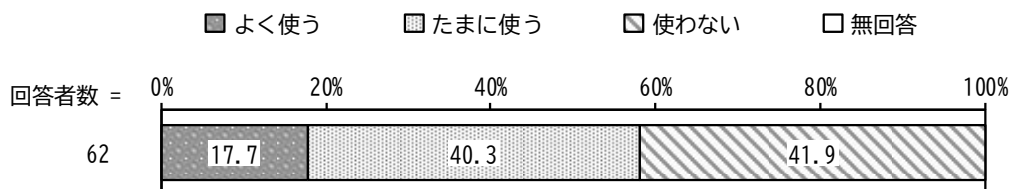
健康状態別にみると、「1日2回」の割合が『どちらかといえば健康である』で高くなっています。



(2) 歯間清掃補助用具の使用頻度

問 22 あなたは、歯と歯の間を清掃するための歯ブラシ以外の用具（デンタルフロス、糸ようじなど）を使っていますか。（○は1つだけ）

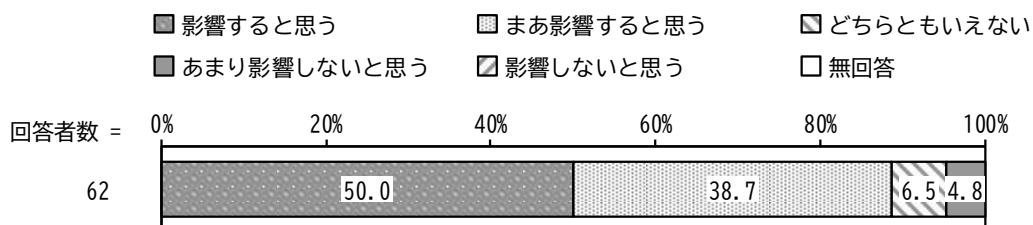
「よく使う」の割合が17.7%、「たまに使う」の割合が40.3%、「使わない」の割合が41.9%となっています。



(3) 歯や歯ぐきの健康が体全体の健康に影響を与えるかの考え

問 23 あなたは、歯や歯ぐきの健康が、体全体の健康にも影響を与えますか。（○は1つだけ）

「影響すると思う」「まあ影響すると思う」を合わせた“影響すると思う”の割合が88.7%、「あまり影響しないと思う」「影響しないと思う」を合わせた“影響しないと思う”の割合が4.8%となっています。

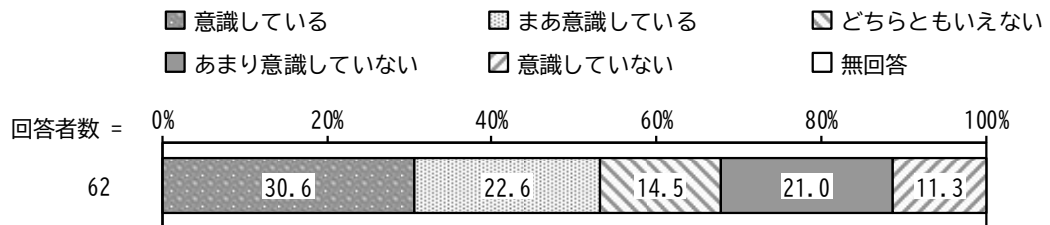


5 運動の様子について

(1) 日常生活での運動の状況

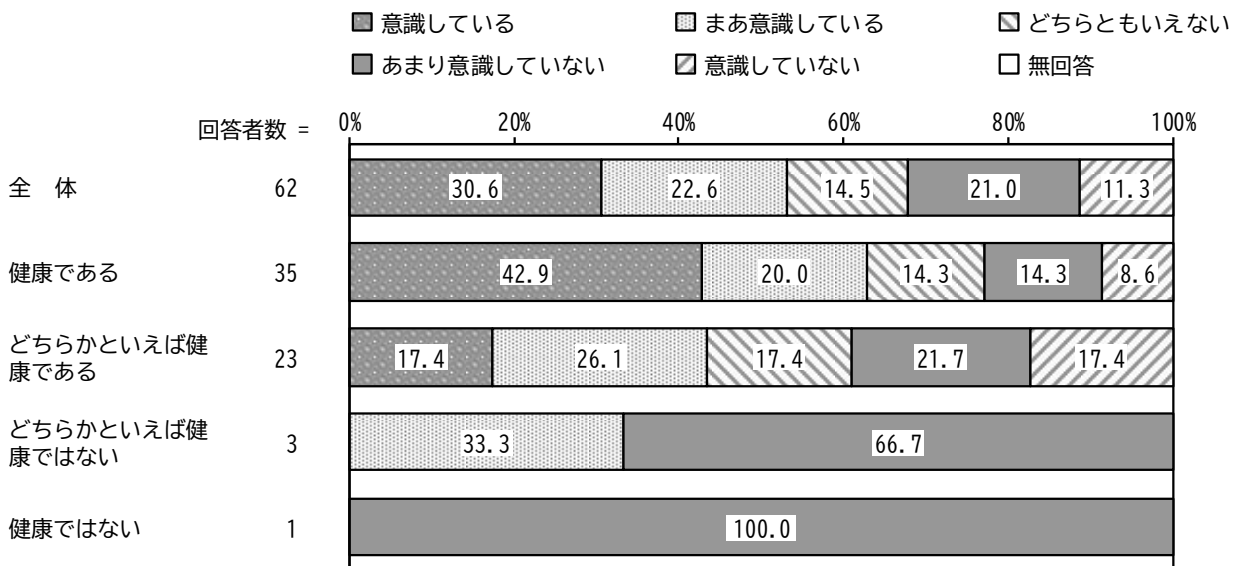
問 24 あなたは、ふだん、意識して身体を動かすようにしていますか。(○は1つだけ)

「意識している」「まあ意識している」を合わせた“意識している”の割合が 53.2%、「あまり意識していない」「意識していない」を合わせた“意識していない”の割合が 32.3%となっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、“意識している”の割合が『健康である』で高くなっています。

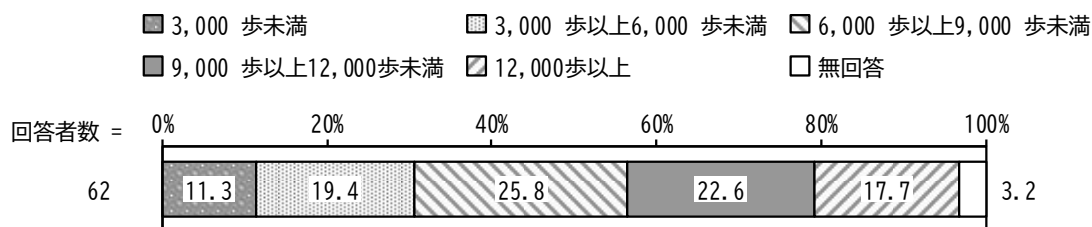


(2) 最近1か月間の1日あたりの平均歩数

問 25 最近1か月間の1日あたりの平均歩数はどのくらいですか。

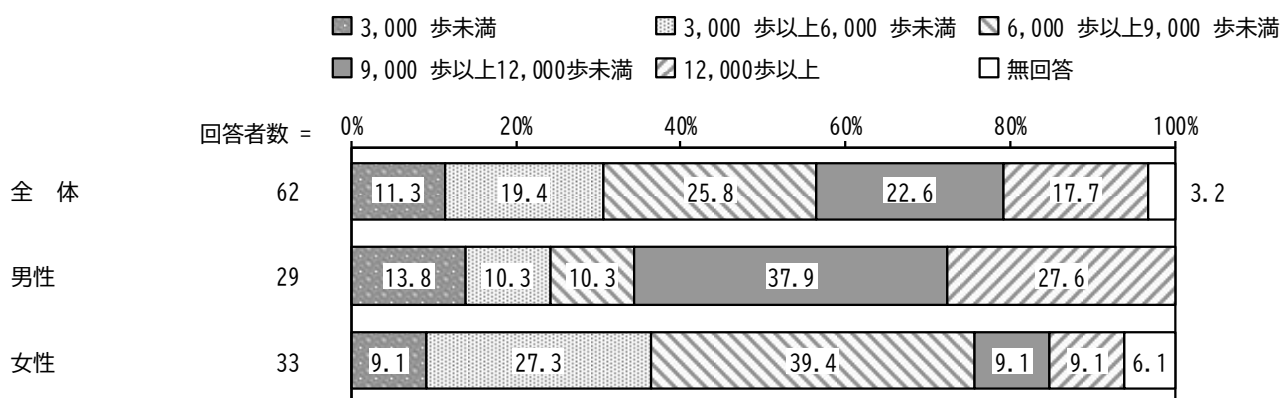
※目安は10分で約1,000歩です。

「6,000歩以上9,000歩未満」の割合が25.8%と最も高く、次いで「9,000歩以上12,000歩未満」の割合が22.6%、「3,000歩以上6,000歩未満」の割合が19.4%となっています。



【性別】

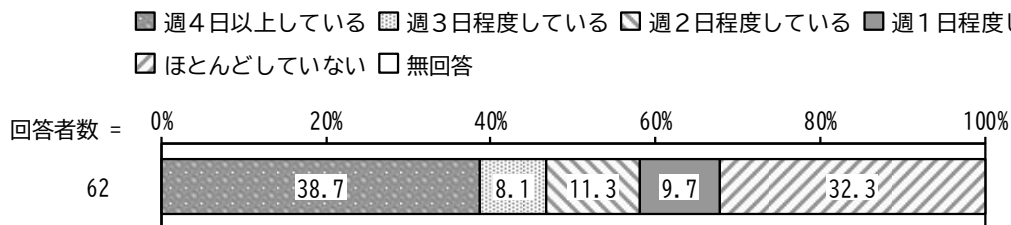
性別にみると、「9,000歩以上12,000歩未満」、「12,000歩以上」の割合が男性で高く、「3,000歩以上6,000歩未満」、「6,000歩以上9,000歩未満」の割合が女性で高くなっています。



(3) 30分以上の運動をする日数

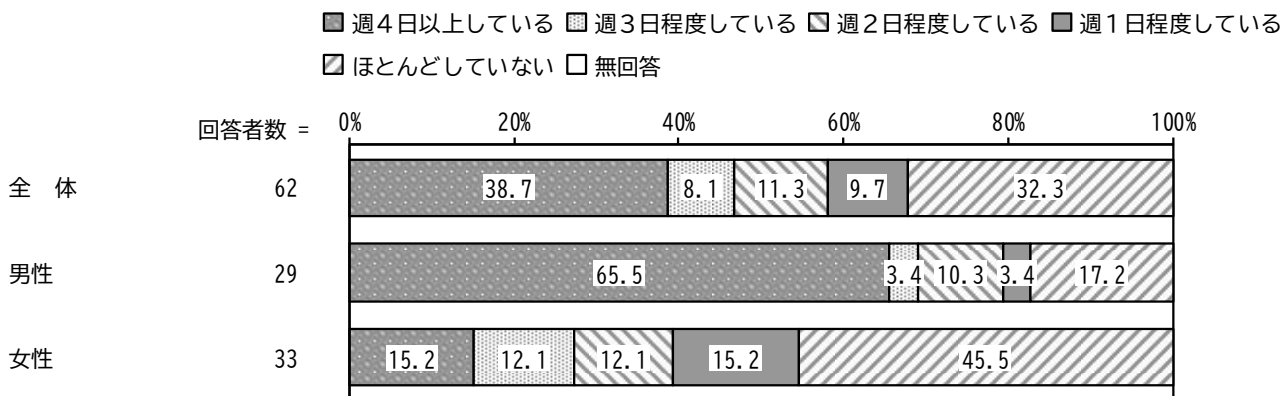
問 26 あなたは、30分以上の運動をする日が週に何日ありますか。(○は1つだけ)

「週4日以上している」の割合が38.7%と最も高く、次いで「ほとんどしていない」の割合が32.3%、「週2日程度している」の割合が11.3%となっています。



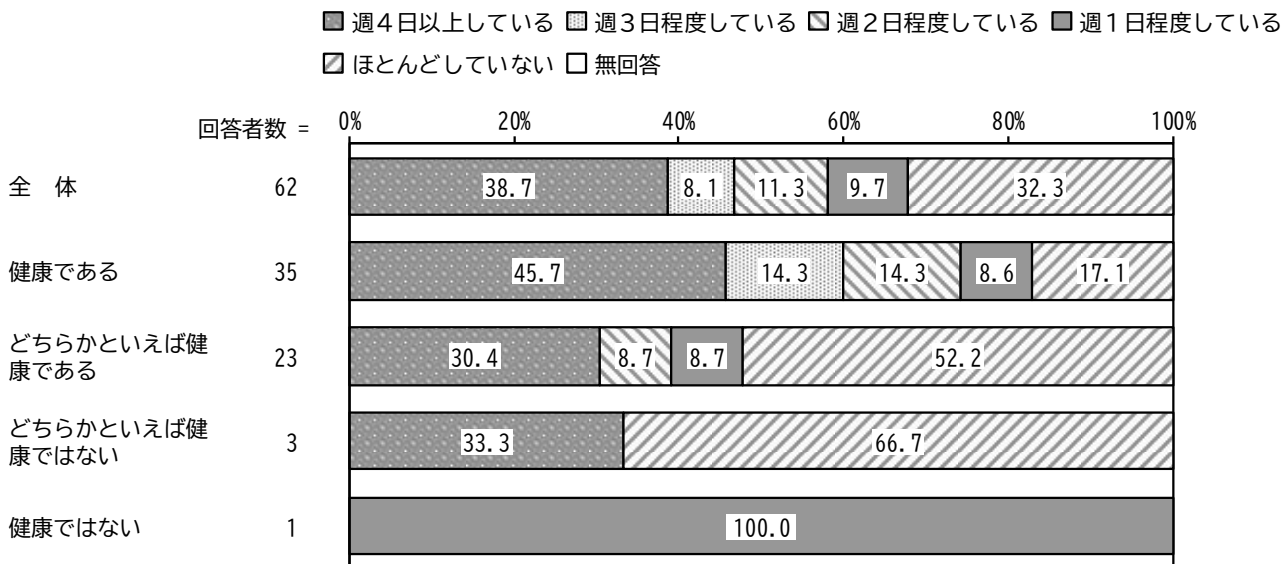
【性別】

性別にみると、「週4日以上している」の割合が男性で高く、「ほとんどしていない」の割合が女性で高くなっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、「週4日以上している」の割合が『健康である』で高く、「ほとんどしていない」の割合が『どちらかといえば健康である』で高くなっています。



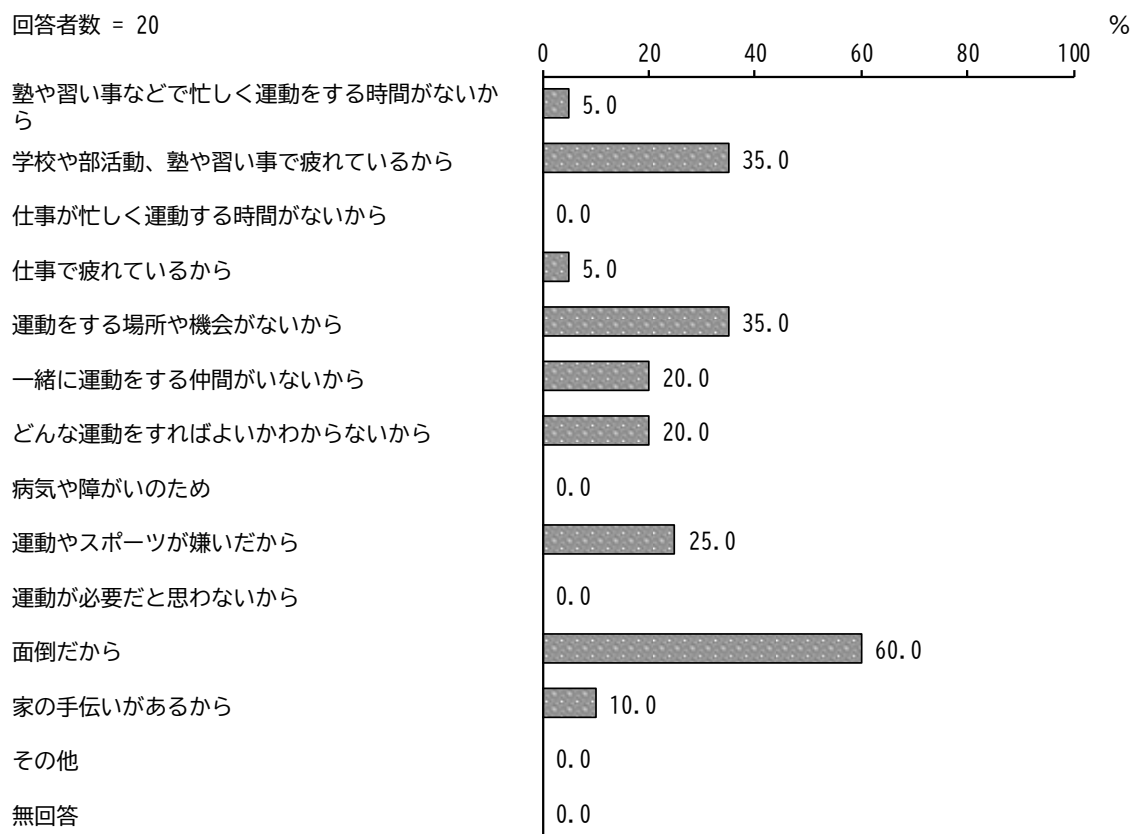
(4) 運動をほとんどしていない理由

問 26 で「5. ほとんどしていない」と答えた方にうかがいます。

問 26-1 運動をほとんどしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「面倒だから」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「学校や部活動、塾や習い事で疲れているから」、「運動をする場所や機会がないから」の割合が 35.0%となっています。

回答者数 = 20

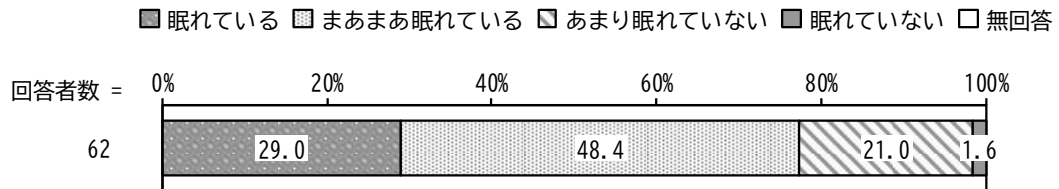


6 休養やこころの健康について

(1) 毎日よく眠れているか

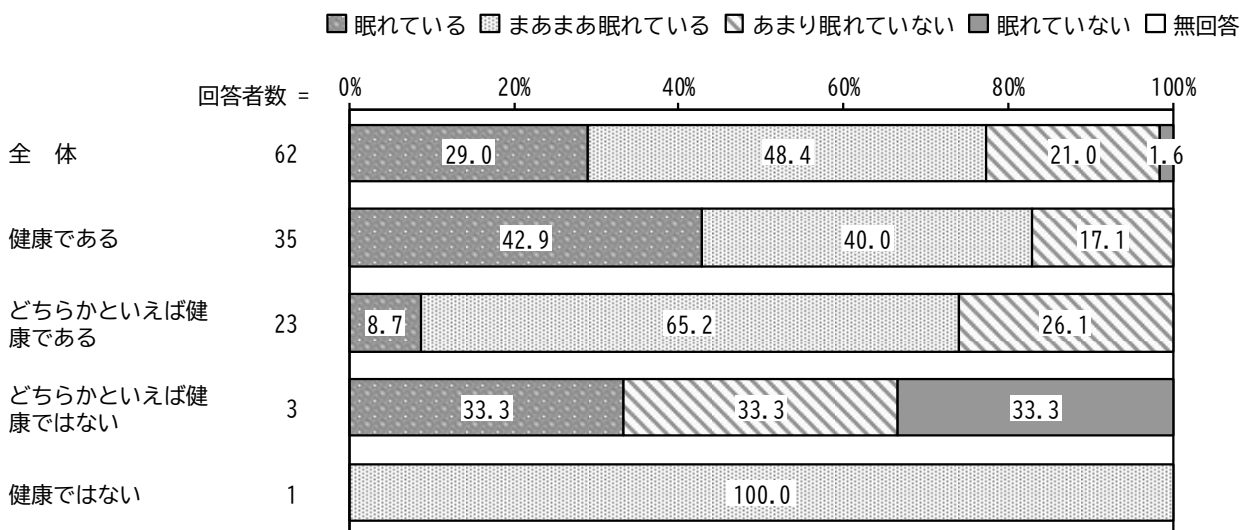
問 27 あなたは、毎日よく眠れていますか。(○は1つだけ)

「眠れている」「まあまあ眠れている」を合わせた“眠れている”の割合が77.4%、「あまり眠れていない」「眠れていない」を合わせた“眠れていない”の割合が22.6%となっています。



【健康状態別】

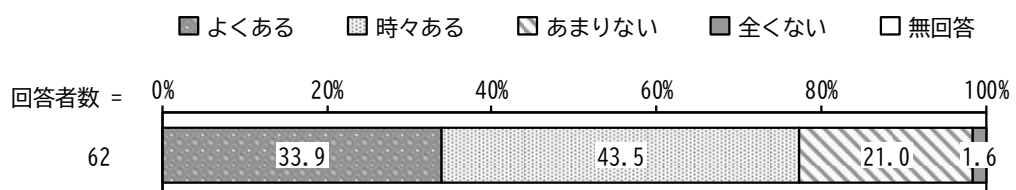
健康状態別にみると、“眠れている”の割合が『健康である』で高くなっています。



(2) 日常生活でのストレスの有無

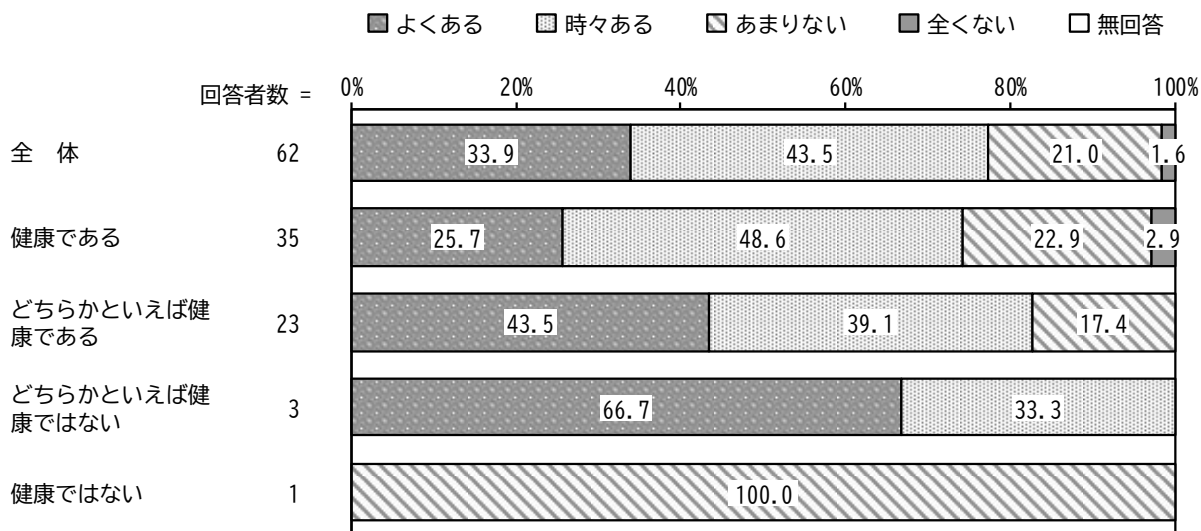
問 28 あなたは、日常生活の中でストレスを感じることがありますか。(○は1つだけ)

「よくある」「時々ある」を合わせた“ある”の割合が77.4%、「あまりない」「全くない」を合わせた“ない”の割合が22.6%となっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、“ある”の割合が『どちらかといえば健康である』で高くなっています。

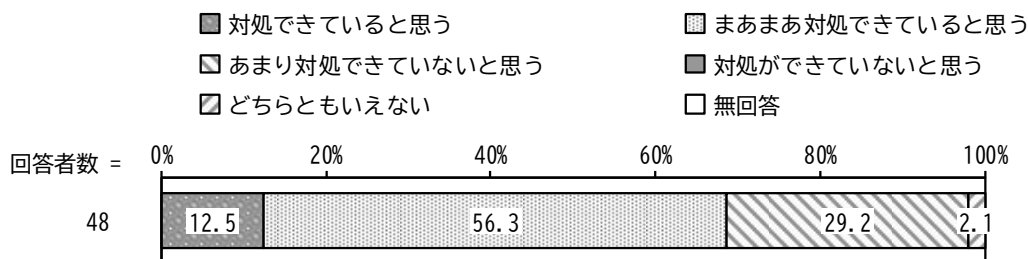


(3) ストレスへの対処

問28で「1. よくある」または「2. 時々ある」と答えた方にうかがいます。

問28-1 あなたは、ストレスに、うまく対処できていますか。(○は1つだけ)

「対処できていると思う」「まあまあ対処できていると思う」を合わせた“対処できていると思う”の割合が68.8%、「あまり対処できていないと思う」「対処ができていないと思う」を合わせた“対処ができていないと思う”の割合が29.2%となっています。

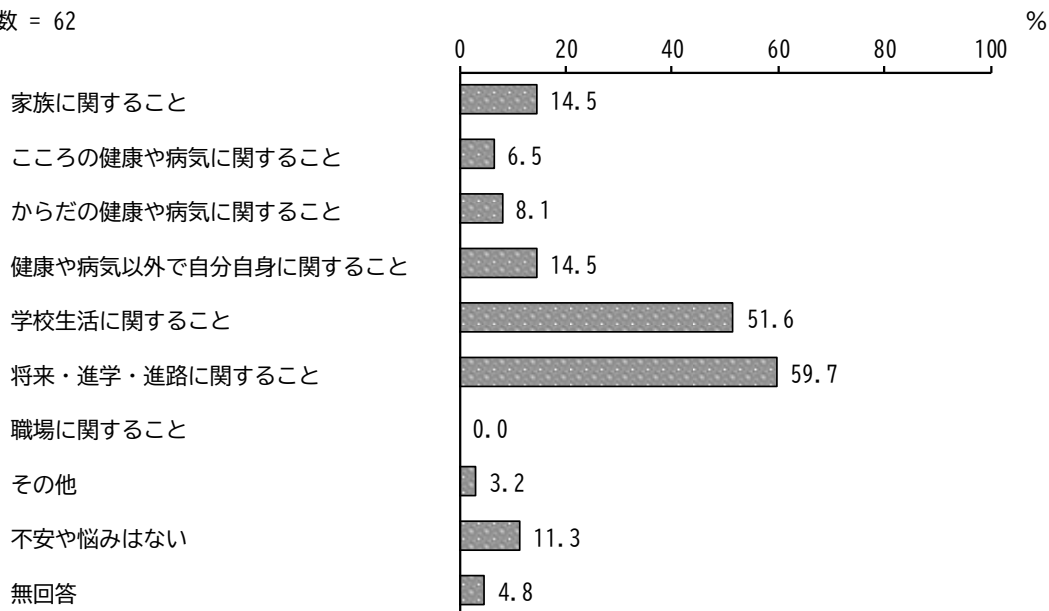


(4) 不安や悩みを感じる内容

問 29 あなたは、どのようなことに不安や悩みを感じますか。(○は3つまで)

「将来・進学・進路に関すること」の割合が 59.7%と最も高く、次いで「学校生活に関すること」の割合が 51.6%、「家族に関すること」、「健康や病気以外で自分自身に関すること」の割合が 14.5%となっています。

回答者数 = 62



【性別】

性別にみると、「不安や悩みはない」の割合が男性で高く、「家族に関すること」、「学校生活に関すること」、「将来・進学・進路に関すること」の割合が女性で高くなっています。

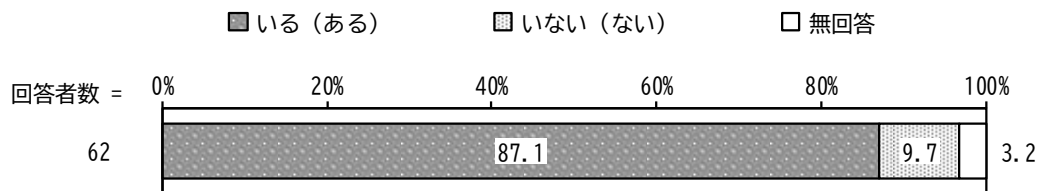
単位：%

区分	回答者数(件)	家族に関すること	こころの健康や病気に関すること	からだの健康や病気に関すること	健康や病気以外で自分自身に関すること	学校生活に関すること	将来・進学・進路に関すること	職場に関すること	その他	不安や悩みはない	無回答
全体	62	14.5	6.5	8.1	14.5	51.6	59.7	0.0	3.2	11.3	4.8
男性	29	10.3	6.9	10.3	13.8	41.4	55.2	0.0	6.9	17.2	0.0
女性	33	18.2	6.1	6.1	15.2	60.6	63.6	0.0	0.0	6.1	9.1

(5) ストレス等について相談できる先の有無

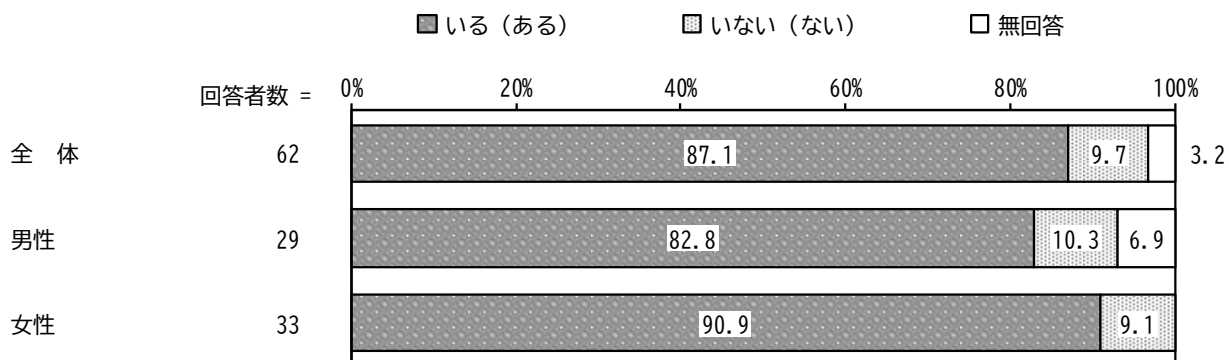
問 30 あなたは、心の悩みやストレスなどについて、相談できる人や相談できる場所がありますか。(○は1つだけ)

「いる (ある)」の割合が 87.1%、「いない (ない)」の割合が 9.7%となっています。



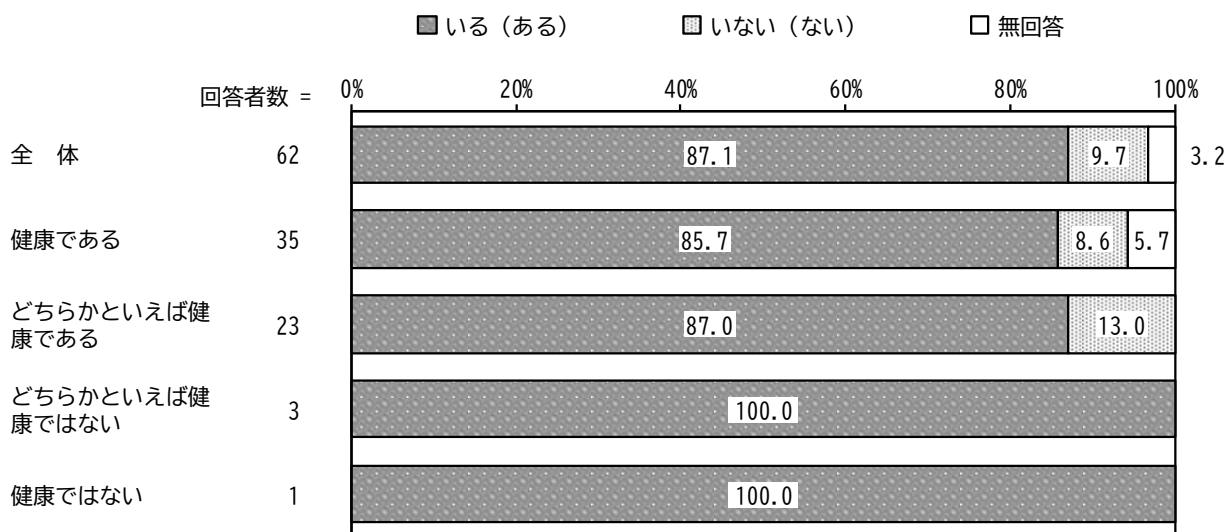
【性別】

性別にみると、「いる (ある)」の割合が女性で高くなっています。



【健康状態別】

健康状態別にみると、大きな差はみられません。

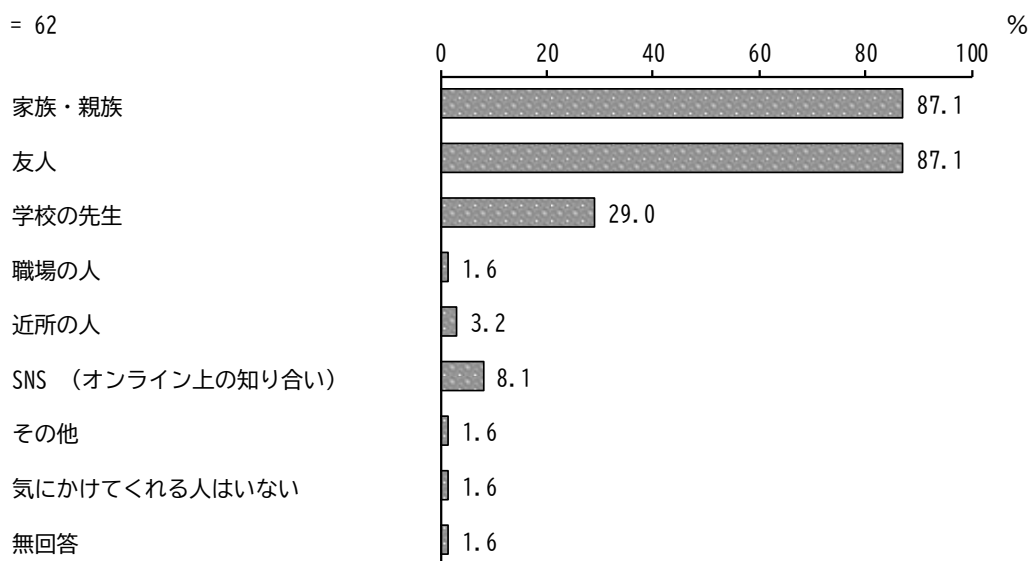


(6) 気にかけてくれる人はいるか

問31 あなたのことを気にかけてくれる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

「家族・親族」、「友人」の割合が87.1%と最も高く、次いで「学校の先生」の割合が29.0%となっています。

回答者数 = 62



【性別】

性別にみると、「学校の先生」、「近所の人」の割合が男性で高く、「友人」、「SNS (オンライン上の知り合い)」の割合が女性で高くなっています。

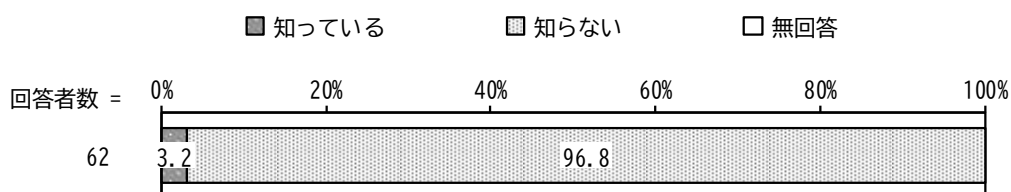
単位：%

区分	回答者数 (件)	家族・親族	友人	学校の先生	職場の人	近所の人	SNS (オンライン上の知り合い)	その他	気にかけてくれる人はいない	無回答
全体	62	87.1	87.1	29.0	1.6	3.2	8.1	1.6	1.6	1.6
男性	29	89.7	79.3	34.5	3.4	6.9	3.4	3.4	0.0	3.4
女性	33	84.8	93.9	24.2	0.0	0.0	12.1	0.0	3.0	0.0

(7) 「こころの体温計」の認知状況

問32 富士見市では、「こころの体温計」のサービスを実施しています。こころの体温計のことを知っていますか。(○は1つだけ)

「知っている」の割合が3.2%、「知らない」の割合が96.8%となっています。

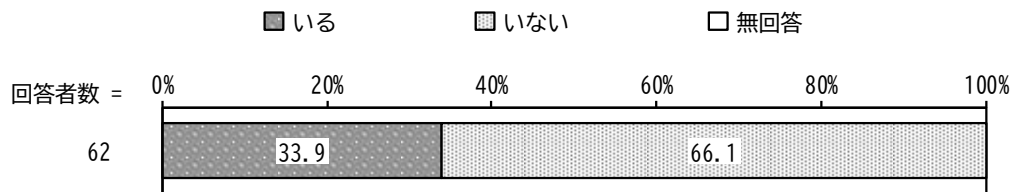


7 たばことアルコールについて

(1) 家庭内の喫煙者の有無

問 33 あなたの家族の中に、たばこを吸っている人はいますか。(○は1つだけ)

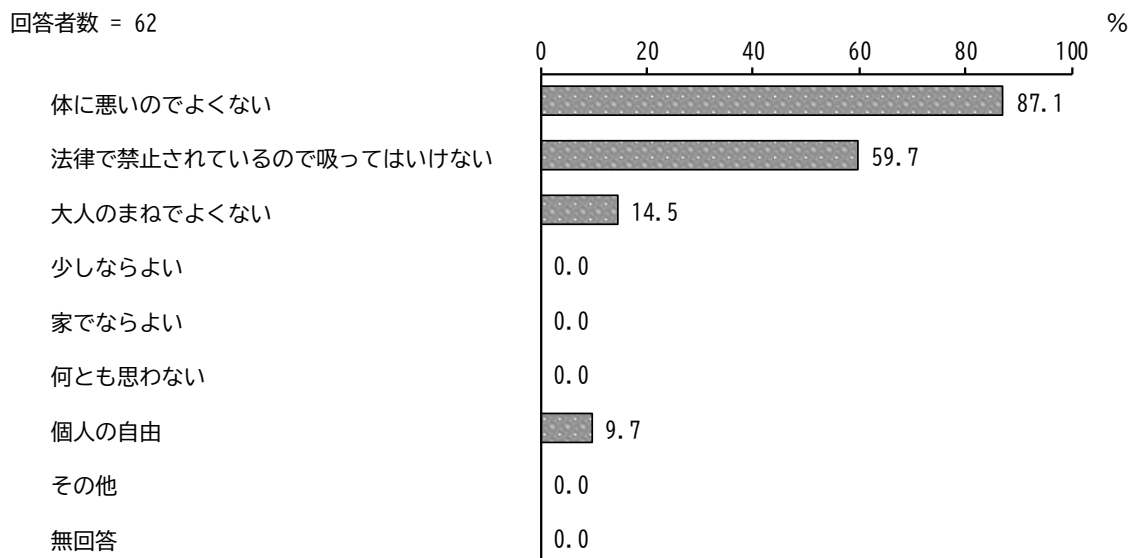
「いる」の割合が 33.9%、「いない」の割合が 66.1%となっています。



(2) 20歳になるまでにたばこを吸うことについての考え

問 34 あなたは、20歳になるまでにたばこを吸うことについてどう思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

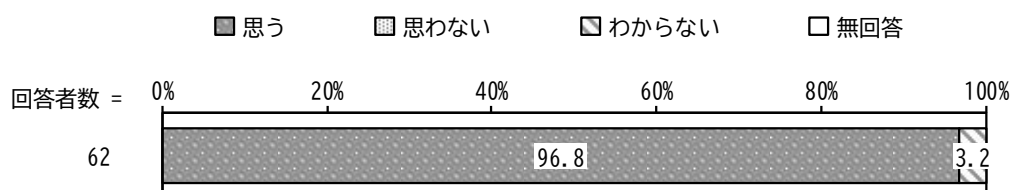
「体に悪いのでよくない」の割合が 87.1%と最も高く、次いで「法律で禁止されているので吸ってはいけない」の割合が 59.7%、「大人のまねでよくない」の割合が 14.5%となっています。



(3) たばこが体に悪いと思うか

問 35 あなたは、たばこが体に悪いと思いますか。(○は1つだけ)

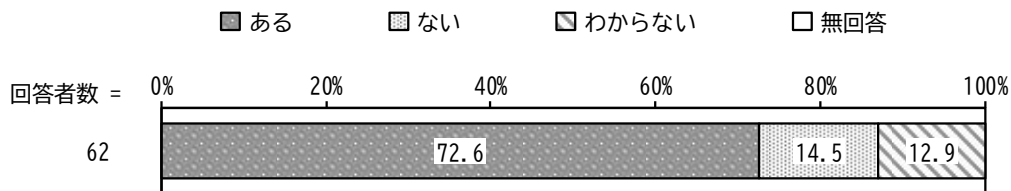
「思う」の割合が 96.8%となっています。



(4) 他の人が吸っているたばこの煙を吸ってしまうことの有無

問 36 あなたは、他の人が吸っているたばこの煙を吸ってしまうことがありますか。
(○は1つだけ)

「ある」の割合が 72.6%、「ない」の割合が 14.5%となっています。

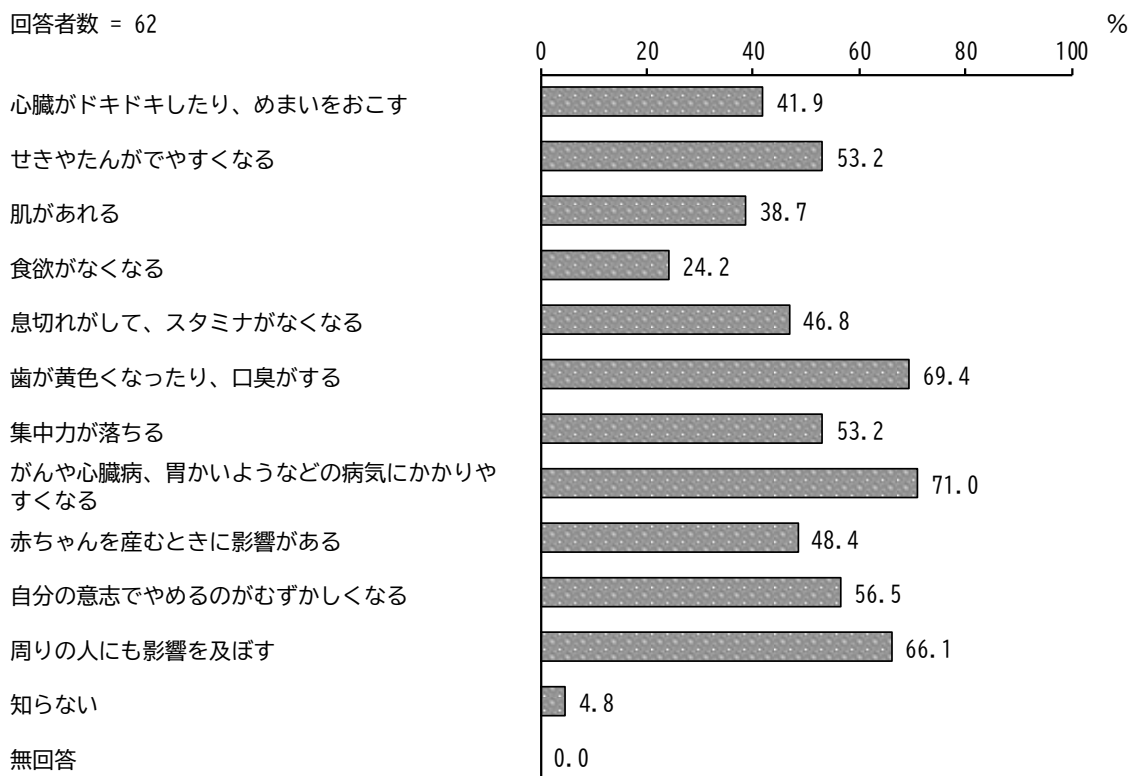


(5) たばこを吸うことは未成年の体にどのような害があるか

問 37 たばこを吸うことは未成年の体にどのような害があるか知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「がんや心臓病、胃かいようななどの病気にかかりやすくなる」の割合が 71.0%と最も高く、次いで「歯が黄色くなったり、口臭がする」の割合が 69.4%、「周りの人にも影響を及ぼす」の割合が 66.1%となっています。

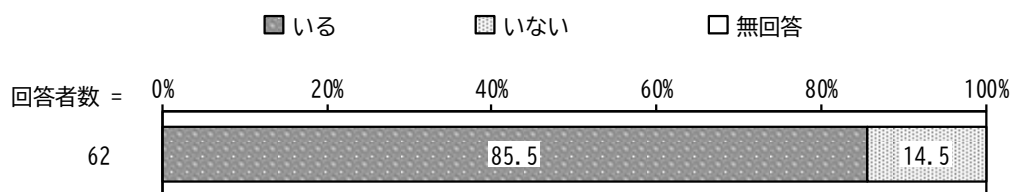
回答者数 = 62



(6) 家庭内のお酒を飲む人の有無

問 38 あなたの家族の中に、お酒を飲む人はいますか。(○は1つだけ)

「いる」の割合が 85.5%、「いない」の割合が 14.5%となっています。

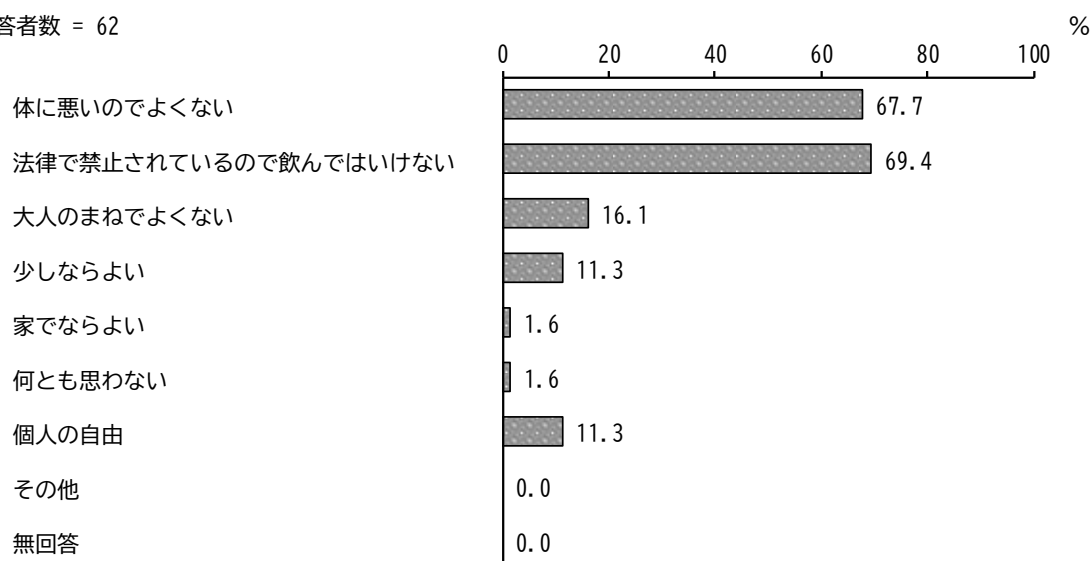


(7) 20歳になるまでにお酒を飲むことについての考え

問 39 あなたは、20歳になるまでにお酒を飲むことについてどう思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

「法律で禁止されているので飲んではいけない」の割合が 69.4%と最も高く、次いで「体に悪いのでよくない」の割合が 67.7%、「大人のまねでよくない」の割合が 16.1%となっています。

回答者数 = 62

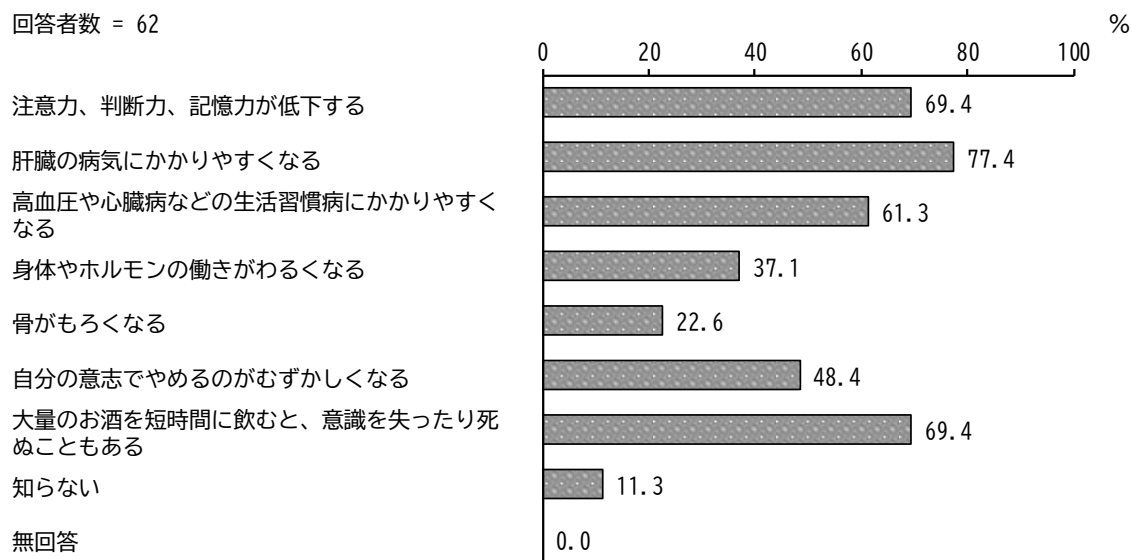


(8) お酒を飲むことは未成年の体にどのような害があるか

問 40 お酒を飲むことは未成年の体にどのような害があるか知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

「肝臓の病気にかかりやすくなる」の割合が 77.4%と最も高く、次いで「注意力、判断力、記憶力が低下する」、「大量のお酒を短時間に飲むと、意識を失ったり死ぬこともある」の割合が 69.4%となっています。

回答者数 = 62

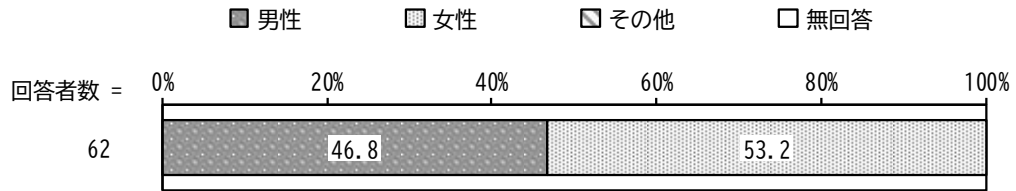


8 回答者属性

(1) 性別

問 41 あなたの性別はどちらですか。(○は1つだけ)

「男性」の割合が46.8%、「女性」の割合が53.2%となっています。

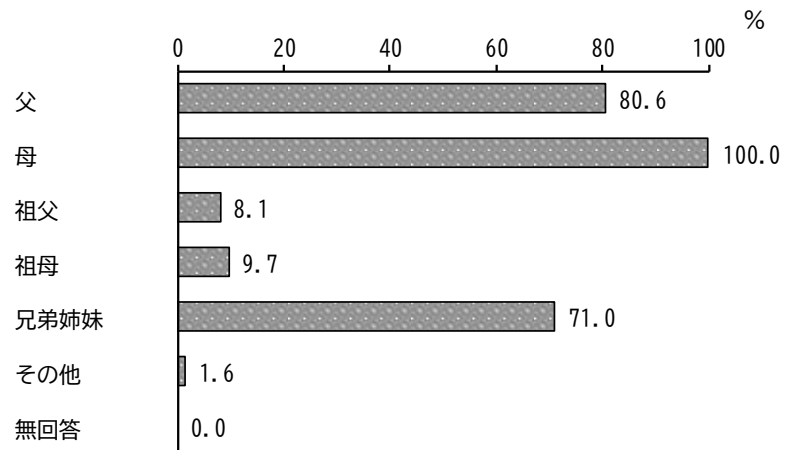


(2) 家族構成

問 42 あなたが、現と一緒に住んでいる人は誰がいますか。(あてはまるものすべてに○)

「母」の割合が100.0%と最も高く、次いで「父」の割合が80.6%、「兄弟姉妹」の割合が71.0%となっています。

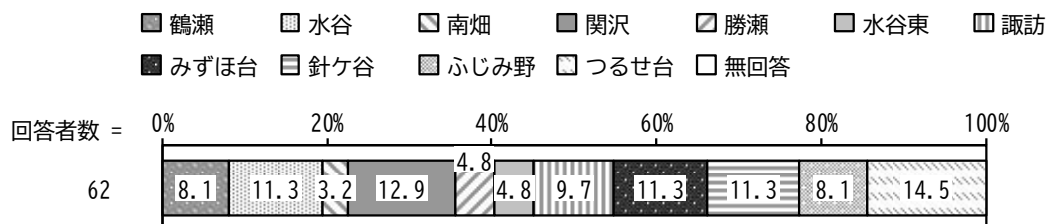
回答者数 = 62



(3) 居住地域

問 43 あなたは、市内のどの地域にお住まいですか。あてはまる番号に○をしてください。(○は1つだけ)

「つるせ台」の割合が14.5%と最も高く、次いで「関沢」の割合が12.9%、「水谷」、「みずほ台」、「針ヶ谷」の割合が11.3%となっています。



(4) 自由意見

問 44 最後に、健康について意見があれば、どんなことでもかまいませんので、自由に書いてください。

ご意見を自由に記入していただいたところ、14件の貴重な意見をいただきました。

意見や要望を分類した結果、「健康管理について」が7件で最も多くなっています。次いで、「施設の活用、充実について」(2件)、「たばこやアルコールについて」、「休養やこころの健康について」(1件)となっています。

カテゴリ名		件数
1	健康管理について	7
2	施設の活用、充実について	2
3	たばこやアルコールについて	1
4	休養やこころの健康について	1
5	わからない、特にない	2
6	その他	1
計		14

V 幼児保護者調査

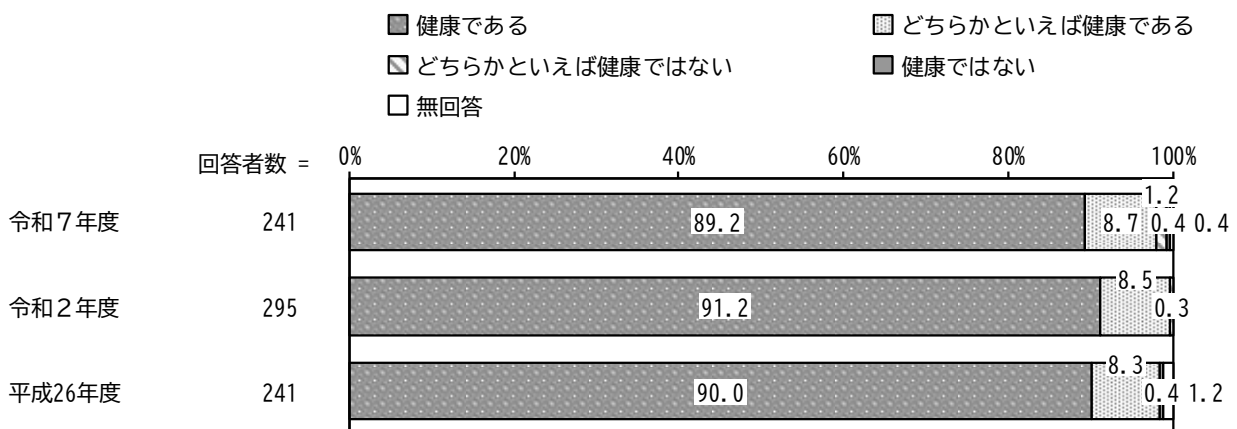
1 お子さんの食生活について

(1) 子どもの健康状態

問1 お子さんの健康状態について教えてください。(○は1つだけ)

「健康である」「どちらかといえば健康である」を合わせた“健康である”の割合が97.9%、「どちらかといえば健康ではない」「健康ではない」を合わせた“健康ではない”の割合が1.6%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

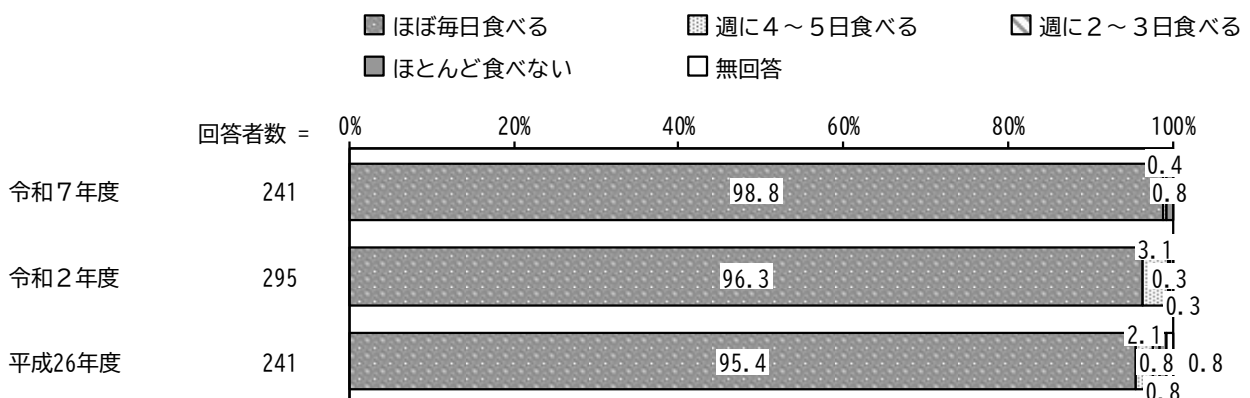


(2) 子どもの朝食摂取状況

問2 お子さんは、普段、朝食を食べていますか。(○は1つだけ)

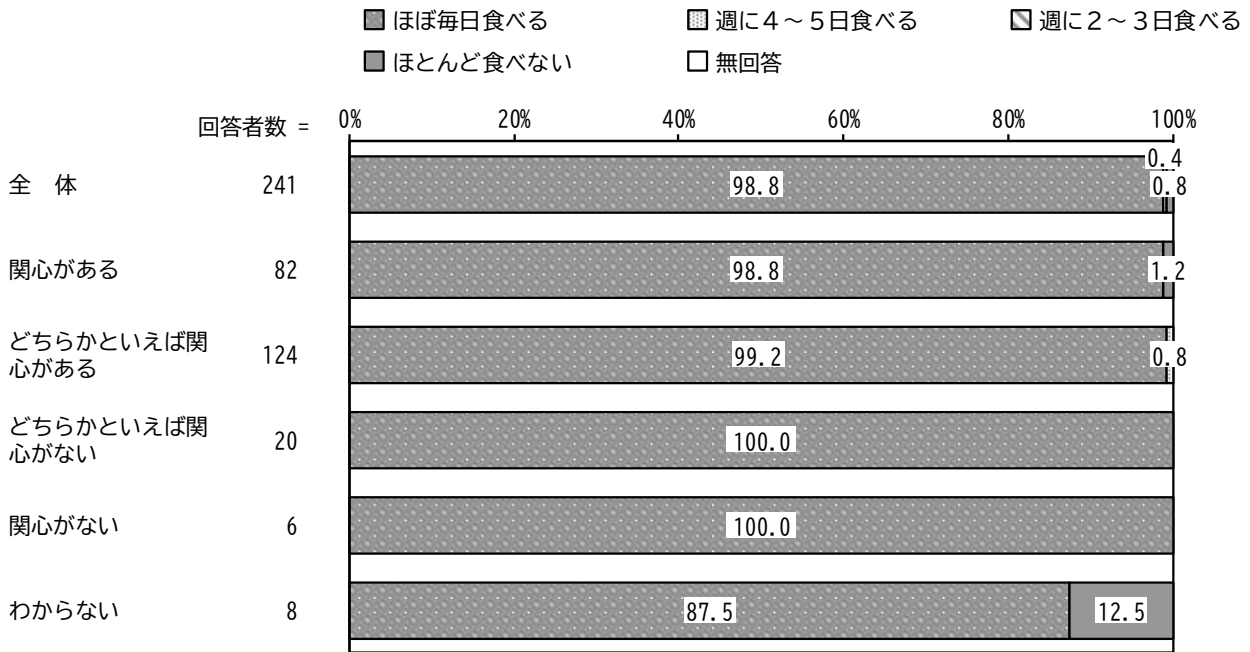
「ほぼ毎日食べる」の割合が98.8%と最も高くなっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、大きな差はみられません。

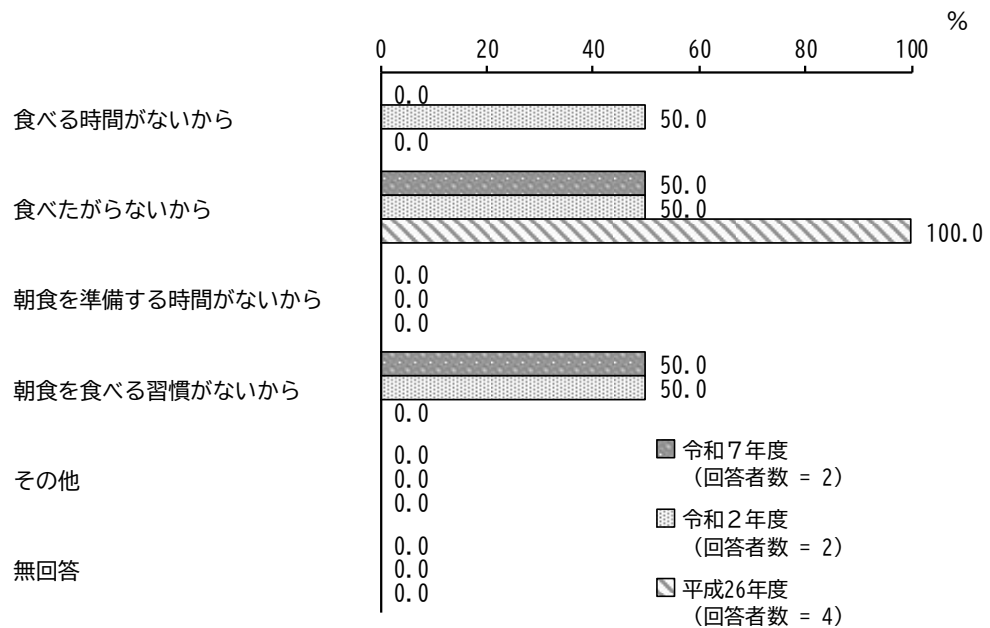


(3) 子どもが朝食を食べない理由

問2で「3. 週に2~3日食べる」または「4. ほとんど食べない」と答えた方にかがいます。

問2-1 朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「食べたがらないから」、「朝食を食べる習慣がないから」が1件となっています。

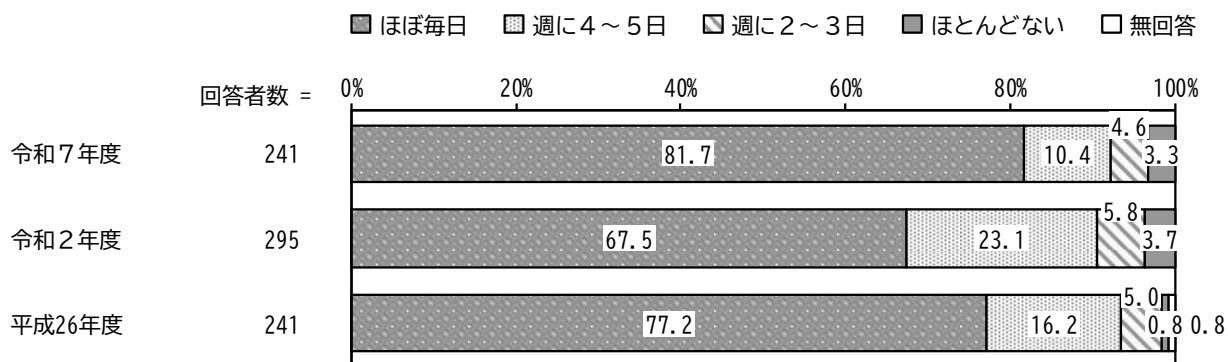


※令和2年度、平成26年度では、「食べたがらないから」が「食欲がないようだから」、「朝食を準備する時間がないから」が「朝食を作っていないから」となっていました。

(4) バランスの良い食事の頻度

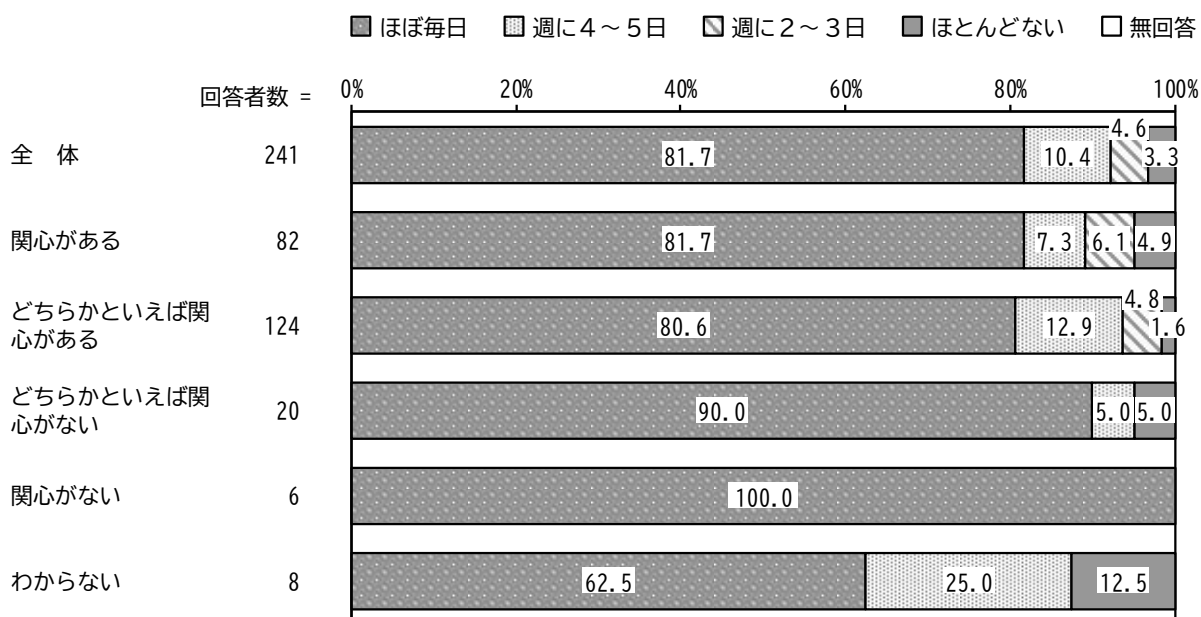
問3 お子さんは、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事（給食を含む）を1日2回以上食べる日が、週に何日ありますか。（○は1つだけ）

「ほぼ毎日」の割合が81.7%と最も高く、次いで「週に4～5日」の割合が10.4%となっています。令和2年度と比較すると、「ほぼ毎日」の割合が増加しています。一方、「週に4～5日」の割合が減少しています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、大きな差はみられません。



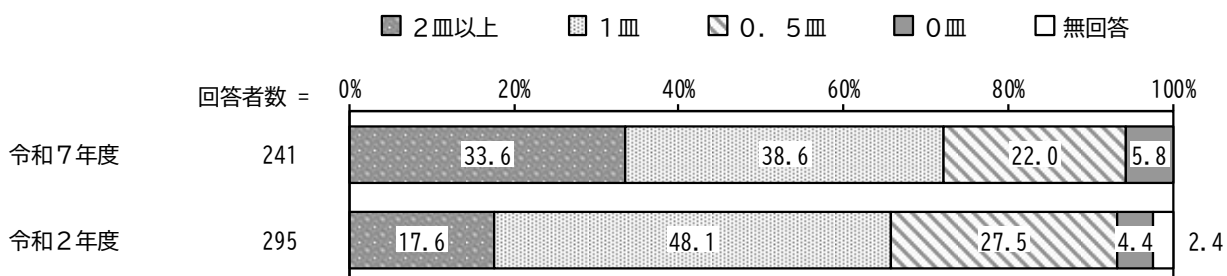
(5) 野菜料理の1日の平均摂取皿数 ★

問4 お子さんは、野菜料理を平均で1日何皿くらい食べていますか。(〇は1つだけ)

「1皿」の割合が38.6%と最も高く、次いで「2皿以上」の割合が33.6%、「0.5皿」の割合が22.0%となっています。

野菜摂取量の平均値は1.2皿となっており、令和2年度の1皿より増加しています。

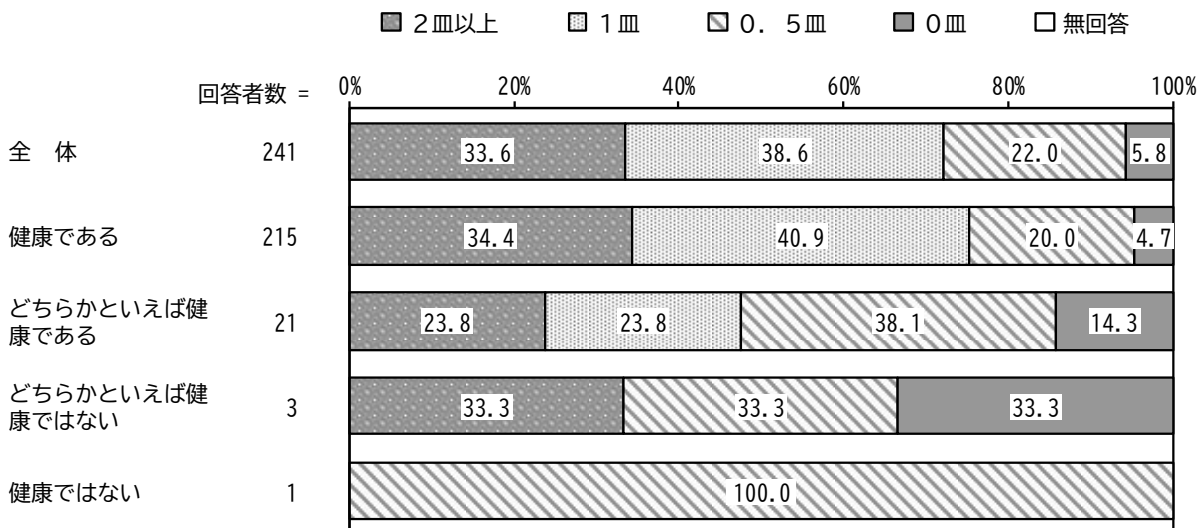
令和2年度と比較すると、「2皿以上」の割合が増加しています。一方、「1皿」「0.5皿」の割合が減少しています。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

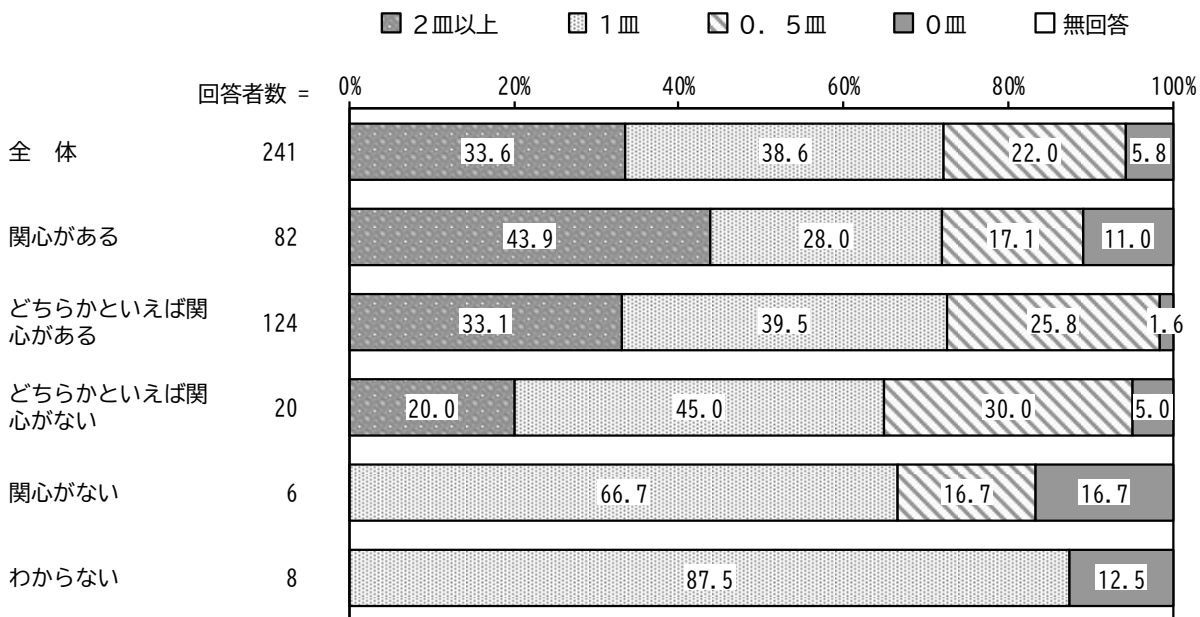
【子どもの健康状態別】

子どもの健康状態別にみると、「2皿以上」、「1皿」の割合が『健康である』で高くなっています。



【食育の関心別】

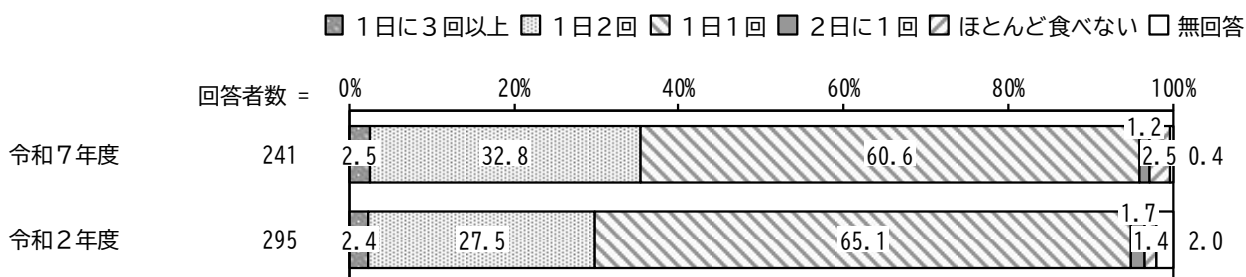
食育の関心別にみると、「2皿以上」の割合が関心があるほど高くなっています。



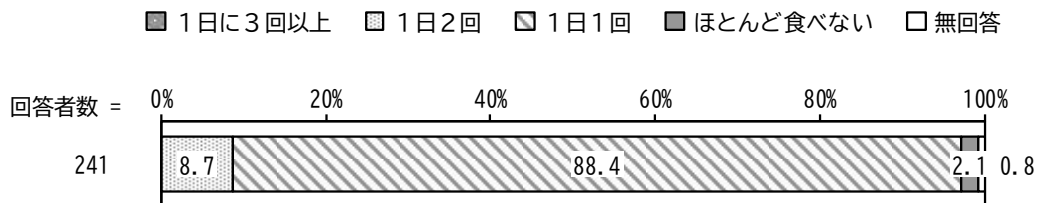
(6) 子どもの間食の頻度

問5 お子さんは、おやつ（間食）を1日に何回くらい食べていますか（ジュースは含みません）。（○は1つだけ）

「1日1回」の割合が60.6%と最も高く、次いで「1日2回」の割合が32.8%となっています。令和2年度と比較すると、「1日2回」の割合が増加しています。

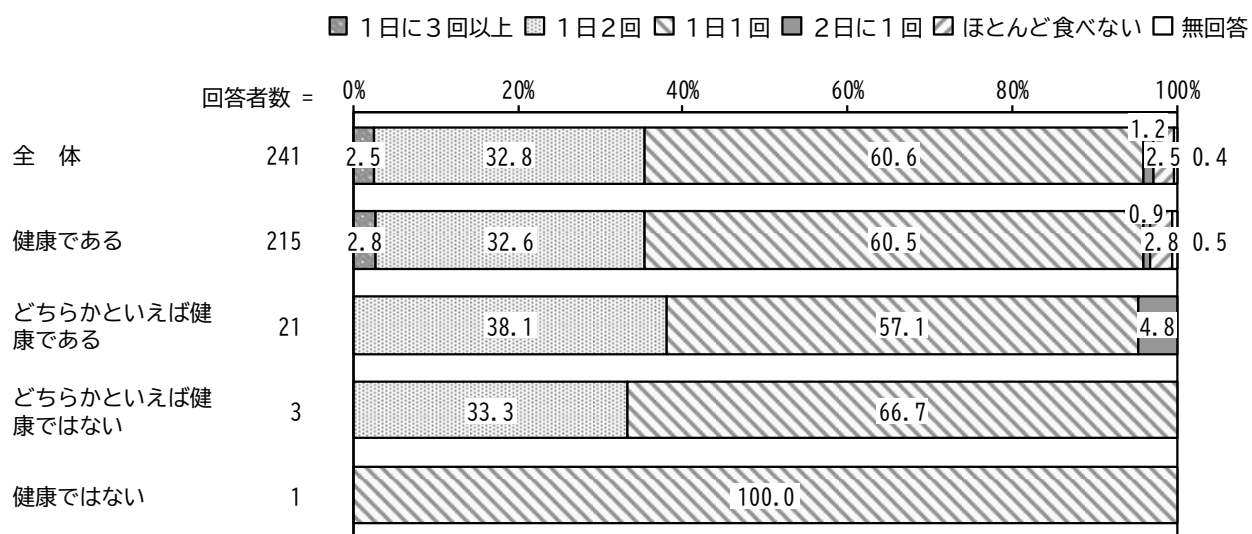


【参考 平成26年度】



【子どもの健康状態別】

子どもの健康状態別にみると、大きな差はみられません。



(7) 間食時によく食べるもの

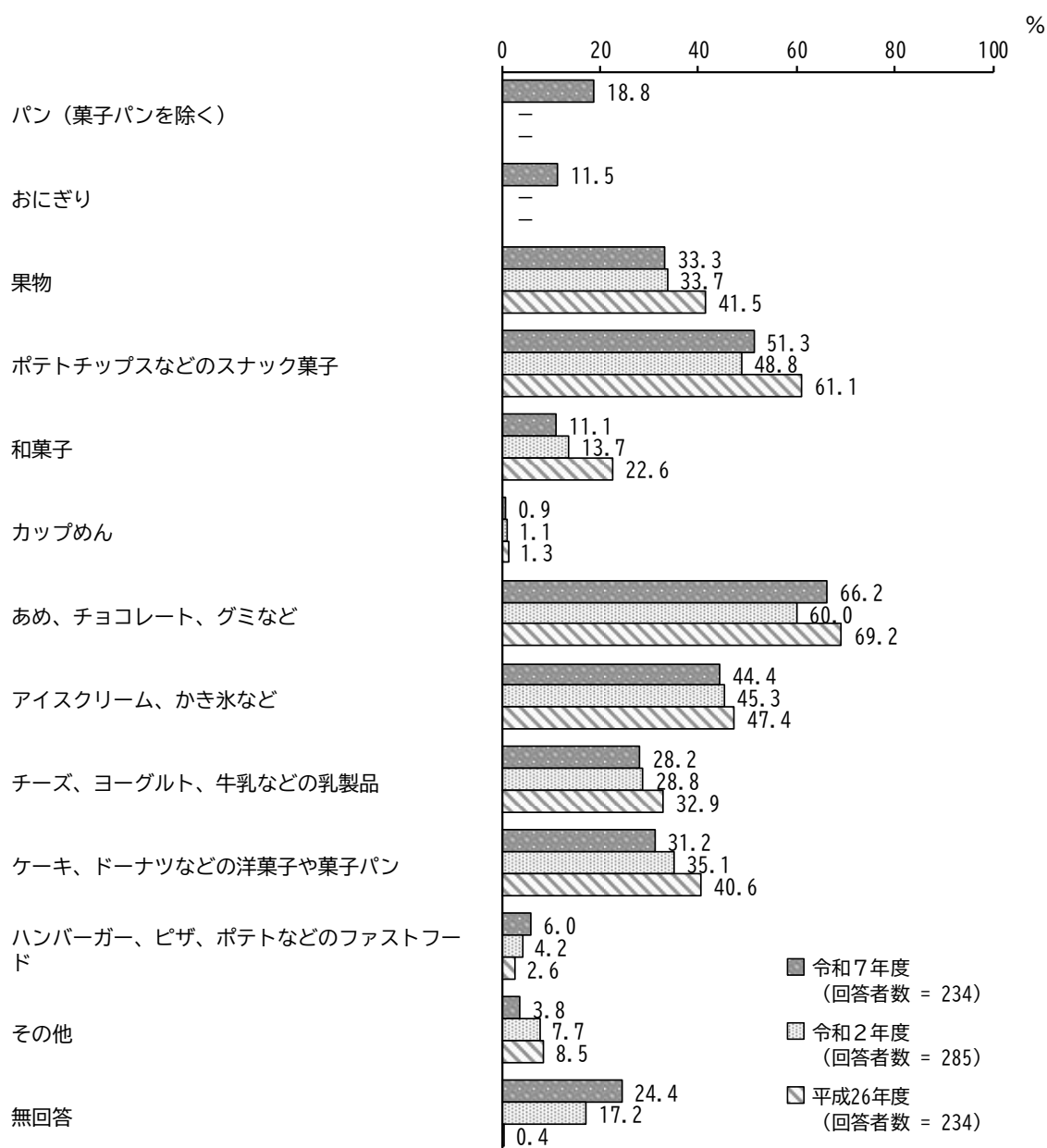
問5で「1. 1日に3回以上」～「4. 2日に1回」と答えた方にうかがいます。

問5-1 お子さんは、おやつ（間食）として、どのようなものをよく食べますか。
（あてはまるものすべてに○）

「あめ、チョコレート、グミなど」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「ポテトチップスなどのスナック菓子」の割合が 51.3%、「アイスクリーム、かき氷など」の割合が 44.4%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「果物」「和菓子」「ケーキ、ドーナツなどの洋菓子や菓子パン」の割合が減少しています。

また、令和 2 年度と比較すると、「あめ、チョコレート、グミなど」の割合が増加しています。



※令和 2 年度では、「パン（菓子パンを除く）」と「おにぎり」が「パン（菓子パンを除く）・おにぎり」、「あめ、チョコレート、グミなど」が「あめ、チョコレート、ガムなど」となっていました。

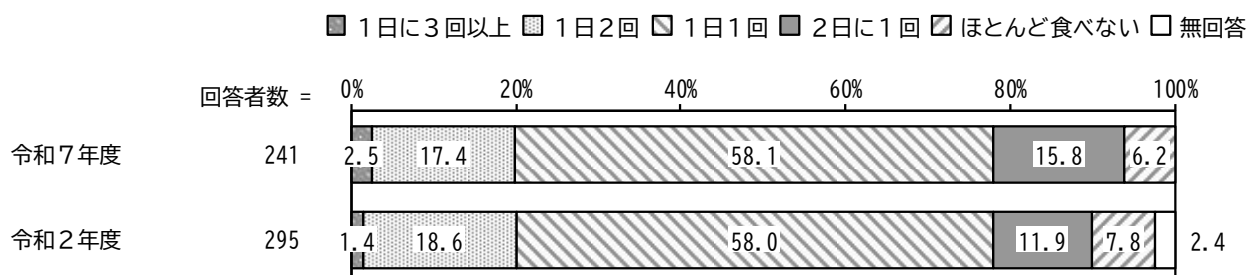
平成 26 年度では、「パン（菓子パンを除く）」が「パン（菓子パンを除く）・おにぎり」、「おにぎり」が「パン（菓子パンを除く）・おにぎり」、「あめ、チョコレート、グミなど」が「あめ、チョコレート、ガムなど」となっていました。

(8) 甘いお菓子を1日に食べる回数 ★

問6 お子さんは、甘いお菓子を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

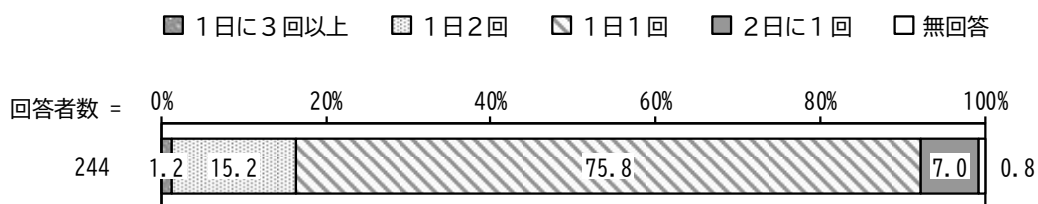
「1日1回」の割合が58.1%と最も高く、次いで「1日2回」の割合が17.4%、「2日に1回」の割合が15.8%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



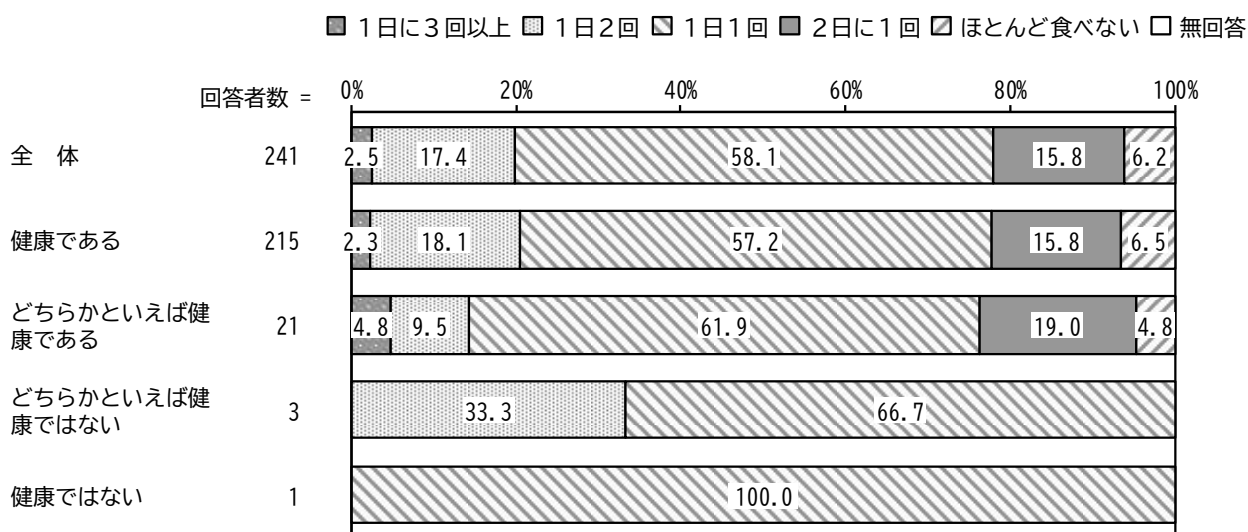
★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

【平成26年度】



【子どもの健康状態別】

子どもの健康状態別にみると、「1日2回」の割合が『健康である』で高くなっています。

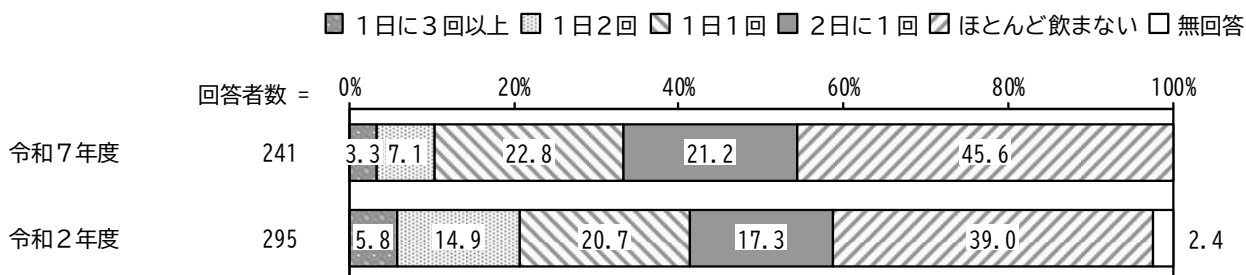


(9) 甘い飲み物を1日に飲む回数 ★

問7 お子さんは、甘い飲み物を1日に何回くらい飲んでいきますか。

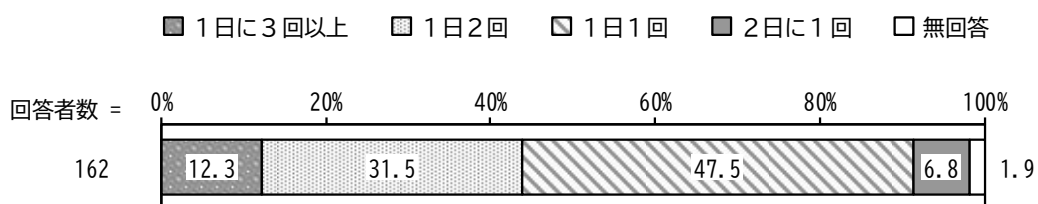
「ほとんど飲まない」の割合が45.6%と最も高く、次いで「1日1回」の割合が22.8%、「2日に1回」の割合が21.2%となっています。

令和2年度と比較すると、「ほとんど飲まない」の割合が増加しています。一方、「1日2回」の割合が減少しています。



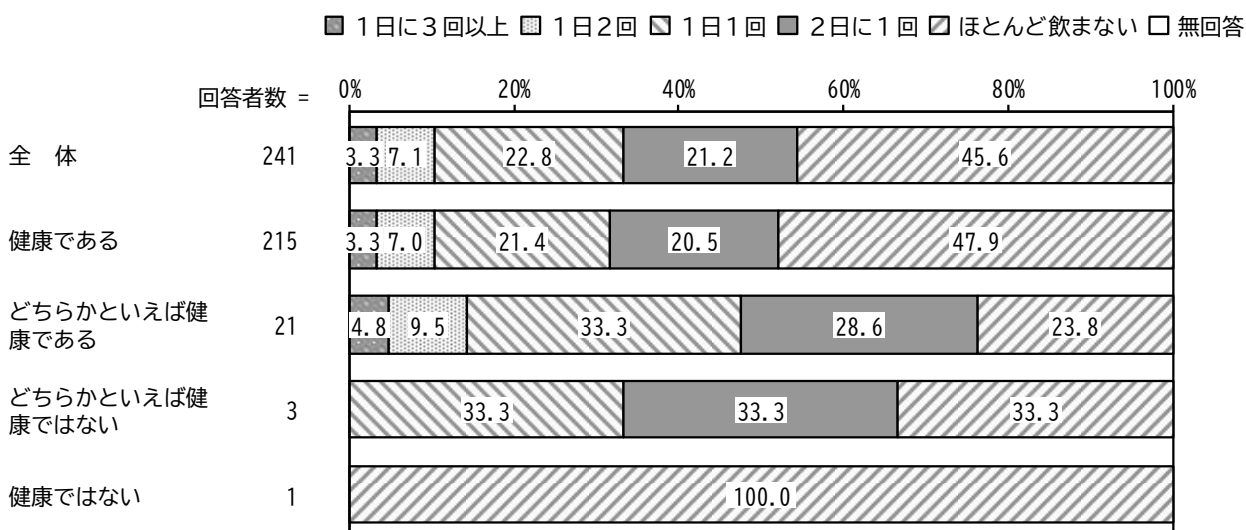
★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

【平成26年度】



【子どもの健康状態別】

子どもの健康状態別にみると、「1日1回」、「2日に1回」の割合が『どちらかといえば健康である』で高く、「ほとんど飲まない」の割合が『健康である』で高くなっています。



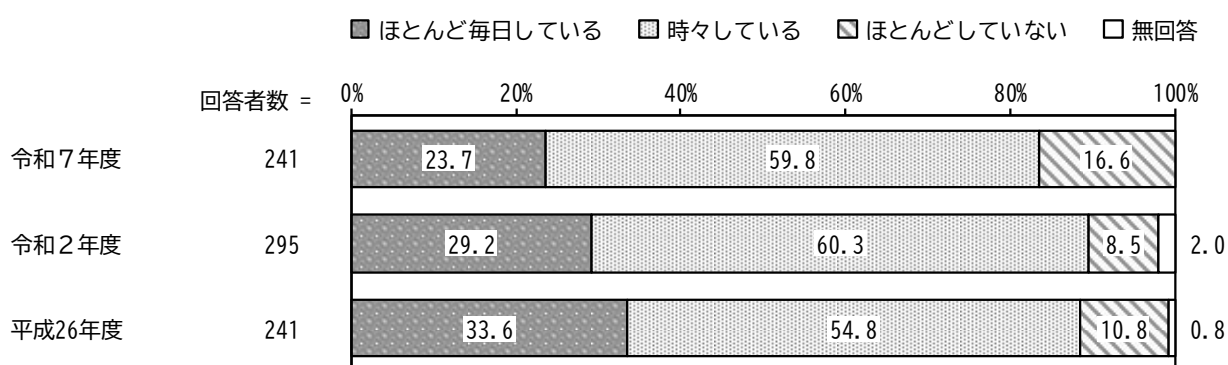
(10) 食事づくりの手伝いをしている頻度

問8 お子さんは、食事づくりの手伝い（食器を運ぶ、片づける、材料を切る・ちぎるなどの簡単な調理）をしていますか。（○は1つだけ）

「ほとんど毎日している」の割合が23.7%、「時々している」の割合が59.8%、「ほとんどしていない」の割合が16.6%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「ほとんど毎日している」の割合が減少しています。

また、令和2年度と比較すると、「ほとんどしていない」の割合が増加しています。



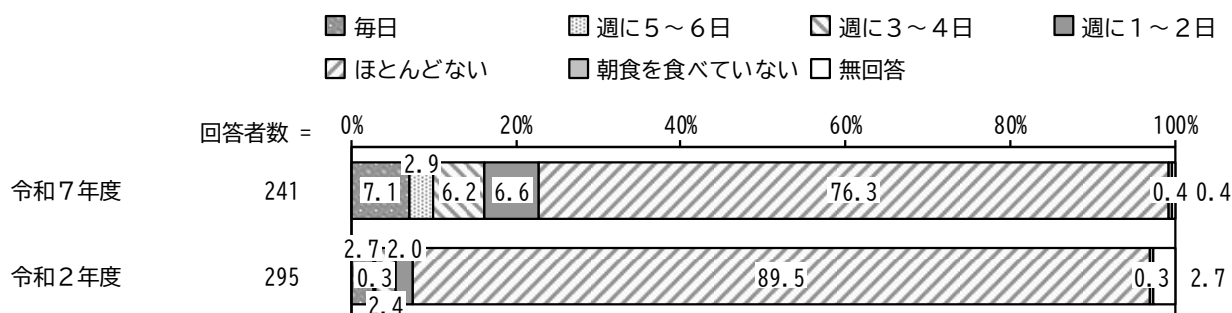
(11) 子どもの孤食の頻度

問9 お子さんが、一人で食事をする日は、1週間のうちどのくらいありますか。（○は1つだけ）

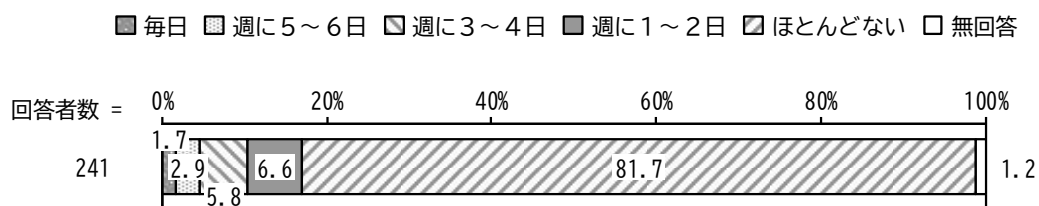
■朝食

「ほとんどない」の割合が76.3%と最も高くなっています。

令和2年度と比較すると、「ほとんどない」の割合が減少しています。

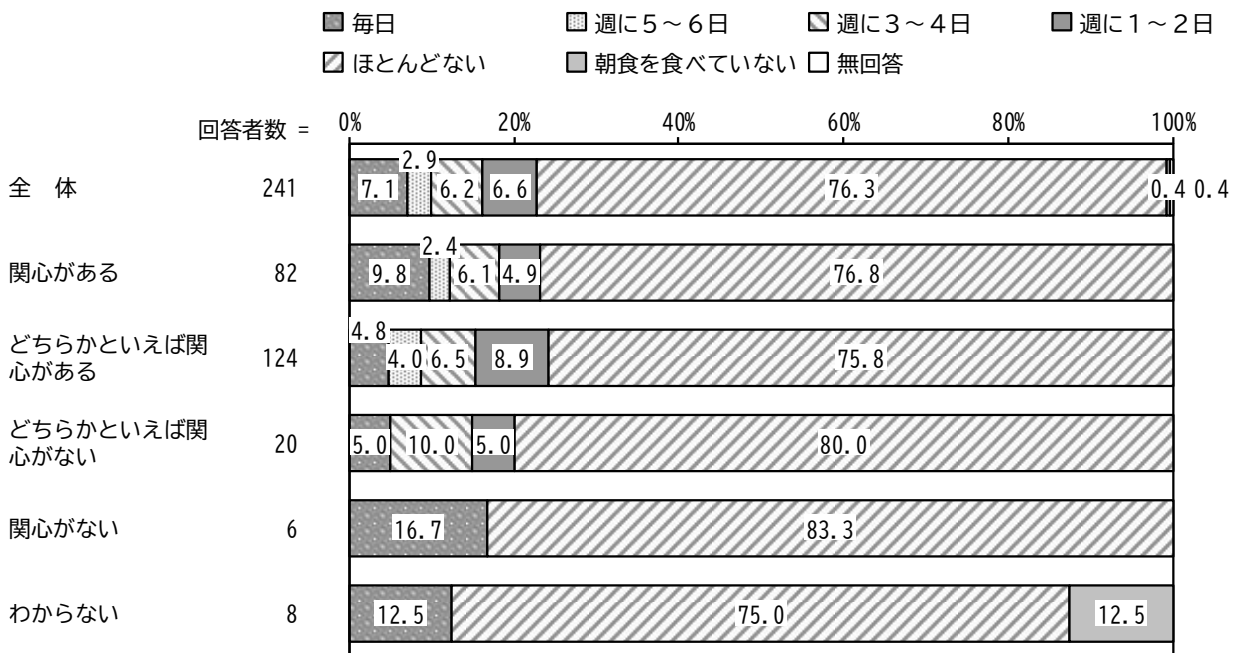


【参考 平成26年度】



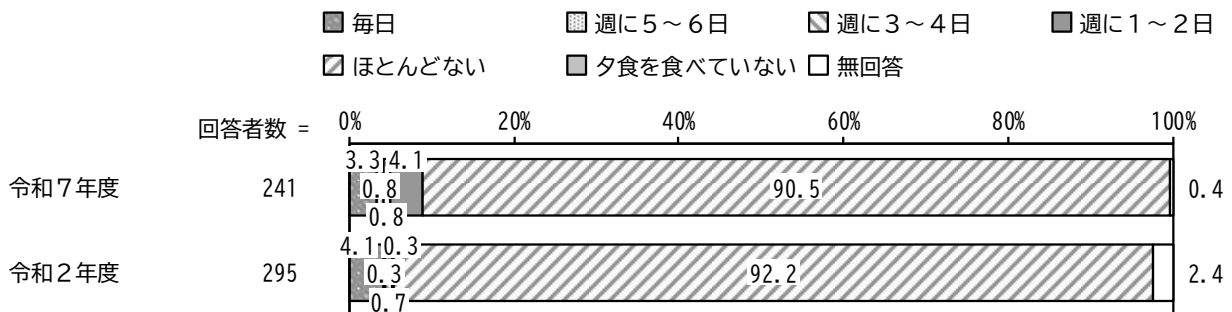
【食育の関心別】

食育の関心別にみると、大きな差はみられません。



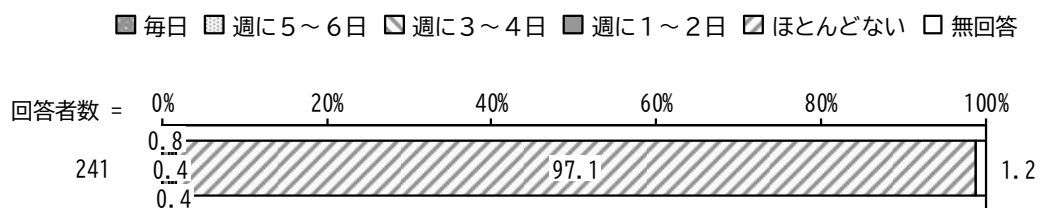
■夕食

「ほとんどない」の割合が90.5%と最も高くなっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



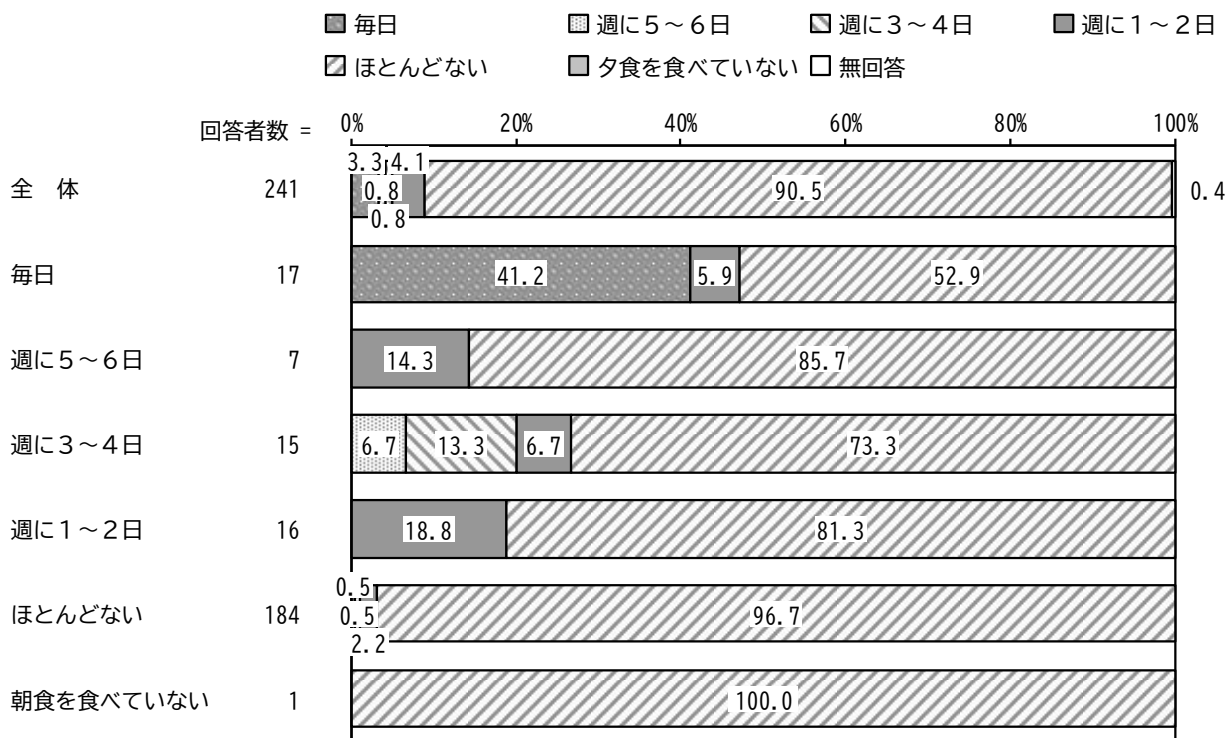
※令和2年度では、「夕食を食べていない」が「朝食を食べていない（誤りと思われる選択肢は「夕食」）」となっていました。

【参考 平成26年度】



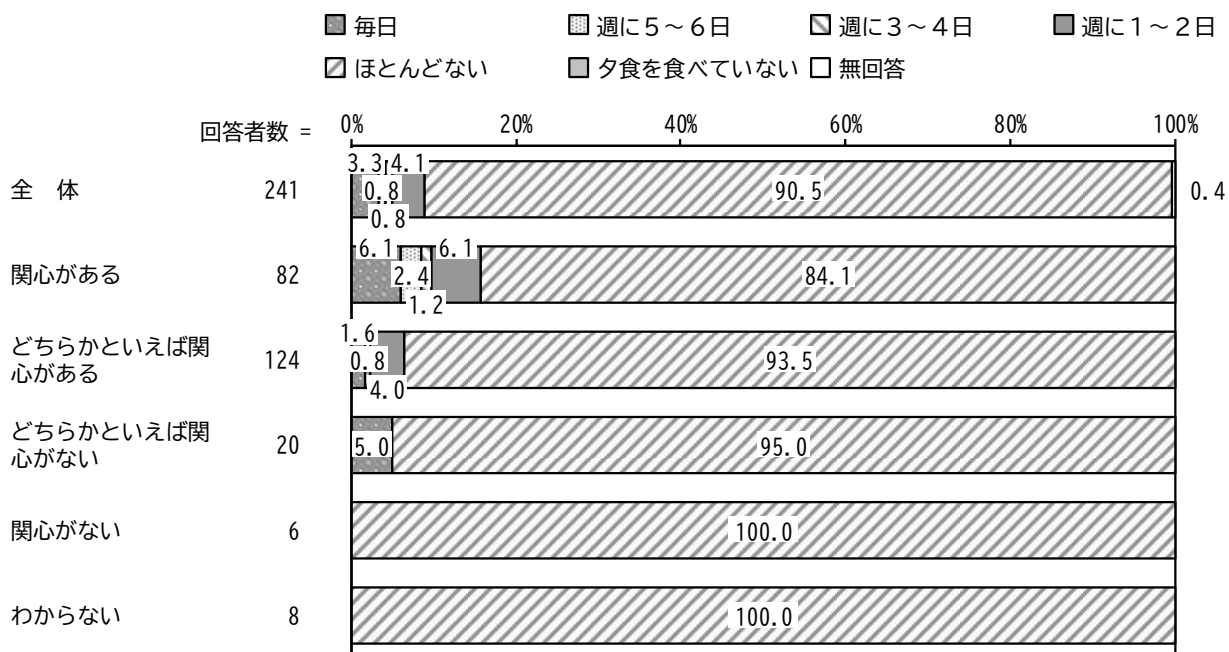
【朝食の孤食頻度別】

朝食の孤食頻度別にみると、「夕食を毎日一人で食べている」の割合が『朝食を毎日一人で食べている』で高く、朝食の孤食頻度と夕食の孤食頻度に大きな違いはありませんでした。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「ほとんどない」の割合が関心がないほど高くなっています。

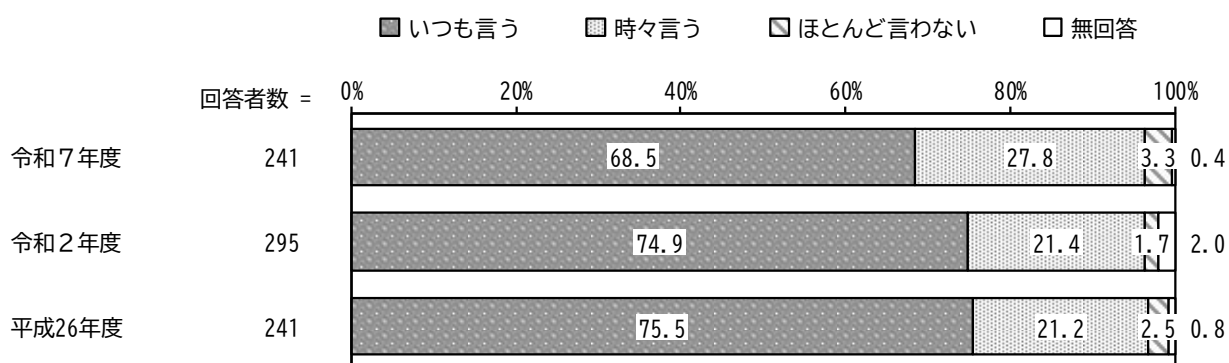


(12) 食事の前後にあいさつの言葉を言うか

問10 お子さんは、食事の前後に「いただきます」・「ごちそうさま」とあいさつをしていますか。(○は1つだけ)

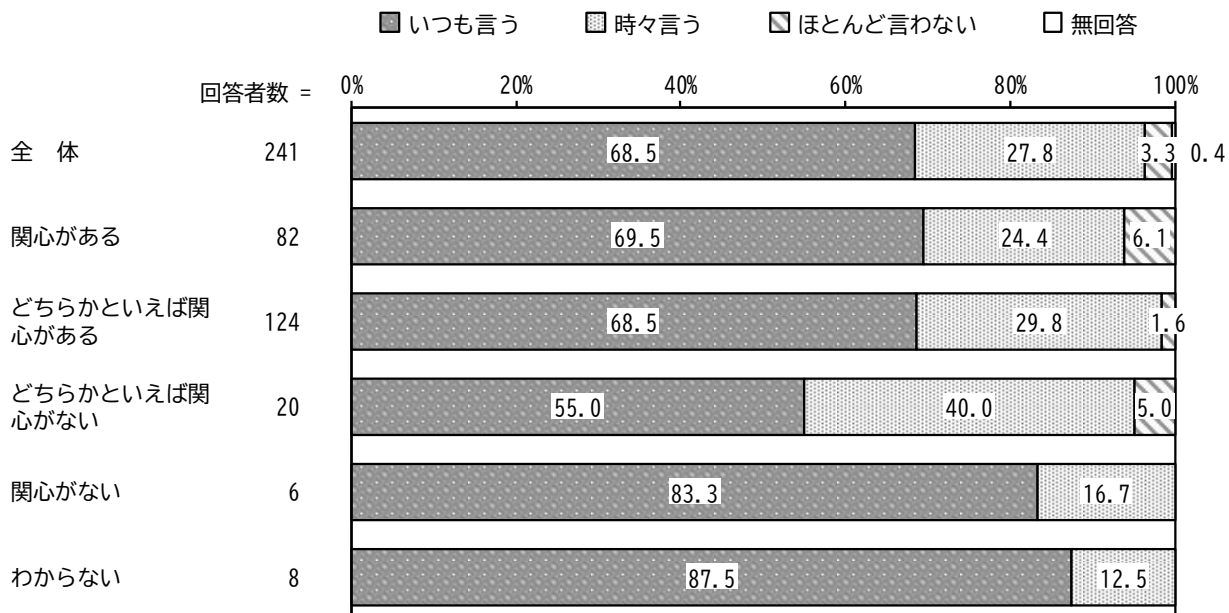
「いつも言う」の割合が68.5%、「時々言う」の割合が27.8%、「ほとんど言わない」の割合が3.3%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「時々言う」の割合が増加しています。一方、「いつも言う」の割合が減少しています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、大きな差はみられません。

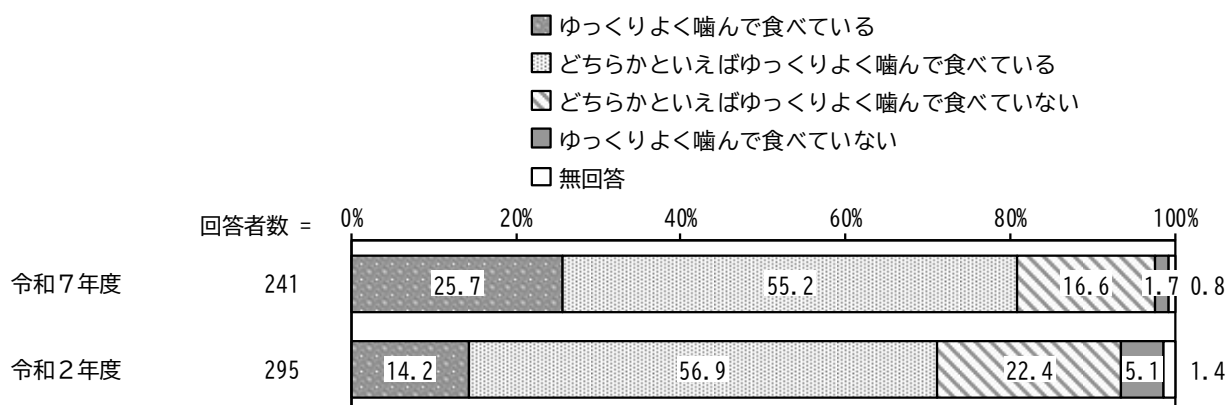


(13) 子どもはゆっくりよく噛んで食べているか

問 11 お子さんは、普段、ゆっくりよく噛んで食べていますか。(○は1つだけ)

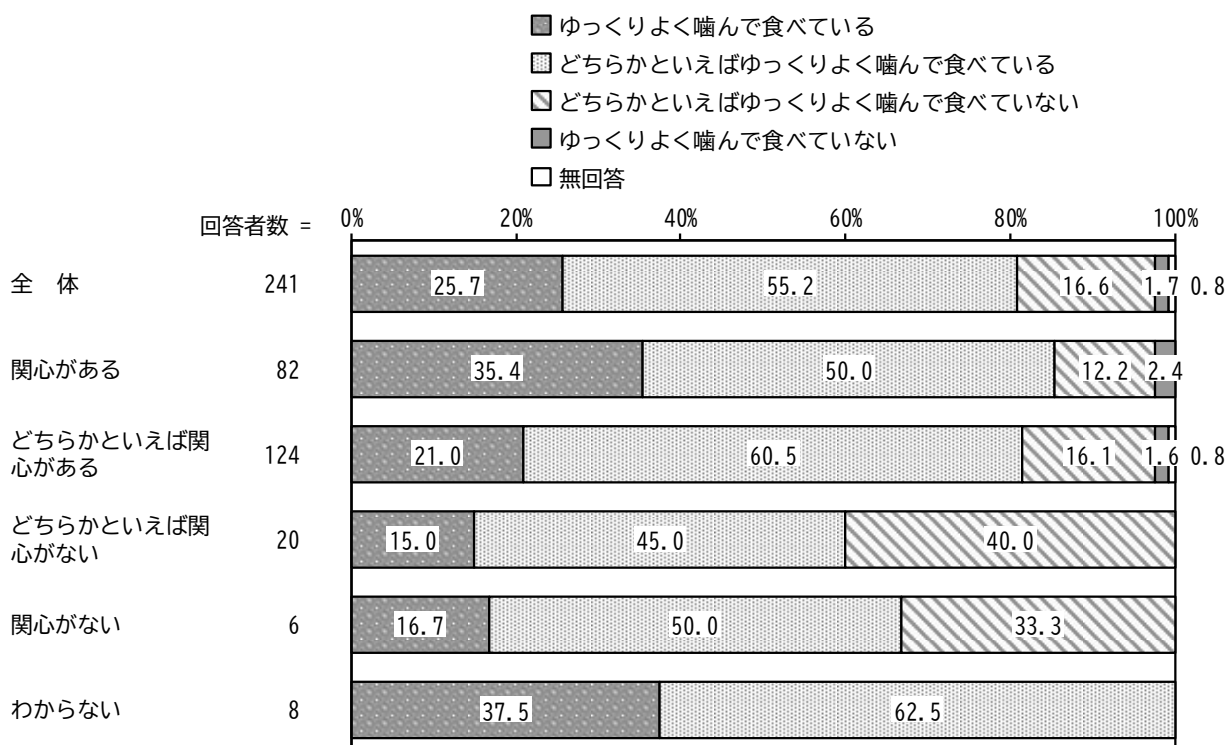
「ゆっくりよく噛んで食べている」「どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べている」を合わせた“ゆっくりよく噛んで食べている”の割合が80.9%、「どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べていない」「ゆっくりよく噛んで食べていない」を合わせた“ゆっくりよく噛んで食べていない”の割合が18.3%となっています。

令和2年度と比較すると、“ゆっくりよく噛んで食べている”の割合が増加しています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、“ゆっくりよく噛んで食べていない”の割合が『どちらかといえば関心がない』で高くなっています。



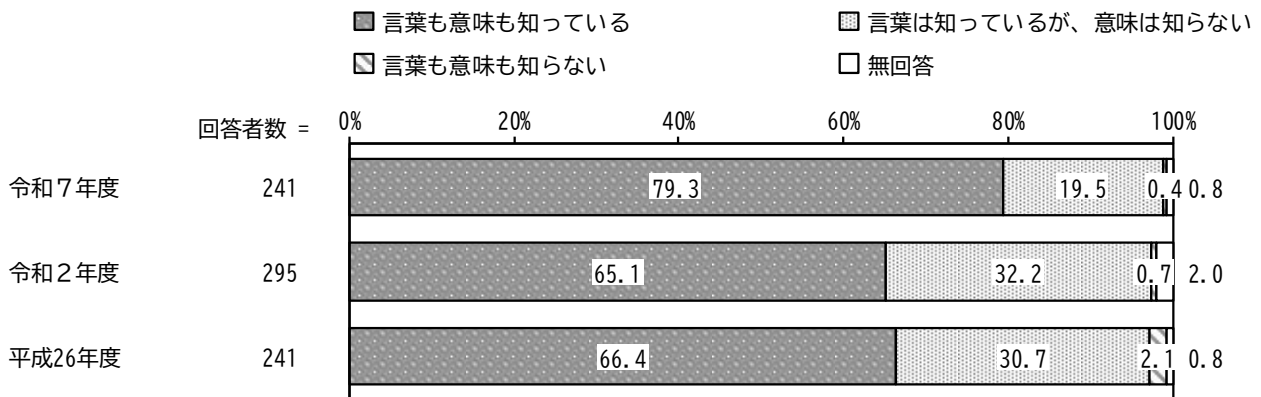
2 食育について

(1) 「食育」の認知状況

問12 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。(○は1つだけ)

「言葉も意味も知っている」の割合が79.3%、「言葉は知っているが、意味は知らない」の割合が19.5%、「言葉も意味も知らない」の割合が0.4%となっています。

令和2年度と比較すると、「言葉も意味も知っている」の割合が増加しています。一方、「言葉は知っているが、意味は知らない」の割合が減少しています。



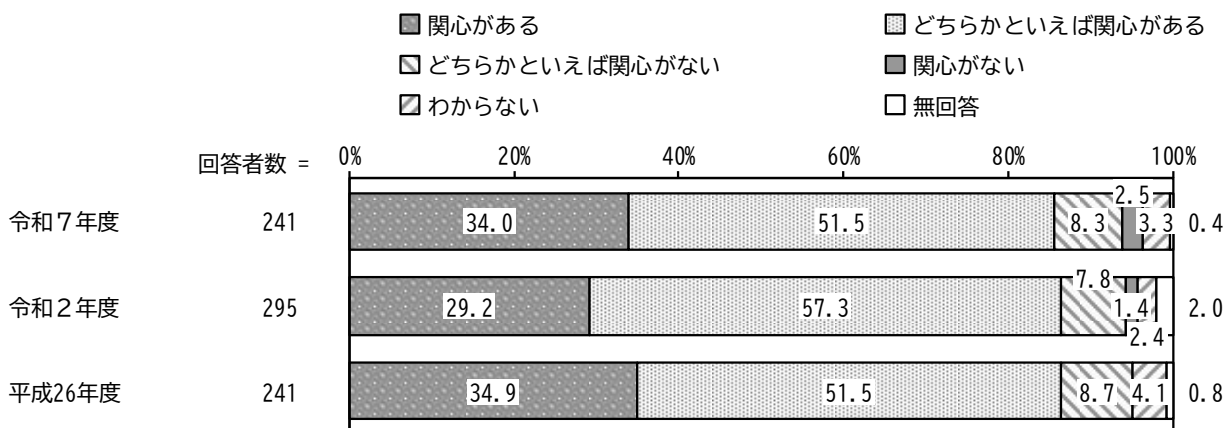
※令和2年度では、「言葉も意味も知っている」が「言葉も内容も知っていた」、「言葉は知っているが、意味は知らない」が「言葉は知っていたが、内容は知らなかった」、「言葉も意味も知らない」が「言葉も内容も知らなかった」となっていました。

(2) 「食育」への関心度

問13 あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせた“関心がある”の割合が85.5%、「どちらかといえば関心がない」「関心がない」を合わせた“関心がない”の割合が10.8%となっています。

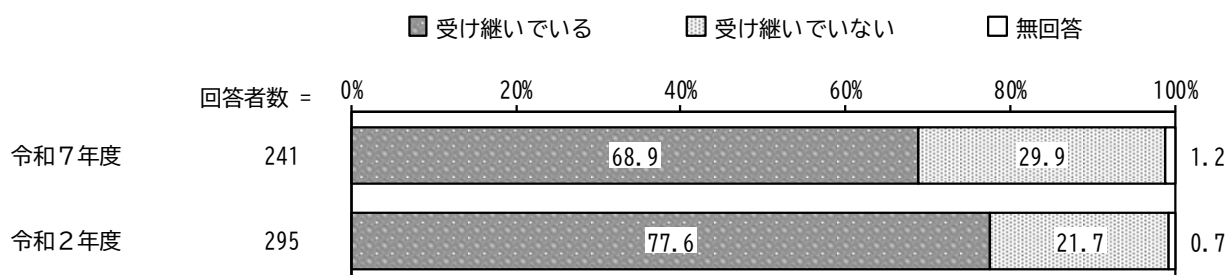
令和2年度と比較すると、「どちらかといえば関心がある」の割合が減少しています。



(3) 郷土料理等地域などで受け継がれてきた味や作法を受け継いでいるか

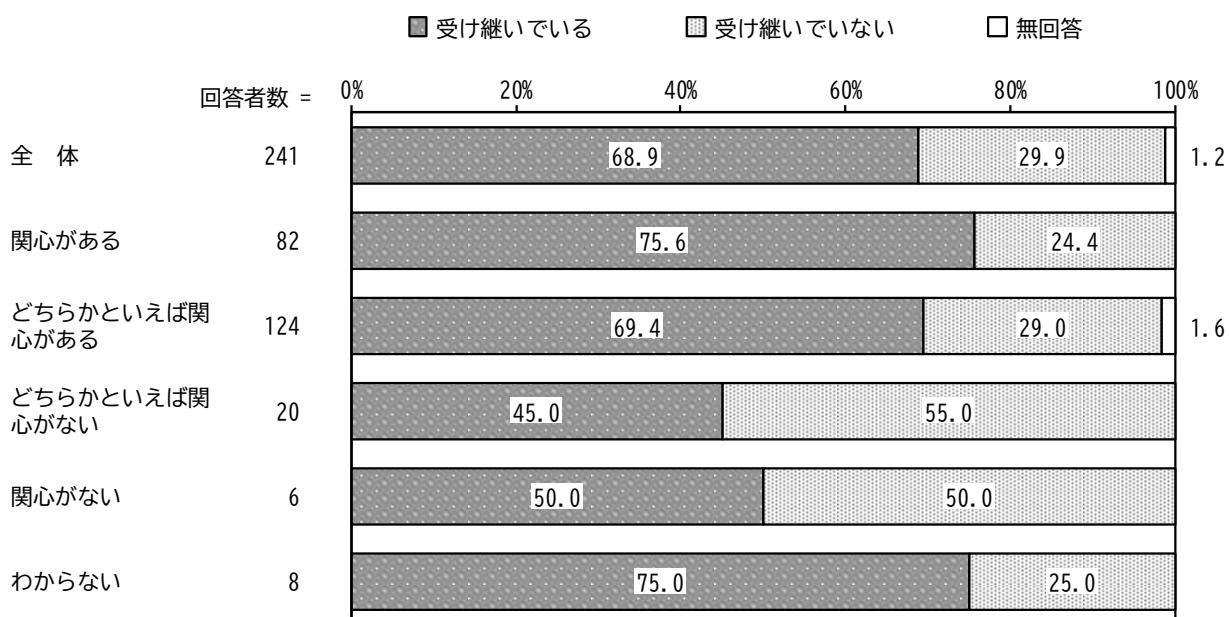
問 14 あなたは、「郷土料理や伝統料理」など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの「食べ方・作法」を受け継いでいますか。(○は1つだけ)

「受け継いでいる」の割合が68.9%、「受け継いでいない」の割合が29.9%となっています。令和2年度と比較すると、「受け継いでいる」の割合が減少しています。



【食育の関心別】

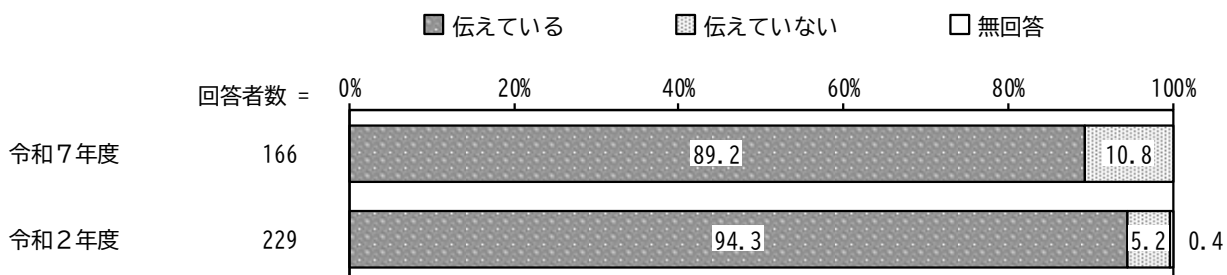
食育の関心別にみると、「受け継いでいない」の割合が『どちらかといえば関心がない』で高くなっています。



(4) 郷土料理等地域などで受け継がれてきた味や作法等を次世代に伝えているか
 問 14 で「1. 受け継いでいる」と答えた方にうかがいます。

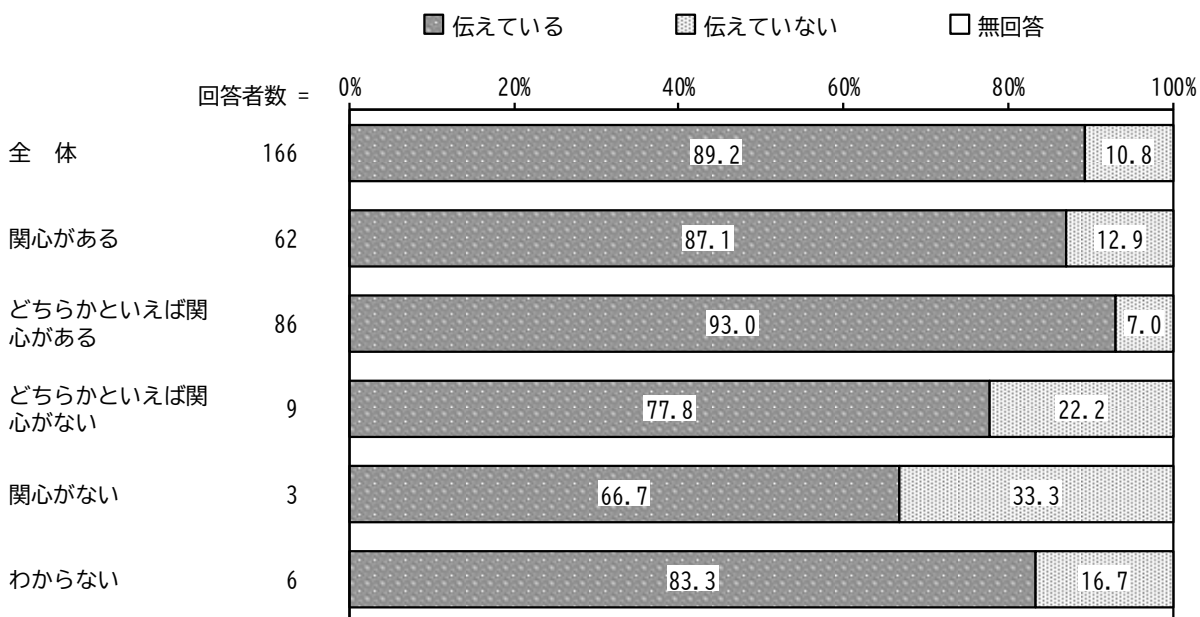
問 14-1 あなたは、「郷土料理や伝統料理」など、地域や家庭において受け継いできた料理や味、箸づかいなどの「食べ方・作法」を地域や次世代（子どもやお孫さんを含む）に対し、伝えていますか。（○は1つだけ）

「伝えている」の割合が 89.2%、「伝えていない」の割合が 10.8%となっています。
 令和2年度と比較すると、「伝えていない」の割合が増加しています。



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、大きな差はみられません。

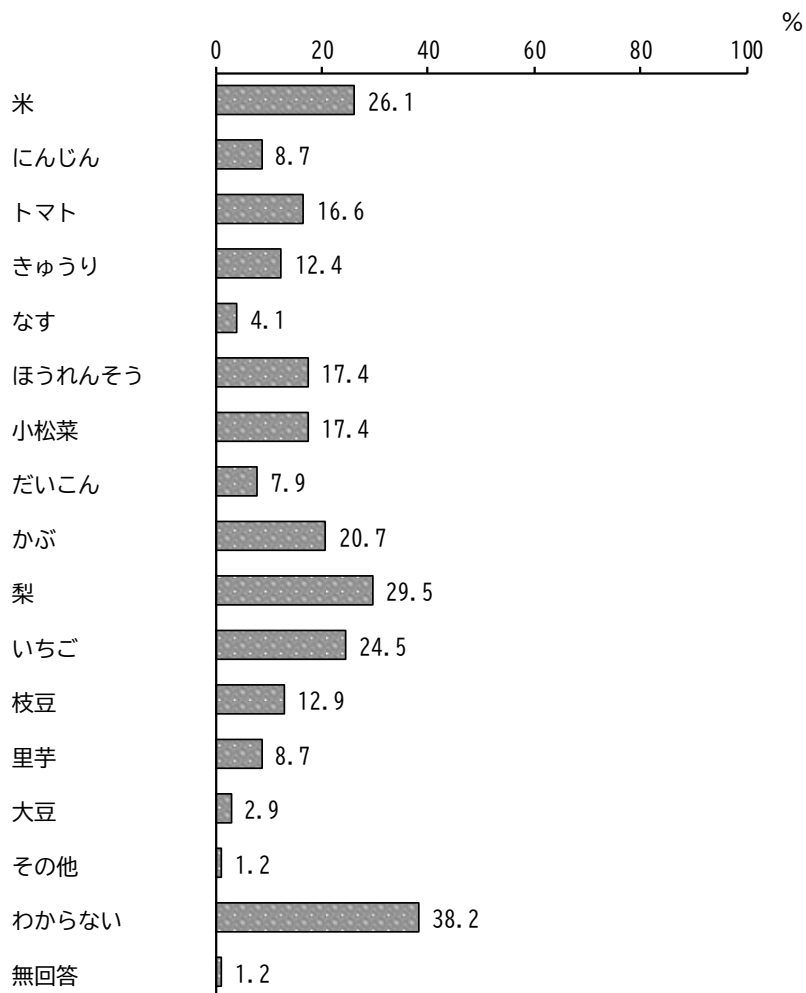


(5) 知っている市内主要農産物等

問 15 あなたが知っている富士見市の主な農産物を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

「梨」の割合が 29.5%と最も高く、次いで「米」の割合が 26.1%、「いちご」の割合が 24.5%となっています。

回答者数 = 241



【食育の関心別】

食育の関心別にみると、「トマト」、「かぶ」、「いちご」の割合が『関心がある』で高く、「梨」の割合が『どちらかといえば関心がない』で低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	米	にんじん	トマト	きゅうり	なす	ほうれんそう	小松菜	だいこん
全 体	241	26.1	8.7	16.6	12.4	4.1	17.4	17.4	7.9
関心がある	82	30.5	17.1	26.8	20.7	9.8	22.0	24.4	15.9
どちらかといえば関心がある	124	25.0	4.0	11.3	8.9	1.6	16.9	14.5	4.8
どちらかといえば関心がない	20	30.0	10.0	15.0	10.0	0.0	5.0	15.0	0.0
関心がない	6	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0
わからない	8	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0

区分	かぶ	梨	いちご	枝豆	里芋	大豆	その他	わからない	無回答
全 体	20.7	29.5	24.5	12.9	8.7	2.9	1.2	38.2	1.2
関心がある	29.3	32.9	34.1	17.1	15.9	3.7	1.2	28.0	1.2
どちらかといえば関心がある	16.9	28.2	23.4	12.1	5.6	3.2	0.8	40.3	0.8
どちらかといえば関心がない	20.0	40.0	5.0	10.0	5.0	0.0	5.0	35.0	0.0
関心がない	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	83.3	0.0
わからない	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	87.5	0.0

3 お子さんの日常生活について

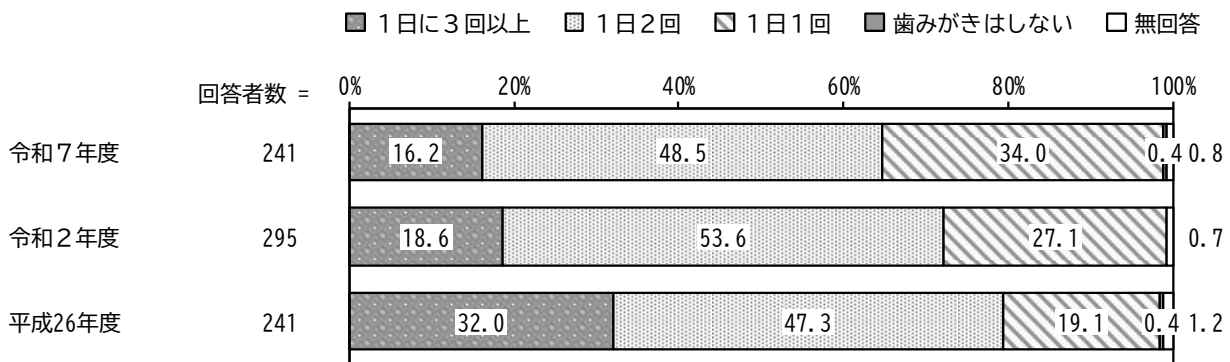
(1) 子どもの歯みがきの回数

問16 お子さんは、1日に何回歯をみがきますか。(○は1つだけ)

「1日2回」の割合が48.5%と最も高く、次いで「1日1回」の割合が34.0%、「1日に3回以上」の割合が16.2%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「1日1回」の割合が増加しています。一方、「1日に3回以上」の割合が減少しています。

また、令和2年度と比較すると、「1日2回」の割合が減少しています。

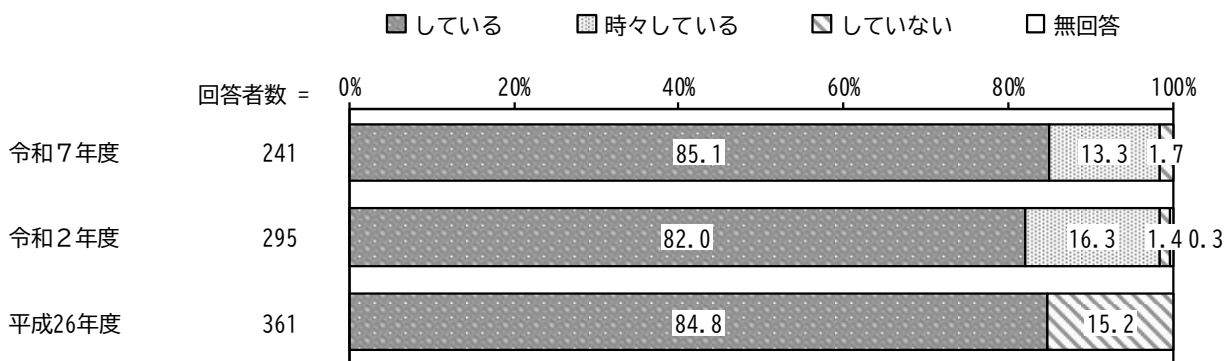


(2) 子どもへの仕上げみがきの頻度 ★

問17 お子さんの仕上げ歯みがきをしていますか。(○は1つだけ)

「している」の割合が85.1%、「時々している」の割合が13.3%、「していない」の割合が1.7%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

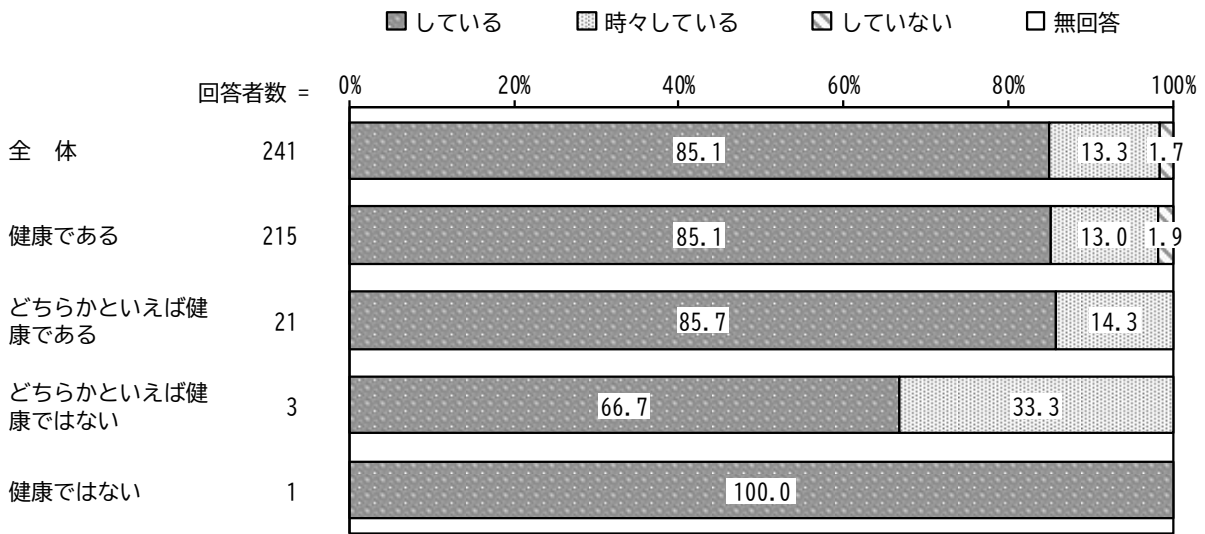


※平成26年度では、「時々している」がありませんでした。

★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

【子どもの健康状態別】

子どもの健康状態別にみると、大きな差はみられません。

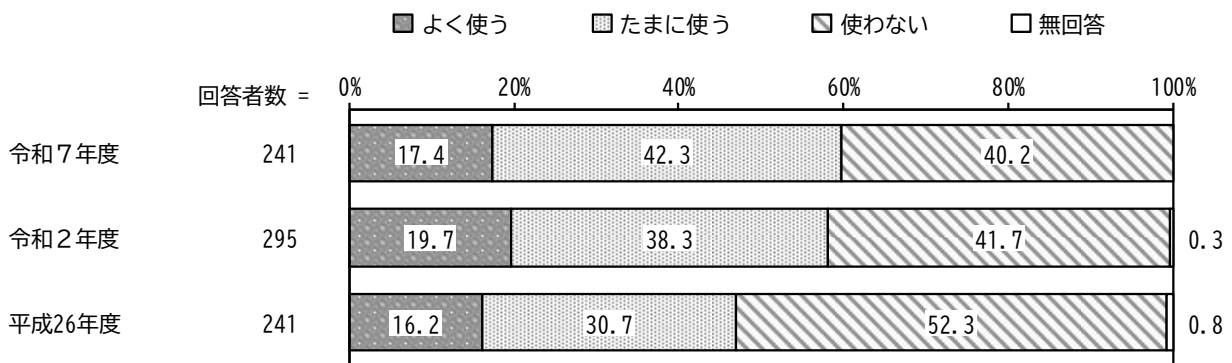


(3) 子どもの歯間清掃補助用具の使用頻度

問 18 お子さんに、歯と歯の間を清掃するための補助用具（デンタルフロスなど）を使っていますか。（○は1つだけ）

「よく使う」の割合が17.4%、「たまに使う」の割合が42.3%、「使わない」の割合が40.2%となっています。

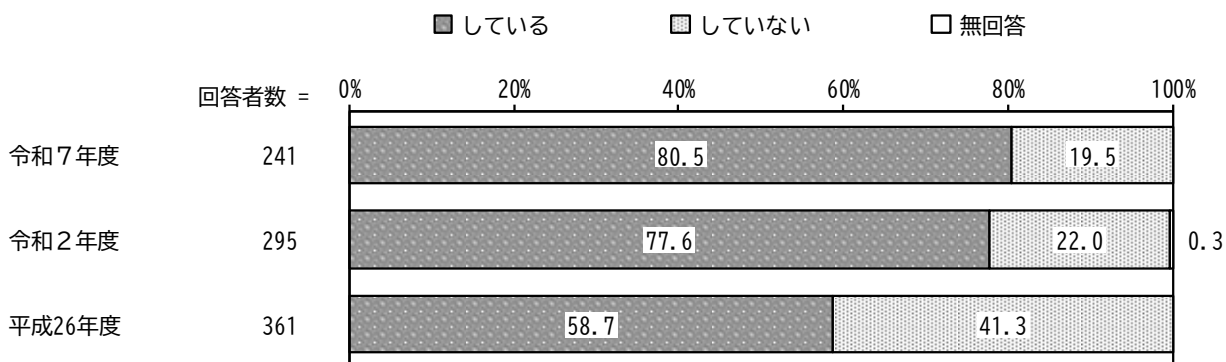
経年でみると、平成26年度以降「たまに使う」の割合が増加しています。一方、「使わない」の割合が減少しています。



(4) 子どもの歯科医院でのフッ化物（フッ素）塗布の状況 ★

問19 お子さんは、むし歯予防のため、歯科医院で、フッ化物（フッ素）を塗ってもらっていますか。（○は1つだけ）

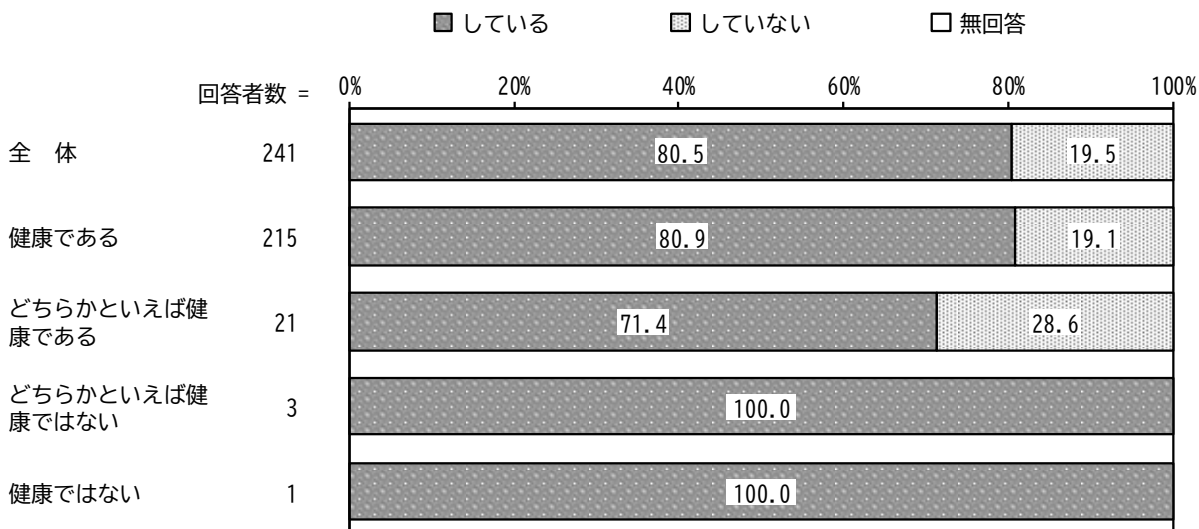
「している」の割合が80.5%、「していない」の割合が19.5%となっています。
 経年でみると、平成26年度以降「している」の割合が増加しています。



★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

【子どもの健康状態別】

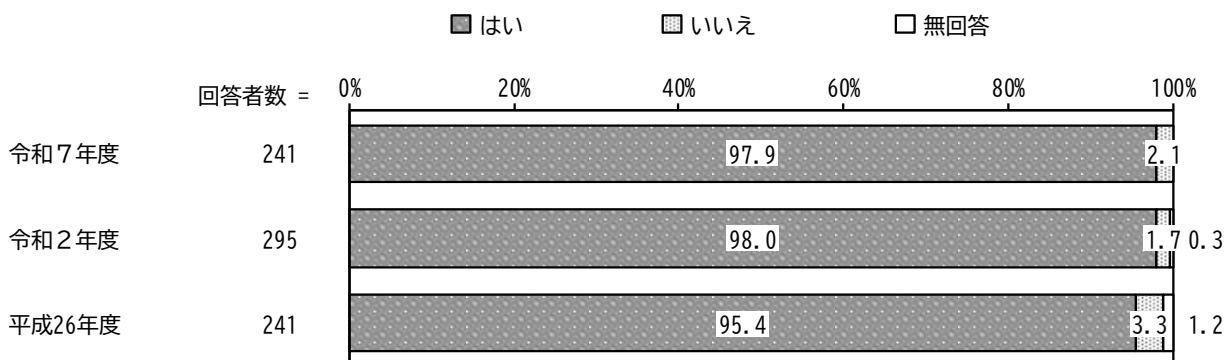
子どもの健康状態別にみると、「している」の割合が『健康である』で高くなっています。



(5) 子どもの過去1年間の歯科検診の受診状況

問20 お子さんは、過去1年間に歯科健診（歯の治療を除く）を受けたことがありますか。幼稚園や保育園などで行うものも含まれます。（○は1つだけ）

「はい」の割合が97.9%、「いいえ」の割合が2.1%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



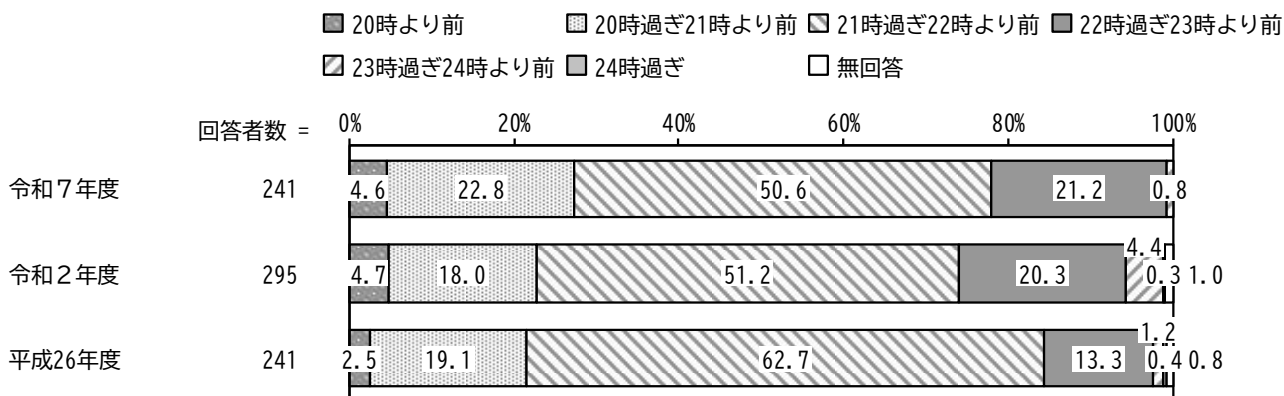
(6) 就寝時間と起床時間

問21 お子さんの平日の「寝る時間」と「起きる時間」を、教えてください。

■就寝時間

「21時過ぎ22時より前」の割合が50.6%と最も高く、次いで「20時過ぎ21時より前」の割合が22.8%、「22時過ぎ23時より前」の割合が21.2%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「22時過ぎ23時より前」の割合が増加しています。一方、「21時過ぎ22時より前」の割合が減少しています。

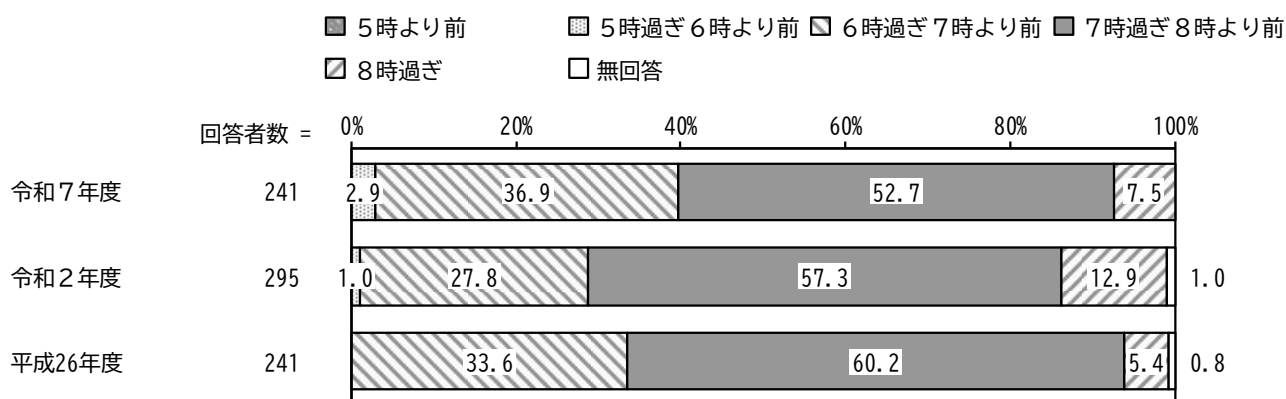


■起床時間

「7時過ぎ8時より前」の割合が52.7%と最も高く、次いで「6時過ぎ7時より前」の割合が36.9%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「7時過ぎ8時より前」の割合が減少しています。

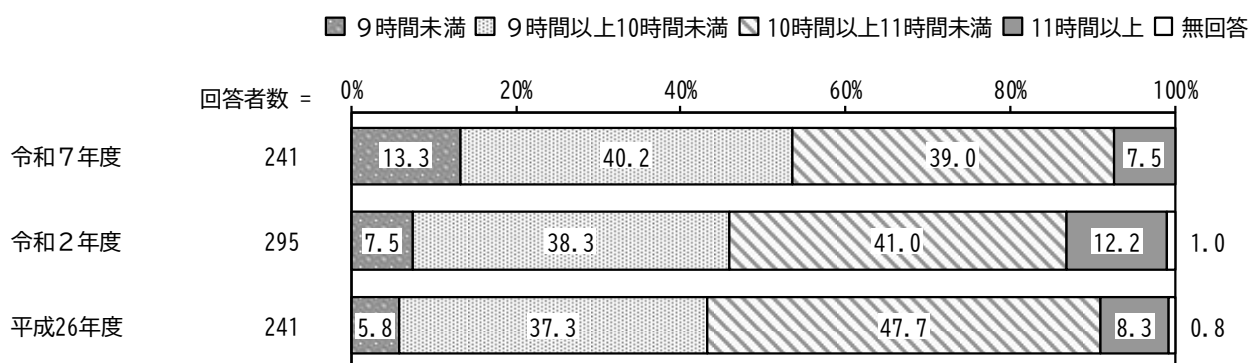
また、令和2年度と比較すると、「6時過ぎ7時より前」の割合が増加しています。一方、「8時過ぎ」の割合が減少しています。



■睡眠時間

「9時間以上10時間未満」の割合が40.2%と最も高く、次いで「10時間以上11時間未満」の割合が39.0%、「9時間未満」の割合が13.3%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「9時間未満」の割合が増加しています。一方、「10時間以上11時間未満」の割合が減少しています。



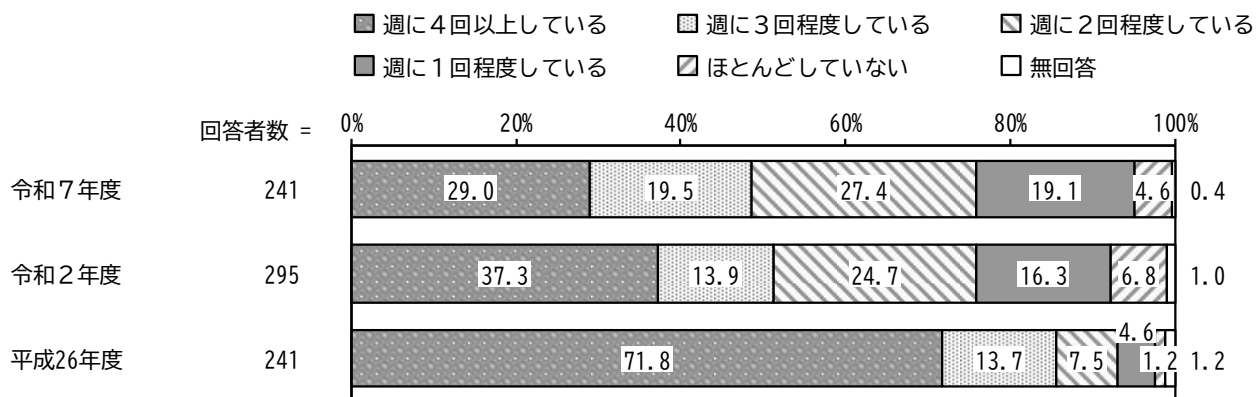
(7) 子どもの外遊びや運動の頻度

問 22 お子さんは、外遊びや運動をどのくらいしていますか。(幼稚園や保育園での活動を除きます) (○は1つだけ)

「週に4回以上している」の割合が 29.0%と最も高く、次いで「週に2回程度している」の割合が 27.4%、「週に3回程度している」の割合が 19.5%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「週に2回程度している」「週に1回程度している」の割合が増加しています。一方、「週に4回以上している」の割合が減少しています。

また、令和2年度と比較すると、「週に3回程度している」の割合が増加しています。

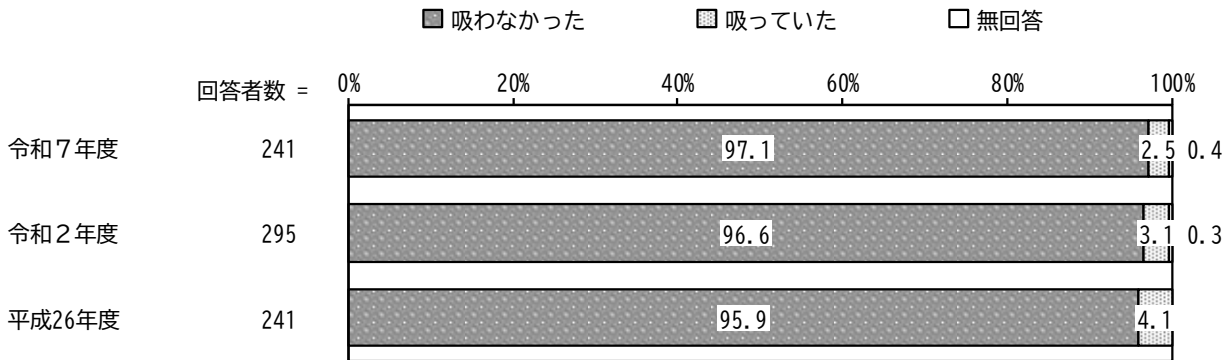


4 妊娠中の生活や現在のこころの様子について

(1) 妊娠中の喫煙状況 ★

問 23 お母さん（妊婦）は、妊娠中にたばこを吸っていましたか。（○は1つだけ）

「吸わなかった」の割合が97.1%、「吸っていた」の割合が2.5%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

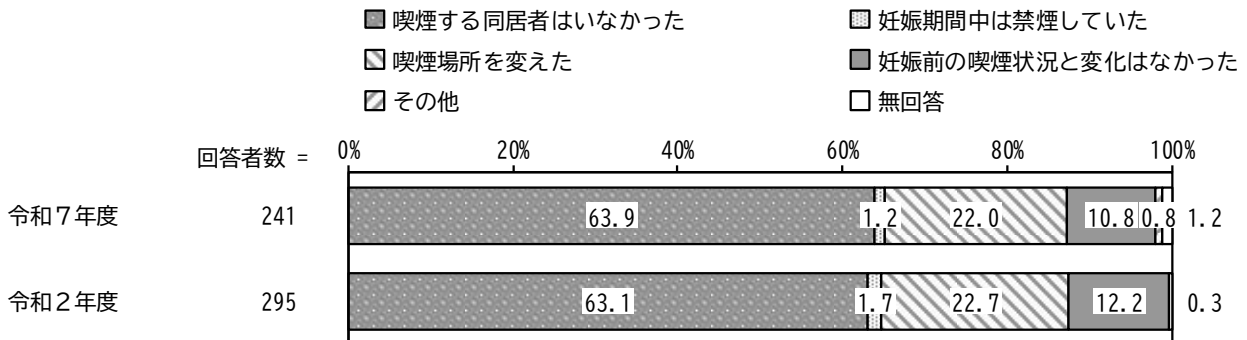


★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

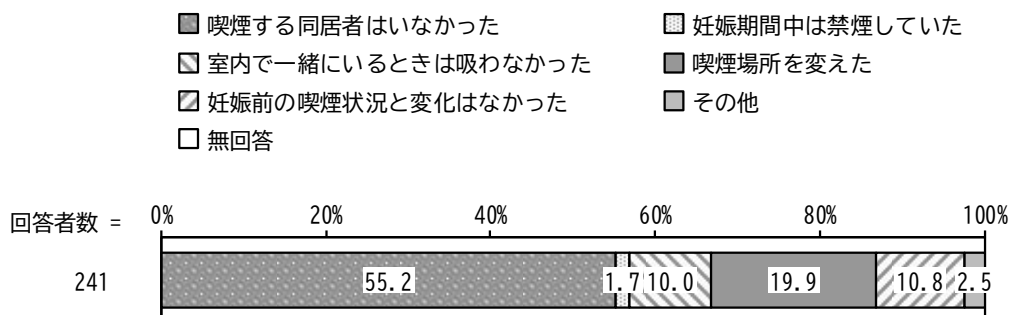
(2) 同居家族の喫煙状況

問 24 お子さんを妊娠中、同居の方の喫煙状況はいかがでしたか。（○は1つだけ）

「喫煙する同居者はいなかった」の割合が63.9%と最も高く、次いで「喫煙場所を変えた」の割合が22.0%、「妊娠前の喫煙状況と変化はなかった」の割合が10.8%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



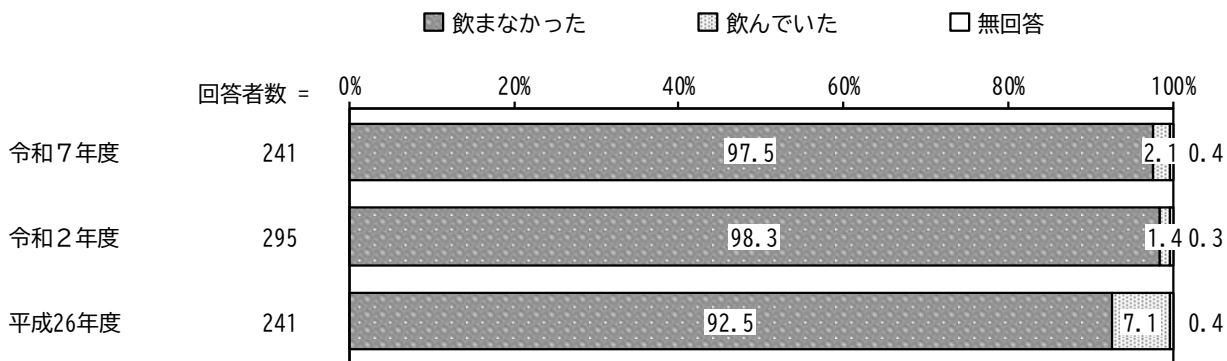
【参考 平成26年度】



(3) 妊娠中の飲酒状況 ★

問 25 お母さん（妊婦）は、妊娠中にお酒を飲みましたか。（○は1つだけ）

「飲まなかった」の割合が97.5%、「飲んでいた」の割合が2.1%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

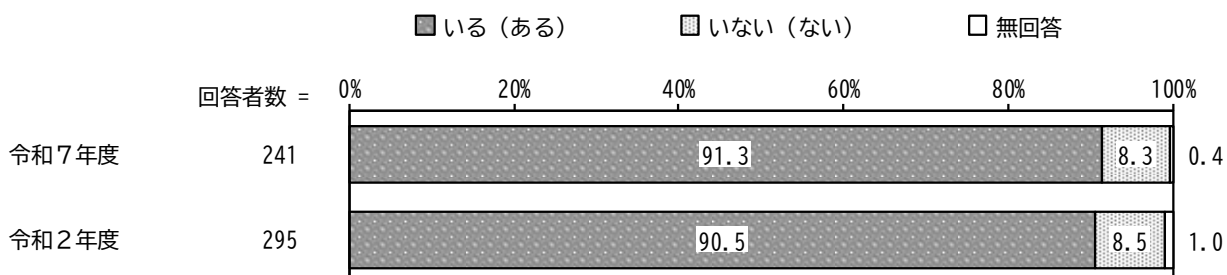


★：いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみの数値目標に合わせた集計

(4) ストレス等について相談できる先の有無

問 26 あなたは、心の悩みや仕事・家事・育児などのストレスについて、相談できる人や場所がありますか。（○は1つだけ）

「いる（ある）」の割合が91.3%、「いない（ない）」の割合が8.3%となっています。
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。

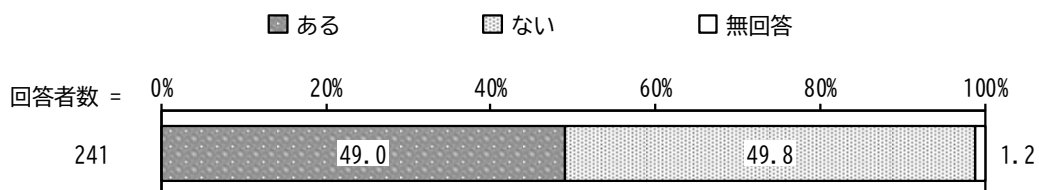


※令和2年度では、「いる（ある）」が「ある」、「いない（ない）」が「ない」となっていました。

(5) 現在、悩んでいることの有無

問 27 あなたは、現在、悩んでいることがありますか。（○は1つだけ）

「ある」の割合が49.0%、「ない」の割合が49.8%となっています。



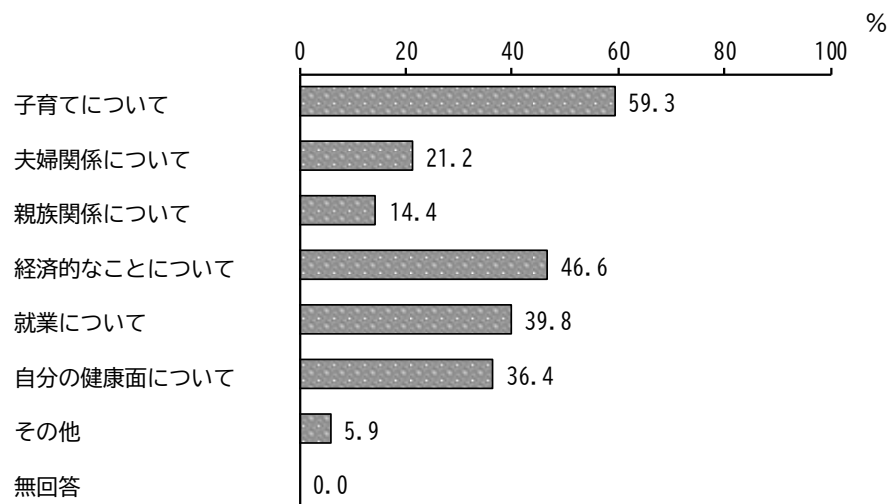
(6) 現在の悩みの内容

問27で「1. ある」と答えた方にうかがいます。

問27-1 あなたは、現在、どのようなことで悩んでいますか。
(あてはまるものすべてに○)

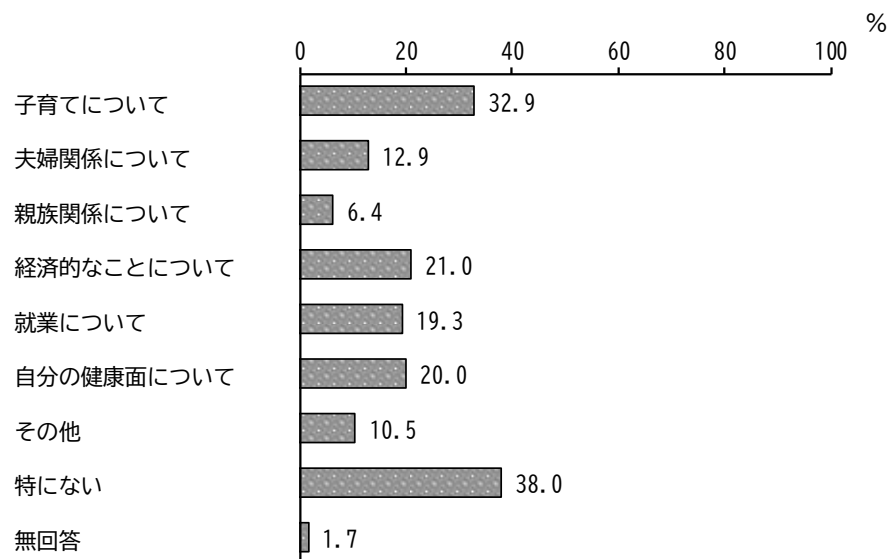
「子育てについて」の割合が59.3%と最も高く、次いで「経済的なことについて」の割合が46.6%、「就業について」の割合が39.8%となっています。

回答者数 = 118



【参考 令和2年度】

回答者数 = 295



※令和2年度では、回答者数が限定されていなかったため、参考として掲載しています。

5 保護者の方やお子さんについて

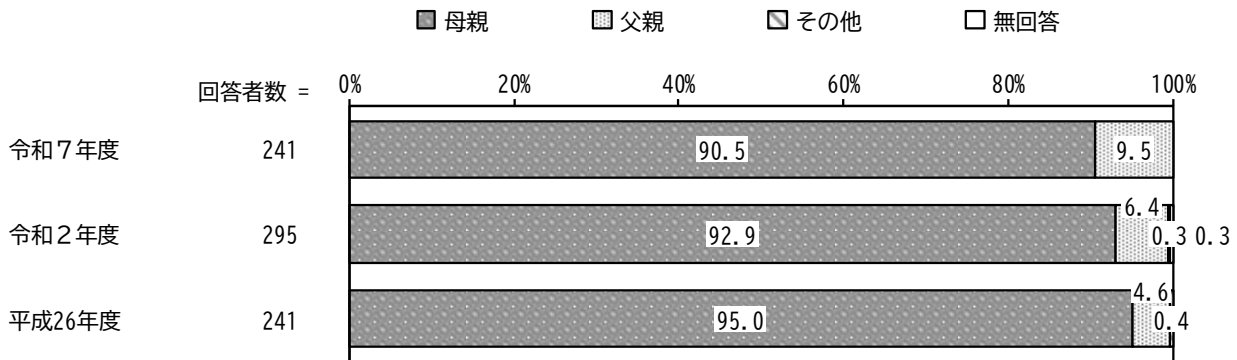
(1) 保護者について

問 28 アンケートを記入したあなた（保護者）自身のことについてご記入ください。

■保護者の続柄

「母親」の割合が90.5%、「父親」の割合が9.5%となっています。

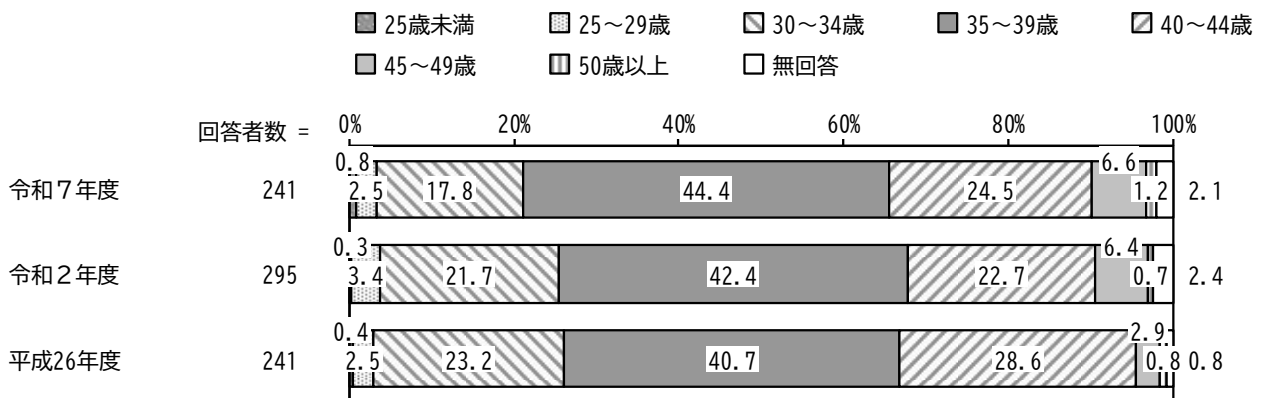
令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



■保護者の年齢

「35～39歳」の割合が44.4%と最も高く、次いで「40～44歳」の割合が24.5%、「30～34歳」の割合が17.8%となっています。

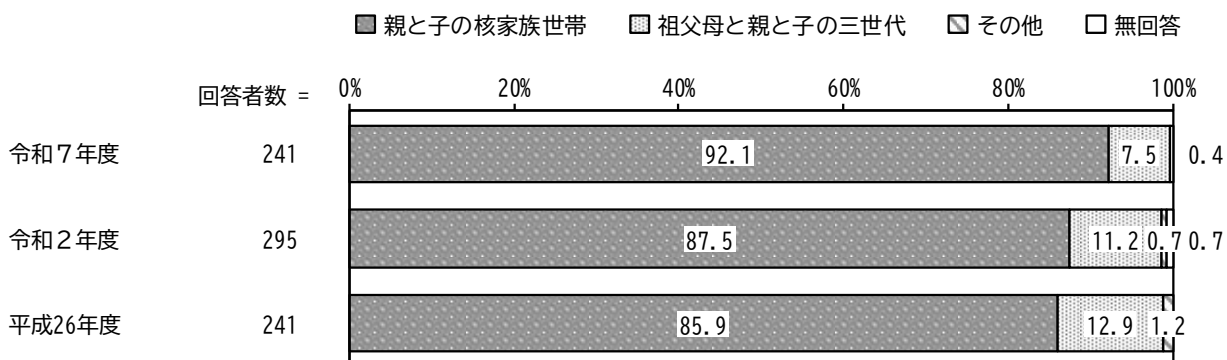
経年でみると、平成26年以降「30～34歳」の割合が減少しています。



■世帯構成

「親と子の核家族世帯」の割合が92.1%、「祖父母と親と子の三世代」の割合が7.5%となっています。

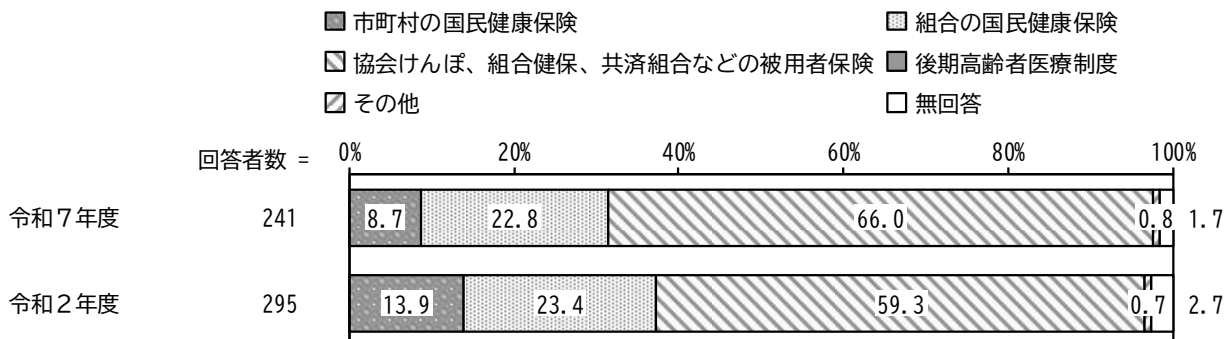
経年でみると、平成26年度以降「親と子の核家族世帯」の割合が増加しています。



■加入健康保険

「協会けんぽ、組合健保、共済組合などの被用者保険」の割合が66.0%と最も高く、次いで「組合の国民健康保険」の割合が22.8%となっています。

令和2年度と比較すると、「協会けんぽ、組合健保、共済組合などの被用者保険」の割合が増加しています。一方、「市町村の国民健康保険」の割合が減少しています。

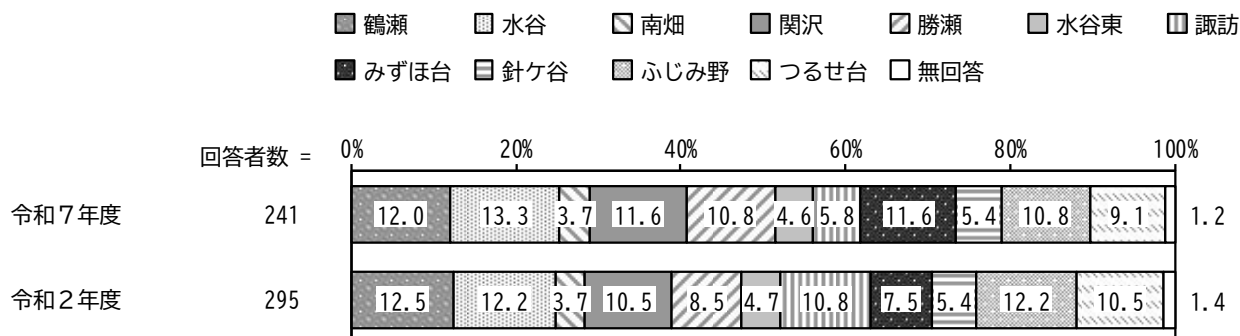


(2) 居住地域

問 29 あなたは、市内のどの地域にお住まいですか。あてはまる番号に○をしてください。
(○は1つだけ)

「水谷」の割合が13.3%と最も高く、次いで「鶴瀬」の割合が12.0%、「関沢」、「みずほ台」の割合が11.6%となっています。

令和2年度と比較すると、大きな変化はみられません。



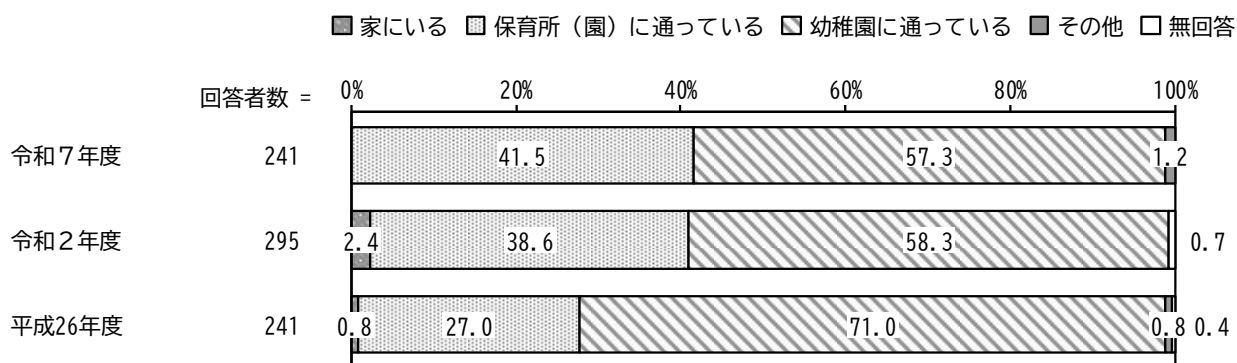
(3) 子どもの普段の状況

問 30 お子さんのことについてご記入ください。

■子どもの普段の状況

「保育所（園）に通っている」の割合が41.5%、「幼稚園に通っている」の割合が57.3%となっています。

経年でみると、平成26年度以降「保育所（園）に通っている」の割合が増加しています。一方、「幼稚園に通っている」の割合が減少しています。

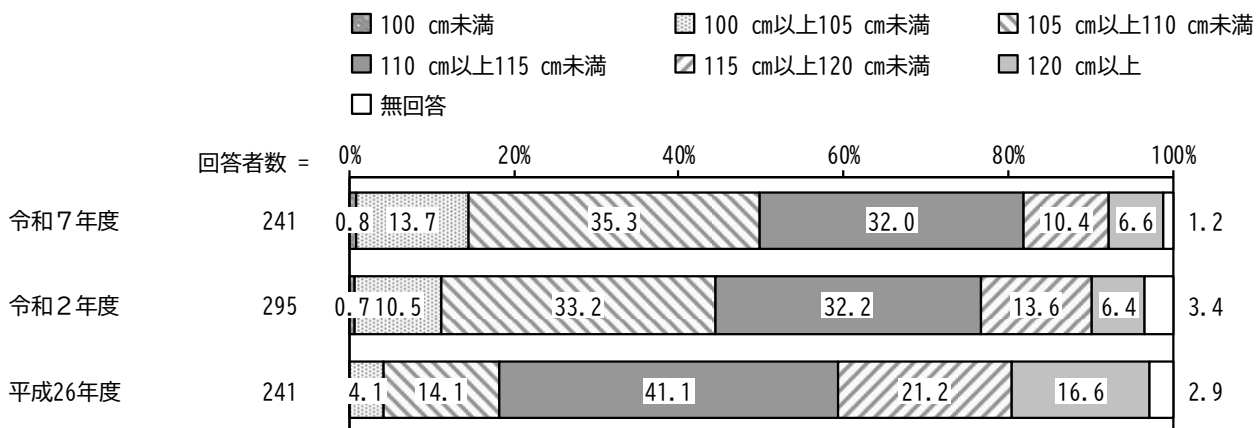


※令和2年度では、「保育所（園）に通っている」が「保育所（園）に通園している」、「幼稚園に通っている」が「幼稚園に通園している」となっていました。

■子どもの身長

「105 cm以上 110 cm未満」の割合が 35.3%と最も高く、次いで「110 cm以上 115 cm未満」の割合が 32.0%、「100 cm以上 105 cm未満」の割合が 13.7%となっています。

経年でみると、平成 26 年度以降「100 cm以上 105 cm未満」「105 cm以上 110 cm未満」の割合が増加しています。一方、「110 cm以上 115 cm未満」「115 cm以上 120 cm未満」「120 cm以上」の割合に減少傾向がみられます。

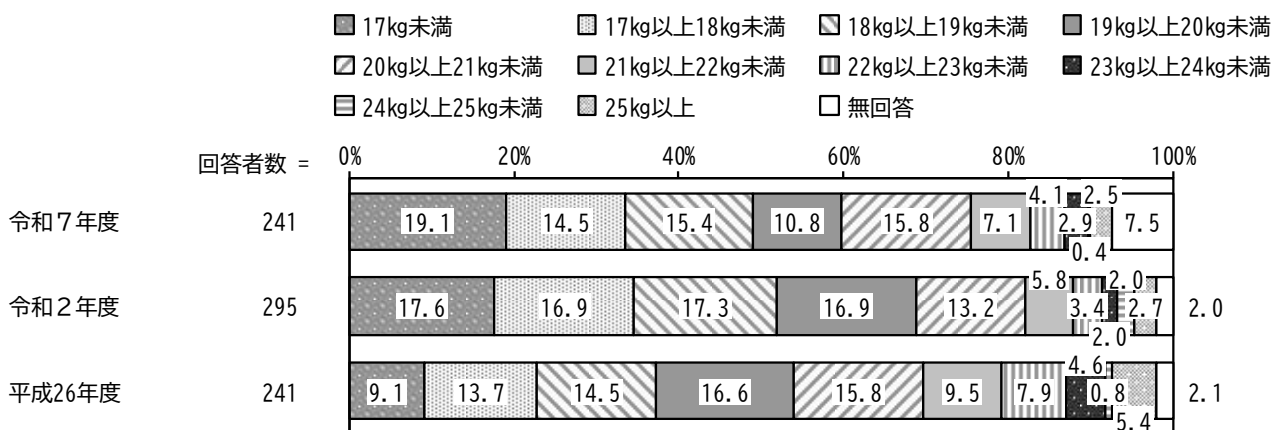


■子どもの体重

「17 kg未満」の割合が 19.1%と最も高く、次いで「20 kg以上 21 kg未満」の割合が 15.8%、「18 kg以上 19 kg未満」の割合が 15.4%となっています。

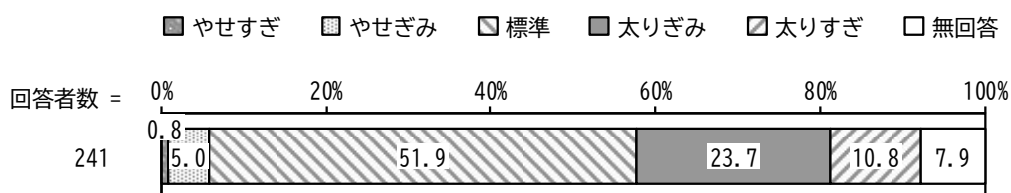
経年でみると、平成 26 年度以降「17 kg未満」の割合が増加しています。

また、令和 2 年度と比較すると、「19 kg以上 20 kg未満」の割合が減少しています。



■子どものローレル指数

「標準」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「太りすぎ」の割合が 23.7%、「太りすぎ」の割合が 10.8%となっています。



(4) 子どもの普段の状況

問 31 最後に健康づくり・食育・自殺対策事業へのご意見・ご提案などがございましたら、自由にご記入ください。

ご意見を自由に記入していただいたところ、67件の貴重な意見をいただきました。

意見や要望を分類した結果、「食生活について」が9件で最も多くなっています。次いで、「食育について」(8件)、「休養やこころの健康について」、「施設の活用、充実について」(4件)などとなっています。

カテゴリ名		件数
1	食生活について	9
2	食育について	8
3	休養やこころの健康について	4
4	施設の活用、充実について	4
5	託児施設・児童クラブについて	3
6	イベント・講座について	3
7	市の施策について	2
8	運動について	1
9	情報提供・啓発について	1
10	地域での活動の取組について	1
11	アンケートについて	1
12	わからない、特にない	6
13	その他	24
計		67

VI 総括

令和2年度以降の調査結果から、成人では「健康である」と感じる割合が減少し、肥満傾向が増加しています。一方で、かかりつけ歯科医師の有無やフレイルの認知度は向上しており、健康意識は高まっていますが、生活習慣の改善には課題が残ります。

食生活では高齢者ほど朝食を毎日摂る傾向が強く、若年層ではバランスの取れた食事の頻度が低い傾向にあります。小中学生では、朝食摂取率が高いものの、減少傾向にあり、高校生では運動習慣の二極化が見られます。

幼児期では野菜摂取量やフッ素塗布の実施率が増加しており、保護者の健康意識が高まっていることが考えられます。

これらの結果から、若年層の食生活改善、高校生の運動機会の確保、フレイル予防の行動支援、幼児期の保護者支援が今後の施策の充実を図る必要があることが考えられます。

第3章 調査票

第3章 調査票

1 成人調査

成人調査票



富士見市健康に関するアンケート調査

ご協力をお願い

日頃より富士見市の行政にご理解とご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。本市では、「いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ」(富士見市健康増進計画・食育推進計画、富士見市歯科口腔保健推進計画)を策定し、市民の皆様様の健康づくりを支援してまいりました。このたび、現行計画に自殺対策の内容を含めるなどの見直しを行うための基礎資料とするため、アンケート調査を実施いたします。

つきましては、市民の皆様から、体やこころの健康づくりについての取組やお考えをお聞かせいただき、計画の見直しに反映させていただきたいと考えております。大変お忙しいところとは存じますが、何卒主旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

なお、本調査の対象は、市内にお住まいの18歳以上の方の中から1,670名を無作為に抽出いたしました。

アンケートは、すべて統計的に処理し、計画策定の目的以外で使用することはありません。

令和7年4月

富士見市長

星野 光弘

【記入にあたってのお願い】

1. アンケートは無記名式です。ご本人が直接回答してください。
2. 記入は、黒のエンピツまたはボールペンでお願いします。
3. 回答は、あてはまる答えの番号を選び、○で囲んでください。
回答の○の数は、各質問文の説明に沿ってください。
4. 「その他」とお答えの場合は、後の()内に具体的な内容をご記入ください。

【本アンケートはインターネットの回答が可能です】

・右横の二次元コードから専用フォームにアクセスして、下に載っているIDを入力してください。

URL : <https://questant.jp/q/DF7RJ72>

I D : 30001

※インターネットで回答した場合は、紙の返送は不要です。

※ 返却方法: 令和7年5月16日(金)までに同封の返信用封筒にてご返送ください。

※ アンケートは、富士見市健康増進センターが行っています。アンケート調査の回答方法や返送についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3351-2
富士見市健康増進センター 健康づくり支援係
電話: 049-252-3771 (電話のかけ間違いにご注意ください)

1 あなたの健康状態や健康への考え方についてうかがいます

問1 あなたは、自分の普段の健康状態についてどう思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 健康である | 2. どちらかといえば健康である |
| 3. どちらかといえば健康ではない | 4. 健康ではない |

問2 あなたは、自分の健康に関心がありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 関心がある | 2. どちらかといえば関心がある |
| 3. どちらかといえば関心がない | 4. 関心がない |

問3 あなたは、日頃から健康づくり(健診・食事・運動など)に取り組んでいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問4 あなたの身長と体重を教えてください。(整数でお答えください)

※小数点第1位を四捨五入してください。例) 154.5cm→155cm

身長 [] cm 体重 [] kg

問5 あなたは、自分の体型についてどう思われますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|------------|
| 1. 太っている | 2. 少し太っている |
| 3. ふつう | 4. 少しやせている |
| 5. やせている | |

2 あなたの健康管理についてうかがいます

問6 現在、あなたには、かかりつけの医師や歯科医師がいますか。
(ア) (イ) それぞれに1つずつ○)

(ア)かかりつけの医師

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

(イ)かかりつけの歯科医師

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問7 あなたは、昨年度（令和6年4月～令和7年3月）、がん検診以外の健康診断（血液検査・尿検査・血圧測定・身体計測など）を受けていますか。（○は1つだけ）

1. 受けている	2. 受けていない
----------	-----------

問7で「2. 受けていない」と答えた方にかがいます。

問7-1 受けていない理由をお聞かせください。（あてはまるものすべてに○）

- 健康に自信があり、必要性を感じないから
- 必要なきときはいつでも医療機関を受診できるから
- 時間がなかったから
- 面倒だから
- まだそのような年齢ではないから
- 毎年受ける必要性を感じないから
- 費用がかかり、経済的にも負担になるから
- 結果が不安だから
- 健（検）診に伴う苦痛などに不安があるから
- 健（検）診を知らなかったから
- 場所が遠いから
- 病院にかかっているから
- その他（ ）
- 特に理由はない

問8 あなたは、自身の適正体重を知っていますか。（○は1つだけ）

※「適正体重」とは、統計的に最も病気にいとされたいとされている体重です。
 適正体重（kg）の計算方法は、身長（m）×身長（m）×22 です。
 （例）身長 160 cm の人なら 1.6m×1.6m×22=56.3 kg です。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問9 あなたは、定期的に家庭血圧を測定していますか。（○は1つだけ）

1. 測定している	2. 測定していない
-----------	------------

※「家庭血圧」とは、家で血圧を測定することをいいます。病院とは違い、毎日同じ時間に測ることができると、より正確な血圧を知ることができ、リラックスした状態で測る方が血圧も安定します。

問10 次の検診について、過去2年間の（令和5年4月1日から令和7年3月31日まで）受診状況をお聞かせください。（それぞれの項目について1つに○）

	受けている	受けていない	年齢・性別が対象外
①肺がん（結核）検診（胸部レントゲン検査） 40歳以上対象 （昭和60年3月31日以前に生まれた方）	1	2	3
②胃がん検診（胃のレントゲン検査又は内視鏡検査） 40歳以上対象 （昭和60年3月31日以前に生まれた方）	1	2	3
③大腸がん検診（便潜血検査） 40歳以上対象 （昭和60年3月31日以前に生まれた方）	1	2	3
④前立腺がん検診 50歳以上の男性対象 （昭和50年3月31日以前に生まれた方）	1	2	3
⑤子宮頸検診 20歳以上の女性対象 （平成17年3月31日以前に生まれた方）	1	2	3
⑥乳がん検診（マンモグラフィ） 30歳以上の女性対象 （平成7年3月31日以前に生まれた方）	1	2	3

問10で1つでも「受けていない」と答えた方にかがいます。

問10-1 受けていない理由をお聞かせください。（あてはまるものすべてに○）

- 健康に自信があり、必要性を感じないから
- 必要なきときはいつでも医療機関を受診できるから
- 時間がなかったから
- 面倒だから
- まだそのような年齢ではないから
- 毎年受ける必要性を感じないから
- 費用がかかり、経済的にも負担になるから
- 結果が不安だから
- 健（検）診に伴う苦痛などに不安があるから
- 健（検）診を知らなかったから
- 場所が遠いから
- 病院にかかっているから
- その他（ ）
- 特に理由はない

問11 あなたは、「フレイル」を知っていますか。(○は1つだけ)

※「フレイル」とは、加齢とともに心身の活力(運動機能や認知機能など)が低下して虚弱となった状態をいいます。フレイルの兆候を早期に発見し、日常生活を見直すなど適切な対処をすれば、フレイルの進行を抑制したり健康な状態に戻したりすることができるといわれています。

1. 言葉も内容も知っている 2. 言葉は知っているが、内容は知らない
3. 言葉も内容も知らない

問12 あなたは、市からの健康に関する情報をどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 広報富士見 2. 市のホームページ
3. アプリやウェブサイト(ココシル☆ふじみ、富士見すくすくナビなど)
4. SNS(LINE、X、Facebookなど) 5. 健康増進センター(※)
6. 市役所(※) 7. (※以外の)市の施設
8. 掲示板 9. 家族・友人・知人
10. 学校・職場 11. 病院・医院
12. その他() 13. 特になし

問13 富士見市の医療機関の状況について不足していると感じるものはどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 特に不足は感じていない
2. 医療機関が少ない
3. 診療科目によっては不足しているものがある(具体的に:)
4. 休日・夜間の受け入れ体制が不十分
5. 小児救急患者の受け入れ体制が不十分
6. 在宅医療を提供している医療機関が少ない
7. 医療機関の情報が少ない
8. その他()

問13で「7. 医療機関の情報が少ない」と答えた方にかかっています。

問13-1 充実してほしいと思う医療機関の情報は何かですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 休日・夜間の診療体制や救急機関についての情報
2. 病状によって受診できる医療機関についての情報
3. 在宅医療を提供してくれる医療機関についての情報
4. 相談窓口の情報
5. その他()

3 普段の食生活についてうかがいます

問14 あなたは、普段、朝食を食べていますか。(○は1つだけ)

1. ほぼ毎日食べる 2. 週に4~5日食べる
3. 週に2~3日食べる 4. ほとんど食べない

問14で「3. 週に2~3日食べる」または「4. ほとんど食べない」と答えた方にかかっています。

問14-1 朝食を食べない理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 食べる時間がない 2. 食欲がない
3. 朝食を作っていない(作りたくない) 4. 朝食を食べる習慣がない
5. 太りたくない(ダイエットのため) 6. その他()

問15 あなたは、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べる日が、週に何日ありますか。(○は1つだけ)

※主食とはごはん、パン、めん類
主菜とは肉、魚、卵、豆腐など大豆製品の料理
副菜とは野菜、海藻の料理

1. ほぼ毎日 2. 週に4~5日
3. 週に2~3日 4. ほとんどない

問16 あなたは、塩分をとりすぎないために取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 薄味を意識している 2. 減塩食品を利用している
3. だしを使った料理をしている 4. 薬味や香辛料を効かせる
5. 麺類の汁は残す 6. 加工食品は控える
7. 漬物を食べすぎない
8. できあがったおかずや漬物に調味料をかけないようにする
9. 外食や惣菜、インスタント食品を控える
10. 食品を購入する際に、食塩相当量を確認して買う
11. その他()
12. 気にしているが取り組んでいない 13. 取り組んでいない

問17 あなたは、野菜料理を平均で1日何皿くらい食べていますか。

※1皿の量は、70g。直径10cmの小皿(小鉢)にきれいにこぼし入れる程度です。1皿に満たない場合は0.5皿とします。

(1) 朝食 (○は1つだけ)

- 1. 3皿以上
- 2. 2皿
- 3. 1皿
- 4. 0.5皿
- 5. 0皿

(2) 昼食 (○は1つだけ)


- 1. 3皿以上
- 2. 2皿
- 3. 1皿
- 4. 0.5皿
- 5. 0皿

(3) 夕食 (○は1つだけ)

- 1. 3皿以上
- 2. 2皿
- 3. 1皿
- 4. 0.5皿
- 5. 0皿


1皿分の目安(例)

1皿分




野菜サラダ
約10cm

1皿分



おひたし

2皿分



野菜ゆめ

問18 あなたは普段、果物を1日にどの程度食べていますか。(○は1つだけ)

※バナナ1本に相当する果物
バナナ1本=りんご1/2個、柿1個、キウイフルーツ1個、みかん1個、なし1/2個、桃1個、ぶどう1/2房、イチゴ6個

- 1. バナナ3本以上
- 2. バナナ2本程度
- 3. バナナ1本程度
- 4. バナナ1/2本程度
- 5. ほとんど食べない

問19 あなたは、間食を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

- 1. 1日に3回以上
- 2. 1日2回
- 3. 1日1回
- 4. 2日に1回
- 5. ほとんど食べない

問19で「1. 1日に3回以上」～「4. 2日に1回」と答えた方にうかがいます。

問19-1 間食をとる時、どのようなものをよく食べますか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1. パン (菓子パンを除く)
- 2. おにぎり
- 3. 果物
- 4. ポテトチップスなどのスナック菓子
- 5. 和菓子
- 6. カップめん
- 7. あめ、チョコレート、グミなど
- 8. アイスクリーム、かき氷など
- 9. チーズ、ヨーグルト、牛乳などの乳製品
- 10. ケーキ、ドーナツなどの洋菓子や菓子パン
- 11. ハンバーガー、ピザ、ポテトなどのファーストフード
- 12. その他 ()

4 食育についてうかがいます

問20 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。(○は1つだけ)

※「食育」とは、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

- 1. 言葉も意味も知っている
- 2. 言葉は知っているが、意味は知らない
- 3. 言葉も意味も知らない

問21 あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

- 1. 関心がある
- 2. どちらかといえば関心がある
- 3. どちらかといえば関心がない
- 4. 関心がない
- 5. わからない

問 22 「郷土料理や伝統料理」など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの「食べ方・作法」を受け継いでいますか。(○は1つだけ)

※ 「郷土料理や伝統料理」とは、地域特有の料理や、おせち料理などの受け継がれ伝えられている料理ですが、いわゆる『おふくろの味』など、その家庭で受け継がれてきた家庭料理も含まれます。

※ 「食べ方・作法」とは、『お碗を手に持つ』『迷い箸をしない』『音をさせない』など、日常の食事の際の挨拶である『いただきます』や『ごちそうさま』など、料理を作ってくれた人や自然の恵みへの感謝などの気持ちの表現なども含まれます。

1. 受け継いでいる 2. 受け継いでいない

問22で「1. 受け継いでいる」と答えた方にうかがいます。

問 22-1 「郷土料理や伝統料理」など、地域や家庭において受け継いできた料理や味、箸づかいなどの「食べ方・作法」を地域や次世代（子どもやお孫さんを含む）に対し、伝えていきますか。(○は1つだけ)

1. 伝えている 2. 伝えていない

問 23 あなたは、「地産地消」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)
※ 「地産地消」とは、地域で生産された物を地域で消費することをいいます。

1. 言葉も内容も知っている 2. 言葉は知っているが、内容は知らない
3. 言葉も内容も知らない

問 24 あなたが知っている富士見市の主な農産物を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 米 2. にんじん 3. トマト 4. きゅうり
5. なす 6. ほうれんそう 7. 小松菜 8. だいこん
9. かぶ 10. 梨 11. いちご 12. 枝豆
13. 里芋 14. 大豆
15. その他 () 16. わからない

問 25 あなたは、地元産の食材を利用するよう心がけていますか。(○は1つだけ)

1. 心がけている 2. どちらかといえば、心がけている
3. どちらかといえば、心がけていない 4. 心がけていない

問 25で「1. 心がけている」または「2. どちらかといえば、心がけている」と答えた方にうかがいます。

問 25-1 あなたは、地元産の食材をどこで購入していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. スーパーマーケット 2. J A (いるマルシェ、あぐれっしゅ等)
3. 農家の直売 4. その他 ()

5 歯と口の健康についてうかがいます

問 26 あなたは、歯と歯の間を清掃するための補助用具（デンタルフロス、歯間ブラシなど）を使っていますか。(○は1つだけ)

1. よく使う 2. たまに使う 3. 使わない

問 27 あなたは、過去1年間に歯科健診（歯の治療を除く）を受けたことがありますか。(○は1つだけ)

1. はい 2. いいえ

問 28 あなたは、「8020運動」（80歳になっても20本以上の歯を保とうという運動）について知っていますか。(○は1つだけ)

1. 言葉も内容も知っている 2. 言葉は知っているが、内容は知らない
3. 言葉も内容も知らない

問 29 あなたが、噛んで食べるときの歯の状態についてあてはまるものはどれですか。(○は1つだけ)

1. 何でも噛んで食べることができる 2. 一部噛めない食べ物がある
3. 噛めない食べ物が多い 4. 噛んで食べることはできない

問 30 歯周病が全身の病気（糖尿病など）に関係することを知っていますか。(○は1つだけ)
※ 歯周病は、心筋梗塞、糖尿病、脳卒中、脳梗塞、低体重児出産、早産、認知症、肺炎などを引き起こす可能性があると言われています。

1. 知っている 2. 知らない

問 31 あなたは、オーラルフレイルという言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

- 1. 言葉も内容も知っている
- 2. 言葉は知っているが、内容は知らない
- 3. 言葉も内容も知らない

問 32 自身の歯は何本ありますか。(○は1つだけ)

- 1. 0～19本
- 2. 20本以上

問 33 あなたは、半年前と比べて、硬いもの(さきいかやたくあんなど)が食べにくくなりましたか。(○は1つだけ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問 34 あなたは、お茶や汁物でむせることがありますか。(○は1つだけ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問 35 あなたは、口の場きが気になりますか。(○は1つだけ)

- 1. はい
- 2. いいえ

問 36 あなたは、普段の会話で言葉をはっきりと発音できないことがありますか。(○は1つだけ)

- 1. はい
- 2. いいえ

6 運動の様子についてうかがいます

問 37 あなたは、「少し汗ばむ程度」の30分以上の運動(連続)を、どれくらいしていますか。(○は1つだけ)

- 1. 週4日以上している
- 2. 週3日程度している
- 3. 週2日程度している
- 4. 週1日程度している
- 5. ほとんどしていない → 問 37-3へお進みください

問 37で「1. 週4日以上している」～「4. 週1日程度している」と答えた方にうかがいます。

問 37-1 どのくらいの期間続けていますか。(○は1つだけ)

- 1. 半年未満
- 2. 半年～1年未満
- 3. 1～5年未満
- 4. 5～10年未満
- 5. 10年以上

問 37-2 どのような運動を行っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. ウォーキング
- 2. 筋力トレーニング
- 3. 体操(ラジオ体操、パワーアップ体操、軽い体操など)
- 4. ヨガ・ピラティス
- 5. ジョギング・ランニング
- 6. 水泳(水中歩行など含む)
- 7. 球技(サッカー・テニス・バスケットなど)
- 8. ダンス(ジャズダンス・社交ダンスなど)
- 9. その他()

問 37で「5. ほとんどしていない」と答えた方にうかがいます。

問 37-3 運動をしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 忙しくて運動をする時間がないため
- 2. 仕事や家事で疲れているため
- 3. 運動をする場所や機会がないため
- 4. 一緒に運動をする仲間がないため
- 5. どんな運動をすればよいかわからないため
- 6. 健康上の問題
- 7. 運動やスポーツが嫌いなため
- 8. 運動が必要だと思わない
- 9. 面倒である
- 10. 介助や養育が必要な家族をかかえているため
- 11. 経済的な理由
- 12. その他()

問 38 最近1か月間の1日あたりの平均歩数はどのくらいですか。

※目安は10分で約1000歩です。

() 歩

7 休養やこころの健康についてうかがいます

問 39 あなたの平日の「寝る時間」と「起きる時間」を教えてください。
(24 時間制でお答えください。例：午後 11 時 30 分の場合 →23 時 30 分)

就寝時間 () 時 () 分位 起床時間 () 時 () 分位

問 40 あなたは、睡眠により体力が十分にとれていますか。(○は1つだけ)

1. とれている
2. だいたいとれている
3. あまりとれていない
4. とれていない
5. わからない

問 41 あなたは、日常生活の中でストレスを感じることがありますか。(○は1つだけ)

1. よくある
2. 時々ある
3. あまりない
4. 全くない

問 41 で「1. よくある」または「2. 時々ある」と答えた方にかかいます。

問 41-1 あなたは、ストレスに、うまく対処できていますか。(○は1つだけ)

1. 対処できていると思う
2. まあまあ対処できていると思う
3. あまり対処できていないと思う
4. 対処ができていないと思う
5. どちらともいえない

問 42 あなたは、心の悩みや仕事・家事・育児などのストレスについて、相談できる人や場所がありますか。(○は1つだけ)

1. いる (ある)
2. いない (ない)

問 43 あなたは、ゲーキーパーについて知っていますか。(○は1つだけ)

※ゲーキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人です。

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉は知っているが、内容は知らない
3. 言葉も内容も知らない

問 44 あなたは、下記の相談機関を知っていますか。(○はそれぞれ1つ)

	知っている	知らない
●こころの相談		
富士見市役所 障がい福祉課	1	2
埼玉のちの電話	1	2
富士見市障がい者基幹相談支援センター	1	2
朝霞保健所	1	2
NP0 法人アドバンス	1	2
●育児に関する相談		
富士見子ども未来応援センター	1	2
川越児童相談所 (※)	1	2
●多重債務・経済・生活		
生活サポートセンター☆ふじみ	1	2
●高齢者の相談		
高齢者あんしん相談センター	1	2
●自死遺族サポート		
分かち合いの会「あんだんて」(自死遺族会)	1	2

※令和7年4月から朝霞児童相談所に管轄が変更となります。

問 45 あなたのことを気にかけてくれる人はいませんか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族
2. 友人
3. 職場の人
4. 近所の人
5. SNS (オンライン上の知り合い)
6. その他 ()
7. 気にかけてくれる人はいない

問 46 富士見市では、「こころの体温計」のサービスを実施しています。こころの体温計のことを知っていますか。(○は1つだけ)

※「こころの体温計」とは、ご自分のストレス状況や落ち込み度をセルフチェックできるものです。

1. 知っている
2. 知らない

8 たばこことアルコールについてうかがいます

問 47 あなたは、普段、たばこを吸いますか。(○は1つだけ)

1. 吸っている
 2. 以前吸っていたがやめた
 3. 吸わない
 (→問 47-2へお進みください)

問 47で「1. 吸っている」と答えた方へうかがいます。

問 47-1 あなたは、禁煙したいと思えますか。(○は1つだけ)

1. 禁煙したい
 2. 禁煙するつもりはない

問 47で「2. 以前吸っていたがやめた」と答えた方へうかがいます。

問 47-2 たばこをやめた理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 自分自身の健康に悪いから
 2. 周りの人の健康に悪いから
 3. 喫煙のイメージが悪くなったから
 4. 医師や周りの人にやめるようにいわれたから
 5. たばこ代がかかるから
 6. 病気が入院がきっかけで
 7. 何となく(特に理由はない)
 8. その他()

問 48 あなたは、普段、アルコール類(ビール、日本酒、ウイスキー、ワインなどの酒類)を飲みますか。(○は1つだけ)

1. 飲んでいる
 2. 以前飲んでいたがやめた
 3. 飲まない

問 48で「1. 飲んでいる」と答えた方へうかがいます。

問 48-1 あなたが、アルコール類を飲む回数は、どの程度ですか。(○は1つだけ)

1. ほぼ毎日
 2. 週に3～5回程度
 3. 週に1、2回程度
 4. 月に1回未満

問 48-2 1日(1回)につきどれくらいのお酒を飲みますか。あてはまる量を選んでください。(○は1つだけ)

- 注) 清酒1合(アルコール度数15度・180ml)は、次の量にほぼ相当します。
 ・ビール 中瓶1本(同5度・500ml)
 ・焼酎 0.6合(同25度・約110ml)
 ・ワイン 1/4本(同14度・約180ml)
 ・ウイスキー ダブル1杯(同43度・60ml)
 ・缶チューハイ 1.5缶(同5度・約520ml)

1. 日本酒にして1合未満
 2. 日本酒にして1合くらい
 3. 日本酒にして2合くらい
 4. 日本酒にして3合以上

9 あなたの、地域での活動への取組についてうかがいます

問 49 あなたは、住民の方々が地域で行っている「健康づくりのための自主グループ活動やサークル活動」に参加していますか。(○は1つだけ)

1. 現在、参加している
 2. 参加していないが、今後参加したい
 3. 以前参加していたが、現在は参加していない
 4. 参加していない、または参加したくない

問 49で「2. 参加していないが、今後参加したい」と答えた方へうかがいます。

問 49-1 あなたが、グループ活動に参加するには、どのような条件が必要ですか。(○は3つまで)

1. 活動団体の取組内容について情報が得やすい
 2. 気の合う人や、同年代の人が多く参加している
 3. 自分の趣味に合い、経験・知識が得られる
 4. 夜間、土日でも参加できる
 5. 身近な場所に参加できる
 6. 専門家の指導が得られる
 7. 家族や職場の理解が得られる
 8. 子どもや介護の必要な家族を預かってもらえる
 9. 費用が手ごろである
 10. その他()

問 50 あなたと地域の人たちのつながりは、どれに当てはまりますか。(○は1つだけ)

1. 強い方だと思う
 2. どちらかといえば、強い方だと思う
 3. どちらかといえば、弱い方だと思う
 4. 弱い方だと思う
 5. わからない

10 あなた自身についてうかがいます

問51 あなたの性別はどちらですか。(○は1つだけ)

1. 男性 2. 女性 3. その他

問52 あなたの年齢を教えてください。(令和7年4月1日現在)

() 歳

問53 あなたを含め、現在、同居している家族の構成はどのようになっていますか。

(○は1つだけ)

1. 一人暮らし 2. 夫婦のみ
 3. 親と子ども (核家族世帯) 4. 親と子ども夫婦 (二世代同居)
 5. 親と子どもと孫 (三世代同居) 6. その他 ()

問54 あなたは、市内のどの地域にお住まいですか。あてはまる番号に○をしてください。

(○は1つだけ)

小学校区	地域
1. 鶴瀬	上沢1丁目 上沢2丁目 鶴瀬東1丁目 鶴瀬東2丁目 羽沢2丁目 羽沢3丁目
2. 水谷	水谷1丁目 東みずほ台1丁目 貝塚1丁目 貝塚2丁目 大字下南畑 大字鶴馬 大字水子
3. 南畑	大字東大久保 大字上南畑 大字南畑新田 大字下南畑 みどり野
4. 関沢	関沢2丁目 関沢3丁目 西みずほ台1丁目 西みずほ台3丁目
5. 勝瀬	渡戸1丁目 渡戸2丁目 渡戸3丁目 羽沢1丁目 大字鶴馬 大字勝瀬
6. 水谷東	水谷東1丁目 水谷東2丁目 水谷東3丁目 榎町 大字水子 大字下南畑
7. 諏訪	山室1丁目 山室2丁目 諏訪1丁目 諏訪2丁目 鶴馬1丁目 羽沢3丁目 大字鶴馬
8. みずほ台	鶴馬2丁目 鶴馬3丁目 関沢1丁目 水谷2丁目 東みずほ台2丁目 東みずほ台3丁目 東みずほ台4丁目 大字鶴馬 大字水子
9. 針ヶ谷	西みずほ台2丁目 大字針ヶ谷 針ヶ谷1丁目 針ヶ谷2丁目 大字水子
10. ふじみ野	ふじみ野東1丁目 ふじみ野東2丁目 ふじみ野東3丁目 ふじみ野東4丁目 ふじみ野西1丁目 ふじみ野西2丁目 ふじみ野西3丁目 ふじみ野西4丁目
11. つるせ台	鶴瀬西2丁目 鶴瀬西3丁目 上沢3丁目 大字鶴馬

問55 あなたが、加入している健康保険は、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

1. 市町村の国民健康保険 2. 組合の国民健康保険
 3. 協会けんぽ、組合健保、共済組合などの被用者保険
 4. 後期高齢者医療制度 5. その他 ()

問56 最後に健康づくり・食育・自殺対策事業へのご意見・ご提案などがございましたら、自由にご記入ください。

以上でアンケートは終わります。ご協力ありがとうございました。

問6 あなたは、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事（給食を含む）を1日2回以上食べる日か、週に何日ありますか。（○は1つだけ）

- ※主食とはごはん、パン、めん類
 主菜とは肉、魚、卵、とうふなど大豆製品の料理
 副菜とは野菜、海そうの料理
1. ほぼ毎日
 2. 週に4～5日
 3. 週に2～3日
 4. ほとんどない

問7 あなたは、間食（おやつ）を1日に何回くらい食べていますか。（○は1つだけ）

1. 1日に3回以上
2. 1日2回
3. 1日1回
4. 2日に1回
5. ほとんど食べない

問7で「1. 1日に3回以上」～「4. 2日に1回」と答えた方にうかがいます。

問7-1 あなたは、間食（おやつ）をとる時、どのようなものをよく食べますか。（あてはまるものすべてに○）

1. パン（菓子パンを除く）
2. おにぎり
3. 菓物
4. ポテトチップスなどのスナック菓子
5. 和菓子
6. カップめん
7. あめ、チョコレート、グミなど
8. アイスクリーム、かき氷など
9. チーズ、ヨーグルト、牛乳などの乳製品
10. ケーキ、ドーナツなどの洋菓子や菓子パン
11. ハンバーガー、ピザ、ポテトなどのファーストフード
12. その他（ ）

問8 あなたは、甘いお菓子を1日に何回くらい食べていますか。（○は1つだけ）

1. 1日に3回以上
2. 1日2回
3. 1日1回
4. 2日に1回
5. ほとんど食べない

問9 あなたは、甘い飲み物を1日に何回くらい飲んでいますか。（○は1つだけ）
 ※甘い飲み物とは、ジュース、乳酸菌飲料、スポーツ飲料などの飲み物です。

1. 1日に3回以上
2. 1日2回
3. 1日1回
4. 2日に1回
5. ほとんど飲まない

問10 あなたは、食事づくりの手伝い（重い物、食器を運ぶ、片づける、材料を切るなどの簡単な調理）をしていますか。（○は1つだけ）

1. ほとんど毎日している
2. ときどきしている
3. ほとんどしていない

問11 あなたは、ひとりで食事をする日は、1週間のうちのどのくらいありますか。（○は1つだけ）

※「ひとりで食事をする」とは、家族がおらずひとりで食事をするだけでなく、家族がいても一緒に食卓を囲まずに食事をする事です。

- (1) 朝食
1. 毎日
 2. 週に5～6日
 3. 週に3～4日
 4. 週に1～2日
 5. ほとんどない
 6. 朝食を食べていない
- (2) 夕食
1. 毎日
 2. 週に5～6日
 3. 週に3～4日
 4. 週に1～2日
 5. ほとんどない
 6. 夕食を食べていない

3 食育についてうかがいます

問12 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。(○は1つだけ)
 ※「食育」とは、健全で豊かな食生活を送れるようにするために、子どものころから「食」の大切さや正しい知識を学ぶことです。

1. 言葉の意味も知っている
2. 言葉は知っているが、意味は知らない
3. 言葉の意味も知らない

問13 あなたは、食事の前で「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。(○は1つだけ)

1. いつも言う
2. 時々言う
3. ほとんど言わない

問14 あなたは、「郷土料理」や「伝統料理」など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っていますか。(○は1つだけ)

※「郷土料理」とは、その地域ならではの料理です。
 ※「伝統料理」とは、おせち料理などの受け継がれ伝えられている料理です。

1. 知っている
2. 知らない

問15 あなたは、「地産地消」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

※「地産地消」とは、地域で作られた食べ物を地域で食べることをいいます。

1. 言葉も内容も知っている
2. 言葉は知っているが、内容は知らない
3. 言葉も内容も知らない

問16 あなたが知っている富士見市の主な農産物を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 米
2. にんじん
3. トマト
4. きゅうり
5. なす
6. ほうれんそう
7. 小松菜
8. だいこん
9. かぶ
10. 梨
11. いちご
12. 枝豆
13. さとまいも
14. 大豆
15. その他 ()
16. わからない

4 歯と口の健康についてうかがいます

問17 あなたは、むし歯予防のため、歯科医院で、フッ化物(フッ素)をぬってもらっていますか。(○は1つだけ)

1. している
2. していない

問18 あなたは、歯や歯ぐきの健康が、からだ全体の健康にも影響すると思いますか。(○は1つだけ)

1. 影響すると思う
2. まあ影響すると思う
3. どちらともいえない
4. あまり影響しないと思う
5. 影響しないと思う

5 運動のようすについてうかがいます

問19 あなたは、体育の授業以外に、30分以上の運動をする日が、週に何日ありますか。(○は1つだけ)
 ※クラブ活動や習い事などでの運動時間は、これに含まれます。

1. 週4日以上している
2. 週3日程度している
3. 週2日程度している
4. 週1日程度している
5. ほとんどしていない

問19で「5. ほとんどしていない」と答えた方にかがいます。

問19-1 運動をほとんどしていない理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 塾や習い事などで忙しく運動をする時間がないから
2. 学校やクラブ活動、塾や習い事で疲れているから
3. 運動をする場所や機会がないから
4. 一緒に運動をする仲間がないから
5. どんな運動をすればよいかかわからないから
6. 荷重やしよがいのため
7. 運動やスポーツがきらいだから
8. 運動が必要だと思わないから
9. 面倒だから
10. 家の手伝いがあるから
11. その他 ()

6 休養やこころの健康についてうかがいます

問20 あなたは、毎日よく眠れていますか。(○は1つだけ)

- 1. 眠れている
- 2. まあまあ眠れている
- 3. あまり眠れていない
- 4. 眠れていない

問21 あなたは、ふだんの生活で、いやなことや悩みや心配なことがありますが、(○は1つだけ)

- 1. よくある
- 2. ときどきある
- 3. あまりない
- 4. まったくない

問22 あなたは、いやなことや悩みや心配なことについて、相談できる人や相談できる場所がありますか。(○は1つだけ)

- 1. いる (ある)
- 2. いない (ない)

問23 あなたは、普段の生活でさみしいと感じることがありますか。(○は1つだけ)

- 1. 感じる
- 2. 感じない
- 3. わからない

問24 あなたは、学校が楽しいですか。(○は1つだけ)

- 1. 楽しい
- 2. 楽しくない
- 3. わからない

問25 あなたは、どのようなことに不安や悩みを感じますか。(○は3つまで)

- 1. 家族に関すること
- 2. こころの健康や病気に関すること
- 3. からだの健康や病気に関すること
- 4. 健康や病気以外で自分自身に関すること
- 5. 学校生活に関すること
- 6. 将来に関すること
- 7. その他 ()
- 8. 不安や悩みはない

問26 あなたは、不安や悩み、辛い気持ちがあるとき、誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 家族
- 2. 友だち
- 3. 上級生・下級生
- 4. 保健室の先生
- 5. 保健室の先生以外の先生
- 6. スクールカウンセラー
- 7. こころの電話相談等
- 8. 相談したいができない
- 9. 相談しようと思わない
- 10. わからない
- 11. その他 ()

7 たばこやお酒についてうかがいます

問27 あなたの家族の中に、たばこをすっている人はいますか。(○は1つだけ)

- 1. いる
- 2. いない

問28 あなたは、20歳になるまでにたばこをすうことについてどう思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 体に悪いのでよくない
- 2. 法律で禁止されているのですってはいけない
- 3. 大人のまねでよくない
- 4. 少しならよい
- 5. 家でならよい
- 6. 何とも思わない
- 7. 個人の自由
- 8. その他 ()

問29 あなたは、たばこが体に悪いと思えますか。(○は1つだけ)

- 1. 思う
- 2. 思わない
- 3. わからない

問30 あなたは、他の人がすっているたばこの煙をすってしまうことがありますか。(○は1つだけ)

- 1. ある
- 2. ない
- 3. わからない

問31 たばこをすうことは未成年の体 にどのような害があるか知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 心ぞうがドキドキしたり、めまいをおこす
2. せきやたんがでやすくなる
3. はだがあれる
4. 食欲がなくなる
5. 怠切れがして、スタミナがなくなる
6. 歯が黄色くなったり、口臭がする
7. 集中力が落ちる
8. がんや心ぞう病、胃かいいようななどの病気にかりやすくなる
9. 赤ちゃんを産むときに影響がある
10. 自分の意志でやめるのがむずかしくなる
11. 周りの人にも影響がある
12. 知らない

問32 あなたの家族の中に、お酒を飲む人はいますか。(○は1つだけ)

1. いる
2. いない

問33 あなたは、20歳になるまでにお酒を飲むことについてどう思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 体に悪いのでよくない
2. 法律で禁止されているので飲んではいけない
3. 大人のまねでよくない
4. 少しならよい
5. 家でならよい
6. 何とも思わない
7. 個人の自由
8. その他 ()

問34 お酒を飲むことは未成年の体 にどのような害があるか知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 注意力、判断力、きおく力が低下する
2. かんぞうの病気にかりやすくなる
3. 高血圧や心ぞう病 などの生活習慣病にかりやすくなる
4. 身体やホルモンの働きがわるくなる
5. 胃がもろくなる
6. 自分の意志でやめるのがむずかしくなる
7. 大量のお酒を短時間に飲むと、意識を失ったり死ぬこともある
8. 知らない

8 あなたのやいっしょに住んでいる家族のことについてうかがいます

問35 あなたの性別はどちらですか。(○は1つだけ)

1. 男子
2. 女子

問36 あなたが、現在いっしょに住んでいる人は誰がいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. お父さん
2. お母さん
3. おじいさん
4. おばあさん
5. きょうだい
6. その他 ()

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございます。
封筒に入れて先生に提出してください。

(※封筒やアンケート用紙に、あなたの名前を書く必要はありません。)

中学生調査票



富士見市健康に関するアンケート調査

富士見市マスコットキャラクター
「はわっぴー」

ご協力をお願い

このアンケート調査は、富士見市内に住んでいる中学2年生のみなさんに、ふだんどのような生活をしているのかをたずねて、市の取組に活かしていくためにしています。

アンケート用紙に、あなたの名前を書く必要はありませんので、あなたが思っていることを正直に答えてください。

令和7年4月

富士見市長

星野 光弘

【記入にあたってのお願い】

1. アンケートには名前を書かないでください。また、自分で答えてください。
2. 書く時は、黒のインピツまたはボールペンを使ってください。
3. 答えるときは、あてはまる答えの番号を選び、○で囲んでください。
答える○の数は、質問の説明に合わせてください。
4. 「その他」と答える場合は、後の()内に詳しい内容を書いてください。

※ 答え終わったアンケート用紙は、封筒に入れて先生に渡してください。

※ アンケートは、富士見市健康増進センターが行っています。

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3351-2

富士見市健康増進センター 健康づくり支援係

電話：049-252-3771（電話のかけ間違いにご注意ください）

1 あなたの健康状態や健康への考え方についてうかがいます

問1. あなたは、自分のふだんの健康状態についてどう思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 健康である | 2. どちらかといえば健康である |
| 3. どちらかといえば健康ではない | 4. 健康ではない |

問2. あなたは、「自分の健康は自分で守るものだ」と思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. そう思う | 2. どちらかといえばそう思う |
| 3. どちらかといえばそう思わない | 4. そう思わない |

問3. あなたは、生活習慣病について関心がありますか。(○は1つだけ)

※生活習慣病とは、食習慣、運動習慣、喫煙、飲酒などの生活習慣が、その発病・進行に関与する病気です。この生活習慣病には、がん、心臓病、脳卒中、糖尿病、骨粗しょう症、高血圧、歯周病などがあります。

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 関心がある | 2. どちらかといえば関心がある |
| 3. あまり関心がない | 4. 関心がない |

問4. あなたの身長と体重を教えてください。(整数で答えてください)

※小数点第1位を四捨五入してください 例) 154.5cm→155cm

身長 [] cm 体重 [] kg

問5. あなたは、自分自身の体型をどのように感じていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. かなりやせたいと思っている | 2. 少しやせたいと思っている |
| 3. 今のままがよいと思っている | 4. 少しふとりたいと思っている |
| 5. かなりふとりたいと思っている | |

2 ふだんの食生活についてうかがいます

問6. あなたは、ふだん、朝食を食べていますか。(○は1つだけ)

- | |
|--------------|
| 1. ほぼ毎日食べる |
| 2. 週に4～5日食べる |
| 3. 週に2～3日食べる |
| 4. ほとんど食べない |

→問6-1へ

問6で「3. 週に2～3日食べる」または「4. ほとんど食べない」と答えた方にうかがいます。

問6-1 朝食を食べない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 食べる時間がない
- 2. 食欲がない
- 3. 朝食が用意されていない
- 4. 朝食を食べる習慣がない
- 5. 太りたくない(ダイエットのため)
- 6. その他()

問7. あなたは、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事(給食を含む)を1日2回以上食べる日が、週に何日ありますか。(○は1つだけ)

※主食とはごはん、パン、めん類
主菜とは肉、魚、卵、とうふなど大豆製品の料理
副菜とは野菜、海藻の料理

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週に4～5日
- 3. 週に2～3日
- 4. ほとんどない

問8. あなたは、間食を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

- 1. 1日に3回以上
- 2. 1日2回
- 3. 1日1回
- 4. 2日に1回
- 5. ほとんど食べない

問8で「1. 1日に3回以上」～「4. 2日に1回」と答えた方にうかがいます。

問8-1 あなたは、間食をとる時、どのようなものをよく食べますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. パン(菓子パンを除く)
- 2. おにぎり
- 3. 果物
- 4. ポテトチップスなどのスナック菓子
- 5. 和菓子
- 6. カップめん
- 7. あめ、チョコレート、グミなど
- 8. アイスクリーム、かき氷など
- 9. チーズ、ヨーグルト、牛乳などの乳製品
- 10. ケーキ、ドーナツなどの洋菓子や菓子パン
- 11. ハンバーガー、ピザ、ポテトなどのファーストフード
- 12. その他()

問9. あなたは、甘いお菓子を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

- 1. 1日に3回以上
- 2. 1日2回
- 3. 1日1回
- 4. 2日に1回
- 5. ほとんど食べない

問10. あなたは、甘い飲み物を1日に何回くらい飲んでいますか。(○は1つだけ)
※甘い飲み物とは、ジュース、乳酸菌飲料、スポーツ飲料などの飲み物です。

- 1. 1日に3回以上
- 2. 1日2回
- 3. 1日1回
- 4. 2日に1回
- 5. ほとんど飲まない

問11. あなたは、食事づくりの手伝い(買い物、食器を運ぶ、片づける、材料を切るなどの簡単な調理)をしていますか。(○は1つだけ)

- 1. ほとんど毎日している
- 2. ときどきしている
- 3. ほとんどしていない

問12. あなたは、一人で食事をする日は、1週間のうちのくらいありますか。(○は1つだけ)

※「一人で食事をする」とは、家族がおらず一人で食事をするだけでなく、家族がいても一緒に食卓を囲まずに食事をする事です。

(1) 朝食

- 1. 毎日
- 2. 週に5～6日
- 3. 週に3～4日
- 4. 週に1～2日
- 5. ほとんどない
- 6. 朝食を食べていない

(2) 夕食

- 1. 毎日
- 2. 週に5～6日
- 3. 週に3～4日
- 4. 週に1～2日
- 5. ほとんどない
- 6. 夕食を食べていない

3 食育についてうかがいます

問13. あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。(○は1つだけ)

※「食育」とは、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てる事です。

- 1. 言葉も意味も知っている
- 2. 言葉は知っているが、意味は知らない
- 3. 言葉も意味も知らない

問14. あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

- 1. 関心がある
- 2. どちらかといえば関心がある
- 3. どちらかといえば関心がない
- 4. 関心がない
- 5. わからない

問 15. あなたは、食事の前で「いただきます」・「ごちそうさま」のあいさつをしていますか。
(○は1つだけ)

1. いつも言う 2. 時々言う 3. ほとんど言わない

問 16. あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っていますか。(○は1つだけ)

※「郷土料理」とは、その地域ならではの料理です。
※「伝統料理」とは、おせち料理などの受け継がれ伝えられている料理です。

1. 知っている 2. 知らない

問 17. あなたは、「地産地消」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

※「地産地消」とは、地域で生産された物を地域で消費することをいいます。

1. 言葉も内容も知っている 2. 言葉は知っているが、内容は知らない
3. 言葉も内容も知らない

問 18. あなたが知っている富士見市の主な農産物を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

1. 米 2. にんじん 3. トマト 4. きゅうり
5. なす 6. ほうれんそう 7. 小松菜 8. だいこん
9. かぶ 10. 梨 11. いちご 12. 枝豆
13. 里芋 14. 大豆 15. その他 () 16. わからない

4 歯と口の健康についてうかがいます

問 19. あなたは、1日に何回歯をみがきますか。(○は1つだけ)

1. 1日に3回以上 2. 1日2回
3. 1日1回 4. 歯みがきはしない

問 20. あなたは、歯と歯の間を清掃するための歯ブラシ以外の用具（デンタルフロス、糸ようじなど）を使っていますか。(○は1つだけ)

1. よく使う 2. たまに使う 3. 使わない

問 21. あなたは、歯や歯ぐきの健康が、体全体の健康にも影響を与えていると思いますか。
(○は1つだけ)

1. 影響すると思う 2. まあ影響すると思う
3. どちらともいえない 4. あまり影響しないと思う
5. 影響しないと思う

5 運動のようすについてうかがいます

問 22. あなたは、ふだん、意識して身体を動かすようにしていますか。(○は1つだけ)

1. 意識している 2. まあ意識している
3. どちらともいえない 4. あまり意識していない
5. 意識していない

問 23. あなたは、体育の授業以外に、30分以上の運動をする日が週に何日ありますか。
(○は1つだけ)

※部活動や習い事などでの運動時間は、これに含みます。

1. 週4日以上している 2. 週3日程度している
3. 週2日程度している 4. 週1日程度している
5. ほとんどしていない

問 23で「5. ほとんどしていない」と答えただ方にうかがいます。

問 23-1 運動をほとんどしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 塾や習い事などで忙しく運動をする時間がないから
2. 学校や部活動、塾や習い事で疲れているから
3. 運動をする場所や機会がないから 4. 一緒に運動をする仲間がいらないから
5. どんな運動をすればよいかわからないから 7. 運動やスポーツが嫌いだから
6. 病気や障がいのため 9. 面倒だから
8. 運動が必要だと思わないから 11. その他 ()
10. 家の手伝いがあるから

6 休養やこころの健康についてうかがいます

問 24. あなたは、毎日よく眠れていますか。(○は1つだけ)

1. 眠れている 2. まあまあ眠れている
3. あまり眠れていない 4. 眠れていない

問 25. あなたは、日常生活の中でストレスを感じることがありますか。(○は1つだけ)

1. よくある 2. 時々ある
3. あまりない 4. 全くない

問 25で「1. よくある」または「2. 時々ある」と答えた方にうかがいます。

問 25-1 あなたは、ストレスに、うまく対処できていますか。(○は1つだけ)

1. 対処できていると思う 2. まあまあ対処できていると思う
3. あまり対処できていないと思う 4. 対処ができていないと思う
5. どちらともいえない

問 26. あなたは、どのようなことに不安や悩みを感じますか。(○は3つまで)

1. 家族に関すること 2. こころの健康や病気にすること
3. からの健康や病気にすること
4. 健康や病気以外で自分自身に関すること
5. 学校生活に関すること 6. 将来・進学・進路に関すること
7. その他 () 8. 不安や悩みはない

問 27. あなたは、心の悩みやストレスなどについて、相談できる人や相談できる場所がありますか。(○は1つだけ)

1. いる (ある) 2. いない (ない)

問 28. あなたのことを気にかけてくれる人はいませんか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族 2. 友人 3. 学校の先生
4. 近所の人 5. SNS (オンライン上の知り合い)
6. その他 () 7. 気にかけてくれる人はいない

7 たばこことアルコールについてうかがいます

問 29. あなたの家族の中に、たばこを吸っている人はいませんか。(○は1つだけ)

1. いる 2. いない

問 30. あなたは、20歳になるまでにたばこを吸うことについてどう思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 体に悪いのでよくない 2. 法律で禁止されているので吸ってはいけない
3. 大人のまねでよくない 4. 少しならよい
5. 家でならよい 6. 何とも思わない
7. 個人の自由 8. その他 ()

問 31. あなたは、たばこが体に悪いと思いますか。(○は1つだけ)

1. 思う 2. 思わない 3. わからない

問 32. あなたは、他の人が吸っているたばこの煙を吸ってしまうことがありますか。
(○は1つだけ)

1. ある 2. ない 3. わからない

問 33. たばこを吸うことは未成年の体じよのような害があるか知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 心臓がドキドキしたり、めまいをおこす
2. せきやたんがでやすくなる
3. 肌があれる
4. 食欲がなくなる
5. 息切れがして、スタミナがなくなる
6. 歯が黄色くなったり、口臭がする
7. 集中力が落ちる
8. がんや心臓病、胃がいよなどの病気にかかりやすくなる
9. 赤ちゃんを産むときに影響がある
10. 自分の意志でやめるのがむずかしくなる
11. 周りの人にも影響を及ぼす
12. 知らない

問 34. あなたの家族の中に、お酒を飲む人はいませんか。(○は1つだけ)

1. いる 2. いない

問 35. あなたは、20歳になるまでにお酒を飲むことについてどう思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1. 体に悪いのでよくない | 2. 法律で禁止されているので飲んではいけない |
| 3. 大人のまねでよくない | 4. 少しならよい |
| 5. 家でならよい | 6. 何とも思わない |
| 7. 個人の自由 | 8. その他 () |

問 36. お酒を飲むことは未成年の体にどのような害があるか知っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 注意力、判断力、記憶力が低下する |
| 2. 肝臓の病気にかかりやすくなる |
| 3. 高血圧や心臓病などの生活習慣病にかかりやすくなる |
| 4. 身体やホルモンの働きが変わる |
| 5. 骨がもろくなる |
| 6. 自分の意志をやめるのがむずかしくなる |
| 7. 大量のお酒を短時間に飲むと、意識を失ったり死ぬこともある |
| 8. 知らない |

8 あなた自身のことについてうかがいます

問 37. あなたの性別はどちらですか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 |
|-------|-------|--------|

問 38. あなたが、現在一緒に住んでいる人は誰がいますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|-------|---------|------------|
| 1. 父 | 2. 母 | 3. 祖父 |
| 4. 祖母 | 5. 兄弟姉妹 | 6. その他 () |

問 39. 最後に、健康について意見があれば、どんなことでもかまいませんので、自由に書いてください。

[]

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

封筒に入れて先生に提出してください。

(※封筒やアンケート用紙に、あなたの名前を書く必要はありません。)

4 高校生（相当）調査

16歳～17歳の方への調査票



富士見市健康に関するアンケート調査

富士見市マスコットキャラクター
「かわっぴー」

ご協力をお願い

日頃より富士見市の行政にご理解とご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。
本市では、「いきいき健康&歯っぴーライフ☆ふじみ」(富士見市健康増進計画・食育推進計画、富士見市歯科口腔保健推進計画)を策定し、市民の皆様様の健康づくりを支援してまいりました。このたび、現行計画に自殺対策の内容を含めるなどの見直しを行うための基礎資料とするため、アンケート調査を実施いたします。

つきましては、市民の皆様から、体やこころの健康づくりについての取組やお考えをお聞かせいただき、計画の見直しに反映させていただきたいと考えております。大変お忙しいところとは存じますが、何卒主旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

なお、本調査の対象は、市内にお住まいの16歳～17歳の方の中から200名を無作為に抽出いたしました。

アンケートは、すべて統計的に処理し、計画策定の目的以外で使用することはありません。

令和7年4月

富士見市長

星野 光弘

【記入にあたってのお願い】

1. アンケートは無記名式です。ご本人が直接回答してください。
2. 記入は、黒のエンピツまたはボールペンでお願いします。
3. 回答は、あてはまる答えの番号を選び、○で囲んでください。
回答の○の数は、各質問文の説明に沿ってください。
4. 「その他」とお答えの場合は、後の（ ）内に具体的な内容をご記入ください。

【本アンケートはインターネットの回答が可能です】

- ・右側の二次元コードから専用フォームにアクセスして、下に載っているIDを入力してください。

URL : <https://questant.jp/q/ECJ2MRZI>

ID : 10001

※インターネットで回答した場合は、紙の返送は不要です。

※ 返却方法: 令和7年5月16日(金)までに同封の返信用封筒にてご返送ください。

※ アンケートは、富士見市健康増進センターが行っています。アンケート調査の回答方法や返送についてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3351-2

富士見市健康増進センター 健康づくり支援係

電話: 049-252-3771 (電話のかけ間違いにご注意ください)

1 あなたの健康状態や健康への考え方についてうかがいます

問1 あなたは、自分のふだんの健康状態についてどう思いますか。(○は1つだけ)

1. 健康である
2. どちらかといえば健康である
3. どちらかといえば健康ではない
4. 健康ではない

問2 あなたは、「自分の健康は自分で守るものだ」と思いますか。(○は1つだけ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問3 あなたは、生活習慣病について関心がありますか。(○は1つだけ)

※生活習慣病とは、食習慣、運動習慣、喫煙、飲酒などの生活習慣が、その発病・進行に関係する病気です。この生活習慣病には、がん、心臓病、脳卒中、糖尿病、骨粗しょう症、高血圧、歯周病などがあります。

1. 関心がある
2. どちらかといえば関心がある
3. あまり関心がない
4. 関心がない

問4 あなたの身長と体重を教えてください。(整数で答えてください)

※小数点第1位を四捨五入してください 例) 154.5cm→155cm

身長 [] cm 体重 [] kg

問5 あなたは、自分自身の体型をどのように感じていますか。(○は1つだけ)

1. かなりやせたいと思っている
2. 少しやせたいと思っている
3. 今のままがよいと思っている
4. 少しふとりたいたいと思っている
5. かなりふとりたいたいと思っている

問6 あなたは、自身の適正体重を知っていますか。(○は1つだけ)

※「適正体重」とは、統計的に最も病気になるにいとされている体重です。
適正体重(kg)の計算方法は、身長(m)×身長(m)×22です。
(例) 身長160cmの人なら1.6m×1.6m×22=56.3kgです。

1. 知っている
2. 知らない

2 ふだんの食生活についてうかがいます

問7 あなたは、ふだん、朝食を食べていますか。(○は1つだけ)

- 1. ほぼ毎日食べる
- 2. 週に4～5日食べる
- 3. 週に2～3日食べる
- 4. ほとんど食べない

問7で「3. 週に2～3日食べる」または「4. ほとんど食べない」と答えた方にかがいます。

問7-1 朝食を食べない理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 食べる時間がない
- 2. 食欲がない
- 3. 朝食が用意されていない
- 4. 朝食を食べる習慣がない
- 5. 太りたくない(ダイエットのため)
- 6. その他 ()

問8 あなたは、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事(給食を含む)を1日2回以上食べる日が、週に何日ありますか。(○は1つだけ)

※主食とはごはん、パン、麺類
 主菜とは肉、魚、卵、豆腐など大豆製品の料理
 副菜とは野菜、海藻の料理

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週に4～5日
- 3. 週に2～3日
- 4. ほとんどない

問9 あなたは、間食を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

- 1. 1日に3回以上
- 2. 1日2回
- 3. 1日1回
- 4. 2日に1回
- 5. ほとんど食べない

問9で「1. 1日に3回以上」～「4. 2日に1回」と答えた方にかがいます。

問9-1 あなたは、間食をとる時、どのようなものをよく食べますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. パン(菓子パンを除く)
- 2. おにぎり
- 3. 果物
- 4. ポテトチップスなどのスナック菓子
- 5. 和菓子
- 6. カップめん
- 7. あめ、チョコレート、グミなど
- 8. アイスクリーム、かき氷など
- 9. チーズ、ヨーグルト、牛乳などの乳製品
- 10. ケーキ、ドーナツなどの洋菓子や菓子パン
- 11. ハンバーガー、ピザ、ポテトなどのファーストフード
- 12. その他 ()

問10 あなたは、甘いお菓子を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

- 1. 1日に3回以上
- 2. 1日2回
- 3. 1日1回
- 4. 2日に1回
- 5. ほとんど食べない

問11 あなたは、甘い飲み物を1日に何回くらい飲んでいますか。(○は1つだけ)
 ※甘い飲み物とは、ジュース、乳酸菌飲料、スポーツ飲料などの飲み物です。

- 1. 1日に3回以上
- 2. 1日2回
- 3. 1日1回
- 4. 2日に1回
- 5. ほとんど飲まない

問12 あなたは、食事づくりの手伝い(買い物、食器を運ぶ、片づける、材料を切るなどの簡単な調理)をしていますか。(○は1つだけ)

- 1. ほとんど毎日している
- 2. とときどきしている
- 3. ほとんどしていない

問13 あなたは、一人で食事をする日は、1週間のうちのどのくらいありますか。(○は1つだけ)

※「一人で食事をする」とは、家族がおらず一人で食事をすることだけでなく、家族がいても一緒に食卓を囲まずに食事をすることです。

(1) 朝食

- 1. 毎日
- 2. 週に5～6日
- 3. 週に3～4日
- 4. 週に1～2日
- 5. ほとんどない
- 6. 朝食を食べていない

(2) 夕食

- 1. 毎日
- 2. 週に5～6日
- 3. 週に3～4日
- 4. 週に1～2日
- 5. ほとんどない
- 6. 夕食を食べていない

問14 あなたは、塩分をとりすぎないために取り組んでいることはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1. 薄味を意識している
- 2. 減塩食品を利用している
- 3. だしを使った料理をしている
- 4. 薬味や香辛料を効かせる
- 5. 麺類の汁は残す
- 6. 加工食品は控える
- 7. 漬物を食べすぎない
- 8. できあがったおかずや漬物に調味料をかけないようにする
- 9. 外食や惣菜、インスタント食品を控える
- 10. 食品を購入する際に、食塩相当量を確認して買う
- 11. その他 ()
- 12. 気にしているが取り組んでいない
- 13. 取り組んでいない

3 食育についてうかがいます

問15 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。(○は1つだけ)

※「食育」とは、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

1. 言葉も意味も知っている 2. 言葉は知っているが、意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

問16 あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

1. 関心がある 2. どちらかといえば関心がある
3. どちらかといえば関心がない 4. 関心がない 5. わからない

問17 あなたは、食事の前で「いただきます」・「ごちそうさま」とあいさつをしていますか。(○は1つだけ)

1. いつも言う 2. 時々言う 3. ほとんど言わない

問18 あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味を知っていますか。(○は1つだけ)

※「郷土料理」とは、その地域ならではの料理です。

※「伝統料理」とは、おせち料理などの受け継がれ伝えられている料理です。

1. 知っている 2. 知らない

問19 あなたは、「地産地消」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

※「地産地消」とは、地域で生産された物を地域で消費することをいいます。

1. 言葉も内容も知っている 2. 言葉は知っているが、内容は知らない
3. 言葉も内容も知らない

問20 あなたが知っている富士見市の主な農産物を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|-------------|-----------|---------|-----------|
| 1. 米 | 2. にんじん | 3. トマト | 4. きゅうり |
| 5. なす | 6. ほうれんそう | 7. 小松菜 | 8. だいこん |
| 9. かぶ | 10. 梨 | 11. いちご | 12. 枝豆 |
| 13. 里芋 | 14. 大豆 | | |
| 15. その他 () | | | 16. わからない |

4 歯と口の健康についてうかがいます

問21 あなたは、1日に何回歯をみがきますか。(○は1つだけ)

1. 1日に3回以上 2. 1日2回
3. 1日1回 4. 歯みがきはしない

問22 あなたは、歯と歯の間を清掃するための歯ブラシ以外の用具（デンタルフロス、糸ようじなど）を使っていますか。(○は1つだけ)

1. よく使う 2. たまに使う 3. 使わない

問23 あなたは、歯や歯ぐきの健康が、体全体の健康にも影響を与えていると思いますか。(○は1つだけ)

1. 影響すると思う 2. まあ影響すると思う
3. どちらともいえない 4. あまり影響しないと思う
5. 影響しないと思う

5 運動のようすについてうかがいます

問24 あなたは、心だん、意識して身体を動かすようにしていますか。(○は1つだけ)

1. 意識している 2. まあ意識している 3. どちらともいえない
4. あまり意識していない 5. 意識していない

問25 最近1か月間の1日あたりの平均歩数はどのくらいですか。

※目安は10分で約1000歩です。

() 歩

問 26 あなたは、30分以上の運動をする日が週に何日ありますか。(○は1つだけ)

※部活動や習い事などでの運動時間は、これに含まれますが、体育の授業は含みません。

1. 週4日以上している
2. 週3日程度している
3. 週2日程度している
4. 週1日程度している
5. ほとんどしていない

問 26で「5. ほとんどしていない」と答え方にかがいます。

問 26-1 運動をほとんどしていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 塾や習い事などで忙しく運動をする時間がないから
2. 学校や部活動、塾や習い事で疲れているから
3. 仕事や忙しく運動する時間がないから
4. 仕事で疲れているから
5. 運動をする場所や機会がないから
6. 一緒に運動をする仲間がないから
7. どんな運動をすればよいかわからないから
8. 病気や障がいのため
9. 運動やスポーツが嫌いだから
10. 運動が必要だと思わないから
11. 面倒だから
12. 家の手伝いがあるから
13. その他 ()

6 休養やこころの健康についてうかがいます

問 27 あなたは、毎日よく眠れていますか。(○は1つだけ)

1. 眠れている
2. まあまあ眠れている
3. あまり眠れていない
4. 眠れていない

問 28 あなたは、日常生活の中でストレスを感じることがありますか。(○は1つだけ)

1. よくある
2. 時々ある
3. あまりない
4. 全くない

問 28で「1. よくある」または「2. 時々ある」と答え方にかがいます。

問 28-1 あなたは、ストレスに、うまく対処できていますか。(○は1つだけ)

1. 対処できていると思う
2. まあまあ対処できていると思う
3. あまり対処できていないと思う
4. 対処できていないと思う
5. どちらともいえない

問 29 あなたは、どのようなことに不安や悩みを感じますか。(○は3つまで)

1. 家族に関すること
2. こころの健康や病気にすること
3. からだの健康や病気にすること
4. 健康や病気以外で自分自身に関すること
5. 学校生活に関すること
6. 将来・進学・進路に関すること
7. 職場に関すること
8. その他 ()
9. 不安や悩みはない

問 30 あなたは、心の悩みやストレスなどについて、相談できる人や相談できる場所がありますか。(○は1つだけ)

1. いる (ある)
2. いない (ない)

問 31 あなたのことを気にかけてくれる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族
2. 友人
3. 学校の先生
4. 職場の人
5. 近所の人
6. SNS (オンライン上の知り合い)
7. その他 ()
8. 気にかけてくれる人はいない

問 32 富士見市では、「こころの体温計」のサービスを実施しています。こころの体温計のことを知っていますか。(○は1つだけ)

※「こころの体温計」とは、ご自分のストレス状況や落ち込み度をセルフチェックできるものです。

1. 知っている
2. 知らない

8 あなた自身のことについてうかがいます

問 41 あなたの性別はどちらですか。(○は1つだけ)

1. 男性	2. 女性	3. その他
-------	-------	--------

問 42 あなたが、現在一緒に住んでいる人は誰がいますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 父	2. 母	3. 祖父	4. 祖母
5. 兄弟姉妹	6. その他 ()		

問 43 あなたは、市内のどの地域にお住まいですか。あてはまる番号に○をしてください。(○は1つだけ)

小学校区	地域
1. 鶴瀬	上沢1丁目 上沢2丁目 鶴瀬東1丁目 鶴瀬東2丁目 羽沢2丁目 羽沢3丁目
2. 水谷	水谷1丁目 東みずほ台1丁目 貝塚1丁目 貝塚2丁目 大字下南畑 大字鶴馬 大字水子
3. 南畑	大字東久保 大字上南畑 大字南畑新田 大字下南畑 みどり野
4. 関沢	関沢2丁目 関沢3丁目 西みずほ台1丁目 西みずほ台3丁目
5. 勝瀬	渡戸1丁目 渡戸2丁目 渡戸3丁目 羽沢1丁目 大字鶴馬 大字勝瀬
6. 水谷東	水谷東1丁目 水谷東2丁目 水谷東3丁目 榎町 大字水子 大字下南畑
7. 諏訪	山室1丁目 山室2丁目 諏訪1丁目 諏訪2丁目 鶴馬1丁目 羽沢3丁目 大字鶴馬
8. みずほ台	鶴馬2丁目 鶴馬3丁目 関沢1丁目 水谷2丁目 東みずほ台2丁目 東みずほ台3丁目 東みずほ台4丁目 大字鶴馬 大字水子
9. 針ヶ谷	西みずほ台2丁目 大字針ヶ谷 針ヶ谷1丁目 針ヶ谷2丁目 大字水子
10. ふじみ野	ふじみ野東1丁目 ふじみ野東2丁目 ふじみ野東3丁目 ふじみ野東4丁目 ふじみ野西1丁目 ふじみ野西2丁目 ふじみ野西3丁目 ふじみ野西4丁目
11. つるせ台	鶴瀬西2丁目 鶴瀬西3丁目 上沢3丁目 大字鶴馬

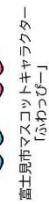
問 44 最後に、健康について意見があれば、どんなことでもかまいませんので、自由に書いてください。

以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

5 幼児保護者調査

5歳児(年長児)保護者調査票

富士見市健康に関するアンケート調査



富士見市マスコットキャラクター
「ふゆっぴー」

ご協力をお願い

日頃より富士見市の行政にご理解とご協力をいただきまして、厚く御礼申し上げます。
本市では、「いきいき健康&歯つびーライフ☆ふじみ」(富士見市健康増進計画・食育推進計画、富士見市歯科口腔保健推進計画)を策定し、市民の皆様様の健康づくりを支援してまいりました。このたび、現行計画に自殺対策の内容を含めるなどの見直しを行うための基礎資料とするため、アンケート調査を実施いたします。

つきましては、市民の皆様から、体やこころの健康づくりについての取組やお考えをお聞かせいただき、計画の見直しに反映させていただきたいと考えております。大変お忙しいところとは存じますが、何卒主旨をご理解いただきご協力をお願いいたします。

なお、本調査の対象は、市内にお住まいの5歳児(年長児)の保護者の方の中から400名を無作為に抽出いたしました。

アンケートは、すべて統計的に処理し、計画策定の目的以外で使用することはありません。

令和7年4月

富士見市長 星野 光弘

【記入にあたってのお願い】

1. アンケートは無記名式です。ご本人が直接回答してください。
2. 記入は、黒のエンピツまたはボールペンでお願いします。
3. 回答は、あてはまる答えの番号を選び、○で囲んでください。
回答の○の数は、各質問文の説明に沿ってください。
4. 「その他」とお答えの場合は、後の()内に具体的な内容をご記入ください。

【本アンケートはインターネットの回答が可能です】

・右横の二次元コードから専用フォームにアクセスして、下に載っているIDを入力してください。

URL : <https://questant.jp/q/1TC3KTV2>

I D : 20001

※インターネットで回答した場合は、紙の返送は不要です。

※ 返却方法: 令和7年5月16日(金)までに同封の返信用封筒にてご返送ください。

※ アンケートは、富士見市健康増進センターが行っています。アンケート調査の回答方法や返送についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

〒354-0021 富士見市大字鶴馬3351-2
富士見市健康増進センター 健康づくり支援係
電話: 049-252-3771 (電話のかけ間違いにご注意ください)

1 お子さんの食生活についてうかがいます

問1 お子さんの健康状態について教えてください。(○は1つだけ)

1. 健康である
2. どちらかといえば健康である
3. どちらかといえば健康ではない
4. 健康ではない

問2 お子さんは、普段、朝食を食べていますか。(○は1つだけ)

1. ほぼ毎日食べる
2. 週に4~5日食べる
3. 週に2~3日食べる
4. ほとんど食べない

問2で「3. 週に2~3日食べる」または「4. ほとんど食べない」と答えただ方にうかがいます。

問2-1 朝食を食べない理由は何か。(あてはまるものすべてに○)

1. 食べる時間がないから
2. 食べたがらないから
3. 朝食を準備する時間がないから
4. 朝食を食べる習慣がないから
5. その他 ()

問3 お子さんは、主食・主菜・副菜を組み合わせさせた食事(給食を含む)を1日2回以上食べる日が、週に何日ありますか。(○は1つだけ)

※主食とはごはん、パン、麺類
主菜とは肉、魚、卵、豆腐など大豆製品の料理
副菜とは野菜、海藻の料理

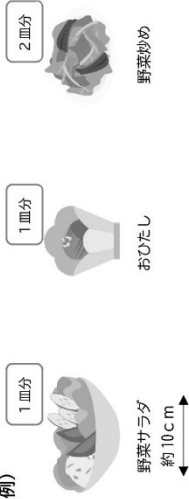
1. ほぼ毎日
2. 週に4~5日
3. 週に2~3日
4. ほとんどない

問4 お子さんは、野菜料理を平均で1日何皿くらい食べていますか。(○は1つだけ)

※1皿の量は、70g。直径10cmの小皿(小鉢)にきれいに入る程度です。
量の少ない野菜は合計して70gで1皿と数えます。
1皿に満たない場合は0.5皿とします。

1. 2皿以上
2. 1皿
3. 0.5皿
4. 0皿

1皿分の目安(例)



問5 お子さんは、おやつ(間食)を1日に何回くらい食べていますか(ジュースは含みません)。(○は1つだけ)

1. 1日に3回以上
2. 1日2回
3. 1日1回
4. 2日に1回
5. ほとんど食べない

問5で「1. 1日に3回以上」～「4. 2日に1回」と答えた方にかがいます。

問5-1 お子さんは、おやつ(間食)として、どのようなものをよく食べますか。(あてはまるものすべてに○)

1. パン(菓子パンを除く)
2. おにぎり
3. 果物
4. ポテトチップスなどのスナック菓子
5. 和菓子
6. カップめん
7. あめ、チョコレート、グミなど
8. アイスクリーム、かき氷など
9. チーズ、ヨーグルト、牛乳などの乳製品
10. ケーキ、ドーナツなどの洋菓子や菓子パン
11. ハンバーガー、ピザ、ポテトなどのファーストフード
12. その他()

問6 お子さんは、甘いお菓子を1日に何回くらい食べていますか。(○は1つだけ)

1. 1日に3回以上
2. 1日2回
3. 1日1回
4. 2日に1回
5. ほとんど食べない

問7 お子さんは、甘い飲み物を1日に何回くらい飲んでいますか。

※甘い飲み物とは、ジュース、乳酸菌飲料、イオン飲料、スポーツ飲料などの飲み物です。(○は1つだけ)

1. 1日に3回以上
2. 1日2回
3. 1日1回
4. 2日に1回
5. ほとんど飲まない

問8 お子さんは、食事づくりの手伝い(食器を運ぶ、片づける、材料を切る・ちぎるなどの簡単な調理)をしていますか。(○は1つだけ)

1. ほとんど毎日している
2. 時々している
3. ほとんどしていない

問9 お子さんが、一人で食事をする日は、1週間のうちのどのくらいありますか。(○は1つだけ)

※「一人で食事をする」とは、家族がおらず一人で食事をすることだけでなく、家族がいても一緒に食卓を囲まずに食事をすることです。

(1) 朝食

1. 毎日
2. 週に5～6日
3. 週に3～4日
4. 週に1～2日
5. ほとんどない
6. 朝食を食べていない

(2) 夕食

1. 毎日
2. 週に5～6日
3. 週に3～4日
4. 週に1～2日
5. ほとんどない
6. 夕食を食べていない

問10 お子さんは、食事の前後に「いただきます」・「ごちそうさま」とあいさつをしていますか。(○は1つだけ)

1. いつも言う
2. 時々言う
3. ほとんど言わない

問11 お子さんは、普段、ゆつくりよく噛んで食べていますか。(○は1つだけ)

1. ゆつくりよく噛んで食べている
2. どちらかといえばゆつくりよく噛んで食べている
3. どちらかといえばゆつくりよく噛んで食べていない
4. ゆつくりよく噛んで食べていない

2 保護者の方に食育についてうかがいます

問12 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていますか。(○は1つだけ)

※「食育」とは、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

1. 言葉も意味も知っている
2. 言葉は知っているが、意味は知らない
3. 言葉も意味も知らない

問13 あなたは、「食育」に関心がありますか。(○は1つだけ)

1. 関心がある
2. どちらかといえば関心がある
3. どちらかといえば関心がない
4. 関心がない
5. わからない

問14 あなたは、「郷土料理や伝統料理」など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの「食べ方・作法」を受け継いでいますか。(○は1つだけ)

※「郷土料理や伝統料理」とは、地域特有の料理や、おせち料理などの受け継がれ伝えられている料理ですが、いわゆる『おふくろの味』など、その家庭で受け継がれてきた家庭料理も含まれます。

※「食べ方・作法」とは、『お碗を手に持つ』『迷い箸をしない』『音をさせない』など、日常の食事の際のマナーや、食事の際の挨拶である『いただきます』や『ごちそうさまでした』など、料理を作ってくれた人や自然の恵みへの感謝などの気持ちの表現なども含まれます。

1. 受け継いでいる
2. 受け継いでいない

問14で「1. 受け継いでいる」と答えた方にうかがいます。

問14-1 あなたは、「郷土料理や伝統料理」など、地域や家庭において受け継いできた料理や味、箸づかいなどの「食べ方・作法」を地域や次世代(子どもやお孫さんを含む)に対し、伝えていきますか。(○は1つだけ)

1. 伝えていく
2. 伝えていかない

問15 あなたが知っている富士見市の主な農産物を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|-------------|-----------|---------|-----------|
| 1. 米 | 2. にんじん | 3. トマト | 4. きゅうり |
| 5. なす | 6. ほうれんそう | 7. 小松菜 | 8. だいこん |
| 9. かぶ | 10. 梨 | 11. いちご | 12. 枝豆 |
| 13. 里芋 | 14. 大豆 | | |
| 15. その他 () | | | 16. わからない |

問16 お子さんの日常生活についてうかがいます

問16 お子さんは、1日に何回歯をみがきますか。(○は1つだけ)

1. 1日に3回以上
2. 1日2回
3. 1日1回
4. 歯みがきはしない

問17 お子さんの仕上げ歯みがきをしていますか。(○は1つだけ)

1. している
2. 時々している
3. していない

問18 お子さんに、歯と歯の間を清掃するための補助用具(デンタルフロスなど)を使っていますか。(○は1つだけ)

1. よく使う
2. たまに使う
3. 使わない

問19 お子さんは、むし歯予防のため、歯科医院で、フッ化物(フッ素)を塗ってもらっていますか。(○は1つだけ)

1. している
2. していない

問20 お子さんは、過去1年間に歯科健診(歯の治療を除く)を受けましたことがありますか。幼稚園や保育園などで行うものも含みます。(○は1つだけ)

1. はい
2. いいえ

問21 お子さんの平日の「寝る時間」と「起きる時間」を、教えてください。(24時間制でお答えください。例：午後11時30分の場合→23時30分)

就寝時間 () 時 () 分 起床時間 () 時 () 分

問22 お子さんは、外遊びや運動をどのくらいしていますか。(幼稚園や保育園での活動を除きます)(○は1つだけ)

1. 週に4回以上している
2. 週に3回程度している
3. 週に2回程度している
4. 週に1回程度している
5. ほとんどしていない

問23 お母さん(妊婦)は、妊娠中にたばこを吸っていましたか。(○は1つだけ)

問24 お子さんを妊娠中、同居の方の喫煙状況はいかがでしたか。(○は1つだけ)

1. 吸わなかった
2. 吸っていた

問25 お子さんの喫煙状況はどうかです。(○は1つだけ)

1. 喫煙する同居者はいなかった
2. 妊娠期間中は禁煙していた
3. 喫煙場所を変えた
4. 妊娠前の喫煙状況と変化はなかった
5. その他 ()

富士見市健康に関するアンケート調査
調査結果報告書

発行年月：令和8年3月

発行：健康増進センター

〒354-0021

埼玉県富士見市大字鶴馬3351-2

電話：049-252-3771

